

がん研究会有明病院



年報

2022年



目次

はじめに

1. 理念・基本方針	1
2. 2022年の動き	2
3. 組織図	3
4. 職員数	6
5. 診療科と責任者	7
6. 学会認定・指定・施設基準等	11
7. 統計資料	17
外来・入院実績	18
疾患別入院患者数	19
地区別外来患者数（総数）	22
◆全国	22
◆東京都	23
病理検査	24
病理検査・細胞診検査件数	24
CT検査件数・MRI検査件数・核医学検査件数	25
内視鏡検査数・超音波検査数	26
手術件数	27
院内がん登録集計	28
①部位別・男女別件数	28
②診断時居住地別件数（東京都医療圏別内訳）	29
③主要5部位治療別件数	30
④治療別件数	31
⑤ステージ別件数	32
⑥部位別・年齢別件数	33
⑦症例区分別件数	34
8. 一般公開講座	35
9. 学会・研究発表業績	36
10. 雑誌・単行本発表業績	140
11. 獲得研究費一覧	244
12. 学術研究講演	247
13. 財政状況	248

はじめに

2022年のがん研有明病院年報をお届けします（2017年分から電子媒体のみで作成しています）。COVID-19のオミクロン株が猛威を振るい、最大で1日130名の職員が感染・欠勤という事態になりましたが、何とか切り抜けることができました。前年に新しく組織したトータルケアセンター、病棟統括部門、外来統括部門は期待通りに機能し、病院全体の運用が改善しています。長い時間をかけてがん研究会の将来構想を議論し、中長期計画の策定を行いました。先進的医療の開発・提供を柱とする方針を確認し、「先端医療開発科」を診療科として独立させ、また病院の臨床研究開発を支援する部門を「先進がん治療開発センター」として統合し、企画戦略、品質管理、審査管理の部門を充実させました。手術室には4台目のda Vinciサージカルシステムを導入し、先進的ロボット支援手術を推進しています。長年の懸案であった認定臨床研究審査委員会（CRB）を立ち上げ、ゲノム診療にも積極的に取り組んで、新たに「がんゲノム医療中核拠点病院」に認定されました。私たちは、「がん克服をもって人類の福祉に貢献する」というがん研究会のミッション遂行のために、より良い診療とより多くの治療選択肢を患者さんに提供する努力を続ける所存です。

2023年11月

公益財団法人がん研究会 有明病院
病院長 佐野 武

1. 理念・基本方針

未来を担う理想のがん専門病院となるために、病院の理念・基本方針として次の**使命(Mission)**、共有する**価値観(Core Values)**、**将来展望(Vision)**を定めました。

これに基づき、私たちは最高の医療を提供するとともに、下記の「患者さんの権利」を尊重した、やさしく心の通った医療を実践してまいります。

◆基本理念

「がん研究会はがん克服をもって人類の福祉に貢献する」

この基本理念達成のために、がん研究会は 研究所、病院およびがん化学療法センター等を擁し

1. がんの本態と個性を明らかにし、がんの診断・治療・予防に貢献すると共に、生命科学の先端を開拓する。
2. 優れたがんの診断・治療を実践し、がんを治す。
3. がんの新薬と新しい診断・治療法を開発する。
4. がんの予防研究と一次・二次予防の実践により、がんの発生と死亡を抑える。
5. がんの研究・診療・予防の、国内および国際交流を促進する。

◆使命・価値観・将来展望

使 命	Mission	「がん克服をもって人類の福祉に貢献する」
価 値 観	Core Values	「創造・革新・高質・親切・協調」
将来展望	Vision	「がんの診療・研究において世界に誇るがん研となる」

◆基本方針

1. 新しいがん医療の創造に努めます
2. 安全かつ質の高いがん医療を提供します
3. 患者さん中心の親切ながん医療を行います
4. 臓器別診療に基づくチーム医療を実践します
5. 人間性豊かな医療人の育成に努めます

◆患者さんの権利

1. 基本的人権に基づき、高質の医療を等しく受けることができます。(基本的人権)
2. 十分な説明と情報提供を受けることができます。(十分な説明と情報提供)
3. 自己の意思に基づいて診療を受けることができます。(治療の自己決定)
4. 自己の受けた診療内容を知ることができます。(情報公開)
5. 個人情報及び医療情報は十分に保護され秘密が守られます。(個人情報保護)

例えば・・・

- セカンドオピニオンを求めることができます。
- 診療を受けることも、拒否することもできます。
- 一方、自己決定したことに対して責務が存在することもご理解ください。
- 診療内容、診療記録等について知りたいときは説明・開示をお求めください。

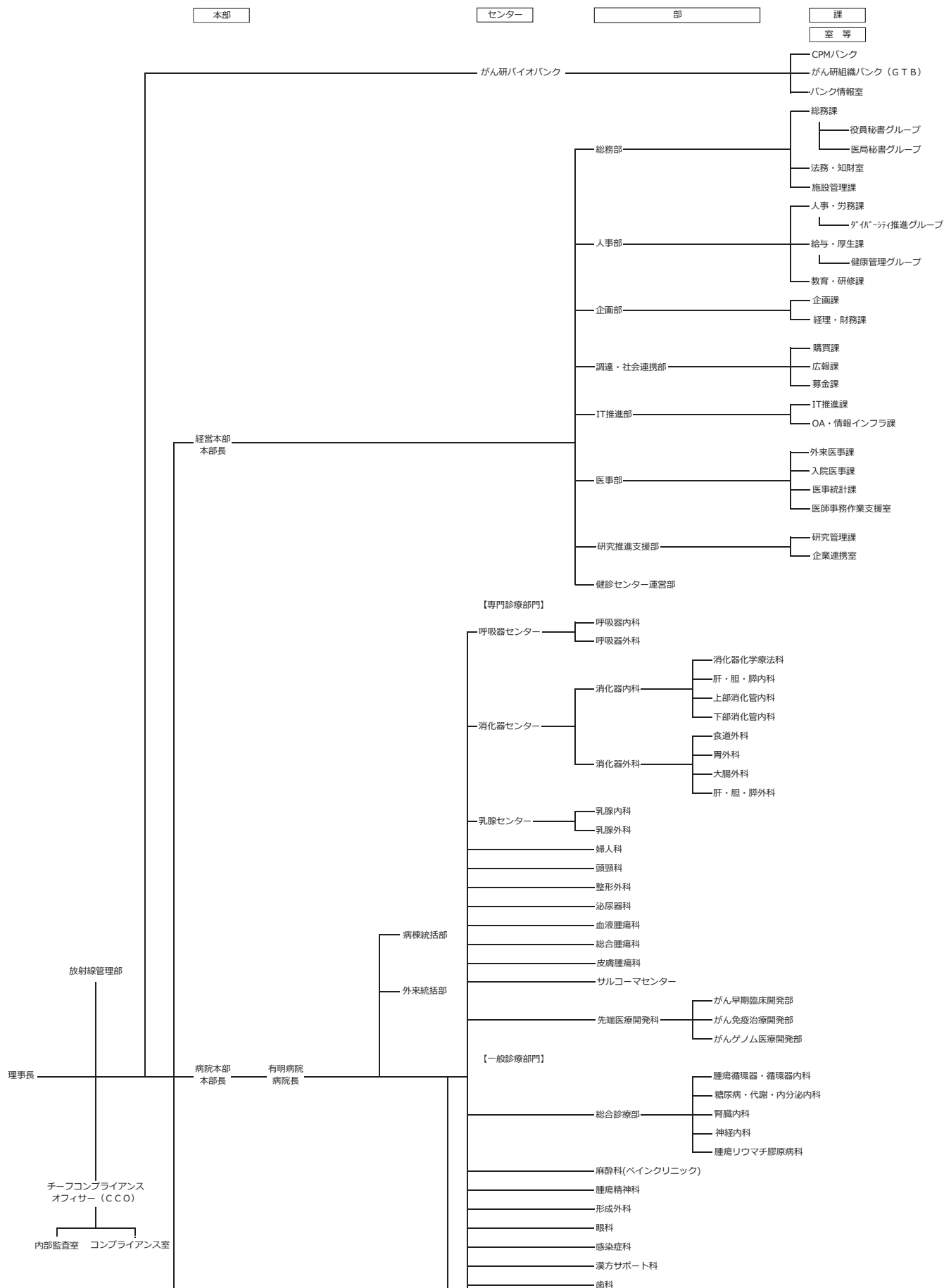
なお、新しい治療法開発のために必要な臨床試験をお願いすることがありますのでご理解下さい。

2. 2022年の動き

- 1月4日 がん研究会永年勤続者等表彰式が挙行される。
25年勤続表彰者21名、10年勤続表彰者101名、がん研究会特別賞3名、チーム表彰3チーム、感謝状1社、優良賞4名
- 3月9日 がん研究会が『健康経営優良法人2022（大規模法人部門）』に認定される。
- 3月22日 Best English Paper of the Yearの授賞式が挙行される。
ゴールド賞1名、シルバー賞2名、ブロンズ賞4名
- 3月30日 細胞検査士養成所の令和4年度入所式（総勢14名）が挙行される。
- 4月1日 がん研究会の直下組織として、がん研バイオバンクを置き、がん研バイオバンク管下に課・室としてCPMバンク、がん研組織バンク（GTB）及びバンク情報室を設置する。
病院本部の専門診療部門傘下に先端医療開発科を新設し管下に部として、がん早期臨床開発部、がん免疫治療開発部、がんゲノム医療開発部を設置する。
病院本部の中央診療部門傘下に部として、医療情報部を置き、管下に課・室等として、診療情報管理室、データベース開発室、AI医療推進室を設置する。
病院本部臨床教育・研究部門にセンターとして、先進がん治療開発センターを設置し、管下に部として、審査管理部、品質管理部、企画戦略部、臨床試験支援部、TR支援部及び医療機器開発部を設置する。
病院本部専門診療部門傘下、皮膚科・皮膚腫瘍科を皮膚腫瘍科として名称変更する。
- 6月15日 第24回定時評議員会・第119回理事会が開催される。
- 9月16日 手術支援ロボット「da Vinci Xi サージカルシステム」を1台増設し、4台体制とする。
- 10月1日 病院本部医療クオリティーマネジメントセンター管下の「クオリティープランニング部」を「医療品質改善部」に名称変更する。
- 10月26日 細胞検査士養成所の令和4年度退所式（総勢14名）が挙行される。
- 12月16日 第25回臨時評議員会が開催される。

3. 組織図

【2022年12月1日】



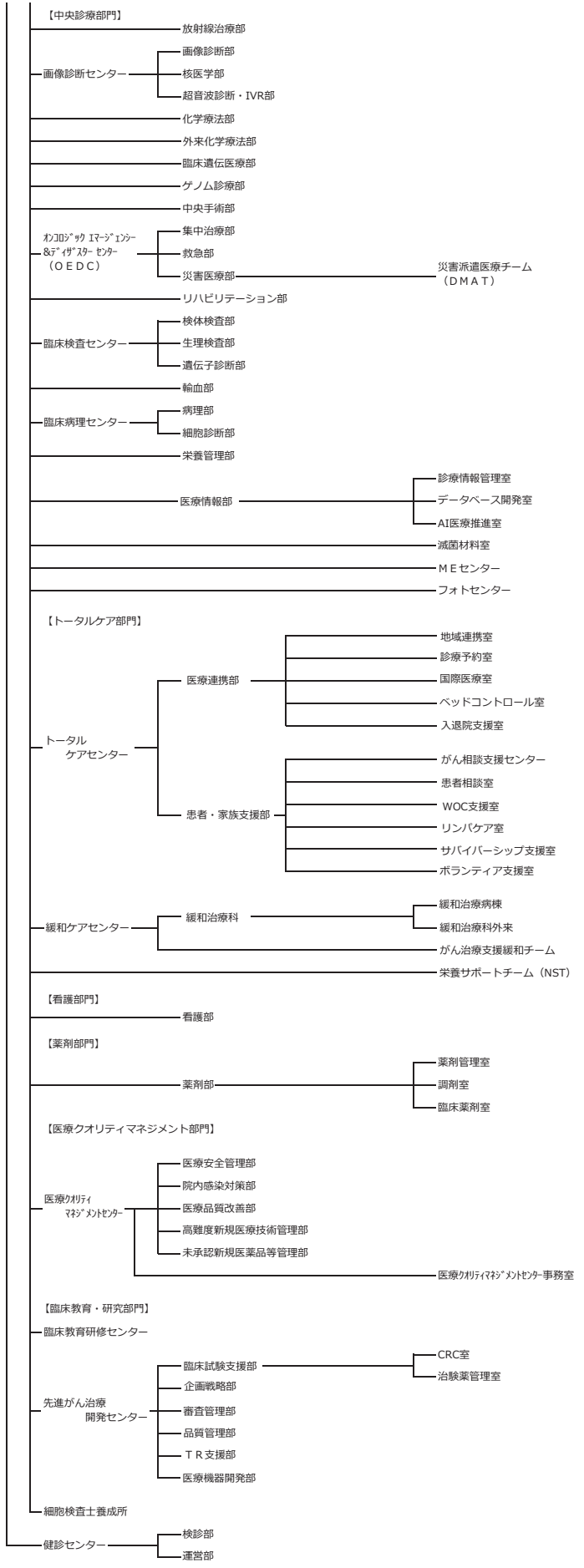
本部

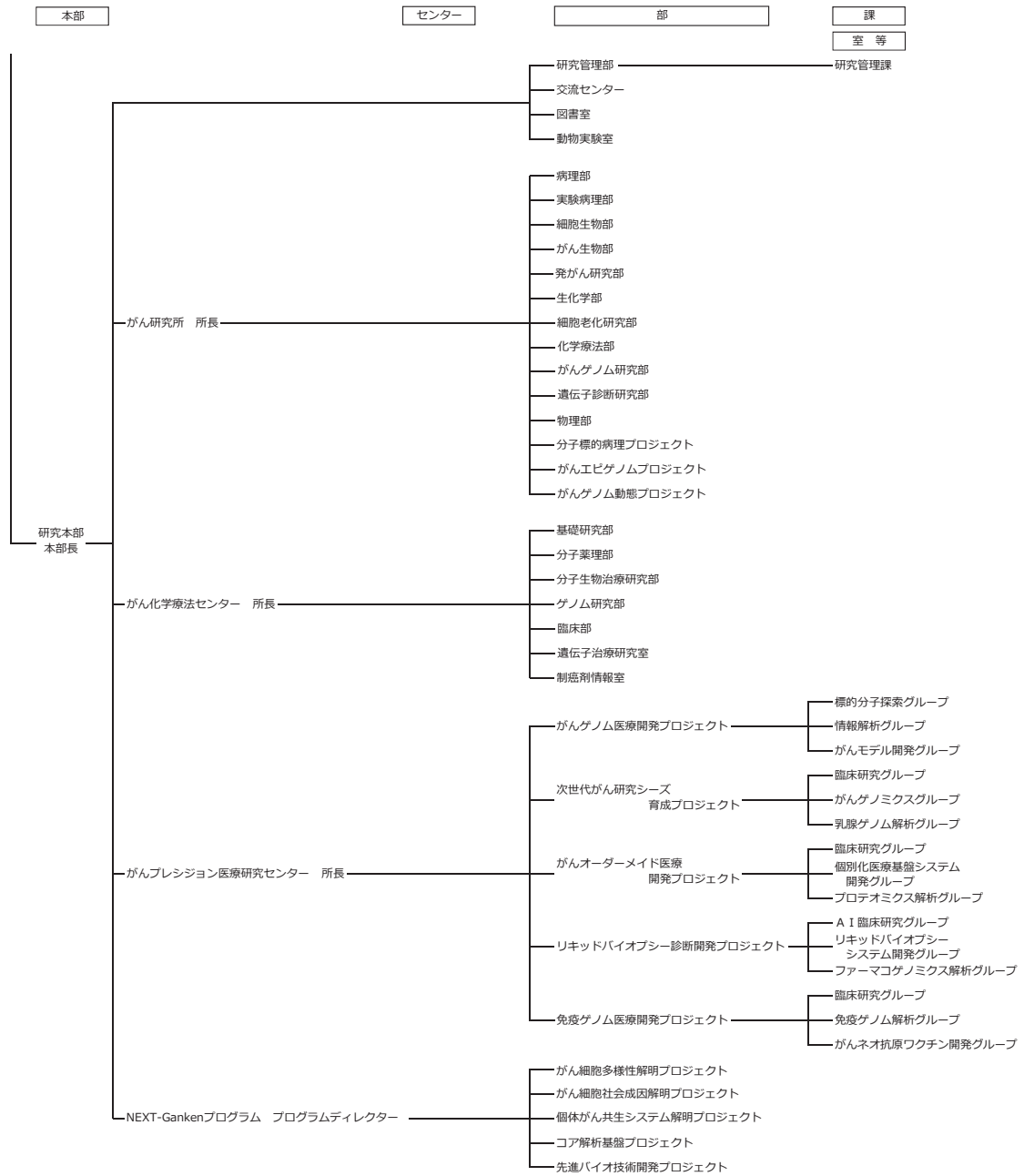
センター

部

課

室等





4. 職員数

【2022年12月】

	事務部門	病院部門	研究部門	合計	非常勤職員
医師	1	382	0	383	109
薬剤師	0	69	0	69	1
看護師	0	828	0	828	7
臨床検査技師	0	84	0	84	3
臨床放射線技師	0	84	0	84	1
栄養士	0	16	0	16	0
事務職員	84	156	12	252	30
研究員	1	4	83	88	13
その他	0	206	70	276	46
計	86	1829	165	2080	210

5. 診療科と責任者

【2022年12月1日】

名誉院長	武藤 徹一郎 (消化器外科)・中川 健 (呼吸器外科)・
病院長	門田 守人 (消化器外科)・山口 俊晴 (消化器外科)
副院長	佐野 武 (消化器外科)
院長補佐	大野 真司 (乳腺センター)・小口 正彦 (医療情報部)・ 高橋 俊二 (総合腫瘍科)・渡邊 雅之 (消化器外科)・ 清水 多嘉子 (看護部)
顧問	米瀬 淳二 (泌尿器科)・奥村 栄 (中央手術部)・ 西尾 誠人 (呼吸器内科)・山口 研成 (消化器化学療法科)・ 陳 勁松 (外来化学療法部)・高橋 祐 (肝・胆・膵外科)・ 高野 利実 (乳腺内科)・志賀 太郎 (総合診療部)・ 山口 正和 (薬剤部)・山本 晃史 (人事部)
病棟統括部	部長 高橋 祐
外来統括部	部長 陳 勁松
呼吸器センター	センター長 西尾 誠人
呼吸器内科	部長 西尾 誠人
呼吸器外科	副部長 柳谷 典子
	部長 文 敏景
	副部長 中尾 将之
	副部長 松浦 陽介
消化器センター	センター長 福長 洋介
消化器内科	部長 藤崎 順子
消化器化学療法科	部長 山口 研成
	副部長 篠崎 英司
	副部長 高張 大亮
肝・胆・膵内科	部長 笹平 直樹
	副部長 尾阪 将人
	副部長 佐々木 隆
上部消化管内科	部長 藤崎 順子
	担当部長 平澤 俊明
	担当部長 由雄 敏之
	副部長 石山 晃世志
下部消化管内科	部長 斎藤 彰一
	副部長 千野 晶子
消化器外科	部長 渡邊 雅之
食道外科	部長 渡邊 雅之
胃外科	部長 布部 創也
	副部長 大橋 学
大腸外科	部長 福長 洋介
	副部長 秋吉 高志
肝・胆・膵外科	部長 高橋 祐
	副部長 井上 陽介

乳腺センター	センター長	大野 真司
乳腺内科	部長	高野 利実
	副部長	小林 隆之
	副部長	原 文堅
乳腺外科	部長	上野 貴之
	副部長	宮城 由美
	副部長	荻谷 朗子
	副部長	坂井 威彦
婦人科	部長	金尾 祐之
	副部長	野村 秀高
	副部長	温泉川 真由
頭頸科	部長	三谷 浩樹
	副部長	福島 啓文
	副部長	佐々木 徹
整形外科	部長	阿江 啓介
泌尿器科	部長	米瀬 淳二
	担当部長	山本 真也
	担当部長	湯浅 健
	副部長	沼尾 昇
血液腫瘍科	部長	丸山 大
	副部長	三嶋 裕子
総合腫瘍科	部長	高橋 俊二
皮膚腫瘍科	部長	吉野 公二
サルコーマセンター	センター長	松本 誠一
先端医療開発科	部長	北野 滋久
がん早期臨床開発部	部長	古川 孝広
がん免疫治療開発部	部長	北野 滋久
がんゲノム医療開発部	部長	上野 貴之
総合診療部	部長	志賀 太郎
腫瘍循環器・循環器内科	部長	志賀 太郎
糖尿病・代謝・内分泌内科	部長	中山 耕之介
	副部長	北澤 公
腎臓内科	—	—
神経内科	—	—
腫瘍リウマチ膠原病科	—	—
麻酔科（ペインクリニック）	部長	寺嶋 克幸
	副部長	大里 彰二郎
	副部長	蛭名 稔明
腫瘍精神科	部長	清水 研
形成外科	部長	矢野 智之
	副部長	吉松 英彦
眼科	部長	辻 英貴
感染症科	部長	大野 真司
漢方サポート科	—	—
歯科	部長	富塚 健
放射線治療部	部長	吉岡 靖生

画像診断センター	センター長	寺内 隆司
画像診断部	部長代行	寺内 隆司
	副部長	負門 克典
	副部長	菊池 真理
	副部長	田中 宏子
	副部長	山元 龍哉
核医学部	部長	寺内 隆司
	副部長	小山 眞道
	副部長	山元 龍哉
超音波診断・I V R部	部長	松枝 清
	副部長	佐藤 洋造
	副部長	海老原 文
化学療法部	部長	西尾 誠人
外来化学療法部	部長	陳 勁松
臨床遺伝医療部	部長	植木 有紗
ゲノム診療部	部長	高橋 俊二
中央手術部	部長	奥村 栄
放射線診断センター & デイケアセンター (OEDC)	センター長	寺嶋 克幸
集中治療部	部長	寺嶋 克幸
	副部長	望月 俊明
救急部	部長	寺嶋 克幸
災害医療部	部長	寺嶋 克幸
リハビリテーション部	部長	阿江 啓介
臨床検査センター	センター長	中山 耕之介
検体検査部	部長	中山 耕之介
	副部長	海老原 文
生理検査部	部長	中山 耕之介
遺伝子診断部	部長	森 誠一
輸血部	部長	三嶋 裕子
臨床病理センター	センター長	竹内 賢吾
病理部	部長	河内 洋
細胞診断部	部長	杉山 裕子
栄養管理部	部長	熊谷 厚志
	部長代行	井田 智
	副部長	中濱 孝志
	副部長	斎野 容子
医療情報部	部長	小口 正彦
	副部長	鈴木 一洋
トータルケアセンター	センター長	渡邊 雅之
医療連携部	部長	渡邊 雅之
	副部長	伊藤 寛倫
	副部長	坂口 日登美
	副部長	川口 武史
患者・家族支援部	部長	高野 利実

緩和ケアセンター	センター長	松本 禎久
緩和治療科	部長	松本 禎久
看護部	部長	清水 多嘉子
	副部長	中原 由美子
	副部長	北野 雅子
	副部長	長井 優子
薬剤部	部長	山口 正和
	副部長	清水 久範
	副部長	山田 玲子
医療クオリティマネジメントセンター	センター長	大野 真司
医療安全管理部	部長	山本 豊
院内感染対策部	部長	大野 真司
	副部長	羽山 ブライアン
医療品質改善部	部長	望月 俊明
高難度新規医療技術管理部	部長	高橋 祐
未承認新規医薬品等管理部	部長	山口 正和
臨床教育研修センター	センター長	高野 利実
先進がん治療開発センター	センター長	丸山 大
審査管理部	部長	樽野 弘之
	副部長	村田 正弘
品質管理部	部長代行	藤崎 誠
企画戦略部	部長	村田 正弘
	担当部長	日高 輝明
	副部長	石塚 直樹
	副部長	安藤 聡美
臨床試験支援部	部長	大野 真司
TR 支援部	部長	渡邊 雅之
	副部長	今村 裕
医療機器開発部	部長	矢野 智之
	副部長	辛川 領
細胞検査士養成所	所長	杉山 裕子
健診センター	センター長	藤崎 順子
	名誉センター長	中川 健
検診部	部長	宇津木 久仁子
	副部長	内田 靖子
	副部長	上田 和彦
運営部	部長	田中 正典

6. 学会認定・指定・施設基準等

1. 都道府県がん診療連携拠点病院の指定

がん研究会有明病院は、平成14年3月に厚生労働大臣から地域がん診療拠点病院の指定を受けておりましたが、その後の新たな制度下においても、継続して2019年3月に都道府県（東京都）がん診療連携拠点病院の指定を受けております。

2. 学会認定教育修練研修機関

当院は次の学会の認定医・専門医療制度の研修施設指定を受けております。

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1) 日本医学放射線学会 | 21) 日本乳癌学会 |
| 2) 日本病理学会 | 22) 日本臨床細胞学会 |
| 3) 日本内科学会 | 23) 日本形成外科学会 |
| 4) 日本外科学会 | 24) 日本放射線腫瘍学会 |
| 5) 日本消化器外科学会 | 25) 日本整形外科学会 |
| 6) 日本消化器内視鏡学会 | 26) 日本婦人科腫瘍学会 |
| 7) 日本麻酔科学会 | 27) 日本肝胆膵外科学会 |
| 8) 日本眼科学会 | 28) 日本がん治療認定医機構 |
| 9) 日本産科婦人科学会 | 29) 日本甲状腺学会 |
| 10) 日本泌尿器科学会 | 30) 日本頭頸部外科学会 |
| 11) 日本消化器病学会 | 31) 日本皮膚科学会 |
| 12) 日本臨床腫瘍学会 | 32) 日本総合病院精神医学会 |
| 13) 日本静脈経腸栄養学会 | 33) 日本感染症学会 |
| 14) 日本呼吸器学会 | 34) 日本救急医学会 |
| 15) 日本大腸肛門病学会 | 35) 日本消化管学会 |
| 16) 日本耳鼻咽喉科学会 | 36) 日本緩和医療学会 |
| 17) 日本超音波医学会 | 37) 日本集中治療医学会 |
| 18) 日本血液学会 | 38) 日本食道学会 |
| 19) 日本核医学会 | |
| 20) 日本ペインクリニック学会 | |

3. 施設基準の指定

がん研究会有明病院における関東信越厚生局長から指定を受けている基本診療料、特掲診療料等にかかる施設基準については、次の通りです。

基本診療料の施設基準

- 1) 初診料（歯科）の注1に掲げる基準
- 2) 歯科外来診療環境体制加算 1
- 3) 特定機能病院入院基本料 7 : 1
- 4) 救急医療管理加算
- 5) 診療録管理体制加算 1
- 6) 医師事務作業補助体制加算 1 30 : 1
- 7) 急性期看護補助体制加算 25 : 1
- 8) 急性期看護補助体制加算 - 夜間看護体制加算
- 9) 急性期看護補助体制加算 - 夜間急性期看護補助体制加算 100 : 1
- 10) 看護職員夜間配置加算 12 : 1 配置加算 1

- 11) 看護職員処遇改善評価料 6 2
- 12) 療養環境加算
- 13) 重症者等療養環境特別加算
- 14) 無菌治療室管理加算 1
- 15) 無菌治療室管理加算 2
- 16) 放射線治療病室管理加算（治療用放射性同位元素による場合）
- 17) 緩和ケア診療加算
- 18) 栄養サポートチーム加算
- 19) 医療安全対策加算 1
- 20) 感染対策向上加算 1
- 21) 患者サポート体制充実加算
- 22) 報告書管理体制加算
- 23) 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
- 24) 後発医薬品使用体制加算 3
- 25) 病棟薬剤業務実施加算 1
- 26) 病棟薬剤業務実施加算 2
- 27) データ提出加算 2 及び 4
- 28) 入退院支援加算 1—入院時支援加算
- 29) せん妄ハイリスク患者ケア加算
- 30) 特定集中治療室管理料 3
- 31) 特定集中治療室管理料—早期離床・リハビリテーション加算
- 32) 特定集中治療室管理料—早期栄養介入加算
- 33) 緩和ケア病棟入院料 1

特掲診療料の施設基準

- 1) 外来栄養食事指導料の注 2 に規定する基準
- 2) 外来栄養食事指導料の注 3 に規定する基準
- 3) がん性疼痛緩和指導管理料
- 4) がん患者指導管理料イ
- 5) がん患者指導管理料ロ
- 6) がん患者指導管理料ハ
- 7) がん患者指導管理料ニ
- 8) 外来緩和ケア管理料
- 9) 小児運動器疾患指導管理料
- 10) 婦人科特定疾患治療管理料
- 11) 夜間休日救急搬送医学管理料—救急搬送看護体制加算
- 12) 外来放射線照射診療料
- 13) 外来腫瘍化学療法診療料 1
- 14) 連携充実加算
- 15) ニコチン依存症管理料

- 16) 療養・就労両立支援指導料—相談支援加算
- 17) がん治療連携計画策定料
- 18) 薬剤管理指導料
- 19) 検査・画像情報提供加算及び電子的診療情報評価料
- 20) 医療機器安全管理料 1
- 21) 医療機器安全管理料 2
- 22) 歯科治療時医療管理料
- 23) 遺伝学的検査
- 24) BRCA 1 / 2 遺伝子検査
- 25) がんゲノムプロファイリング検査
- 26) HPV 核酸検出及び HPV 核酸検出（簡易ジェノタイプ判定）
- 27) ウイルス・細菌核酸多項目同時検出
- 28) 検体検査管理加算（Ⅰ）
- 29) 検体検査管理加算（Ⅳ）
- 30) 国際標準検査管理加算
- 31) 遺伝カウンセリング加算
- 32) 遺伝性腫瘍カウンセリング加算
- 33) ロービジョン検査判断料
- 34) 画像診断管理加算 1
- 35) 画像診断管理加算 2
- 36) ホジト断層・コンピュータ断層複合撮影
- 37) CT 撮影及び MRI 撮影
- 38) 冠動脈 CT 撮影加算
- 39) 心臓 MRI 撮影加算
- 40) 乳房 MRI 撮影加算
- 41) 抗悪性腫瘍剤処方管理加算
- 42) 外来化学療法加算 1
- 43) 無菌製剤処理料
- 44) 脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅱ）
- 45) 運動器リハビリテーション料（Ⅰ）
- 46) 呼吸器リハビリテーション料(Ⅱ)
- 47) がん患者リハビリテーション料
- 48) リンパ浮腫複合的治療料
- 49) 集団コミュニケーション療法料
- 50) 歯科口腔リハビリテーション料 2
- 51) 処置の休日加算 1、時間外加算 1 及び深夜加算 1
- 52) 導入期加算 1
- 53) CAD/CAM 冠及び CAD/CAM インレー
- 54) センチネルリンパ節加算
- 55) 自家脂肪注入

- 56) 組織拡張器による再建手術（乳房（再建手術）の場合に限る。）
- 57) 四肢・躯幹軟部悪性腫瘍手術及び骨悪性腫瘍手術の注に規定する処理骨再建加算
- 58) 骨移植術（軟骨移植術を含む。）（同種骨移植（非生体）（同種骨移植（特殊なものに限る。））
- 59) 脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術
- 60) 鏡視下咽頭悪性腫瘍手術（軟口蓋悪性腫瘍手術を含む。）、鏡視下咽頭悪性腫瘍手術（軟口蓋悪性腫瘍手術を含む。）（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）及び鏡視下喉頭悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
- 61) 鏡視下喉頭悪性腫瘍手術
- 62) 乳腺腫瘍画像ガイド下吸引術（一連につき）（MRI によるもの）
- 63) 頭頸部悪性腫瘍光線力学療法
- 64) 乳がんセンチネルリンパ節加算 1 及びセンチネルリンパ節生検（併用）（乳がんセンチネルリンパ節加算 1）
- 65) 乳がんセンチネルリンパ節加算 2 及びセンチネルリンパ節生検（単独）（乳がんセンチネルリンパ節加算 2）
- 66) 乳腺悪性腫瘍手術（乳輪温存乳房切除術（腋窩郭清を伴わないもの）及び乳輪温存乳房切除術（腋窩郭清を伴うもの））
- 67) ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術（乳房切除後）
- 68) 胸腔鏡下縦隔悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
- 69) 胸腔鏡下良性縦隔腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
- 70) 胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術（区域切除で内視鏡支援機器を用いる場合）
- 71) 胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術（肺葉切除又は 1 肺葉を超えるもので内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
- 72) 胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術（気管支形成を伴う肺切除）
- 73) 胸腔鏡下食道悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
- 74) 食道縫合術（穿孔、損傷）（内視鏡によるもの）、内視鏡下胃、十二指腸穿孔瘻孔閉鎖術、胃瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）、小腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）、結腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）、腎（腎盂）腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）、尿管腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）、膀胱腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）、腔腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）
- 75) 大動脈バルーンパンピング法（IABP 法）
- 76) 腹腔鏡下リンパ節群郭清術（後腹膜）
- 77) 腹腔鏡下リンパ節群郭清術（傍大動脈）
- 78) 腹腔鏡下リンパ節群郭清術（側方）
- 79) 腹腔鏡下小切開骨盤内リンパ節群郭清術、腹腔鏡下小切開後腹膜リンパ節群郭清術、腹腔鏡下小切開後腹膜腫瘍摘出術、腹腔鏡下小切開後腹膜悪性腫瘍手術、腹腔鏡下小切開副腎摘出術、腹腔鏡下小切開腎部分切除術、腹腔鏡下小切開腎摘出術、腹腔鏡下小切開尿管腫瘍摘出術、腹腔鏡下小切開腎（尿管）悪性腫瘍手術、腹腔鏡下小切開膀胱腫瘍摘出術、腹腔鏡下小切開前立腺悪性腫瘍手術
- 80) 腹腔鏡下十二指腸局所切除術（内視鏡処置を併施するもの）
- 81) 腹腔鏡下胃切除術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
- 82) 腹腔鏡下噴門側胃切除術（単純切除術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合））及び腹腔鏡下噴門側胃切除術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）
- 83) 腹腔鏡下胃全摘術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
- 84) 腹腔鏡下胆嚢悪性腫瘍手術（胆嚢床切除を伴うもの）
- 85) 胆管悪性腫瘍手術（膵頭十二指腸切除及び肝切除（葉以上）を伴うものに限る。）

- 86) 腹腔鏡下肝切除術
- 87) 腹腔鏡下臍腫瘍摘出術
- 88) 腹腔鏡下臍体尾部腫瘍切除術
- 89) 腹腔鏡下臍体尾部腫瘍切除術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
- 90) 腹腔鏡下臍頭部腫瘍切除術
- 91) 腹腔鏡下臍頭部腫瘍切除術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
- 92) 早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術
- 93) 腹腔鏡下直腸切除・切断術（切除術、低位前方切除術及び切断術に限る。）（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
- 94) 腹腔鏡下結腸悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
- 95) 腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）及び腹腔鏡下尿管悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）
- 96) 腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
- 97) 腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術
- 98) 腹腔鏡下小切開膀胱悪性腫瘍手術
- 99) 人工尿道括約筋植込・置換術
- 100) 腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）
- 101) 腹腔鏡下腔式子宮全摘術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
- 102) 腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術（子宮体がんに対して内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
- 103) 腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術（子宮体がんに限る。）
- 104) 腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術（子宮頸がんに限る。）
- 105) 手術の休日加算 1、時間外加算 1 及び深夜加算 1
- 106) 胃瘻造設術（経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。）（医科点数表第 2 章第 10 部手術の通則の 16 に規定する手術）
- 107) 医科点数表第 2 章第 10 部手術の通則の 19 に規定する手術（遺伝性乳癌卵巣癌症候群患者に対する乳房切除術に限る。）
- 108) 医科点数表第 2 章第 10 部手術の通則の 19 に規定する手術（遺伝性乳癌卵巣癌症候群患者に対する子宮付属器腫瘍摘出術）
- 109) 輸血管管理料 I
- 110) 人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算
- 111) 胃瘻造設時嚥下機能評価加算
- 112) 歯周組織再生誘導手術
- 113) 麻酔管理料（I）
- 114) 麻酔管理料（II）
- 115) 放射線治療専任加算
- 116) 外来放射線治療加算
- 117) 高エネルギー放射線治療
- 118) 1 回線量増加加算
- 119) 強度変調放射線治療（IMRT）
- 120) 画像誘導放射線治療（IGRT）
- 121) 体外照射呼吸性移動対策加算

- 122) 定位放射線治療
- 123) 定位放射線治療呼吸移動対策加算
- 124) 画像誘導密封小線源治療加算
- 125) デジタル病理画像による病理診断
- 126) 病理診断管理加算 2
- 127) 悪性腫瘍病理組織標本加算
- 128) 口腔病理診断管理加算 2
- 129) クラウン・ブリッジ維持管理料

酸素及び窒素の価格

入院時食事療養(I)の施設基準

実施報告が必要なもの

- 1) 特別の療養環境の提供の実施(変更)報告書
- 2) 病床数が 200 床以上の病院について受けた初診,再診の実施報告書
- 3) 180 日を超える入院の実施(変更)報告書
- 4) 金属床による総義歯の提供の実施報告書

4. その他の指定

- 1) 指定自立支援医療機関（更生医療・育成医療）
- 2) 生活保護法指定医療機関
- 3) 東京都災害拠点病院
- 4) 臨床研修指定病院
- 5) 都道府県がん診療連携拠点病院
- 6) 救急告示医療機関
- 7) 休日・全夜間診療事業実施医療機関（東京都指定二次救急医療機関）
- 8) 外国医師臨床修練病院
- 9) 日本医療機能評価機構認定病院
- 10) 労災指定病院
- 11) 特定機能病院
- 12) がんゲノム医療拠点病院

5. 外来の受付時間（初診・再診）

月～金曜日 午前 8 時 30 分～正午

6. 休診日

土曜・日曜・祝祭日・年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）

7. 面会時間

平日 : 午後 2 時～午後 8 時（総合案内／正面玄関手続き）
 （ICU は午後 2 時 30 分～午後 7 時 30 分）

土・日・祝日 : 午前 10 時～午後 8 時（守衛室／救急時間外入口手続き）
 （ICU は午前 10 時 30 分～午後 7 時 30 分）

※新型コロナウイルス感染対策のため、面会を制限している期間がありました。

7. 統計資料

外来・入院実績	18
疾患別入院患者数	19
地区別外来患者数（総数）	22
◆全国	22
◆東京都	23
病理検査	24
病理検査件数・細胞診検査件数	24
CT 検査件数・MRI 検査件数・核医学検査件数	25
内視鏡検査件数・超音波検査件数	26
手術件数	27
院内がん登録集計	28
①部位別・男女別件数	28
②診断時居住地別件数（東京都医療圏別内訳）	29
③主要 5 部位治療別件数	30
④治療別件数	31
⑤ステージ別件数	32
⑥部位別・年齢別件数	33
⑦症例区分別件数	34

外来・入院実績【2022年1月～12月】

科名	初診患者数	外来延患者数	入院患者数	延患者数
呼吸内	458	15,512	1,161	15,082
呼吸外	328	9,622	638	5,226
乳腺外	1,507	45,688	1,338	10,225
婦人科	1,521	36,419	2,471	25,916
頭頸科	901	27,701	604	14,316
整形外	1,063	11,039	774	10,469
泌尿器	926	29,523	1,657	14,862
総腫瘍	78	7,095	627	9,194
放射線	278	32,541	0	0
総内科	541	8,927	0	0
腫瘍精	132	2,677	0	0
眼科	288	4,927	42	253
皮膚科	865	5,290	137	1,982
歯科	1,704	8,615	0	0
形成外	79	10,283	396	2,922
麻酔科	177	1,884	0	0
救急部	285	693	13	23
緩和	120	1,591	84	6,675
放診断	5	109	0	0
健内科	17	3,985	0	0
遺伝診	31	626	0	0
血液腫	258	12,754	682	8,558
乳腺内	33	22,248	380	3,642
食道外	191	4,509	186	4,262
胃外科	337	9,948	590	7,036
大腸外	635	19,114	1,023	15,107
消化療	166	23,141	1,665	16,938
上消内	911	15,112	1,018	5,965
下消内	741	9,487	636	3,418
肝胆外	409	11,855	779	12,442
肝胆内	521	19,993	1,223	11,821
腫瘍循	244	2,953	0	0
内分泌	78	3,781	0	0
腎臓内	10	222	0	0
神経内	4	61	0	0
脳外科	4	28	0	0
漢方サ	4	220	0	0
感染症	454	888	2	7
地域連	0	21	0	0
が相談	0	435	0	0
WOC	10	2,029	0	0
ゲノム	150	1,339	0	0
先端科	52	1,770	141	995
	16,516	426,655	18,267	207,336

疾患別入院患者数【2022年】

退院患者延べ数(第10回国際疾病分類による)

病名	男	女	合計
総数①+②+③	9,171	10,164	19,335
①悪性新生物(C00-C97)	7,840	8,557	16,397
口唇,口腔及び咽頭の悪性新生物(C00-C14)	562	154	716
C 00 口唇の悪性新生物	2	4	6
C 01 舌根〈基底〉部の悪性新生物	9	1	10
C 02 その他及び部位不明の舌の悪性新生物	72	35	107
C 03 歯肉の悪性新生物	29	28	57
C 04 口腔底の悪性新生物	23	2	25
C 05 口蓋の悪性新生物	17	2	19
C 06 その他及び部位不明の口腔の悪性新生物	19	3	22
C 07 耳下腺の悪性新生物	12	14	26
C 08 その他及び部位不明の大唾液腺の悪性新生物	6	9	15
C 09 扁桃の悪性新生物	2	2	4
C 10 中咽頭の悪性新生物	140	28	168
C 11 鼻<上>咽頭の悪性新生物	40	5	45
C 12 梨状陥凹<洞>の悪性新生物	79	1	80
C 13 下咽頭の悪性新生物	111	20	131
C 14 その他及び部位不明確の口唇,口腔及び咽頭の悪性新生物	1	0	1
消化器の悪性新生物(C15-C26)	3,774	2,357	6,131
C 15 食道の悪性新生物	899	274	1,173
C 16 胃の悪性新生物	899	484	1,383
C 17 小腸の悪性新生物	31	33	64
C 18 結腸の悪性新生物	518	555	1,073
C 19 直腸S状結腸移行部の悪性新生物	10	14	24
C 20 直腸の悪性新生物	518	338	856
C 21 肛門及び肛門管の悪性新生物	9	35	44
C 22 肝及び肝内胆管の悪性新生物	167	49	216
C 23 胆のう<嚢>の悪性新生物	33	19	52
C 24 その他及び部位不明の胆道の悪性新生物	155	55	210
C 25 膵の悪性新生物	534	499	1,033
C 26 その他及び部位不明確の消化器の悪性新生物	1	2	3
呼吸器及び胸腔内臓器の悪性新生物(C30-C39)	1,047	691	1,738
C 30 鼻腔及び中耳の悪性新生物	9	8	17
C 31 副鼻腔の悪性新生物	21	12	33
C 32 喉頭の悪性新生物	54	3	57
C 33 気管の悪性新生物	0	0	0
C 34 気管支及び肺の悪性新生物	948	650	1,598
C 37 胸腺の悪性新生物	9	12	21
C 38 心臓,縦隔及び胸膜の悪性新生物	6	6	12
C 39 その他及び部位不明確の呼吸器系及び胸腔内臓器の悪性新生物	0	0	0
骨及び関節軟骨の悪性新生物(C40-C41)	132	43	175
C 40 (四)肢の骨及び関節軟骨の悪性新生物	53	15	68
C 41 その他及び部位不明の骨及び関節軟骨の悪性新生物	79	28	107
皮膚の黒色腫及びその他の悪性新生物(C43-C44)	84	50	134
C 43 皮膚の悪性黒色腫	27	18	45
C 44 皮膚のその他の悪性新生物	57	32	89

病 名	男	女	合計
中皮及び軟部組織の悪性新生物(C45-C49)	243	158	401
C 45 中皮腫	6	3	9
C 46 カポジ<Kaposi>肉腫	0	0	0
C 47 末梢神経及び自律神経系の悪性新生物	5	0	5
C 48 後腹膜及び腹膜の悪性新生物	29	73	102
C 49 その他の結合組織及び軟部組織の悪性新生物	203	82	285
乳房の悪性新生物(C50)	4	2,016	2,020
C 50 乳房の悪性新生物	4	2016	2,020
女性性器の悪性新生物(C51-C58)		2,023	2,023
C 51 外陰の悪性新生物		27	27
C 52 膣の悪性新生物		6	6
C 53 子宮頸(部)の悪性新生物		491	491
C 54 子宮体部の悪性新生物		742	742
C 55 子宮の悪性新生物,部位不明		0	0
C 56 卵巣の悪性新生物		711	711
C 57 その他及び部位不明の女性性器の悪性新生物		46	46
C 58 胎盤の悪性新生物		0	0
男性性器の悪性新生物(C60-C63)	542		542
C 60 陰茎の悪性新生物	6		6
C 61 前立腺の悪性新生物	485		485
C 62 精巣(睾丸)の悪性新生物	50		50
C 63 その他及び部位不明の男性性器の悪性新生物	1		1
尿路の悪性新生物(C64-C68)	710	275	985
C 64 腎盂を除く腎の悪性新生物	97	48	145
C 65 腎盂の悪性新生物	85	28	113
C 66 尿管の悪性新生物	66	40	106
C 67 膀胱の悪性新生物	460	153	613
C 68 その他及び部位不明の泌尿器の悪性新生物	2	6	8
眼,脳及び中枢神経系のその他の部位の悪性新生物(C69-C72)	1	1	2
C 69 眼及び付属器の悪性新生物	1	1	2
C 70 髄膜の悪性新生物	0	0	0
C 71 脳の悪性新生物	0	0	0
C 72 脊髄,脳神経系及び中枢神経系のその他の部位の悪性新生物	0	0	0
甲状腺及びその他の内分泌腺の悪性新生物(C73-C75)	52	81	133
C 73 甲状腺の悪性新生物	48	81	129
C 74 副腎の悪性新生物	3	0	3
C 75 その他の内分泌腺及び関連組織の悪性新生物	1	0	1
部位不明確,続発部位及び部位不明の悪性新生物(C76-C80)	343	363	706
C 76 その他及び部位不明確の悪性新生物	1	0	1
C 77 リンパ節の続発性及び部位不明の悪性新生物	49	51	100
C 78 呼吸器及び消化器の続発性悪性新生物	219	183	402
C 79 その他の部位の続発性悪性新生物	58	104	162
C 80 部位の明示されない悪性新生物	16	25	41

病 名	男	女	合計
リンパ組織,造血組織及び関連組織の悪性新生物(C81-C96)	346	345	691
C 81 ホジキン〈HoDgkin〉病	7	10	17
C 82 ろく慮>胞性〔結節性〕非ホジキン<non-HoDgkin>リンパ腫	36	36	72
C 83 びまん性非ホジキン<non-HoDgkin>リンパ腫	153	169	322
C 84 末梢性及び皮膚T細胞リンパ腫	29	5	34
C 85 非ホジキン<non-HoDgkin>リンパ腫のその他及び詳細不明の型	47	72	119
C 88 悪性免疫増殖性疾患	3	3	6
C 90 多発性骨髄腫及び悪性形質細胞腫瘍	28	17	45
C 91 リンパ性白血病	4	9	13
C 92 骨髄性白血病	39	24	63
C 93 単球性白血病	0	0	0
C 94 その他の細胞型の明示された白血病	0	0	0
C 95 細胞型不明の白血病	0	0	0
C 96 リンパ組織,造血組織及び関連組織のその他及び詳細不明の悪性新生物	0	0	0
独立した(原発性)多部位の悪性新生物(C97)	0	0	0
C 97 独立した(原発性)多部位の悪性新生物	0	0	0
②その他の新生物(D00-D48)	436	554	990
上皮内新生物(D00-D09)	1	25	26
子宮頸〈部〉の上皮内癌(再掲)		(5)	(5)
良性新生物(D10-D36)	137	145	282
性状不詳又は不明の新生物(D37-D48)	298	384	682
③その他	895	1,053	1,948
血液及び造血器の疾患ならびに免疫機構の障害(D50-D89)	13	11	24
循環器系の疾患(I 00- I 99)	50	53	103
呼吸器系の疾患(J 00- J 99)	81	28	109
消化器系の疾患(K 00- K 93)	378	231	609
尿路性器系の疾患(N 00- N 99)	77	353	430
その他	296	377	673

地区別外来患者数（総数）【2022年1～12月】

◆全国

* 新患者数 = 初診患者数（再初診含む）

都道府県	再来患者数	実患者数		新患者数	
		件数	割合	件数	実患者数に対する割合
北海道	647	129	0.20%	31	24.03%
青森県	753	158	0.24%	39	24.68%
岩手県	202	48	0.07%	11	22.92%
宮城県	194	68	0.10%	6	8.82%
秋田県	267	59	0.09%	15	25.42%
山形県	289	59	0.09%	26	44.07%
福島県	1,389	306	0.47%	72	23.53%
茨城県	6,690	1,258	1.94%	293	23.29%
栃木県	1,755	323	0.50%	62	19.20%
群馬県	1,837	351	0.54%	68	19.37%
埼玉県	48,633	7,450	11.49%	1,776	23.84%
千葉県	62,091	9,307	14.35%	2,236	24.02%
東京都	240,745	34,944	53.89%	9,088	26.01%
神奈川県	48,967	7,505	11.57%	1,603	21.36%
新潟県	550	133	0.21%	23	17.29%
富山県	230	51	0.08%	8	15.69%
石川県	65	21	0.03%	2	9.52%
福井県	32	13	0.02%	2	15.38%
山梨県	1,571	293	0.45%	66	22.53%
長野県	1,422	303	0.47%	87	28.71%
岐阜県	194	33	0.05%	10	30.30%
静岡県	1,135	220	0.34%	48	21.82%
愛知県	484	115	0.18%	25	21.74%
三重県	180	43	0.07%	8	18.60%
滋賀県	95	9	0.01%	7	77.78%
京都府	212	39	0.06%	11	28.21%
大阪府	458	122	0.19%	27	22.13%
兵庫県	490	91	0.14%	30	32.97%
奈良県	54	16	0.02%	6	37.50%
和歌山県	153	41	0.06%	14	34.15%
鳥取県	32	11	0.02%	0	0.00%
島根県	80	18	0.03%	3	16.67%
岡山県	40	16	0.02%	3	18.75%
広島県	217	47	0.07%	14	29.79%
山口県	223	45	0.07%	16	35.56%
徳島県	118	28	0.04%	10	35.71%
香川県	91	23	0.04%	4	17.39%
愛媛県	61	25	0.04%	6	24.00%
高知県	246	35	0.05%	18	51.43%
福岡県	195	68	0.10%	12	17.65%
佐賀県	32	10	0.02%	1	10.00%
長崎県	34	13	0.02%	10	76.92%
熊本県	83	24	0.04%	7	29.17%
大分県	70	22	0.03%	8	36.36%
宮崎県	128	34	0.05%	11	32.35%
鹿児島県	212	49	0.08%	11	22.45%
沖縄県	250	51	0.08%	27	52.94%
未分類	2,806	820	1.26%	655	79.88%
	426,702	64,847	100.00%	16,516	25.47%

地区別外来患者数（総数）【2022年1～12月】

◆東京都

* 新患者数＝初診患者数（再初診含む）

	再来患者数	実患者数		新患者数	
		件数	割合	件数	実患者数に対する割合
千代田区	1,318	240	0.68%	53	22.08%
中央区	5,681	866	2.47%	230	26.56%
港区	7,165	1,170	3.33%	310	26.50%
新宿区	4,341	758	2.16%	164	21.64%
文京区	3,302	548	1.56%	123	22.45%
台東区	2,422	421	1.20%	101	23.99%
墨田区	5,842	844	2.40%	248	29.38%
江東区	32,394	4,462	12.70%	1,368	30.66%
品川区	11,157	1,544	4.40%	424	27.46%
目黒区	5,880	811	2.31%	179	22.07%
大田区	16,432	2,185	6.22%	570	26.09%
世田谷区	16,245	2,494	7.10%	685	27.47%
渋谷区	5,013	763	2.17%	177	23.20%
中野区	4,574	698	1.99%	161	23.07%
杉並区	9,452	1,514	4.31%	330	21.80%
豊島区	5,427	857	2.44%	201	23.45%
北区	4,396	698	1.99%	183	26.22%
荒川区	1,981	282	0.80%	75	26.60%
板橋区	9,314	1,349	3.84%	356	26.39%
練馬区	13,236	1,950	5.55%	463	23.74%
足立区	7,191	1,042	2.97%	285	27.35%
葛飾区	7,516	1,025	2.92%	291	28.39%
江戸川区	22,140	2,938	8.36%	833	28.35%
都下	38,326	5,669	16.14%	1,278	22.54%
	240,745	35,128	100.00%	9,088	25.87%

病理検査【2022年1～12月】

病理検査数

	外来	入院	合計
総件数	17754	12894	30648
部位数（臓器分類単位）	25049	49492	74541
ブロック数（検体分類別）	20318	112994	133312
染色スライド数（特染含む）	65275	177191	242466
染色スライド数（特染のみ）	28115	28161	56276
保険部位数	39830	31773	71603
E M	—	—	—
抗体法	—	—	—
迅速件数	70	3870	3940
診断料	14705	8040	22745
診断のみ	2120	69	2189
レポート画像	—	—	—
ミクロ画像	—	—	—
マクロ画像	—	—	—
その他画像	—	—	—
呼吸器内科	205	107	312
呼吸器外科	47	1174	1221
消化器内科	0	1	1
消化器外科	0	0	0
乳腺外科	1405	2430	3835
婦人科	2113	1570	3683
頭頸科	590	808	1398
整形外科	446	1035	1481
泌尿器科	345	1121	1466
総合腫瘍科	55	16	71
放射線治療	1	0	1
総合内科	1	1	2
腫瘍精神科	0	0	0
眼科	105	47	152
皮膚腫瘍科	270	83	353
歯科	7	0	7
形成外科	10	10	20
麻酔科	0	0	0
救急部	0	1	1
画像診断部	3	1	4
健診ドック	3027	9	3036
臨床遺伝医療部	0	0	0
血液腫瘍科	503	213	716
乳腺内科	41	13	54
食道外科	17	195	212
胃外科	114	797	911
大腸外科	91	918	1009
消化器化学療法科	41	7	48
上部消化管内科	4234	736	4970
下部消化管内科	3774	322	4096
肝胆膵外科	49	1028	1077
肝胆膵内科	219	218	437
内分泌・代謝科	2	0	2
腎臓内科	0	1	1
ゲノム診療部	28	0	28
先端医療開発科	11	32	43

細胞診検査数

項目	年間件数
子宮腔部・頸部	4,922
子宮内膜	2,776
その他（婦人科）	5,393
健診 子宮腔部・頸部・断端	4,379
健診 子宮内膜	3,395
婦人科合計	20,865
乳腺	915
甲状腺	332
頭頸部（甲状腺以外）	218
骨軟部	900
脳脊髄液	68
リンパ節	771
気管支・肺	174
EBUS縦隔・肺門リンパ節	107
喀痰・三連痰	33
体腔液	3,948
尿	3,982
食道・胃	12
肝・胆・膵・大腸	528
その他	153
婦人科以外合計	12,141
総合計	33,006
術中迅速細胞診	2,729
LBC	4,079
オンサイトサイトロジー	778
セルブロック	120

◆ CT 検査件数・MRI 検査件数・核医学検査件数

CT 検査件数

年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
	稼働日数	19	18	22	20	22	20	21	20	20	20	22	
2022年	件数	4,148	3,890	4,729	4,358	4,704	4,294	4,709	4,423	4,365	4,416	4,532	52,756
	平均件数/日	218.3	216.1	215.0	217.9	213.8	214.7	224.2	221.2	218.3	220.8	206.0	

MRI 検査件数

年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
	稼働日数	19	18	23	20	22	20	21	20	21	20	22	
2022年	件数	1,142	1,099	1,329	1,192	1,329	1,414	1,276	1,212	1,094	1,425	1,074	14,753
	平均件数/日	60.1	61.1	57.8	59.6	60.4	70.7	60.8	60.6	52.1	71.3	48.8	

核医学検査件数

2022年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
外来	PET-CT	544	468	582	536	566	467	490	502	510	559	507	6244
	SPECT-CT	43	43	46	45	58	50	47	54	57	29	56	572
	その他	86	57	80	73	79	70	69	63	62	24	55	789
	その他 (SPECT含)	(129)	(100)	(126)	(118)	(137)	(120)	(116)	(117)	(119)	(53)	(111)	(1361)
入院	PET-CT	7	5	0	1	4	1	5	5	0	2	6	36
	その他	97	74	106	96	96	87	101	89	98	96	83	1114
合計	777	647	814	751	719	803	675	712	713	727	710	707	8755

内視鏡検査件数

検査項目	2022年
上部消化管	11,027
下部消化管	7,340
上部エコー	219
下部エコー	99
肝胆膵エコー	1,022
気管支鏡	242
ERCP	1,094
上部 (EMRポリペク)	1,007
下部 (EMRポリペク)	3,366
下部 (ESD)	423
EUS-FAN	236
その他	172

超音波検査件数

	2022年
呼吸内	824
呼吸外	391
◆消内	1
乳腺外	15,901
婦人科	12,646
頭頸科	5,860
整形外	1,316
泌尿器	1,633
総腫瘍	244
放治	60
総合内	373
眼科	178
皮腫	209
形成外	1,038
麻酔科	4
救急部	2
緩和	9
画像診	10
健診ド	25,826
臨床遺	19
血液腫	1,060
乳腺内	1,396
食道外	340
胃外科	1,296
大腸外	2,724
消化療	770
上消内	391
下消内	126
肝外科	978
肝内科	764
腫循内	646
代謝科	174
腎臓内	9
感染症	1
ゲノ診	1
先端C	24
先端科	72

手術件数【2022年1～12月】

2022年		手術件数	呼吸器外科	整形外科	頭頸科	乳腺外科	泌尿器科	婦人科	形成外科	眼科	消化内科	麻酔科	治療科	皮膚科	食道外科	胃外科	肝胆脾外科	大腸外科
		件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数
1月	全麻(硬膜外、局麻併用含む)	629	53	39	33	108	62	101	32		4				10	47	49	91
	硬膜外・腰麻・脊髄	2		1														1
	局麻・その他	74		8	8	1	22		16	11				7				1
	計	705	53	48	41	109	84	101	48	11	4	0	0	7	10	47	49	93
2月	全麻(硬膜外、局麻併用含む)	603	51	32	45	97	58	98	27	2	4		3	1	13	41	44	87
	硬膜外・腰麻・脊髄	1		1														
	局麻・その他	64		5		4	16		25	10				1				3
	計	668	51	38	45	101	74	98	52	12	4	0	3	2	13	41	44	90
3月	全麻(硬膜外、局麻併用含む)	691	54	47	54	116	59	116	32	1	5	1	2		7	52	46	99
	硬膜外・腰麻・脊髄	0																
	局麻・その他	87		10	4	1	25		23	12		3		9				
	計	778	54	57	58	117	84	116	55	13	5	4	2	9	7	52	46	99
4月	全麻(硬膜外、局麻併用含む)	657	59	43	48	110	64	104	29	1	4				15	50	48	82
	硬膜外・腰麻・脊髄	0																
	局麻・その他	70		6	10	1	13		24	10				5	1			
	計	727	59	49	58	111	77	104	53	11	4	0	0	5	16	50	48	82
5月	全麻(硬膜外、局麻併用含む)	595	53	42	33	99	63	94	26	1	4			2	18	41	49	70
	硬膜外・腰麻・脊髄	2		1										1				
	局麻・その他	73		3	8		19		21	11				11				
	計	670	53	46	41	99	82	94	47	12	4	0	0	14	18	41	49	70
6月	全麻(硬膜外、局麻併用含む)	692	64	48	46	121	63	106	36		6		3	5	11	52	45	86
	硬膜外・腰麻・脊髄	0																
	局麻・その他	79		8	8	2	21		12	12				16				
	計	771	64	56	54	123	84	106	48	12	6	0	3	21	11	52	45	86
7月	全麻(硬膜外、局麻併用含む)	630	53	34	47	106	71	102	32		5		4	8	14	46	45	63
	硬膜外・腰麻・脊髄	13					13											
	局麻・その他	44		4	5	2			11	10				11				1
	計	687	53	38	52	108	84	102	43	10	5	0	4	19	14	46	45	64
8月	全麻(硬膜外、局麻併用含む)	657	54	59	32	116	68	97	35		5		2	6	15	49	47	72
	硬膜外・腰麻・脊髄	0																
	局麻・その他	68		3	8	5	14		17	14				7				
	計	725	54	62	40	121	82	97	52	14	5	0	2	13	15	49	47	72
9月	全麻(硬膜外、局麻併用含む)	641	45	48	46	112	62	95	35		5		4	8	16	41	45	79
	硬膜外・腰麻・脊髄	2					1					1						
	局麻・その他	75		4	6	5	14		19	14				12				1
	計	718	45	52	52	117	77	95	54	14	5	1	4	20	16	41	45	80
10月	全麻(硬膜外、局麻併用含む)	611	44	55	39	110	71	87	31		4		1	8	7	33	47	74
	硬膜外・腰麻・脊髄	1		1														
	局麻・その他	59		5	5	4	8		12	14				11				
	計	671	44	61	44	114	79	87	43	14	4	0	1	19	7	33	47	74
11月	全麻(硬膜外、局麻併用含む)	614	47	49	41	116	61	96	28	1	7		1	6	12	33	41	75
	硬膜外・腰麻・脊髄	1												1				
	局麻・その他	59		6	5	2	9		21	9				7				
	計	674	47	55	46	118	70	96	49	10	7	0	1	14	12	33	41	75
12月	全麻(硬膜外、局麻併用含む)	624	41	43	42	103	62	92	40	1	5		2	11	12	44	41	85
	硬膜外・腰麻・脊髄	2		1				1										
	局麻・その他	63		2	9	5	17		16	8				6				
	計	689	41	46	51	108	79	93	56	9	5	0	2	17	12	44	41	85
2022年計	全麻(硬膜外、局麻併用含む)	7644	618	539	506	1314	764	1188	383	7	58	1	22	55	150	529	547	963
	硬膜外・腰麻・脊髄	24	0	5	0	0	14	1	0	0	0	1	0	2	0	0	0	1
	局麻・その他	815	0	64	76	32	178	0	217	135	0	3	0	103	1	0	0	6
	計	8483	618	608	582	1346	956	1189	600	142	58	5	22	160	151	529	547	970

※治療科：緩和治療科・放射線治療部・化学療法部・救急部・呼吸器内科・血液腫瘍科

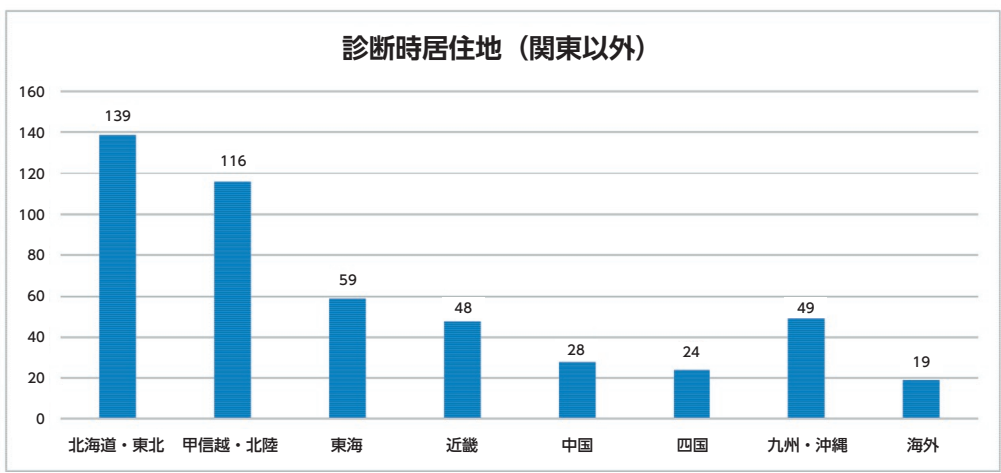
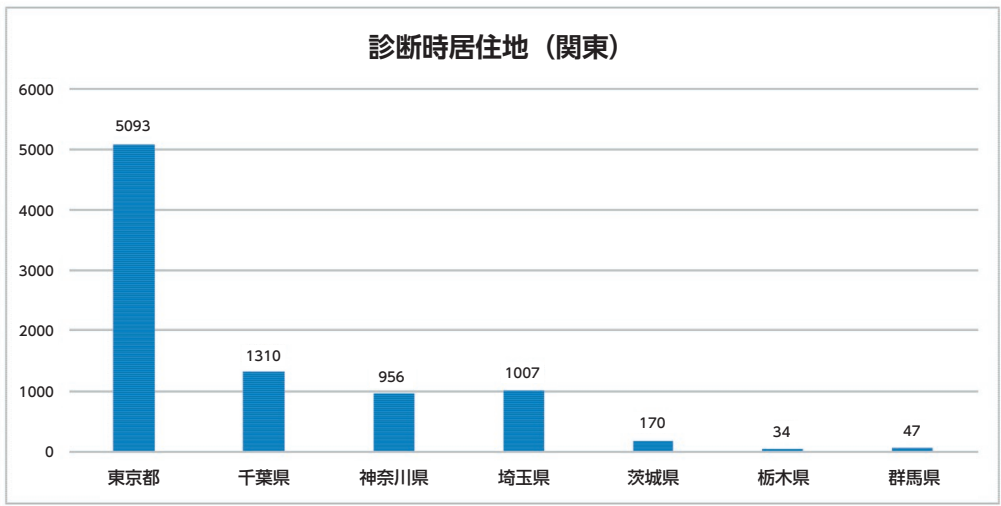
院内がん登録集計

①部位別・男女別件数

部位	総数	男	女
口腔・咽頭	454	339	115
食道	516	413	103
胃	971	636	335
十二指腸・小腸	51	34	17
大腸	1122	589	533
肝臓	111	84	27
胆嚢・胆管	99	63	36
膵臓	402	222	180
喉頭	46	41	5
肺	634	331	303
骨・軟部	148	94	54
皮膚	471	270	201
乳房	1493	5	1488
子宮頸部	422	0	422
子宮体部	336	0	336
卵巣	175	0	175
前立腺	417	417	0
膀胱	221	170	51
腎・他の尿路	174	113	61
甲状腺	128	38	90
悪性リンパ腫	274	137	137
多発性骨髄腫	25	12	13
白血病	32	12	20
他の造血器腫瘍	11	8	3
原発不明	24	11	13
その他	342	145	197
総計	9099	4184	4915

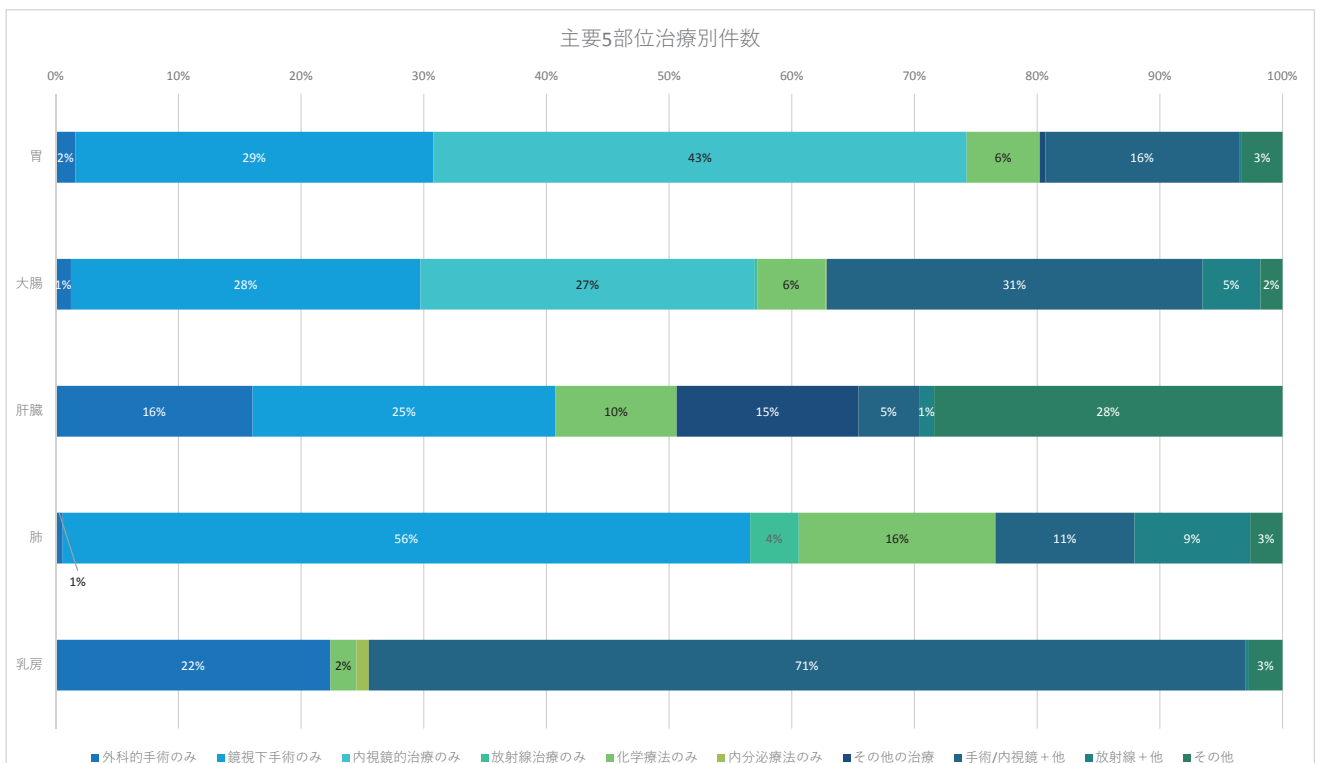
②診断時居住地別件数（東京都医療圏別内訳）

医療圏名	区市町村名	件数	医療圏名	区市町村名	件数
区中央部	千代田区	23	南多摩	八王子市	87
	中央区	115		日野市	17
	港区	157		多摩市	34
	文京区	64		町田市	61
	台東区	63		稲城市	21
		422			220
区東部	江東区	673	西多摩	羽村市	8
	江戸川区	474		福生市	8
	墨田区	133		青梅市	22
区東北部	荒川区	48		あきる野市	11
	足立区	168		瑞穂町	2
	葛飾区	154		日の出町	1
		370		奥多摩町	0
区西部	新宿区	103		檜原村	0
	中野区	79			
	杉並区	199			
		381	北多摩南部	武蔵野市	63
区西北部	豊島区	100		三鷹市	36
	北区	104		調布市	55
	板橋区	207		狛江市	19
	練馬区	300		小金井市	26
		711		府中市	35
区西南部	目黒区	108			
	世田谷区	374	北多摩西部	国分寺市	19
	渋谷区	83		国立市	6
区南部	品川区	228		東大和市	5
	大田区	331		立川市	34
		559		武蔵村山市	11
島しょ部	大島町	3		昭島市	9
	利島村	0	北多摩北部	清瀬市	29
	新島村	3		東久留米市	35
	神津島村	1		西東京市	71
	三宅村	0		東村山市	23
	御蔵島村	1		小平市	46
	八丈町	3			
	青ヶ島村	0			
	小笠原村	0			
			11	総計	5093



③主要5部位治療別件数

当院で初回治療を開始した症例（症例区分 20・30）



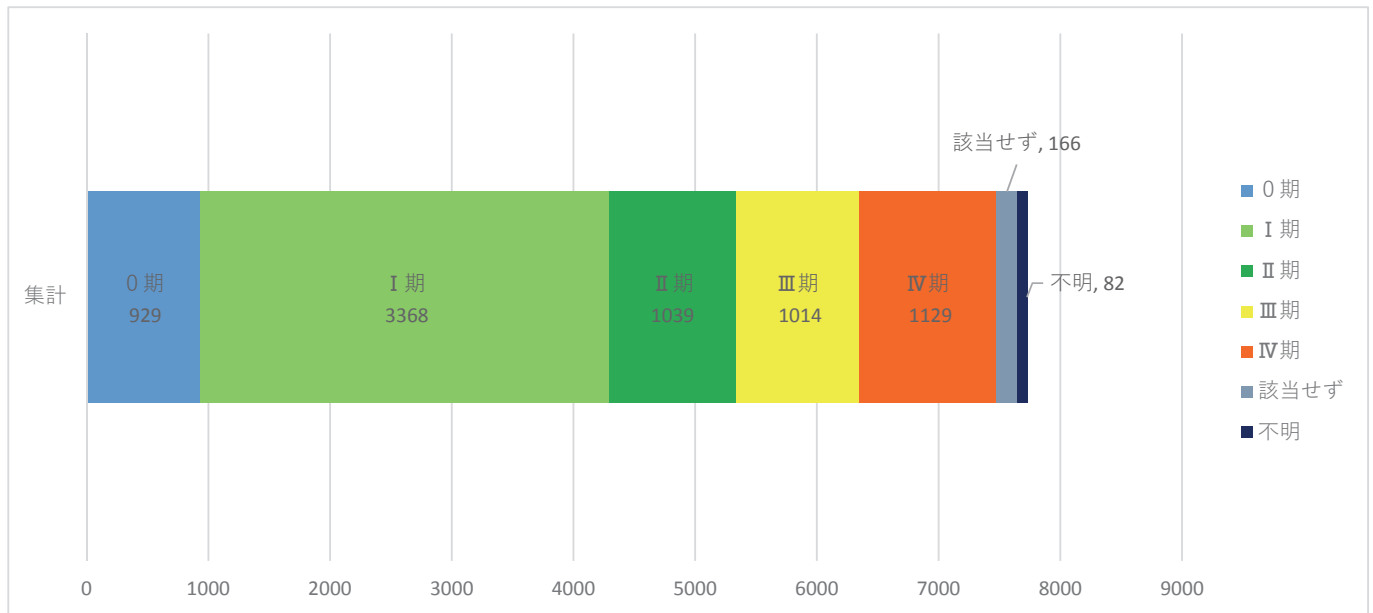
④ 治療別件数

当院で初回治療を開始した症例（症例区分 20・30）

	外科的 手術のみ	臨床下 手術のみ	内服薬的 治療のみ	放射線 治療のみ	化学 療法のみ	内分泌 療法のみ	その他の 治療のみ	放射線 + 化学療法	放射線 + 内分泌	手術 + 内服薬	手術/内服薬 + 放射線	手術/内服薬 + 放射線 + 化学療法	手術/内服薬 + 放射線 + 内分泌	手術/内服薬 + 放射線 + 化学療法 + 内分泌	手術/内服薬 + 放射線 + 化学療法 + 内分泌	その他の 組み合わせ	経過観察	総計
口腔・咽喉	129	5	120	15	13	0	2	40	16	2	0	22	0	0	0	1	33	398
食道	4	19	212	5	24	0	10	49	2	78	0	17	0	0	0	8	29	468
胃	14	255	380	0	52	0	4	2	0	87	0	0	0	0	0	2	27	874
大腸	11	253	242	2	49	1	0	42	9	174	0	47	0	0	0	5	11	888
十二指腸・小腸	9	17	7	0	5	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	43
肝臓	13	20	0	0	8	0	12	1	0	4	0	0	0	0	0	20	3	81
胆嚢・胆管	21	9	0	0	16	0	0	0	0	18	0	0	0	0	0	0	8	72
膵臓	22	19	0	0	129	0	0	9	0	99	0	2	0	0	0	0	15	295
喉頭	7	0	2	18	2	0	0	4	0	0	0	1	0	0	0	0	2	37
肺	3	297	0	21	85	0	0	50	0	1	54	0	0	0	0	0	14	530
皮膚	76	0	0	4	0	0	0	4	0	2	4	0	0	0	0	0	2	92
骨・軟部	86	0	0	0	2	0	0	2	0	13	0	0	0	0	0	0	2	105
乳房	294	0	0	0	28	13	0	3	71	130	366	0	51	134	81	17	19	1313
子宮頸部	99	103	0	1	8	0	0	50	0	1	19	0	24	0	0	3	39	347
子宮体部	57	140	0	2	11	1	0	0	0	90	1	0	0	0	0	0	4	306
卵巣	53	2	0	0	3	0	0	0	0	80	0	0	0	0	0	0	1	140
前立腺	2	138	0	4	1	52	0	0	0	27	0	0	0	0	0	18	27	345
膀胱	1	0	15	0	1	0	1	0	0	51	0	12	0	0	0	44	0	130
腎・他の尿路	6	83	0	0	7	0	0	7	0	13	0	0	0	0	0	0	5	122
甲状腺	68	0	0	0	0	0	0	0	0	16	0	1	1	0	0	0	25	111
副腎/リンパ/腫	1	0	2	19	123	0	0	10	0	4	0	0	0	0	0	0	31	190
多発性骨腫瘍	0	0	0	1	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	17
白血瘻	0	0	0	0	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	22
他の造血器腫瘍	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	7
原発不明	1	0	0	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	10
その他	45	18	3	15	13	1	2	13	0	2	39	0	4	0	0	0	14	169
総計	1022	1378	983	111	616	68	31	286	77	105	410	174	135	105	81	120	325	7112

⑤ステージ別件数

当院で診断、治療を実施した症例（症例区分 10・20・21・30・31）

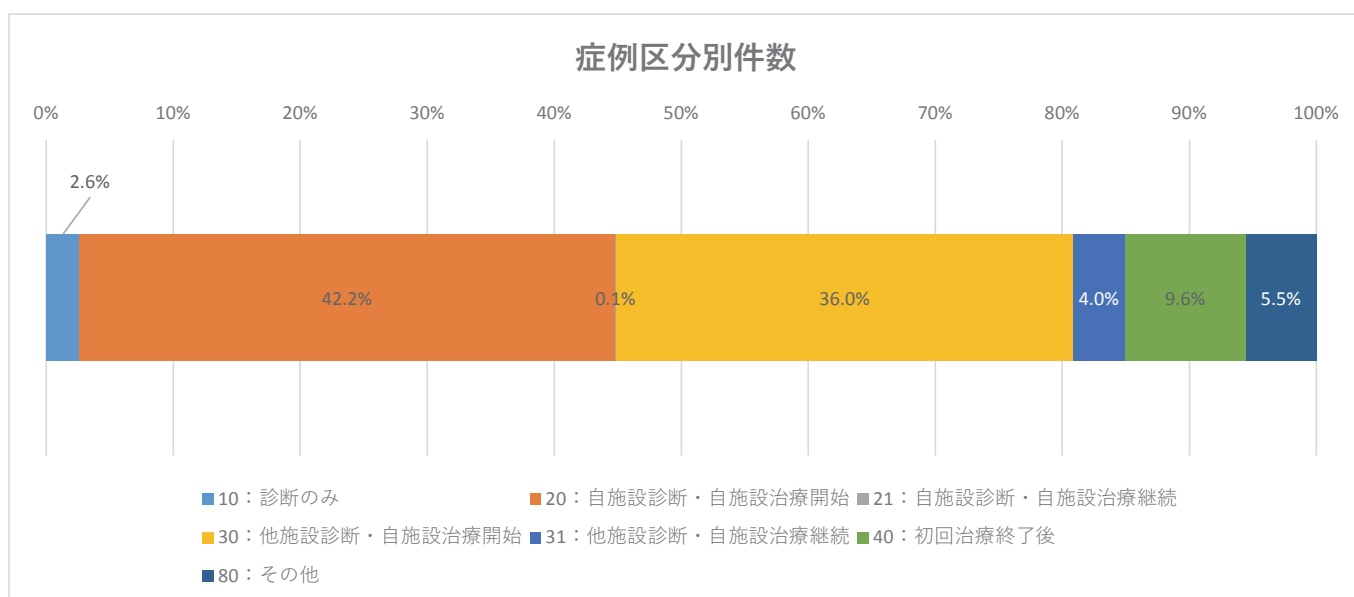


⑥ 部位別・年齢別件数

部位	年代									総計
	0-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-89	90-	
口腔・咽頭	1	8	8	23	61	130	169	51	3	454
食道	0	0	1	27	90	165	198	34	1	516
胃	1	5	20	54	131	220	383	154	3	971
十二指腸・小腸	0	0	1	4	13	14	15	4	0	51
大腸	0	6	36	141	259	297	302	76	5	1122
肝臓	0	0	2	4	12	20	46	24	3	111
胆嚢・胆管	0	0	0	2	6	23	43	23	2	99
脾臓	0	2	3	18	89	109	145	35	1	402
喉頭	0	0	1	0	8	8	23	6	0	46
肺	0	3	6	28	87	166	259	83	2	634
骨・軟部	8	10	10	20	25	20	39	14	2	148
皮膚	0	4	8	44	61	95	152	92	15	471
乳房	0	15	123	428	421	311	160	34	1	1493
子宮頸部	0	30	112	132	82	45	17	4	0	422
子宮体部	0	2	13	56	152	62	42	9	0	336
卵巣	0	5	15	46	51	32	21	5	0	175
前立腺	0	0	0	1	54	141	176	45	0	417
膀胱	0	0	1	12	28	66	81	31	2	221
腎・他の尿路	0	1	1	20	34	45	57	15	1	174
甲状腺	1	6	13	22	28	23	26	8	1	128
悪性リンパ腫	1	8	13	28	49	60	66	45	4	274
多発性骨髄腫	0	0	1	3	4	3	11	3	0	25
白血病	0	2	0	3	6	12	7	2	0	32
他の造血器腫瘍	0	0	0	0	1	3	3	4	0	11
原発不明	0	0	1	1	1	10	9	2	0	24
その他	2	7	16	42	58	77	96	39	5	342
総計	14	114	405	1159	1811	2157	2546	842	51	9099

⑦症例区分別件数

症例区分	件数	比率
10：診断のみ	239	2.6%
20：自施設診断・自施設治療開始	3837	42.2%
21：自施設診断・自施設治療継続	9	0.1%
30：他施設診断・自施設治療開始	3275	36.0%
31：他施設診断・自施設治療継続	367	4.0%
40：初回治療終了後	869	9.6%
80：その他	503	5.5%
総計	9099	100.0%



8. 一般公開講座

年		日程	時間	場所	題名	講師	担当科	参加人数
2022年	1	2022年2月1日		オンライン (オンデマンド)	世田谷区がん講演会 知っておきたい肺がんの基礎知識	文敏景 呼吸器外科部長	呼吸器外科	1650回 (※1)
	2	2022年11月13日		オンライン (オンデマンド)	人生会議 (ACP : アドバンス・ケア・プランニング) 私らしく生きるために	看護部	看護部	2447回 (※2)
	3	2022年11月23日	10 : 00~11 : 30	オンライン	第1回がん研キッズ探検隊		サバイバーシップ 支援室	14名

※1 2022年6月21日までの動画再生回数

※2 2023年3月31日までの動画再生回数

9. 学会・研究発表業績

【呼吸器内科】

1. 内堀健
オンコマイン DxTT をもっと成功させるカギは何か。
第 19 回日本臨床腫瘍学会学術集会：京都市 +Web 開催，2022，[メディカルセミナー]
2. 坂本博昭，田中寿志，大柳文義，川嶋庸介，丹保裕一，谷本梓，堀池篤，宮内栄作，土屋裕子，西尾誠人
Efficacy of dacomitinib in re-treatment setting for patients with EGFR mutant NSCLC (TOPGAN2020-02)。
第 19 回日本臨床腫瘍学会学術集会：京都市 +Web 開催，2022，[口述発表]
3. 桐谷亜友，網野喜彬，内堀健，秋田貴博，春谷勇平，小楠真典，次富亮輔，眞鍋亮，有安亮，北園聡，柳谷典子，西尾誠人
The efficacy of osimertinib in patients with EGFR positive non-small cell lung cancer with malignant pleural effusion.
第 19 回日本臨床腫瘍学会学術集会：京都市 +Web 開催，2022，[口述発表]
4. 西尾誠人，吉田達哉
肺癌免疫療法における各種バイオマーカーの位置づけ。
第 19 回日本臨床腫瘍学会学術集会：京都市 +Web 開催，2022，[司会]
5. 柳谷典子
RET 融合遺伝子および EGFR 遺伝子変異陽性肺癌に対する治療戦略。
第 181 回日本結核・非結核性抗酸菌症学会関東支部学会・第 248 回日本呼吸器学会関東地方会合同学会：東京 +Web 開催，2022，[ランチョンセミナー]
6. 柳谷典子
さらなる長期生存を目指す複合免疫療法。
第 192 回日本肺癌学会関東支部学術集会：東京，2022，[コーヒーブレイクセミナー 2]
7. 内堀健，武田孝一，望月俊明，大串大輔，羽山ブライアン，佐藤嘉尚，負門克典，西尾誠人
新型コロナウイルス肺炎の軽症例における CT 画像解析でのステロイド投与の予測。
第 62 回日本呼吸器学会学術講演会：京都市，2022，[ポスター発表]
8. 西尾誠人
がん悪液質に対するアナモレリンを含めた治療の実践：日常臨床における他職種との協調。
第 62 回日本呼吸器学会学術講演会：京都市，2022，[司会]
9. 西尾誠人
進化する希少ドライバー遺伝子変異陽性 NSCLC の診断・治療。
第 62 回日本呼吸器学会学術講演会：京都市，2022，[ランチョンセミナー]
10. 西尾誠人
Standard of care for METex14 skipping positive NSCLC.
第 45 回日本呼吸器内視鏡学会学術集会：岐阜市，2022，[座長]
11. 柳谷典子
がんゲノム検査の現状と展望：患者還元の向上に向けて。
第 63 回日本臨床細胞学会総会春期大会：東京 +Web 開催，2022，[座長]
12. 柳谷典子
呼吸器 -10
第 61 回日本臨床細胞学会秋期大会：仙台市，2022，[座長]
13. Nishio, M., Reck, M., Paz-Ares, L., Nakagawa, K., Garon, E. B., Ceccarelli, M., Vijayawaradana, S. R., Visseren-Grul, C., Novello, S.
Erlotinib+ramucirumab in untreated metastatic EGFR-mutant NSCLC : TP53 status and clinical outcome.
第 63 回日本肺癌学会学術集会：福岡市，2022，[アンコールセッション]

14. Nishio, M., Mok, T., Wu, Y. L., Reck, M., Wu, E., Sternberg, D., Esker, S., Yu, H.
HERTHENA-Lung02: Patritumab deruxtec-an vs platinumbased chemotherapy (PBC) in EGFR-mutated NSCLC.
第 63 回日本肺癌学会学術集会：福岡市，2022, [講演]
15. 内堀健，宮寺恵希，大場智広，秋田貴博，桐谷亜友，次富亮輔，網野喜彬，有安亮，北園聡，柳谷典子，西尾誠人
肺癌遺伝子診断における全自動 NGS 解析システムを用いた血漿サンプル評価。
第 63 回日本肺癌学会学術集会：福岡市，2022, [口述発表]
16. 大場智広，有安亮，網野喜彬，宮寺恵希，桐谷亜友，秋田貴博，次富亮輔，内堀健，北園聡，柳谷典子，西尾誠人
進行非小細胞肺癌に対するプラチナ製剤とイピリムマブ+ニボルマブ併用療法における重篤な irAE 発症例の検討。
第 63 回日本肺癌学会学術集会：福岡市，2022, [ポスター発表]
17. 宮寺恵希，網野喜彬，北園聡，大場智広，秋田貴博，桐谷亜友，次富亮輔，有安亮，内堀健，柳谷典子，西尾誠人
ステロイド加療を要した免疫関連有害事象発現後の免疫チェックポイント阻害薬再開の安全性。
第 63 回日本肺癌学会学術集会：福岡市，2022, [口述発表]
18. 有安亮，大場智広，宮寺恵希，秋田貴博，桐谷亜友，次富亮輔，網野喜彬，内堀健，北園聡，柳谷典子，西尾誠人
非小細胞肺癌の薬物療法と生存期間の 30 年の変遷。
第 63 回日本肺癌学会学術集会：福岡市，2022, [口述発表]
19. 柳谷典子
RET 融合遺伝子陽性肺癌の治療戦略：セルペルカチニブのトリセツ。
第 63 回日本肺癌学会学術集会：福岡市，2022, [ランチョンセミナー]
20. 桐谷亜友，宮寺恵希，網野喜彬，大場智広，秋田貴博，次富亮輔，有安亮，内堀健，北園聡，柳谷典子，西尾誠人
血漿 NGS 解析で KRAS 遺伝子変異を認めた進行再発非小細胞肺癌における臨床的特徴。
第 63 回日本肺癌学会学術集会：福岡市，2022, [口述発表]
21. 次富亮輔，宮寺恵希，石山光富，大場智広，秋田貴博，桐谷亜友，網野喜彬，有安亮，内堀健，佐藤嘉尚，北園聡，柳谷典子，負門克典，西尾誠人
薬剤性肺障害と背景肺の FDG 集積亢進の関連 (Pembrolizumab 単剤コホートによるバリデーション研究)。
第 63 回日本肺癌学会学術集会：福岡市，2022, [口述発表]
22. 秋田貴博，大場智広，有安亮，宮寺恵希，桐谷亜友，次富亮輔，網野喜彬，内堀健，北園聡，柳谷典子，西尾誠人
ALK 融合遺伝子陽性，EGFR 遺伝子変異陽性肺癌における腫瘍マーカーの特異性。
第 63 回日本肺癌学会学術集会：福岡市，2022, [口述発表]
23. 網野喜彬，大場智広，宮寺恵希，桐谷亜友，秋田貴博，次富亮輔，有安亮，内堀健，北園聡，柳谷典子，西尾誠人
切除不能進行非小細胞肺癌での白金製剤とイピリムマブ+ニボルマブ併用療法の irAE 重症度と予後の検討。
第 63 回日本肺癌学会学術集会：福岡市，2022, [口述発表]
24. 西尾誠人，高橋路子，林秀敏，桐谷麻美
EGFR 陽性の非小細胞肺癌患者におけるオシメルチニブ，プラチナ併用療法後の治療パターン研究。
第 63 回日本肺癌学会学術集会：福岡市，2022, [口述発表]
25. 西尾誠人
Precision Medicine 時代における肺癌治療。
第 63 回日本肺癌学会学術集会：福岡市，2022, [ランチョンセミナー]

26. 西尾誠人, 里内美弥子
免疫療法
第 63 回日本肺癌学会学術集会: 福岡市,
2022, [座長]
27. 西尾誠人
肺癌に対する IO-IO 併用療法アップデート.
第 63 回日本肺癌学会学術集会: 福岡市,
2022, [ランチョンセミナー]
28. 西尾誠人
非小細胞肺癌の包括的治療: ドライバー遺伝子
変異ありなしにおける周術期と進行再発治療.
第 63 回日本肺癌学会学術集会: 福岡市,
2022, [座長]

【呼吸器外科】

1. Hashimoto, K., Omura, K., Yamamichi, T., Tamagawa, S., Iwamoto, N., Kondo, Y., Ozawa, H., Ichinose, J., Matsuura, Y., Nakao, M., Okumura, S., Mun, M.
An operable three-dimensional airway model for tracheobronchial surgery: Toward better educational experience for decreasing yet important surgical technique. Society of Thoracic Surgeons (STS) 58th Annual meeting: Miami, FL, USA, 2022, [ポスター発表]
2. 文敏景
今更聞けない? シリーズ: 右下葉切除: 切除から分岐部郭清まで編.
ゼロコン+シアター第 3 回: Web 開催, 2022, [講演]
3. Mun, M.
ICG fluorescence-navigated thoracoscopic segmentectomy for lung cancer. First Sino-Japanese Academic Conference on Thoracic Endoscopic Technology Exchange: Web 開催, 2022, [講演]
4. 文敏景
JACS × ゼロコン WEBINAR 2022 肺癌治療を学ぶシリーズ.
第 1 回肺癌に対する低侵襲手術: Web 開催, 2022, [講演]
5. Ichinose, J.
RATS lobectomy by the confronting approach.
ETHICON-Live Fusion Surgery: Web 開催, 2022, [講演]
6. 文敏景
胸腔鏡安全技術認定と低侵襲手術の現状.
第 1 回横浜胸腔鏡ビデオクリニック: Web 開催, 2022, [講演]
7. 玉川達, 松浦陽介, 山道堯, 大村兼志, 橋本浩, 一瀬淳二, 中尾将之, 奥村栄, 文敏景, 二宮浩範
右肺中葉を温存し得た type A extended sleeve lobectomy の 1 例.
第 192 回日本肺癌学会関東支部学術集会: 東京, 2022,
8. 文敏景
今更聞けない? シリーズ: 左上葉切除: 切除編.
ゼロコン+シアター第 4 回: Web 開催, 2022, [講演]
9. 一瀬淳二, 小林直, 篠原尚, 松田真以子, 章瑠依, 橋本浩平, 松浦陽介, 中尾将之, 奥村栄, 文敏景
AI 画像認識による術中リアルタイム解剖ナビゲーションシステムの開発.
第 122 回日本外科学会定期学術集会: 熊本市, 2022, [サージカルフォーラム]
10. 山道堯, 一瀬淳二, 玉川達, 大村兼志郎, 橋本浩平, 松浦陽介, 中尾将之, 奥村栄, 文敏景
他癌治療歴が肺癌手術の術後成績に与える影響.
第 122 回日本外科学会定期学術集会: 熊本市, 2022, [デジタルポスター]
11. 松浦陽介, 小澤広輝, 橋本浩平, 一瀬淳二, 中尾将之, 奥村栄, 文敏景
NCD Feedback システムにおける肺癌手術 Risk Calculator と長期予後との関連性について.
第 122 回日本外科学会定期学術集会: 熊本市, 2022, [特別企画]

12. 橋本浩平, 大村兼志郎, 岩本直也, 玉川達, 山道堯, 小澤広輝, 近藤泰人, 一瀬淳二, 松浦陽介, 中尾将之, 奥村栄, 文敏景
CTデータに基づいた軟性3D気道モデルを利用した気管気管支再建術トレーニングおよび個別化シミュレーションプログラムの開発.
第122回日本外科学会定期学術集会: 熊本市, 2022, [特別企画]
13. 玉川達, 一瀬淳二, 橋本浩平, 松浦陽介, 中尾将之, 奥村栄, 文敏景
転移性肺腫瘍に対する切除適応の二段階判定の有用性.
第122回日本外科学会定期学術集会: 熊本市, 2022, [ワークショップ]
14. Hashimoto, K., Omura, K., Murakami, Y., Takahashi, H., Suzuki, R., Yoshioka, Y., Oguchi, M., Ichinose, J., Matsuura, Y., Nakao, M., Okumura, S., Mun, M.
Non-invasive detection of EGFR mutations in early-stage lung adenocarcinoma with radiomics powered by machine learning.
American Association of Thoracic Surgery (AATS) 102nd Annual Meeting: Boston, MA, USA, 2022, [ポスター発表]
15. Matsuura, Y., Ozawa, H., Hashimoto, K., Ichinose, J., Nakao, M., Okumura, S., Mun, M.
The association of the risk calculator in Japan for lung cancer surgery with oncological outcome.
American Association of Thoracic Surgery (AATS) 102nd Annual Meeting: Boston, MA, USA, 2022, [ポスター発表]
16. 一瀬淳二, 小林直, 松田真以子, 章瑠依, 橋本浩平, 松浦陽介, 中尾将之, 奥村栄, 文敏景
AIの目で見える縦隔微細解剖.
第39回日本呼吸器外科学会学術集会: 東京, 2022, [ワークショップ]
17. 中尾将之, 玉川達, 山道堯, 大村兼志郎, 橋本浩平, 一瀬淳二, 松浦陽介, 奥村栄, 文敏景
cIA期肺腺癌のSolidおよびPart-solid病変におけるPET所見の意義.
第39回日本呼吸器外科学会学術集会: 東京, 2022, [一般演題口演]
18. 中尾将之
転移性肺腫瘍I
第39回日本呼吸器外科学会学術集会: 東京, 2022, [座長]
19. 山道堯, 一瀬淳二, 高橋輝, 笠原あや菜, 鈴木一洋, 橋本浩平, 松浦陽介, 中尾将之, 奥村栄, 文敏景
電子カルテ連携データベースを用いた新たな予後予測スコアの作成.
第39回日本呼吸器外科学会学術集会: 東京, 2022, [要望演題]
20. 文敏景, 中尾将之, 松浦陽介, 一瀬淳二, 橋本浩平, 奥村栄
最適な術野展開と剥離層を意識した胸腔鏡下縦隔リンパ節郭清.
第39回日本呼吸器外科学会学術集会: 東京, 2022, [講演]
21. 橋本浩平, 大村兼志郎, 岩本直也, 玉川達, 山道堯, 一瀬淳二, 松浦陽介, 中尾将之, 奥村栄, 文敏景
CTデータから作製した病変付き軟性3D気道モデルを用いた個別化気管気管支再建術シミュレーションの開発.
第39回日本呼吸器外科学会学術集会: 東京, 2022, [一般演題口演]
22. 橋本浩平, 有安亮, 一瀬淳二, 松浦陽介, 中尾将之, 網野喜彬, 内堀健, 北園聡, 柳谷典子, 奥村栄, 西尾誠人, 文敏景
非小細胞肺癌の術後再発治療の進歩とリアルワールドでの再発後生存へのインパクト.
第39回日本呼吸器外科学会学術集会: 東京, 2022, [ワークショップ]
23. 玉川達, 中尾将之, 負門克典, 佐藤嘉尚, 山道堯, 大村兼志郎, 橋本浩平, 一瀬淳二, 松浦陽介, 奥村栄, 文敏景
病理学的リンパ節転移陽性(pN1-2)肺癌における, 原発巣のすりガラス陰影の意義.
第39回日本呼吸器外科学会学術集会: 東京, 2022, [一般演題口演]

24. 一瀬淳二, 玉川達, 山道堯, 大村兼志郎, 橋本浩平, 松浦陽介, 中尾将之, 奥村栄, 文敏景
対面式 RATS におけるリンパ節郭清の工夫.
第 45 回日本呼吸器内視鏡学会学術集会: 岐阜市, 2022, [ビデオセッション]
25. 山道堯, 一瀬淳二, 玉川達, 大村兼志郎, 橋本浩平, 松浦陽介, 中尾将之, 奥村栄, 文敏景
左 S6 区域切除後の残下葉第二肺癌に対し肺底部アプローチにて胸腔鏡下左 S10 区域切除を施行した 1 例.
第 45 回日本呼吸器内視鏡学会学術集会: 岐阜市, 2022, [ポスター発表]
26. 文敏景, 中尾将之, 松浦陽介, 一瀬淳二, 橋本浩平, 大村兼志郎, 山道堯, 玉川達, 奥村栄
当科の標準アプローチとしての多孔式 VATS による肺門縦隔リンパ節郭清.
第 45 回日本呼吸器内視鏡学会学術集会: 岐阜市, 2022, [ワークショップ]
27. 文敏景
有効な術野展開と鞘を利用した胸腔鏡下肺門縦隔リンパ節郭清術.
第 76 回手術手技研究会: 佐賀市, 2022, [講演]
28. Hashimoto, K., Omura, K., iwamoto, N., Ichinose, J., Matsuura, Y., Nakao, M., Mun, M.
Patient-specific simulation for tracheo-bronchial reconstruction procedures using three-dimensional operable models based on computed tomography: a proof-of-concept study.
30th European Conference on General Thoracic Surgery (ESTS): Hague, Netherlands, 2022, [ポスター発表]
29. 文敏景
対面式ロボット支援下肺葉切除における肺門リンパ節郭清: VATS との比較.
第 19 回スプリングセミナー沖縄: 中頭郡北谷町, 2022, [講演]
30. 文敏景, 松崎智彦
肺: 低侵襲 / ロボット手術.
第 189 回日本胸部外科学会関東甲信越地方会: 東京 +Web 開催, 2022, [座長]
31. Nakao, M.
VATS Segmentectomy: Our practical procedures
Beijing International Forum on Thoracic Surgery: Beijing, China+Web 開催, 2022, [講演]
32. 文敏景
今更聞けない? シリーズ: 左上葉切除: 縦隔郭清編.
ゼロコン+シアター第 5 回: Web 開催, 2022, [講演]
33. 文敏景
がん研式 RATS 右上葉切除の実際.
第 2 回 Fusion Surgery Webinar: Web 開催, 2022, [講演]
34. 文敏景
がん研式 RATS の実際.
西日本 Fusion Surgery: Web 開催, 2022, [講演]
35. Hashimoto, K., Ariyasu, R., Ichinose, J., Matsuura, Y., Nakao, M., Amino, Y., Uchi-bori, K., Kitazono, S., Yanagitani, N., Okumura, S., Nishio, M., Mun, M.
Advances in the treatment of postoperative recurrence of non-small cell lung cancer and their real-world impact on survival.
IASLC 2022 World Conference on Lung Cancer: Vienna, Austria, 2022, [ポスター発表]
36. 一瀬淳二
肺癌手術における AI 手術ナビゲーションシステムの開発と今後の展望.
日本蛍光ガイド手術研究会第 5 回学術集会: 東京, 2022, [シンポジウム]

37. 中尾将之
 転移性肺腫瘍の外科治療:手術適応と術式選択.
 第 34 回関西転移性肺腫瘍研究会: 大阪市,
 2022, [特別講演]
38. 一瀬淳二, 山本博之, 青景圭樹, 近藤晴彦, 佐藤幸夫, 鈴木健司, 宮田裕章, 千田雅之
 NCD データを用いた肺癌に対する区域切除と肺葉切除の短期成績の比較.
 第 75 回日本胸部外科学会定期学術集会: 横浜市, 2022, [シンポジウム]
39. 中尾将之, 玉川達, 浦部貴史, 立花太明, 橋本浩平, 一瀬淳二, 松浦陽介, 奥村栄, 文敏景
 IA1-2 期 (TNM 第 8 版) 肺腺癌の進展様式と予後からみた区域切除の適応再考.
 第 75 回日本胸部外科学会定期学術集会: 横浜市, 2022, [一般口演]
40. 文敏景, 中尾将之, 松浦陽介, 一瀬淳二, 橋本浩平, 奥村栄
 肺門剥離困難と自動縫合器トラブルを併発した胸腔鏡下サルベージ右下葉切除術の 1 例.
 第 75 回日本胸部外科学会定期学術集会: 横浜市, 2022, [一般口演]
41. 松浦陽介, 立花太明, 浦部貴史, 玉川達, 橋本浩平, 一瀬淳二, 中尾将之, 奥村栄, 文敏景
 当科の VATS 葉切 / 区切におけるエナジーデバイス及び生体糊製剤を用いた術中肺気漏対策.
 第 75 回日本胸部外科学会定期学術集会: 横浜市, 2022, [ワークショップ]
42. 橋本浩平, 大村兼志郎, 岩本直也, 玉川達, 山道堯, 一瀬淳二, 松浦陽介, 中尾将之, 奥村栄, 文敏景
 軟性 3D モデルを用いた新たな気管支形成シミュレーションと低侵襲手術への応用.
 第 75 回日本胸部外科学会定期学術集会: 横浜市, 2022, [ポスター発表]
43. Ichinose, J.
 RATS lobectomy by the confronting approach.
 4th Annual National Conference of Indian Society of Thoracic Surgeons and Trust:
 Web 開催, 2022, [講演]
44. 文敏景
 今更聞けない? シリーズ: 右中葉切除からリンパ節郭清編.
 ゼロコン+シアター第 6 回: Web 開催, 2022, [講演]
45. 文敏景, 中尾将之, 松浦陽介, 一瀬淳二, 橋本浩平, 奥村栄
 ロボット支援下呼吸器外科手術: 適応と限界.
 第 73 回日本気管食道学会総会ならびに学術講演会: 宜野湾市, 2022, [シンポジウム]
46. 文敏景
 非小細胞肺癌に対す区域切除の工夫.
 第 84 回日本臨床外科学会総会: 福岡市, 2022, [シンポジウム]
47. Hashimoto, K., Iwamoto, N., Nakao, M., Ichinose, J., Matsuura, Y., Okumura, S., Sato, Y., Mun, M.
 Robotic subxiphoid approach for thymectomy -An approach to achieve sternotomy-like exposure in a minimally invasive way.
 Asia-Pacific Congress of Robotic Laparoscopic Surgery (ACRLS): Nagoya, Japan, 2022, [口述発表]
48. Mun, M.
 Anterior fissure first technique for the left sided lung cancer with a fused fissure in RATS lobectomy.
 Asia-Pacific Congress of Robotic Laparoscopic Surgery (ACRLS): Nagoya, Japan, 2022, [口述発表]
49. Mun, M.
 VATS segmentectomy for small-sized peripheral lung cancer.
 The Second Sino-Japanese Academic Conference on Thoracic Endoscopic Technology Exchange: Web 開催, 2022, [講演]
50. 玉川達
 胸腔鏡下右上葉切除術における当科の安全面でのこだわり.

- 第 21 回呼吸器胸腔鏡手術研究会例会：名古屋市，2022, [口述発表]
51. 一瀬淳二，立花太明，浦部貴史，玉川達，橋本浩平，松浦陽介，中尾将之，文敏景
傾向スコアマッチングによる RATS と VATS の短期成績の比較。
第 35 回日本内視鏡外科学会総会：名古屋市，2022, [一般演題口演]
52. 中尾将之，立花太明，浦部貴史，玉川達，橋本浩平，一瀬淳二，松浦陽介，奥村栄，文敏景
他領域と比較した胸腔鏡安全技術認定制度の現状と課題。
第 35 回日本内視鏡外科学会総会：名古屋市，2022, [ワークショップ]
53. 文敏景，中尾将之，松浦陽介，一瀬淳二，橋本浩平，奥村栄
胸腔鏡下肺切除術時のトラブルシューティングを安全に行うためのシステム作り。
第 35 回日本内視鏡外科学会総会：名古屋市，2022, [ワークショップ]
54. 松浦陽介，立花太明，浦部貴史，玉川達，橋本浩平，一瀬淳二，中尾将之，文敏景
当科における肺癌に対する低侵襲手術のエビデンス。
第 35 回日本内視鏡外科学会総会：名古屋市，2022, [シンポジウム]
55. 橋本浩平，玉川達，立花太明，浦部貴史，一瀬淳二，松浦陽介，中尾将之，文敏景
無名静脈より頭側の縦隔病変：縦隔腫瘍切除においてロボット支援が生きる適応とは？
第 35 回日本内視鏡外科学会総会：名古屋市，2022, [一般演題口演]
56. 浦部貴史，中尾将之，立花太明，玉川達，橋本浩平，一瀬淳二，松浦陽介，奥村栄，文敏景
下部気管傍（#4L）に発生した原発不明縦隔リンパ節癌の一切除例。
第 35 回日本内視鏡外科学会総会：名古屋市，2022, [ミニオーラル]
57. 玉川達，橋本浩平，立花太明，浦部貴史，一瀬淳二，松浦陽介，中尾将之，奥村栄，文敏景
ロボット支援胸腺切除における肋間神経グラフトを用いた横隔神経再建。
第 35 回日本内視鏡外科学会総会：名古屋市，2022, [ワークショップ]
58. 立花太明，一瀬淳二，浦部貴史，玉川達，橋本浩平，松浦陽介，中尾将之，奥村栄，文敏景
頸部切開併用支援剣状突起下アプローチにて切除し得た多発胸腺腫の一例。
第 35 回日本内視鏡外科学会総会：名古屋市，2022, [ミニオーラル]
59. 一瀬淳二，松浦陽介，橋本浩平，中尾将之，網野喜彬，有安亮，内堀健，北園聡，柳谷典子，奥村栄，西尾誠人，文敏景
肺神経内分泌癌に対する外科治療の意義と予後因子の検討。
第 63 回日本肺癌学会学術集会：福岡市，2022, [口述発表]
60. 中尾将之，二宮浩範，立花太明，浦部貴史，玉川達，橋本浩平，一瀬淳二，松浦陽介，奥村栄，文敏景
WHO 分類第 5 版の新たな腺癌グレード分類の意義と実臨床での応用。
第 63 回日本肺癌学会学術集会：福岡市，2022, [口述発表]
61. 山道堯，一瀬淳二，玉川達，橋本浩平，松浦陽介，中尾将之，奥村栄，文敏景
臨床 I 期非小細胞肺癌切除例における術前血清 CA125 値と長期予後の関係。
第 63 回日本肺癌学会学術集会：福岡市，2022, [口述発表]
62. 文敏景，中尾将之，松浦陽介，一瀬淳二，橋本浩平，奥村栄
低侵襲胸腔鏡下手術の恩恵：手術適応の拡大と標準化。
第 63 回日本肺癌学会学術集会：福岡市，2022, [シンポジウム]
63. 松浦陽介，橋本浩平，一瀬淳二，中尾将之，奥村栄，文敏景
低侵襲手術は肺癌切除症例に予後改善をもたらしたのか。

- 第 63 回日本肺癌学会学術集会：福岡市，2022, [口述発表]
64. 玉川達，立花太明，中尾将之，浦部貴史，橋本浩平，一瀬淳二，松浦陽介，奥村栄，文敏景
肺癌切除例における肺切除範囲が他病死に与える影響。
第 63 回日本肺癌学会学術集会：福岡市，2022, [口述発表]
65. 立花太明，浦部貴史，松浦陽介，玉川達，橋本浩平，一瀬淳二，中尾将之，二宮浩範，奥村栄，西尾誠人，文敏景
Driver mutation を有する肺腺癌オリゴ再発に対する治療戦略。
第 63 回日本肺癌学会学術集会：福岡市，2022, [一般演題口演]
66. 浦部貴史，松浦陽介，立花太明，玉川達，橋本浩平，一瀬淳二，中尾将之，奥村栄，文敏景
Fissureless technique を用いた胸腔鏡下左肺 S1+2 区域切除術の 1 例。
第 183 回日本呼吸器内視鏡学会関東支部会：東京，2022, [口述発表]
67. 立花太明，中尾将之，浦部貴史，玉川達，橋本浩平，一瀬淳二，松浦陽介，西尾誠人，二宮浩範，文敏景
胸壁原発と考えられた扁平上皮癌の 1 切除例。
第 194 回日本肺癌学会関東支部学術集会：東京，2022
2. 篠崎英司
血管新生阻害剤のバイパスシグナルと有効性のサロゲート。
第 6 回 Liquid Biopsy 研究会：Web 開催，2022, [ランチョンセミナー]
3. 山口研成
大腸癌治療における最近の TOPICS：大腸癌治療ガイドラインの改訂について。
第 96 回大腸癌研究会：東京，2022, [座長]
4. 篠崎英司
大腸癌治療における最近の TOPICS：大腸癌治療ガイドラインの改訂について。
第 96 回大腸癌研究会：東京，2022, [ランチョンセミナー]
5. 下寄啓太郎，中山巖馬，高張大亮，大隅寛木，若槻尊，大木暁，小倉真理子，篠崎英司，陳勁松，山口研成
A novel clinical prognostic Index for advanced gastric cancer: Possible contribution to the continuum of care.
第 19 回日本臨床腫瘍学会学術集会：京都市 +Web 開催，2022, [口述発表]
6. 下寄啓太郎，若槻尊，山本智理子，大隅寛木，中山巖馬，大木暁，高張大亮，小倉真理子，篠崎英司，陳勁松，山口研成
The prevalence of PD-L1 expression in HER2-positive advanced gastric cancer.
第 19 回日本臨床腫瘍学会学術集会：京都市 +Web 開催，2022, [ポスター発表]

【消化器化学療法科】

1. Takahari, D., Shoji, H., Minashi, K., Hara, H., Chin, K., Oki, A., Ogura, M., Nakayama, I., Kato, K., Iwasa, S., Hirano, H., Amanuma, Y., Ishizuka, N., Boku, N., Yamaguchi, K.
Safety and early efficacy results of a phase Ib study of nivolumab plus trastuzumab with S-1/capecitabine plus oxaliplatin for HER2-positive advanced gastric cancer (Ni-HIGH study).
2022 ASCO Gastrointestinal Cancer Symposium: San Francisco, CA, USA, 2022, [発表形式不明]
7. 中山巖馬，篠崎英司，温泉川真由，的田眞紀，佐々木隆，湯浅健，友松純一，北園聡，小林心，早川慶子，植木有紗，高橋俊二，山口研成
Microsatellite instability test for solid tumors in 1,052 patients: Experiences of the single institute.
第 19 回日本臨床腫瘍学会学術集会：京都市 +Web 開催，2022, [口述発表]
8. 山口研成，Ooki, A., Kang, Y. K., Lee, K. W., Bai, L. Y., Collins, H., Yang, Y., Mezzi, K., Catenacci, D., Enzinger, P., Wainberg, Z.

- Bemarituzumab as a 1L therapy for advanced GC/GEJ : A subgroup analysis of East Asian patients from the FIGHT trial.
第 19 回日本臨床腫瘍学会学術集会 : 京都市 +Web 開催 , 2022, [口述発表]
9. 山口研成 , Salvatore, S., Kanwal, R., 舩石俊樹 , 仁科智裕 , Elez, E., Rodriguez, J., Chau, I., DiBartolomeo, M., 川上尚人 , 須藤史貴 , 小林孝二郎 , 古賀牧土 , 稲木公一郎 , 桑原佑典 , 竹原一成 , Grothey, A., 吉野孝之
Exploratory biomarker analysis of trastuzumab deruxtecan in HER2-expressing metastatic colorectal cancer (DESTINY-CRC01) .
第 19 回日本臨床腫瘍学会学術集会 : 京都市 +Web 開催 , 2022, [口述発表]
10. 山口研成
新時代を迎えた胃癌薬物治療への提言 .
第 19 回日本臨床腫瘍学会学術集会 : 京都市 +Web 開催 , 2022, [メディカルセミナー]
11. 篠崎英司
個別化治療に向けた患者由来がんモデルの展望と課題 .
第 19 回日本臨床腫瘍学会学術集会 : 京都市 +Web 開催 , 2022, [司会]
12. 高張大亮
切除可能進行胃がんにおける周術期化学療法の現状と展望 .
第 19 回日本臨床腫瘍学会学術集会 : 京都市 +Web 開催 , 2022, [シンポジウム]
13. 高張大亮 , 廣中秀一
消化器 1 (上部消化管 1) .
第 19 回日本臨床腫瘍学会学術集会 : 京都市 +Web 開催 , 2022, [司会]
14. Nakayama, I., Takahari, D., Shimosaki, K., Chin, K., Wakatsuki, T., Ogura, M., Ooki, A., Kamiimabeppu, D., Osumi, H., Shinozaki, E., Yamaguchi, K.
Clinical progress in AGC treatment in the 12 years.
第 94 回日本胃癌学会総会 : 横浜市 +Web 開催 , 2022, [口述発表]
15. Takahari, D.
Perioperative chemotherapy for HER2-positive locally advanced gastric cancer.
第 94 回日本胃癌学会総会 : 横浜市 +Web 開催 , 2022, [パネルディスカッション]
16. Yamaguchi, K., Hironaka, S.
Indication and limitation of pharmacotherapy for elderly patients with advanced gastric cancer.
第 94 回日本胃癌学会総会 : 横浜市 +Web 開催 , 2022, [座長]
17. 山口研成
HER2 陽性胃がんに対する薬物治療展開 : エンハーツで繋ぐ .
第 94 回日本胃癌学会総会 : 横浜市 +Web 開催 , 2022, [イブニングセミナー]
18. 高張大亮
Update on the Treatment of Gastric Cancer : 胃癌薬物療法における最新の知見 .
第 94 回日本胃癌学会総会 : 横浜市 +Web 開催 , 2022, [ランチョンセミナー]
19. 高張大亮
HER2 陽性胃がん治療の新たな展開 : エンハーツへの期待 .
第 122 回日本外科学会定期学術集会 : 熊本市 , 2022, [ランチョンセミナー]
20. 山口研成 , 田中屋宏爾
ミスマッチ修復欠損 (MSI-H) 大腸癌 : 基礎と臨床の最前線 .
第 97 回大腸癌研究会 : 東京 , 2022, [司会]
21. 山口研成
大腸癌薬物療法 Up date.
第 97 回大腸癌研究会 : 東京 , 2022, [アフタヌーンセミナー]

22. Osumi, H., Ishizuka, N., Takashima, A., Kumegawa, Y., Nakano, D., Shinozawa, M., Denda, T., Sawada, R., Ouchi, K., Wakatsuki, T., Boku, K., Kato, K., Yamaguchi
A multicenter single arm phase II trial evaluating the safety and the efficacy of panitumumab and irinotecan for patients with NeoRAS wild-type metastatic colorectal cancer (C-PROWESS trial) .
ESMO Congress: Paris, France, 2022, [ポスター発表]
23. 陳勁松
がん：化学療法1
第76回日本食道学会学術集会：東京，2022，
[座長]
24. 中山巖馬，河内洋，湯浅健，植木有紗，高橋俊二
Implementation of microsatellite instability testing for solid tumors into clinical practice：当院の日常臨床における MSI 検査の実装における課題。
第81回日本癌学会学術総会：横浜市，2022，
[ポスター発表]
25. 山口研成
がん悪液質への新提案“エドルミズ”。
第30回日本消化器関連学会週間（JDDW 2022：日本消化器病学会）：福岡市，2022，
[ブレイクファーストセミナー]
26. 山口研成
胃癌薬物治療における現状の課題と今後の展望：最適な治療シークエンスを目指して。
第30回日本消化器関連学会週間（JDDW 2022：日本消化器病学会）：福岡市，2022，
[ランチオンセミナー]
27. Yamaguchi, K., Janigian, Y. Y., Faffer, A., Moehler, M., Garrido, M., Gallardo, C., Shen, L., Wyrwic, L., Skoczyas, T., Braggioni, A. C., Liu, T., Soleymani, S., Lei, M., Amaya-Chanaga, C., Shitara, K.
First-line nivolumab plus chemotherapy vs chemotherapy for advanced gastric cancer/gastroesophageal junction cancer/esophageal adenocarcinoma: survival analyses by tumor response from CheckMate 649.
第60回日本癌治療学会学術集会：神戸市，2022，
[会長企画シンポジウム]
28. 山口研成，篠崎英司，小林光助，北野雄希，高橋祐
大腸がん肝転移における至適な治療戦略を求めて。
第60回日本癌治療学会学術集会：神戸市，2022，
[ワークショップ]
29. 山口研成
抗HER2療法の今とこれから。
第60回日本癌治療学会学術集会：神戸市，2022，
[スポンサードシンポジウム]
30. 山口研成
胃癌1次治療オプジーボ+化学療法の特徴：CheckMate 649長期フォローデータから読み解く。
第60回日本癌治療学会学術集会：神戸市，2022，
[学術セミナー]
31. 篠崎英司
大腸癌薬物療法：抗EGFR抗体の最適使用。
第60回日本癌治療学会学術集会：神戸市，2022，
[学術セミナー]
32. 篠崎英司
若年発症大腸癌と妊孕性。
第60回日本癌治療学会学術集会：神戸市，2022，
[ワークショップ]
33. 中山巖馬
胃癌治療における現在と今後の展望。
第33回日本消化器癌発生学会総会：東京，2022，
[ランチオンセミナー]

【肝胆膵内科】

1. 森千奈津, 尾阪将人, 三重堯文, 古川貴光, 山田悠人, 岡本武士, 武田剛志, 春日章良, 松山真人, 佐々木隆, 笹平直樹
Nanoliposomal irinotecan plus 5-fluorouracil, leucovorin as post-gemcitabine-based therapy in pancreatic cancer.
第 19 回日本臨床腫瘍学会学術集会: 京都市 +Web 開催, 2022, [ポスター発表]
2. 笹平直樹
肝胆膵
第 19 回日本臨床腫瘍学会学術集会: 京都市 +Web 開催, 2022, [司会]
3. 尾阪将人
胆道癌分子標的治療の現状と今後の展望.
第 19 回日本臨床腫瘍学会学術集会: 京都市 +Web 開催, 2022, [司会]
4. 尾阪将人, 三重堯文, 山田悠人, 古川貴光, 森千奈津, 岡本武士, 武田剛志, 春日章良, 松山真人, 佐々木隆, 小野麻紀子, 望月俊明, 笹平直樹
がん専門病院における Oncologic emergency に対する取り組み.
第 58 回日本腹部救急医学会総会: 東京, 2022, [基調講演 / パネルディスカッション]
5. 尾阪将人
高齢者膵癌に対する術前治療の現状と今後の開発.
第 108 回日本消化器病学会総会: 東京 +Web 開催, 2022, [シンポジウム]
6. 笹平直樹
膵癌: 切除不能
第 108 回日本消化器病学会総会: 東京 +Web 開催, 2022, [座長]
7. 東方雅典, 春日章良, 森千奈津, 山田悠人, 古川貴光, 三重堯文, 岡本武士, 武田剛志, 松山真人, 佐々木隆, 尾阪将人, 笹平直樹, 高松学, 武田孝一
胆道神経内分泌癌化学療法中に Pegfilgrastim 関連大型血管炎を認めた 1 例.
日本消化器病学会関東支部第 369 回例会: 前橋市, 2022,
8. 佐々木隆, 塩見英之, 伊藤謙, 入澤篤志
遠位胆管狭窄
日本消化器内視鏡学会附置研究会第 2 回内視鏡的胆道ドレナージの評価基準作成に関する研究: 京都市, 2022, [第二部各ワーキンググループからの提案 I]
9. 尾阪将人
膵癌の個別化治療: PARP 阻害剤の実臨床応用.
第 34 回日本肝胆膵外科学会学術集会: 東温市, 2022, [イブニングセミナー]
10. 佐々木隆, 岡本武士, 武田剛志, 松山真人, 笹平直樹
Interventional EUS における直視型スコープの検討.
第 114 回日本消化器内視鏡学会関東支部例会: 東京, 2022, [シンポジウム]
11. 岡本武士, 武田剛志, 松山真人, 佐々木隆, 笹平直樹
回転式スフィンクテロトーム TRUEtome を用いた胆管・膵管挿管および分枝選択.
第 114 回日本消化器内視鏡学会関東支部例会: 東京, 2022, [ビデオワークショップ]
12. 武田剛志, 佐々木隆, 山田悠人, 松山真人, 笹平直樹
切除不能膵癌による遠位胆道閉塞に対する通常型 covered metal stent と Duckbill 型逆流防止弁付き metal stent の治療成績の比較.
第 114 回日本消化器内視鏡学会関東支部例会: 東京, 2022, [パネルディスカッション]
13. 三重堯文, 岡本武士, 石塚隆浩, 山田学, 中川皓貴, 古川貴光, 武田剛志, 春日章良, 松山真人, 佐々木隆, 尾阪将人, 笹平直樹, 高松学
遠位胆管原発腺扁平上皮癌に対する集学的治療中に副腎、腎、および筋転移を認めた一例.
日本消化器病学会関東支部第 370 回例会: Web 開催, 2022,

14. Ozaka, M.
Pancreatic cancer treatment and genome medicine : Will we open up the future?
第 53 回日本膵臓学会大会 / 第 26 回国際膵臓学会 : 京都市 +Web 開催, 2022, [Sponsored Seminar]
15. Takeda, T.
Outcomes of pancreatic cancer with liver oligometastasis.
第 53 回日本膵臓学会大会 / 第 26 回国際膵臓学会 : 京都市 +Web 開催, 2022, [ミニオーラル]
16. Takeda, T.
A review of recent advances in chemotherapy for intrahepatic cholangiocarcinoma.
アジア太平洋肝臓学会 (APASL) : 高松市 +Web 開催, 2022, [ワークショップ]
17. 小野豪大, 岡本武士, 佐々木隆, 石塚隆浩, 山田学, 中川皓貴, 三重堯文, 古川貴光, 春日章良, 松山真人, 尾阪将人, 笹平直樹
胆嚢管原発の PEComa を認めた一例。
日本消化器病学会関東支部第 371 回例会 : Web 開催, 2022,
18. 尾阪将人
誤解だらけのがん悪液質治療。
第 32 回日本医療薬学会年会 : 高崎市, 2022, [メディカルセミナー]
19. 佐々木隆
国産消化管ステントの実力を検証する。
第 30 回日本消化器関連学会週間 (JDDW 2022 : 日本消化器内視鏡学会) : 福岡市, 2022, [サテライトシンポジウム]
20. 三重堯文, 佐々木隆, 笹平直樹
膵小型腫瘍性病変に対する連続膵液細胞診と超音波内視鏡下穿刺吸引細胞診の成績。
第 30 回日本消化器関連学会週間 (JDDW 2022 : 消化器内視鏡学会・消化器病学会・消化器外科学会・消化器がん検診学会) : 福岡市, 2022, [ワークショップ]
21. 春日章良, 尾阪将人, 笹平直樹
胆道癌におけるがん遺伝子パネル検査によるゲノム診療の現状。
第 30 回日本消化器関連学会週間 (JDDW 2022 : 消化器病学会・消化器内視鏡学会・肝臓学会・消化器外科学会) : 福岡市, 2022, [パネルディスカッション]
22. 笹平直樹, 脇岡範
遺伝子・化学療法
第 58 回日本胆道学会学術集会 : 横浜市, 2022, [座長]
23. 尾阪将人
切除不能膵癌に対する最近の薬物療法の話題。
第 60 回日本癌治療学会学術集会 : 神戸市, 2022, [イブニングセミナー]
24. 三重堯文
研修医 IV (胆・膵・その他)
日本消化器病学会関東支部第 372 回例会 : 東京, 2022, [座長]
25. 石塚隆浩, 古川貴光, 山田学, 中川皓貴, 三重堯文, 岡本武士, 武田剛志, 春日章良, 松山真人, 佐々木隆, 尾阪将人, 笹平直樹, 高松学, 佐藤崇文, 高橋祐
膵神経内分泌癌に対してプラチナ併用化学療法導入後、完全奏功が得られたのちに浸潤性膵管癌を生じた 1 例。
日本消化器病学会関東支部第 372 回例会 : 東京, 2022,
26. 中川皓貴, 武田剛志, 松山真人, 佐々木隆, 笹平直樹
膵癌による遠位胆道閉塞に対する術前 6mm covered metal stent (CMS) の検討。
第 115 回日本消化器内視鏡学会関東支部例会 : 東京, 2022, [口述発表]
27. 山田学, 武田剛志, 石塚隆浩, 中川皓貴, 古川貴光, 三重堯文, 岡本武士, 春日章良, 松山真人, 佐々木隆, 尾阪将人, 笹平直樹
遠位悪性胆管狭窄に対する covered self-expandable metal stent (CSEMS) 胆管内留置の有用性に関する検討。

第 115 回日本消化器内視鏡学会関東支部例会：
東京，2022，[発表形式不明]

28. 岡本武士，石塚隆浩，山田学，笹平直樹
肝門部領域悪性胆管閉塞に対するドリルダイ
レータ Tornus ES を用いたトラブルシューティ
ング。
第 115 回日本消化器内視鏡学会関東支部例会：
東京，2022，[口述発表]

【上部消化管内科】

1. 平澤俊明
がんの話：がんから身を守る方法教えます。
大日本印刷株式会社：東京，2022，[一般向け
講演]
2. 平澤俊明
Usefulness of magnifying endoscopy in up-
per gastrointestinal tract.
第 1 回日中「拡大内視鏡ルーチン」シンポジウ
ム：中国長慶市(Web 開催)，2022，[特別講演]
3. 十倉淳紀，並河健，中野薫，布部創也，河内洋，
藤崎順子
ピロリ除菌後胃癌、未感染胃癌の問題点と研究：
Helicobacter pylori 除菌後進行胃癌の臨床病理
学的特徴。
第 18 回日本消化管学会総会学術集会：東京
+Web 開催，2022，[ワークショップ]
4. 平澤俊明
世界初の胃がん鑑別 AI の特徴。
第 18 回日本消化管学会総会学術集会：東京
+Web 開催，2022，[ランチョンセミナー]
5. 由雄敏之
AI による食道がん診断、多発ヨード不染診断。
第 225 回横浜消化器内視鏡医会集談会：横浜
市，2022，[口述発表]
6. Hirasawa, T.
Current status and future perspective of AI
for endoscopic diagnosis in gastric cancer.
14th International Gastric Cancer Congress
(IGCC2022)：Houston, TX, USA, 2022，[口
述発表]
7. 平澤俊明
がんの話：がんから身を守る方法教えます。
東京貿易ホールディングス：東京，2022，[一
般向け講演]
8. Fujisaki, J., Kakushima, N.
Endoscopic diagnosis/Endoscopic therapy.
第 94 回日本胃癌学会総会：横浜市 +Web 開催，
2022，[座長]
9. 平澤俊明
世界初の胃がん鑑別 AI の特徴：臨床で求めら
れる医療機器を目指して。
第 94 回日本胃癌学会総会：横浜市 +Web 開催，
2022，[ランチョンセミナー]
10. 平澤俊明，池之山洋平，石岡充彬，並河健，堀
内裕介，多田智裕，藤崎順子
胃癌の内視鏡診断における人工知能の活用。
第 94 回日本胃癌学会総会：横浜市 +Web 開催，
2022，[ワークショップ]
11. 森田祐規，並河健，平澤俊明，渡海義隆，吉水
祥一，堀内裕介，由雄敏之，中野薫，河内洋，
布部創也，藤崎順子
Rindi I 型胃神経内分泌腫瘍に対する幽門洞切
除の有用性の検討。
第 94 回日本胃癌学会総会：横浜市 +Web 開催，
2022，[口述発表]
12. 渡海義隆，堀内裕介，山本智理子，藤崎順子
組織混在型胃癌におけるリンパ節転移陽性、脈
管侵襲陽性が示唆される病理学的特徴。
第 94 回日本胃癌学会総会：横浜市 +Web 開催，
2022，[口述発表]
13. 藤崎順子
世界に挑戦する日本の内視鏡 AI。
第 94 回日本胃癌学会総会：横浜市 +Web 開催，
2022，[座長]
14. Namikawa, K., Fujisaki, J., Kawachi, H.
The prediction strategy of pT1b in superfi-
cial Barrett' s adenocarcinoma by the com-
bination of biopsy histology and magnifying
endoscopy.

- 第 103 回日本消化器内視鏡学会総会：京都市，2022, [ワークショップ]
15. 吉水祥一，布部創也，藤崎順子
 当院における非乳頭部十二指腸腫瘍に対する腹腔鏡内視鏡合同手術（D-LECS）の現状。
 第 103 回日本消化器内視鏡学会総会：京都市，2022, [パネルディスカッション]
16. 小林輝，並河健，藤崎順子
 当院における *Helicobacter pylori* 除菌 10 年以降で発見された除菌後胃癌についての検討。
 第 103 回日本消化器内視鏡学会総会：京都市，2022, [附置研共同研究]
17. 平澤俊明
 Advanced diagnostic endoscopy: AI・CAD.
 第 103 回日本消化器内視鏡学会総会：京都市，2022, [司会]
18. 平澤俊明
 世界に挑戦する日本の内視鏡 AI.
 第 103 回日本消化器内視鏡学会総会：京都市，2022, [コーヒーブレイクセミナー]
19. 東佑香，由雄敏之，石原立
 人工知能による内視鏡検査動画中の食道扁平上皮癌の拾い上げ診断能の検討。
 第 103 回日本消化器内視鏡学会総会：京都市，2022, [JGES Core Session]
20. 泉敦子，堀内裕介，藤崎順子
 85 歳以上の高齢者の早期胃癌に対する ESD の治療成績と予後予測因子。
 第 103 回日本消化器内視鏡学会総会：京都市，2022, [パネルディスカッション]
21. 泉敦子，由雄敏之，石山晃世志，並河健，渡海義隆，吉水祥一，堀内裕介，平澤俊明，河内洋，藤崎順子
 術前診断 SM2 の食道扁平上皮癌に対して初回治療として内視鏡的切除術を施行した症例の治療成績と長期予後。
 第 103 回日本消化器内視鏡学会総会：京都市，2022, [一般演題口演]
22. 清水良，由雄敏之，土方一範，石山晃世志，並河健，渡海義隆，吉水祥一，堀内裕介，平澤俊明，河内洋，五十嵐良典，藤崎順子
 食道癌内視鏡的切除後の定期検査中に認めた食道内多発癌の検討。
 第 103 回日本消化器内視鏡学会総会：京都市，2022, [一般演題口演]
23. 渡海義隆，堀内裕介，藤崎順子
Helicobacter pylori 除菌が組織混在型早期胃癌の狭帯域光併用拡大内視鏡所見に及ぼす影響。
 第 103 回日本消化器内視鏡学会総会：京都市，2022, [シンポジウム]
24. 渡邊昌人，並河健，高松学，藤崎順子
 逐年検診で発見された *Helicobacter pylori* 未感染 SM 浸潤癌の一例。
 第 103 回日本消化器内視鏡学会総会：京都市，2022,
25. 石山晃世志，並河健，渡海義隆，由雄敏之，藤崎順子，岡村明彦，金森淳，今村裕，渡邊雅之，陳勁松，神山亮介，瀬戸陽，新橋涉，佐々木徹，福島啓文，米川博之，三谷浩樹，浅利崇生，利安隆史，佐藤由紀子，河内洋
 頭頸部表在癌に対する経口的切除についての検討：照射単独療法との比較。
 第 103 回日本消化器内視鏡学会総会：京都市，2022, [一般演題口演]
26. 福山知香，平澤俊明，河内洋，藤崎順子，中野薫，熊澤佑介，小林輝，森田祐規，渡邊昌人，榎本有里，東佑香，十倉淳紀，渡海義隆，並河健，吉水祥一，堀内裕介，石山晃世志，由雄敏之
 散発性胃底腺ポリープに由来する胃上皮性腫瘍の臨床病理学的特徴。
 第 103 回日本消化器内視鏡学会総会：京都市，2022, [一般演題口演]
27. 平澤俊明
 令和時代の胃癌診療：ピロリ未感染胃癌、除菌後胃癌、そして AI 診断へ。
 鎌倉市胃がん内視鏡検診研修会：鎌倉市，2022, [研修会講演]

28. 平澤俊明
世界初の胃がん鑑別 AI の開発：内視鏡 AI は臨床をどのように変えるのか？
第 113 回日本消化器内視鏡学会九州例会：佐賀市，2022，[イブニングセミナー]
29. 小林輝，吉水祥一，布部創也，藤崎順子
当院における非乳頭部十二指腸腫瘍に対する腹腔鏡内視鏡合同手術（D-LECS）の成績．
第 114 回日本消化器内視鏡学会関東支部例会：東京，2022，[ビデオワークショップ]
30. 平澤俊明
人工知能が内視鏡を変える！：AI による胃癌診断の最前線．
第 114 回日本消化器内視鏡学会関東支部例会：東京，2022，[ランチョンセミナー]
31. 熊澤佑介，平澤俊明，藤崎順子，由雄敏之，石山晃世志
内視鏡診療における COVID-19 対策．
第 114 回日本消化器内視鏡学会関東支部例会：東京，2022，[シンポジウム]
32. 由雄敏之
食道
第 114 回日本消化器内視鏡学会関東支部例会：東京，2022，[画像読影コメンテーター]
33. 石岡充彬，由雄敏之，佐々木隆，藤崎順子
放射線治療後の食道悪性狭窄に対する Niti-S スtent留置の安全性と有効性．
第 114 回日本消化器内視鏡学会関東支部例会：東京，2022，[パネルディスカッション]
34. 藤崎順子，比企直樹
上部消化管腫瘍に対する内視鏡・腹腔鏡を用いた新たな診断や治療．
第 114 回日本消化器内視鏡学会関東支部例会：東京，2022，[司会]
35. 平澤俊明
令和時代の胃の診断学：明日から役立つ、胃の内視鏡診断のコツとピットホール．
京都消化器医会定例学術講演会：京都市（Web 開催），2022，[特別講演]
36. 平澤俊明
食道胃接合部癌の早期癌の診断と治療．
浙江省消化病学会：中国浙江省（Web 開催），2022，[特別講演]
37. 平澤俊明
AI による胃癌診断：人工知能と内視鏡医のコラボレーション．
第 168 回日本消化器内視鏡学会東北支部例会：山形市，2022，[エキスパートセミナー]
38. 平澤俊明
がんの話：がんから身を守る方法教えます．
学研ホールディングス：東京，2022，[一般向け講演]
39. 平澤俊明
早期胃癌の内視鏡診断．
温州市消化器病学会 2022 年消化内鏡瓊江論壇：中国温州市，2022，[特別講演]
40. 平澤俊明
人工知能が切り開く新しい医療 消化器がん検診に AI は有用か？
第 51 回日本消化器がん検診九州地方会：Web 開催，2022，[ランチョンセミナー]
41. 乾山光子
低分化腺癌混在胃癌の診断における狭帯域光併用拡大内視鏡の有用性．
第 18 回拡大内視鏡研究会：東京，2022，[口述発表]
42. 由雄敏之
がん：内視鏡治療．
第 76 回日本食道学会学術集会：東京，2022，[座長]
43. 石山晃世志
がん：その他 1
第 76 回日本食道学会学術集会：東京，2022，[座長]
44. 平澤俊明
世界初の胃がん鑑別 AI の開発：内視鏡医と AI のコラボレーション．

第7回 JCHO 地域医療総合医学会：熊本市，
2022, [ランチョンセミナー]

45. 平澤俊明
AI は内視鏡診療をどう変えるか？胃癌診断 AI の臨床導入。
第30回日本消化器関連学会週間 (JDDW 2022 :日本消化器病学会)：福岡市，2022, [ランチョンセミナー]
46. 東佑香，平澤俊明，中野薫
当院における自己免疫性胃炎合併胃癌についての検討。
第30回日本消化器関連学会週間 (JDDW 2022 : 消化器内視鏡学会・消化器病学会・消化器がん検診学会)：福岡市，2022, [ワークショップ]
47. 堀内裕介，平澤俊明，藤崎順子
狭帯域光併用エンドサイトスコーピーを用いた微小血管パターンによる早期胃癌の診断。
第30回日本消化器関連学会週間 (JDDW 2022 : 消化器内視鏡学会・消化器病学会・消化器外科学会・消化器がん検診学会)：福岡市，2022, [パネルディスカッション]
48. 平澤俊明
上部消化管における最新の内視鏡診断と治療テクニック：確立された方法から私の工夫まで。
第30回日本消化器関連学会週間 (JDDW 2022 : 消化器内視鏡学会・消化器病学会・消化器外科学会・消化器がん検診学会)：福岡市，2022, [座長]
49. 石岡充彬，平澤俊明，藤崎順子
人工知能を用いた早期胃癌診断支援ツールの実装化に向けた性能評価。
第30回日本消化器関連学会週間 (JDDW 2022 : 消化器内視鏡学会・消化器病学会・肝臓学会・消化器外科学会・消化器がん検診学会)：福岡市，2022, [口述発表]
50. 小林輝，吉水祥一，布部創也
当院における非乳頭部十二指腸腫瘍に対する DLECS の成績。
- 第30回日本消化器関連学会週間 (JDDW 2022:消化器内視鏡学会)：福岡市，2022, [ポスター発表]
51. 清水良，堀内裕介，藤崎順子
反復多発する早期胃癌例における患者背景因子・内視鏡所見の特徴。
第30回日本消化器関連学会週間 (JDDW 2022:消化器内視鏡学会)：福岡市，2022, [ポスター発表]
52. 渡海義隆，堀内裕介，山本智理子，並河健，吉水祥一，石山晃世志，由雄敏之，平澤俊明，藤崎順子
横這型胃癌における範囲診断の誤診に関連する因子に関する検討。
第30回日本消化器関連学会週間 (JDDW 2022:消化器内視鏡学会)：福岡市，2022, [ポスター発表]
53. 石山晃世志，並河健，渡海義隆，吉水祥一，由雄敏之，藤崎順子，三谷浩樹，利安隆史，高橋俊二，佐藤由紀子
当院での頭頸部癌根治照射後局所遺残再発病変に対する経口的手術の検討。
第30回日本消化器関連学会週間 (JDDW 2022:消化器内視鏡学会)：福岡市，2022, [ポスター発表]
54. 藤崎順子
胃 (*H.pylori*・胃癌)
第30回日本消化器関連学会週間 (JDDW 2022:消化器内視鏡学会)：福岡市，2022, [座長]
55. 小林輝，並河健，藤崎順子
Helicobacter pylori 除菌後 10 年未満と 10 年以上経過発生胃癌についての比較検討。
第30回日本消化器関連学会週間 (JDDW 2022 : 消化器病学会・消化器内視鏡学会・消化器外科学会・消化器がん検診学会)：福岡市，2022, [パネルディスカッション]
56. 十倉淳紀，堀内裕介，藤崎順子
80 歳以上の高齢者の食道扁平上皮癌に対する内視鏡的切除の治療成績と予後予測因子の検討。

- 第 30 回日本消化器関連学会週間 (JDDW 2022 : 消化器病学会・消化器内視鏡学会・肝臓学会・消化器外科学会・消化器がん検診学会) : 福岡市, 2022, [シンポジウム]
57. 森田祐規, 吉水祥一, 渡海義隆, 並河健, 堀内裕介, 石山晃世志, 由雄敏之, 平澤俊明, 高松学, 藤崎順子
表在性非乳頭部十二指腸腺癌における術前深達度診断に関する検討.
第 30 回日本消化器関連学会週間 (JDDW 2022 : 消化器病学会) : 福岡市, 2022, [ポスター発表]
58. 藤崎順子
胃・十二指腸 (粘膜下腫瘍・リンパ腫).
第 30 回日本消化器関連学会週間 (JDDW 2022 : 消化器病学会) : 福岡市, 2022, [座長]
59. 吉水祥一
がん専門医療機関における特殊光観察の使用実態.
第 115 回日本消化器内視鏡学会関東支部例会 : 東京, 2022, [指定演題]
60. 平澤俊明
胃がん内視鏡検診のコツ.
大宮医師会 : さいたま市, 2022, [講演]
61. 平澤俊明
胃十二指腸腫瘍の診断と治療.
江東区医師会 : 東京, 2022, [講演]
62. 東佑香, 由雄敏之, 池之山洋平, 並河健, 渡海義隆, 吉水祥一, 堀内裕介, 石山晃世志, 平澤俊明, 石原立, 多田智裕, 藤崎順子
2 種類の人工知能による内視鏡動画中の食道癌診断能の比較.
第 73 回日本気管食道学会総会ならびに学術講演会 : 宜野湾市, 2022, [口述発表]
63. 渡邊昌人, 由雄敏之, 石山晃世志, 池之山洋平, 渡海義隆, 並河健, 吉水祥一, 堀内裕介, 平澤俊明, 藤崎順子
当院の表在型頸部食道癌に対する内視鏡的切除術の成績.
- 第 73 回日本気管食道学会総会ならびに学術講演会 : 宜野湾市, 2022, [口述発表]
64. 由雄敏之, 多田智裕, 藤崎順子
AI を使用した食道癌の診断支援.
第 73 回日本気管食道学会総会ならびに学術講演会 : 宜野湾市, 2022, [ワークショップ]
65. 平澤俊明
ピロリ陰性時代の胃悪性病変.
第 119 回日本消化器内視鏡学会北陸支部例会 : 金沢市, 2022, [教育講演]
66. 平澤俊明
白熱! Dr. 平澤の内視鏡教室 : うまくなる内視鏡のコツ教えます.
第 65 回日本消化器内視鏡学会東海支部例会 : 静岡市, 2022, [アフタヌーンセミナー]
67. 平澤俊明
世界に挑戦する日本の内視鏡 AI.
第 115 回日本消化器内視鏡学会関東支部例会 : 東京, 2022, [ランチオンセミナー]
68. 鈴木啓太, 吉水祥一, 布部創也, 藤崎順子
当院における胃 GIST に対する LECS の治療成績の検討.
第 115 回日本消化器内視鏡学会関東支部例会 : 東京, 2022, [口述発表]

【下部消化管内科】

- 石岡充彬
世界に挑戦する日本の内視鏡 AI : 胃がん AI の Up to date : AI を味方につける.
第 108 回日本消化器病学会総会 : 東京 + Web 開催, 2022, [イブニングセミナー]
- 中尾栄祐, 斎藤彰一, 河内洋, 石岡充彬, 安江千尋, 井出大資, 千野晶子, 五十嵐正広
大腸粘膜下層浸潤癌に対する超拡大内視鏡観察の有用性の検討.
第 103 回日本消化器内視鏡学会総会 : 京都市, 2022, [一般演題口演]

3. 十倉淳紀, 由雄敏之, 薬師神崇行, 庵原秀之, 山口真二郎, 桑井寿雄, 浅井哲, 山田拓哉, 津村英隆, 波佐谷兼慶, 木暮宏史, 松永和大, 前谷容, 高木忠之, 林史郎, 竹中完, 細野眞, 西田勉, REX-GI 試験グループ
消化管ステント留置における放射線被曝量の検討 : REX-GI 試験からの検討 .
第 103 回日本消化器内視鏡学会総会 : 京都市, 2022, [一般演題口演]
4. 千野晶子
大腸癌化学放射線療法における内視鏡診断 .
第 103 回日本消化器内視鏡学会総会 : 京都市, 2022, [司会]
5. 安江千尋, 千野晶子, 斎藤彰一
当院における大腸 T1b 癌に対する ESD の垂直断端陽性に関するリスク因子の検討 .
第 103 回日本消化器内視鏡学会総会 : 京都市, 2022, [パネルディスカッション]
6. 山本浩之, 千野晶子, 斎藤彰一, 石岡充彬, 泉敦子, 清水良, 中尾栄祐, 安江千尋, 井出大資, 五十嵐正広
挿入形状観測装置 (UPD) を用いた大腸内視鏡の基本的な挿入パターンの理解とスコープ別挿入パターンの検討 .
第 103 回日本消化器内視鏡学会総会 : 京都市, 2022, [一般演題口演]
7. 斎藤彰一
ザ・トラブルシューティング! : 大腸腫瘍に対する内視鏡治療の備えと対策 .
第 103 回日本消化器内視鏡学会総会 : 京都市, 2022, [サテライトセミナー]
8. 石岡充彬, 千野晶子, 福長洋介
進行下部直腸癌に対する化学放射線療法における内視鏡効果判定 .
第 103 回日本消化器内視鏡学会総会 : 京都市, 2022, [ワークショップ]
9. 鈴木桂悟, 斎藤彰一, 福長洋介
虫垂開口部病変に対する当院の腹腔鏡内視鏡合同治療の治療成績 .
第 103 回日本消化器内視鏡学会総会 : 京都市, 2022, [ワークショップ]
10. 千野晶子, ほか
遺伝性消化器腫瘍における最近のトピックス .
第 28 回日本遺伝性腫瘍学会学術集会 : 岡山市 + Web 開催, 2022, [シンポジウム]
11. 伊藤孝助, 斎藤彰一, 河内洋
大腸 T1 癌に対する超拡大内視鏡観察の有用性の検討 .
第 114 回日本消化器内視鏡学会関東支部例会 : 東京, 2022, [ビデオワークショップ]
12. 斎藤彰一
大腸
第 114 回日本消化器内視鏡学会関東支部例会 : 東京, 2022, [司会]
13. 泉敦子
大腸
第 114 回日本消化器内視鏡学会関東支部例会 : 東京, 2022, [症例プレゼンター]
14. 東佑香
専修医 III (下部消化管 1) .
日本消化器病学会関東支部第 371 回例会 : Web 開催, 2022, [座長]
15. 東佑香
内視鏡的に表在型肛門管扁平上皮癌を診断し ESD を行った一例 .
第 18 回拡大内視鏡研究会 : 東京, 2022, [口述発表]
16. 伊藤孝助, ほか
内視鏡的に深達度診断が困難であり ESD 後再発をきたし LST-G (mix) 早期大腸癌の一例 .
第 31 回大腸 IIc 研究会 : 東京, 2022, [一般演題]
17. 原健三, ほか
Polypoid growth type 由来と考えられた s + IIc の早期大腸癌の 1 例 .
第 31 回大腸 IIc 研究会 : 東京, 2022, [一般演題]
18. 斎藤彰一
一般演題 (4)
第 31 回大腸 IIc 研究会 : 東京, 2022, [座長]

19. 森田祐規, ほか
Serrated polyposis syndrome に合併した SM 浸潤を呈した早期大腸癌の 1 例。
第 31 回大腸 IIc 研究会：東京，2022, [一般演題]
20. 鈴木桂吾, 斎藤彰一, 福長洋介
大腸 ESD 困難症例に対する当院の内科外科合同の取り組み。
第 30 回日本消化器関連学会週間 (JDDW 2022: 消化器内視鏡学会・消化器病学会・消化器外科学会・消化器がん検診学会)：福岡市，2022, [パネルディスカッション]
21. 斎藤彰一, 浦岡俊夫
下部消化管における最新の内視鏡診断と治療テクニック：確立された方法から私の工夫まで。
第 30 回日本消化器関連学会週間 (JDDW 2022: 消化器内視鏡学会・消化器病学会・消化器外科学会・消化器がん検診学会)：福岡市，2022, [司会]
22. 千野晶子
大腸 (症例・病態生理・その他)。
第 30 回日本消化器関連学会週間 (JDDW 2022: 消化器内視鏡学会)：福岡市，2022, [座長]
23. 山本浩之, 井出大資, 石岡充彬, 光吉優貴, 安江千尋, 千野晶子, 五十嵐正広, 斎藤彰一
Trainee の大腸 ESD における Traction device の有用性に関する検討。
第 30 回日本消化器関連学会週間 (JDDW 2022: 消化器内視鏡学会)：福岡市，2022, [ポスター発表]
24. 泉敦子, 井出大資, 原健三, 伊藤孝助, 森田祐規, 東佑香, 十倉淳紀, 鈴木佳悟, 石岡充彬, 安江千尋, 千野晶子, 五十嵐正広, 斎藤彰一
大腸内視鏡治療後の遺残再発病変に対するトラクションデバイスを併用した pocket-creation method の有用性に関する検討。
第 77 回日本大腸肛門病学会学術集会：千葉市，2022, [パネルディスカッション]

25. 五十嵐正広, 山野泰穂
見落としをしない大腸病変の拾い上げ。
第 40 回日本大腸検査学会総会：東京，2022, [司会]
26. 伊藤孝助, 斎藤彰一, 十倉淳紀, 安江千尋, 井出大資, 千野晶子, 五十嵐正広, 高松学
早期大腸癌における超拡大内視鏡の有用性と現状での課題。
第 40 回日本大腸検査学会総会：東京，2022, [シンポジウム]
27. 斎藤彰一
大腸腫瘍の診断と治療。
第 40 回日本大腸検査学会総会：東京，2022, [司会]

【食道外科】

1. 今村裕
分子生物学的特徴と食道浸潤長に基づいた食道胃接合部腺癌に対する至適郭清範囲。
Ist がん研有明病院—関西医科大学食道 WEB 合同カンファレンス：Web 開催，2022, [講演]
2. 渡邊雅之
研究紹介 or 臨床紹介。
Ist がん研有明病院—関西医科大学食道 WEB 合同カンファレンス：Web 開催，2022, [司会]
3. 金森淳
退院後の QOL と外科治療。
6th TSEP (Team Building Seminar for Esophageal Professionals)：Web 開催，2022, [講演]
4. 丸山傑, 金森淳, 蟹江恭和, 坂本啓, 藤原大介, 岡村明彦, 今村裕, 渡邊雅之
当院でのロボット支援下食道切除術の導入：patient site の視点から。
第 14 回日本ロボット外科学会学術集会：鹿児島市 + Web 開催，2022, [一般演題口演]
5. 蟹江恭和, 金森淳, 丸山傑, 坂本啓, 藤原大介, 岡村明彦, 今村裕, 渡邊雅之
ロボット支援下食道切除：術中損傷の報告とその対策。

- 第 14 回日本ロボット外科学会学術集会：鹿児島市 +Web 開催，2022，[一般演題口演]
6. 金森淳，渡邊雅之，丸山傑，蟹江恭和，藤原大介，坂本啓，岡村明彦，今村裕
当院におけるロボット支援下胸腔内吻合の導入と工夫。
第 14 回日本ロボット外科学会学術集会：鹿児島市 +Web 開催，2022，[一般演題口演]
 7. 渡邊雅之，大森孝一
局所進行癌に対する手術手技の変革と機能的再建法。
第 32 回日本気管食道科学会認定気管食道科専門医大会：Web 開催，2022，[座長]
 8. 金森淳
局所進行癌に対する手術手技の変革と機能的再建法。
第 32 回日本気管食道科学会認定気管食道科専門医大会：Web 開催，2022，[シンポジウム]
 9. Imamura, Y., Fujiwara, H.
Esophago-gastric junction cancer/Gastric stump carcinoma.
第 94 回日本胃癌学会総会：横浜市 +Web 開催，2022，[座長]
 10. 今村裕，高松学，原口郁実，蟹江恭和，丸山傑，坂本啓，藤原大介，岡村明彦，金森淳，布部創也，沖英次，山本学，峯真司，馬場秀夫，渡邊雅之
TP53 AI-genotyping by deep learning of IHC in EGJ adenocarcinoma : IHC を用いた TP53 遺伝子変異パターンの AI 診断の試み。
第 94 回日本胃癌学会総会：横浜市 +Web 開催，2022，[ワークショップ]
 11. 丸山傑
食道 2
第 188 回胸部外科学会関東甲信越地方会：東京 +Web 開催，2022，[座長]
 12. 藤原大介，金森淳，藤村直樹，蟹江恭和，丸山傑，坂本啓，岡村明彦，今村裕，原田裕久，渡邊雅之
右鎖骨下動脈合併切除にて治癒切除しえた右反回神経リンパ節再発の 1 例。
第 188 回胸部外科学会関東甲信越地方会：東京 +Web 開催，2022，
 13. 蟹江恭和，岡村明彦，重松康之，河内洋，下啓啓太郎，高張大亮，丸山傑，坂本啓，藤原大介，金森淳，今村裕，渡邊雅之
若年男性に生じた巨大食道癌肉腫の 1 例。
第 188 回胸部外科学会関東甲信越地方会：東京 +Web 開催，2022，[発表形式不明]
 14. 丸山傑，岡村明彦，蟹江恭和，坂本啓，藤原大介，金森淳，今村裕，渡邊雅之
術前便培養にて同定された腸内細菌と食道癌の術後合併症および予後との関連。
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，2022，[サージカルフォーラム]
 15. 今村裕，高松学，蟹江恭和，丸山傑，坂本啓，藤原大介，岡村明彦，金森淳，布部創也，吉田直矢，沖英次，山本学，馬場秀夫，佐野武，渡邊雅之
分子生物学的特徴に基づいた食道胃接合部腺癌の外科治療戦略。
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，2022，[シンポジウム]
 16. 坂本啓，岡村明彦，丸山傑，蟹江恭和，藤原大介，金森淳，今村裕，渡邊雅之
食道癌術後の肺炎予防に向けた食道切除周術期管理チームの導入による取り組み。
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，2022，[ワークショップ]
 17. 渡邊雅之
周術期に必要なプレ・プロバイオティクス戦略。
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，2022，[司会]
 18. 渡邊雅之
局所進行食道癌に対する胸腔鏡下食道切除術。
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，2022，[講演]

19. 渡邊雅之, 竹内裕也
食道接合部に対する治療戦略.
第 122 回日本外科学会定期学術集会: 熊本市,
2022, [司会]
20. 藤原大介, 蟹江恭和, 丸山傑, 坂本啓, 岡村明彦, 金森淳, 今村裕, 渡邊雅之
高齢者食道癌患者の治療戦略と手術の安全性.
第 122 回日本外科学会定期学術集会: 熊本市,
2022, [サージカルフォーラム]
21. 蟹江恭和, 岡村明彦, 金森淳, 石岡充彬, 由雄敏之, 丸山傑, 坂本啓, 藤原大介, 今村裕, 渡邊雅之
食道悪性腫瘍による狭窄および瘻孔に対するバイパス術の意義.
第 122 回日本外科学会定期学術集会: 熊本市,
2022, [パネルディスカッション]
22. 金森淳
がん研食道外科: 臨床のご紹介.
2nd がん研有明病院一関西医科大学食道 WEB
合同カンファレンス: 東京 +Web 開催, 2022,
[講演]
23. Kanamori, J.
How to do LND in Japan according to the efficacy index analysis by JES : Selective Three-field or Three-field?
The 6th Shanghai Chest Hospital International Summit of Esophageal Surgery & Shanghai Chest Hospital Esophageal Surgery Academic (Virtual) : Web 開催, 2022,
[講演]
24. 渡邊雅之, 栗山健吾, 蟹江恭和, 丸山傑, 坂本啓, 岡村明彦, 金森淳, 今村裕
局所進行食道癌に対する剥離断端の確保を考える.
第 76 回手術手技研究会: 佐賀市, 2022, [講演]
25. Kanamori, J.
How I Do it (lymph nodes dissection) .
Sino-Japanese Esophageal Cancer Surgery:
Web 開催, 2022, [Surgicai Video Sharring]
26. Maruyama, S., Okamura, A., Kanie, Y., Sakamoto, K., Fujiwara, D., Kanamori, J., Imamura, Y., Watanabe, M.
Impact of reconstruction route on short-term and long-term outcomes after McKeown esophagectomy.
第 77 回日本消化器外科学会総会: 横浜市 +Web 開催, 2022, [ワークショップ]
27. Okamura, A., Okui, J., Watanabe, M., Matsuda, S., Takemura, R., Kawakubo, H., Takeuchi, H., Kakeji, Y., Kitagawa, Y., Doki, Y.
A predictive nomogram model of therapeutic effect in neoadjuvant treatment for esophageal cancer.
第 77 回日本消化器外科学会総会: 横浜市 +Web 開催, 2022, [シンポジウム]
28. 今村裕
食道: 栄養 I
第 77 回日本消化器外科学会総会: 横浜市 +Web 開催, 2022, [座長]
29. 今村裕, 高橋祐, 蟹江恭和, 丸山傑, 坂本啓, 藤原大介, 岡村明彦, 金森淳, 布部創也, 渡邊雅之
食道胃接合部腺癌の遠隔転移の特徴と肝・肺 oligometastasis に対する局所治療成績.
第 77 回日本消化器外科学会総会: 横浜市 +Web 開催, 2022, [ワークショップ]
30. 坂本啓, 岡村明彦, 蟹江恭和, 丸山傑, 藤原大介, 金森淳, 今村裕, 渡邊雅之
胃切除後食道癌症例に対する手術療法の検討.
第 77 回日本消化器外科学会総会: 横浜市 +Web 開催, 2022, [一般演題]
31. 渡邊雅之
上部: 鏡視下食道手術の使い分け: 胸腔鏡・縦隔鏡.
第 77 回日本消化器外科学会総会: 横浜市 +Web 開催, 2022, [座長]
32. 蟹江恭和, 岡村明彦, 藤原彩, 丸山傑, 坂本啓, 藤原大介, 金森淳, 今村裕, 熊谷厚志, 渡邊雅之

- 食道癌術後の栄養管理：術前除脂肪体重低値は術後長期的な経口摂取不良を予測する。
第 77 回日本消化器外科学会総会：横浜市 +Web 開催，2022，[一般演題]
33. 金森淳，渡邊雅之，岡村明彦，丸山傑，蟹江恭和，藤原大介，坂本啓，今村裕
当院における食道癌手術における術中反回神経モニタリングの導入と初期成績。
第 77 回日本消化器外科学会総会：横浜市 +Web 開催，2022，[一般演題]
34. 金森淳
がん研での低侵襲性食道がん手術の取り組み。
城東地区外科フォーラム：Web 開催，2022，[講演]
35. 丸山傑，岡村明彦，蟹江恭和，坂本啓，藤原大介，金森淳，今村裕，渡邊雅之
食道癌手術における腹部操作；HALS vs LAP。
第 76 回日本食道学会学術集会：東京，2022，[ビデオシンポジウム]
36. 今村裕
がん：鏡視下手術 5
第 76 回日本食道学会学術集会：東京，2022，[座長]
37. 今村裕，蟹江恭和，丸山傑，坂本啓，藤原大介，岡村明彦，金森淳，布部創也，渡邊雅之
食道胃接合部腺癌の肝単独・肺単独 oligometastasis に対する局所治療の有効性。
第 76 回日本食道学会学術集会：東京，2022，[ワークショップ]
38. 岡村明彦，奥居潤，渡邊雅之，松田諭，川久保博文，竹内裕也，武藤学，掛地吉弘，北川雄光，土岐祐一郎
食道扁平上皮癌術前補助療法における治療前血清 SCC 抗原の意義。
第 76 回日本食道学会学術集会：東京，2022，[シンポジウム]
39. 渡邊雅之，掛地吉弘
胸部食道癌手術における腹部操作 HALS or LAP。
第 76 回日本食道学会学術集会：東京，2022，[司会]
40. 渡邊雅之
食道がん手術における合併症対策の極み：Science of Tissue Management の観点から考える。
第 76 回日本食道学会学術集会：東京，2022，[座長]
41. 藤原大介，岡村明彦，蟹江恭和，丸山傑，坂本啓，金森淳，今村裕，渡邊雅之
当院における 75 歳以上 Stage II/III 進行胸部食道癌患者の治療成績。
第 76 回日本食道学会学術集会：東京，2022，[ポスター発表]
42. 蟹江恭和，岡村明彦，大竹玲子，藤原彩，松尾宏美，金森淳，今村裕，熊谷厚志，渡邊雅之
適切な栄養瘦造設の経路と長期的な栄養瘦依存のリスク因子解析。
第 76 回日本食道学会学術集会：東京，2022，[ワークショップ]
43. 金森淳
がん：鏡視下手術 6
第 76 回日本食道学会学術集会：東京，2022，[座長]
44. 金森淳，渡邊雅之，丸山傑，蟹江恭和，藤原大介，坂本啓，岡村明彦，今村裕
反回神経を包む疎性結合織を利用した左上縦隔リンパ節郭清。
第 76 回日本食道学会学術集会：東京，2022，[ビデオシンポジウム]
45. 丸山傑，今村裕，原口郁実，問端輔，栗山健吾
The increased ratio of FOXP3+ to CD8+ cell counts shows aggressive behavior in diffuse type of EGJ adenocarcinoma : Non-EBV/Non-MSI-H 食道胃接合部腺癌における FOXP3/CD8 比の臨床的意義についての検討。
第 81 回日本癌学会学術総会：横浜市，2022，[ポスター発表]

46. 今村裕, 布部創也, 渡邊雅之
食道胃接合部腺癌の手術療法と周術期化学療法.
第30回日本消化器関連学会週間(JDDW 2022: 消化器外科学会・消化器病学会・消化器内視鏡学会): 福岡市, 2022, [パネルディスカッション]
47. 岡村明彦, 陳勁松, 渡邊雅之
初診時切除不能局所進行食道扁平上皮癌の治療成績.
第30回日本消化器関連学会週間(JDDW 2022: 消化器外科学会・消化器病学会・消化器内視鏡学会): 福岡市, 2022, [パネルディスカッション]
48. 渡邊雅之, 北川雄光
Stage I Va 食道癌に対する治療戦略.
第30回日本消化器関連学会週間(JDDW 2022: 消化器外科学会・消化器病学会・消化器内視鏡学会): 福岡市, 2022, [司会]
49. 丸山傑, 岡村明彦, 蟹江恭和, 坂本啓, 藤原大介, 金森淳, 今村裕, 渡邊雅之
術前便培養にて同定された腸内細菌と術前の炎症・栄養状態および食道癌術後の合併症および予後との関連.
第30回日本消化器関連学会週間(JDDW 2022: 消化器外科学会): 福岡市, 2022, [ポスター発表]
50. 蟹江恭和, 岡村明彦, 金森淳, 今村裕, 由雄敏之, 石山晃世志, 浅利崇生, 陳勁松, 渡邊雅之
cT1N0 食道扁平上皮癌に対する内視鏡的切除後追加治療としての食道切除の意義.
第30回日本消化器関連学会週間(JDDW 2022: 消化器外科学会): 福岡市, 2022, [ポスター発表]
51. 丸山傑, 岡村明彦, 蟹江恭和, 栗山健吾, 坂本啓, 金森淳, 今村裕, 渡邊雅之
食道癌術前便培養にて同定された腸内細菌と術後合併症および予後との関連.
第60回日本癌治療学会学術集会: 神戸市, 2022, [一般口演]
52. 今村裕, 渡邊雅之, 蟹江恭和, 栗山健吾, 丸山傑, 坂本啓, 岡村明彦, 金森淳, 布部創也, 吉田直矢, 沖英次, 山本学, 馬場秀夫, 佐野武
分子生物学的特徴に基づいた食道胃接合部癌の新たな治療戦略.
第60回日本癌治療学会学術集会: 神戸市, 2022, [ワークショップ]
53. 岡村明彦, 渡邊雅之, 奥居潤, 松田諭, 竹村亮, 川久保博文, 竹内裕也, 武藤学, 掛地吉弘, 北川雄光, 土岐祐一郎
術前補助療法後の食道癌根治切除症例における再発予測ノモグラムの開発.
第60回日本癌治療学会学術集会: 神戸市, 2022, [最優秀演題講演]
54. 渡邊雅之, 栗山健吾, 蟹江恭和, 丸山傑, 坂本啓, 岡村明彦, 金森淳, 今村裕
cStage I 食道癌に対する治療戦略: 手術の立場から.
第60回日本癌治療学会学術集会: 神戸市, 2022, [ディベート]
55. 渡邊雅之
患者と共有して決める食道がん治療法の今: 外科医の立場から.
第60回日本癌治療学会学術集会: 神戸市, 2022, [スポンサーシンポジウム]
56. 蟹江恭和, 岡村明彦, 内山貴夫, 富塚健, 栗山健吾, 丸山傑, 坂本啓, 金森淳, 今村裕, 渡邊雅之
食道切除周術期管理チームの導入による術後肺炎の予防に向けた当院での取り組みと課題.
第60回日本癌治療学会学術集会: 神戸市, 2022, [ワークショップ]
57. 丸山傑, 岡村明彦, 蟹江恭和, 栗山健吾, 坂本啓, 金森淳, 今村裕, 渡邊雅之
頸部食道胃管吻合における胃の潰瘍・瘢痕性病変と術後縫合不全との関連.
第75回日本胸部外科学会定期学術集会: 横浜市, 2022, [一般口演]
58. 岡村明彦, 丸山傑, 蟹江恭和, 坂本啓, 栗山健吾, 金森淳, 今村裕, 渡邊雅之

- cT3b 食道扁平上皮癌に対する導入療法の治療成績。
第 75 回日本胸部外科学会定期学術集会：横浜市，2022, [一般口演]
59. 栗山健吾，丸山傑，蟹江恭和，坂本啓，岡村明彦，金森淳，今村裕，渡邊雅之
食道扁平上皮癌根治術後の肺炎を予測する至適免疫栄養学的指標の探索。
第 75 回日本胸部外科学会定期学術集会：横浜市，2022, [一般口演]
60. 渡邊雅之
COVID-19 が食道外科に与えた影響。
第 75 回日本胸部外科学会定期学術集会：横浜市，2022, [シンポジウム]
61. 渡邊雅之
Health-related quality of life からみた食道癌手術の best practice。
第 75 回日本胸部外科学会定期学術集会：横浜市，2022, [座長]
62. 渡邊雅之，松原久裕，土岐祐一郎
TEVAR 後の大動脈食道瘻に対する治療戦略：日本食道学会のアンケート調査から。
第 75 回日本胸部外科学会定期学術集会：横浜市，2022, [ワークショップ]
63. 渡邊雅之
最優秀ポスター賞 3
第 75 回日本胸部外科学会定期学術集会：横浜市，2022, [座長]
64. 蟹江恭和，岡村明彦，藤原彩，松尾宏美，栗山健吾，丸山傑，坂本啓，金森淳，今村裕，熊谷厚志，渡邊雅之
食道癌根治切除術後における経口摂取不良の予測因子。
第 75 回日本胸部外科学会定期学術集会：横浜市，2022, [ワークショップ]
65. 金森淳，渡邊雅之，丸山傑，蟹江恭和，坂本啓，栗山健吾，岡村明彦，今村裕
胸腔鏡下食道切除後の長期 QOL の比較：胸腔内吻合 vs 頸部後縦隔吻合。
第 75 回日本胸部外科学会定期学術集会：横浜市，2022, [ワークショップ]
66. 丸山傑，今村裕，原口郁実，蟹江恭和，栗山健吾，坂本啓，岡村明彦，金森淳，渡邊雅之
Non-EBV/Non-MSI-H 食道胃接合部腺癌における免疫回避機序についての検討。
第 33 回日本消化器癌発生学会総会：東京，2022, [シンポジウム]
67. 渡邊雅之，塚本徹哉
食道
第 33 回日本消化器癌発生学会総会：東京，2022, [座長]
68. 岡村明彦，渡邊雅之
With コロナ時代の食道癌周術期感染対策：がん専門病院の経験から「どう変わったか？」。
第 35 回日本外科感染症学会総会学術集会：倉敷市，2022, [ワークショップ]
69. 丸山傑，岡村明彦，蟹江恭和，栗山健吾，坂本啓，金森淳，今村裕，大隅寛木，中山徹馬，小倉真理子，高張大亮，大木暁，陳勁松，渡邊雅之
切除不能・再発食道扁平上皮癌に対する Nivolumab 療法における CRP/albumin 比の意義。
第 73 回日本気管食道学会総会ならびに学術講演会：宜野湾市，2022, [ワークショップ]
70. 今村裕
進行食道癌治療。
第 73 回日本気管食道学会総会ならびに学術講演会：宜野湾市，2022, [座長]
71. 今村裕，深田一平，林直美，蟹江恭和，坂本啓，栗山健吾，丸山傑，岡村明彦，金森淳，渡邊雅之
食道がんのゲノム医療：現状と展望。
第 73 回日本気管食道学会総会ならびに学術講演会：宜野湾市，2022, [シンポジウム]
72. 坂本啓，今村裕，蟹江恭和，丸山傑，栗山健吾，岡村明彦，金森淳，渡邊雅之
術前呼吸器合併症を有する食道癌に対する縦隔鏡下手術。

- 第 73 回日本気管食道学会総会ならびに学術講演会：宜野湾市，2022, [口述発表]
73. 岡村明彦，丸山傑，蟹江恭和，栗山健吾，坂本啓，金森淳，今村裕，渡邊雅之
周術期管理チームによる術後肺炎軽減への取り組み。
第 73 回日本気管食道学会総会ならびに学術講演会：宜野湾市，2022, [シンポジウム]
74. 岡村明彦，渡邊雅之，向山宣昭，太田喜洋，白石治，新橋渉，馬場祥史，松居秀敏，四宮弘隆，藤也寸志，塩谷彰浩
咽頭喉頭食道全摘術の再建法と治療成績に関する全国調査。
第 73 回日本気管食道学会総会ならびに学術講演会：宜野湾市，2022, [学会臨床研究発表会]
75. 渡邊雅之
頭頸部癌・食道癌の合併症対策。
第 73 回日本気管食道学会総会ならびに学術講演会：宜野湾市，2022, [司会]
76. 蟹江恭和，岡村明彦，内山貴夫，栗山健吾，丸山傑，坂本啓，金森淳，今村裕，富塚健，渡邊雅之
食道癌術後肺炎発症における歯周炎評価指数の意義。
第 73 回日本気管食道学会総会ならびに学術講演会：宜野湾市，2022, [口述発表]
77. 金森淳，渡邊雅之，丸山傑，蟹江恭和，坂本啓，栗山健吾，岡村明彦，今村裕
頭頸部癌治療後の同時性・異時性食道癌に対する Ivor-Lewis esophagectomy の有用性。
第 73 回日本気管食道学会総会ならびに学術講演会：宜野湾市，2022, [口述発表]
78. 丸山傑，岡村明彦，蟹江恭和，栗山健吾，坂本啓，金森淳，今村裕，渡邊雅之
食道癌再発に対する外科治療の意義。
第 84 回日本臨床外科学会総会：福岡市，2022, [ワークショップ]
79. 岡村明彦，丸山傑，蟹江恭和，栗山健吾，坂本啓，金森淳，今村裕，渡邊雅之
初診時切除不能局所進行食道扁平上皮癌の治療成績。
第 84 回日本臨床外科学会総会：福岡市，2022, [シンポジウム]
80. 栗山健吾，丸山傑，蟹江恭和，坂本啓，岡村明彦，金森淳，今村裕，渡邊雅之
食道扁平上皮癌における術前補助化学療法と再発形式。
第 84 回日本臨床外科学会総会：福岡市，2022, [ポスター発表]
81. 渡邊雅之，藤也寸志
切除不能進行食道癌に対する Conversion 手術を目的とした集学的治療戦略。
第 84 回日本臨床外科学会総会：福岡市，2022, [司会]
82. 蟹江恭和，岡村明彦，栗山健吾，丸山傑，坂本啓，金森淳，今村裕，渡邊雅之
術後肺炎の予後に向けた当院での取り組みと課題。
第 84 回日本臨床外科学会総会：福岡市，2022, [パネルディスカッション]
83. 丸山傑，岡村明彦，蟹江恭和，栗山健吾，坂本啓，金森淳，今村裕，渡邊雅之
食道癌手術腹部操作における HALS と LAP の比較検討。
第 35 回日本内視鏡外科学会総会：名古屋市，2022, [ミニオーラル]
84. 坂本啓，今村裕，蟹江恭和，丸山傑，栗山健吾，岡村明彦，金森淳，渡邊雅之
胸腔鏡下食道切除を食道癌に対する標準術式とする施設における縦隔鏡下手術。
第 35 回日本内視鏡外科学会総会：名古屋市，2022, [ミニオーラル]
85. 岡村明彦，渡邊雅之，菊池寛利，金治新悟，森田勝，掛地吉弘，土岐祐一郎，北川雄光
食道癌に対する低侵襲手術のエビデンス：胸腔鏡下食道悪性腫瘍手術における術中体位が術後肺炎発症に与える影響：NCD データ 9850 例の解析から。
第 35 回日本内視鏡外科学会総会：名古屋市，2022, [シンポジウム]

86. 栗山健吾, 金森淳, 蟹江恭和, 丸山傑, 坂本啓, 岡村明彦, 今村裕, 渡邊雅之
咽頭喉頭摘出術後の食道癌に対する Ivor-Lewis esophagectomy の治療 .
第 35 回日本内視鏡外科学会総会 : 名古屋市, 2022, [ミニオーラル]
87. 蟹江恭和, 岡村明彦, 栗山健吾, 丸山傑, 坂本啓, 金森淳, 今村裕, 渡邊雅之
Cervicothoracoscopic approach による術中持続神経モニタリング下反回神経リンパ節郭清 .
第 35 回日本内視鏡外科学会総会 : 名古屋市, 2022, [ミニオーラル]
88. 金森淳, 渡邊雅之, 丸山傑, 蟹江恭和, 坂本啓, 栗山健吾, 岡村明彦, 今村裕
ロボット vs 胸腔鏡 : 胸腔内吻合におけるロボット手術の有用性 .
第 35 回日本内視鏡外科学会総会 : 名古屋市, 2022, [一般演題口演]
89. 金森淳
上部 : 食道粘膜下腫瘍 1.
第 35 回日本内視鏡外科学会総会 : 名古屋市, 2022, [司会]
4. Nunobe, S.
Laparoscopic proximal gastrectomy with double-flap reconstruction.
14th International Gastric Cancer Congress (IGCC2022) : Houston, TX, USA, 2022, [ワークショップ]
5. Sano, T., Ilson, D.
Debate #1: (Neo) Adjuvant chemotherapy for MSI-high gastric cancer
Debate #2: Chemotherapy + Immunotherapy for all metastatic gastric cancer.
14th International Gastric Cancer Congress (IGCC 2022): Houston, TX, USA, 2022, [司会]
6. 熊谷厚志
外科医の働き方改革: スウェーデンで考えたこと .
働き方セミナー : 相模原市, 2022, [講演]
7. Sano, T.
Surgical approach to carcinoma in the esophagogastric junction: Japanese viewpoint.
第 10 回金陵国際胃癌診療フォーラム : Nanjing, China, 2022, [講演]

【胃外科】

1. 幕内梨恵
胃がん鏡視下手術における膵臓周囲郭清の knack and pitfalls.
第 2 回東京 MIS 研究会 : Web 開催, 2022, [講演]
2. 佐野武
がんを知る .
江東区健康センター健康講演会 : Web 開催, 2022, [講演]
3. Kumagai, K., Nunobe, S., Hiki, N., Hayami, M., Ida, S., Makuuchi, R., Jiang, X., Ohashi, M., Sano, T.
Anatomical position of the pancreas as a risk for pancreatic fistula after laparoscopic gastrectomy .
14th International Gastric Cancer Congress (IGCC2022) : Houston, TX, USA, 2022, [ポスター発表]
8. Hayami, M., Nunobe, S., Yoshimizu, S., Fujisaki, J., Terayama, M., Ishida, H., Harada, H., Koterazawa, Y., Nishie, N., Atsumi, S., Izumi, D., Sai, N., Makuuchi, R., Ida, S., Kumagai, K., Ohashi, M., Sano, T.
Laparoscopy Endoscopy Cooperative Surgery for superficial non ampullary duodenal epithelial tumors.
第 94 回日本胃癌学会総会 : 横浜市 + Web 開催, 2022, [ビデオワークショップ]
9. Ida, S., Muguruma, K.
GIST/others.
第 94 回日本胃癌学会総会 : 横浜市 + Web 開催, 2022, [座長]
10. Makuuchi, R., Hirahara, N.
Case report.
第 94 回日本胃癌学会総会 : 横浜市 + Web 開催, 2022, [座長]

11. Makuuchi, R., Hayami, M., Ida, S., Kumagai, K., Ohashi, M., Nunobe, S.
Comparison between robot assisted gastrectomy and laparoscopic gastrectomy for gastric cancer.
第94回日本胃癌学会総会：横浜市 +Web 開催, 2022, [ビデオシンポジウム]
12. Nunobe, S., Takizawa, K.
Invention of LECS for gastroduodenal tumors.
第94回日本胃癌学会総会：横浜市 +Web 開催, 2022, [座長]
13. Nunobe, S., Muneoka, Y., Ohashi, M., Kumagai, K., Makuuchi, R., Hayami, M., Sano, T.
Laparoscopic proximal gastrectomy with double-flap technique for esophagogastric junction cancer.
第94回日本胃癌学会総会：横浜市 +Web 開催, 2022, [ビデオシンポジウム]
14. Ohashi, M., Ito, S.
Chemotherapy 2
第94回日本胃癌学会総会：横浜市 +Web 開催, 2022, [座長]
15. 佐野武
胃癌外科の課題と展望。
第94回日本胃癌学会総会：横浜市 +Web 開催, 2022, [鼎談]
16. 原田宏輝, 大橋学, 幕内梨恵, 井田智, 速水克, 熊谷厚志, 佐野武, 渡邊雅之, 布部創也
胃 GIST に対する LECS の短期、長期成績。
第94回日本胃癌学会総会：横浜市 +Web 開催, 2022, [口述発表]
17. 寺山仁祥, 大橋学, 幕内梨恵, 速水克, 井田智, 熊谷厚志, 渡邊雅之, 布部創也
高齢者早期胃癌に対する幽門保存胃切除術の有用性。
第94回日本胃癌学会総会：横浜市 +Web 開催, 2022, [口述発表]
18. 小寺澤康文, 大橋学, 幕内梨恵, 速水克, 井田智, 熊谷厚志, 佐野武, 布部創也
噴門側胃切除術における適切な遠位側断端距離。
第94回日本胃癌学会総会：横浜市 +Web 開催, 2022, [口述発表]
19. 崔尚仁, 布部創也, 速水克, 幕内梨恵, 井田智, 熊谷厚志, 大橋学, 佐野武
当院における遺伝性びまん性胃癌 (Hereditary Diffuse Gastric Cancer) の検討。
第94回日本胃癌学会総会：横浜市 +Web 開催, 2022, [ポスター発表]
20. 布部創也
進行胃癌に対する外科治療：合併症ゼロを諦めない！こだわりと工夫。
第94回日本胃癌学会総会：横浜市 +Web 開催, 2022, [ランチョンセミナー]
21. 幕内梨恵
合併症を防ぐロボット支援下胃切除術のコツ。
第94回日本胃癌学会総会：横浜市 +Web 開催, 2022, [ランチョンセミナー]
22. 泉大輔, 布部創也, 石塚直樹, 石田洋樹, 寺山仁祥, 原田宏輝, 渥美振一郎, 小寺澤康文, 崔尚仁, 西江尚貴, 速水克, 幕内梨恵, 井田智, 熊谷厚志, 大橋学, 渡邊雅之, 佐野武
High volume center における直近 11 年間の腹腔鏡下胃切除レジデント教育の動向。
第94回日本胃癌学会総会：横浜市 +Web 開催, 2022, [口述発表]
23. 渥美振一郎, 熊谷厚志, 寺山仁祥, 原田宏輝, 泉大輔, 小寺澤康文, 崔尚仁, 西江尚貴, 幕内梨恵, 速水克, 井田智, 大橋学, 渡邊雅之, 佐野武, 布部創也
術後胃内容排出遅延を来しやすい胃切除との同時手術術式に関する検討。
第94回日本胃癌学会総会：横浜市 +Web 開催, 2022, [口述発表]
24. 熊谷厚志
より成熟した日本社会を目指して：スウェーデンでの経験からわが国の働き方改革・男女共同参画社会を考える。
第94回日本胃癌学会総会：横浜市 +Web 開催, 2022, [ランチョンセミナー]

25. 熊谷厚志, 李相雄, 大平雅一, 會澤雅樹, 神谷諭, 高畑隆臣, 外田慎, 長晴彦, 高橋正純, 窪田健, 木南伸一, 小坂健夫
初回胃癌手術から異時性多発胃癌発生までの期間: 胃外科術後障害研究会アンケート調査より.
第 94 回日本胃癌学会総会: 横浜市 +Web 開催, 2022, [口述発表]
26. 石田洋樹, 布部創也, 寺山仁祥, 原田宏輝, 渥美振一郎, 泉大輔, 崔尚仁, 西江尚貴, 速水克, 幕内梨恵, 熊谷厚志, 大橋学, 佐野武
当院における腹腔鏡下残胃癌手術の経験.
第 94 回日本胃癌学会総会: 横浜市 +Web 開催, 2022, [ポスター発表]
27. 西江尚貴, 大橋学, 石田洋樹, 寺山仁祥, 原田宏輝, 渥美振一郎, 泉大輔, 小寺澤康文, 崔尚仁, 幕内梨恵, 速水克, 井田智, 熊谷厚志, 布部創也
COVID-19 感染後に進行胃癌に対する胃切除術を施行した 3 症例.
第 94 回日本胃癌学会総会: 横浜市 +Web 開催, 2022, [口述発表]
28. 布部創也
外科医からみた EFTR の問題点と今後の期待.
第 94 回日本胃癌学会総会 / 第 7 回 ESD 研究会: 横浜市 +Web 開催, 2022, [基調講演]
29. 布部創也
がん研有明病院での診療、研究、レジデント教育まで: 胃外科医が考える今後の展望.
第 121 回日本臨床外科学会北海道支部総会: 函館市 +Web 開催, 2022, [ランチョンセミナー]
30. Nunobe, S.
Laparoscopic proximal gastrectomy with double-flap technique for esophagogastric junction cancer.
KSELS 2022: 50th Congress of KSELS & 12th International Symposium: Daegu, Korea, 2022, [シンポジウム]
31. 井田智, 布部創也, 速水克, 幕内梨恵, 熊谷厚志, 大橋学, 佐野武
胃切除術式毎の術後血糖変動とダンピング症状との関連.
第 122 回日本外科学会定期学術集会: 熊本市, 2022, [サージカルフォーラム]
32. 佐野武, 大木隆生
外科学の未来を拓く: 3「世界で活躍する外科医からのメッセージ」.
第 122 回日本外科学会定期学術集会: 熊本市, 2022, [司会]
33. 原田宏輝, 大橋学, 幕内梨恵, 井田智, 速水克, 熊谷厚志, 佐野武, 渡邊雅之, 布部創也
胃 GIST に対して LECS を施行した 200 名の短期, 長期成績.
第 122 回日本外科学会定期学術集会: 熊本市, 2022, [ワークショップ]
34. 寺山仁祥, 大橋学, 幕内梨恵, 速水克, 井田智, 熊谷厚志, 佐野武, 渡邊雅之, 布部創也
高齢者上部早期胃癌における術後 QOL を意識した術式選択.
第 122 回日本外科学会定期学術集会: 熊本市, 2022, [サージカルフォーラム]
35. 小寺澤康文, 大橋学, 幕内梨恵, 速水克, 井田智, 熊谷厚志, 佐野武, 布部創也
胃全摘術において肉眼的口側断端距離 10mm 以下は予後不良である.
第 122 回日本外科学会定期学術集会: 熊本市, 2022, [デジタルポスター]
36. 崔尚仁, 布部創也, 速水克, 幕内梨恵, 井田智, 熊谷厚志, 大橋学, 渡邊雅之, 佐野武
胃切除後における膵萎縮についての検討.
第 122 回日本外科学会定期学術集会: 熊本市, 2022, [サージカルフォーラム]
37. 布部創也
エビデンスを乗り越えたあ! 今こそ進行胃がんは低侵襲で!
第 122 回日本外科学会定期学術集会: 熊本市, 2022, [ランチョンセミナー]

38. 布部創也
十二指腸
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，
2022, [司会]
39. 布部創也，熊谷厚志，幕内梨恵，速水克，大橋
学，渡邊雅之，佐野武
噴門側胃切除後観音開き法再建の有用性。
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，
2022, [サージカルフォーラム]
40. 泉大輔，石塚直樹，石田洋樹，布部創也，寺山
仁祥，原田宏輝，渥美振一郎，小寺澤康文，崔
尚仁，西江尚貴，速水克，幕内梨恵，井田智，
熊谷厚志，大橋学，渡邊雅之，佐野武
High volume center における 2000 例の解析
に基づく直近 11 年間の腹腔鏡下胃切除レジデ
ント教育の動向とこれから。
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，
2022, [サージカルフォーラム]
41. 渥美振一郎，李基成，鳥海哲郎，竹下修由，河
添悦昌，大江和彦，瀬戸泰之，小寺澤康文，西
江尚貴，石田洋樹，原田宏輝，寺山仁祥，速水
克，幕内梨恵，井田智，熊谷厚志，大橋学，渡
邊雅之，佐野武，布部創也
AI を用いた胃癌術後の合併症をリアルタイム
に予測する診療補助システムの開発。
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，
2022, [サージカルフォーラム]
42. 熊谷厚志，入野誠之，神谷諭，速水克，井田智，
幕内梨恵，大橋学，布部創也，佐野武
男女共同参画社会の実現が進めるわが国の働き
方改革：福祉国家スウェーデンでの経験から。
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，
2022, [特別企画]
43. 石田洋樹，大橋学，寺山仁祥，原田宏輝，渥美
振一郎，泉大輔，小寺澤康文，崔尚仁，西江尚
貴，速水克，幕内梨恵，井田智，熊谷厚志，佐
野武，布部創也
CY 陽性胃癌に対する Conversion surgery の
検討。
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，
2022, [シンポジウム]
44. 西江尚貴，大橋学，石田洋樹，寺山仁祥，原田
宏輝，渥美振一郎，泉大輔，小寺澤康文，崔尚
仁，幕内梨恵，速水克，井田智，熊谷厚志，布
部創也
コロナ禍における highest volume center で
の胃癌患者の変化。
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，
2022, [デジタルポスター]
45. 速水克，布部創也，吉水祥一，藤崎順子，寺山
仁祥，石田洋樹，原田宏輝，小寺澤康文，西江
尚貴，渥美振一郎，泉大輔，崔尚仁，幕内梨恵，
井田智，熊谷厚志，大橋学，佐野武
表在型非乳頭部十二指腸上皮性腫瘍に対する腹
腔鏡・内視鏡合同手術（D-LECS）の治療成績
の検討。
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，
2022, [サージカルフォーラム]
46. 布部創也
当院でのロボット支援下手術の取り組み：導入、
通用拡大から若手教育まで。
Gastric Cancer Web Seminar: Web 開催，2022,
[講演]
47. 幕内梨恵
上部消化管手術のパラダイムシフト：低侵襲手
術の Next Stage.
第 33 回内視鏡外科フォーラム：仙台市 +Web
開催，2022, [イブニングセミナー]
48. Sano, T.
Lymphadenectomy and different tech-
niques of gastrectomy in gastric cancer
treatment : Overview and evidence base.
Nordic postgraduate course in gastroesoph-
ageal cancer surgery 2022: Stockholm,
Sweden, 2022, [講演]
49. Sano, T.
Upper GI cancer surgery in perspective:
how will we do it in the next decades?
Nordic postgraduate course in gastroesoph-
ageal cancer surgery 2022: Stockholm,
Sweden, 2022, [講演]

50. 熊谷厚志
U45 MIRAI への座談会 2022 : JSPEN の MIRAI と U45 が目指すもの。
第 37 回日本臨床栄養代謝学会学術集会：横浜市 +Web 開催, 2022, [コーディネーター]
51. 熊谷厚志
がん治療のニューノーマルと MIRAI : 亜鉛への期待。
第 37 回日本臨床栄養代謝学会学術集会：横浜市 +Web 開催, 2022, [学術セミナー]
52. 熊谷厚志, 井田智, 斎野容子, 川名加織, 松下 亜由子, 高木久美, 伊丹優貴子, 藤原彩, 中屋 恵梨香, 榎田滋穂, 古田桃子, 平松正和, 石井 美鈴, 稲用ゆうか
がん治療を支える栄養管理のニューノーマル。
第 37 回日本臨床栄養代謝学会学術集会：横浜市 +Web 開催, 2022, [シンポジウム]
53. 熊谷厚志, 井田智, 藤原彩, 石井美鈴, 斎野容子, 馬城はるか, 中山真紀, 増田香織, 榊原亜 希, 築地原貴子, 幕内梨恵, 速水克, 大橋学, 布部創也, 比企直樹
胃癌周術期の栄養・運動療法。
第 37 回日本臨床栄養代謝学会学術集会：横浜市 +Web 開催, 2022, [パネルディスカッション]
54. 布部創也, 阿部展次
LECS (腔鏡下内視鏡合同手術) の応用を考える。
第 47 回日本外科系連合学会学術集会：盛岡市, 2022, [座長]
55. 布部創也
腹腔鏡下デバイスを活かしたロボット胃切除術 のノウハウ。
第 47 回日本外科系連合学会学術集会：盛岡市, 2022, [ランチョンセミナー]
56. 布部創也, 速水克, 井田智, 幕内梨恵, 大橋学
食道胃接合部の粘膜下腫瘍に対する腹腔鏡内視 鏡合同手術。
第 47 回日本外科系連合学会学術集会：盛岡市, 2022, [シンポジウム]
57. 速水克, 布部創也, 吉水祥一, 藤崎順子, 寺山 仁祥, 石田洋樹, 原田宏輝, 小寺澤康文, 西江 尚貴, 渥美振一郎, 幕内梨恵, 井田智, 熊谷厚 志, 大橋学, 佐野武
当院における表在型非乳頭部十二指腸上皮性腫 瘍に対する腹腔鏡・内視鏡合同手術 (D-LECS) の検討。
第 47 回日本外科系連合学会学術集会：盛岡市, 2022, [ワークショップ]
58. 石田洋樹, 熊谷厚志, 河内洋, 藤崎順子, 布部 創也
腹腔鏡下胃切除術における ICG 蛍光法によるセ ンチネルリンパ節同定と OSNA 法によるリン パ節転移診断。
第 114 回日本消化器内視鏡学会関東支部例会： 東京, 2022, [ビデオワークショップ]
59. 松井亮太
臨床研究のススメと論文の読み方。
How to 研究セミナー：Web 開催, 2022, [講 演]
60. 松井亮太, 五十嵐萌, 八田亮輔, 大塚知博, 野 本潤, 小濱信太郎, 東大輔, 髙原一裕, 水野智 哉, 大内昌和, 岡伸一, 吉本次郎, 永仮邦彦, 福永正氣, 石崎陽一
大腸癌術後腸管麻痺に関わるリスク因子の同定 と今後の展望。
日本外科代謝栄養学会第 59 回学術集会：つく ば市 +Web 開催, 2022, [ワークショップ]
61. 布部創也
胃癌手術の最前線：腹腔鏡下手術からロボット 支援下手術まで。
第 44 回日本癌局所療法研究会：大阪市, 2022, [最新医療セミナー]
62. Izumi, D., Ohashi, M., Kano, Y., Hayami, M., Makuuchi, R., Ida, S., Kumagai, K., Wata- nabe, M., Sano, T., Nunobe, S.
Long-term outcomes of adjuvant S-1 for Stage II/III gastric cancer treated at a high-volume center.
第 77 回日本消化器外科学会総会：横浜市 +Web 開催, 2022, [シンポジウム]

63. 井田智
胃・十二指腸：GIST.
第 77 回日本消化器外科学会総会：横浜市
+Web 開催，2022，[座長]
64. 原田宏輝，大橋学，幕内梨恵，速水克，井田智，
熊谷厚志，佐野武，布部創也
切除可能胃 GIST における適切な術後サーベイ
ランスの方法についての検討。
第 77 回日本消化器外科学会総会：横浜市
+Web 開催，2022，[要望演題]
65. 寺山仁祥，大橋学，幕内梨恵，速水克，井田智，
熊谷厚志，佐野武，渡邊雅之，布部創也
高齢者早期胃癌における腹腔鏡下幽門保存胃切
除術の有用性。
第 77 回日本消化器外科学会総会：横浜市
+Web 開催，2022，[一般演題]
66. 小寺澤康文，大橋学，幕内梨恵，速水克，井田
智，熊谷厚志，佐野武，布部創也
食道浸潤を伴う胃癌，食道胃接合部癌の適切な
近位側の切離ラインの検討。
第 77 回日本消化器外科学会総会：横浜市
+Web 開催，2022，[要望演題]
67. 布部創也
ロボット胃切除の増点で、何が変わるのか？：
新たなロボット時代の幕開けにむけて。
第 77 回日本消化器外科学会総会：横浜市
+Web 開催，2022，[ランチョンセミナー]
68. 布部創也，井田智，幕内梨恵，速水克，大橋学，
佐野武
困難例に対する腹腔鏡下噴門側胃切除・観音開
き法再建の手技と工夫。
第 77 回日本消化器外科学会総会：横浜市
+Web 開催，2022，[ワークショップ]
69. 布部創也
胃・十二指腸：ロボット 1
第 77 回日本消化器外科学会総会：横浜市
+Web 開催，2022，[座長]
70. 幕内梨恵，速水克，井田智，熊谷厚志，大橋学，
布部創也
進行胃癌に対するロボット支援下胃切除術の安
全性の検討。
第 77 回日本消化器外科学会総会：横浜市
+Web 開催，2022，[一般演題]
71. 渥美振一郎，布部創也，速水克，幕内梨恵，井
田智，熊谷厚志，大橋学，渡邊雅之，佐野武
進行胃癌に対する腹腔鏡下幽門側胃切除術にお
ける切離断端の安全性に関する臨床試験。
第 77 回日本消化器外科学会総会：横浜市
+Web 開催，2022，[一般演題]
72. 熊谷厚志
胃・十二指腸：再建。
第 77 回日本消化器外科学会総会：横浜市
+Web 開催，2022，[座長]
73. 石田洋樹，幕内梨恵，速水克，井田智，熊谷厚
志，大橋学，布部創也
当院における腹腔鏡下残胃癌手術の治療成績。
第 77 回日本消化器外科学会総会：横浜市
+Web 開催，2022，[一般演題]
74. 西江尚貴，井田智，幕内梨恵，速水克，熊谷厚
志，大橋学，布部創也
残胃癌に対する遠位側胃切除と残胃全摘におけ
る術後栄養状態および予後の比較。
第 77 回日本消化器外科学会総会：横浜市
+Web 開催，2022，[一般演題]
75. 松井亮太
研究デザインの立案：日常臨床の疑問を構造化
した疑問へ。
How to 研究セミナー：Web 開催，2022，[講
演]
76. 布部創也
#6 郭清
第 1 回多施設合同 WEB ビデオカンファレンス：
Web 開催，2022，[座長]
77. 渥美振一郎
#6 郭清
第 1 回多施設合同 WEB ビデオカンファレンス：
Web 開催，2022，[講演]

78. 布部創也
技術認定取得のための集中講義 .
第 11 回 E-Lap Remote Seminar: Web 開催 ,
2022, [講演]
79. 松井亮太
ICU の治療 : 治療と問題解決 .
第 19 回 LLL ライブコース : Web 開催 , 2022,
[講演]
80. 布部創也
令和スタイル胃癌治療 : 当院での取り組み .
第 60 回菊陸胃癌談話会 : 金沢市 , 2022, [講演]
81. 佐野武 , 手良向聡
人工知能・機械学習の技術の医療への応用 .
ARO 協議会第 9 回学術集会 : 柏市 +Web 開催 ,
2022, [座長]
82. Nunobe, S., Ri, M.
Preliminary prospective study of real-time
post gastrectomy glycemic fluctuations
during dumping symptoms using continuous
glucose monitoring.
Korea International Gastric Cancer (KING-
CA) Week: Seoul, Korea, 2022, [シンポジ
ウム]
83. 井田智
十二指腸腫瘍に対する機能温存手術 .
がん研胃外科が目指す機能温存手術セミナー :
Web 開催 , 2022, [講演]
84. 布部創也
胃癌に対する機能温存手術 .
がん研胃外科が目指す機能温存手術セミナー :
Web 開催 , 2022, [講演]
85. 布部創也
上部胃がんに対するロボット支援下胃切除 : 腹
腔鏡下デバイスを用いて難局面を切り抜ける .
第 182 回東北外科集談会 : 郡山市 , 2022, [ラ
ンチョンセミナー]
86. Sano, T.
Perioperativetreatment for Gastric cancer
in Japan.
17th Chinese Gastric Cancer Congress
(CGCC) : Tianjin, China, 2022, [講演]
87. Nunobe, S.
Functional-preserving gastrectomy to avoid
total gastrectomy.
China-Japan Symposium on Function-Pre-
serving Surgery for Gastric Cancer: Web 開
催 , 2022, [講演]
88. Sano, T.
日本の胃癌早期発見と治療に COVID-19 が与
えた影響 .
中日国交正常化 50 周年・中日友好病院設立 38
周年 中日胃腸外科学術フォーラム : Beijing,
China, 2022, [講演]
89. Kumagai, K.
Upper GI-2
第 30 回日本消化器関連学会週間 (JDDW
2022:消化器外科学会) : 福岡市 , 2022, [ディ
スカッサント]
90. Nunobe, S., Atsumi, S., Hayami, M.
A prospective study for safety margins
during laparoscopic distal gastrectomy for
advanced gastric cancer.
第 30 回日本消化器関連学会週間 (JDDW
2022 : 消化器外科学会) : 福岡市 , 2022, [シ
ンポジウム]
91. 原田宏輝 , 大橋学 , 石田洋樹 , 寺山仁祥 , 小寺
澤康文 , 渥美振一郎 , 泉大輔 , 西江尚貴 , 崔尚
仁 , 幕内梨恵 , 井田智 , 速水克 , 熊谷厚志 , 佐
野武 , 布部創也
胃 GIST に対する腹腔鏡内視鏡合同手術
(LECS) の短期 , 長期成績 .
第 30 回日本消化器関連学会週間 (JDDW
2022 : 消化器外科学会) : 福岡市 , 2022, [ポ
スター発表]
92. 寺山仁祥 , 大橋学 , 幕内梨恵 , 速水克 , 井田智 ,
熊谷厚志 , 佐野武 , 渡邊雅之 , 布部創也

- 高齢者早期胃癌において腹腔鏡下幽門保存胃切除術は筋肉量維持に寄与する。
第 30 回日本消化器関連学会週間 (JDDW 2022 : 消化器外科学会) : 福岡市, 2022, [ポスター発表]
93. 布部創也
胃 (内視鏡手術 (悪性)) 2
第 30 回日本消化器関連学会週間 (JDDW 2022 : 消化器外科学会) : 福岡市, 2022, [座長]
94. 泉大輔, 布部創也, 速水克, 幕内梨恵, 井田智, 熊谷厚志, 大橋学, 渡邊雅之, 佐野武
胃癌術後 1 年間の骨格筋脂肪置換度の変化。
第 30 回日本消化器関連学会週間 (JDDW 2022 : 消化器外科学会) : 福岡市, 2022, [ポスター発表]
95. 速水克
ロボット膺上縁郭清。
第 42 回関東腹腔鏡下胃切除研究会 : 東京, 2022, [ビデオクリニク]
96. 井田智
周術期における運動と栄養の意義。
第 44 回日本臨床栄養学会総会 / 第 43 日本臨床栄養協会総会 / 第 20 回大連合大会 : 盛岡市, 2022, [座長]
97. 布部創也, 安福至, 幕内梨恵, 速水克, 井田智, 大橋学, 佐野武
洗浄細胞診陽性 4 型、大型 3 型胃癌に対するコンバージョン手術。
第 60 回日本癌治療学会学術集会 : 神戸市, 2022, [ワークショップ]
98. 佐野武
先生聞いて下さい!
第 52 回胃外科・術後障害研究会 : 沼津市, 2022, [司会]
99. 布部創也
Optimize surgical therapy for gastric cancer.
第 52 回胃外科・術後障害研究会 : 沼津市, 2022, [ランチョンセミナー]
100. 布部創也
高齢者胃癌 2
第 52 回胃外科・術後障害研究会 : 沼津市, 2022, [司会]
101. 幕内梨恵, 速水克, 井田智, 熊谷厚志, 大橋学, 布部創也
ロボット支援下噴門側胃切除術における術野展開の工夫。
第 52 回胃外科・術後障害研究会 : 沼津市, 2022, [要望演題]
102. 幕内梨恵, 片井均
残胃癌
第 52 回胃外科・術後障害研究会 : 沼津市, 2022, [司会]
103. 杉田裕, 幕内梨恵, 西江尚貴, 速水克, 井田智, 大橋学, 布部創也
残胃癌における遠位側胃切除と残胃全摘の栄養学的検討。
第 52 回胃外科・術後障害研究会 : 沼津市, 2022, [要望演題]
104. 井田智
胃癌周術期サルコペニアを防ぐ! 亜鉛が果たす役割は?
第 84 回日本臨床外科学会総会 : 福岡市, 2022, [学術セミナー]
105. 寺山仁祥, 大橋学, 幕内梨恵, 速水克, 井田智, 熊谷厚志, 佐野武, 渡邊雅之, 布部創也
根治切除後 stage III 胃癌における Docetaxel + S-1 療法の治療完遂率予測因子の探索。
第 84 回日本臨床外科学会総会 : 福岡市, 2022, [ワークショップ]
106. 小寺澤康文, 大橋学, 速水克, 幕内梨恵, 井田智, 熊谷厚志, 佐野武, 布部創也
食道浸潤を伴う胃癌、食道胃接合部癌の最小の口側断端距離の検討。
第 84 回日本臨床外科学会総会 : 福岡市, 2022, [要望演題口演]

107. 山口俊晴, 横倉義武
地域医療の未来: コロナ禍をふりかえり.
第 84 回日本臨床外科学会総会: 福岡市,
2022, [司会]
108. 布部創也, 金高賢悟
内視鏡・腹腔鏡下合同手術の現状.
第 84 回日本臨床外科学会総会: 福岡市,
2022, [司会]
109. 布部創也, 井田智, 幕内梨恵, 速水克, 大橋学,
佐野武
食道胃接合部癌に対する腹腔鏡下噴門側胃切
除・観音開き法再建の手技と工夫.
第 84 回日本臨床外科学会総会: 福岡市,
2022, [シンポジウム]
110. 幕内梨恵, 速水克, 井田智, 熊谷厚志, 大橋学,
布部創也
局所進行胃癌に対するロボット支援下胃切除の
短期成績からみる安全性と定型化、次世代教育
への取り組み.
第 84 回日本臨床外科学会総会: 福岡市,
2022, [シンポジウム]
111. 幕内梨恵, 渥美振一郎, 西江尚貴, 小寺澤康文,
速水克, 井田智, 熊谷厚志, 大橋学, 布部創也
若手医師によるロボット支援下胃切除術の安全
性の検討.
第 84 回日本臨床外科学会総会: 福岡市,
2022, [パネルディスカッション]
112. 杉田裕, 大橋学, 幕内梨恵, 速水克, 井田智,
熊谷厚志, 佐野武, 布部創也
治癒切除可能な 3 型胃癌および 4 型胃癌の予後
の検討.
第 84 回日本臨床外科学会総会: 福岡市,
2022, [ポスター発表]
113. 松井亮太, 井田智, 杉田裕, 石田洋樹, 原田宏
輝, 寺山仁祥, 小寺澤康文, 渥美振一郎, 西江
尚貴, 幕内梨恵, 速水克, 熊谷厚志, 大橋学,
布部創也
高齢者胃切除症例に対する術前プレアルブミン
値を用いた予後予測.
第 84 回日本臨床外科学会総会: 福岡市,
2022, [パネルディスカッション]
114. 西江尚貴, 大橋学, 杉田裕, 松井亮太, 寺山仁
祥, 石田洋樹, 原田宏輝, 渥美振一郎, 小寺澤
康文, 幕内梨恵, 速水克, 井田智, 熊谷厚志,
布部創也
コロナ禍における胃癌患者数・ステージの変化.
第 84 回日本臨床外科学会総会: 福岡市,
2022, [ポスター発表]
115. 速水克, 布部創也, 杉田裕, 松井亮太, 寺山仁
祥, 石田洋樹, 原田宏輝, 小寺澤康文, 西江尚
貴, 渥美振一郎, 幕内梨恵, 井田智, 熊谷厚志,
大橋学, 佐野武
表在型非乳頭部十二指腸上皮性腫瘍 (SNA-
DETs) に対する腹腔鏡・内視鏡合同手術
(D-LECS).
第 84 回日本臨床外科学会総会: 福岡市,
2022, [ワークショップ]
116. 井田智
上部: 教育・技術認定.
第 35 回日本内視鏡外科学会総会: 名古屋市,
2022, [司会]
117. 井田智, 速水克, 幕内梨恵, 熊谷厚志, 大橋学,
布部創也
十二指腸腫瘍に対する D-LECS の治療成績と手
技の工夫.
第 35 回日本内視鏡外科学会総会: 名古屋市,
2022, [ワークショップ]
118. 原田宏輝, 速水克, 杉田裕, 松井亮太, 石田洋
樹, 寺山仁祥, 小寺澤康文, 渥美振一郎, 西江
尚貴, 幕内梨恵, 井田智, 熊谷厚志, 大橋学,
布部創也
鏡視下胃全摘術における肝視野展開法別の短期
治療成績.
第 35 回日本内視鏡外科学会総会: 名古屋市,
2022, [ワークショップ]
119. 寺山仁祥, 熊谷厚志, 幕内梨恵, 速水克, 井田
智, 大橋学, 渡邊雅之, 布部創也
切除不能 stage IV 進行胃癌穿孔症例における
胃温存を意識した治療選択.
第 35 回日本内視鏡外科学会総会: 名古屋市,
2022, [ミニオーラル]

120. 布部創也
みんなで考えよう！今、ロボット支援下胃切除のあるべき姿。
第 35 回日本内視鏡外科学会総会：名古屋市，2022, [Educational Symposium]
121. 布部創也，泉大輔，井田智，幕内梨恵，速水克，金森淳，岡村明彦，今村裕，渡邊雅之，大橋学
ロボット支援下胃切除における若手教育のポイント。
第 35 回日本内視鏡外科学会総会：名古屋市，2022, [パネルディスカッション]
122. 布部創也
胃癌に対する噴門側胃切除：手技の工夫と成績。
第 35 回日本内視鏡外科学会総会：名古屋市，2022, [司会]
123. 泉大輔，布部創也，速水克，幕内梨恵，井田智，熊谷厚志，富安真二郎，大橋学，渡邊雅之
High volume center における 2000 例の解析に基づく直近 11 年間の腹腔鏡下胃切除レジデント教育の現状。
第 35 回日本内視鏡外科学会総会：名古屋市，2022, [一般演題口演]
124. 石田洋樹，熊谷厚志，速水克，杉田裕，松井亮太，原田宏輝，寺山仁祥，渥美振一郎，小寺澤康文，西江尚貴，幕内梨恵，井田智，大橋学，布部創也
ER 後胃癌に対する腹腔鏡下胃切除における ICG 蛍光法による SN 生検と OSNA 法によるリンパ節転移診断。
第 35 回日本内視鏡外科学会総会：名古屋市，2022, [一般演題口演]
125. 速水克，杉田裕，松井亮太，寺山仁祥，石田洋樹，原田宏輝，小寺澤康文，西江尚貴，渥美振一郎，幕内梨恵，井田智，熊谷厚志，大橋学，布部創也
食道胃接合部癌に対するロボット支援下噴門側胃切除術。
第 35 回日本内視鏡外科学会総会：名古屋市，2022, [ワークショップ]

126. 佐野武
AMED から臨床試験グループへの要望。
第 63 回日本肺癌学会学術集会：福岡市，2022, [シンポジウム]

【大腸外科】

1. 秋吉高志
進行直腸癌に対する集学的治療と手術手技。
消化管外科手術手技セミナー：Web 開催，2022, [講演]
2. 尾入保彰，向井俊貴，日吉幸晴，山口智弘，長崎寿矢，秋吉高志，天野隆皓，太田絵美，財津瑛子，佐野修平，野村亮介，藤原玄，坂本貴志，大徳暢哉，根本鉄太郎，野口竜剛，福長洋介
原発性大腸癌に対する腹腔鏡下骨盤内臓摘除術の治療成績と手技のコツ。
第 96 回大腸癌研究会：東京 +Web 開催，2022, [口述発表]
3. 福長洋介
直腸高難度手術 (ESD, TaTME, ISR, 側方郭清, TPE など) の適応と手技。
第 96 回大腸癌研究会：東京 +Web 開催，2022, [座長]
4. Yamaguchi, T.
D3 lymph node dissection and intracorporeal anastomosis for right sided colon cancer.
Clinical Advanced Training Program (CATP 10) Anniversary Campaign: Web 開催，2022, [講演]
5. 山口智弘，天野隆皓，櫻井翼，佐野修平，藤原玄，向井俊貴，日吉幸晴，長崎寿矢，秋吉高志，福長洋介
ロボット手術が大腸癌治療にもたらしたものの：若手教育の観点から。
第 14 回日本ロボット外科学会学術集会：鹿児島市，2022, [シンポジウム]
6. 秋吉高志
がん研における進行直腸癌に対する治療戦略。
沖縄外科 WEB 研究会：Web 開催，2022, [講演]

7. 秋吉高志
腸管損傷時の外科医へのコンサルテーションの
タイミングと対応。
滋賀県大腸癌治療 Web 講演会：Web 開催，
2022, [講演]
8. 坂本貴志，白井邦博
Abdominal compartment syndrome のピット
トフォール。
第 58 回日本腹部救急医学会総会：東京，
2022, [司会]
9. 秋吉高志
大腸外科医の骨盤外科手術。
骨盤外科手術を極める：Web 開催，2022, [講演]
10. Konishi, T., Akiyoshi, T., Fukunaga, Y., Bed-
narski, B., You, N., Chang, G.
Minimally invasive surgery for recurrent
rectal cancer highlighting the anatomy out-
side of the TME.
American Society of Colon and Rectal Sur-
geons 2022 Annual Scientific Meeting:
Tampa, FL, USA, 2022, [Video Abstracts]
11. 向井俊貴
知っておくべき直腸癌手術：腹腔鏡の使いど
ころ。
知っておくべき癌診療の要点：大腸癌手術・化
学療法の話について：大阪市，2022, [講演]
12. 佐野修平，福長洋介，日吉幸晴，向井俊貴，山
口智弘，長寄寿矢，秋吉高志
他臓器浸潤直腸癌の術前化学療法・放射線治療
施行例における病理組織学的治療効果判定を用
いた長期成績の検討。
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，
2022, [サージカルフォーラム]
13. 北川祐資，秋吉高志，日吉幸晴，向井俊貴，山
口智弘，長寄寿矢，福長洋介，河内洋
局所進行直腸癌に対する術前化学放射線療法の
効果・予後予測因子としての治療前免疫細胞密
度の有用性の検討。
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，
2022, [サージカルフォーラム]
14. 向井俊貴，日吉幸晴，長寄寿矢，山口智弘，秋
吉高志，福長洋介
局所再発直腸癌 55 例の治療成績。
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，
2022, [サージカルフォーラム]
15. 大徳暢哉，日吉幸晴，向井俊貴，山口智弘，長
寄寿矢，秋吉高志，福長洋介
直腸 NET 切除症例におけるリンパ節転移リス
ク因子の検討。
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，
2022, [サージカルフォーラム]
16. 天野隆皓，長寄寿矢，佐野修平，向井俊貴，日
吉幸晴，山口智弘，秋吉高志，福長洋介
Ra/Rb 直腸癌術後に永久人工肛門となる症例の
検討。
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，
2022, [デジタルポスター]
17. 太田絵美，長寄寿矢，向井俊貴，日吉幸晴，山
口智弘，秋吉高志，福長洋介
術前放射線治療および放射線化学療法後の術式
間における術後排便機能障害の比較。
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，
2022, [サージカルフォーラム]
18. 尾入保彰，日吉幸晴，向井俊貴，山口智弘，長
寄寿矢，秋吉高志，福長洋介
大腸腫瘍に対する腹腔鏡・内視鏡合同手術
(Laparoscopy and Endoscopy Cooperative
Surgery-Colorectal : LECS-CR) の手術成績。
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，
2022, [サージカルフォーラム]
19. 山口智弘，秋吉高志，佐野修平，天野隆皓，向
井俊貴，日吉幸晴，長寄寿矢，福長洋介
側方転移陽性直腸癌に対する術前治療の局所制
御効果について。
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，
2022, [サージカルフォーラム]
20. 日吉幸晴，向井俊貴，長寄寿矢，山口智弘，秋
吉高志，福長洋介
右側結腸癌に対する腹腔鏡下手術の治療成績：
Inferior vs Medial approach.

- 第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，2022, [サージカルフォーラム]
21. 根本鉄太郎，中西良太，日吉幸晴，向井俊貴，長壽寿矢，山口智弘，秋吉高志，福長洋介
腹腔鏡下大腸手術における術後腹壁癒着ヘルニアの発症率とリスク因子の検討。
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，2022, [デジタルポスター]
 22. 櫻井翼，山口智弘，佐野修平，天野隆皓，向井俊貴，日吉幸晴，長壽寿矢，秋吉高志，福長洋介
腹腔鏡下結腸癌手術における体腔内吻合の短期成績：体腔外吻合と比較して。
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，2022, [サージカルフォーラム]
 23. 清住雄希，山口智弘，池田公治，古城憲，稲田涼，大塚幸喜，古谷晃伸，市川伸樹，本間重紀，武富紹信，内藤剛
腹腔鏡下直腸癌手術における技術認定取得医の役割別治療成績の検討：EnSSURE study サブ解析。
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，2022, [サージカルフォーラム]
 24. 福長洋介
大腸：腹腔鏡 -1
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，2022, [司会]
 25. 福長洋介
高齢者に発症する後天性の血友病 A をご存じですか？
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，2022, [司会]
 26. 秋吉高志，向井俊貴，日吉幸晴，山口智弘，長壽寿矢，福長洋介
進行下部直腸癌に対する当院の治療戦略の変遷。
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，2022, [パネルディスカッション]
 27. 秋吉高志
進行下部直腸癌に対する待機療法に関する多施設ランダム化第 II 相試験および待機療法の前向きコホートをを用いた縦断的循環腫瘍 DNA 解析。
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，2022, [受賞講演]
 28. 藤原玄，向井俊貴，日吉幸晴，長壽寿矢，山口智弘，秋吉高志，福長洋介
Pull through 法 と Needlescopic surgery を組み合わせた腹腔鏡下括約筋間切除術の短期成績。
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，2022, [サージカルフォーラム]
 29. 財津瑛子，長壽寿也，天野隆皓，櫻井翼，太田絵美，野村亮介，藤原玄，佐野修平，坂本貴志，大徳暢哉，根本鉄太郎，野口竜剛，尾入保彰，日吉幸晴，向井俊貴，山口智弘，秋吉高志，福長洋介
当院における若年結腸直腸癌についての検討。
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，2022, [デジタルポスター]
 30. 野村亮介，向井俊貴，日吉幸晴，山口智弘，長壽寿矢，秋吉高志，福長洋介
当科における大腸印環細胞癌の検討。
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，2022, [デジタルポスター]
 31. 長壽寿矢，日吉幸晴，向井俊貴，山口智弘，秋吉高志，福長洋介
腹腔鏡下直腸手術時の一時的回腸人工肛門に対する癒着防止剤 (INTERCEED) 使用効果の検討。
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，2022, [サージカルフォーラム]
 32. 山口智弘
結腸体腔内吻合
TMDU Department of Gastrointestinal Surgery Exchange Seminar for Colorectal: 東京，2022, [講演]
 33. 山口智弘
ロボット大腸吻合を考える：結腸体腔内吻合、DST 吻合。

- 第 33 回内視鏡外科フォーラム：仙台市 +Web 開催，2022，[スポンサーードシンポジウム]
34. 山口智弘
大腸 3
第 76 回手術手技研究会：佐賀市，2022，[司会]
35. 秋吉高志
直腸癌手術における組織との会話：境界を見極める。
第 76 回手術手技研究会：佐賀市，2022，[講演]
36. 山口智弘
Da Vinci 運用の Next Phase：効果的な運用の実現：経営的、臨床的な立場から安全で有効的な活用について。
エグゼクティブセミナー：Web 開催，2022，[講演]
37. 秋吉高志
括約筋間剥離を伴う下部直腸癌手術 (vLAR,ISR)：腹腔鏡、ロボット、ta-TME。
大腸専門医のためのビデオカンファレンス：Beyond qualified surgeon: Web 開催，2022，[特別講演]
38. 山口智弘
最新型 da Vinci 導入がもたらした変化。
神奈川 Executive Seminar: 川崎市，2022，[講演]
39. 福長洋介
JSES 技術認定医対策ビデオクリニックセミナー。
第 4 回 KIT 内視鏡外科手術アカデミー：Web 開催，2022，[コメンテーター]
40. 山口智弘，天野隆皓，櫻井翼，佐野修平，向井俊貴，日吉幸晴，長寄寿矢，秋吉高志，福長洋介
大腸癌に対するロボット手術：最新の手術手技と若手教育。
第 47 回日本外科系連合学会学術集会：盛岡市，2022，[シンポジウム]
41. 福長洋介，恵木浩之
右側結腸切除術を極める。
第 47 回日本外科系連合学会学術集会：盛岡市，2022，[座長]
42. 福長洋介
直腸癌治療における最新の話題。
Colorectal Cancer Web Seminar from SHIZUOKA: Web 開催，2022，[特別講演]
43. Yamaguchi, T.
Japanese D3 dissection and intracorporeal anastomosis for right sided colon cancer.
CRCS TIMES Web 開催，2022，[講演]
44. 山口智弘
日本内視鏡外科学会技術認定合格を目指して。
第 16 回 T-SCOPES 腹腔鏡下大腸手術手技研究会：Web 開催，2022，[講演]
45. 山口智弘
ここまで来た！消化器外科ロボット手術。
第 38 回 AMG 内視鏡外科フォーラム：上尾市，2022，[講演]
46. Akiyoshi, T., Mukai, T., Hiyoshi, Y., Nagasaki, T., Yamaguchi, T., Fukunaga, Y.
Lateral lymph node dissection after neoadjuvant chemoradiotherapy for advanced low rectal cancer.
第 77 回日本消化器外科学会総会：横浜市 +Web 開催，2022，[特別プログラム]
47. Akiyoshi, T., Mukai, T., Hiyoshi, Y., Yamaguchi, T., Nagasaki, T., Fukunaga, Y.
Neoadjuvant treatment strategy for advanced low rectal cancer in our institution.
第 77 回日本消化器外科学会総会：横浜市 +Web 開催，2022，[シンポジウム]
48. 向井俊貴，日吉幸晴，山口智弘，長寄寿矢，秋吉高志，福長洋介
脾弯曲部結腸癌に対する腹腔鏡手術の治療成績。
第 77 回日本消化器外科学会総会：横浜市 +Web 開催，2022，[要望演題ビデオ]

49. 太田絵美, 山口智弘, 佐野修平, 天野隆皓, 向井俊貴, 日吉幸晴, 長壽寿矢, 秋吉高志, 福長洋介
腹腔鏡下手術における結腸ストーマ造設経路と腸閉塞・傍ストーマヘルニアとの関連.
第 77 回日本消化器外科学会総会: 横浜市 +Web 開催, 2022, [ポスター発表]
50. 山口智弘
大腸: 体腔内吻合 2
第 77 回日本消化器外科学会総会: 横浜市 +Web 開催, 2022, [座長]
51. 山口智弘
大腸がん手術治療の最適化: Optimize colorectal cancer surgery.
第 77 回日本消化器外科学会総会: 横浜市 +Web 開催, 2022, [ランチョンセミナー]
52. 山口智弘
縫合不全をゼロにする!! 術前、術中、術後はこうする.
第 77 回日本消化器外科学会総会: 横浜市 +Web 開催, 2022, [ランチョンセミナー]
53. 山口智弘, 櫻井翼, 坂本貴志, 佐野修平, 天野隆皓, 向井俊貴, 日吉幸晴, 長壽寿矢, 秋吉高志, 福長洋介
腹腔鏡下結腸癌手術における体腔内吻合と体腔外吻合の短期成績: Propensity score matching を用いた検討.
第 77 回日本消化器外科学会総会: 横浜市 +Web 開催, 2022, [主題関連演題]
54. 日吉幸晴, 向井俊貴, 長壽寿矢, 山口智弘, 秋吉高志, 福長洋介
閉塞性大腸癌に対するステント留置後手術の治療成績.
第 77 回日本消化器外科学会総会: 横浜市 +Web 開催, 2022, [一般演題]
55. 櫻井翼, 向井俊貴, 河内洋, 佐野修平, 日吉幸晴, 山口智弘, 長壽寿矢, 秋吉高志, 福長洋介
低異形度虫垂粘液性腫瘍 (low-grade appendiceal mucinous neoplasm) から発生した分化型虫垂癌の 1 例.
第 77 回日本消化器外科学会総会: 横浜市 +Web 開催, 2022, [一般演題]
56. 福長洋介
下部: 脾彎曲部結腸癌に対する手術アプローチ.
第 77 回日本消化器外科学会総会: 横浜市 +Web 開催, 2022, [座長]
57. 福長洋介
大腸癌低侵襲手術の進化: より質の高い MIS を目指して.
第 77 回日本消化器外科学会総会: 横浜市 +Web 開催, 2022, [ランチョンセミナー]
58. 秋吉高志
大腸: 体腔内吻合 5
第 77 回日本消化器外科学会総会: 横浜市 +Web 開催, 2022, [座長]
59. 藤原玄, 向井俊貴, 山下亨子, 河内洋, 日吉幸晴, 山口智弘, 長壽寿矢, 秋吉高志, 福長洋介
腹膜原発の孤立性線維性腫瘍の 1 例.
第 77 回日本消化器外科学会総会: 横浜市 +Web 開催, 2022, [一般演題]
60. 野口竜剛, 秋吉高志, 日吉幸晴, 向井俊貴, 山口智弘, 長壽寿矢, 福長洋介
上行結腸癌術後に幽門下・胃大網リンパ節への転移・再発をきたし, 腹腔鏡下切除を行った 1 例.
第 77 回日本消化器外科学会総会: 横浜市 +Web 開催, 2022, [一般演題]
61. 長壽寿矢, 秋吉高志, 向井俊貴, 日吉幸晴, 山口智弘, 福長洋介
MRI を用いた直腸癌術前腫瘍深達度診断の検討.
第 77 回日本消化器外科学会総会: 横浜市 +Web 開催, 2022, [一般演題]
62. Yamaguchi, T.
Trocar placement of laparoscopic colorectal surgery.
Super Strength of Surgery: Web 開催, 2022, [講演]

63. Akiyoshi, T.
Japanese style robot Radical TME in advanced rectal cancer.
International Colorectal Research Summit 2022: Seoul, Korea, 2022, [講演]
64. Akiyoshi, T.
Salvage surgery for recurrent rectal cancer.
MD Anderson International Symposium on the Surgical Management of Rectal Cancer: Houston, TX, USA, 2022, [講演]
65. Akiyoshi, T.
Series forum for colorectal cancer surgery.
Nan Fang Hospital Colorectal Surgery Department: Web 開催, 2022, [講演]
66. Mukai, T.
CRC Treatment, Department introduction & Research results.
Nan Fang Hospital Colorectal Surgery Department: Web 開催, 2022, [講演]
67. Nagasaki, T.
CRC surgical Department introduction & Research results.
Nan Fang Hospital Colorectal Surgery Department: Web 開催, 2022, [講演]
68. Yamaguchi, T.
Japanese D3 dissection, intracorporeal anastomosis, and splenic flexure take down for colon cancer.
Nan Fang Hospital Colorectal Surgery Department: Web 開催, 2022, [講演]
69. Akiyoshi, T.
TNT in Japan – current status and Japanese perspective.
2022 Autumn meeting of Taiwan colorectal surgeon society: Taipei, Taiwan, 2022, [講演]
70. 天野隆皓, 長寄寿矢, 向井俊貴, 日吉幸晴, 山口智弘, 秋吉高志, 福長洋介
中下部直腸癌に対する肛門温存手術後に人工肛門造設状態となるリスク因子の検討.
第30回日本消化器関連学会週間 (JDDW 2022: 消化器外科学会): 福岡市, 2022, [ポスター発表]
71. 福長洋介
大腸 (ナビゲーション)
第30回日本消化器関連学会週間 (JDDW 2022: 消化器外科学会): 福岡市, 2022, [座長]
72. 秋吉高志
大腸 (悪性腫瘍診断・治療)
第30回日本消化器関連学会週間 (JDDW 2022: 消化器外科学会): 福岡市, 2022, [座長]
73. 秋吉高志
直腸癌の手術手技: 腹腔鏡下・ロボット支援下.
第49回名古屋消化器外科セミナー: 名古屋市, 2022, [講演]
74. 山口智弘
ついに始まったロボット結腸・術前治療後のロボット直腸.
第60回日本癌治療学会学術集会: 神戸市, 2022, [スポンサードシンポジウム]
75. 山口智弘, 秋吉高志, 櫻井翼, 佐野修平, 天野隆皓, 向井俊貴, 日吉幸晴, 長寄寿矢, 福長洋介
進行下部直腸癌に対する術前治療の治療成績: Watch_ and_ Wait 療法を含めて.
第60回日本癌治療学会学術集会: 神戸市, 2022, [ワークショップ]
76. 向井俊貴, 長寄寿矢, 日吉幸晴, 山口智弘, 秋吉高志, 福長洋介
他臓器浸潤結腸癌に対する腹腔鏡下手術の適応と安全性.
第77回日本大腸肛門病学会学術集会: 千葉市, 2022, [シンポジウム]
77. 天野隆皓, 向井俊貴, 秋谷昌史, 田口千蔵, 日吉幸晴, 山口智弘, 長寄寿矢, 秋吉高志, 矢野智之, 河内洋, 福長洋介

- 術前化学放射線療法により完全奏功を得られた下部進行直腸癌の経過観察中に認められた続発性乳房外 Paget 病の 1 例 .
第 77 回日本大腸肛門病学会学術集会：千葉市，2022, [ポスター発表]
78. 山口智弘，柳秀憲
直腸癌集学的治療①
第 77 回日本大腸肛門病学会学術集会：千葉市，2022, [座長]
79. 山口智弘，秋吉高志，櫻井翼，佐野修平，天野隆皓，向井俊貴，日吉幸晴，長壽寿矢，福長洋介
進行下部直腸癌に対する術前治療の治療成績：Watch and Wait 療法を含めて .
第 77 回日本大腸肛門病学会学術集会：千葉市，2022, [パネルディスカッション]
80. 福長洋介，佐藤美信
下部直腸癌・肛門管癌の治療②
第 77 回日本大腸肛門病学会学術集会：千葉市，2022, [座長]
81. 秋吉高志
多臓器浸潤大腸癌に対する手術①
第 77 回日本大腸肛門病学会学術集会：千葉市，2022, [座長]
82. 野口竜剛，福長洋介，根本鉄太郎，櫻井翼，日吉幸晴，向井俊貴，山口智弘，長壽寿矢，秋吉高志
血行再建を伴う腸骨動脈合併切除を行い切除し得た，進行・再発大腸癌の 3 例 .
第 77 回日本大腸肛門病学会学術集会：千葉市，2022, [ポスター発表]
83. 秋吉高志
最新の集学的直腸癌治療戦略について：大腸がんのトータルケアを考える .
Digestive Cancer Web Seminar: Web 開催，2022, [座長]
84. Akiyoshi, T.
Laparoscopic pelvic exenteration for rectal cancer.
The 18th Shanghai International Colorectal Cancer Symposium: Shanghai, China, 2022, [講演]
85. 山口智弘
ロボット支援下手術における若手の教育の現状とこれから .
第 84 回日本臨床外科学会総会：福岡市，2022, [パネルディスカッション]
86. 福長洋介
進行直腸癌に対する Total Neoadjuvant Therapy.
第 84 回日本臨床外科学会総会：福岡市，2022, [司会]
87. 秋吉高志
大腸：閉塞性大腸癌
第 84 回日本臨床外科学会総会：福岡市，2022, [座長]
88. 秋吉高志，向井俊貴，日吉幸晴，山口智弘，長壽寿矢，福長洋介
当院における進行下部直腸癌に対する術前集学的治療戦略 .
第 84 回日本臨床外科学会総会：福岡市，2022, [ワークショップ]
89. Akiyoshi, T.
Robotic surgery for advanced rectal cancer after chemoradiotherapy.
2022 Annual Meeting of the Society of Colon and Rectal Surgeons, Taiwan: Taipei, Taiwan, 2022, [講演]
90. Yamaguchi, T., Mukai, T., Hiyoshi, Y., Nagasaki, T., Akiyoshi, T., Fukunaga, Y.
Tips on the robotic colorectal cancer surgery technique.
アジアロボット・内視鏡外科学会 (ACRLS) 2022: Nagoya, Japan, 2022, [シンポジウム]
91. 佐野修平，福長洋介，櫻井翼，天野隆皓，日吉幸晴，向井俊貴，山口智弘，長壽寿矢，秋吉高志
cT4b 直腸癌に対する腹腔鏡下手術の短期・長期成績 .

- 第 35 回日本内視鏡外科学会総会：名古屋市，2022, [ワークショップ]
92. 向井俊貴，日吉幸晴，山口智弘，長壽寿矢，秋吉高志，福長洋介
原発大腸癌に対する Two-team 骨盤内臓摘除術と自動縫合器による DVC および尿道離断：手技と治療成績。
第 35 回日本内視鏡外科学会総会：名古屋市，2022, [シンポジウム]
93. 坂本貴志，秋吉高志，向井俊貴，日吉幸晴，山口智弘，長壽寿矢，福長洋介，天野隆皓，佐野修平，櫻井翼
術前治療後の直腸癌手術における手技の工夫。
第 35 回日本内視鏡外科学会総会：名古屋市，2022, [ワークショップ]
94. 天野隆皓，山口智弘，坂本貴志，櫻井翼，佐野修平，向井俊貴，日吉幸晴，長壽寿矢，秋吉高志，福長洋介
ロボット支援下結腸切除術導入時の短期成績と手技の工夫。
第 35 回日本内視鏡外科学会総会：名古屋市，2022, [一般演題口演]
95. 太田絵美，福長洋介，佐野修平，天野隆皓，櫻井翼，向井俊貴，日吉幸晴，山口智弘，長壽寿矢，秋吉高志
巨大虫垂癌・盲腸癌に対して腹腔鏡下切除を行った症例についての検討。
第 35 回日本内視鏡外科学会総会：名古屋市，2022, [ミニオーラル]
96. 尾入保彰，向井俊貴，日吉幸晴，山口智弘，長壽寿矢，秋吉高志，福長洋介
直腸癌術後の側方リンパ節再発に対する腹腔鏡下側方郭清術の治療成績。
第 35 回日本内視鏡外科学会総会：名古屋市，2022, [ミニオーラル]
97. 山口智弘，安藤正明
ロボット支援手術における術中合併症とトラブルシューティング。
第 35 回日本内視鏡外科学会総会：名古屋市，2022, [司会]
98. 日吉幸晴，坂本貴志，向井俊貴，長壽寿矢，山口智弘，秋吉高志，福長洋介
右側結腸癌に対する腹腔鏡下手術の治療成績：Inferior vs Medial approach。
第 35 回日本内視鏡外科学会総会：名古屋市，2022, [シンポジウム]
99. 櫻井翼，山口智弘，野口竜剛，坂本貴志，佐野修平，天野隆皓，向井俊貴，日吉幸晴，長壽寿矢，秋吉高志，福長洋介
腹腔鏡下右側結腸癌手術における体腔内吻合の短期成績：Propensity score matching を用いた体腔外吻合との比較。
第 35 回日本内視鏡外科学会総会：名古屋市，2022, [パネルディスカッション]
100. 甲津卓実，向井俊貴，日吉幸晴，山口智弘，長壽寿矢，秋吉高志，福長洋介
脾湾曲部結腸癌に対する腹腔鏡下手術のリンパ節郭清の実際と治療成績。
第 35 回日本内視鏡外科学会総会：名古屋市，2022, [ミニオーラル]
101. 福長洋介
ダビンチで進化する直腸癌手術の最前線：日本人だからできること。
第 35 回日本内視鏡外科学会総会：名古屋市，2022, [司会]
102. 福長洋介
下部：右側結腸 3
第 35 回日本内視鏡外科学会総会：名古屋市，2022, [司会]
103. 秋吉高志，川村純一郎
T4b 大腸癌に対する腹腔鏡手術：手技の工夫と成績。
第 35 回日本内視鏡外科学会総会：名古屋市，2022, [司会]
104. 秋吉高志
骨盤外科領域における神経温存テクニック：Science of Tissue Management Vol.1。
第 35 回日本内視鏡外科学会総会：名古屋市，2022, [Educational Lecture]

105. 秋吉高志
高難度腹腔鏡下大腸がん症例における近赤外光カメラと4K画像の有用性:これからのディフアクトスタンダード。
第35回日本内視鏡外科学会総会：名古屋市，2022，[Educational Lecture]
106. 長壽寿也，秋吉高志，向井俊貴，日吉幸晴，山口智弘，福長洋介
術前治療を行った腹腔鏡下直腸癌切除症例の術後短期/長期成績。
第35回日本内視鏡外科学会総会：名古屋市，2022，[シンポジウム]

【肝胆膵外科】

1. Ito, H., Takemura, N., Oba, A., Ono, Y., Sato, T., Inoue, Y., Saiura, A., Takahashi, Y.
Trends in long-term survival after liver resection for gastric cancer liver metastasis: Analysis of a single center experience over 28 years.
ASCO Gastrointestinal Cancer Symposium (ASCO-GI) : Web開催, 2022, [ポスター発表]
2. 井上陽介
がん研有明病院 MIS 膵切除のあゆみ。
第2回東京 MIS 研究会 : Web開催, 2022, [講演]
3. 井上陽介
癒着防止材に関する話題。
第2回東京 MIS 研究会 : Web開催, 2022, [講演]
4. 井上陽介
Two stage hepatectomy after 1 year' s interval: Is it justified?
Eastern and Western Association for Liver Tumors (EWALT2022) : 東京, 2022, [パネルディスカッション]
5. 井上陽介, 佐藤崇文, 加藤智敬, 大庭篤志, 小野嘉大, 伊藤寛倫, 高橋祐
ロボット支援下膵頭十二指腸切除で Tailored Dissection を行うための工夫。
第14回日本ロボット外科学会学術集会 : 鹿児島市, 2022, [シンポジウム]
6. Inoue, Y.
Details and management of postoperative diarrhea after curative resection of pancreatic cancers.
15th World Congress of the International Hepato-Pancreat Biliary Association (IHPBA) : New York, NY, USA, 2022, [Symposium]
7. Inoue, Y., Kato, T., Sato, T., Oba, A., Ono, Y., Ito, H., Takahashi, Y.
Safe SMA dissection during robotic pancreaticoduodenectomy using a clockwise port transition method.
15th World Congress of the International Hepato-Pancreat Biliary Association (IHPBA) : New York, NY, USA, 2022, [Competitive Video Session]
8. Ito, H.
Peritumoral micro-invasions and risk of lymph node metastasis for early gallbladder cancer (GBCA) .
15th World Congress of the International Hepato-Pancreat Biliary Association (IHPBA) : New York, NY, USA, 2022, [Free Paper Session]
9. 井上陽介
膵癌に対する集学的治療の最前線と当院の取り組み。
北河内膵疾患病診連携セミナー : 大阪市, 2022, [講演]
10. 井上陽介
肝胆膵腫瘍における conversion surgery の現状と今後の展望。
名古屋消化器外科セミナー : 名古屋市, 2022, [講演]
11. 井上陽介, 佐藤崇文, 加藤智敬, 大庭篤志, 小野嘉大, 伊藤寛倫, 高橋祐

- ロボット支援下臍頭十二指腸切除における系統的上腸間膜動脈周囲郭清を定型化するための工夫。
- 第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，2022, [サージカルフォーラム]
12. 伊藤寛倫，竹村信行，大庭篤志，小野嘉大，佐藤崇文，井上陽介，齋浦明夫，高橋祐
胃癌肝転移に対する肝切除の至適切除適応：28 年の経験より。
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，2022, [デジタルポスター]
13. 佐藤彰記，大庭篤志，加藤智敬，小野嘉大，佐藤崇文，伊藤寛倫，井上陽介，高橋祐
臍体尾部癌に対する後腹膜一括郭清臍体尾部切除 (RAMPS) における開腹と腹腔鏡の比較検討。
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，2022, [デジタルポスター]
14. 内野馨博，大庭篤志，小野嘉大，佐藤崇文，伊藤寛倫，井上陽介，高橋祐
臍癌に対する門脈合併切除・臍体尾部切除における門脈再建法と短期・長期成績の比較検討。
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，2022, [サージカルフォーラム]
15. 加藤智敬，小野嘉大，大庭篤志，佐藤崇文，伊藤寛倫，井上陽介，高橋祐
遠位十二指腸悪性腫瘍に対する進行度に応じて郭清レベルを調整した臍温存遠位十二指腸切除の治療戦略と術後成績。
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，2022, [サージカルフォーラム]
16. 北野雄希，小野嘉大，大庭篤志，佐藤崇文，伊藤寛倫，井上陽介，高橋祐
Borderline resectable 大腸癌肝転移の治療戦略。
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，2022, [シンポジウム]
17. 原田庸寛，井上陽介，大庭篤志，小野嘉大，佐藤崇文，伊藤寛倫，高橋祐
腹腔鏡下肝切除術における SVV (stroke volume variation) の有用性の検討。
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，2022, [デジタルポスター]
18. 大宮康次郎，大庭篤志，小林光助，小野嘉大，佐藤崇文，伊藤寛倫，井上陽介，高橋祐
CA19-9 非産生臍癌患者の予後予測における DUPAN-2 の有用性の検討。
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，2022, [デジタルポスター]
19. 大庭篤志，井上陽介，小野嘉大，佐藤崇文，三瀬祥弘，伊藤寛倫，齋浦明夫，高橋祐
臍癌早期再発の危険因子に基づいた前向き審査腹腔鏡試験：SLING trial の結果報告。
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，2022, [サージカルフォーラム]
20. 小林光助，小野嘉大，佐藤彰記，大庭篤志，佐藤崇文，伊藤寛倫，井上陽介，高橋祐
術前化学療法後 BR-A 臍癌の至適切除 / 郭清範囲の検討。
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，2022, [サージカルフォーラム]
21. 小野嘉大，井上陽介，小林光助，大庭篤志，佐藤崇文，伊藤寛倫，齋浦明夫，高橋祐
CA19-9 高値臍癌における再発危険因子の検討。
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，2022, [サージカルフォーラム]
22. 川野文裕，伊藤寛倫，大庭篤志，小野嘉大，佐藤崇文，井上陽介，三瀬祥弘，高橋祐，齋浦明夫
肝門部領域胆管癌における肝側断端陽性例に対する追加切除の意義について。
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，2022, [サージカルフォーラム]
23. 廣瀬雄己，小野嘉大，原田庸寛，川野文裕，加藤智敬，佐藤彰記，北野雄希，小林光助，大宮康次郎，内野馨博，大庭篤志，佐藤崇文，伊藤寛倫，井上陽介，齋浦明夫，高橋祐
大腸癌同時性肝転移に対する同時切除における腹腔鏡下手術と開腹手術の術後短期成績。
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，2022, [サージカルフォーラム]

24. 高橋祐, 井上陽介, 伊藤寛倫, 佐藤崇文, 小野嘉大, 大庭篤志, 原田庸寛, 川野文裕, 加藤智敬, 佐藤彰記, 廣瀬雄己, 北野雄希, 小林光助, 内野馨博, 大宮康次郎
切除不能肝門部胆管癌・胆嚢癌に対する Conversion surgery の成績 .
第 122 回日本外科学会定期学術集会 : 熊本市, 2022, [サージカルフォーラム]
25. 大庭篤志
巨大原発性肝癌に対する低侵襲手術と術後補助化学療法導入の工夫 .
第 58 回日本肝癌研究会 : 東京 +Web 開催, 2022, [ワークショップ]
26. Harada, N., Inoue, Y., Oba, A., Ono, Y., Sato, T., Ito, H., Takahashi, Y.
Examination of the usefulness of SVV (stroke volume variation) in laparoscopic hepatectomy.
第 34 回日本肝胆膵外科学会学術集会 : 東温市, 2022, [ポスター発表]
27. Hirose, Y., Inoue, Y., Kazami, Y., Oba, A., Ono, Y., Sato, T., Ito, H., Takahashi, Y.
Assessment for the prognostic impact of positive lymph nodes in invasive intraductal papillary mucinous neoplasm.
第 34 回日本肝胆膵外科学会学術集会 : 東温市, 2022, [ポスター発表]
28. Inoue, Y., Kitano, Y., Oba, A., Ono, Y., Sato, T., Ito, H., Takahashi, Y.
Neoadjuvant treatment using gemcitabine and S-1 for resectable pancreatic cancers.
第 34 回日本肝胆膵外科学会学術集会 : 東温市, 2022, [ワークショップ]
29. Inoue, Y.
Pancreas 5
第 34 回日本肝胆膵外科学会学術集会 : 東温市, 2022, [司会]
30. Inoue, Y., Sato, T., Oba, A., Kato, T., Harada, N., Kawano, F., Ono, Y., Ito, H., Takahashi, Y.
Resection and reconstruction during robotic pancreaticoduodenectomy which are adapted to robotic environment.
第 34 回日本肝胆膵外科学会学術集会 : 東温市, 2022, [口述発表]
31. Ito, H., Oba, A., Ono, Y., Sato, T., Inoue, Y., Takahashi, Y.
Role of para-aortic lymph node sampling for patients with potentially resectable biliary cancer.
第 34 回日本肝胆膵外科学会学術集会 : 東温市, 2022, [ミニシンポジウム]
32. Kato, T., Ono, Y., Oba, A., Sato, T., Ito, H., Inoue, Y., Saiura, A., Takahashi, Y.
Long-term insulin requirements and nutritional status after total pancreatectomy.
第 34 回日本肝胆膵外科学会学術集会 : 東温市, 2022, [ポスター発表]
33. Kawano, F., Inoue, Y., Oba, A., Ono, Y., Sato, T., Ito, H., Takahashi, Y.
Evaluation of the optimal pringle time for laparoscopic liver resection.
第 34 回日本肝胆膵外科学会学術集会 : 東温市, 2022, [口述発表]
34. Kitano, Y., Inoue, Y., Oba, A., Ono, Y., Sato, T., Ito, H., Takahashi, Y.
Standardized techniques to improve short-term outcomes of distal pancreatectomy with celiac axis resection (DP-CAR) .
第 34 回日本肝胆膵外科学会学術集会 : 東温市, 2022, [パネルディスカッション]
35. Kobayashi, K., Inoue, Y., Kitano, Y., Sato, S., Oba, A., Ono, Y., Sato, T., Ito, H., Takahashi, Y.
Conversion surgery for technically unresectable colorectal liver metastases: A retrospective, single-center study in Cancer Institute Hospital.
第 34 回日本肝胆膵外科学会学術集会 : 東温市, 2022, [ミニシンポジウム]

36. Oba, A.
The indication and the procedures of conversion surgery for initially unresectable pancreatic cancer.
第 34 回日本肝胆膵外科学会学術集会：東温市，2022, [シンポジウム]
37. Oba, A., Inoue, Y., Kitano, Y., Kobayashi, K., Ono, Y., Sato, T., Ito, H., Takahashi, Y.
Procedure-specific training program for robotic-assisted pancreaticoduodenectomy.
第 34 回日本肝胆膵外科学会学術集会：東温市，2022, [ミニシンポジウム]
38. Omiya, K., Oba, A., Inoue, Y., Kobayashi, K., Ono, Y., Sato, T., Ito, H., Takahashi, Y.
Serum DUPAN-2 could be an alternative biological marker for CA19-9 non-secretors with pancreatic cancer.
第 34 回日本肝胆膵外科学会学術集会：東温市，2022, [ワークショップ]
39. Ono, Y., Kawano, F., Inoue, Y., Oba, A., Sato, T., Ito, H., Saiura, A., Takahashi, Y.
Techniques and outcomes of hepatic vein reconstruction during hepatectomy with major hepatic vein resection.
第 34 回日本肝胆膵外科学会学術集会：東温市，2022, [口述発表]
40. Sato, S., Oba, A., Ono, Y., Sato, T., Ito, H., Inoue, Y., Takahashi, Y.
Efforts to standardize laparoscopic radical antegrade modular pancreatectomy (Lap-RAMPS) .
第 34 回日本肝胆膵外科学会学術集会：東温市，2022, [ポスター発表]
41. Sato, T., Kato, T., Omiya, K., Oba, A., Ono, Y., Inoue, Y., Ito, H., Takahashi, Y.
How to draw an open liver resection record.
第 34 回日本肝胆膵外科学会学術集会：東温市，2022, [Special Session]
42. Takahashi, Y., Inoue, Y., Ito, H., Sato, T., Ono, Y., Oba, A., Harada, N., Kawano, F., Kato, T., Sato, S., Hirose, Y., Kitano, Y., Kobayashi, K., Uchino, Y., Omiya, K.
Preoperative management using a stent placement above the papilla (inside-stent) as a bridging therapy for malignant hilar biliary obstruction.
第 34 回日本肝胆膵外科学会学術集会：東温市，2022, [シンポジウム]
43. Inoue, Y., Kato, Y., Takeda, T., Oba, A., Ono, Y., Sato, T., Ito, H., Sasaki, T., Ozaka, M., Sasahira, N., Takahashi, Y.
Benefits of neoadjuvant treatment using gemcitabine and S-1 for resectable pancreatic cancers.
第 53 回日本膵臓学会大会 / 第 26 回国際膵臓学会：京都市 +Web 開催，2022, [シンポジウム]
44. Inoue, Y.
Pancreatic cancer, Surgery ①
第 53 回日本膵臓学会大会 / 第 26 回国際膵臓学会：京都市 +Web 開催，2022, [司会]
45. Oba, A., Omiya, K., Inoue, Y., Kobayashi, K., Ono, Y., Sato, T., Sasaki, T., Ozaka, M., Sasahira, N., Saiura, A., Takahashi, Y.
Clinical impact of DUPAN-2 as the alternative biological marker for CA 19-9 non-secretory pancreatic cancer patients.
第 53 回日本膵臓学会大会 / 第 26 回国際膵臓学会：京都市 +Web 開催，2022, [ミニオーラル]
46. Oba, A., Inoue, Y., Ushida, Y., Omiya, K., Hirose, Y., Kobayashi, K., Sato, S., Kitano, Y., Kiritani, S., Maekawa, A., Takahashi, A., Kobayashi, H., Ono, Y., Sato, T., Ito, H., Takahashi, Y.
The optimal indication and utilization of the conversion surgery for initially unresectable pancreatic cancer.
第 53 回日本膵臓学会大会 / 第 26 回国際膵臓学会：京都市 +Web 開催，2022, [International Consensus Meeting]

47. Oba, A., Inoue, Y., Kato, T., Ono, Y., Sato, T., Ito, H., Takahashi, Y.
Pancreatectomy with artery and/or vein reconstruction for advanced pancreatic cancer.
第 77 回日本消化器外科学会総会：横浜市 +Web 開催，2022，[ビデオシンポジウム]
48. Ono, Y., Inoue, Y., Oba, A., Sato, T., Ito, H., Saiura, A., Takahashi, Y.
Learning from failure-to-rescue patients after hepato-pancreato-biliary operation.
第 77 回日本消化器外科学会総会：横浜市 +Web 開催，2022，[ワークショップ]
49. Takahashi, Y., Inoue, Y., Ito, H., Sato, T., Ono, Y., Oba, A., Harada, N., Kawano, F., Kato, T.
Hepatopancreatoduodenectomy for biliary cancer:a series of 50 consecutive patients without mortality.
第 77 回日本消化器外科学会総会：横浜市 +Web 開催，2022，[ビデオシンポジウム]
50. 井上陽介，佐藤崇文，大庭篤志，佐藤彰記，北野雄希，小林光助，原田庸寛，小野嘉大，伊藤寛倫，高橋祐
膵癌切除におけるロボット膵頭十二指腸切除の現在地と将来展望。
第 77 回日本消化器外科学会総会：横浜市 +Web 開催，2022，[ワークショップ]
51. 伊藤寛倫，竹村信行，大庭篤志，小野嘉大，佐藤崇文，井上陽介，齋浦明夫，高橋祐
胃癌肝転移切除成績の時代変遷。
第 77 回日本消化器外科学会総会：横浜市 +Web 開催，2022，[一般演題]
52. 佐藤彰記，大庭篤志，小野嘉大，佐藤崇文，伊藤寛倫，井上陽介，高橋祐
腹腔鏡下後腹膜一括郭清膵体尾部切除（Lap-RAMPS）の定型化にむけた取り組み：助手の立場から。
第 77 回日本消化器外科学会総会：横浜市 +Web 開催，2022，[一般演題]
53. 加藤智敬，小野嘉大，大庭篤志，佐藤崇文，伊藤寛倫，井上陽介，高橋祐
疾患・進行度別に郭清レベルを調整した遠位十二指腸腫瘍に対する膵温存遠位十二指腸切除。
第 77 回日本消化器外科学会総会：横浜市 +Web 開催，2022，[一般演題]
54. 北野雄希，小野嘉大，小林光助，大庭篤志，佐藤崇文，伊藤寛倫，井上陽介，高橋祐
大腸癌肝転移の切除可能性分類と治療戦略。
第 77 回日本消化器外科学会総会：横浜市 +Web 開催，2022，[一般演題]
55. 小林光助，井上陽介，佐藤彰記，大宮康次郎，大庭篤志，小野嘉大，佐藤崇文，伊藤寛倫，高橋祐
単施設 1000 例以上の膵頭十二指腸切除における後出血の検討。
第 77 回日本消化器外科学会総会：横浜市 +Web 開催，2022，[要望演題]
56. 川野文裕，伊藤寛倫，大庭篤志，小野嘉大，佐藤崇文，井上陽介，高橋祐
肝門部胆管癌と肝門進展を伴う肝内胆管癌の比較。
第 77 回日本消化器外科学会総会：横浜市 +Web 開催，2022，[一般演題]
57. 高橋祐
胆道：肝内胆管癌 1
第 77 回日本消化器外科学会総会：横浜市 +Web 開催，2022，[座長]
58. 井上陽介，北野雄希，大庭篤志，小野嘉大，佐藤崇文，伊藤寛倫，高橋祐
Resectable 膵癌に対する Gemcitabine/S1 術前補助療法は手術低侵襲化の追い風になる。
第 16 回膵癌術前治療研究会：枚方市，2022，[要望演題]
59. 井上陽介
膵癌外科治療と周術期管理（PERICAN プログラム）。
第 16 回膵癌術前治療研究会：枚方市，2022，[イブニングセミナー]

60. 北野雄希, 井上陽介, 大庭篤志, 小野嘉大, 佐藤崇文, 伊藤寛倫, 高橋祐
全ての Resectable 膵癌に NAC-GS 療法は必要か? : 当院の治療成績と効果予測因子の検討.
第 16 回膵癌術前治療研究会 : 枚方市, 2022, [スポンサーードシンポジウム]
61. 大宮康次郎, 大庭篤志, 井上陽介, 北野雄希, 小林光助, 広瀬雄己, 佐藤彰記, 小野嘉大, 佐藤崇文, 伊藤寛倫, 高橋祐
肝オリゴメタ膵癌に対する手術を含めた集学的治療の有用性の検討.
第 16 回膵癌術前治療研究会 : 枚方市, 2022, [シンポジウム]
62. 大庭篤志, 井上陽介, 牛田雄太, 大宮康次郎, 北野雄希, 小林光助, 佐藤彰記, 廣瀬雄己, 小野嘉大, 佐藤崇文, 伊藤寛倫, 高橋祐
初回切除不能膵癌に対する Conversion Surgery の基準・有用性の検証.
第 16 回膵癌術前治療研究会 : 枚方市, 2022, [シンポジウム]
63. 井上陽介, 佐藤崇文, 高橋祐
膵頭部腫瘍に対するロボット支援下膵頭十二指腸切除術の系統的郭清の標準化.
第 30 回日本消化器関連学会週間 (JDDW 2022 : 消化器外科学会・消化器病学会・消化器内視鏡学会) : 福岡市, 2022, [ワークショップ]
64. 大庭篤志, 井上陽介, 高橋祐
初回切除不能進行膵癌に対する至適 Conversion Surgery : タイミングと術式.
第 30 回日本消化器関連学会週間 (JDDW 2022 : 消化器外科学会・消化器病学会・消化器内視鏡学会) : 福岡市, 2022, [パネルディスカッション]
65. Kobayashi, K., Inoue, Y., Takahashi, Y.
Development of scoring model of conversion surgery for technically unresectable liver metastases.
第 30 回日本消化器関連学会週間 (JDDW 2022 : 消化器外科学会) : 福岡市, 2022, [シンポジウム]
66. 小野嘉大, 林航輝, 井上陽介, 大庭篤志, 佐藤崇文, 伊藤寛倫, 高松学, 齋浦明夫, 高橋祐
膵癌術後再発形式と AI を用いた再発予測の検討.
第 30 回日本消化器関連学会週間 (JDDW 2022 : 消化器外科学会) : 福岡市, 2022, [ポスター発表]
67. 高橋祐, 井上陽介, 伊藤寛倫, 佐藤崇文, 小野嘉大, 大庭篤志, 原田庸寛, 川野文裕, 加藤智敬, 佐藤彰記, 廣瀬雄己, 北野雄希, 小林光助, 内野馨博, 大宮康次郎
切除不能肝門部胆道癌に対する Conversion surgery の意義.
第 30 回日本消化器関連学会週間 (JDDW 2022 : 消化器外科学会) : 福岡市, 2022, [ポスター発表]
68. 高橋祐
膵臓 (集学的治療・その他) .
第 30 回日本消化器関連学会週間 (JDDW 2022 : 消化器外科学会) : 福岡市, 2022, [座長]
69. 井上陽介, 北野雄希, 大庭篤志, 小野嘉大, 佐藤崇文, 伊藤寛倫, 小林光助, 武田剛志, 春日章良, 松山真人, 佐々木隆, 尾阪将人, 笹平直樹, 高橋祐
膵癌外科治療の新しい展開 : 集学的治療と低侵襲手術.
第 60 回日本癌治療学会学術集会 : 神戸市, 2022, [ワークショップ]
70. 井上陽介
膵癌集学的治療における外科の役割と未来.
第 60 回日本癌治療学会学術集会 : 神戸市, 2022, [イブニングセミナー]
71. 小野嘉大, 高松学, 林航輝, 井上陽介, 大庭篤志, 佐藤崇文, 伊藤寛倫, 齋浦明夫, 高橋祐
病理画像を用いた機械学習とディープラーニングによる膵癌再発形式予測の検討.
第 26 回日本外科病理学会学術集会 : 富山市, 2022, [シンポジウム]

72. 井上陽介, 佐藤崇文, 大庭篤志, 小野嘉大, 高橋祐
 Resectable 膵癌に対する Gemcitabine/S1 術前補助療法の経験からみる今後の膵癌外科治療のゆくえ.
 第 84 回日本臨床外科学会総会: 福岡市, 2022, [シンポジウム]
73. 井上陽介, 佐藤崇文, 大庭篤志, 小野嘉大, 高橋祐
 膵癌におけるロボット支援下膵頭十二指腸切除.
 第 84 回日本臨床外科学会総会: 福岡市, 2022, [ワークショップ]
74. 大宮康次郎, 佐藤崇文, 大庭篤志, 小野嘉大, 伊藤寛倫, 井上陽介, 高橋祐
 肝胆膵外科 high volume center における修練医による手術記録の工夫と指導.
 第 84 回日本臨床外科学会総会: 福岡市, 2022, [口述発表]
75. 井上陽介
 ロボット支援下膵切除・再建の工夫.
 第 35 回日本内視鏡外科学会総会: 名古屋市, 2022, [Educational Lecture]
76. 井上陽介, 佐藤崇文, 大庭篤志, 小野嘉大, 高橋祐
 ロボット環境の利点最大化と欠点最小化を目指した膵頭十二指腸切除の定型化.
 第 35 回日本内視鏡外科学会総会: 名古屋市, 2022, [ワークショップ]
77. 井上陽介
 膵臓: ロボット支援膵頭十二指腸切除 1.
 第 35 回日本内視鏡外科学会総会: 名古屋市, 2022, [司会]
78. 佐藤崇文, 井上陽介, 大宮康次郎, 北野雄希, 小林光助, 佐藤彰記, 廣瀬雄己, 小林拓史, 前川彩, 大庭篤志, 小野嘉大, 高橋祐
 左後方アプローチでの腹腔鏡下膵頭十二指腸切除術.
 第 35 回日本内視鏡外科学会総会: 名古屋市, 2022, [一般演題口演]
79. 佐藤彰記, 井上陽介, 小林光助, 大庭篤志, 小野嘉大, 佐藤崇文, 高橋祐
 Minimally invasive pancreaticoduodenectomy における胆管空腸吻合時の不完全外瘻 RTBD チューブ留置の工夫 “Tube Submarine Tech” .
 第 35 回日本内視鏡外科学会総会: 名古屋市, 2022, [ミニオーラル]
80. 前川彩, 大庭篤志, 佐藤彰記, 加藤智敬, 大宮康次郎, 小林光助, 北野雄希, 廣瀬雄己, 小野嘉大, 佐藤崇文, 井上陽介, 高橋祐
 膵体尾部癌に対する腹腔鏡下後腹膜一括郭清膵体尾部切除 (Lap-RAMPS) の治療成績.
 第 35 回日本内視鏡外科学会総会: 名古屋市, 2022, [パネルディスカッション]
81. 北野雄希, 井上陽介, 大庭篤志, 小野嘉大, 佐藤崇文, 高橋祐
 ロボット支援下膵体尾部切除術の周術期成績: 腹腔鏡下手術との比較.
 第 35 回日本内視鏡外科学会総会: 名古屋市, 2022, [一般演題口演]
82. 大宮康次郎, 井上陽介, 小林光助, 佐藤彰記, 大庭篤志, 小野嘉大, 佐藤崇文, 高橋祐
 ロボット支援下膵頭十二指腸切除術における SMD Level 3 郭清手技の工夫.
 第 35 回日本内視鏡外科学会総会: 名古屋市, 2022, [一般演題口演]
83. 大庭篤志, 佐藤彰記, 前川彩, 小林光助, 北野雄希, 大宮康次郎, 廣瀬雄己, 小野嘉大, 佐藤崇文, 井上陽介, 高橋祐
 腹腔鏡下系統的肝切除における inter sectional plane に入る微細解剖を意識したカメラファースト法とテープ牽引法の工夫.
 第 35 回日本内視鏡外科学会総会: 名古屋市, 2022, [一般演題口演]
84. 小林光助, 井上陽介, 大庭篤志, 小野嘉大, 佐藤崇文, 高橋祐
 がん研有明病院における低侵襲膵頭十二指腸切除の成績: ロボット支援下および腹腔鏡下の比較検討.
 第 35 回日本内視鏡外科学会総会: 名古屋市, 2022, [一般演題口演]

85. 小野嘉大, 井上陽介, 佐藤彰記, 北野雄希, 大庭篤志, 佐藤崇文, 高橋祐
大腸癌多発肝転移 2 期肝切除における 1 期目肝切除時の腹腔鏡下門脈塞栓術の手法と有用性.
第 35 回日本内視鏡外科学会総会: 名古屋市, 2022, [一般演題口演]

【乳腺内科】

1. Takano, T., Cortes, J., Cescon, D. W., Im, S.-A., Yusof, M. M., Iwata, H., Masuda, N., Huang, C.-S., Chung, C.-F., Tsugawa, K., Park, Y. H., Matsumoto, K., Inoue, K., Kwong, A., Loi, S., Fu, W., Pan, W., Karantzis, V., Rugo, H. S., Schmid, P.
KEYNOTE-355 Asian subset: Pembrolizumab + chemotherapy vs placebo + chemotherapy for triple-negative breast cancer.
第 19 回日本臨床腫瘍学会学術集会: 京都市 +Web 開催, 2022, [シンポジウム]
2. 原文堅
CDK4/6 阻害剤による乳がん治療のパラダイムシフト.
第 19 回日本臨床腫瘍学会学術集会: 京都市 +Web 開催, 2022, [イブニングセミナー]
3. 原文堅
乳癌 (周術期薬物療法).
第 19 回日本臨床腫瘍学会学術集会: 京都市 +Web 開催, 2022, [教育講演]
4. 原文堅
乳癌サブタイプ毎の免疫治療戦略.
第 19 回日本臨床腫瘍学会学術集会: 京都市 +Web 開催, 2022, [シンポジウム]
5. 原文堅
乳腺
第 19 回日本臨床腫瘍学会学術集会: 京都市 +Web 開催, 2022, [Highlight of the Day]
6. 原文堅
進行再発トリプルネガティブ乳癌治療に対する新たな展望.
第 19 回日本臨床腫瘍学会学術集会: 京都市 +Web 開催, 2022, [メディカルセミナー]
7. 尾崎由記範
乳癌免疫療法の今後の展開.
第 19 回日本臨床腫瘍学会学術集会: 京都市 +Web 開催, 2022, [司会]
8. 川井沙織, 小林隆之, 稲垣里奈, 細永真理, 尾崎由記範, 深田一平, 小林心, 原文堅, 高野利実
The potential of ki-67 as a prognostic and a predictive marker in triple-negative breast cancer.
第 19 回日本臨床腫瘍学会学術集会: 京都市 +Web 開催, 2022, [ポスター発表]
9. 高野利実, 森雅紀
あらためて、緩和ケアとオンコロジーのインテグレーションを考える.
第 19 回日本臨床腫瘍学会学術集会: 京都市 +Web 開催, 2022, [司会]
10. 高野利実
乳癌実臨床における OncotypeDX 活用法.
第 19 回日本臨床腫瘍学会学術集会: 京都市 +Web 開催, 2022, [メディカルセミナー]
11. 高野利実
術後補助療法におけるページニオの新たな可能性.
第 19 回日本臨床腫瘍学会学術集会: 京都市 +Web 開催, 2022, [講演]
12. 尾崎由記範
乳腺: 乳癌における免疫チェックポイント阻害薬の現状と展望.
第 41 回日本画像医学会学術集会: 東京 +Web 開催, 2022, [シンポジウム]
13. Hara, F., Ono, M., Kitano, S., Nakayama, T., Kawabata, H., Watanabe, K., Sasaki, K., Kataoka, T., Saji, S., Yonemori, K., Shien, T., Iwata, H.
A randomized controlled phase III study of bevacizumab and paclitaxel in combination with atezolizumab as a treatment for patients with locally advanced or metastatic hormone receptor-positive HER2 negative breast cancer: JCOG1919E/AMBITION study.

- ESMO Breast Cancer 2022: Berlin, Germany+Web 開催, 2022, [ポスター発表]
14. 高野利実
がん治療の現状と Stroke Oncology の未来 .
第 63 回日本神経学会学術大会：東京, 2022,
[講演]
 15. 高野利実
脳卒中合併がん患者のケアと治療と連携のあり
方：Stroke Oncology の確立へ：がん治療医か
ら見た Stroke Oncology.
第 7 回日本がんサポーターケア学会学術集
会：下関市, 2022, [座長 / 講演]
 16. 尾崎由記範
乳がん：Metastatic
Best of ASCO 2022 Annual Meeting: Web
開催, 2022, [司会]
 17. 小林心, 川井沙織, 尾崎由記範, 細永真理, 原
文堅, 小林隆之, 上野貴之, 大野真司, 高野利
実
高齢者における CDK4/6 阻害剤の忍容性と効果
の検討 .
第 30 回日本乳癌学会学術総会：横浜市 +Web
開催, 2022, [ポスター発表]
 18. 尾崎由記範
キャリアを振り返って思うこと .
第 30 回日本乳癌学会学術総会：横浜市 +Web
開催, 2022, [座長]
 19. 尾崎由記範
ページニオ術後薬物療法の Clinical Question :
Neoadjuvant と多遺伝子アッセイ .
第 30 回日本乳癌学会学術総会：横浜市 +Web
開催, 2022, [イブニングセミナー]
 20. 尾崎由記範
乳癌薬物療法の最新トピックス：個別化と複雑
化 .
第 30 回日本乳癌学会学術総会：横浜市 +Web
開催, 2022, [患者・市民参画プログラム]
 21. 尾崎由記範, 佐山郁子, 片岡明美, 佐伯やよい,
川井沙織, 前田哲代, 吉田和世, 細永真理, 小
林心, 原文堅, 小林隆之, 上野貴之, 大野真司,
高野利実
乳癌センターにおける ACP の取り組みと課題 .
第 30 回日本乳癌学会学術総会：横浜市 +Web
開催, 2022, [ポスター発表]
 22. 尾崎由記範, 徳田恵美
薬物療法
第 30 回日本乳癌学会学術総会：横浜市 +Web
開催, 2022, [座長]
 23. 川井沙織, 小林隆之, 中村暁, 尾崎由記範, 細
永真理, 深田一平, 小林心, 原文堅, 上野貴之,
高野利実, 大野真司
トラスツズマブデルクステカンの臨床的効果と
有害事象について .
第 30 回日本乳癌学会学術総会：横浜市 +Web
開催, 2022, [ポスター発表]
 24. 深田一平, Chan, H. T., 大瀧ます美, 細永真理,
山崎真澄, 大迫智, 外岡暁子, 竹内賢吾, 植木
有紗, 清谷一馬, 森誠一, 小林心, 原文堅, 小
林隆之, 上野貴之, 高野利実, 大野真司, 中村
祐輔, Low, S., 高橋俊二
Foundation One CDx との比較からみたリキッ
ドバイオプシーによる乳癌アクションナブル遺伝
子変異検索の意義 .
第 30 回日本乳癌学会学術総会：横浜市 +Web
開催, 2022, [口述発表]
 25. 細永真理, 深田一平, 王曉斐, 山崎真澄, 大迫
智, 外岡暁子, 竹内賢吾, 植木有紗, 清谷一馬,
森誠一, 小林隆之, 原文堅, 小林心, 尾崎由記
範, 川井沙織, 上野貴之, 高野利実, 大野真司,
高橋俊二
がんゲノム遺伝子プロファイリング検査を用い
た再発乳癌患者の治療戦略の検討 .
第 30 回日本乳癌学会学術総会：横浜市 +Web
開催, 2022, [ポスター発表]
 26. 高野利実
「乳癌を診る腫瘍内科医」を目指すあなたへ：
ともに、乳癌診療、腫瘍内科、臨床研究の未来
を考えよう .

- 第 30 回日本乳癌学会学術総会：横浜市 +Web 開催，2022，[講演]
27. 原文堅
乳癌患者さんの経済的負担からみるバイオシミラーへの期待。
日本ジェネリック医薬品・バイオシミラー学会 第 16 回学術大会：新潟市，2022，[ランチョンセミナー]
28. Ozaki, Y., Kitano, S., Yamashita, M., Ikarashi, D., Tsurutani, J., Iwasa, T., Takahashi, M., Mukohara, T., Masuda, N., Futamura, M., Minami, H., Matsumoto, K., Tanabe, Y., Kawabata, H., Yoshimura, K., Takano, T.
Difference of immunological status and response to immune checkpoint inhibitor between recurrent and de novo stage IV HER2-negative breast cancer in NEWBEAT trial (WJOG9917BTR) .
ESMO Congress: Paris, France, 2022, [ポスター発表]
29. 高野利実
Stroke Oncology の現状と課題：がん診療の立場から。
第 5 回日本腫瘍循環器学会学術集会：Web 開催，2022，[教育セッション]
30. 尾崎由記範，荻原大和，木脇圭一，川端英孝，工藤千恵
Targeting IL17RB-IL33 axis for treating metastatic breast cancer : IL17RB を標的とする新たながん転移治療戦略。
第 81 回日本癌学会学術総会：横浜市，2022，[口述発表]
31. 原文堅
Trial to Practice : 安全で適切な治療実践のためのプロセス。
第 60 回日本癌治療学会学術集会：神戸市，2022，[学術セミナー]
32. 高野利実
HER2 陽性転移性乳癌に対する薬物療法。
第 60 回日本癌治療学会学術集会：神戸市，2022，[ワークショップ]
33. 高野利実
経口抗がん薬治療における医療連携・チームマネジメントの重要性。
第 60 回日本癌治療学会学術集会：神戸市，2022，[ワークショップ]
34. 高野利実
がん診療が目指すもの：がんとともに、自分らしく生きる。
第 32 回日本乳癌検診学会学術総会：浜松市，2022，[ランチョンセミナー]
35. 原文堅
CDK4/6 阻害剤による乳がん治療のパラダイムシフトーエビデンスと患者ベネフィット。
第 18 回日本乳癌学会関東地方会：東京，2022，[スポンサーセミナー]
36. 小林心
脳転移・遺伝子パネル検査。
第 18 回日本乳癌学会関東地方会：東京，2022，[座長]
37. 小林隆之
再発・ステージ 4
第 18 回日本乳癌学会関東地方会：東京，2022，[座長]
38. 尾崎由記範
HER2 陽性 MBC に対するエンハーツの位置付けと副作用マネジメントのポイント。
第 18 回日本乳癌学会関東地方会：東京，2022，[ランチョンセミナー]
39. 尾崎由記範
トリプルネガティブ乳癌に対する術前化学療法 + ペムブロリズマブ後の術後薬物療法：現在のクリニカルクエスチョンと今後の新治療開発・臨床試験の展望。
第 18 回日本乳癌学会関東地方会：東京，2022，[シンポジウム]

40. 西村明子
ホルモン受容体陽性 HER2 陰性乳癌の治療。
第 18 回日本乳癌学会関東地方会：東京，
2022, [症例ディスカッション]
41. 高野利実
ホルモン受容体陽性 HER2 陰性乳癌のパラダイムシフト。
第 18 回日本乳癌学会関東地方会：東京，
2022, [総合司会]
42. 高野利実
乳癌薬物療法の臨床試験を考えよう！
第 18 回日本乳癌学会関東地方会：東京，
2022, [座長]

【乳腺外科】

1. 宮城由美
マンモグラフィによる術前化学療法の効果判定は可能か。
第 31 回日本乳癌画像研究会：Web 開催，
2022, [シンポジウム]
2. 高橋洋子
マンモグラフィ石灰化病変はトリプルネガティブ乳癌予後予測因子となる可能性がある。
第 31 回日本乳癌画像研究会：Web 開催，
2022, [シンポジウム]
3. 荻谷朗子，木村聖美，岩瀬拓士，上野貴之，大野真司
乳癌腋窩郭清、センチネルリンパ節生検後のリンパ浮腫発生経年変化と浮腫発生関連因子。
第 5 回日本リンパ浮腫学会総会：名古屋市，
2022, [口述発表]
4. 片岡明美
乳がん患者の現況と治療の進歩：POSITIVE 試験も踏まえて。
第 17 回日本 A-PART 学術講演会：東京 + Web 開催，2022, [シンポジウム]
5. 大野真司
チームとして HBOC 診療を支える：Gene awareness を目指して。
第 2 回 JOHBOC 学術総会：札幌市 + Web 開催，
2022, [座長]
6. 坂井威彦，中平詩，荻谷朗子，宮城由美，上野貴之，大野真司
術前薬物療法後の乳癌を正しく見極め、確実に切除するコツ：術前薬物療法後の乳癌手術：私達の考える局所治療の個別化。
第 48 回日本乳腺甲状腺超音波医学会学術集会：名古屋市，2022, [パネルディスカッション]
7. 上野貴之
ER+HER2：進行再発乳癌における治療戦略 update。
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，
2022, [ランチョンセミナー]
8. 上野貴之
乳腺：予後因子・予測因子：1
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，
2022, [司会]
9. 井上有香，中村暁，中平詩，岡野健介，春山優理恵，阿部朋未，高畑史子，吉田和世，前田哲代，植弘奈津恵，高橋洋子，稲荷均，片岡明美，荻谷朗子，坂井威彦，宮城由美，上野貴之，大野真司
乳腺外科医として、これからの展望” Conquer Breast Cancer”
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，
2022, [サージカルフォーラム]
10. 坂井威彦，上野貴之，荻谷朗子，岡野健介，中平詩，中村暁，春山優理恵，阿部朋未，井上有香，植弘奈津恵，高畑史子，高橋洋子，前田哲代，吉田和世，片岡明美，稲荷均，宮城由美，大迫智，高野利実，大野真司
術前化学療法が奏効した cN+ 乳癌に対する、郭清省略を目的としたセンチネルリンパ節 + 転移陽性リンパ節生検：腋窩超音波検査での追跡とマーキングを用いた当院の前向き観察研究について。
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，
2022, [パネルディスカッション]
11. 大野真司
乳がん医療の未来を拓く！：全国の若手医師の疑問にお応えします。
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，
2022, [司会]

12. 大野真司
個別化医療の実践：OncotypeDX の役割を紐解く。
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，2022, [司会]
13. 大野真司，岩田広治
未来を拓く！：乳腺外科領域の臨床試験。
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，2022, [司会]
14. 春山優理恵，稲荷均，上野貴之，岡野健介，中平詩，中村暁，阿部朋未，高畑史子，井上有香，前田哲代，吉田和世，植弘奈津恵，高橋洋子，中島絵里，片岡明美，荻谷朗子，坂井威彦，宮城由美，大野真司
異時性乳癌の臨床病理学的因子より検討した乳癌既発症 BRCA 病的バリエーション保持者における対側乳房予防切除術の適応。
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，2022, [デジタルポスター]
15. 植弘奈津恵，上野貴之，大迫智，中島絵里，岡野健介，中平詩，中村暁，春山優理恵，阿部朋未，高畑史子，井上有香，前田哲代，吉田和世，高橋洋子，稲荷均，片岡明美，荻谷朗子，坂井威彦，宮城由美，大野真司
当院におけるオンコタイプ DX 乳がん再発スコア™検査の現状と化学療法省略の可能性。
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，2022, [サージカルフォーラム]
16. 片岡明美，榎田滋穂，熊谷厚志，阿部朋未，植弘奈津恵，春山優理恵，高畑史子，中平詩，岡野健介，中村暁，井上有香，前田哲代，吉田和世，高橋洋子，稲荷均，坂井威彦，荻谷朗子，宮城由美，上野貴之，大野真司
コロナ禍における乳癌肥満患者を対象とした対面栄養指導に対する電話による栄養指導の体重減少効果における非劣性を検証するランダム化比較試験。
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，2022, [デジタルポスター]
17. 稲荷均，中島絵里，春山優理恵，前田哲代，井上有香，吉田和世，植弘奈津恵，高橋洋子，片岡明美，荻谷朗子，坂井威彦，宮城由美，上野貴之，大野真司，植木有紗，金子景香
当院における BRCA 病的バリエーション保持乳癌症例に対する治療方針。
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，2022, [デイバート]
18. 阿部朋未，片岡明美，植弘奈津恵，春山優理恵，岡野健介，中平詩，中村暁，中島絵里，高畑史子，井上有香，吉田和世，前田哲代，高橋洋子，稲荷均，坂井威彦，荻谷朗子，宮城由美，上野貴之，大野真司
ハイボリュームセンターにおける持続可能な働き方改革。
第 122 回日本外科学会定期学術集会：熊本市，2022, [特別企画]
19. 大野真司
がん治療からシームレスな緩和医療に向けて：こころみ。
第 15 回日本緩和医療薬学会年会：Web 開催，2022, [ワークショップ]
20. 片岡明美
妊孕性 / 漢方
第 7 回日本がんサポーターティブケア学会学術集会：下関市，2022, [座長]
21. 稲荷均，深田一平，金子景香，植木有紗，大野真司
当院のがんゲノム医療におけるチーム医療 “Gene Awareness”。
第 7 回日本がんサポーターティブケア学会学術集会：下関市，2022, [シンポジウム]
22. 上野貴之，津川浩一郎
エネルギーデバイスを使用した腋窩郭清術のコツと臨床成績。
第 47 回日本外科系連合学会学術集会：盛岡市，2022, [座長]
23. 坂井威彦，池畑浩一，森園英智，阿部仁，杉山裕子
乳がん診療における腋窩リンパ節転移診断の現状と今後。

- 第 63 回日本臨床細胞学会総会春期大会：東京 +Web 開催，2022，[ワークショップ]
24. 上野貴之
基礎と臨床の融合を目指して。
第 30 回日本乳癌学会学術総会：横浜市 +Web 開催，2022，[講演]
25. 上野貴之
高度がんゲノム医療に向けた取組み。
第 30 回日本乳癌学会学術総会：横浜市 +Web 開催，2022，[シンポジウム]
26. 中平詩，坂井威彦，中村暁，岡野健介，春山優理恵，阿部朋未，高畑史子，稲荷均，前田哲代，吉田和代，井上有香，植弘奈津恵，高橋洋子，片岡明美，荻谷朗子，宮城由美，秋谷昌史，大迫智，上野貴之，大野真司
術前化学療法後の乳房部分切除は局所再発率が高いのか？
第 30 回日本乳癌学会学術総会：横浜市 +Web 開催，2022，[ポスター発表]
27. 中村暁，宮城由美，高橋洋子，高畑史子，國分優美，加藤千絵子，圓岡有里，菊池真理，五味直哉，大迫智，上野貴之，大野真司
乳癌症例におけるマンモグラフィの圧迫乳房厚の臨床学的意義についての検討。
第 30 回日本乳癌学会学術総会：横浜市 +Web 開催，2022，[ポスター発表]
28. 井上有香，鈴木一洋，松下大介，小林洋子，高山文博，西口周，中村友昭，佐々木成聖，阿部朋未，吉田和世，前田哲代，高橋洋子，荻谷朗子，宮城由美，清水研，高野利実，上野貴之，大野真司，小口正彦
AI ホスpital事業におけるインフォームドコンセント高度化ソリューション開発研究。
第 30 回日本乳癌学会学術総会：横浜市 +Web 開催，2022，[口述発表]
29. 前田哲代，小野麻紀子，阿部朋未，家里明日美，尾崎由記範，井上有香，植弘奈津恵，高橋洋子，千葉知宏，大迫智，坂井威彦，古川孝広，北野滋久，高野利実，上野貴之，大野真司
術前化学療法施行トリプルネガティブ乳癌症例の腫瘍内 STING 発現の意義。
第 30 回日本乳癌学会学術総会：横浜市 +Web 開催，2022，[シンポジウム]
30. 吉田和世，小林心，川井沙織，尾崎由記範，前田哲代，細永真理，深田一平，原文堅，小林隆之，大迫智，上野貴之，高野利実，大野真司
再発高リスクホルモン受容体陽性 HER2 陰性早期乳癌患者の予後に関する検討。
第 30 回日本乳癌学会学術総会：横浜市 +Web 開催，2022，[ポスター発表]
31. 坂井威彦，上野貴之，荻谷朗子，宮城由美，加藤千絵子，國分優美，高野利実，大迫智，大野真司
術前化学療法施行中の超音波検査での転移リンパ節の追跡と、点墨を用いた Targeted axillary dissection：当院の前向き介入研究手術手技の紹介。
第 30 回日本乳癌学会学術総会：横浜市 +Web 開催，2022，[シンポジウム]
32. 大野真司，Harbeck, N., Boileau, J. F., Modi, S., Kelly, C. M., Wu, J., Breckenridge, M., Herbolzheimer, P., Yu, T., Pusztai, L.
Ph3 trial of T-DXd or T-DXd followed by THP vs ddAC- THP in high-risk HER2+ EBC: DESTINY-Breast11 TiP.
第 30 回日本乳癌学会学術総会：横浜市 +Web 開催，2022，[ポスター発表]
33. 大野真司，戸井雅和
薬剤開発の現状 1：新規薬剤開発。
第 30 回日本乳癌学会学術総会：横浜市 +Web 開催，2022，[座長]
34. 宮城由美，高橋洋子，高畑史子，中村暁，國分優美，菊池真理，五味直哉，大迫智，上野貴之，大野真司
日米ガイドラインの違いより微小円形区域性石灰化を考える。
第 30 回日本乳癌学会学術総会：横浜市 +Web 開催，2022，[口述発表]

35. 家里明日美, 寺田満雄, 伏見淳, 西山加那子, 岩瀬まどか, 田原梨絵, 鈴木瞳, 山下奈真
複雑化する遺伝医療において、患者・家族にとって正確でわかりやすいオンライン動画医療情報発信の取り組み。
第 30 回日本乳癌学会学術総会：横浜市 +Web 開催, 2022, [ポスター発表]
36. 春山優理恵, 稲荷均, 中村暁, 前田哲代, 中島絵里, 細永真理, 小林隆之, 上野貴之, 大野真司, 金子景香, 植木有紗, 野村秀高, 金尾祐之
卵巣癌既発症 BRCA 病的バリエーション保持者の乳房管理・乳癌の罹患についての検討。
第 30 回日本乳癌学会学術総会：横浜市 +Web 開催, 2022, [ポスター発表]
37. 植弘奈津恵, 上野貴之, 大迫智, 岡野健介, 中平詩, 中村暁, 春山優理恵, 阿部朋未, 高畑史子, 中島絵里, 井上有香, 前田哲代, 吉田和世, 高橋洋子, 稲荷均, 片岡明美, 荻谷朗子, 坂井威彦, 宮城由美, 大野真司
当院におけるオンコタイプ DX 検査の現状と治療選択。
第 30 回日本乳癌学会学術総会：横浜市 +Web 開催, 2022, [ポスター発表]
38. 片岡明美, 阿部朋未, 佐山郁子, 佐伯やよい, 春山優理恵, 岡野健介, 中平詩, 川井沙織, 古川孝広, 尾崎由記範, 高畑史子, 植弘奈津恵, 原文堅, 高野利実, 上野貴之, 大野真司
若年患者が乳癌手術後に妊娠企図するタイミングと出産後の転帰について。
第 30 回日本乳癌学会学術総会：横浜市 +Web 開催, 2022, [口述発表]
39. 稲荷均, 中島絵里, 前田哲代, 春山優理恵, 中村暁, 井上有香, 吉田和世, 植弘奈津恵, 高橋洋子, 片岡明美, 荻谷朗子, 坂井威彦, 宮城由美, 小林隆之, 細永真理, 金子景香, 植木有紗, 上野貴之, 大野真司
BRCA 病的バリエーション保持の原発性乳癌症例における治療方針決定の傾向。
第 30 回日本乳癌学会学術総会：横浜市 +Web 開催, 2022, [ポスター発表]
40. 荻谷朗子, 倉元有木子, 矢野智之, 阿部朋未, 井上有香, 植弘奈津恵, 高橋洋子, 前田哲代, 片岡明美, 坂井威彦, 宮城由美, 大迫智, 上野貴之, 大野真司
ティッシュ・エキスパンダー挿入 1610 例の合併症、合併症後の転帰、予後について。
第 30 回日本乳癌学会学術総会：横浜市 +Web 開催, 2022, [口述発表]
41. 阿部朋未, 片岡明美, 植弘奈津恵, 尾崎由記範, 春山優理恵, 中島絵里, 高畑史子, 井上有香, 吉田和世, 前田哲代, 高橋洋子, 稲荷均, 坂井威彦, 荻谷朗子, 宮城由美, 古川孝広, 高野利実, 上野貴之, 大野真司
当院における周術期乳癌患者の BRAC Analysis の現状と、年齢による違いについて。
第 30 回日本乳癌学会学術総会：横浜市 +Web 開催, 2022, [口述発表]
42. 高橋洋子
科学的根拠に基づくこれからのチーム医療とチームビルディングを考える。
第 30 回日本乳癌学会学術総会：横浜市 +Web 開催, 2022, [ポスター発表]
43. 坂井威彦
腋窩リンパ節転移を伴う乳癌の NAC 後の腋窩手術について：腋窩郭清を推奨の立場から。
第 23 回乳癌最新情報カンファレンス：鎌倉市, 2022, [ディベート]
44. 坂井威彦
これだけは押さえておきたい乳がん検診：超音波の役割。
第 63 回日本人間ドック学会学術大会：千葉市 +Web 開催, 2022, [要望演題]
45. 佐伯澄人, 桑川昂平, 高橋洋子, 尾辻和尊, 鈴木鹿淳, 馬合木特亜森, 上野貴之, 丸山玲緒
Single-cell analysis of patient-derived organoids to explore functional features of inflammatory breast cancer：乳がん患者由来オルガノイドのシングルセル解析による炎症性乳癌の機能的特徴の探索。
第 81 回日本癌学会学術総会：横浜市, 2022, [ポスター発表]

46. 大野真司
局所再発の画像。
第 10 回日本乳房オンコプラスティックサー
ジャーリー学会総会：那覇市，2022, [座長]
47. 荻谷朗子，名倉直美，志茂彩華，野木裕子，成
井一隆，関大仁，森弘樹，笹田伸介，石飛真人，
近藤直人，山内智香子，枝園忠彦
乳房一次再建術後の局所再発に関する検討：日
本乳癌学会班研究より。
第 10 回日本乳房オンコプラスティックサー
ジャーリー学会総会：那覇市，2022, [シンポジ
ウム]
48. 高畑史子，ほか
非吸収性充填材 Aquafilling による豊胸既往の
ある乳癌症例 3 例の手術経験。
第 10 回日本乳房オンコプラスティックサー
ジャーリー学会総会：那覇市，2022, [一般演題
口演]
49. 大野真司
HBOC 診療の課題とこれから。
第 60 回日本癌治療学会学術集会：神戸市，
2022, [司会]
50. 大野真司
Trial to Practice：安全で適切な治療実践のた
めのプロセス。
第 60 回日本癌治療学会学術集会：神戸市，
2022, [司会]
51. 片岡明美，榎田滋穂，伊丹優貴子，斎野容子，
熊谷厚志，阿部朋未，植弘奈津恵，高畑史子，
春山優理恵，尾崎由記範，高野利実，古川孝広，
石塚直樹，上野貴之，大野真司
乳癌肥満患者の対面栄養指導に対する電話栄養
指導の非劣性を検証する無作為化比較試験。
第 60 回日本癌治療学会学術集会：神戸市，
2022, [一般口演]
52. 荻谷朗子，坂井威彦，宮城由美，阿部朋未，井
上有香，吉田和世，植弘奈津恵，前田哲代，高
橋洋子，稲荷均，片岡明美，高野利実，大迫智，
上野貴之，大野真司
マクロ転移 1 個の乳房全切除術症例に対する放
射線療法追加なしの郭清省略臨床研究。
第 60 回日本癌治療学会学術集会：神戸市，
2022, [ワークショップ]
53. 阿部朋未，片岡明美，植弘奈津恵，井上有香，
吉田和世，前田哲代，高橋洋子，稲荷均，坂井
威彦，荻谷朗子，宮城由美，上野貴之，大野真
司
若年乳癌患者における妊孕性温存の現況と課題。
第 60 回日本癌治療学会学術集会：神戸市，
2022, [一般口演]
54. 高橋洋子，上野貴之，福岡恵，宮城由美，大野
真司
マンモグラフィ石灰化病変はトリプルネガティ
ブ乳癌予後予測因子となる可能性がある。
第 60 回日本癌治療学会学術集会：神戸市，
2022, [一般口演]
55. 荻谷朗子，坂井威彦，宮城由美，植弘奈津恵，
高橋洋子，片岡明美，高畑史子，阿部朋未，吉
田和世，前田哲代，稲荷均，原田亜里咲，高野
利実，大迫智，上野貴之，大野真司
センチネルリンパ節転移陽性で郭清を省略した
乳房部分切除術症例の治療成績。
第 24 回 SNNS 研究会学術集会：金沢市，
2022, [口述発表]
56. 上野貴之
乳がん薬物療法の新たな展開。
第 26 回日本外科病理学会学術集会：富山市，
2022, [スポンサーセッション]
57. 中村暁，宮城由美，高橋洋子，高畑史子，國分
優美，加藤千絵子，圓岡有里，菊池真理，五味
直哉，大迫智，上野貴之，大野真司
圧迫乳房厚と乳癌発見契機から考える個々の
Breast Awareness について。
第 32 回日本乳癌検診学会学術総会：浜松市，
2022, [ポスター発表]
58. 井上有香，藤島誠，小野麻紀子，松永有紀，家
里明日美，尾崎由記範，前田哲代，植弘奈津恵，
高橋洋子，小林隆之，坂井威彦，大迫智，上野
貴之，大野真司
Clinical significance of the neutro-
phil-to-lymphocyte ratio in oligometastatic
breast cancer.

- 第 60 回日本癌治療学会学術集会：神戸市，2022, [オンコロジーフォーラム]
59. 坂井威彦，池畑浩一，森園英智，千葉知宏，大迫智，阿部仁，杉山裕子
乳癌診療における細胞診の役割：2022 年に必要とされている乳腺細胞診断について。
第 61 回日本臨床細胞学会秋期大会：仙台市，2022, [シンポジウム]
60. 上野貴之
薬物療法及び遺伝子診断が乳がん手術にもたらす影響。
第 84 回日本臨床外科学会総会：福岡市，2022, [シンポジウム]
61. 坂井威彦
術前化学療法施行中の超音波検査での転移リンパ節の追跡と、点墨を用いた Targeted axillary dissection (TAD)：がん研 BC TAD study の紹介。
第 84 回日本臨床外科学会総会：福岡市，2022, [シンポジウム]
62. 大野真司
新しい薬物療法及び遺伝子診断の進歩が外科手術にもたらす影響。
第 84 回日本臨床外科学会総会：福岡市，2022, [シンポジウム]
63. 三宅美穂，坂井威彦，高畑史子，高橋洋子，荻谷朗子，片岡明美，稲荷均，宮城由美，上野貴之，大野真司
Li - Fraumeni 症候群のサーベイランス中に診断した乳癌の一例。
第 18 回日本乳癌学会関東地方会：東京，2022, [グランドカンサースポード]
64. 上野貴之
教育セミナー
第 18 回日本乳癌学会関東地方会：東京，2022, [座長]
65. 中平詩，稲荷均，秋谷昌史，大迫智，阿部朋未，植弘奈津恵，高橋洋子，荻谷朗子，片岡明美，坂井威彦，宮城由美，上野貴之，大野真司
左乳房に肺癌乳腺転移、右乳房に原発性乳癌を同時に認めた一例。
第 18 回日本乳癌学会関東地方会：東京，2022, [口述発表]
66. 吉田奈央，荻谷朗子，三宅美穂，榎田泰祐，早川景子，原田亜里咲，細永真理，上野貴之，大野真司
腋窩再発に対する郭清・照射後に腋窩感染が生じ、治療に難渋した一例。
第 18 回日本乳癌学会関東地方会：東京，2022, [口述発表]
67. 大野真司
グランドカンサースポード。
第 18 回日本乳癌学会関東地方会：東京，2022, [座長]
68. 松永有紀，阿部朋未，宮下宏紀，千葉知宏，大迫智，稲荷均，荻谷朗子，坂井威彦，宮城由美，上野貴之，大野真司
DIEP 再建術後の吻合血管を考慮して根治手術を施行した大胸筋内再発の一例。
第 18 回日本乳癌学会関東地方会：東京，2022, [口述発表]
69. 稲荷均
乳癌（高齢者・男性・その他）
第 18 回日本乳癌学会関東地方会：東京，2022, [座長]
70. 間森智加，坂井威彦，西村明子，阿部朋未，前田哲代，吉田和世，井上有香，高橋洋子，植弘奈津恵，稲荷均，片岡明美，荻谷朗子，宮城由美，上野貴之，小林隆之，高野利実，大野真司
術前化学療法におけるペルツズマブは HER2 陽性乳癌 pCR 率を改善したか？
第 18 回日本乳癌学会関東地方会：東京，2022, [口述発表]
71. 片岡明美
様々な Gap を埋め「生きる」を応援するアドバンスケアプランニング。
第 37 回日本がん看護学会学術集会、第 31 回日本乳癌学会学術総会、第 28 回日本緩和医療学会学術大会合同ブレ企画：Web 開催，2022, [司会]

【婦人科】

1. 金尾祐之
ロボット広汎保険収載へ向けて：腹腔鏡下広汎子宮全摘術の経験をロボット手術に生かす。
第10回婦人科ロボット手術研究会：Web開催，2022，[特別講演]
2. 青木洋一，小野麻紀子，清水裕介，片岡明美，横井麻珠美，大友陽子，高野利実，渡邊雅之
分子標的薬レンバチニブと卵巣毒性。
第12回日本がん・生殖医療学会学術集会：名古屋市，2022，[一般演題口演]
3. 青木洋一
婦人科ロボット手術におけるダブルコンソール指導の効果。
第14回日本ロボット外科学会学術集会：鹿児島市，2022，[シンポジウム]
4. Yunokawa, M.
Current status and problem in treatment of gynecologic oncology.
第19回日本臨床腫瘍学会学術集会：京都市+Web開催，2022，[ディスカッサント]
5. 温泉川真由
HBOC診療の現状と課題：婦人科診療の立場から。
第19回日本臨床腫瘍学会学術集会：京都市+Web開催，2022，[シンポジウム]
6. 温泉川真由
子宮頸癌・子宮体癌の新規治療選択肢。
第19回日本臨床腫瘍学会学術集会：京都市+Web開催，2022，[教育講演]
7. 伏木淳，津村志穂，村頭温
早期子宮頸癌における広汎子宮全摘術：低侵襲の立場から。
第3回婦人科がんWeb講演会：Web開催，2022，[パネルディスカッション]
8. 宇津木久仁子
LEGHとその周辺疾患。
第3回東京都細胞診従事者研修会：東京，2022，[講師]
9. 宇津木久仁子，増島麻里子
リンパ浮腫診療におけるチーム医療；標準化に向けて。
第5回日本リンパ浮腫学会総会：名古屋市，2022，[座長]
10. 伏木淳
上手い手術とは？：がん撲滅を目指して。
第15回産婦人科低侵襲スキルアップセミナー：Web開催，2022，[口述発表]
11. 金尾祐之
卵巣がん初回治療における手術療法の役割。
卵巣がん初回治療 UP TO DATE リモート講演：Web開催，2022，[講演]
12. 岡本三四郎
婦人科悪性腫瘍に対する骨盤リンパ節郭清。
第2回東京婦人科ロボット研究会：東京，2022，[講演]
13. 阿部彰子
女性ヘルスケアと筋肉を学ぶ：筋肉と栄養状態の維持は、がん治療においても重要です。
第27回日本女性医学学会ワークショップ：徳島市，2022，[シンポジウム]
14. 金尾祐之
婦人科癌に対する手術戦略。
第122回日本外科学会定期学術集会：熊本市，2022，[ランチョンセミナー]
15. 金尾祐之
卵巣がんに対する手術戦略：完全切除への挑戦。
WAKAYAMA 卵巣がん治療カンファレンス：Web開催，2022，[講演]
16. 金尾祐之
婦人科がんに対する治療戦略。
三重県 GYN セミナー 2022：津市，2022，[特別講演]
17. 金尾祐之
婦人科がんに対する治療戦略。
第185回愛宕産婦人科研究会：東京，2022，[講演]

18. 金尾祐之
卵巣がん初回治療における手術療法の役割。
My choice : 卵巣がんについてもっと知りたい :
東京, 2022, [講演]
19. 金尾祐之
婦人科がんに対する治療戦略。
第 1 回大阪で婦人科手術を語ろう会 : 大阪市,
2022, [講演]
20. 村頭温, ほか
Lynch 症候群患者の婦人科癌サーベイランスに
おいて子宮内膜細胞診により早期子宮体癌を診
断し得た一例。
第 28 回日本遺伝性腫瘍学会学術集会 : 岡山市
+Web 開催, 2022, [ポスター発表]
21. 松本剛史, ほか
RAD51D 病的バリエーション保持者に対して RRSO
を施行した 1 例。
第 28 回日本遺伝性腫瘍学会学術集会 : 岡山市
+Web 開催, 2022, [一般演題]
22. 野村秀高, ほか
RRSO 保険収載前後の変化に関する検討。
第 28 回日本遺伝性腫瘍学会学術集会 : 岡山市
+Web 開催, 2022, [要望演題]
23. 金尾祐之
婦人科腫瘍医における骨盤内蔵全摘術。
第 31 回骨盤外科機能温存研究会 : 東京,
2022, [ビデオシンポジウム]
24. 宇津木久仁子
科学的根拠に基づいたリンパ浮腫診療。
第 46 回日本リンパ学会総会 : 東京, 2022, [座
長]
25. 金尾祐之
内視鏡下縫合結紮を極める。
第 47 回日本外科系連合学会学術集会 : 盛岡市,
2022, [座長]
26. 岡本三四郎
子宮頸部 4
第 63 回日本臨床細胞学会総会春期大会 : 東京
+Web 開催, 2022, [座長]
27. 杉山裕子
子宮内膜増殖性病変における分子病理学的検討
と TCGA 分子型別内膜細胞診所見。
第 63 回日本臨床細胞学会総会春期大会 : 東京
+Web 開催, 2022, [シンポジウム]
28. 温泉川真由
コンパニオン診断を使用した進行卵巣がんの治
療戦略。
第 63 回日本臨床細胞学会総会春期大会 : 東京
+Web 開催, 2022, [ランチョンセミナー]
29. 温泉川真由
最新のがん薬物療法 I : 卵巣がん・卵管がん・
腹膜がん。
第 22 回臨床腫瘍夏期セミナー : 東京, 2022,
[講演]
30. 金尾祐之
POP に対する鏡視下手術 : 婦人科医と泌尿器科
医の視点を比較する。
第 24 回日本女性骨盤底医学会 : さいたま市,
2022, [座長]
31. 金尾祐之
婦人科腫瘍医が考える女性骨盤底解剖。
第 24 回日本女性骨盤底医学会 : さいたま市,
2022, [教育講演]
32. 伏木淳, 津村志穂, 松本剛史, 村頭温, 阿部彰
子, 尾身牧子, 谷川輝美, 青木洋一, 根津幸穂,
岡本三四郎, 尾松公平, 温泉川真由, 野村秀高,
金尾祐之
Avoidance of tumor spillage during laparo-
scopic radical hysterectomy for early-stage
cervical cancer: A propensity score-adjust-
ed analysis.
第 64 回日本婦人科腫瘍学会学術講演会 : 久留
米市, 2022, [一般演題口演]
33. 杉山裕子, 野村秀高, 温泉川真由, 尾松公平,
岡本三四郎, 根津幸穂, 青木洋一, 谷川輝美,
尾身牧子, 伏木淳, 阿部彰子, 宇津木久仁子,
千葉知宏, 外岡暁子, 金尾祐之
子宮内膜病変に対する黄体ホルモン療法の治療
効果予測に関する臨床病理学的長期観察研究。

- 第 64 回日本婦人科腫瘍学会学術講演会：久留米市，2022，[ポスター発表]
34. 村頭温，西村真唯，阿部彰子，伏木淳，尾身牧子，根津幸穂，谷川輝美，青木洋一，野村秀高，岡本三四郎，尾松公平，金尾祐之
子宮頸部悪性黒色腫に対するニボルマブ投与後の重症サイトカイン放出症候群の一例。
第 64 回日本婦人科腫瘍学会学術講演会：久留米市，2022，[一般演題口演]
35. 水崎恵，温泉川真由，津村志穂，西野翔吾，松本剛史，村頭温，一木愛，小池亮，清水裕介，西村真唯，阿部彰子，伏木淳，尾身牧子，根津幸穂，谷川輝美，青木洋一，野村秀高，岡本三四郎，尾松公平，金尾祐之
卵巣癌再発化学療法中に Clostridium perfringens による菌血症を発症し急激な経過で死亡した 1 例。
第 64 回日本婦人科腫瘍学会学術講演会：久留米市，2022，[ポスター発表]
36. 温泉川真由，栗原望，石塚直樹，金尾祐之，梶山広明，島田宗昭，岡本愛光，青木大輔，杉山徹，榎本隆之
明細胞癌の再発時期・再発部位についての検討：JGOG3017-A3 試験。
第 64 回日本婦人科腫瘍学会学術講演会：久留米市，2022，[口述発表]
37. 西村真唯，村頭温，松本剛史，西野翔吾，津村志穂，一木愛，小池亮，水崎恵，清水裕介，伏木淳，尾身牧子，根津幸穂，谷川輝美，青木洋一，野村秀高，温泉川真由，岡本三四郎，尾松公平，杉山裕子，金尾祐之
子宮頸癌・体癌の低侵襲手術で手術手技の工夫により腹腔内への腫瘍細胞の散布を防げるか？
第 64 回日本婦人科腫瘍学会学術講演会：久留米市，2022，[一般演題口演]
38. 谷川輝美，小池亮，一木愛，西野翔吾，津村志穂，根津幸穂，尾松公平，温泉川真由，金尾祐之
高齢卵巣がんに対する PARP 阻害薬（オラパリブ）維持療法における有害事象の特徴。
第 64 回日本婦人科腫瘍学会学術講演会：久留米市，2022，[ポスター発表]
39. 野村秀高，阿部彰子，村頭温，松本剛史，伏木淳，尾身牧子，青木洋一，谷川輝美，根津幸穂，岡本三四郎，尾松公平，温泉川真由，外岡暁子，金尾祐之
50 歳以下の子宮内膜癌におけるミスマッチ修復蛋白発現に関する検討。
第 64 回日本婦人科腫瘍学会学術講演会：久留米市，2022，[ポスター発表]
40. 金尾祐之
癌の根治性を担保した最適なアプローチの選択。
第 64 回日本婦人科腫瘍学会学術講演会：久留米市，2022，[ランチョンセミナー]
41. 金尾祐之
過不足ない resection line を決定するために。
第 64 回日本婦人科腫瘍学会学術講演会：久留米市，2022，[ランチョンセミナー]
42. 小池亮，温泉川真由，尾松公平，伏木淳，阿部彰子，尾身牧子，谷川輝美，青木洋一，根津幸穂，岡本三四郎，野村秀高，金尾祐之
子宮頸部非扁平上皮癌に対する術後補助化学療法としてのドセタキセル/カルボプラチン(DC)併用療法の検討。
第 74 回日本産科婦人科学会学術講演会：福岡市，2022，[ポスター発表]
43. 野村秀高
子宮体癌：鏡視下手術。
第 74 回日本産科婦人科学会学術講演会：福岡市，2022，[座長]
44. 金尾祐之
子宮頸がんに対する手術療法。
Gynecologic oncology seminar: 東京，2022，[座長 / 講演]
45. 金尾祐之
複雑化する婦人科治療。
Gynecologic oncology seminar: 東京，2022，[座長 / 講演]
46. 野村秀高
腹腔鏡下悪性腫瘍手術における合併症予防とトラブルシューティング。

- 第 16 回産婦人科低侵襲スキルアップ研究会 :
Web 開催, 2022, [スポンサードレクチャー]
47. 村頭温, ほか
他臓器合併切除を含めた悪性腫瘍手術から学ぶ
TLH: 最低年次でのダブルライセンス取得を目指して.
第 62 回日本産科婦人科内視鏡学会学術講演会 :
横浜市 +Web 開催, 2022, [口述発表]
48. 松本剛史, ほか
腹腔鏡下広汎子宮全摘術時の内側総腸骨・仙骨・
内腸骨リンパ節摘出における直腸授動の有用性
について.
第 62 回日本産科婦人科内視鏡学会学術講演会 :
横浜市 +Web 開催, 2022, [口述発表]
49. 菅野素子, ほか
腹腔鏡手術におけるカメラ操作の重要性と子宮
マニピュレーターの代わりに用いる補助鉗子の
工夫.
第 62 回日本産科婦人科内視鏡学会学術講演会 :
横浜市 +Web 開催, 2022, [ワークショップ]
50. 野村秀高
子宮体癌における腹腔鏡下骨盤リンパ節郭清
術.
第 62 回日本産科婦人科内視鏡学会学術講演会 :
横浜市 +Web 開催, 2022, [セミライブサー
ジェリー]
51. 金尾祐之
TLH/TLRH 差を知り、差を埋める: エキスパー
トと何が違うのか.
第 62 回日本産科婦人科内視鏡学会学術講演会 :
横浜市 +Web 開催, 2022, [座長]
52. 金尾祐之
腫瘍学的安全性を担保した腹腔鏡下広汎子宮全
摘術.
第 62 回日本産科婦人科内視鏡学会学術講演会 :
横浜市 +Web 開催, 2022, [ワークショップ]
53. 宇津木久仁子, 内田靖子, 清水貴子, 春木聡美,
窪田素子, 藤崎順子
がん専門病院における人間ドック.
- 第 63 回日本人間ドック学会学術大会: 千葉市
+Web 開催, 2022,
54. 金尾祐之
Gynecologist educational seminar.
東京, 2022, [座長]
55. 金尾祐之
婦人科がんに対する治療戦略.
尿路性器癌の外科的治療向上を目指す会: 大阪
市, 2022, [講演]
56. 伏木淳, ほか
HBOC サーベイランスで指摘できた卵巣癌症例
の検討.
第 8 回日本産科婦人科遺伝診療学会学術講演
会: 新潟市, 2022, [口述発表]
57. 吉満輝行, ほか
ペンブロリズマブにより 1 年間腫瘍縮小を維持
した MSI-High 再発子宮頸癌の 1 例.
第 8 回日本産科婦人科遺伝診療学会学術講演
会: 新潟市, 2022, [口述発表]
58. 阿部彰子
当院での RRSO からみえた HBOC 診療の課題.
第 8 回日本産科婦人科遺伝診療学会学術講演
会: 新潟市, 2022, [口述発表]
59. 杉山裕子
コルポスコピーセミナー: 子宮頸部初期病変の
診断と治療における注意点 (治療施設の立場か
ら).
第 31 回日本婦人科がん検診学会総会: 横浜市
+Web 開催, 2022, [講演]
60. 村頭温, 野村秀高, 松本剛史, 阿部彰子, 伏木
淳, 尾身牧子, 谷川輝美, 青木洋一, 根津幸穂,
岡本三四郎, 尾松公平, 温泉川真由, 金尾祐之
新型コロナウイルス感染症による子宮頸がん患
者の臨床的背景への影響.
第 60 回日本癌治療学会学術集会: 神戸市,
2022, [ポスター発表]

61. 松本剛史, 野村秀高, 村頭温, 伏木淳, 阿部彰子, 尾身牧子, 谷川輝美, 青木洋一, 根津幸穂, 岡本三四郎, 尾松公平, 温泉川真由, 金尾祐之
子宮頸癌肺転移再発に対する治療法の検討.
第 60 回日本癌治療学会学術集会: 神戸市, 2022, [口述発表]
62. 温泉川真由
進行卵巣がんに対する薬物療法.
第 60 回日本癌治療学会学術集会: 神戸市, 2022, [ワークショップ]
63. 野村秀高, 阿部彰子, 村頭温, 松本剛史, 菅野素子, 伏木淳, 青木洋一, 根津幸穂, 尾身牧子, 谷川輝美, 岡本三四郎, 尾松公平, 温泉川真由, 植木有紗, 金尾祐之
保険収載前後での RRSO 施行例の臨床的背景の比較.
第 60 回日本癌治療学会学術集会: 神戸市, 2022, [ワークショップ]
64. 阿部彰子, 今井芳枝, 峯田あゆか, 香川智洋, 西村正人, 生島仁史, 岩佐武
筋肉と栄養状態維持は、子宮頸がん治療において大事です.
第 60 回日本癌治療学会学術集会: 神戸市, 2022, [ワークショップ]
65. 金尾祐之
卵巣がんに対する手術療法.
進行卵巣がんの集学的治療: 手技と薬物の両輪で挑む: 東京, 2022, [講演]
66. 伏木淳
うまい子宮悪性腫瘍手術について考える.
MITO 婦人科悪性腫瘍セミナー: エキスパートはどう挑むか?: Web開催, 2022, [口述発表]
67. 金尾祐之
卵巣がんに対する治療戦略.
京都卵巣がんセミナー: 手術療法と薬物療法: 京都市, 2022, [講演]
68. 金尾祐之
第 5 回骨盤解剖を紐解く会: 札幌市, 2022, [特別講演+デモンストレーター]
69. 杉山裕子
子宮体癌の診断と内膜細胞診: 子宮体癌の診断・治療アップデート.
第 37 回日本女性医学学会学術集会: 米子市, 2022, [シンポジウム]
70. 伏木淳, 野村秀高, 阿部彰子, 美坂聡樹, 吉満輝行, 松本剛史, 村上温, 菅野素子, 青木洋一, 根津幸穂, 尾身牧子, 谷川輝美, 岡本三四郎, 金尾祐之
準広汎子宮全摘出術での最適切開ラインをこだわる.
第 45 回日本産婦人科手術学会: 金沢市, 2022, [口述発表]
71. 尾身牧子, 菅野素子, 伏木淳, 阿部彰子, 根津幸穂, 青木洋一, 谷川輝美, 岡本三四郎, 野村秀高, 温泉川真由, 尾松公平, 金尾祐之
卵巣癌腫瘍減量手術における大腸切除の有用性と安全性についての検討.
第 45 回日本産婦人科手術学会: 金沢市, 2022, [口述発表]
72. 野村秀高, 阿部彰子, 西野翔悟, 美坂聡樹, 吉満輝行, 村頭温, 松本剛史, 菅野素子, 伏木淳, 青木洋一, 根津幸穂, 尾身牧子, 谷川輝美, 岡本三四郎, 金尾祐之
腹腔鏡下傍大動脈リンパ節郭清: 経腹膜アプローチで大血管の裏まで郭清する.
第 45 回日本産婦人科手術学会: 金沢市, 2022, [口述発表]
73. 金尾祐之
卵巣癌の手術療法と薬物療法.
第 45 回日本産婦人科手術学会: 金沢市, 2022, [ランチョンセミナー]
74. 杉山裕子, 藤山淳三, 池畑浩一, 伊藤崇彦, 新田尚, 杉村武昭, 山崎奈緒子, 山田麻里沙, 石井脩平, 高松学, 佐藤由紀子, 千葉知宏, 阿部仁, 河内洋, 金尾祐之
子宮頸部細胞診の精度向上を目的とした 3D 画像を基盤とした AI 支援システムの開発.
第 61 回日本臨床細胞学会秋期大会: 仙台市, 2022, [ワークショップ]

75. 美坂聡樹, 野村秀高, 村頭温, 松本剛史, 阿部彰子, 菅野素子, 伏木淳, 青木洋一, 根津幸穂, 尾身牧子, 谷川輝美, 岡本三四郎, 尾松公平, 温泉川真由, 金尾祐之
子宮内膜細胞診が診断の一助となった子宮原発びまん性大細胞型 B 細胞性リンパ腫の 1 例.
第 61 回日本臨床細胞学会秋期大会: 仙台市, 2022, [ポスター発表]
76. 阿部彰子, 野村秀高, 伏木淳, 尾身牧子, 岡本三四郎, 谷川輝美, 根津幸穂, 青木洋一, 金子景香, 新川裕美, 幅野愛理, 箕浦祐子, 高津美月, 植木有紗, 金尾祐之
当院での RRSO からみえた HBOC 診療の課題.
日本人類遺伝学会第 67 回大会: 横浜市, 2022, [口述発表]
77. 宇津木久仁子
コルポスコピー: How to.
第 9 回日本婦人科腫瘍学会研修会: Web 開催, 2022, [講演]
78. 伏木淳, 野村秀高, 阿部彰子, 吉満輝行, 松本剛史, 菅野素子, 青木洋一, 根津幸穂, 尾身牧子, 谷川輝美, 岡本三四郎, 金尾祐之
「子宮悪性腫瘍手術での最適切開ラインをこだわる」ためのコンセプト教育.
第 35 回日本内視鏡外科学会総会: 名古屋市, 2022, [ワークショップ]
79. 野村秀高, 阿部彰子, 伏木淳, 松本剛史, 吉満輝行, 菅野素子, 青木洋一, 根津幸穂, 尾身牧子, 谷川輝美, 岡本三四郎, 金尾祐之
経腹膜アプローチで行う、安全かつ根治性の高い腹腔鏡下傍大動脈リンパ節郭清の手技.
第 35 回日本内視鏡外科学会総会: 名古屋市, 2022, [一般演題口演]
80. 金尾祐之, 伏木淳, 野村秀高, 岡本三四郎, 谷川輝美, 根津幸穂, 青木洋一, 尾身牧子, 阿部彰子, 菅野素子
腹腔鏡下広汎子宮全摘術の位置づけ.
第 35 回日本内視鏡外科学会総会: 名古屋市, 2022, [パネルディスカッション]

81. 金尾祐之
骨盤内視鏡外科: ハードルを踏み倒して進め!
第 35 回日本内視鏡外科学会総会: 名古屋市, 2022, [イブニングレクチャー]
82. 金尾祐之, 野村秀高, 岡本三四郎, 根津幸穂, 谷川輝美, 尾身牧子, 青木洋一, 阿部彰子, 伏木淳, 菅野素子
骨盤外科手術に必要な外科解剖: 拡大手術、他臓器合併切除を安全に行うために: 婦人科腫瘍に対する鏡視下骨盤内臓全摘術.
第 35 回日本内視鏡外科学会総会: 名古屋市, 2022, [シンポジウム]

【頭頸科】

1. 三谷浩樹, 渡邊昭仁
39 群 合併症 1
第 31 回日本頭頸部外科学会総会ならびに学術講演会: 大阪市, 2022, [座長]
2. 岩城弘尚, ほか
腺脂腺癌の耳下腺・頸部リンパ節転移症例の検討.
第 31 回日本頭頸部外科学会総会ならびに学術講演会: 大阪市, 2022, [口述発表]
3. 松居祐樹, ほか
咽頭喉頭全摘・遊離空腸再建術後に移植空腸の腸間膜リンパ節転移をきたした 3 例.
第 31 回日本頭頸部外科学会総会ならびに学術講演会: 大阪市, 2022, [口述発表]
4. 檜原浩介, ほか
歯肉、硬口蓋癌に対する予防頸部郭清の検討.
第 31 回日本頭頸部外科学会総会ならびに学術講演会: 大阪市, 2022, [口述発表]
5. 神山亮介
音声リハビリテーション・永久気管孔用人工鼻の普及に向けて.
Global Postlaryngectomy Rehabilitation Academy in Japan: Web 開催, 2022, [Web セミナー]

6. 福島啓文
音声リハビリテーション：ボイスプロステシス挿入手術法。
Global Postlaryngectomy Rehabilitation Academy in Japan: Web 開催, 2022, [Web セミナー]
7. 三谷浩樹
下咽頭癌
第 123 回日本耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会：神戸市, 2022, [座長]
8. 今泉冴恵, 福島啓文, 米川博之, 佐々木徹, 新橋渉, 瀬戸陽, 神山亮介, 市川千恭, 鳥居淳一, 垣内晃人, 檜原浩介, 岩城弘尚, 西條幸平, 松居祐樹, 奥田勝也, 三谷浩樹
当院における Provox 留置後症例の検討。
第 123 回日本耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会：神戸市, 2022, [一般演題口演]
9. 新橋渉, 三谷浩樹, 米川博之, 福島啓文, 佐々木徹, 瀬戸陽, 神山亮介, 市川千恭, 鳥居淳一, 垣内晃人, 檜原浩介, 岩城弘尚, 西條幸平, 松居祐樹, 今泉冴恵, 奥田勝也
中咽頭癌における放射線治療後の再発・残存病変に対する救済手術症例の検討。
第 123 回日本耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会：神戸市, 2022, [一般演題口演]
10. 鳥居淳一, 瀬戸陽, 米川博之, 福島啓文, 佐々木徹, 新橋渉, 神山亮介, 市川千恭, 垣内晃人, 檜原浩介, 岩城弘尚, 西條幸平, 松居祐樹, 今泉冴恵, 奥田勝也, 三谷浩樹
低悪性度耳下腺癌症例の検討。
第 123 回日本耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会：神戸市, 2022, [一般演題口演]
11. 杉谷巖
高リスク甲状腺乳頭癌に対する甲状腺温存による根治切除の長期成績。
第 34 回日本内分泌外科学会総会：つくば市, 2022, [シンポジウム]
12. 三谷浩樹
頭頸部癌外科治療の変遷と今後の展望。
第 46 回日本頭頸部癌学会：奈良市, 2022, [司会]
13. 小泉雄, 新橋渉, 三谷浩樹, 福島啓文, 佐々木徹, 瀬戸陽, 神山亮介, 市川千恭, 森田琢磨, 鳥居淳一, 垣内晃人, 檜原浩介, 佐藤由紀子
舌扁平上皮癌 449 例の治療成績と予後因子についての検討。
第 46 回日本頭頸部癌学会：奈良市, 2022, [口述発表]
14. 森田琢磨, 佐藤由紀子, 福島啓文, 三谷浩樹, 佐々木徹, 新橋渉, 瀬戸陽, 小泉雄, 神山亮介, 市川千恭, 鳥居淳一, 垣内晃人, 檜原浩介
融合遺伝子を検出した Hyalinizing clear cell carcinoma(HCCC)10 症例の臨床的検討。
第 46 回日本頭頸部癌学会：奈良市, 2022, [ポスター発表]
15. 瀬戸陽, 新橋渉, 三谷浩樹, 福島啓文, 佐々木徹, 小泉雄, 戸田和寿, 神山亮介, 市川千恭, 森田琢磨, 鳥居淳一, 垣内晃人, 檜原浩介, 佐藤由紀子
IMRT、低侵襲切除、拡大切除の適応と境界。
第 46 回日本頭頸部癌学会：奈良市, 2022, [シンポジウム]
16. 三谷浩樹
甲状腺・副甲状腺 2
第 73 回日本気管食道学会総会ならびに学術講演会：宜野湾市, 2022, [座長]

【整形外科】

1. 阿江啓介, 松本嘉寛
再建外科の工夫。
第 5 回日本サルコーマ治療研究学会学術集会：京都市 +Web 開催, 2022, [座長]
2. 三浪友輔, 阿江啓介, 松本誠一, 谷澤泰介, 早川景子, 齊藤正徳, 黒澤紀雄, 四十物佑介, 鮫島基彰
浸潤性発育様式を呈する多形肉腫における炎症性免疫マーカーの役割。
第 5 回日本サルコーマ治療研究学会学術集会：京都市 +Web 開催, 2022, [一般演題口演]
3. 岡嶋晃一, 阿江啓介, 松本誠一, 谷澤泰介, 早川景子, 三浪友輔, 齊藤正徳, 小林寛, 田中栄
軟部肉腫における術前後の NLR 変化と予後の関係。

- 第 5 回日本サルコーム治療研究学会学術集会：
京都市 +Web 開催，2022，[一般演題口演]
4. 早川景子，阿江啓介，谷澤泰介，三浪友輔，齊藤正徳，松本誠一
Epithelioid MPNST3 例の治療経験。
第 5 回日本サルコーム治療研究学会学術集会：
京都市 +Web 開催，2022，[ポスター発表]
5. 松本誠一
骨軟部腫瘍専門医の育成。
第 5 回日本サルコーム治療研究学会学術集会：
京都市 +Web 開催，2022，[シンポジウム]
6. 黒澤紀雄，松本誠一，阿江啓介，谷澤泰介，早川景子，三浪友輔，齊藤正徳，岡嶋晃一，四十物佑介，鮫島基彰
長管骨骨幹部欠損に対する髓内釘，金属メッシュおよび骨セメントを組み合わせた再建法の治療成績。
第 5 回日本サルコーム治療研究学会学術集会：
京都市 +Web 開催，2022，[一般演題口演]
7. 齊藤正徳，阿江啓介，谷澤泰介，早川景子，三浪友輔，黒澤紀雄，四十物佑介，鮫島基彰，松本誠一，吉井俊貴，大川淳
Li-Fraumeni 症候群疑い患者に対するサーベイランス調査：Surveillance study for suspected Li-Fraumeni syndrome patients。
第 5 回日本サルコーム治療研究学会学術集会：
京都市 +Web 開催，2022，[ポスター発表]
8. 四十物佑介，松本誠一，阿江啓介
腫瘍広範切除 18 年後に肺外転移を示した仙骨脊索腫の 1 例。
第 62 回関東整形災害外科学会：東京 +Web 開催，2022，
9. 鮫島基彰，阿江啓介，四十物佑介，黒澤紀雄，岡嶋晃一，齊藤正徳，三浪友輔，早川景子，谷澤泰介，松本誠一，大川淳
経過観察されやすい良性骨腫瘍の病的骨折。
第 62 回関東整形災害外科学会：東京 +Web 開催，2022，
10. 松本誠一
一般演題ディスカッション。
第 43 回静岡骨軟部腫瘍研究会：静岡市 +Web 開催，2022，[臨床コメンテーター]
11. Matsumoto, S.
Safe surgical margins: Relation with adjuvant and neoadjuvant modalities.
7th BMCON: Web 開催，2022，[講演]
12. 三浪友輔，阿江啓介，松本誠一，谷澤泰介，早川景子，齊藤正徳，四十物佑介，添田沙織，清水湧太
浸潤性発育様式を呈する多形肉腫における炎症性免疫マーカーの役割。
第 95 回日本整形外科学会学術総会：神戸市 +Web 開催，2022，[一般演題ポスター]
13. 岡嶋晃一，阿江啓介，松本誠一，谷澤泰介，早川景子，三浪友輔，齊藤正徳，黒澤紀雄，小林寛，田中栄
浸潤性軟部肉腫における術前後の NLR 変化と予後の関係。
第 95 回日本整形外科学会学術総会：神戸市 +Web 開催，2022，[一般演題口演]
14. 早川景子，中村知樹，小林寛，朴木寛弥，松本嘉寛，五木田茶舞，相羽久輝，筑紫聡，阿江啓介，河野博隆
日本人における軟部肉腫に対するエリブリンの有効性と安全性：骨軟部肉腫治療研究会 (JMOG) 多施設共同研究。
第 95 回日本整形外科学会学術総会：神戸市 +Web 開催，2022，[一般演題口演]
15. 松本誠一
がん・運動器疼痛のマネジメントにおける整形外科医の役割。
第 95 回日本整形外科学会学術総会：神戸市 +Web 開催，2022，[座長]
16. 阿江啓介，松本誠一，川口智義，谷澤泰介，早川景子，三浪友輔，齊藤正徳，黒澤紀雄，船内雄生，佐藤信吾，大川淳
骨・軟部肉腫手術の来し方，行く末。
第 95 回日本整形外科学会学術総会：神戸市 +Web 開催，2022，[教育研修講演]

17. 阿江啓介, 竹中聡
骨・軟部腫瘍診療の未来.
第 95 回日本整形外科学会学術総会: 神戸市
+Web 開催, 2022, [座長]
18. 黒澤紀雄, 松本誠一, 阿江啓介, 谷澤泰介, 早川景子, 三浪友輔, 齊藤正徳, 岡嶋晃一, 四十物佑介, 清水湧太
長管骨骨幹欠損に対する髓内釘, 金属メッシュおよび骨セメントを組み合わせた再建法の治療成績.
第 95 回日本整形外科学会学術総会: 神戸市
+Web 開催, 2022, [一般演題口演]
19. 齊藤正徳, 阿江啓介, 谷澤泰介, 早川景子, 三浪友輔, 黒澤紀雄, 松本誠一, 船内雄生, 吉井俊貴, 大川淳
Li-Fraumeni 症候群に対するがんサーベイランス調査.
第 95 回日本整形外科学会学術総会: 神戸市
+Web 開催, 2022, [一般演題口演]
20. 早川景子, 阿江啓介, 谷澤泰介, 三浪友輔, 齊藤正徳, 岡嶋晃一, 黒澤紀雄, 四十物佑介, 鮫島基彰, 松本誠一
胸壁軟部悪性腫瘍の治療成績.
第 55 回日本整形外科学会 骨・軟部腫瘍学術集会: 東京 +Web 開催, 2022, [シンポジウム]
21. 松本誠一, 阿江啓介, 谷澤泰介, 早川景子, 五木田茶舞, 澤村千草, 船内雄生
全大腿置換術後の感染への救済策としての tibio-calcaneal turn-up plasty.
第 55 回日本整形外科学会 骨・軟部腫瘍学術集会: 東京 +Web 開催, 2022, [一般演題口演]
22. 松本誠一, 阿江啓介, 川口智義
骨・軟部腫瘍に興味をもつ若手医師を育てるには.
第 55 回日本整形外科学会 骨・軟部腫瘍学術集会: 東京 +Web 開催, 2022, [シンポジウム]
23. 谷澤泰介
外科療法 5
第 55 回日本整形外科学会 骨・軟部腫瘍学術集会: 東京 +Web 開催, 2022, [座長]
24. 阿江啓介, 松本誠一, 谷澤泰介, 早川景子, 齊藤正徳, 三浪友輔, 岡嶋晃一, 川口智義, 船内雄生, 佐藤信吾, 大川淳
四肢軟部肉腫のどのような手術に放射線を適応すべきか.
第 55 回日本整形外科学会 骨・軟部腫瘍学術集会: 東京 +Web 開催, 2022, [一般演題口演]
25. 阿江啓介, 小林英介
骨・軟部腫瘍医のキャリアパス: 次世代育成に向けて.
第 55 回日本整形外科学会 骨・軟部腫瘍学術集会: 東京 +Web 開催, 2022, [座長]
26. 鮫島基彰, 齊藤正徳, 四十物佑介, 黒澤紀雄, 岡嶋晃一, 三浪友輔, 早川景子, 谷澤泰介, 阿江啓介, 松本誠一, 大川淳
肩甲骨の骨軟骨腫が肋間に嵌入してロッキングを来した 1 例.
第 55 回日本整形外科学会 骨・軟部腫瘍学術集会: 東京 +Web 開催, 2022, [一般演題口演]
27. 黒澤紀雄, 松本誠一, 阿江啓介, 谷澤泰介, 早川景子, 三浪友輔, 齊藤正徳, 岡嶋晃一, 四十物佑介, 鮫島基彰
再発性悪性軟部腫瘍の手術加療による局所制御率: 浸潤型と非浸潤型との比較.
第 55 回日本整形外科学会 骨・軟部腫瘍学術集会: 東京 +Web 開催, 2022, [一般演題口演]
28. 黒澤紀雄, 阿江啓介, 松本誠一, 谷澤泰介, 早川景子, 三浪友輔, 齊藤正徳, 岡嶋晃一, 四十物佑介, 鮫島基彰, 大川淳
髓内釘および回旋予防プレートと骨セメントを組み合わせた長管骨骨幹部欠損に対する再建法の治療成績.
第 55 回日本整形外科学会 骨・軟部腫瘍学術集会: 東京 +Web 開催, 2022, [一般演題口演]
29. 齊藤正徳, 阿江啓介, 谷澤泰介, 早川景子, 船内雄生, 三浪友輔, 黒澤紀雄, 岡嶋晃一, 四十物佑介, 鮫島基彰, 松本誠一, 大川淳
骨盤発生悪性腫瘍に対する股関節切除および再建に関する機能予後の検討.
第 55 回日本整形外科学会 骨・軟部腫瘍学術集会: 東京 +Web 開催, 2022, [シンポジウム]

30. 三浪友輔, 阿江啓介, 松本誠一, 谷澤泰介, 早川景子, 齊藤正徳, 岡嶋晃一, 黒澤紀雄, 四十物佑介, 鮫島基彰
難治性デスマイドの手術治療.
第 55 回日本整形外科学会 骨・軟部腫瘍学術集会 東京 +Web 開催, 2022, [一般演題口演]
31. 四十物佑介, 松本誠一, 阿江啓介, 谷澤泰介, 早川景子, 三浪友輔, 齊藤正徳, 岡嶋晃一, 黒澤紀雄, 鮫島基彰, 大川淳
腫瘍広範切除 18 年後に肺外転移を示した仙骨脊索腫の 1 例.
第 55 回日本整形外科学会 骨・軟部腫瘍学術集会 東京 +Web 開催, 2022, [一般演題口演]
32. 岡嶋晃一, 阿江啓介, 松本誠一, 谷澤泰介, 早川景子, 三浪友輔, 齊藤正徳, 黒澤紀雄, 四十物佑介, 鮫島基彰, 小林寛, 田中栄
80 歳以上の高齢者に発生した軟部肉腫の予後予測因子.
第 55 回日本整形外科学会 骨・軟部腫瘍学術集会 東京 +Web 開催, 2022, [シンポジウム]
33. 谷澤泰介, 阿江啓介, 松本誠一, 早川景子, 三浪友輔, 齊藤正徳, 岡嶋晃一, 黒澤紀雄, 四十物佑介, 鮫島基彰
肩胛部 / 大腿近位部 / 殿部発生の軟部肉腫に対し腫瘍用人工骨頭置換再建を行った症例の検討.
第 55 回日本整形外科学会 骨・軟部腫瘍学術集会 東京 +Web 開催, 2022, [一般演題口演]
34. Nakada, A., Ae, K., Matsumoto, S., Hayakawa, K., Tanizawa, T., Minami, Y., Saito, M., Kurosawa, N., Ariga, S., Kuroda, M., Wada, S.
Secondary osteosarcoma after treatment for childhood leukemia: A case report.
第 107 回東京医科歯科大学整形外科集談会 : 東京, 2022, [一般演題口演]
35. 阿江啓介
骨軟部 : 診断・ガイドライン.
第 60 回日本癌治療学会学術集会 : 神戸市, 2022, [座長]

36. 阿江啓介
肉腫の切除縁評価と縮小手術への challenge.
第 23 回徳島整形外科フォーラム : 徳島市, 2022, [特別講演]
37. 齊藤正徳, 阿江啓介, 谷澤泰介, 早川景子, 三浪友輔, 黒澤紀雄, 松本誠一, 瀬川裕子, 船内雄生, 大川淳
多発性骨軟骨腫症より発生した二次性軟骨肉腫の治療.
第 34 回日本整形外科学会骨系統疾患研究会 : 横浜市, 2022, [一般演題口演]

【泌尿器科】

1. 駒井好信
泌尿器科標準手術と領域横断拡大手術における尿瘻発生とその対応.
第 47 回日本外科系連合学会学術集会 : 盛岡市, 2022, [パネルディスカッション]
2. 山本真也
泌尿器科領域のロボット支援下手術の実際と今後の課題.
第 53 回東京ストーマリハビリテーション研究会 : 東京, 2022, [教育講演]
3. 湯浅健
エビデンスから考える転移性前立腺癌治療 : 1) TITAN 試験から考える mCSPC 治療選択に関して.
第 81 回日本癌学会学術総会 : 横浜市, 2022, [ランチョンセミナー]
4. 駒井好信, 小川明, 小林英津子, 富岡穰, 伊藤雅昭, 米瀬淳二
ロボット支援前立腺全摘における“必要十分”な骨盤リンパ節郭清を目指した手技と m0CRPC 治療のリアルワールドデータ.
第 60 回日本癌治療学会学術集会 : 神戸市, 2022, [学術セミナー]
5. 米瀬淳二, 柴田康博
膀胱腫瘍 2
第 87 回日本泌尿器科学会東部総会 : 軽井沢市, 2022, [座長]

6. 駒井好信, 小川明, 小林英津子, 富岡穰, 伊藤雅昭, 米瀬淳二
En bloc TURBT の簡便化を目指した経尿道的 two-arm 切除デバイスの開発.
第 36 回日本泌尿器内視鏡・ロボティクス学会
総会: 神戸市, 2022, [総会賞ビデオ]
7. 駒井好信
ロボット支援腎部分切除におけるソフト凝固止血の適応と限界について.
第 35 回日本内視鏡外科学会総会: 名古屋市,
2022, [ワークショップ]

【血液腫瘍科】

1. 丸山大
Recent advances in targeted therapy for B-cell malignancies.
第 19 回日本臨床腫瘍学会学術集会: 京都市
+Web 開催, 2022, [司会]
2. 丸山大
Treatment strategy of relapse/refractory follicular lymphoma.
第 44 回日本造血・免疫細胞療法学会総会: 横浜市 +Web 開催, 2022, [ランチョンセミナー]
3. 丸山大
JCOG における多発性骨髄腫に対する臨床試験: Clinical trials for multiple myeloma in Japan
Clinical Oncology Group.
第 47 回日本骨髄腫学会学術集会: 岐阜市
+Web 開催, 2022, [特別シンポジウム]
4. 瓜生英樹, 西村倫子, 三嶋裕子, 石原優子, 城内優子, 丹羽美香子, 丸山大
高リスク染色体異常を有する多発性骨髄腫における G 染法での複雑核型の予後への影響: Accompanying with additional complex karyotype by G-banding is a poor prognostic factor in patients with multiple myeloma with high-risk cytogenetics.
第 47 回日本骨髄腫学会学術集会: 岐阜市
+Web 開催, 2022, [ポスター発表]

5. 丸山大
DLBCL の治療.
第 62 回日本リンパ網内系学会総会: 川崎市,
2022, [教育セミナー]
6. 丸山大, 山本一仁, 加藤光次, 石川隆之, 福原規子, 照井康仁, 崔日承, 大久保澄子, 小川夏実, 西村素子, Chyla, B., Sun, Y., 伊豆津宏二
Venetoclax 治療を受けた再発又は難治性の慢性リンパ性白血病を有する日本人患者における MRD 測定.
第 62 回日本リンパ網内系学会総会: 川崎市,
2022, [ポスター発表]
7. 朝井洋晶, 畠清彦
プロテアソーム阻害薬投与中の心機能評価.
第 5 回日本腫瘍循環器学会学術集会: Web 開催, 2022, [講演]
8. 丸山大
Mantle cell lymphoma: From the past to today' s standards.
第 84 回日本血液学会学術集会: 福岡市,
2022, [座長]
9. 丸山大
骨髄腫: 臨床研究 1
第 84 回日本血液学会学術集会: 福岡市,
2022, [座長]
10. 山内寛彦
DLBCL: 合併症
第 84 回日本血液学会学術集会: 福岡市,
2022, [座長]

【総合腫瘍科】

1. 仲野兼司
骨軟部領域に対する薬物療法専門家の育成・普及に関する課題.
第 5 回日本サルコーマ治療研究学会学術集会:
京都市 +Web 開催, 2022, [シンポジウム]
2. 高橋俊二
悪性軟部腫瘍に対する薬物療法 up date.
第 5 回日本サルコーマ治療研究学会学術集会:
京都市 +Web 開催, 2022, [座長]

3. 高橋俊二
肉腫領域におけるがんゲノム医療：NTRK 融合遺伝子を含めて。
第 5 回日本サルコーマ治療研究学会学術集会：京都市 +Web 開催，2022，[座長]
4. 佐藤靖祥，瀬戸陽，小林由香利，長岡孝治，仲野兼司，佐藤由紀子，神山亮介，新橋渉，佐々木徹，福島啓文，米川博之，高橋俊二，三谷浩樹，垣見和宏
統合的免疫ゲノム解析に基づく頭頸部癌の新規免疫学的分類。
第 19 回日本臨床腫瘍学会学術集会：京都市 +Web 開催，2022，[口述発表]
5. 友松純一
希少がん・原発不明がん。
第 19 回日本臨床腫瘍学会学術集会：京都市 +Web 開催，2022，[司会]
6. 宇田川翔平，福田直樹，佐藤靖祥，藤原裕，王曉斐，林直美，仲野兼司，大木遼佑，浦崎哲也，須藤洋崇，大本晃弘，小野麻紀子，友松純一，利安隆史，三谷浩樹，高橋俊二
The mGPS is a potential predictor for early recurrences in patients with HNSCC who underwent chemoradiotherapy.
第 19 回日本臨床腫瘍学会学術集会：京都市 +Web 開催，2022，[口述発表]
7. 小野麻紀子，徳留ほなみ
乳腺 2（基礎研究・バイオマーカー）。
第 19 回日本臨床腫瘍学会学術集会：京都市 +Web 開催，2022，[司会]
8. 林直美，深田一平，大本晃弘，細永真理，王曉斐，山崎真澄，植木有紗，清谷一馬，外岡暁子，竹内賢吾，森誠一，高橋俊二
Nutritional evaluation in patients with comprehensive genomic profiling.
第 19 回日本臨床腫瘍学会学術集会：京都市 +Web 開催，2022，[口述発表]
9. 温泉川真由
HBOC 診療の現状と課題：婦人科診療の立場から。
第 19 回日本臨床腫瘍学会学術集会：京都市 +Web 開催，2022，[シンポジウム]
10. 温泉川真由
子宮頸癌・子宮体癌の新規治療選択肢。
第 19 回日本臨床腫瘍学会学術集会：京都市 +Web 開催，2022，[教育講演]
11. 福田直樹，大場彬博，能澤一樹
Outstanding young researchers from Asia-Pacific countries.
第 19 回日本臨床腫瘍学会学術集会：京都市 +Web 開催，2022，[ディスカッション]
12. 高橋俊二，George, S.
悪性軟部腫瘍に対する薬物療法の進歩と治療開発。
第 19 回日本臨床腫瘍学会学術集会：京都市 +Web 開催，2022，[司会]
13. Sato, Y., Kobayashi, Y., Nagaoka, K., Okumura, Y., Yagi, K., Yamashita, H., Kakimi, K., Sato, Y.
Biomarkers by integrative immunogenomic analysis before and after nivolumab in gastric cancer.
第 94 回日本胃癌学会総会：横浜市 +Web 開催，2022，[シンポジウム]
14. 大本晃弘，高橋俊二
褐色細胞腫・パラングリオーマに対する治療の現状と治療標的の探索。
第 26 回日本がん分子標的治療学会学術集会：金沢市，2022，[ポスター発表]
15. 高橋俊二
抗体医薬品の進歩。
第 26 回日本がん分子標的治療学会学術集会：金沢市，2022，[講演]
16. 須藤洋崇，ほか
常染色体優性多発性嚢胞腎と膀胱癌の合併例。
第 28 回日本遺伝性腫瘍学会学術集会：岡山市 +Web 開催，2022，[ポスター発表]

17. 高橋俊二
甲状腺がん治療における最新の知見。
第46回日本頭頸部癌学会：奈良市，2022，[司会]
 18. 仲野兼司
Sarcoma
Best of ASCO 2022 in Japan: Web 開催，2022，
 19. 小野麻紀子
HER2 陽性乳癌におけるチロシンキナーゼ阻害薬の開発。
第30回日本乳癌学会学術総会：横浜市 +Web 開催，2022，[シンポジウム]
 20. 高橋俊二
がんの骨転移関連疾患とそのマネジメント：がん治療関連骨減少症（Cancer Treatment-induced Bone Loss）：現状と治療。
第40回日本骨代謝学会学術集会：岐阜市，2022，[シンポジウム]
 21. 佐藤靖祥，羽山ブライアン，大野真司，高橋俊二
Changes in treatment behavior during the COVID-19 pandemic among patients at a cancer hospital : COVID-19 パンデミック下でのがん専門病院におけるがん患者の受療行動の変化。
第81回日本癌学会学術総会：横浜市，2022，[口述発表]
 22. 浦崎哲也，ほか
EP (VP-16 + CDDP) 含有レジメンを施行した前立腺神経内分泌癌 16 例の有効性および安全性の後方視的検討。
日本泌尿器腫瘍学会第8回学術集会：神戸市 +Web 開催，2022，[ポスター発表]
 23. 小野麻紀子，青木洋一，横井麻珠美，大島淑夫，厚坊浩史，飯沼亮介，森安真優，長崎礼子，床知恵子，濱口恵子，中村美穂，宇津木久仁子，片岡明美，高野利実，渡邊雅之
多職種のためのがんサバイバーシップに関する教育プログラム。
第60回日本癌治療学会学術集会：神戸市，2022，[シンポジウム]
 24. 温泉川真由
Efficacy and safety of trastuzumab deruxtecan in HER2-expressing uterine carcinosarcoma: Multicenter phase II investigator-initiated trial (STATICR TRIAL, NCCH1615)。
第60回日本癌治療学会学術集会：神戸市，2022，[ディスカッション]
 25. 高橋俊二，Alexander, D., David, S. H., Van-Tilburg, C. M., Francois, D., Tan, D. S. W., Kummar, S., Lin, J. J., Mcdermott, R., Norenberg, R., Fellous, M., Brega, N., Xu, R., Laetsch, T., Shen, L.
TRK 融合がん患者の統合解析におけるラロトレクチニブの長期有効性・安全性結果。
第60回日本癌治療学会学術集会：神戸市 +Web 開催，2022，[講演]
- 【皮膚腫瘍科】**
1. 西澤綾
皮膚癌
第19回日本臨床腫瘍学会学術集会：京都市 +Web 開催，2022，[教育講演]
 2. 吉野公二，日浦梓，上原治朗，北野滋久
肺腫瘍血栓性微小血管症（PTTM）が疑われた乳房外パジェット病の1例。
日本皮膚科学会東京支部第901回東京地方会：Web 開催，2022，[一般演題]
 3. 日浦梓，上原治朗，北野滋久，吉野公二
進行期眼瞼外脂腺がん3例に対するプラチナ製剤 +5-FU を用いた全身療法の検討。
日本皮膚科学会東京支部第901回東京地方会：Web 開催，2022，[一般演題]
 4. 西澤綾，武田孝一，浦崎哲也，小野麻紀子，望月俊明，志賀太郎，古川孝広，高橋俊二，北野滋久，友松純一
ペニシリン系抗生剤を投与した免疫チェックポイント阻害薬投与患者に生じた重症薬疹。
第7回日本がんサポーターケア学会学術集会：下関市，2022，[ポスター発表]
 5. 上原治朗，日浦梓，北野滋久，吉野公二
ニボルマブ・イピリムマブ併用治療後に嚥下障害をきたした食道悪性黒色腫の1例。

- 第 38 回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会：弘前市，2022，[ワークショップ]
6. 上原治朗，日浦梓，北野滋久，吉野公二
悪性黒色腫センチネルリンパ節生検陽性症例の臨床転帰に関する検討。
第 38 回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会：弘前市，2022，[一般演題]
 7. 前田拓哉，上原治朗，北野滋久，吉野公二
センチネルリンパ節生検は乳房外 Paget 病の予後を予測する。
第 38 回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会：弘前市，2022，[一般演題]
 8. 前田拓哉，上原治朗，北野滋久，吉野公二
抗 PD-1 抗体 / 抗 CTLA-4 抗体併用療法で治療した悪性黒色腫患者における早期奏効判定の意義の検証。
第 38 回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会：弘前市，2022，[一般演題]
 9. 吉野公二，竹之内辰也
irAE ワークショップ。
第 38 回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会：弘前市，2022，[座長]
 10. 吉野公二
進行期メラノーマにおける複合免疫療法の価値とは：基礎と臨床からのアプローチ。
第 38 回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会：弘前市，2022，[座長]
 11. 日浦梓，上原治朗，北野滋久，吉野公二
脳軟膜原発悪性黒色腫を発症した神経皮膚黒色症の 1 例。
第 38 回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会：弘前市，2022，[一般演題]
 12. 日浦梓，上原治朗，北野滋久，吉野公二
遠隔転移を生じた乳房外 Paget 病の治療選択について。
第 38 回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会：弘前市，2022，[一般演題]
 13. 吉野公二
進行期 BRAF 陽性メラノーマの治療経験から伝えたいこと。
第 121 回日本皮膚科学会総会：京都市 +Web 開催，2022，[ランチョンセミナー]
 14. 日浦梓，前田拓哉，上原治朗，吉野公二
悪性黒色腫における Nivo+Ipi 併用療法の適正投与回数の検討：早期腫瘍効果と SAE を踏まえた考察。
第 121 回日本皮膚科学会総会：京都市 +Web 開催，2022，[口述発表 / ポスター発表]
 15. 上原治朗，日浦梓，北野滋久，吉野公二
転移性悪性黒色腫と胃 GIST の同時性二重癌に対して Nivolumab/Ipilimumab を使用した 1 例。
第 902 回日本皮膚科学会東京支部合同臨床地方会：Web 開催，2022，[一般演題]
 16. 吉野公二
日本人に適した BRAF 遺伝子変異陽性メラノーマの治療を考える。
日本皮膚科学会愛媛地方会第 75 回学術大会：松山市，2022，[座長]
 17. 吉野公二
ニボルマブ投与により長期生存を来している脈絡膜悪性黒色腫の 1 例。
日本皮膚科学会第 37 回島根地方会：出雲市 +Web 開催，2022，[一般演題]
 18. 上原治朗
BRAF 陽性 melanoma の術後補助療法の考え方・使い方。
第 37 回日本皮膚外科学会総会・学術集会：川崎市 +Web 開催，2022，[ランチョンセミナー]
 19. 吉野公二
副腎転移からの出血にタフィンラー + メキニスト併用療法を行った大腿悪性黒色腫の 1 例。
日本皮膚科学会東京支部第 903 回東京地方会：東京，2022，[一般演題]
 20. 日浦梓，吉村有彩，上原治朗，吉野公二，北野滋久
前額部に生じた隆起性皮膚線維肉腫の 1 例。

- 日本皮膚科学会東京支部第 903 回東京地方会：
東京，2022，[発表形式不明]
21. 吉野公二
皮膚がん
第 60 回日本癌治療学会学術集会：神戸市，
2022，[教育セッション]
 22. 上原治朗，吉村有彩，日浦梓，北野滋久，吉野
公二
卵巣成熟嚢胞奇形腫から発生した悪性黒色腫の
1 例。
第 73 回日本皮膚科学会中部支部学術大会：富
山市，2022，[一般演題]
 23. 日浦梓，上原治朗，北野滋久，吉野公二
進行期アポクリン腺がんに対するドセタキセル
の有用性について。
第 74 回日本皮膚科学会西部支部学術大会：久
留米市 +Web 開催，2022，[一般演題]
 24. 上原治朗，吉村有彩，日浦梓，北野滋久，吉野
公二
硬化性苔癬から生じた外陰部有棘細胞癌に放射
線治療を施行した 1 例。
第 903 回日本皮膚科学会東京支部東京地方会：
Web 開催，2022，[一般演題]
 25. 上原治朗，日浦梓，北野滋久，吉野公二
センチネルリンパ節生検陰性悪性黒色腫の臨床
経過のまとめ。
第 86 回日本皮膚科学会東京支部学術大会：東
京 +Web 開催，2022，[一般演題]
 26. 上原治朗，日浦梓，北野滋久，吉野公二
転移性病変の鑑別に MRI が有用だった二重癌
罹患悪性黒色腫の 2 例。
第 86 回日本皮膚科学会東京支部学術大会：東
京，2022，[一般演題]
 27. 吉野公二
メラノーマの最新治療戦略：本邦と欧米の異な
る点に注意。
第 86 回日本皮膚科学会東京支部学術大会：東
京，2022，[アフタヌーンセミナー]
 28. 吉野公二
頭部血管肉腫の治療：過去・現在・未来。
第 86 回日本皮膚科学会東京支部学術大会：東
京，2022，[シンポジウム]
 29. 日浦梓，上原治朗，北野滋久，吉野公二
Multiple primary melanoma の 1 例。
第 86 回日本皮膚科学会東京支部学術大会：東
京，2022，[一般演題]
 30. 日浦梓，上原治朗，北野滋久，吉野公二
汗孔癌 29 例の治療経過について。
第 86 回日本皮膚科学会東京支部学術大会：東
京，2022，[一般演題]
 31. 上原治朗，吉村有彩，日浦梓，北野滋久，吉野
公二
化学放射線治療後に急性骨髄性白血病を発症し
た肛門部有棘細胞癌の 1 例。
第 904 回日本皮膚科学会東京支部東京地方会：
Web 開催，2022，[一般演題]

【総合診療部】

1. 志賀太郎
がん関連 VTE 治療に関する最新の知見から：
今後の臨床がどう変わるか。
第 8 回日本臨床外科学会 宮城県支部総会：仙
台市，2022，[特別講演]
2. 志賀太郎
がん関連血栓症の治療と予防の Up to Date：
DOAC およびその他の抗凝固薬のマネジメン
ト。
第 16 回日本血栓止血学会 SSC シンポジウム：
Web 開催，2022，[講演]
3. 志賀太郎
がん関連静脈血栓塞栓症の抗凝固療法の今後の
展望。
第 86 回日本循環器学会学術集会：Web 開催，
2022，[ランチョンセミナー]
4. 親川拓也，海老原文，志賀太郎
Cancer patients require appropriate fol-
low-up and treatment for deep vein throm-
bosis composed of organizing thrombosis.

- 第 86 回日本循環器学会学術集会：Web 開催，
2022, [ポスター発表]
5. 北澤公
脂質異常症治療 Update：糖尿病患者における
心血管イベントの残存リスク低減を目指して．
神奈川県医師会レクチャー講演会：横浜市，
2022, [特別講演]
 6. 志賀太郎
腫瘍循環器総論：最近の知見から．
第 14 回日本がん薬剤学会学術大会：東京，
2022, [ランチョンセミナー]
 7. 志賀太郎
Onco-Cardiology (腫瘍循環器) ．
第 7 回日本がんサポーターブケア学会学術集
会：下関市，2022, [ファシリテーター]
 8. 志賀太郎
がんサポーターブケアにおける「CTRCD」の
実際と課題．
第 7 回日本がんサポーターブケア学会学術集
会：下関市，2022, [講演]
 9. 福満雅史，有安亮，望月俊明，武田孝一，小野
麻紀子，親川拓也，海老原文，西澤綾，友松純
一，古川孝広，北野滋久，志賀太郎
免疫チェックポイント阻害薬による免疫関連有
害事象心筋炎の診断に心臓 MRI が有用であつ
た一例．
第 7 回日本がんサポーターブケア学会学術集
会：下関市，2022, [ポスター発表]
 10. 親川拓也，ほか
日本人のがん関連静脈血栓塞栓症におけるアピ
キサバンによる消化管出血の検討．
第 7 回日本がんサポーターブケア学会学術集
会：下関市，2022, [ポスター発表]
 11. 志賀太郎
放射線治療関連心筋・心膜疾患について．
第 5 回日本腫瘍循環器学会学術集会：Web 開
催，2022, [シンポジウム]
 12. 志賀太郎
腫瘍循環器における不整脈．
第 5 回日本腫瘍循環器学会学術集会：Web 開
催，2022, [ランチョンセミナー]
 13. 志賀太郎
腫瘍循環器医とメディカルスタッフとの関係．
第 5 回日本腫瘍循環器学会学術集会：Web 開
催，2022, [シンポジウム]
 14. 志賀太郎
放射線治療医が知っておくべき Onco-Cardiol-
ogy の最新知見．
第 35 回日本放射線腫瘍学会学術集会：広島市，
2022, [講演]
 15. 志賀太郎
がん薬物療法、あるいはがんの存在自体により
もたらされる心臓・血管合併症．
第 43 回日本臨床薬理学会学術総会：横浜市，
2022, [シンポジウム]
 16. 志賀太郎
つなげよう、つながろう、基礎と臨床、がんと
循環器、それ全て腫瘍循環器：がん関連血栓症
のマネジメント．
第 43 回日本臨床薬理学会学術総会：横浜市，
2022, [教育講演]
 17. 志賀太郎
がんと血栓症：血栓症を見たらがんを疑う？
知って得する血栓のおはなし．
世界血栓症デー 2022 市民公開講座・大阪大会：
Web 開催，2022, [講演・討論]
 18. 武田孝一，柳谷典子
免疫関連有害事象として発症した乾癬性関節炎
に対し、グセルクマブを使用した一例．
第 32 回日本リウマチ学会関東支部学術集会：
東京，2022, [口述発表]

【麻酔科】

1. 寺嶋克幸
心停止の原因を探る POCUS：麻酔科医の年齢は POCUS 能力に影響するか？
第 34 回日本老年麻酔学会：田辺市，2022，[一般演題]
2. 横田美幸
鎮静に関する診療報酬：現状と今後の展望。
第 49 回日本集中治療医学会学術集会：仙台市，2022，[パネルディスカッション]
3. 見市光寿，望月俊明，風戸拓也，内堀健，武田孝一，寺嶋克幸
重症 COVID-19 肺炎の経過中に MSSA 肺炎、両側気胸を合併した 1 例。
第 49 回日本集中治療医学会学術集会：仙台市，2022，[ポスター発表]
4. 横田美幸
内視鏡鎮静下の呼吸モニタリング
第 103 回日本消化器内視鏡学会総会：京都市，2022，[司会]
5. 井上浩太，平島潤子，石川晴士，広山万希子，横田美幸，寺嶋克幸
異なる婦人科腫瘍における術前深部静脈血栓症 (deep vein thrombosis:DVT) の検討：特に子宮頸がんにおける予測因子 D-dimer について。
日本麻酔科学会第 69 回学術集会：神戸市，2022，[ポスター発表]
6. 寺嶋克幸，藤野裕士
診療報酬改定 2022 を考える。
日本麻酔科学会第 69 回学術集会：神戸市，2022，[座長]
7. 横田美幸，原哲也
手術室・ICU 以外での安全な鎮静を達成するために：安全な鎮静のプラクティカルガイド改定と麻酔科医の役割。
日本麻酔科学会第 69 回学術集会：神戸市，2022，[座長 / シンポジウム]
8. 横田美幸
次回改定に向けての戦略：外保連麻酔試案の意義。
日本麻酔科学会第 69 回学術集会：神戸市，2022，[シンポジウム]
9. 楠田崇史，千々和優介，蛭名稔明，寺嶋克幸
1 型糖尿病ならびに重症 2 型糖尿病に対して術中ブドウ糖 - インスリン - カリウム溶液を投与しコントロールを行った症例。
第 62 回日本麻酔科学会関東甲信越地方会：東京，2022，[ポスター発表]
10. 升田茉莉子，寺嶋克幸，横田美幸
テストドーズ投与時は所見がなかったが術後硬膜外カテーテルくも膜下迷入により運動障害をきたした 1 症例。
日本臨床麻酔学会第 42 回大会：京都市，2022，[口述発表]
11. 寺嶋克幸
周術期管理 4
日本臨床麻酔学会第 42 回大会：京都市，2022，[座長]
12. 横田美幸
消化器内視鏡検査・処置における鎮静管理。
第 115 回日本消化器内視鏡学会関東支部例会：東京，2022，[ランチョンセミナー]

【腫瘍精神科】

1. 清水研
がん医療に携わる看護師のワークライフバランスとメンタルヘルス：患者・家族に寄り添い続けるために必要なこと。
第 36 回日本がん看護学会学術集会：横浜市 + Web 開催，2022，[パネルディスカッション]
2. 清水研
リエゾン精神科医が直面する倫理的課題：生命を脅かす疾患の治療を拒否する患者へのアプローチ。
第 118 回日本精神神経学会学術総会：福岡市 + Web 開催，2022，[ワークショップ]

3. 秋月晶子
当院（東京都がん診療連携拠点病院）の緩和ケア外来の現状と課題。
第 27 回日本緩和医療学会学術大会：神戸市，2022, [講演]
4. 厚坊浩史
公認心理師における患者とその家族への支援。
第 30 回日本乳癌学会学術総会：横浜市 +Web 開催，2022, [メディカルスタッフセッション]
5. 清水研
命の危機と向き合う患者に寄り添う：医療者が患者と対話をするために知っておきたいこと。
第 30 回日本健康教育学会学術大会：Web 開催，2022, [教育講演]
6. 清水研
がんところ：苦悩する患者にどのように医療者は向き合うのか。
第 55 回日本整形外科学会 骨・軟部腫瘍学術集会：東京 +Web 開催，2022, [特別講演]
7. 厚坊浩史
寄り添いハラスメント。
第 35 回日本サイコオンコロジー学会総会：東京，2022, [座長]
8. 大島淑夫，岩満優美
うまくいかない多職種連携について考える：感情に焦点を当てて。
第 35 回日本サイコオンコロジー学会総会：東京，2022, [座長]
9. 厚坊浩史，萩倉美奈子
知りたい！あの先生のキャリアパス！
第 35 回日本総合病院精神医学会総会：東京 +Web 開催，2022, [座長]
10. 厚坊浩史，花村温子
誕生 5 周年を迎える公認心理師の総合病院における活用とその課題。
第 35 回日本総合病院精神医学会総会：東京 +Web 開催，2022, [座長]
11. 清水研
ところとアート 2。
第 35 回日本総合病院精神医学会総会：東京 +Web 開催，2022, [座長]
12. 清水研
ひとが集まる魅力ある学会づくり。
第 35 回日本総合病院精神医学会総会：東京 +Web 開催，2022, [座長]
13. 清水研
生と死に向き合うこと。
第 35 回日本総合病院精神医学会総会：東京 +Web 開催，2022, [会長講演]
14. 清水研
難治性がん患者・家族の心理を知る：医療者が適切に向き合うために。
第 60 回日本癌治療学会学術集会：神戸市，2022, [イブニングセミナー]
15. 清水研
がん患者・家族のところ：明日からの診療に役立つケアのコツ。
第 18 回日本乳癌学会関東地方会：東京，2022, [特別講演]

【形成外科】

1. Yano, T.
Flaps vs Implants !
Best of SABCS Shenzhen 2022: Shenzhen, China, 2022, [シンポジウム]
2. Karakawa, R.
Versatility of profunda artery perforator (PAP) flap : Safe elevation technique, and application to sarcoma reconstruction.
203rd International Microsurgery Club Webinar: Web 開催，2022, [招待講演]
3. 矢野智之
層を意識することで簡単になる DIEP flap の step by step harvesting!
第 27 回日本形成外科手術手技学会：千葉市，2022, [ビデオシンポジウム]

4. 矢野智之, 辛川領, 布施佑馬, 前田恵里沙, 山田真由香, 末貞伸子, 倉元有木子, 宮下宏紀, 吉松英彦, 辻英貴
Hughes flap と Swing skin flap による機能的
下眼瞼再建 .
第 33 回日本眼瞼義眼床手術学会 : 大阪市,
2022, [一般演題口演]
5. Fuse, Y., Yoshimatsu, H., Karakawa, R.,
Yano, T.
Lymph-venous anastomosis for breast can-
cer related lymphoedema after docetaxel-
based chemotherapy.
第 65 回日本形成外科学会総会・学術集会 : 大
阪市 +Web 開催, 2022, [International Ses-
sion 11: 一般演題口演]
6. Karakawa, R.
Free flap transfer for the defect after pos-
terior trunk sarcoma resection.
第 65 回日本形成外科学会総会・学術集会 : 大
阪市 +Web 開催, 2022, [一般演題口演]
7. Nakatsuka, K., Fuse, Y., Karakawa, R.,
Yano, T., Yoshimatsu, H.
Comparing seroma formation rate after
harvest of the abdominal flaps in autolo-
gous breast reconstruction.
第 65 回日本形成外科学会総会・学術集会 : 大
阪市 +Web 開催, 2022, [一般演題口演]
8. Yano, T., Fuse, Y., Karakawa, R., Nakatsu-
ka, K., Yoshimatsu, H., Suesada, N.
Full-thickness eyelid “Like with Like” re-
construction using a combined Hughes flap
and swing skin flap.
第 65 回日本形成外科学会総会・学術集会 : 大
阪市 +Web 開催, 2022, [一般演題口演]
9. 中塚健吾, 布施佑馬, 吉松英彦, 伊波幸輝, 前
田恵理沙, 山田真由香, 辛川領, 山本真魚, 末
貞伸子, 倉元有木子, 宮下宏紀, 矢野智之
浅系・深系遊離腹部皮弁による乳房再建後の漿
液腫の比較 .
第 65 回日本形成外科学会総会・学術集会 : 大
阪市 +Web 開催, 2022, [一般演題口演]
10. 伊波幸輝
表在静脈 (SIEV) が優位ドレナージ静脈と思
われた DIEP flap の 1 例 .
第 65 回日本形成外科学会総会・学術集会 : 大
阪市 +Web 開催, 2022, [一般オンデマンド発
表]
11. 前田恵里沙, 宮下宏紀, 矢野智之, 吉松英彦,
末貞伸子, 辛川領, 布施佑馬, 倉元有木子
Stacked PAP を用いて片側乳房再建を行った 3
症例の検討 .
第 65 回日本形成外科学会総会・学術集会 : 大
阪市 +Web 開催, 2022, [一般演題口演]
12. 宮下宏紀, 矢野智之, 倉元有木子, 吉松英彦,
末貞伸子, 辛川領, 山本真魚, 前田恵里沙
HBOC 診療保険適応をうけて正中分割腹部皮弁
による両側乳房再建の現況 .
第 65 回日本形成外科学会総会・学術集会 : 大
阪市 +Web 開催, 2022, [一般演題口演]
13. 宮下宏紀
子育ても仕事も諦めない! ハイボリュームがん
病院形成外科医のトリセツ .
第 65 回日本形成外科学会総会・学術集会 : 大
阪市 +Web 開催, 2022, [シンポジウム]
14. 矢野智之
DIEP flap を使い尽くす : エコー、ICG の活用
から両側再建、予防切除同時再建まで .
第 65 回日本形成外科学会総会・学術集会 : 大
阪市 +Web 開催, 2022, [講演]
15. 辛川領, 吉松英彦, 布施佑馬, 倉元有木子, 末
貞伸子, 宮下宏紀, 秋田恵一, 矢野智之
背部悪性軟部腫瘍の再建戦略 : 遊離 vs 有茎皮
弁の治療成績の比較および背部レシピアント血
管の解剖的研究 .
第 65 回日本形成外科学会総会・学術集会 : 大
阪市 +Web 開催, 2022, [一般演題口演]
16. 辛川領, 吉松英彦, 布施佑馬, 倉元有木子, 末
貞伸子, 宮下宏紀, 矢野智之
超高周波超音波の形成再建外科への応用 .
第 65 回日本形成外科学会総会・学術集会 : 大
阪市 +Web 開催, 2022, [シンポジウム]

17. 鄭和卿, 宮下宏紀, 矢野智之, 吉松英彦, 倉元有木子, 末貞伸子, 辛川領, 山本真魚
RRSO を施行する HBOC 症例における腹部皮弁による両側乳房再建と臍壊死の関係。
第 65 回日本形成外科学会総会・学術集会：大阪市 +Web 開催, 2022, [一般演題口演]
18. 宮下宏紀
BIA-ALCL を経た上でのがん研有明病院における人工物再建の現状。
乳房再建について考える会：2022, [招待講演]
19. Karakawa, R.
Emerging new imaging techniques, reconstruction strategy planning using ultra high frequency ultrasound.
4th Congress of Imaging in Reconstructive Microsurgery: Cancun, Mexico, 2022, [シンポジウム]
20. Karakawa, R.
Imaging for perforator flaps technique orientation : How to do and read, breast reconstruction.
4th Congress of Imaging in Reconstructive Microsurgery: Cancun, Mexico, 2022, [シンポジウム]
21. Karakawa, R., Yano, T., Yoshimatsu, H., Akita, K.
An anatomical study of posterior trunk recipient vessels, and comparisons of outcome following pedicled and free flap transfers for treatment of sarcoma in the posterior trunk.
11th Congress of World Society for Reconstructive Microsurgery: Cancun, Mexico, 2022, [一般演題口演]
22. Karakawa, R., Yano, T., Yoshimatsu, H., Fuse, Y.
Immediate tendon transfer for functional reconstruction of a dorsal forearm defect after sarcoma resection.
11th Congress of World Society for Reconstructive Microsurgery: Cancun, Mexico, 2022, [E- ポスター]
23. Karakawa, R., Yoshimatsu, H., Fuse, Y., Yano, T.
Suture-stent technique for a lymphaticovenular bypass.
11th Congress of World Society for Reconstructive Microsurgery: Cancun, Mexico, 2022, [一般演題口演]
24. Yano, T., Karakawa, R., Nakatsuka, K., Yoshimatsu, H.
Outcome after an urgent anastomotic revision surgery of abdominally.
11th Congress of World Society for Reconstructive Microsurgery: Cancun, Mexico, 2022, [発表形式不明]
25. Yano, T.
Our topics for breast reconstruction and cosmetic revisions, and supporting imaging technologies.
Annual Conference of Guangdong Medical Industry Association : Breast Plastic and Reconstruction Surgery Branch: Guangdong, China, 2022, [シンポジウム]
26. 矢野智之, 辛川領, 荒船龍彦
マイクロサージャリーを用いた乳房再建における医師の感覚を拡張するデバイスの可能性について。
第 31 回日本コンピューター外科学会大会：東京, 2022, [シンポジウム]
27. 権知華, 石井暢明, 秋元正宇, 小川令
巨大大腿骨転子部滑液包炎の 1 例。
日本医科大学医学会総会・学術集会：東京, 2022, [ポスター発表]
28. Karakawa, R., ほか
Risk factor for lymphorrhea and lymphedema after STS treatment.
Sarcoma Academy Webinar: Web 開催, 2022, [シンポジウム]
29. Yano, T.
How an ultrasound has changed my clinical practices in free flap breast reconstruction.

- The Korean Society for Microsurgery: Seoul, Korea, 2022, [一般口演]
30. Yano, T.
Selection and preparation of recipient vessels for free flap breast reconstruction.
The Korean Society for Microsurgery Seoul, Korea, 2022, [一般口演]
31. 今井智浩
乳房再建および対側豊胸術で挿入された SBI の予後：自験例 10 年経過後の破損率。
第 10 回日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会総会：那覇市, 2022, [プレナリーセッション]
32. 倉元有木子, ほか
がん研有明病院における TE・IMP の変遷：Allergan Crisis と新型コロナウイルスの影響。
第 10 回日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会総会：那覇市, 2022, [一般演題口演]
33. 大沼遥, ほか
SBI 挿入後 7 年以内に 2 度の被膜内破損を認めた一例。
第 10 回日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会総会：那覇市, 2022, [一般演題口演]
34. 宮下宏紀, ほか
Stacked PAP による片側乳房再建を綺麗かつ安全に仕上げるための当院の方策。
第 10 回日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会総会：那覇市, 2022, [一般演題口演]
35. 末貞伸子, ほか
SBI 再建術後 14 年で急激な乳房腫脹を呈し、乳房インプラント関連未分化大細胞型リンパ腫を疑った一例。
第 10 回日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会総会：那覇市, 2022, [一般演題口演]
36. 松岡祐貴, ほか
24 歳女性に発生した乳房原発血管肉腫切除後に SCIP flap で再建した一例。
第 10 回日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会総会：那覇市, 2022, [一般演題口演]
37. 権知華, ほか
遊離皮弁を用いた乳房再建における 2 日目以降の吻合部トラブルに関する傾向の検討。
第 10 回日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会総会：那覇市, 2022, [一般演題口演]
38. 矢野智之
浅層の血管を用いた遊離腹部皮弁を有効に使うプランニングと手術のコツ。
第 10 回日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会総会：那覇市, 2022, [シンポジウム]
39. 間森智加, ほか
DB 区域の広範な乳癌に対して Rotation flap による Volume displacement を行った 1 例。
第 10 回日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会総会：那覇市, 2022, [一般演題口演]
40. Fuse, Y.
Novel classification of the branching patterns of the superficial branch and the deep branch of the superficial circumflex iliac artery and the superficial inferior epigastric artery on computed tomographic angiography.
第 31 回日本形成外科学会基礎学術集会：岡山市 +Web 開催, 2022, [一般演題口演]
41. Yano, T.
Our tips to prevent perfusion related complications using ICG and ultrasound for free flap breast reconstruction.
PRS Korea: Seoul Korea, 2022, [シンポジウム]

42. 倉元有木子, 矢野智之, 吉松英彦, 宮下宏紀, 末貞伸子, 辛川領, 布施佑馬, 山田真由香, 前田恵里沙
当院における COVID19 の影響とマイクロサージャリー.
第 49 回日本マイクロサージャリー学会学術集会: 浜松市, 2022, [口述発表]
43. 吉松英彦, 林明辰
マイクロの世界を超高周波超音波で可視化する.
第 49 回日本マイクロサージャリー学会学術集会: 浜松市, 2022, [座長]
44. 吉松英彦
超高周波超音波ハンズオンセミナー: 術前マーキング.
第 49 回日本マイクロサージャリー学会学術集会: 浜松市, 2022, [ハンズオンセミナー]
45. 宮下宏紀, 前田恵里沙, 末貞伸子, 布施佑馬, 吉松英彦, 矢野智之
自家組織再建における両側連合深大腿動脈穿通枝皮弁 (stacked PAP) の利用と工夫.
第 49 回日本マイクロサージャリー学会学術集会: 浜松市, 2022, [口述発表]
46. 矢野智之
乳房再建: 自家組織移植、人工物、脂肪注入の組み合わせの工夫.
第 49 回日本マイクロサージャリー学会学術集会: 浜松市, 2022, [座長]
47. 矢野智之, 吉松英彦, 辛川領, 宮下宏紀, 倉元有木子, 布施佑馬, 山田真由香, 前田恵里沙, 眞島昂也, 大沼遥, 中塚健吾, 末貞伸子
乳房再建のための腹部浅系穿通枝 SIEA/ SCIP flap 挙上の小さいけど重要なコツ.
第 49 回日本マイクロサージャリー学会学術集会: 浜松市, 2022, [口述発表]
48. 矢野智之
形成外科における高精細・高倍率 ICG 蛍光画像の有用性.
第 49 回日本マイクロサージャリー学会学術集会: 浜松市, 2022, [座長]
49. 辛川領, 吉松英彦, 布施佑馬, 宮下宏紀, 倉元有木子, 矢野智之
四肢体幹サルコーマ再建のアップデート: 各欠損部位別の再建方法の最適解は?
第 49 回日本マイクロサージャリー学会学術集会: 浜松市, 2022, [シンポジウム]
50. 辛川領
形成外科における高精細・高倍率 ICG 蛍光画像の有用性: その 2.
第 49 回日本マイクロサージャリー学会学術集会: 浜松市, 2022, [ランチョンセミナー]
51. 辛川領
超高周波超音波ハンズオンセミナー: 術前マーキング.
第 49 回日本マイクロサージャリー学会学術集会: 浜松市, 2022, [ハンズオンセミナー]
52. 辛川領
超高周波超音波を用いた、精細な術前プランニング.
第 49 回日本マイクロサージャリー学会学術集会: 浜松市, 2022, [セミナー]

【眼科】

1. 辻英貴, 吉田淳, 梶山新之助
Flopy eyelid 症例への義眼装着.
第 33 回日本眼瞼義眼床手術学会: 大阪市, 2022, [一般演題口演]
2. 辻英貴
腫瘍
第 33 回日本眼瞼義眼床手術学会: 大阪市, 2022, [座長]
3. 辻英貴
眼瞼に生じた eosinophilic angiocentric fibrosis.
第 55 回眼科臨床病理組織研究会 (第 92 回九州眼科学会): 那覇市 +Web 開催, 2022, [講演]

4. 辻英貴
腫瘍 2
第 76 回日本臨床眼科学会：東京，2022，[座長]
5. 辻英貴，ほか
脈絡膜腫瘍から判明したステージ IV の巨大原発乳癌．
第 36 回日本眼窩疾患シンポジウム：豊中市 +Web 開催，2022，[一般演題]

【感染症科】

1. 榎田泰祐，ほか
NDM 産生 *Escherichia coli* による尿路感染症の治療中の再発熱として生じた免疫関連有害象の一例．
第 71 回日本感染症学会東日本地方会学術集会，第 69 回日本化学療法学会東日本支部総会合同学会：札幌市，2022，[一般演題]

【歯科】

1. 富塚健
がん治療時に生じる薬剤関連顎骨壊死への対応．
第 7 回日本がんサポーターブケア学会学術集会：下関市，2022，[教育シンポジウム]
2. 富塚健
口腔粘膜炎症対策と医科歯科連携．
第 7 回日本がんサポーターブケア学会学術集会：下関市，2022，[モーニングセミナー]
3. 富塚健
反回神経麻痺のゼロコンを目指したチーム医療．
第 76 回日本食道学会学術集会：東京，2022，[パネリスト]

【放射線治療部】

1. 吉岡靖生，田口千藏，原田亜里咲
RT は 5 回をめざす？：直腸術前、乳癌術後、前立腺の 5 回照射の文献的考察．
第 20 回九州放射線治療システム研究会：Web 開催，2022，[特別講演]

2. 吉岡靖生
超寡分割治療に向けた CK の狙い．
サイバーナイフ研究会第 15 回学術研究会：Web 開催，2022，[シンポジウム]
3. 吉岡靖生
前立腺癌に対する高線量率組織内照射（HDR）と定位照射（SBRT）．
日本放射線腫瘍学会小線源治療部会第 24 回学術大会：東京，2022，[シンポジウム]
4. 吉岡靖生
ここまで来た！前立腺がん放射線治療：最新の放射線治療．
市民公開講座：前立腺がんに対する外照射放射線治療：Web 開催，2022，[講演]
5. 利安隆史
化学放射線療法 1
第 46 回日本頭頸部癌学会：奈良市，2022，[司会]
6. 吉岡靖生
インターベンション施行医が知っておくべき放射線治療の進歩．
第 30 回日本心血管インターベンション治療学会学術集会：横浜市 +Web 開催，2022，[合同企画]
7. Yoshioka, Y.
Japanese experience of CyberKnife-SBRT for prostate cancer: Early clinical outcomes and dosimetric comparison with high-dose-rate brachytherapy or gantry-based linear accelerator-SBRT.
Accuray Exchange Webinar: Web 開催，2022，[Webinar]
8. Yoshioka, Y.
Prostate cancer ultrahypofractionation using high-dose-rate brachytherapy without perirectal spacer or stereotactic body radiotherapy with perirectal spacer.
China Anti-Cancer Association Brachytherapy Academic Meeting: Nanjing, China, 2022，[招待講演]

9. 利安隆史, ほか
下咽頭表在癌に対する放射線単独療法の成績.
日本放射線腫瘍学会第 35 回学術大会: 広島市,
2022, [一般口演]
 10. 吉岡靖生
MR in RT for high accuracy radiation therapy.
日本放射線腫瘍学会第 35 回学術大会: 広島市,
2022, [司会]
 11. 吉岡靖生
前立腺癌に対する低線量率および高線量率小線
源治療.
日本放射線腫瘍学会第 35 回学術大会: 広島市,
2022, [シンポジウム]
 12. 田口千藏, 佐々木理栄, 篠崎英司, 宮内輝, 上
間達也, 吉岡靖生
化学療法に続いて化学放射線療法が施行され完
全奏効を得た IV 期下部直腸癌の 1 例.
日本放射線腫瘍学会第 35 回学術大会: 広島市,
2022, [一般口演]
 13. 小口正彦
人工知能を有する統合がん診療支援システム
(SIPAIH22D04).
AI ホスピタル成果発表シンポジウム 2022: 東
京, 2022, [口述発表]
- 第 96 回日本核医学会関東甲信越地方会: Web
開催, 2022, [一般演題]
 4. 菊池真理
ケースプレゼンテーション.
第 18 回乳房 MRI 研究会: Web 開催, 2022, [口
述発表]
 5. 菊池真理
BRCA1/2 遺伝子変異陽性乳癌の画像所見の特
徴.
第 31 回日本乳癌画像研究会: Web 開催,
2022, [シンポジウム]
 6. 菊池真理
症例カンファランス.
第 31 回日本乳癌画像研究会: Web 開催,
2022, [口述発表 / コメンテーター]
 7. 高橋叶衣
核医学分野における人工知能研究の最新動向.
第 31 回日本乳癌画像研究会: Web 開催,
2022, [シンポジウム]
 8. 上田和彦
肝びまん性肝疾患.
第 41 回日本画像医学会学術集会: 東京 + Web
開催, 2022, [司会]
 9. 田中優美子
子宮腺筋症の不思議ふたたび.
第 41 回日本画像医学会学術集会: 東京 + Web
開催, 2022, [シンポジウム]
 10. 田中優美子
HBOC とハイリスクサーベイランス: 卵巣癌編.
第 458 回日本医学放射線学会関東地方会定期
大会: Web 開催, 2022, [講演]
 11. 菊池真理
HBOC とハイリスクサーベイランス: 乳癌編.
第 458 回日本医学放射線学会関東地方会定期
大会: Web 開催, 2022, [講演]

【画像診断部】

1. 上田和彦, 高見太郎
セッション 1
第 28 回肝血流動態機能イメージ研究会: さい
たま市, 2022, [座長]
2. 山下康輔, 宮司典明, 茂木一樹, 滝口智洋, 寺
内隆司
異なる PET/CT 装置がデータ駆動型呼吸制御パ
ラメータに及ぼす影響.
第 96 回日本核医学会関東甲信越地方会: Web
開催, 2022, [一般演題]
3. 茂木一樹, 宮司典明, 山下康輔, 滝口智洋, 小
泉満, 寺内隆司
Atlas と Deep learning を用いた骨格セグメン
テーション精度の比較.

12. 宮司典明
骨 SPECT の定量精度を高めるワンポイント。
第 78 回日本放射線技術学会総会学術大会：横浜市，2022，[講演]
13. 上田和彦
腹部画像診断のポイント。
第 81 回日本医学放射線学会総会：横浜市，2022，[ランチョンセミナー]
14. 田中優美子
子宮体癌の診断と治療。
第 81 回日本医学放射線学会総会：横浜市，2022，[座長]
15. 田中優美子
付属器腫瘍のリスク階層化における超音波と MR の役割。
日本超音波医学会第 95 回学術集会：名古屋市，2022，[シンポジウム]
16. 伊藤良真，茂木一樹，宮司典明，山下康輔，滝口智洋，寺内隆司
99mTc-GSA SPECT におけるバックアップ装置の再構成条件と機能的肝容積の最適 threshold 値の決定。
第 76 回日本放射線技術学会東京支部春季学術大会：東京 +Web 開催，2022，[一般演題]
17. 植野映子
骨転移の画像診断とその限界。
第 95 回日本整形外科学会学術総会：神戸市 +Web 開催，2022，[教育研修講演]
18. 山元龍哉，河野敦，駒井好信，米瀬淳二，稲村健太郎
傍糸球体細胞腫の 1 例。
第 35 回日本腹部放射線学会：高知市 +Web 開催，2022，[ポスター発表]
19. 田中優美子
子宮内膜症と腺筋症：最近の話題。
第 35 回日本腹部放射線学会：高知市 +Web 開催，2022，[ティータイムセミナー]
20. 田中優美子
消化器・腸間膜・脾臓（3 題）。
第 35 回日本腹部放射線学会：高知市 +Web 開催，2022，[座長]
21. 高橋叶衣，上田和彦，田中優美子，藤原良将，寺内隆司
広汎子宮全摘後の遊離尿管に S 状結腸が嵌入して内ヘルニアを生じた 1 例。
第 35 回日本腹部放射線学会：高知市 +Web 開催，2022，[口述発表]
22. 五味直哉，菊池真理，大迫智，寺内隆司
HBOC サーベイランス：MRI 検出乳癌の特徴と良悪性の鑑別に有用な MRI 所見。
第 30 回日本乳癌学会学術総会：横浜市 +Web 開催，2022，[口述発表]
23. 菊池真理，五味直哉，植木有紗，金子景香，大迫智，寺内隆司
BRCA1/2 以外の乳癌高リスク遺伝子群に対するサーベイランス MRI の現状と課題。
第 30 回日本乳癌学会学術総会：横浜市 +Web 開催，2022，[シンポジウム]
24. Miyaji, N., Yamashita, K., Hanaoka, K., Yoneyama, H., Ukon, N., Maeda, T., Iimori, T., Terauchi, T.
The questionnaire survey 2021 for targeted radionuclide therapy: practice and environment for Japanese hospitals.
第 13 回世界核医学会：京都市，2022，[ポスター発表]
25. Motegi, K., Yamashita, K., Miyaji, N., Fukai, S., Takiguchi, T., Terauchi, T.
Validation for new automated analysis software based the Japanese standard PET imaging protocol.
第 13 回世界核医学会：京都市，2022，[ポスター発表]
26. 佐藤嘉尚
セッション 1
第 36 回胸部放射線研究会：東京 +Web 開催，2022，[座長]

27. 田中優美子
AYA 世代の診断と治療戦略 .
第 58 回日本医学放射線学会秋季臨床大会：東京 +Web 開催，2022，[座長]
28. 高橋叶衣，佐藤嘉尚，負門克典，石山光富，渡邊ひかる，寺内隆司，柳谷典子，西尾誠人，二宮浩範
急速な進行経過を示した ALK 融合遺伝子を有す inflammatory myofibroblastic tumor 1 例 .
第 58 回日本医学放射線学会秋季臨床学会 / 第 36 回胸部放射線研究会：東京 +Web 開催，2022，[発表形式不明]
29. Miyaji, N., Yamashita, K., Hanaoka, K., Yoneyama, H., Ukon, N., Maeda, T., Iimori, T., Terauchi, T.
Optimization of a phase gating parameter for AMF-PET/CT images based on body types and acquisition time.
35th Annual Congress of the European Association of Nuclear Medicine: Barcelona, Spain, 2022, [ePoster]
30. 宮司典明
新たな職業被ばく限度から核医学の医療安全を考える .
第 50 回日本放射線技術学会秋季学術大会：東京 +Web 開催，2022，[講演]
31. 山下康輔
核医学（RI 内用療法）全身，その他 .
第 50 回日本放射線技術学会秋季学術大会：東京 +Web 開催，2022，[座長]
32. 深井翔平，大崎洋充，梅田拓朗，島田直毅，宮司典明，滝口智洋，寺内隆司，川上秀之
3 軸動体ファントムを用いた呼吸性移動下の微小集積に対するデータ駆動型呼吸同期 PET 撮像法の評価 .
第 50 回日本放射線技術学会秋季学術大会：東京 +Web 開催，2022，[一般演題]
33. Ueno, T.
Limitation of diagnostic imaging of bone metastasis.
IAEA/RCA PROJECT RAS 6098 REGIONAL TRAINING COURSE #1: A basic palliative RT for bone and brain metastases, Section 2 Imaging evaluation of bone metastase: Web 開催，2022，[セミナー講演]
34. 負門克典
zoom 投票機能を用いた胸部 X 線画像の参加型読影演習 .
第 63 回日本肺癌学会学術集会：福岡市，2022，[肺がん検診読影セミナー]
35. 負門克典
肺癌の画像診断 .
第 194 回日本肺癌学会関東支部学術集会：東京，2022，[教育講演]

【核医学部】

1. 中野祥子，石山光富，小山眞道，寺内隆司
PET 装置搭載の呼吸同期システムのピットフォールを経験した 1 例 .
第 96 回日本核医学会関東甲信越地方会：Web 開催，2022，[一般演題]
2. 小泉満
骨転移の診断：治療 .
第 96 回日本核医学会関東甲信越地方会：Web 開催，2022，[特別講演]
3. Miyaji, N., Yamashita, K., Hanaoka, K., Yoneyama, H., Ukon, N., Maeda, T., Iimori, T., Terauchi, T.
The questionnaire survey 2021 for targeted radionuclide therapy: practice and environment for Japanese hospitals.
第 13 回世界核医学会：京都市，2022，[ポスター発表]
4. Motegi, K., Yamashita, K., Miyaji, N., Fukai, S., Takiguchi, T., Terauchi, T.
Validation for new automated analysis software based the Japanese standard PET imaging protocol.
第 13 回世界核医学会：京都市，2022，[ポスター発表]

5. 寺内隆司
核医学 2 : セラノスティクス .
第 58 回日本医学放射線学会秋季臨床大会 : 東京 +Web 開催 , 2022, [座長]

6. 宮司典明
新たな職業被ばく限度から核医学の医療安全を考える .
第 50 回日本放射線技術学会秋季学術大会 : 東京 +Web 開催 , 2022, [講演]

【超音波診断・IVR 部】

1. 佐藤洋造 , 町田政憲 , 長谷川貴章 , 村田慎一 , 茶谷祥平 , 松枝清 , 稲葉吉隆
腫瘍浸潤に伴う消化管出血に対する塞栓術の有用性の検討 .
第 19 回日本臨床腫瘍学会学術集会 : 京都市 +Web 開催 , 2022, [ポスター発表]

2. Sato, Y.
Standardizing delivery of DEB-TACE end point and further embolic.
22nd Annual Conference of Indian Society of Vascular and Interventional Radiology: India+Web 開催 , 2022, [HCC : IR Therapies]

3. 國分優美
いろいろな良性疾患 .
第 48 回日本乳腺甲状腺超音波医学会学術集会 : 名古屋市 , 2022, [教育セミナー]

4. 佐藤洋造 , 松枝清 , 笹平直樹 , 尾阪将人 , 佐々木隆 , 松山真人 , 春日章良 , 武田剛志 , 岡本武士 , 三重堯文 , 古川貴光 , 山田悠人 , 森千奈津
Up-to-7 基準外 intermediate-stage HCC に対するシスプラチン動注とエンボスフィアによる肝動脈化学塞栓療法 .
第 58 回日本肝癌研究会 : 東京 +Web 開催 , 2022, [ワークショップ]

5. 佐藤洋造
呼吸器症状に対する緩和 IVR.
第 7 回日本がんサポーターブケア学会学術集会 : 下関市 , 2022, [シンポジウム]

6. 佐藤洋造
TACE 臨床試験 : 最近の話題 .
第 27 回肝動脈塞栓療法研究会 : 神戸市 +Web 開催 , 2022, [座長 / 教育講演]

7. 佐藤洋造 , 松枝清 , 和田武 , 秋吉高志 , 長寿寿矢 , 尾入保彰 , 根本鉄太郎 , 坂本貴志
大腸癌術後難治性乳糜腹水に対して経静脈的逆行性リンパ管塞栓にて治療した 2 例 .
第 33 回関東 IVR 研究会 : 東京 +Web 開催 , 2022, [口述発表]

8. Sato, Y., Akahane, M., Sidipratomo, P.
Case Discussion: IO
第 51 回日本 IVR 学会総会 : 神戸市 +Web 開催 , 2022, [座長]

9. Sato, Y., Shimohira, M.
SIRAP-Web seminar 2022.
第 51 回日本 IVR 学会総会 : 神戸市 +Web 開催 , 2022, [座長]

10. 佐藤洋造
肝転移に対するビーズ TACE/TAE.
第 51 回日本 IVR 学会総会 : 神戸市 +Web 開催 , 2022, [講演]

11. 佐藤洋造
胆道 WG case-based discussion of biliary intervention.
第 51 回日本 IVR 学会総会 : 神戸市 +Web 開催 , 2022, [演者 + ディスカッサー]

12. Sato, Y., Matsueda, K., Wada, T., Matsuyama, M., Kasuga, A., Takeda, T., Okamoto, T., Mori, C., Mie, T., Yamada, Y., Furukawa, T., Sasaki, T., Ozaka, M., Sasahira, N.
TACE using cisplatin and microsphere for intermediate-stage HCC beyond up-to-7 criteria: Short-term outcomes.
第 51 回日本 IVR 学会総会 , 16th Annual Scientific Meeting of Asia Pacific Society of Cardiovascular and Interventional Radiology (APSCVIR 2022) : 神戸市 +Web 開催 , 2022, [口述発表]

13. 佐藤洋造
危険臓器：私はこうして避けている！：私のオリジナル法紹介します。
第7回日本穿刺ドレナージ研究会：大阪市，2022，[特別企画]
14. 佐藤洋造
穿刺・その他
第7回日本穿刺ドレナージ研究会：大阪市，2022，[座長]
15. 加藤千絵子，坂井威彦，圓岡有里，國分優美，高畑史子，大迫智，松枝清，上野貴之，大野真司
乳癌術前化学療法前後の腋窩転移リンパ節超音波検査の腋窩手術における意義。
第30回日本乳癌学会学術総会：横浜市 +Web開催，2022，[ポスター発表]
16. 國分優美，大迫智，坂井威彦，加藤千絵子，圓岡有里，秋谷昌史，高畑史子，上野貴之，大野真司，松枝清
乳腺悪性リンパ腫の超音波像における内部エコーの成因。
第30回日本乳癌学会学術総会：横浜市 +Web開催，2022，[ポスター発表]
17. 圓岡有里，國分優美，宮城由美，加藤千絵子，池畑浩一，中村暁，高畑史子，高橋洋子，大迫智，松枝清，上野貴之，大野真司
内胸リンパ節の超音波所見に関する検討。
第30回日本乳癌学会学術総会：横浜市 +Web開催，2022，[ポスター発表]
18. 國分優美
『非腫瘍性病変（腫瘍像非形成性病変）乳腺疾患ガイドライン』を学ぶ。
日本超音波医学会第34回関東甲信越地方会学術集会：東京，2022，[特別企画]
19. 佐藤洋造
CVポートワーキンググループ：リザーバー研究会で作ろう：CVポートのエビデンス：研究会から世界へ向けて。
第46回リザーバー&ポート研究会：久留米市，2022，[共催シンポジウム]
20. 佐藤洋造
中心静脈関連IVRの合併症と対策、およびCVポート管理への看護師教育と患者指導。
第46回リザーバー&ポート研究会：久留米市，2022，[座長]
21. 佐藤洋造，ほか
全身薬物療法不応後の大腸癌肝転移に対して肝動注化学療法：がん専門病院での取り組み。
第46回リザーバー&ポート研究会：久留米市，2022，[一般演題口演]
22. 松枝清
輝け！期待の星。
第46回リザーバー&ポート研究会：久留米市，2022，[座長]
23. Sato, Y.
Balloon-occluded retrograde abdominal lymphangiography and embolization for refractory postoperative chylous ascites: Two cases.
15th Annual Meeting of Society of Gastrointestinal Intervention: Incheon, Korea, 2022，[講演]
24. Sato, Y.
Embolization of post-gastrectomy bleeding.
15th Annual Meeting of Society of Gastrointestinal Intervention: Incheon, Korea, 2022，[講演]
25. 加藤千絵子，坂井威彦，棚倉健太，圓岡有里，國分優美，前田恵里沙，倉元有木子，今井智浩，松枝清，上野貴之，大野真司
当院で挿入したシリコーンプレストインプラントの破損率：観察期間70か月のインプラント超音波検査成績。
第10回日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会総会：那覇市，2022，[シンポジウム]
26. 佐藤洋造
術後感染性合併症に対するIVRの症例検討。
第35回日本外科感染症学会総会学術集会：倉敷市，2022，[合同シンポジウム]

27. 國分優美
画像診断
第 18 回日本乳癌学会関東地方会：東京，
2022, [座長]

【臨床遺伝医療部】

1. 植木有紗，幅野愛理
がんゲノム検査を受けた当事者の話。
第 4 回臨床遺伝専門職のためのがんゲノムセミナー（主催：日本遺伝カウンセリング学会）：
Web 開催，2022, [講義]
2. 植木有紗
チームとして HBOC 診療を支える：Gene Awareness を目指して：HBOC 以外の遺伝性腫瘍をマルチ遺伝子パネル検査で診断する意義。
第 2 回 JOHBOC 学術総会：札幌市 +Web 開催，
2022, [共催セミナー]
3. 金子景香
チームとして HBOC 診療を支える：Gene Awareness を目指して：がん研有明病院における HBOC 診療の実際。
第 2 回 JOHBOC 学術総会：札幌市 +Web 開催，
2022, [共催セミナー]
4. 金子景香
医療者からの情報提供について考える：JOHBOC 情報サイトを通じた情報発信。
第 2 回 JOHBOC 学術総会：札幌市 +Web 開催，
2022, [シンポジウム]
5. 幅野愛理，新川裕美，金子景香，中島健，千野晶子，五十嵐正広，吉水祥一，由雄敏之，井上有香，杉谷巖，戸田和寿，杉山裕子，阿部彰子，伏木淳，野村秀高，森誠一，河内洋，植木有紗
当院で経験した Cowden 症候群 / PTEN 過誤腫症候群 9 例の検討。
第 28 回日本遺伝性腫瘍学会学術集会：岡山市 +Web 開催，2022, [要望演題]
6. 植木有紗
がんゲノム医療と治療標的としての遺伝性腫瘍。
第 28 回日本遺伝性腫瘍学会学術集会：岡山市 +Web 開催，2022, [ランチオンセミナー]
7. 植木有紗，金子景香
みんなで考えよう：ゲノム時代の遺伝性腫瘍診療：遺伝子の情報を活かしたがんの治療や予防のあり方を考える。
第 28 回日本遺伝性腫瘍学会学術集会：岡山市 +Web 開催，2022, [市民公開講座]
8. 金子景香，幅野愛理，新川裕美，中島健，並河健，吉水祥一，堀内裕介，平澤俊明，藤崎順子，幕内梨恵，速水克，熊谷厚志，大橋学，布部創也，河内洋，稲荷均，植木有紗
CDH1 遺伝子に病的バリエントが検出された 9 例の遺伝カウンセリングの検討。
第 28 回日本遺伝性腫瘍学会学術集会：岡山市 +Web 開催，2022, [要望演題]
9. 植木有紗
がんゲノム診療における Germline findings の頻度と開示意義：がん専門病院での取り組み。
第 46 回日本遺伝カウンセリング学会学術集会：東京，2022, [シンポジウム]
10. 植木有紗
遺伝性腫瘍・がん 1
第 46 回日本遺伝カウンセリング学会学術集会：東京，2022, [座長]
11. 植木有紗
がんゲノム検査と治療標的としての遺伝性腫瘍。
第 9 回千葉県リンチ症候群・HBOC 対策協議会：がんゲノム医療と遺伝性腫瘍 2: Web 開催，
2022, [講演]
12. 植木有紗
ゲノム医療：⑫ 遺伝性腫瘍：遺伝学的診断と遺伝カウンセリング。
第 11 回臨床腫瘍夏期セミナー：Web 開催，
2022, [講演]
13. 新川裕美，金子景香，幅野愛理，植木有紗，片岡明美，小野麻紀子，阿部朋未，佐山郁子，黒田直子，中村暁，春山優理恵，前田哲代，中島絵里，稲荷均，高野利実，上野貴之，大野真司
BRCA1/2 病的バリエントを保持するがん未発症者への生殖に関する遺伝カウンセリングの課題。

- 第 30 回日本乳癌学会学術総会：横浜市 +Web 開催，2022，[ポスター発表]
14. 植木有紗
HBOC 治療の現在とこれから：HBOC 診断を治療に活かすために。
第 64 回日本婦人科腫瘍学会学術講演会：久留米市，2022，[ワークショップ]
15. 植木有紗
15. HBOC ガイドライン。
第 5 回 JOHBOC E-learning セミナー：Web 開催，2022，[講演]
16. 植木有紗
2022 年度がんゲノム医療各論「がんゲノム人材育成プロジェクト」。
第 6 回がんゲノム医療における遺伝性腫瘍：Web 開催，2022，[講演]
17. 植木有紗
がん研有明病院における遺伝性腫瘍診療の取り組み：Gene Awareness を目指して。
第 20 回広島臨床遺伝セミナー：エキスパートから学ぶ遺伝子診療の均てん化への取り組み：Web 開催，2022，[講演]
18. 新川裕美，金子景香，幅野愛理，箕浦祐子，高津美月，阿部朋未，小野麻紀子，青木洋一，片岡明美，高野利実，阿部彰子，野村秀高，金尾祐之，大野真司，植木有紗
BRCA1/2 病的バリエーション保持がん未発症者への生殖に関連した情報提供での課題。
第 8 回日本産科婦人科遺伝診療学会学術講演会：新潟市，2022，[口述発表]
19. 植木有紗
腫瘍
第 8 回日本産科婦人科遺伝診療学会学術講演会：新潟市，2022，[座長]
20. 植木有紗
遺伝性腫瘍を診断する意義：産婦人科医の重要性。
第 48 回日本産婦人科医学会学術集会専門医機構産婦人科領域講習：Web 開催 + 広島市，2022，[講演]
21. 土橋映仁，富樫由紀，馬場郷子，金子景香，新川裕美，幅野愛理，竹内賢吾，千野晶子，河内洋，植木有紗
ETV6 germline pathogenic variant と大腸がん発がんリスクの関連。
日本人類遺伝学会第 67 回大会：横浜市，2022，[ポスター発表]
22. 箕浦祐子，金子景香，新川裕美，幅野愛理，高津美月，土橋映仁，古川孝広，植木有紗
当院での多遺伝子パネル検査の実態調査。
日本人類遺伝学会第 67 回大会：横浜市，2022，[ポスター発表]
23. 高津美月，金子景香，幅野愛理，新川裕美，箕浦祐子，土橋映仁，古川孝広，稲荷均，上野貴之，大野真司，野村秀高，温泉川真由，金尾祐之，湯浅健，米瀬淳二，春日章良，尾阪将人，笹平直樹，植木有紗
当院で BRACAnalysis を実施し VUS から解釈変更が生じた 5 例の検討。
日本人類遺伝学会第 67 回大会：横浜市，2022，[口述発表]
24. 植木有紗
15. HBOC ガイドライン。
第 6 回 JOHBOC e-learning セミナー：Web 開催，2022，[講演]

【病理部】

1. 河内洋
講演 2：広がりを見せる病理学的 dMMR 判定の現状：消化器領域での実践。
Oncology：インターネット講演会：Web 開催，2022，[講演]
2. 佐藤由紀子
唾液腺腫瘍の診断と遺伝子検査の実際。
第 16 回東京都医学検査学会：Web 開催，2022，[口述発表]
3. 河内洋
症例検討
第 30 回会津大腸疾患研究会：会津若松市 +Web 開催，2022，[病理コメンテーター]

4. 中野薫, 河内洋, 高松学, 山本智理子, 藤崎順子, 渡邊雅之, 竹内賢吾
表在型食道扁平上皮癌における導管分化・粘液細胞分化の意義: Ductal or mucous cell differentiation in superficial esophageal squamous cell carcinoma.
第 111 回日本病理学会総会: 神戸市, 2022, [口述発表]
5. 山下享子, 馬場郷子, 富樫由紀, 阿江啓介, 松本誠一, 植野映子, 中村卓郎, 蛭田啓之, 町並陸生, 竹内賢吾
軟部血管線維腫の臨床病理学的検討: Clinicopathological and molecular features of angiofibroma of soft tissue.
第 111 回日本病理学会総会: 神戸市, 2022, [口述発表]
6. 河内洋
食道扁平上皮領域における上皮内癌の病態と診断基準.
第 111 回日本病理学会総会: 神戸市, 2022, [ワークショップ]
7. 津山直子
デジタルイノベーションにおける病理学: 適応と限界: 病理部門のデジタル化: がん研における取り組み.
第 111 回日本病理学会総会: 神戸市, 2022, [口述発表]
8. 竹内賢吾
がんゲノム異常と形態の連関性: Genotype-phenotype correlation in cancer pathology.
第 111 回日本病理学会総会: 神戸市, 2022, [セミナー]
9. 菅原江美子, 亜森グランバル, 重松康之, 竹内賢吾, 稲村健太郎
淡明細胞型腎細胞癌における CDH6 発現の臨床病理学的意義: Clinicopathological significance of CDH6 expression in clear cell renal cell carcinoma.
第 111 回日本病理学会総会: 神戸市, 2022, [口述発表]
10. 佐藤由紀子, 三谷浩樹, 田中宏子, 米川博之, 福島啓文, 佐々木徹, 新橋渉, 瀬戸陽, 神山亮介, 小泉雄, 市川千恭, 鳥居淳一, 森田琢磨, 垣内晃人
頸部郭清術標本における扁平上皮癌の微小転移巣の病理学的特徴.
第 46 回日本頭頸部癌学会: 奈良市, 2022, [シンポジウム]
11. 佐藤由紀子
教育講演 10
第 63 回日本臨床細胞学会総会春期大会: 東京 +Web 開催, 2022, [座長]
12. 山下享子, 國枝純子, 池畑浩一, 伊藤崇彦, 藤山淳三, 阿部仁, 谷澤泰介, 阿江啓介, 蛭田啓之, 杉山裕子
高度の多形性を示す孤立性線維性腫瘍の一例.
第 63 回日本臨床細胞学会総会春期大会: 東京 +Web 開催, 2022, [ワークショップ]
13. 石井脩平, 高松学, 二宮浩範, 宝来威, 伊豫田明, 本間尚子, 阿部仁, 杉山裕子, 三上哲夫, 竹内賢吾
細胞診画像を対象とした AI による遺伝子変異予測.
第 63 回日本臨床細胞学会総会春期大会: 東京 +Web 開催, 2022, [シンポジウム]
14. 河内洋
大腸
第 114 回日本消化器内視鏡学会関東支部例会: 東京, 2022, [病理コメンテーター]
15. Tsuyama, N.
Beyond simple connection between LIS and WSI management system.
20th Annual Meeting, the Japanese Society of Digital Pathology, Asian session: Tokyo, Japan, 2022, [口述発表]
16. 原健三, ほか
Polypoid growth type 由来と考えられた s + IIc の早期大腸癌の 1 例.
第 31 回大腸 IIc 研究会: 東京, 2022, [一般演題]

17. 河内洋
ベバシズマブ BS および大腸鋸歯状病変。
第 31 回大腸 IIc 研究会：東京，2022，[スポ
ンサードセミナー]
18. 河内洋
がん：分子生物、実験。
第 76 回日本食道学会学術集会：東京，2022，
[座長]
19. 竹内賢吾
WHO 分類第 5 版のトピック。
第 26 回新潟悪性リンパ腫研究会：新潟市，
2022，[講演]
20. 佐藤由紀子，八田未紀，石井脩平，伊藤崇彦，
山田麻里沙，山崎奈緒子，池畑浩一，藤山淳三，
阿部仁，千葉知宏，杉山裕子
国民病の歯周病と希少癌である歯肉癌は見分け
られるのか。
第 61 回日本臨床細胞学会秋期大会：仙台市，
2022，[シンポジウム]
21. 河内洋，三上芳喜
免疫組織化学染色による dMMR 判定方法とそ
の臨床的意義。
第 61 回日本臨床細胞学会秋期大会：仙台市，
2022，[ランチョンセミナー]
22. 秋谷昌史，坂井威彦，木脇圭一，國分優美，上
野貴之，大野真司，大迫智
腺様嚢胞癌の経過観察中に化生癌が急速増大し
た乳腺嚢胞癌の 1 例。
第 18 回日本乳癌学会関東地方会：東京，
2022，[ポスター発表]

【ゲノム診療部】

1. 高橋俊二
肉腫領域におけるがんゲノム医療：NTRK 融合
遺伝子を含めて。
第 5 回日本サルコーマ治療研究学会学術集会：
京都市 +Web 開催，2022，[座長]
2. 山崎真澄
CRC のためのマネジメントスキル：がんゲノム
医療コーディネーターの知識を生かした CRC
業務。

第 19 回日本臨床腫瘍学会学術集会：京都市
+Web 開催，2022，[セミナー]

3. 林直美，深田一平，大本晃弘，細永真理，王晓
斐，山崎真澄，植木有紗，清谷一馬，外岡暁子，
竹内賢吾，森誠一，高橋俊二
Nutritional evaluation in patients with com-
prehensive genomic profiling.
第 19 回日本臨床腫瘍学会学術集会：京都市
+Web 開催，2022，[口述発表]
4. 深田一平，林直美，細永真理，山崎真澄，王晓
斐，植木有紗，清谷一馬，外岡暁子，竹内賢吾，
森誠一，高橋俊二
Practice of cancer genomic profile tests at
a single institution under Japanese national
health insurance system.
第 19 回日本臨床腫瘍学会学術集会：京都市
+Web 開催，2022，[ポスター発表]
5. 山崎真澄，深田一平，林直美，細永真理，鈴木
美智子，坂元さやこ，平田良美，岩竹万里，菊
池陽子，金栗千津，室谷美桜子，鈴木翔子，加
藤須美子，柴本裕美，原庸子，宮地友紀，大澤
めぐみ，王晓斐，日高輝明，高橋俊二
ゲノム診療部におけるがんゲノム医療コーデ
ィネーターと多部署との連携について。
第 19 回日本臨床腫瘍学会学術集会：京都市
+Web 開催，2022，[ポスター発表]
6. 深田一平
乳癌個別化医療の今を知る：多遺伝子アッセイ
や遺伝子パネル検査がもたらす乳癌診療の現
状、がん研有明病院の取組みを含めて。
第 19 回日本乳癌学会九州地方会：長崎市，
2022，[モーニングセミナー]
7. Ohmoto, A., Hayashi, N., Fukada, I., Ya-
mazaki, M., Yunokawa, M., Kasuga, A., Shi-
nozaki, E., Ueki, A., Tonooka, A., Takeuchi,
K., Mori, S., Kiyotani, K., Takahashi, S.
Druggable gene alterations in Japanese pa-
tients with rare malignancy.
American Association for Cancer Research
(AACR) Annual Meeting: New Orleans, LA,
USA, 2022，[ポスター発表]

8. 山崎真澄
がん臨床試験における安全性と有効性評価方法。
がん CRC 研究会：Web 開催，2022，[講演]
9. 深田一平，Chan, H. T., 大瀧ます美，細永真理，山崎真澄，大迫智，外岡暁子，竹内賢吾，植木有紗，清谷一馬，森誠一，小林心，原文堅，小林隆之，上野貴之，高野利実，大野真司，中村祐輔，Low, S., 高橋俊二
Foundation One CDx との比較からみたリキッドバイオプシーによる乳癌アクションナブル遺伝子変異検索の意義。
第 30 回日本乳癌学会学術総会：横浜市 +Web 開催，2022，[口述発表]
10. 細永真理，深田一平，王曉斐，山崎真澄，大迫智，外岡暁子，竹内賢吾，植木有紗，清谷一馬，森誠一，小林隆之，原文堅，小林心，尾崎由記範，川井沙織，上野貴之，高野利実，大野真司，高橋俊二
がんゲノム遺伝子プロファイリング検査を用いた再発乳癌患者の治療戦略の検討。
第 30 回日本乳癌学会学術総会：横浜市 +Web 開催，2022，[ポスター発表]
11. Hayashi, N., Fukada, I., Ohmoto, A., Hosonaga, M., Wang, X., Yamazaki, M., Ueki, A., Kiyotani, K., Tonooka, A., Takeuchi, K., Mori, S., Takahashi, S.
Tumor-agonistic genomic profiling.
ESMO-ASIA Congress 2022: Singapore + Web 開催，2022，[ポスター発表]
12. 山崎真澄
がんの臨床試験を受けている患者を診るスタッフが知っておきたい抗がん薬の有害事象の評価について。
第 29 回臨床薬理学講習会：Web 開催，2022，[講演]

【集中治療部】

1. 望月俊明，見市光寿，風戸拓也，寺嶋克幸
ICU 治療を要した重症免疫関連有害事象の検討。
第 49 回日本集中治療医学会学術集会：仙台市，2022，[シンポジウム]

2. 望月俊明，ほか
重症免疫関連有害事象の検討。
第 7 回日本がんサポーターティブケア学会学術集会：下関市，2022，[ポスター発表]

【救急部】

1. 望月俊明，ほか
発熱性好中球減少症 (Febrile neutropenia: FN) 呈した敗血症性ショック患者の特徴。
第 49 回日本救急医学会総会・学術集会：東京 +Web 開催，2022，[口述発表]

【臨床検査センター】

1. 友田美穂子
がん研式尿沈渣の見方：赤血球。
第 16 回東京都医学検査学会：Web 開催，2022，[一般検査研究班]
2. 関田綱基
検体検査の役割と今後：スムーズな診療を支えるために必要なこと。
第 31・32 回 生物試料分析科学会 合同年次学術集会：四日市市 +Web 開催，2022，[発表形式不明]
3. 上東野司美，友田美穂子，高橋ひろみ，宗和憲，阿部仁，三宅一徳，中山耕之介
尿沈渣中にてキサンチン結晶に酷似した尿酸結晶を認めた一例。
第 71 回日本医学検査学会：大阪市 +Web 開催，2022，[一般演題]
4. 友田美穂子，上東野司美，高橋ひろみ，三宅一徳，阿部仁，中山耕之介
子宮頸がん術後に尿沈渣検査にて中皮細胞を認めた 1 症例。
第 17 回東京都医学検査学会：東京，2022，[一般演題]

【細胞診断部】

1. 伊藤崇彦
その他 1
第 63 回日本臨床細胞学会総会春期大会：東京 +web 開催，2022，[座長]

2. 杉山裕子
子宮内膜増殖性病変における分子病理学的検討とTCGA分子型別内膜細胞診所見。
第63回日本臨床細胞学会総会春期大会：東京+Web開催，2022，[シンポジウム]
3. 池畑浩一
乳腺I
第63回日本臨床細胞学会総会春期大会：東京+Web開催，2022，[座長]
4. 藤山淳三
スライドカンファレンス。
第63回日本臨床細胞学会総会春期大会：東京+Web開催，2022，[座長]
5. 阿部仁
ワークショップ6
第63回日本臨床細胞学会総会春期大会：東京+Web開催，2022，[座長]
6. 杉山裕子，野村秀高，温泉川真由，尾松公平，岡本三四郎，根津幸穂，青木洋一，谷川輝美，尾身牧子，伏木淳，阿部彰子，宇津木久仁子，千葉知宏，外岡暁子，金尾祐之
子宮内膜病変に対する黄体ホルモン療法の治療効果予測に関する臨床病理学的長期観察研究。
第64回日本婦人科腫瘍学会学術講演会：久留米市，2022，[ポスター発表]
7. 杉山裕子
子宮体癌の組織発生から考える内膜細胞診。
第84回細胞検査士ワークショップ：東京+Web開催，2022，[講義]
8. 杉山裕子
コルポスコピーセミナー：子宮頸部初期病変の診断と治療における注意点（治療施設の立場から）。
第31回日本婦人科がん検診学会総会：横浜市+Web開催，2022，[講演]
9. 杉山裕子，藤山淳三，池畑浩一，伊藤崇彦，新田尚，杉村武昭，山崎奈緒子，山田麻里沙，石井脩平，阿部仁
子宮頸部細胞診の精度向上を目的とした3D画像を基盤としたAI支援システムの開発。
- 第36回関東臨床細胞学会学術集会：横浜市，2022，[一般演題]
10. 杉山裕子
子宮体癌の診断と内膜細胞診：子宮体癌の診断・治療アップデート。
第37回日本女性医学学会学術集会：米子市，2022，[シンポジウム]
11. 伊藤崇彦，山下享子，早川景子，石井脩平，山田麻里沙，山崎奈緒子，池畑浩一，藤山淳三，千葉知宏，佐藤由紀子，阿江啓介，河内洋，松本誠一，阿部仁，杉山裕子
軟骨形成を伴う粘液型脂肪肉腫の1例。
第61回日本臨床細胞学会秋期大会：仙台市，2022，[ポスター発表]
12. 山田麻里沙，阿部仁，藤山淳三，池畑浩一，山崎奈緒子，伊藤崇彦，石井脩平，高松学，千葉知宏，山下享子，佐藤由紀子，稲村健太郎，二宮浩範，河内洋，杉山裕子
がん専門病院における細胞判定の内部精度管理について。
第61回日本臨床細胞学会秋期大会：仙台市，2022，[シンポジウム]
13. 杉山裕子，藤山淳三，池畑浩一，伊藤崇彦，新田尚，杉村武昭，山崎奈緒子，山田麻里沙，石井脩平，高松学，佐藤由紀子，千葉知宏，阿部仁，河内洋，金尾祐之
子宮頸部細胞診の精度向上を目的とした3D画像を基盤としたAI支援システムの開発。
第61回日本臨床細胞学会秋期大会：仙台市，2022，[ワークショップ]
14. 池畑浩一，森園英智，坂井威彦，山崎奈緒子，山田麻里沙，伊藤崇彦，石井脩平，藤山淳三，阿部仁，佐藤由紀子，伊藤藍，山下享子，千葉知宏，大迫智，杉山裕子
乳腺原発血管肉腫の細胞像。
第61回日本臨床細胞学会秋期大会：仙台市，2022，[ポスター発表]
15. 阿部仁
乳腺-5
第61回日本臨床細胞学会秋期大会：仙台市，2022，[座長]

【医療情報部】

1. 上田和彦
肝細胞癌の診断と治療：画像診断の基礎。
第 58 回日本医学放射線学会秋季臨床大会：東京 +Web 開催，2022，[ランチョンセミナー]
2. 笠原あや菜，ほか
がん臨床統合データベースの活用：婦人科における手術・薬物療法・放射線療法の統合管理。
第 42 回医療情報学連合大会 / 第 23 回日本医療情報学会学術大会：札幌市，2022，[口述発表]
3. 鈴木一洋
データ基盤とシステム連携基盤：自施設に fit するアーキテクチャを考える。
第 42 回医療情報学連合大会 / 第 23 回日本医療情報学会学術大会：札幌市，2022，[ランチョンセミナー]
4. 鈴木一洋，笠原あや菜，高見澤亮，片岡新，布施竜一，関悠一，斎野容子，熊谷厚志，小口正彦
病院給食業務におけるインシデント・アクシデント防止のための AI 活用の検討。
第 42 回医療情報学連合大会 / 第 23 回日本医療情報学会学術大会：札幌市，2022，[口述発表]
5. 高橋輝，熊谷厚志，笠原あや菜，鈴木一洋，小口正彦
がん臨床統合データベースの活用：胃外科における予後情報の自動取り込み。
第 42 回医療情報学連合大会 / 第 23 回日本医療情報学会学術大会：札幌市，2022，[口述発表]
6. 小口正彦
人工知能を有する統合がん診療支援システム (SIPAIH22D04)。
AI ホスピタル成果発表シンポジウム 2022：東京，2022，[口述発表]

【栄養管理部】

1. 川名加織，小野麻紀子，中屋恵梨香，中村匡志，下寄啓太郎，中山徹馬，斎野容子，熊谷厚志，北野滋久
免疫関連有害事象 (irAEs) に関する栄養学的因子について。
第 19 回日本臨床腫瘍学会学術集会：京都市 +Web 開催，2022，[ポスター発表]
2. 斎野容子，川名加織，松下亜由子，松尾宏美，中屋恵梨香，伊丹優貴子，藤原彩，井田智，熊谷厚志
令和 2 年度診療報酬改定後のがん専門病院における管理栄養士の取り組み。
第 13 回日本臨床栄養代謝学会首都圏支部学術集会：東京，2022，[講演]
3. 平松正和，網野喜彬，川名加織，松下亜由子，松尾宏美，中屋恵梨香，伊丹優貴子，藤原彩，古田桃子，榎田滋穂，高木久美，斎野容子，熊谷厚志
化学療法と免疫療法の複合免疫療法で重篤な免疫関連有害事象を発症した肺がん患者の栄養状態の変化。
第 37 回日本臨床栄養代謝学会学術集会：横浜市 +Web 開催，2022，[一般演題]
4. 松下亜由子，斎野容子，川名加織，松尾宏美，高木久美，中屋恵梨香，藤原彩，榎田滋穂，古田桃子，平松正和，熊谷厚志
アナモレリン内服患者の栄養状態に関する調査研究。
第 37 回日本臨床栄養代謝学会学術集会：横浜市 +Web 開催，2022，[一般演題]
5. 伊丹優貴子，片岡明美，榎田滋穂，熊谷厚志，斎野容子，阿部朋未，植弘奈津恵，高畑史子，春山優理恵，岡野健介，中平詩，高野利実，原文堅，尾崎由記範，古川孝弘，上野貴之，大野真司
肥満乳癌患者への管理栄養士の取り組み：対面に対する電話による指導の非劣性を検証するランダム化比較試験。
第 30 回日本乳癌学会学術総会：横浜市 +Web 開催，2022，[ポスター発表]

6. 井田智
周術期における運動と栄養の意義。
第 44 回日本臨床栄養学会総会 / 第 43 日本臨床栄養協会総会 / 第 20 回大連合大会：盛岡市，2022, [座長]
7. 稲用ゆうか，小林隆之，西村明子，細永真理，川井沙織，尾崎由記範，川名加織，松下亜由子，高木久美，中屋恵梨香，伊丹優貴子，石井美鈴，守屋直紀，古田桃子，山根有貴，柄島美咲，斎野容子，熊谷厚志，井田智
乳がん化学療法中に心不全悪化をきたし早期から栄養介入を行った一例。
第 23 回メットキューブ・NST 研究会：Web 開催，2022, [一般演題]
5. 花出正美
がんサバイバーシップ支援。
令和 3 年度新ニーズに対応する九州がんプロ養成プラン講演会：Web 開催，2022, [講演]
6. 宇津木久仁子，増島麻里子
リンパ浮腫診療におけるチーム医療；標準化に向けて。
第 5 回日本リンパ浮腫学会総会：名古屋市，2022, [座長]
7. 宮城八重子，花出正美，河島地草，片岡綾華，上間美夕紀
がん相談支援センターにおける「患者 - 家族間の関係・コミュニケーション」に関する相談内容。
第 10 回がん相談研究：Web 開催，2022, [一般演題口演]

【トータルケアセンター】

1. 花出正美
これからのがん医療とケア 2：自分らしく生きる：治療と仕事の両立。
「これからのがん医療とケア」シンポジウム：Web 開催，2022, [パネリスト]
2. 上間美夕紀，花出正美，宮城八重子，河島地草，片岡綾華
A がん専門病院がん相談支援センターにおける就労支援：就労・療養両立支援指導料算定に焦点を当てて。
第 36 回日本がん看護学会学術集会：横浜市 +Web 開催，2022, [ポスター発表]
3. 田近忍
倫理的課題：患者の意向と家族の意向が異なる時：根治を目指した手術を提案されたがん患者の事例検討を通して。
第 36 回日本がん看護学会学術集会：横浜市 +Web 開催，2022, [パネルディスカッション]
4. 松浦信子
オストメイトからの発信！医療者にもっと知っておいてほしいこと。
第 39 回日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会総会：高松市，2022, [座長]
8. 花出正美
がん患者の家族ケアのポイント。
明日からできるがん医療に携わる看護師のための WEB Seminar: Web 開催，2022, [講演]
9. 森安真優，ほか
当院でチャイルドサポート支援を行った患者の特徴について。
第 7 回日本がんサポーターシップケア学会学術集会：下関市，2022, [ポスター発表]
10. 片岡明美
妊孕性 / 漢方
第 7 回日本がんサポーターシップケア学会学術集会：下関市，2022, [座長]
11. 上田美佐江
カルテ記載から連携実績データを集計することに成功した方法についての報告。
第 24 回日本医療マネジメント学会学術総会：神戸市 +Web 開催，2022, [一般演題口演]
12. 釣江利，田近忍，片岡明美
乳がんとヤングケアラー。
認定 NPO 法人乳房健康研究会ピンクリボンアドバイザーアニュアルミーティング：東京 +Web 開催，2022, [ディスカッション]

13. 渡邊雅之
最新のがん事情について。
健康保険組合経営研究会自主研究会：東京，
2022, [特別講演]
14. 渡邊雅之
食道癌の診断と治療。
健保連神奈川湘南部会職員研修会：東京，
2022, [講演]
15. 片岡明美，中村美穂
乳がん検診の勤めとがん治療後の生活について。
健保連神奈川湘南部会職員研修会：東京，
2022, [講演]
16. 松浦信子
ロボット支援下手術を受けたストーマ患者のケア。
第 53 回東京ストーマリハビリテーション研究会：東京，2022, [教育講演]
17. 片岡明美
乳がん治療後に気をつけたい第二のがん：早期発見と予防のために今何をすべきか。
NPO 法人女性医療ネットワーク第 143 回マンマチア：Web 開催，2022, [講演]
18. 小野麻紀子，青木洋一，横井麻珠美，大島淑夫，厚坊浩史，飯沼亮介，森安真優，長崎礼子，床知恵子，濱口恵子，中村美穂，宇津木久仁子，片岡明美，高野利実，渡邊雅之
多職種のためのがんサバイバーシップに関する教育プログラム。
第 60 回日本癌治療学会学術集会：神戸市，
2022, [シンポジウム]
19. 濱口恵子
いつでも、だれでも、どこでも、サバイバーシップ支援を受けられる病院をめざして。
第 60 回日本癌治療学会学術集会：神戸市，
2022, [セミナー]
20. 花出正美，上間美夕紀
がん患者・家族等に対するがん看護専門看護師による相談支援の実態。
第 60 回日本癌治療学会学術集会：神戸市，
2022, [ポスター発表]
21. 片岡明美
乳がん診療の基礎知識。
認定 NPO 法人乳房健康研究会ピンクリボンワークショップキャラバン：Web 開催，2022, [講演]
22. 床知恵子
臨床における ACP の実践：病棟・外来・在宅それぞれ行っている ACP の共有。
第 4 回介護と医療連携の会：Web 開催，2022, [講演]
23. 片岡明美
POSITIVE 試験の意義と現状報告。
エステーローダー社内研修会：Web 開催，
2022, [講演]
24. 渡邊雅之
最新のがん事情について。
日本航空健康保険組合講演会：東京，2022, [講演]
25. 床知恵子
がん診療連携拠点病院を対象とした実態調査＜中間報告＞。
第 37 回日本がん看護学会学術集会、第 31 回日本乳癌学会学術総会、第 28 回日本緩和医療学会学術大会合同プレ企画：Web 開催，2022, [口述発表]
26. 片岡明美
様々な Gap を埋め「生きる」を応援するアドバンスケアプランニング。
第 37 回日本がん看護学会学術集会、第 31 回日本乳癌学会学術総会、第 28 回日本緩和医療学会学術大会合同プレ企画：Web 開催，2022, [司会]

【緩和治療科】

1. 川原玲子
緩和ケア病棟における苦痛緩和のための鎮静。
日本麻酔科学会第 69 回学術集会：神戸市，
2022, [シンポジウム]
2. 松本禎久，上原優子，水嶋章郎，小杉寿文，里見絵理子
がん診療連携拠点病院における難治性がん疼痛に対するサドルブロックの実施状況、障壁、教育：全国質問紙調査。
日本麻酔科学会第 69 回学術集会：神戸市，
2022, [ポスターディスカッション]
3. 松本禎久
いまからできる！緩和治療・ケア領域の臨床研究。
第 7 回日本がんサポーターズケア学会学術集会：下関市，2022, [ワークショップ]
4. 松本禎久，上原優子，小杉寿文，曾根美雪，中村直樹，森田達也，水嶋章郎，宮下光令，山口拓洋，里見絵理子
がん診療連携拠点病院における腹腔神経叢ブロック / 内臓神経ブロックの実施状況、障壁、教育：全国質問紙調査。
第 7 回日本がんサポーターズケア学会学術集会：下関市，2022, [ポスター発表]
5. 松本禎久
早期からの緩和ケア：わが国でのエビデンスと今後の展望：J-SUPPORT1603 試験から。
第 7 回日本がんサポーターズケア学会学術集会：下関市，2022, [モーニングセミナー]
6. 松本禎久，上原優子，水嶋章郎，小杉寿文，曾根美雪，宮下光令，山口拓洋，里見絵理子
がん疼痛に対する侵襲的鎮痛法のコンサルト状況と障壁：施設対象全国質問紙調査。
日本ペインクリニック学会第 56 回学術集会：東京 + Web 開催，2022, [口述発表]
7. 松本禎久，上原優子，小杉寿文，曾根美雪，中村直樹，森田達也，水嶋章郎，宮下光令，山口拓洋，里見絵理子
がん疼痛に対するメサドン内服治療の実態、障壁：日本在宅医療連合学会認定専門医対象全国質問紙調査。
第 4 回日本在宅医療連合学会大会：神戸市，
2022, [口述発表]
8. 佐伯吉規
いわゆる「悪質なクレーマー」に対する対応：チームメンバーは精神、心理職などのメディカルスタッフだけではない。
第 27 回日本緩和医療学会学術大会：神戸市，
2022, [シンポジウム]
9. 星野奈月，三浦美和子，赤松秀敏，川地香奈子，船越信介，菊地きよ美，川端奈緒，阿部正，星野晴彦，荒川さやか，臼井優子，織壁里名，秋月晶子，佐伯吉規，水野俊美，宇津木智子，坂口日登美，田近忍，岸洋平，川原玲子
急性期総合病院とがん専門病院との病病連携による、進行 / 終末期がん患者・家族が望む療養環境の提供。
第 27 回日本緩和医療学会学術大会：神戸市，
2022, [ポスター発表]
10. 松本禎久，上原優子，小杉寿文，曾根美雪，中村直樹，森田達也，水嶋章郎，宮下光令，山口拓洋，里見絵理子
がん疼痛に対するメサドン内服治療の実態、障壁：がん診療連携拠点病院以外の病院および在宅療養支援診療所を対象とした全国質問紙調査。
第 27 回日本緩和医療学会学術大会：神戸市，
2022, [ポスター発表]
11. 松本禎久，高橋健夫
緩和的放射線治療をがん患者に届ける：現在の課題と打開策について：合同シンポジウム (JSPM・JASTRO)。
第 27 回日本緩和医療学会学術大会：神戸市，
2022, [座長]
12. 松本禎久
進行肺がん患者を対象としたスクリーニングを組み合わせた看護師主導による治療早期からの専門的緩和ケア介入プログラムに関するランダム化比較試験 (J-SUPPORT1603)。
第 27 回日本緩和医療学会学術大会：神戸市，
2022, [シンポジウム]

13. 秋月晶子
当院（東京都がん診療連携拠点病院）の緩和ケア外来の現状と課題。
第 27 回日本緩和医療学会学術大会：神戸市，2022, [講演]
14. Saeki, Y.
Cancer-Related Insomnia : The relationship between sleep, QOL and prognosis.
J-HOPE The 9th Clinical Research Skill Advancement Workshop Program: Tokyo, Japan, 2022, [ランチョンセミナー]
15. 松本禎久
Early palliative care and advance care planning among patients with advanced cancer : 進行がん患者における早期からの緩和ケアとアドバンスケアプランニング。
第 81 回日本癌学会学術総会：横浜市，2022, [講演]
16. Matsumoto, Y.
Latest pain management.
IASLC 2022 Asia Conference on Lung Cancer: Nara, Japan, 2022, [招待講演]
17. 佐伯吉規，貞廣良一
せん妄に対する向精神薬の薬理学的知識と使い分けについて。
第 35 回日本サイコオンコロジー学会総会：東京，2022, [座長]
18. 佐伯吉規
「寄り添い」を考察する。
第 35 回日本サイコオンコロジー学会総会：東京，2022, [教育講演]
19. 松本禎久
早期からの専門的緩和ケア：J-SUPPORT1603 試験から考える。
第 35 回日本サイコオンコロジー学会総会：東京，2022, [講演]
20. 佐伯吉規
ここがづらいよ？無床リエゾンチーム。
第 35 回日本総合病院精神医学会総会：東京 +Web 開催，2022, [講演]
21. 佐伯吉規
国際交流
第 35 回日本総合病院精神医学会総会：東京 +Web 開催，2022, [座長]
22. 佐伯吉規
心療内科・精神科医が知っておきたい片頭痛治療最新の話。
第 35 回日本総合病院精神医学会総会：東京 +Web 開催，2022, [座長]
23. 佐伯吉規
病の体験とアート。
第 35 回日本総合病院精神医学会総会：東京 +Web 開催，2022, [座長]
24. 松本禎久
多職種で取り組むがん患者を中心に据えた地域包括ケアとがん診療連携。
第 60 回日本癌治療学会学術集会：神戸市，2022, [座長]
25. 松本禎久，服部友歌子，三浦智史
造血器悪性腫瘍患者の緩和ケアへの移行促進を目的とした、緩和ケア医と血液内科医の終末期の輸血療法に対する認識と実践に関するアンケート調査。
笹川保健財団研究助成事業 2022 年度報告会：東京，2022, [口述発表]
26. 松本禎久
緩和医療特論。
2022 年度日本がん治療認定医機構 教育セミナー：Web 開催，2022, [講演]
27. 佐伯吉規
COVID-19 せん妄の薬物療法：各国ガイドラインの比較。
第 32 回日本臨床精神神経薬理学会：東京 +Web 開催，2022, [シンポジウム]
28. 松本禎久
早期からの緩和ケア提供。
第 6 回岡山県緩和ケアフォローアップ研修会（岡山県医師会主催）：Web 開催，2022, [講演]

29. 松本禎久
難治性がん疼痛に対する神経ブロックの地域連携体制（背景）.
第 10 回都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会緩和ケア部会：Web 開催，2022，[口述発表]

【看護部】

1. 倉富美里
内視鏡観察及び治療の介助について.
第 20 回大腸画像アカデミー：東京，2022，[シンポジウム]
2. 上間美夕紀，花出正美，宮城八重子，河島地草，片岡綾華
A がん専門病院がん相談支援センターにおける就労支援：就労・療養両立支援指導料算定に焦点を当てて.
第 36 回日本がん看護学会学術集会：横浜市 +Web 開催，2022，[ポスター発表]
3. 北村典子，永島志，小林真代，伊藤有香，羽田忍
消化器化学療法科病棟での病状悪化に伴うインフォームド・コンセント後の家族の語り：IC 後 24 時間以内の看護記録からの内容分析.
第 36 回日本がん看護学会学術集会：横浜市 +Web 開催，2022，[ポスター発表]
4. 後藤志保，シュワルツ史子
放射線治療に伴う晩期有害事象へのケア.
第 36 回日本がん看護学会学術集会：横浜市 +Web 開催，2022，[教育講演]
5. 永島志，小林真代，北村典子，伊藤有香，羽田忍
消化器化学療法科病棟での病状悪化に伴うインフォームド・コンセント後の患者の語り：IC 後 24 時間以内の看護記録からの内容分析.
第 36 回日本がん看護学会学術集会：横浜市 +Web 開催，2022，[ポスター発表]
6. 清水多嘉子
パラダイムシフトへの挑戦：がん看護をそうぞう（創造・想像）する.
第 36 回日本がん看護学会学術集会：横浜市 +Web 開催，2022，[座長]

7. 松浦信子
オストメイトからの発信！医療者にもっと知っておいてほしいこと.
第 39 回日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会総会：高松市，2022，[座長]
8. 小笠原麻衣子
当院におけるリンパ浮腫治療のチーム医療.
第 5 回日本リンパ浮腫学会総会：名古屋市，2022，[シンポジウム]
9. 藤木由佳子，ほか
頭頸部癌で化学放射線療法（CRT）を受ける入院患者の体重減少や栄養充足状態と主観的症状、日常生活の支障に関するカルテ調査.
第 7 回日本がんサポーターティブケア学会学術集会：下関市，2022，[ポスター発表]
10. 長崎礼子，矢野真吾
新型コロナウイルス感染症の蔓延下における外来がん薬物療法.
第 7 回日本がんサポーターティブケア学会学術集会：下関市，2022，[座長]
11. 後藤志保
今後の INE の役割：医療全体の中の IVR の位置づけと看護のポイントを学ぶ：第 3 弾.
第 51 回日本 IVR 学会総会：神戸市 +Web 開催，2022，[座長]
12. 三澤貴代美
終末期ケア・専門的緩和ケア（緩和ケア病棟・緩和ケアチーム等）.
第 27 回日本緩和医療学会学術大会：神戸市，2022，[座長]
13. 水野俊美
鎮静の手引きはあるけれど：終末期の現場の苦痛緩和と鎮静の悩み：苦痛緩和カンファレンスに関する当院での取り組み.
第 27 回日本緩和医療学会学術大会：神戸市 +Web 開催，2022，[シンポジウム]

14. 後藤志保
現場の看護職に役立つ最新のケア：がん医療における放射線治療、IVR と看護。
日本放射線看護学会第 11 回学術集会：Web 開催，2022，[教育講演]
15. 黒田直子，ほか
もう怖くない！外来がん化学療法における抗がん薬の曝露対策指導：患者・家族が安心して治療に臨むために。
第 32 回日本医療薬学会年会：高崎市，2022，[シンポジウム]
16. 松浦信子
ロボット支援下手術を受けたストーマ患者のケア。
第 53 回東京ストーマリハビリテーション研究会：東京，2022，[教育講演]
17. 長崎礼子
irAE における患者教育とチーム医療。
日本臨床腫瘍学会がん免疫療法マネジメントセミナー：ベーシックコース：Web 開催，2022，[講演]
18. 宇津木智子
不眠時・不穏時指示薬の使い方をめぐる課題：看護師の立場から。
第 35 回日本サイコオンコロジー学会総会：東京，2022，[シンポジウム]
19. 宇津木智子
精神病性疾患を有するがん患者への対応：精神医療を専門にしていない看護師の立場から。
第 35 回日本サイコオンコロジー学会総会：東京，2022，[シンポジウム]
20. 関口陽子
こころとアート 1.：病の体験とアート：富士山に与えられた命とともに。
第 35 回日本総合病院精神医学会総会：東京 +Web 開催，2022，[招待講演]
21. 長崎礼子
人生会議（ACP；アドバンスケアプランニング）私らしく生きるために：当院の取り組み。
2022 年度がん研有明病院一般公開講座：Web

開催，2022，[講演]

22. 河島地草
人生会議（ACP）：私らしく生きるために。
がん研有明病院一般公開講座：Web 開催，2022，[講演]
23. 佐山郁子
妊孕性温存に対する外来看護師としての取り組み。
第 18 回日本乳癌学会関東地方会：東京，2022，[医療スタッフセミナー]
24. 田代恵子
タスクシフト / シェアで支える働き方改革時代の肺癌診療：看護師の立場から。
第 63 回日本肺癌学会学術集会：福岡市，2022，[シンポジウム]

【薬剤部】

1. 川上和宜
Special Lecture & Cross Talk; Cross Talk トップランナーに聞く上手いくコツと工夫。
Immuno-Oncology Seminar for pharmacists: Web 開催，2022，[司会]
2. 横川貴志
試されるチーム力：ニボルマブ・イピリムマブ併用療法の irAE Management。
Immuno-Oncology Seminar for pharmacists: Web 開催，2022，[講演]
3. 中村匡志，中山徹馬，篠崎英司，川上和宜，小林一男，羽鳥正浩，陳勁松，若槻尊，高張大亮，大木暁，小倉真理子，大隅寛木，下寄啓太郎，清水久範，山口研成，山口正和
Single institute experiences of Cetuximab, Encorafenib ± Binimetinib for BRAFV600E-mutated metastatic colorectal cancers。
第 19 回日本臨床腫瘍学会学術集会：京都市 +Web 開催，2022，[ポスター発表]
4. 橋本幸輝，林稔展，下川元継，松井礼子，藤堂真紀，玉木慎也，原田知彦，佐野元彦，小池恭正，藤田行代志，飯原大稔，橋本浩伸，湊川紘

- 子, 小茂田昌代, 安部正和, 乾直輝, 沖田憲司, 西村潤一, 山本信之, 齋藤光江
化学療法誘発性の突発性悪心嘔吐に対するオランザピン投与の実態調査.
第 19 回日本臨床腫瘍学会学術集会: 京都市 +Web 開催, 2022, [口述発表]
5. 羽鳥正浩, 中山徹馬, 中村匡志, 小林一男, 大木暁, 小倉真理子, 大隅寛木, 下寄啓太郎, 若槻尊, 篠崎英司, 高張大亮, 陳勁松, 山口研成, 山口正和
Clinical experiences of combination therapy with cisplatin for the older-aged esophageal cancer patients.
第 19 回日本臨床腫瘍学会学術集会: 京都市 +Web 開催, 2022, [ポスター発表]
6. 佐藤莉沙, 平松亜依, 辻将成, 吉村朋展, 村田勇人, 梅森菜穂子, 高橋健市, 橋本幸輝, 市村丈典, 清水久範, 山口正和
保険薬局薬剤師による健康関連 QOL 評価に係るアンケート調査 (3): QOL 評価に対する薬剤師の意識と将来展望.
日本薬学会第 142 年会: Web 開催, 2022, [ポスター発表]
7. 川上和宜
がん薬剤師外来での患者安全管理のスキルを共有する.
日本薬学会第 142 年会: Web 開催, 2022, [講演]
8. 清水久範
がん薬物療法の価値評価創出: クロージングに向けて.
日本薬学会第 142 年会: Web 開催, 2022, [シンポジウム]
9. 山口正和
胃癌薬物療法における最新知見.
第 11 回日本臨床腫瘍薬学会学術大会: 仙台市 +Web 開催, 2022, [ランチョンセミナー]
10. 山口正和
薬薬連携を推進するために: がん専門施設における取組み.
第 11 回日本臨床腫瘍薬学会学術大会: 仙台市 +Web 開催, 2022, [イブニングセミナー]
11. 横川貴志, 辻大樹
みんな繋がろう! 広がる臨床研究のネットワーク.
第 11 回日本臨床腫瘍薬学会学術大会: 仙台市 +Web 開催, 2022, [座長]
12. 柴田直樹
非小細胞肺がん.
第 14 回日本がん薬剤学会学術大会: 東京, 2022, [教育セミナー]
13. 横川貴志
膵癌診療ガイドラインを理解する: 化学療法と支持・緩和療法を中心に.
第 14 回日本がん薬剤学会学術大会: 東京, 2022, [シンポジウム]
14. 清水久範
処方提案に活かす制吐療法のエビデンス.
第 14 回日本がん薬剤学会学術大会: 東京, 2022, [座長]
15. 青山剛
皮膚障害のマネジメントに必要なスキル.
第 15 回日本緩和医療薬学会年会: Web 開催, 2022, [シンポジウム]
16. 小林一男
レンバチニブ / ペムブロリズマブ併用療法の AE マネジメントにおける具体的な対応策について.
子宮体癌 AE マネジメントセミナー: Web 開催, 2022, [講演]
17. 山口正和
バイオ医薬品による治療をひとりでも多くの患者さまへ.
日本病院薬剤師会関東ブロック第 52 回学術大会: 横浜市 +Web 開催, 2022, [ランチョンセミナー]
18. 川上和宜
がん領域トップランナー達の舞台裏: 若手薬剤師に向けてメッセージ: 私の現状から一歩踏み出すコツ: 専門薬剤師育成を例に.

日本病院薬剤師会関東ブロック第 52 回学術大会：横浜市 +Web 開催，2022，[シンポジウム]

19. 横川貴志
がん化学療法の安全性と利便性を高めるために薬剤師ができること。
Pharmacist Meeting: Web 開催，2022，[総合司会]
20. 中村匡志
糖尿病を合併したがん患者への薬学的介入。
第 10 回日本くすりと糖尿病学会学術集会：Web 開催，2022，[シンポジウム]
21. 中村匡志
「食欲がない」、から始まる薬剤師介入。
第 32 回日本医療薬学会年会：高崎市，2022，[メディカルセミナー]
22. 小林一男，ほか
臨床マインドと研究マインドを兼ね備えた薬剤師を目指す君たちへ。
第 32 回日本医療薬学会年会：高崎市，2022，[シンポジウム]
23. 山口正和，ほか
3 つのがん専門施設の薬剤部長の経験から語るキャリアパス。
第 32 回日本医療薬学会年会：高崎市，2022，[シンポジウム]
24. 川上和宜，ほか
なぜ、いまキャリアパスのシンポジウムが必要なのか？
第 32 回日本医療薬学会年会：高崎市，2022，[シンポジウム]
25. 清水久範，ほか
薬薬連携における健康関連 QOL 測定ツールか irAE 早期発見の期待展開事例より irAE マネジメントに向けた情報共有。
第 32 回日本医療薬学会年会：高崎市，2022，[シンポジウム]

26. 横川貴志，辻大樹，森山陵，鈴木賢一，羽鳥正浩，川上和宜，中尾将彦，矢野琢也，荒川雄一郎，松尾圭祐，大橋養賢，笹平直樹，石井浩，伊藤邦彦，山口正和
遠隔転移肺癌患者のゲムシタピン薬効発現に関する遺伝子多型解析研究（GENESECT 試験）。
第 60 回日本癌治療学会学術集会：神戸市，2022，[最優秀演題講演]
27. 浅野舞美，清水久範，横川貴志，鈴木亘，川上和宜，小林一男，杉崎崇人，青山剛，式部さあ里，友松拓哉，深田一平，高野利実，山口正和
乳癌術前術後 FEC 療法におけるペグフィルグラスチム使用による血球成分の推移調査。
第 60 回日本癌治療学会学術集会：神戸市，2022，[ポスター発表]
28. 小林一男
妊孕性温存の実践と課題：多職種の視点で考える。
第 18 回日本乳癌学会関東地方会：東京，2022，[座長]
29. 川上和宜
チームアプローチで考える !!：高齢者の乳がん薬物療法。
第 18 回日本乳癌学会関東地方会：東京，2022，[座長]

【医療安全管理部】

1. 山本豊，根本真記，川尻恵子，中山章子
がん専門病院における RRS の活動報告。
第 17 回医療の質・安全学会学術集会：神戸市，2022，[口述発表]

【先進がん治療開発センター】

1. 樽野弘之
治験、臨床研究の教育と JSCTR 認定制度について。
日本臨床試験学会第 13 回学術集会総会：東京，2022，[シンポジウム]
2. 安藤聡美
メディカルコミュニケーターのためのがん臨床試験セミナー（7 回シリーズ）。
日本メディカルライター協会：東京 +Web 開催，2022，[座長・進行]

3. 渡邊秀幸, ほか
「がん研版 CRC 室教育チェックリスト」作成に向けた取り組み。
ARO 協議会第 9 回学術集会：柏市 +Web 開催, 2022, [ポスター発表]
4. 樽野弘之
医師主導治験・特定臨床研究を推進する意義と望まれる実施体制：製薬企業及び医療機関に所属した経験から。
第 22 回 CRC と臨床試験のあり方を考える会議 2022 in 新潟：新潟市 +Web 開催, 2022, [シンポジウム]
5. 芳賀洋子, 齋藤由美子, 中屋純子, 永松明美, 西川奈津紀, 出合美帆, 佐々木由紀, 難波志穂子
ARO 所属の CRC の働き方についての調査。
第 43 回日本臨床薬理学会学術総会：横浜市, 2022, [ポスター発表]
6. 安藤聡美
新薬承認申請資料 (Common Technical Document) の作成方法 (1,2)。
一般財団法人日本科学技術連盟：メディカルライティング教育コース：Web 開催, 2022, [教育セミナー講師]

【がん早期臨床開発部】

1. 古川孝広
乳がん早期臨床試験における TR とインフラ整備。
第 19 回日本臨床腫瘍学会学術集会：京都市 +Web 開催, 2022, [シンポジウム]

【がん免疫治療開発部】

1. 北野滋久
がん治療における Biomarker と検査手法の新たな展開。
第 19 回日本臨床腫瘍学会学術集会：京都市 +Web 開催, 2022, [司会]
2. 北野滋久
乳癌微小環境から考察するがん免疫療法の戦略。
第 19 回日本臨床腫瘍学会学術集会：京都市 +Web 開催, 2022, [シンポジウム]

3. 北野滋久
腫瘍免疫学の基礎。
第 19 回日本臨床腫瘍学会学術集会：京都市 +Web 開催, 2022, [教育講演]
4. 山崎真澄
CRC のためのマネジメントスキル：がんゲノム医療コーディネーターの知識を生かした CRC 業務。
第 19 回日本臨床腫瘍学会学術集会：京都市 +Web 開催, 2022, [セミナー]
5. 北野滋久
複合がん免疫療法の臨床開発における現状と課題。
第 19 回日本免疫治療学会学術集会：東京 +Web 開催, 2022, [ランチョンセミナー]
6. 北野滋久
免疫関連有害事象 (irAE) の作用機序とマネジメントについて。
第 38 回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会：弘前市, 2022, [総合レクチャー]
7. 北野滋久
基礎研究から理解する複合免疫療法の意義：長期生存を目指して。
第 38 回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会：弘前市, 2022, [ランチョンセミナー]
8. 北野滋久
複合がん免疫療法の開発状況と今後の展望。
第 26 回日本がん免疫学会総会：松江市, 2022, [シンポジウム]
9. 北野滋久
トリプルネガティブ乳癌の治療開発と課題。
第 30 回日本乳癌学会学術総会：横浜市 +Web 開催, 2022, [シンポジウム]
10. 北野滋久
免疫療法 (乳がん治療における免疫療法について)。
第 30 回日本乳癌学会学術総会：横浜市 +Web 開催, 2022, [患者・市民参画プログラム]

11. 北野滋久
腫瘍免疫応答において VEGFR/FGFR 阻害に期待される作用。
第 60 回日本癌治療学会学術集会：神戸市，2022, [学術セミナー]
12. 北野滋久
腫瘍免疫応答における抗 CTLA-4 抗体の価値。
第 60 回日本癌治療学会学術集会：神戸市，2022, [スポンサーードシンポジウム]
13. 北野滋久
複合がん免疫療法の開発状況とトランスレーショナル研究。
第 60 回日本癌治療学会学術集会：神戸市，2022, [ワークショップ]
14. 北野滋久
がん免疫療法の臨床開発における TR の実践。
第 43 回日本臨床薬理学会学術総会：横浜市，2022, [シンポジウム]
15. 北野滋久
ICI 治療の Next Step。
第 35 回日本バイオセラピー学会学術集会総会：福島市，2022, [座長]
16. 北野滋久
当院における免疫支援チームの取り組み。
第 35 回日本バイオセラピー学会学術集会総会：福島市，2022, [ワークショップ]
17. 北野滋久
複合がん免疫療法の最適化に向けて。
第 35 回日本バイオセラピー学会学術集会総会：福島市，2022, [シンポジウム]
2. 宇津木久仁子
LEGH とその周辺疾患。
第 3 回東京都細胞診従事者研修会：東京，2022, [講師]
3. 宇津木久仁子，増島麻里子
リンパ浮腫診療におけるチーム医療；標準化に向けて。
第 5 回日本リンパ浮腫学会総会：名古屋市，2022, [座長]
4. 上田和彦
SESSION V.
第 63 回肝癌症例研究会：Web 開催，2022, [放射線コメンテーター]
5. 宇津木久仁子
科学的根拠に基づいたリンパ浮腫診療。
第 46 回日本リンパ学会総会：東京，2022, [座長]
6. エマ・大辻・ピックルス
海外で進むスティグマへの挑戦と、日本の課題。
日本性機能学会第 32 回学術総会：横浜市，2022, [招待講演]
7. 上田和彦
肝細胞癌の診断と治療：画像診断の基礎。
第 58 回日本医学放射線学会秋季臨床大会：東京 +Web 開催，2022, [ランチョンセミナー]
8. 内田靖子
ハイリスク受診者に対する MRI/MRCP 検査を用いた膵がん健診の試み。
第 63 回日本人間ドック学会学術大会：千葉市 +Web 開催，2022, [ワークショップ]
9. 宇津木久仁子，内田靖子，清水貴子，春木聡美，窪田素子，藤崎順子
がん専門病院における人間ドック。
第 63 回日本人間ドック学会学術大会：千葉市 +Web 開催，2022, [ポスター発表]
10. 宇津木久仁子
膵臓がん確定診断における新たな取り組み。
第 63 回日本人間ドック学会学術大会：千葉市 +Web 開催，2022, [座長]

【健診センター】

1. エマ・大辻・ピックルス
オストメイトからの発信！医療者にもっと知っておいてほしいこと：オストメイトにおけるパウチ選択の問題点について。
第 39 回日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会総会：高松市，2022, [ワークショップ]

11. 窪田素子, 宇津木久仁子, 春木聡美, 清水貴子,
内田靖子, 藤崎順子
当院健診センターにおける新型コロナウイルススクリー
ニング外来を契機に発見された胸部異常影 144
例の検討.
第 63 回日本人間ドック学会学術大会: 千葉市
+Web 開催, 2022, [口述発表]
12. 都宮美華
がん: 化学療法 2
第 76 回日本食道学会学術集会: 東京, 2022,
[座長]
13. 宇津木久仁子
女性特有の疾患と早期発見の重要性.
T-PEC: 東京, 2022, [講演]
14. 宇津木久仁子
コルポスコピー: How to.
第 9 回日本婦人科腫瘍学会研修会: Web 開催,
2022, [講演]

10. 雑誌・単行本発表業績

【呼吸器内科】

1. Cho, B. C., Goldberg, S. B., Kim, D. W., Socinski, M. A., Burns, T. F., Lwin, Z., Pathan, N., Ma, W. D., Masters, J. C., Cossons, N., Wilner, K., Nishio, M., Husain, H.
A phase 1b/2 study of PF-06747775 as monotherapy or in combination with palbociclib in patients with epidermal growth factor receptor mutant advanced non-small cell lung cancer.
Expert Opin. Investig. Drugs, 2022. 31 (7) : 747-757
2. Fukumitsu, M., Ariyasu, R., Ishiyama, M., Mochizuki, T., Takeda, K., Ono, M., Oyakawa, T., Ebina, A., Nishizawa, A., Tomomatsu, J., Kogawa, T., Kitano, S., Shiga, T.
Myocarditis associated with immune checkpoint inhibitors diagnosed by cardiac magnetic resonance imaging.
Int. Cancer Conf. J., 2022. 12 (2) : 109-114
3. Hosomi, Y., Seto, T., Nishio, M., Goto, K., Yamamoto, N., Okamoto, I., Tajima, K., Kajihara, Y., Yamamoto, N.
Erlotinib with or without bevacizumab as a first-line therapy for patients with advanced nonsquamous epidermal growth factor receptor-positive non-small cell lung cancer: Exploratory subgroup analyses from the phase II JO25567 study.
Thorac. Cancer, 2022. 13 (15) : 2192-2200
4. Hotta, K., Hida, T., Nokihara, H., Morise, M., Kim, Y. H., Azuma, K., Seto, T., Takiguchi, Y., Nishio, M., Yoshioka, H., Kumagai, T., Watanabe, S., Goto, K., Satouchi, M., Kozuki, T., Shukuya, T., Nakagawa, K., Mitsudomi, T., Yamamoto, N., Asakawa, T., Yoshimoto, T., Takata, S., Tamura, T.
Final overall survival analysis from the phase III J-ALEX study of alectinib versus crizotinib in ALK inhibitor-naïve Japanese patients with ALK-positive non-small-cell lung cancer.
ESMO Open, 2022. 7 (4) : 100527
5. Ishii, S., Takamatsu, M., Ninomiya, H., Inamura, K., Horai, T., Iyoda, A., Honma, N., Hoshi, R., Sugiyama, Y., Yanagitani, N., Mun, M., Abe, H., Mikami, T., Takeuchi, K.
Machine learning-based gene alteration prediction model for primary lung cancer using cytologic images.
Cancer Cytopathol., 2022. 130 (10) : 812-823
6. Iwama, E., Zenke, Y., Sugawara, S., Daga, H., Morise, M., Yanagitani, N., Sakamoto, T., Murakami, H., Kishimoto, J., Matsumoto, S., Nakanishi, Y., Goto, K., Okamoto, I.
Trastuzumab emtansine for patients with non-small cell lung cancer positive for *human epidermal growth factor receptor 2* exon-20 insertion mutations.
Eur. J. Cancer, 2022 162: 99-106
7. Jänne, P. A., Baik, C., Su, W. C., Johnson, M. L., Hayashi, H., Nishio, M., Kim, D. W., Koczywas, M., Gold, K. A., Steuer, C. E., Murakami, H., Yang, J. C., Kim, S. W., Vignliotti, M., Shi, R., Qi, Z., Qiu, Y., Zhao, L., Sternberg, D., Yu, C., Yu, H. A.
Efficacy and safety of patritumab deruxtecan (HER3-DXd) in EGFR inhibitor-resistant, *EGFR*-mutated non-small cell lung cancer.
Cancer Discov., 2022. 12 (1) : 74-89
8. Katsuya, Y., Kitano, S., Yamashita, M., Ouchi, M., Yagishita, S., Hamada, A., Nakamura, H., Hosoda, F., Shibata, T., Motoi, N., Nakayama, T., Seto, T., Umemura, S., Hosomi, Y., Satouchi, M., Nishio, M., Kozuki, T., Hida, T., Ohe, Y., Horinouchi, H.
Comprehensive biomarker analysis from phase II study of nivolumab in patients with thymic carcinoma.
Front. Oncol., 2022. 12: 966527

9. Low, S. K., Ariyasu, R., Uchibori, K., Hayashi, R., Chan, H. T., Chin, Y. M., Akita, T., Harutani, Y., Kiritani, A., Tsugitomi, R., Manabe, R., Ogusu, S., Amino, Y., Kitazono, S., Yanagitani, N., Nakamura, Y., Nishio, M. Rapid genomic profiling of circulating tumor DNA in non-small cell lung cancer using OncoPrint Precision Assay with Genexus™ integrated sequencer. *Transl. Lung Cancer Res.*, 2022. 11 (5) : 711-721
10. Matsuura, Y., Ninomiya, H., Ichinose, J., Nakao, M., Okumura, S., Nishio, M., Mun, M. Prognostic impact and distinctive characteristics of surgically resected anaplastic lymphoma kinase-rearranged lung adenocarcinoma. *J. Thorac. Cardiovasc. Surg.*, 2022. 163(2): 441-451,e.1
11. Ninomiya, H., Inamura, K., Mun, M., Nishio, M., Ishikawa, Y. Relationship between pathologic T1 categories and pathologic factors affecting prognosis in pulmonary adenocarcinoma. *JTO Clin. Res. Rep.*, 2022. 3 (4) : 100293
12. Nishio, M., Kato, T., Toyozawa, R., Hida, T. Management of peripheral edema in patients with *MET* exon 14-mutated non-small cell lung cancer treated with small molecule *MET* inhibitor. *Target. Oncol.*, 2022. 17 (5) : 597-604
13. Nishio, M., Nishio, K., Reck, M., Garon, E. B., Imamura, F., Kawaguchi, T., Yamaguchi, H., Ikeda, S., Hirano, K., Visseren-Grul, C., Ceccarelli, M., Wijayawardana, S. R., Zimmermann, A., Matsui, T., Enatsu, S., Nakagawa, K. RELAY+: Exploratory study of ramucirumab plus gefitinib in untreated patients with *EGFR*-Mutated metastatic NSCLC. *JTO Clin. Res. Rep.*, 2022. 3 (4) : 100303
14. Nogami, N., Barlesi, F., Socinski, M. A., Reck, M., Thomas, C. A., Cappuzzo, F., Mok, T. S. K., Finley, G., Aerts, J. G., Orlandi, F., Moro-Sibilot, D., Jotte, R. M., Stroyakovskiy, D., Villaruz, L. C., Rodríguez-Abreu, D., Lim, D. W., Merritt, D., Coleman, S., Lee, A., Shankar, G., Yu, W., Bara, I., Nishio, M. IMpower150 final exploratory analyses for atezolizumab plus bevacizumab and chemotherapy in key NSCLC patient subgroups with *EGFR* mutations or metastases in the liver or brain. *J. Thorac. Oncol.*, 2022. 17 (2) : 309-323
15. O' Byrne, K. J., Lee, K. H., Kim, S. W., Park, K., Nishio, M., Sakai, H., Ohe, Y., Fukuhara, T., Kang, J. H., Daga, H., Yu, C. J., Hotta, K., Tanaka, H., Takeda, M., Yokoyama, T., Nathan, F. E., Lee, J. S. First-line nivolumab + ipilimumab in advanced NSCLC: CheckMate 227 subpopulation analyses in Asian patients. *ESMO Open*, 2022. 7 (1) : 100394
16. Ogusu, S., Ariyasu, R., Akita, T., Kiritani, A., Tsugitomi, R., Amino, Y., Uchibori, K., Kitazono, S., Yanagitani, N., Nishio, M. *EGFR*-TKI re-administration after osimertinib failure in T790M. mutation loss cases with re-biopsy. *Invest. New Drugs.*, 2022. 40 (6) : 1342-1349
17. Ou, S. H. I., Nishio, M., Ahn, M. J., Mok, T., Barlesi, F., Zhou, C., Felip, E., de Marinis, F., Kim, S. W., Pérol, M., Liu, G., Migliorino, M. R., Kim, D. W., Novello, S., Bearz, A., Garrido, P., Mazieres, J., Morabito, A., Lin, H. M., Yang, H., Niu, H., Zhang, P., Kim, E. S. Efficacy of brigatinib in patients with advanced anaplastic lymphoma kinase-positive non-small cell lung cancer who progressed on alectinib or ceritinib: ALTA-2 study. *J. Thorac. Oncol.*, 2022. 17 (12) : 1404-1414

18. Paz-Ares, L. G., Ramalingam, S. S., Ciuleanu, T. E., Lee, J. S., Urban, L., Caro, R. B., Park, K., Sakai, H., Ohe, Y., Nishio, M., Audigier-Valette, C., Burgers, J. A., Pluzanski, A., Sangha, R., Gallardo, C., Takeda, M., Linardou, H., Lupinacci, L., Lee, K. H., Caserta, C., Provencio, M., Carcereny, E., Otterson, G. A., Schenker, M., Zurawski, B., Alexandru, A., Vergnenegre, A., Raimbourg, J., Feeney, K., Kim, S. W., Borghaei, H., O' Byrne, K. J., Hellmann, M. D., Memaj, A., Nathan, F. E., Bushong, J., Tran, P., Brahmer, J. R., Reck, M.
First-line nivolumab plus ipilimumab in advanced non-small cell lung cancer: 4-year outcomes from the randomized, open-label, phase 3 CheckMate 227 part 1 trial.
J. Thorac. Oncol., 2022. 17 (2) : 289-308
19. Sagawa, R., Sakata, S., Gong, B., Seto, Y., Takemoto, A., Takagi, S., Ninomiya, H., Yanagitani, N., Nakao, M., Mun, M., Uchibori, K., Nishio, M., Miyazaki, Y., Shiraishi, Y., Ogawa, S., Kataoka, K., Fujita, N., Takeuchi, K., Katayama, R.
Soluble PD-L1 through alternative polyadenylation works as a decoy in lung cancer immunotherapy.
JCI insight, 2022. 7 (1) : e153323
20. Sakashita, T., Yanagitani, N., Koike, S., Low, S. K., Takagi, S., Baba, S., Takeuchi, K., Nishio, M., Fujita, N., Katayama, R.
Fibroblast growth factor receptor 3 overexpression mediates ALK inhibitor resistance in ALK-rearranged non-small cell lung cancer.
Cancer Sci., 2022. 113 (11) : 3888-3900
21. Shigematsu, Y., Nakano, K., Uchibori, K., Inamura, K.
EGFR-mutated pulmonary choriocarcinoma combined with adenocarcinoma.
J. Thorac. Oncol., 2022. 17 (11) : 1318-1322
22. Shimizu, Y., Okada, K., Adachi, J., Abe, Y., Narumi, R., Uchibori, K., Yanagitani, N., Koike, S., Takagi, S., Nishio, M., Fujita, N., Katayama, R.
GSK3 inhibition circumvents and overcomes acquired lorlatinib resistance in ALK-rearranged non-small-cell lung cancer.
NPJ Precis. Oncol., 2022. 16 (1) : 16
23. Sonoda, D., Matsuura, Y., Kondo, Y., Ichinose, J., Nakao, M., Ninomiya, H., Nishio, M., Okumura, S., Satoh, Y., Mun, M.
A reasonable definition of oligo-recurrence in non-small-cell lung cancer.
Clin. Lung Cancer, 2022. 23 (1) : 82-90
24. Sugawara, S., Kondo, M., Yokoyama, T., Kumagai, T., Nishio, M., Goto, K., Nakagawa, K., Seto, T., Yamamoto, N., Kudou, K., Asato, T., Zhang, P., Ohe, Y.
Brigatinib in Japanese patients with tyrosine kinase inhibitor-naive *ALK*-positive non-small cell lung cancer: First results from the phase 2 J-ALTA study.
Int. J. Clin. Oncol., 2022. 27 (12) : 1828-1838
25. Takahashi, T., Sakai, K., Kenmotsu, H., Yoh, K., Daga, H., Ohira, T., Ueno, T., Aoki, T., Hayashi, H., Yamazaki, K., Hosomi, Y., Chen-Yoshikawa, T. F., Okumura, N., Takiguchi, Y., Sekine, A., Haruki, T., Yamamoto, H., Sato, Y., Akamatsu, H., Seto, T., Saeki, S., Sugio, K., Nishio, M., Inokawa, H., Yamamoto, N., Nishio, K., Tsuboi, M.
Predictive value of *EGFR* mutation in non-small-cell lung cancer patients treated with platinum doublet postoperative chemotherapy.
Cancer Sci., 2022. 113 (1) : 287-296
26. Takeda, K., Yanagitani, N.
Guselkumab for treating immune checkpoint inhibitor-induced psoriatic arthritis.
Ann. Rheum. Dis., 2022: in press

27. Tanaka, H., Sakamoto, H., Akita, T., Ohyanagi, F., Kawashima, Y., Tambo, Y., Tanimoto, A., Horiike, A., Miyauchi, E., Tsuchiya-Kawano, Y., Yanagitani, N., Nishio, M. Clinical efficacy of dacomitinib in rechallenging setting for patients with epidermal growth factor receptor mutant non-small cell lung cancer: A multicenter retrospective analysis (TOPGAN2020-02). *Thorac. Cancer*, 2022. 13 (10) : 1471-1478
28. Terai, H., Soejima, K., Shimokawa, A., Horinouchi, H., Shimizu, J., Hase, T., Kanemaru, R., Watanabe, K., Ninomiya, K., Aragane, N., Yanagitani, N., Sakata, Y., Seike, M., Fujimoto, D., Kasajima, M., Kubo, A., Kusumoto, S., Oyamada, Y., Fujiwara, K., Mori, M., Hashimoto, M., Shingyoji, M., Kodani, M., Sakamoto, J., Agatsuma, T., Kashiwabara, K., Inomata, M., Tachihara, M., Tanaka, K., Hayashihara, K., Koyama, N., Matsui, K., Minato, K., Jingu, D., Sakashita, H., Hara, S., Naito, T., Okada, A., Tanahashi, M., Sato, Y., Asano, K., Takeda, T., Nakazawa, K., Harada, T., Shibata, K., Kato, T., Miyaoka, E., Yoshino, I., Gemma, A., Mitsudomi, T. Real-world data analysis of pembrolizumab monotherapy for NSCLC using Japanese postmarketing all-case surveillance data. *JTO Clin. Res. Rep.*, 2022. 3 (11) : 100404
29. West, H. J., McClelland, M., Cappuzzo, F., Reck, M., Mok, T. S., Jotte, R. M., Nishio, M., Kim, E., Morris, S., Zou, W., Shames, D., Das Thakur, M., Shankar, G., Socinski, M. A. Clinical efficacy of atezolizumab plus bevacizumab and chemotherapy in *KRAS*-mutated non-small cell lung cancer with *STK11*, *KEAP1*, or *TP53* mutations: Subgroup results from the phase III IMpower150 trial. *J. Immunother. Cancer*, 2022. 10 (2) : e003027
30. 内堀健
肺癌の遺伝子診断の現状と展望：非小細胞肺癌における ALK 融合遺伝子の診断について。
呼吸器内科, 2022. 42 (1) : 10-15
31. 春谷勇平, 有安亮, 柳谷典子
ニボルマブ + イピリムマブ併用療法に人種差はあるか？
がん分子標的治療, 2022. 19 (2) : 265-268
32. 柳谷典子
最新臨床肺癌学：診断・治療の最新動向：治療：集学的治療：骨転移の管理。
日本臨床, 2022. 80 (増刊 8 最新臨床肺癌学) : 582-586
33. 柳谷典子
複合免疫療法の使い方。
肺癌, 2022. 62 (2) : 75-80
34. 次富亮輔
かぜ症状に隠れる呼吸器疾患：症例からひもとく鑑別方法：かぜ症状に隠れる呼吸器疾患；かぜ症状に隠れる肺癌を見逃さないためのポイント。
呼吸器ジャーナル, 2022. 70 (1) : 108-112
35. 秋田貴博, 内堀健
最新臨床肺癌学：診断・治療の最新動向：治療：薬物療法：IV 期非小細胞肺癌 ALK 融合遺伝子陽性の治療。
日本臨床, 2022. 80 (増刊 8 最新臨床肺癌学) : 503-509
36. 西尾誠人, 大江裕一郎, 大橋圭明, 豊澤亮, 里内美弥子, 関根信幸, 森丈治, 江夏総太郎, 後藤功一
RET 融合遺伝子陽性の非小細胞肺癌患者に対するセルペルカチニブの有効性・安全性：国際共同第 1/2 相試験における日本人コホートの解析結果。
癌と化学療法, 2022. 49 (6) : 669-675

【呼吸器外科】

1. Hashimoto, K., Omura, K., Ichinose, J., Matsuura, Y., Nakao, M., Mun, M.
A 3-dimensional airway model for tracheo-bronchial surgery.
JTCVS Tech., 2022. 13: 247-249
2. Hashimoto, K., Omura, K., Iwamoto, N., Ichinose, J., Matsuura, Y., Nakao, M., Mun, M.
Patient-specific simulation for tracheobronchial reconstruction procedures using 3-dimensional operable models: A proof-of-concept study.
JTCVS Tech., 2022. 14: 138-140
3. Ichinose, J., Hashimoto, K., Matsuura, Y., Nakao, M., Akiyoshi, T., Fukunaga, Y., Okumura, S., Mun, M.
Optimal timing for lung metastasectomy in patients with colorectal cancer.
Interact. Cardiovasc. Thorac. Surg., 2022. 95 (4) : ivac224
4. Ichinose, J., Yamamoto, H., Aokage, K., Kondo, H., Sato, Y., Suzuki, K., Chida, M.
Real-world perioperative outcomes of segmentectomy versus lobectomy for early-stage lung cancer: A propensity score-matched analysis.
Eur. J. Cardiothorac. Surg., 2022. 63 (1) : ezac529
5. Iizuka, T., Nagano, H., Nomura, K., Hiramatsu, M., Motoi, N., Mun, M., Ishikawa, Y.
The combined use of long non-coding RNA *HOTAIR* and polycomb group protein EZH2 as a prognostic marker of lung adenocarcinoma.
Cancer Treat. Res. Commun., 2022. 31: 100541
6. Ishii, S., Takamatsu, M., Ninomiya, H., Inamura, K., Horai, T., Iyoda, A., Honma, N., Hoshi, R., Sugiyama, Y., Yanagitani, N., Mun, M., Abe, H., Mikami, T., Takeuchi, K.
Machine learning-based gene alteration prediction model for primary lung cancer using cytologic images.
Cancer Cytopathol., 2022. 130 (10) : 812-823
7. Iwamoto, N., Ichinose, J., Hoshi, R., Ninomiya, H., Hashimoto, K., Matsuura, Y., Nakao, M., Okumura, S., Mun, M.
Positive bag lavage cytology during thoracoscopic surgery for lung cancer is a significant predictor of locoregional recurrence.
Gen. Thorac. Cardiovasc. Surg., 2022. 70 (4) : 366-371
8. Kondo, Y., Ichinose, J., Ninomiya, H., Hashimoto, K., Matsuura, Y., Nakao, M., Ishikawa, Y., Okumura, S., Satoh, Y., Mun, M.
Combination of epidermal growth factor receptor mutation and the presence of high-grade patterns is associated with recurrence in resected stage I lung adenocarcinoma.
Interact. Cardiovasc. Thorac. Surg., 2022. 35 (2) : ivac062
9. Kuroda, H., Koyama, S., Mun, M., Nakajima, J., Funai, K., Yoshino, I., Yamauchi, Y., Kawamura, M.
Survival outcomes of complete pulmonary metastasectomy for head and neck squamous cell carcinomas.
Cancer Manag. Res., 2022. 14: 3095-3103
10. Matsuguma, H., Mun, M., Sano, A., Yoshino, I., Hashimoto, H., Shintani, Y., Iida, T., Shiono, S., Chida, M., Kuroda, H., Nakayama, M., Shiraishi, Y., Funai, K., Kawamura, M.
ASO author reflections: New indicator to demonstrate cure probability: Time to incurable recurrence.
Ann. Surg. Oncol., 2022. 29 (11) : 6918-6919

11. Matsuguma, H., Mun, M., Sano, A., Yoshino, I., Hashimoto, H., Shintani, Y., Iida, T., Shiono, S., Chida, M., Kuroda, H., Nakayama, M., Shiraishi, Y., Funai, K., Kawamura, M.
ASO visual abstract: Time to incurable recurrence for patients who receive pulmonary metastasectomy for colorectal cancer. *Ann. Surg. Oncol.*, 2022. 29 (11) : 6920-6921
12. Matsuguma, H., Mun, M., Sano, A., Yoshino, I., Hashimoto, H., Shintani, Y., Iida, T., Shiono, S., Chida, M., Kuroda, H., Nakayama, M., Shiraishi, Y., Funai, K., Kawamura, M.
Time to incurable recurrence for patients treated with pulmonary metastasectomy for colorectal cancer. *Ann. Surg. Oncol.*, 2022. 29 (11) : 6909-6917
13. Matsuura, Y., Ninomiya, H., Ichinose, J., Nakao, M., Okumura, S., Nishio, M., Mun, M.
Prognostic impact and distinctive characteristics of surgically resected anaplastic lymphoma kinase-rearranged lung adenocarcinoma. *J. Thorac. Cardiovasc. Surg.*, 2022. 163(2): 441-451,e.1
14. Matsuura, Y., Hashimoto, K., Ichinose, J., Nakao, M., Mun, M.
Thoracoscopic lymphadenectomy via multiportal approach: A narrative review. *AME Surg. J.*, 2022. 2: 3
15. Miyazaki, T., Saji, H., Nakamura, H., Nagayasu, T., Okumura, N., Tsuchida, M., Sonobe, M., Aokage, K., Nakao, M., Haruki, T., Okada, M., Suzuki, K., Chida, M., Yoshino, I.
The C-reactive protein to albumin ratio is a prognostic factor for stage I non-small cell lung cancer in elderly patients: JACS1303. *Surg. Today*, 2022. 52 (10) : 1463-1471
16. Nakao, M., Saji, H., Mun, M., Nakamura, H., Okumura, N., Tsuchida, M., Sonobe, M., Miyazaki, T., Aokage, K., Haruki, T., Okada, M., Suzuki, K., Chida, M.
Prognostic impact of mediastinal lymph node dissection in octogenarians with lung cancer: JACS1303. *Clin. Lung Cancer*, 2022. 23 (3) : e176-e184
17. Nakao, M., Oikado, K., Sato, Y., Hashimoto, K., Ichinose, J., Matsuura, Y., Okumura, S., Ninomiya, H., Mun, M.
Prognostic stratification according to size and dominance of radiologic solid component in clinical stage IA lung adenocarcinoma. *JTO Clin. Res. Rep.*, 2022. 3 (2) : 100279
18. Nakao, M., Omura, K., Hashimoto, K., Ichinose, J., Matsuura, Y., Okumura, S., Mun, M.
Three-dimensional image simulation for lung segmentectomy from unenhanced computed tomography data. *Gen. Thorac. Cardiovasc. Surg.*, 2022. 70 (3) : 312-314
19. Ninomiya, H., Inamura, K., Mun, M., Nishio, M., Ishikawa, Y.
Relationship between pathologic T1 categories and pathologic factors affecting prognosis in pulmonary adenocarcinoma. *JTO Clin. Res. Rep.*, 2022. 3 (4) : 100293
20. Sagawa, R., Sakata, S., Gong, B., Seto, Y., Takemoto, A., Takagi, S., Ninomiya, H., Yanagitani, N., Nakao, M., Mun, M., Uchi-bori, K., Nishio, M., Miyazaki, Y., Shiraishi, Y., Ogawa, S., Kataoka, K., Fujita, N., Takeuchi, K., Katayama, R.
Soluble PD-L1 through alternative polyadenylation works as a decoy in lung cancer immunotherapy. *JCI insight*, 2022. 7 (1) : e153323

21. Shukuya, T., Takamochi, K., Sakurai, H., Yoh, K., Hishida, T., Tsuboi, M., Goto, Y., Kudo, Y., Ohde, Y., Okumura, S., Taguri, M., Kunitoh, H.
Efficacy of adjuvant chemotherapy with tegafur-uracil in patients with completely resected, node-negative NSCLC-real-world data in the era of molecularly targeted agents and Immunotherapy.
JTO Clin. Res. Rep., 2022. 3 (5) : 100320
22. Sonoda, D., Matsuura, Y., Kondo, Y., Ichinose, J., Nakao, M., Ninomiya, H., Nishio, M., Okumura, S., Satoh, Y., Mun, M.
A reasonable definition of oligo-recurrence in non-small-cell lung cancer.
Clin. Lung Cancer, 2022. 23 (1) : 82-90
23. Yamamichi, T., Ichinose, J., Iwamoto, N., Omura, K., Ozawa, H., Kondo, Y., Hashimoto, K., Matsuura, Y., Nakao, M., Okumura, S., Mun, M.
Correlation between smoking status and short-term outcome of thoracoscopic surgery for lung cancer.
Ann. Thorac. Surg., 2022. 113 (2) : 459-465
24. Yamamichi, T., Ichinose, J., Omura, K., Hashimoto, K., Matsuura, Y., Nakao, M., Okumura, S., Ikeda, N., Mun, M.
Impact of postoperative complications on the long-term outcome in lung cancer surgery.
Surg. Today, 2022. 52 (9) : 1254-1261
25. Yamamichi, T., Ichinose, J., Tamagawa, S., Hashimoto, K., Matsuura, Y., Nakao, M., Okumura, S., Mun, M.
Impact of previous upper gastrointestinal cancer surgery on complications after lobectomy for lung cancer.
J. Thorac. Dis., 2022. 14 (10) : 3811-3818
26. 坂本貴志, 福長洋介, 一瀬淳二, 佐野修平, 日吉幸晴, 向井俊貴, 山口智弘, 長壽壽矢, 文敏景, 秋吉高志
Borderline resectable とは? : 大腸癌における borderline resectable とは?
外科, 2022. 84 (6) : 643-654
27. 松浦陽介
NCD データから紡ぐ外科学の進歩 : NCD Feedback システムにおける肺癌手術 Risk Calculator と長期予後との関連性について .
日本外科学会雑誌, 2022. 123 (6) : 602-604

【消化器化学療法科】

1. Akiyoshi, T., Shinozaki, E., Taguchi, S., Chino, A., Hiratsuka, M., Tominaga, T., Nonaka, T., Toda, S., Matoba, S., Matsui, S., Okabayashi, K., Mukai, T., Hiyoshi, Y., Yamaguchi, T., Nagasaki, T., Yamaguchi, K., Ueno, M., Kuroyanagi, H., Fukunaga, Y., Ishizuka, N., Konishi, T.
Non-operative management after chemoradiotherapy plus consolidation or sandwich (induction with bevacizumab and consolidation) chemotherapy in patients with locally advanced rectal cancer: A multicentre, randomised phase II trial (NOMINATE trial) .
BMJ Open, 2022. 12 (3) : e055140
2. Chin, K., Takahari, D., Kawabata, R., Hosaka, H., Saitou, S. O., Shiraishi, T., Yabusaki, H., Goto, M., Nakamura, M., Imamura, H., Shindo, Y., Nagashima, F., Ichikawa, W., Saotome, T., Yamamoto, W., Ishizuka, N., Yamaguchi, K.
Initial safety analysis of CapeOx for elderly patients with advanced gastric cancer patients: A phase II trial.
Anticancer Res., 2022. 42 (5) : 2683-2687
3. Cremolini, C., Montagut, C., Ronga, P., Venturini, F., Yamaguchi, K., Stintzing, S., Sobrero, A.

- Rechallenge with anti-EGFR therapy to extend the continuum of care in patients with metastatic colorectal cancer.
Front. Oncol., 2022. 12: 946850
4. Dankner, M., Wang, Y., Fazelzad, R., Johnson, B., Nebhan, C. A., Dagogo-Jack, I., Myall, N. J., Richtig, G., Bracht, J. W. P., Gerlinger, M., Shinozaki, E., Yoshino, T., Kotani, D., Fangusaro, J. R., Gautschi, O., Mazieres, J., Sosman, J. A., Kopetz, S., Subbiah, V., Davies, M. A., Groover, A. L., Sullivan, R. J., Flaherty, K. T., Johnson, D. B., Benedetti, A., Cescon, D. W., Spreafico, A., Zogopoulos, G., Rose, A. A. N.
Clinical activity of mitogen-activated protein kinase-targeted therapies in patients with non-V600 BRAF-mutant tumors.
JCO Precis. Oncol., 2022. 6: e2200107
 5. Iikura, Y., Aoyama, T., Hiraide, M., Wakatsuki, T., Nakayama, I., Ogura, M., Ooki, A., Takahari, D., Chin, K., Yamaguchi, K., Hama, T.
Safety evaluation of fixed-dose nivolumab in patients with gastric cancer.
Health Sci. Rep., 2022. 5 (4) : e673
 6. Ishioka, M., Yoshio, T., Sasaki, T., Tamashiro, A., Yoshizawa, N., Suzuki, K., Tokura, J., Namikawa, K., Tokai, Y., Yoshimizu, S., Horiuchi, Y., Ishiyama, A., Hirasawa, T., Chin, K., Ogura, M., Sasahira, N., Fujisaki, J.
Safety and efficacy of self-expandable metallic stent placement using low radial force stent for malignant dysphagia after radiotherapy.
Digestion, 2022. 103 (4) : 261-268
 7. Iwasa, S., Bando, H., Piao, Y., Yoshizawa, K., Yamaguchi, K.
The clinical position of ramucirumab-containing regimens for advanced gastric cancer: A review of clinical trial data.
Future Oncol., 2022. 18 (21) : 2709-2721
 8. Kang, Y. K., Morita, S., Satoh, T., Ryu, M. H., Chao, Y., Kato, K., Chung, H. C., Chen, J. S., Muro, K., Kang, W. K., Yeh, K. H., Yoshikawa, T., Oh, S. C., Bai, L. Y., Tamura, T., Lee, K. W., Hamamoto, Y., Kim, J. G., Chin, K., Oh, D. Y., Minashi, K., Cho, J. Y., Tsuda, M., Sameshima, H., Chen, L. T., Boku, N.
Exploration of predictors of benefit from nivolumab monotherapy for patients with pretreated advanced gastric and gastroesophageal junction cancer: Post hoc subanalysis from the ATTRACTION-2 study.
Gastric Cancer, 2022. 25 (1) : 207-217
 9. Kang, Y. K., Chen, L. T., Ryu, M. H., Oh, D. Y., Oh, S. C., Chung, H. C., Lee, K. W., Omori, T., Shitara, K., Sakuramoto, S., Chung, I. J., Yamaguchi, K., Kato, K., Sym, S. J., Kadowaki, S., Tsuji, K., Chen, J. S., Bai, L. Y., Oh, S. Y., Choda, Y., Yasui, H., Takeuchi, K., Hirashima, Y., Hagihara, S., Boku, N.
Nivolumab plus chemotherapy versus placebo plus chemotherapy in patients with HER2-negative, untreated, unresectable advanced or recurrent gastric or gastro-oesophageal junction cancer (ATTRACTION-4) : A randomised, multicentre, double-blind, placebo-controlled, phase 3 trial.
Lancet Oncol., 2022. 23: 234-247
 10. Marshall, S., Wakatsuki, T., Takahari, D., Matsushima, T., Ishizuka, N., Nakayama, I., Osumi, H., Ogura, M., Ichimura, T., Shinozaki, E., Chin, K., Yamaguchi, K.
Prognostic factors in patients with advanced HER2-positive gastric cancer treated with trastuzumab-based chemotherapy: A cohort study.
J. Gastrointest. Cancer, 2022: in press
 11. Matsumura, M., Hasegawa, K., Oba, M., Yamaguchi, K., Uetake, H., Yoshino, T., Morita, S., Takahashi, K., Unno, M., Shimada, Y., Muro, K., Matsushashi, N., Mori, M., Baba, H., Shimada, M., Mise, Y., Kawaguchi, Y.,

- Kagimura, T., Ishigure, K., Saiura, A., Sugihara, K., Kokudo, N.
A randomized controlled trial of surgery and postoperative modified FOLFOX6 versus surgery and perioperative modified FOLFOX6 plus cetuximab in patients with *KRAS* wild-type resectable colorectal liver metastases: EXPERT study.
Langenbecks Arch. Surg., 2022. 407 (4) : 1345-1356
12. Morizane, C., Machida, N., Honma, Y., Okusaka, T., Boku, N., Kato, K., Nomura, S., Hiraoka, N., Sekine, S., Taniguchi, H., Okano, N., Yamaguchi, K., Sato, T., Ikeda, M., Mizuno, N., Ozaka, M., Kataoka, T., Ueno, M., Kitagawa, Y., Terashima, M., Furuse, J. Effectiveness of etoposide and cisplatin vs irinotecan and cisplatin therapy for patients with advanced neuroendocrine carcinoma of the digestive system: The TOPIC-NEC phase 3 randomized clinical trial.
JAMA Oncol., 2022. 8 (10) : 1447-1455
 13. Nakamura, Y., Okamoto, W., Denda, T., Nishina, T., Komatsu, Y., Yuki, S., Yasui, H., Esaki, T., Sunakawa, Y., Ueno, M., Shinozaki, E., Matsushashi, N., Ohta, T., Kato, K., Ohtsubo, K., Bando, H., Hara, H., Satoh, T., Yamazaki, K., Yamamoto, Y., Okano, N., Terazawa, T., Kato, T., Oki, E., Tsuji, A., Horita, Y., Hamamoto, Y., Kawazoe, A., Nakajima, H., Nomura, S., Mitani, R., Yuasa, M., Akagi, K., Yoshino, T.
Clinical validity of plasma-based genotyping for microsatellite instability assessment in advanced GI cancers: SCRUM-Japan GOZILLA substudy.
JCO Precis. Oncol., 2022. 6: e2100383
 14. Nakayama, I., Takahari, D., Shimozaeki, K., Chin, K., Wakatsuki, T., Ogura, M., Ooki, A., Kamiimabeppu, D., Osumi, H., Shinozaki, E., Yamaguchi, K.
Clinical progress in inoperable or recurrent advanced gastric cancer treatment from 1004 single institute experiences between 2007 and 2018.
Oncologist, 2022. 27 (6) : e506-e517
 15. Namikawa, K., Tanaka, N., Ota, Y., Takamatsu, M., Kosugi, M., Tokai, Y., Yoshimizu, S., Horiuchi, Y., Ishiyama, A., Yoshio, T., Hirasawa, T., Amino, S., Furuya, R., Gotoh, O., Kaneyasu, T., Nakayama, I., Imamura, Y., Noda, T., Fujisaki, J., Mori, S.
Genomic features of *Helicobacter pylori*-naïve diffuse-type gastric cancer.
J. Pathol., 2022. 258 (3) : 300-311
 16. Negoto, T., Jo, M., Nakayama, I., Morioka, M., Takeuchi, K., Kawachi, H., Hirota, T.
Profiling chromosomal-level variations in gastric malignancies.
Cancer Sci., 2022. 113 (11) : 3864-3876
 17. Ohmoto, A., Hayashi, N., Fukada, I., Yamazaki, M., Yunokawa, M., Kasuga, A., Shinozaki, E., Ueki, A., Tonooka, A., Takeuchi, K., Mori, S., Kiyotani, K., Takahashi, S.
Druggable gene alterations in Japanese patients with rare malignancy.
Neoplasia, 2022. 33: 100834
 18. Okada, M., Kato, K., Cho, B. C., Takahashi, M., Lin, C. Y., Chin, K., Kadowaki, S., Ahn, M. J., Hamamoto, Y., Doki, Y., Yen, C. C., Kubota, Y., Kim, S. B., Hsu, C. H., Holtved, E., Xynos, I., Matsumura, Y., Takazawa, A., Kitagawa, Y.
Three-year follow-up and response-survival relationship of nivolumab in previously treated patients with advanced esophageal squamous cell carcinoma (ATTRACTION-3) .
Clin. Cancer Res., 2022. 28 (15) : 3277-3286
 19. Okamura, A., Yoshimizu, S., Kanamori, J., Imamura, Y., Asari, T., Nakayama, I., Ogura, M., Ishiyama, A., Yoshio, T., Chin, K., Fujisaki, J., Watanabe, M.

- Treatment strategy for esophageal squamous cell carcinoma with endoscopic intramural metastasis.
Cureus, 2022. 14 (3) : e23028
20. Ooki, A., Yamaguchi, K.
The dawn of precision medicine in diffuse-type gastric cancer.
Ther. Adv. Med. Oncol., 2022. 14: 17588359221083049
 21. Ooki, A., Morita, S., Tsuji, A., Iwamoto, S., Hara, H., Tanioka, H., Satake, H., Kataoka, M., Kotaka, M., Kagawa, Y., Nakamura, M., Shingai, T., Ishikawa, M., Miyake, Y., Suto, T., Hashiguchi, Y., Yabuno, T., Ando, M., Sakamoto, J., Yamaguchi, K.
Impact of early tumor shrinkage on quality of life in patients treated with first-line cetuximab plus chemotherapy for unresectable metastatic colorectal cancer: Results of Phase II QUACK trial.
BMC Cancer, 2022. 22 (1) : 711
 22. Ooki, A., Satoh, T., Muro, K., Takashima, A., Kadowaki, S., Sakai, D., Ichimura, T., Mitani, S., Kudo, T., Chin, K., Kitano, S., Thai, D., Zavadovskaya, M., Liu, J., Boku, N., Yamaguchi, K.
A phase 1b study of andecaliximab in combination with S-1 plus platinum in Japanese patients with gastric adenocarcinoma.
Sci. Rep., 2022. 12 (1) : 11007
 23. Osumi, H., Ouchi, K., Shinozaki, E., Takahashi, S., Ooki, A., Nakayama, I., Wakatsuki, T., Ogura, M., Takahari, D., Chin, K., Yamaguchi, K., Ishioka, C.
Effect of DNA methylation status on first-line anti-epidermal growth factor receptor treatment in patients with metastatic colorectal cancer.
Int. J. Colorectal Dis., 2022. 37 (6) : 1439-1447
 24. Osumi, H., Ishizuka, N., Takashima, A., Kumekawa, Y., Nakano, D., Shiozawa, M., Denda, T., Sawada, R., Ouchi, K., Wakatsuki, T., Narikazu, B., Kato, K., Yamaguchi, K., Shinozaki, E.
Multicentre single-arm phase II trial evaluating the safety and efficacy of panitumumab and irinotecan in NeORAS wild-type metastatic colorectal cancer patients (C-PROWESS trial) : study protocol.
BMJ Open, 2022. 12 (9) : e063071
 25. Ouchi, K., Takahashi, S., Okita, A., Sakamoto, Y., Muto, O., Amagai, K., Okada, T., Otori, H., Shinozaki, E., Ishioka, C.
A modified MethyLight assay predicts the clinical outcomes of anti-EGFR treatment in metastatic colorectal cancer.
Cancer Sci., 2022. 113 (3) : 1057-1068
 26. Satake, H., Kagawa, Y., Shinozaki, E., Tanizawa, Y., Jin, L., Cai, Z., Makiyama, A.
Real-world data analysis of second-line antiangiogenic targeted treatments following anti-epidermal growth factor receptor monoclonal antibodies and first-line FOLF-FOX for patients with metastatic colorectal cancer.
Adv. Ther., 2022. 39 (6) : 2596-2613
 27. Shinozaki, K., Hirata, K., Sato, T., Nakamura, M., Kato, K., Hirano, H., Kumekawa, Y., Hino, K., Kawakami, K., Kito, Y., Matsumoto, T., Kawakami, T., Komoda, M., Nagashima, K., Sato, Y., Yamazaki, K., Hironaka, S., Takaishi, H., Hamamoto, Y., Muro, K.
WJOG13219G: The efficacy and safety of FOLFOXIRI or doublet plus anti-VEGF therapy in previously untreated *BRAF*^{V600E} mutant metastatic colorectal cancer: A multi-institutional registry-based study (BRACELET Study) .
Clin. Colorectal Cancer, 2022. 21 (4) : 339-346

28. Shitara, K., Ajani, J. A., Moehler, M., Garrido, M., Gallardo, C., Shen, L., Yamaguchi, K., Wyrwicz, L., Skoczylas, T., Bragagnoli, A. C., Liu, T., Tehfe, M., Elimova, E., Bruges, R., Zander, T., de Azevedo, S., Kowalyszyn, R., Pazo-Cid, R., Schenker, M., Cleary, J. M., Yanez, P., Feeney, K., Karamouzis, M. V., Poulart, V., Lei, M., Xiao, H., Kondo, K., Li, M., Janjigian, Y. Y.
Nivolumab plus chemotherapy or ipilimumab in gastro-oesophageal cancer.
Nature, 2022. 603 (7903) : 942-948
29. Sugisaki, T., Aoyama, T., Kawakami, K., Yokokawa, T., Kobayashi, K., Suzuki, W., Ogura, M., Ichimura, T., Chin, K., Yamaguchi, K., Hanaoka, S., Hayashi, H., Yamaguchi, M.
Correlation between magnesium pre-loading and cisplatin-induced nephrotoxicity in 5-fluorouracil/cisplatin combination therapy for esophageal cancer.
Pharmazie, 2022. 77 (2) : 85-88
30. Suzuki, T., Okamura, A., Watanabe, M., Asari, T., Nakayama, I., Ogura, M., Ooki, A., Takahari, D., Yamaguchi, K., Chin, K.
Serum squamous cell carcinoma antigen is a predictive factor of outcomes in patients with locally advanced unresectable esophageal squamous cell carcinoma treated by definitive chemoradiotherapy.
J. Cancer Metastasis Treat., 2022. 8: 5
31. Takeuchi, H., Ito, Y., Machida, R., Kato, K., Onozawa, M., Minashi, K., Yano, T., Nakamura, K., Tsushima, T., Hara, H., Okuno, T., Hironaka, S., Nozaki, I., Ura, T., Chin, K., Kojima, T., Seki, S., Sakanaka, K., Fukuda, H., Kitagawa, Y.
A single-arm confirmatory study of definitive chemoradiotherapy including salvage treatment for clinical stage II/III esophageal squamous cell carcinoma (JCOG0909 Study) .
Int. J. Radiat. Oncol. Biol. Phys., 2022. 114 (3) : 454-462
32. Wainberg, Z. A., Enzinger, P. C., Kang, Y. K., Qin, S., Yamaguchi, K., Kim, I. H., Saeed, A., Oh, S. C., Li, J., Turk, H. M., Teixeira, A., Borg, C., Hitre, E., Udrea, A. A., Cardellino, G. G., Sanchez, R. G., Collins, H., Mitra, S., Yang, Y., Catenacci, D. V. T., Lee, K. W.
Bemarituzumab in patients with FGFR2b-selected gastric or gastro-oesophageal junction adenocarcinoma (FIGHT) : A randomised, double-blind, placebo-controlled, phase 2 study.
Lancet Oncol., 2022. 23 (11) : 1430-1440
33. Yamaguchi, K., Minashi, K., Sakai, D., Nishina, T., Omuro, Y., Tsuda, M., Iwagami, S., Kawakami, H., Esaki, T., Sugimoto, N., Oshima, T., Kato, K., Amagai, K., Hosaka, H., Komine, K., Yasui, H., Negoro, Y., Ishido, K., Tsushima, T., Han, S., Shiratori, S., Takami, T., Shitara, K.
Phase IIb study of pembrolizumab combined with S-1 + oxaliplatin or S-1 + cisplatin as first-line chemotherapy for gastric cancer.
Cancer Sci., 2022. 113 (8) : 2814-2827
34. Yamaguchi, K., Boku, N., Muro, K., Yoshida, K., Baba, H., Tanaka, S., Akamatsu, A., Sano, T.
Real-world safety and effectiveness of nivolumab in Japanese patients with unresectable advanced or recurrent gastric/gastroesophageal junction cancer that has progressed after chemotherapy: A post-marketing surveillance study.
Gastric Cancer, 2022. 25 (1) : 245-253
35. Yoshikawa, A. K., Yamaguchi, K., Muro, K., Takashima, A., Ichimura, T., Sakai, D., Kadowaki, S., Chin, K., Kudo, T., Mitani, S., Kitano, S., Thai, D., Zavodovskaya, M., Liu, J., Boku, N., Satoh, T.
Safety and tolerability of andecaliximab as monotherapy and in combination with an anti-PD-1 antibody in Japanese patients with gastric or gastroesophageal junction adenocarcinoma: A phase 1b study.

- J. Immunother. Cancer, 2022. 10 (1) : e003518
36. Yoshino, K., Osumi, H., Ito, H., Yamaguchi, K., Shinozaki, E.
ASO author reflections: The role of CEA optimizing perioperative treatments for colorectal cancer with liver metastases.
Ann. Surg. Oncol., 2022. 29 (13) : 8394-8395
37. Yoshino, K., Osumi, H., Ito, H., Kamiimabeppu, D., Ooki, A., Wakatsuki, T., Shimozaki, K., Nakayama, I., Ogura, M., Takahari, D., Chin, K., Oba, A., Ono, Y., Sato, T., Inoue, Y., Takahashi, Y., Yamaguchi, K., Shinozaki, E.
ASO visual abstract: Clinical usefulness of postoperative serum carcinoembryonic antigen in patients with colorectal cancer with liver metastases.
Ann. Surg. Oncol., 2022. 29 (13) : 8396-8397
38. Yoshino, K., Osumi, H., Ito, H., Kamiimabeppu, D., Ooki, A., Wakatsuki, T., Shimozaki, K., Nakayama, I., Ogura, M., Takahari, D., Chin, K., Oba, A., Ono, Y., Sato, T., Inoue, Y., Takahashi, Y., Yamaguchi, K., Shinozaki, E.
Clinical usefulness of postoperative serum carcinoembryonic antigen in patients with colorectal cancer with liver metastases.
Ann. Surg. Oncol., 2022. 29 (13) : 8385-8393
39. 下寄啓太郎, 高張大亮
外来で行う消化器がん薬物療法のコツ: 専門医からのアドバイス: 外来で施行可能な最新レジメンと最適な患者管理: イリノテカン系薬物使用レジメン.
臨床消化器内科, 2022. 37 (11) : 1463-1469
40. 大友陽子, 青木洋一, 清水裕介, 小野麻紀子, 竹内抄與子, 横井麻珠美, 後藤志保, 片岡明美, 黒田直子, 佐山郁子, 山田玲子, 吾妻慧一, 市村崇, 高野利実, 渡邊雅之
妊孕性温存に関するがん研究会有明病院医療従事者の意識調査と当院の現状.
日本がん・生殖医療学会誌, 2022. 5 (1) : 48-54
41. 大隅寛木, 篠崎英司, 大木暁, 八尾良司
BRAF V600E 変異陽性大腸癌オルガノイドを用いた EGFR、BRAF 及び MAPK 阻害の耐性に関わるバイオマーカーの解明.
大和証券ヘルス財団研究業績集, 2022 (45) : 58-63
42. 山口研成, 中山巖馬, 上今別府大作, 下寄啓太郎, 大隅寛木, 若槻尊, 小倉真理子, 大木暁, 高張大亮, 陳勁松, 篠崎英司
MSI-High 進行大腸がんに対するペムプロリズマブの投与 (KEYNOTE-177 試験).
がん分子標的治療, 2022. 19 (2) : 249-252
43. 山口研成, 篠崎英司, 下寄啓太郎, 大隅寛木, 中山巖馬, 小倉真理子, 若槻尊, 大木暁, 高張大亮, 陳勁松
増え続ける大腸癌: 標準治療と最新治療: 大腸癌の化学療法.
医学と薬学, 2022. 79 (3) : 339-348
44. 山口研成, 篠崎英司, 下寄啓太郎, 大隅寛木, 中山巖馬, 若槻尊, 小倉真理子, 大木暁, 高張大亮, 陳勁松
大腸癌化学療法を学ぶ: 大腸癌化学療法における免疫チェックポイント阻害薬: 適応とその位置づけ.
消化器・肝臓内科, 2022. 11 (3) : 297-302
45. 川口萌実, 川上和宜, 友松拓哉, 濱敏弘, 高張大亮, 陳勁松, 山口研成, 山口正和
Ramucirumab+Paclitaxel 療法における降圧薬使用実態および好中球減少症の発現に関する検討.
癌と化学療法, 2022. 49 (8) : 873-878

【肝胆膵内科】

1. Furukawa, T., Takamatsu, M., Inoue, Y., Okamoto, T., Mie, T., Yamada, Y., Takeda, T., Kasuga, A., Matsuyama, M., Sasaki, T., Ozaka, M., Oba, A., Ito, H., Ono, Y., Sato, T., Takahashi, Y., Saiura, A., Sasahira, N.
Impact of histological features on adjuvant chemotherapy for invasive intraductal papillary mucinous carcinoma.
Anticancer Res., 2022. 42 (5) : 2645-2655
2. Inoue, H., Aimonio, E., Kasuga, A., Tanaka, H., Iwasaki, A., Saya, H., Arima, Y.
Pixel-level clustering of hematoxylin-eosin-stained sections of mouse and human biliary tract cancer.
Biomedicines, 2022. 10 (12) : 3133
3. Ishioka, M., Yoshio, T., Sasaki, T., Tamashiro, A., Yoshizawa, N., Suzuki, K., Tokura, J., Namikawa, K., Tokai, Y., Yoshimizu, S., Horiuchi, Y., Ishiyama, A., Hirasawa, T., Chin, K., Ogura, M., Sasahira, N., Fujisaki, J.
Safety and efficacy of self-expandable metallic stent placement using low radial force stent for malignant dysphagia after radiotherapy.
Digestion, 2022. 103 (4) : 261-268
4. Kasuga, A., Nojima, M., Okamoto, T., Ishitsuka, T., Yamada, M., Nakagawa, H., Udagawa, S., Mori, C., Mie, T., Furukawa, T., Yamada, Y., Takeda, T., Matsuyama, M., Sasaki, T., Ozaka, M., Sasahira, N.
Impact of the COVID-19 pandemic on the management and end-of-life care of unresectable pancreatic cancer.
Intern. Med., 2022. 61 (24) : 3641-3649
5. Kasuga, A., Okamoto, T., Udagawa, S., Mori, C., Mie, T., Furukawa, T., Yamada, Y., Takeda, T., Matsuyama, M., Sasaki, T., Ozaka, M., Ueki, A., Sasahira, N.
Molecular features and clinical management of hereditary pancreatic cancer syndromes and familial pancreatic cancer.
Int. J. Mol. Sci., 2022. 23 (3) : 1205
6. Kobayashi, S., Suzuki, M., Ueno, M., Maruki, Y., Okano, N., Todaka, A., Ozaka, M., Tsuji, K., Shioji, K., Doi, K., Kojima, Y., Tsumura, H., Tanaka, K., Higuchi, H., Kawabe, K., Imaoka, H., Yamashita, T., Miwa, H., Nagano, H., Arima, S., Hayashi, H., Naganuma, A., Yamaguchi, H., Hisano, T., Umemoto, K., Ishii, S., Nakashima, K., Suzuki, R., Kitano, Y., Misumi, T., Furuse, J., Ishii, H.
Comparing the efficacy and safety of gemcitabine plus nab-paclitaxel versus gemcitabine alone in older adults with unresectable pancreatic cancer.
Oncologist, 2022. 27 (10) : e774-e782
7. Mie, T., Ozaka, M., Okamoto, T., Takeda, T., Ushida, Y., Mori, C., Furukawa, T., Yamada, Y., Kasuga, A., Matsuyama, M., Sasaki, T., Inoue, Y., Takahashi, Y., Sasahira, N.
CA19-9 reduction after 4 months of treatment is a prognostic factor for locally advanced pancreatic cancer.
In Vivo, 2022. 36 (6) : 2844-2851
8. Mie, T., Sasaki, T., Takeda, T., Okamoto, T., Mori, C., Furukawa, T., Yamada, Y., Kasuga, A., Matsuyama, M., Ozaka, M., Sasahira, N.
Diagnostic yield of serial pancreatic juice aspiration cytologic examination with brush cytology for pancreatic ductal stenosis.
Pancreas, 2022. 51 (8) : 995-999
9. Mie, T., Sasaki, T., Okamoto, T., Takeda, T., Mori, C., Furukawa, T., Kasuga, A., Matsuyama, M., Ozaka, M., Sasahira, N.
Treatment outcomes of nanoliposomal irinotecan as second-line chemotherapy after gemcitabine and nab-paclitaxel in metastatic and recurrent pancreatic cancer.
Jpn. J. Clin. Oncol., 2022. 52 (12) : 1399-1407

10. Morizane, C., Machida, N., Honma, Y., Okusaka, T., Boku, N., Kato, K., Nomura, S., Hiraoaka, N., Sekine, S., Taniguchi, H., Okano, N., Yamaguchi, K., Sato, T., Ikeda, M., Mizuno, N., Ozaka, M., Kataoka, T., Ueno, M., Kitagawa, Y., Terashima, M., Furuse, J. Effectiveness of etoposide and cisplatin vs irinotecan and cisplatin therapy for patients with advanced neuroendocrine carcinoma of the digestive system: The TOPIC-NEC phase 3 randomized clinical trial. *JAMA Oncol.*, 2022. 8 (10) : 1447-1455
11. Nishida, T., Sato, S., Ozaka, M., Nakahara, Y., Komatsu, Y., Kondo, M., Cho, H., Hirota, S., Kagimura, T., Kurokawa, Y., Kitagawa, Y. Long-term adjuvant therapy for high-risk gastrointestinal stromal tumors in the real world. *Gastric Cancer*, 2022. 25 (5) : 956-965
12. Ohba, A., Ueno, H., Shiba, S., Okano, N., Kobayashi, T., Nagashima, F., Sasahira, N., Sasaki, M., Imaoka, H., Sakamoto, Y., Kondo, S., Morizane, C., Ozaka, M., Ikeda, M., Furuse, J., Okusaka, T. Safety and efficacy of S-IROX (S-1, irinotecan and oxaliplatin combination therapy) in patients with advanced pancreatic cancer: A multicenter phase 1b dose-escalation and dose-expansion clinical trial. *Eur. J. Cancer*, 2022. 174: 40-47
13. Ohmoto, A., Hayashi, N., Fukada, I., Yamazaki, M., Yunokawa, M., Kasuga, A., Shinozaki, E., Ueki, A., Tonooka, A., Takeuchi, K., Mori, S., Kiyotani, K., Takahashi, S. Druggable gene alterations in Japanese patients with rare malignancy. *Neoplasia*, 2022. 33: 100834
14. Okamoto, T., Fukuda, K. Adenocarcinoma of the gastroesophageal junction masquerading as Mallory-Weiss Syndrome. *Case Rep. Gastroenterol.*, 2022. 16 (1) : 8-13
15. Okamoto, T., Yamamoto, K., Fukuda, K. Biliary balloon dilator impaction in a non-dilated bile duct with anatomical variations: A case report. *BMC Gastroenterol.*, 2022. 22 (1) : 129
16. Okamoto, T., Yamamoto, K., Takasu, A., Suzuki, Y., Ikeya, T., Okuyama, S., Takagi, K., Fujita, N., Misumi, H., Fukuda, K. Findings and outcomes of emergent endoscopies after cardiovascular surgery. *JGH Open*, 2022. 6 (3) : 179-184
17. Okamoto, T., Ikeya, T., Fukuda, K. Hybrid endoscopic submucosal dissection for anal canal fibroma. *VideoGIE*, 2022. 7 (4) : 154-157
18. Omiya, K., Oba, A., Inoue, Y., Kobayashi, K., Wu, Y. H. A., Ono, Y., Sato, T., Sasaki, T., Ozaka, M., Sasahira, N., Ito, H., Saiura, A., Takahashi, Y. Serum DUPAN-2 could be an alternative biological marker for CA19-9 non-secretors with pancreatic cancer. *Ann. Surg.*, 2022: in press
19. Osaki, T., Lin, Y., Sasahira, N., Ueno, M., Yonezawa, H., Hojo, F., Okuda, M., Matsuyama, M., Sasaki, T., Kobayashi, S., Tezuka, S., Tanaka, K., Dan, N., Kuruma, S., Egawa, N., Kamiya, S., Kikuchi, S. Prevalence estimates of *Helicobacter* species infection in pancreatic and biliary tract cancers. *Helicobacter*, 2022. 27 (1) : e12866
20. Ozaka, M., Nakachi, K., Kobayashi, S., Ohba, A., Imaoka, H., Terashima, T., Ishii, H., Mizusawa, J., Katayama, H., Kataoka, T., Okusaka, T., Ikeda, M., Sasahira, N., Miwa, H., Mizukoshi, E., Okano, N., Mizuno, N., Yamamoto, T., Komatsu, Y., Todaka, A., Kamata, K., Furukawa, M., Fujimori, N., Katanuma, A., Takayama, Y., Tsumura, H., Fukuda, H., Ueno, M., Furuse, J.

- A randomised phase II study of modified FOLFIRINOX versus gemcitabine plus nab-paclitaxel for locally advanced pancreatic cancer (JCOG1407) .
Eur. J. Cancer, 2022. 181: 135-144
21. Sasaki, T., Okamoto, T., Yoshio, T.
Endoscopic removal of two intertwined esophageal stents from the stomach.
Dig. Endosc., 2022. 34 (6) : e128-e129
 22. Sasaki, T., Takeda, T., Sasahira, N.
Removal of a biliary self-expandable metal stent using the zipline technique for pancreatic cancer with duodenal stricture.
Dig. Endosc., 2022. 34 (1) : e26-e27
 23. Suzuki, T., Masugi, Y., Inoue, Y., Hamada, T., Tanaka, M., Takamatsu, M., Arita, J., Kato, T., Kawaguchi, Y., Kunita, A., Nakai, Y., Nakano, Y., Ono, Y., Sasahira, N., Takeda, T., Tateishi, K., Uemura, S., Koike, K., Ushiku, T., Takeuchi, K., Sakamoto, M., Hasegawa, K., Kitago, M., Takahashi, Y., Fujishiro, M.
KRAS variant allele frequency, but not mutation positivity, associates with survival of patients with pancreatic cancer.
Cancer Sci., 2022. 113 (9) : 3097-3109
 24. Takahashi, Y., Sasaki, T., Sasahira, N., Ito, H., Ishizuka, N., Inoue, Y., Mise, Y., Sato, T., Ono, Y., Oba, A., Saiura, A.
Safety and efficacy of inside-stent as bridging therapy for malignant hilar biliary obstruction: Single-centre prospective study.
Br. J. Surg., 2022. 109 (5) : 468-469
 25. Takeda, T., Sasaki, T., Mie, T., Okamoto, T., Mori, C., Furukawa, T., Yamada, Y., Kasuga, A., Matsuyama, M., Ozaka, M., Sasahira, N.
Comparison of tube-assisted mapping biopsy with digital single-operator peroral cholangioscopy for preoperative evaluation of biliary tract cancer.
Clin. Endosc., 2022. 55 (4) : 549-557
 26. Takeda, T., Sasaki, T., Inoue, Y., Okamoto, T., Mori, C., Mie, T., Furukawa, T., Yamada, Y., Kasuga, A., Matsuyama, M., Ozaka, M., Takahashi, Y., Saiura, A., Sasahira, N.
Early-onset pancreatic cancer: Clinical characteristics and survival outcomes.
Pancreatology, 2022. 22 (4) : 507-515
 27. Ushida, Y., Inoue, Y., Oba, A., Mie, T., Ito, H., Ono, Y., Sato, T., Ozaka, M., Sasaki, T., Saiura, A., Sasahira, N., Takahashi, Y.
Optimizing the indications for conversion surgery based on an analysis of 454 consecutive Japanese cases with unresectable pancreatic cancer who received modified FOLFIRINOX or gemcitabine plus nab-paclitaxel: A single-center retrospective study.
Ann. Surg. Oncol., 2022. 29 (8) : 5038-5050
 28. Yamada, Y., Sasaki, T., Takeda, T., Okamoto, T., Takamatsu, M., Mori, C., Mie, T., Furukawa, T., Kasuga, A., Matsuyama, M., Ozaka, M., Igarashi, Y., Sasahira, N.
A case of multiple gastric metastases after distal pancreatectomy for pancreatic cancer.
Intern. Med., 2022. 61 (18) : 2741-2746
 29. Yamada, I., Morizane, C., Okusaka, T., Mizusawa, J., Kataoka, T., Ueno, M., Ikeda, M., Okano, N., Todaka, A., Shimizu, S., Mizuno, N., Sekimoto, M., Tobimatsu, K., Yamaguchi, H., Nishina, T., Shirakawa, H., Kojima, Y., Oono, T., Kawamoto, Y., Furukawa, M., Iwai, T., Sudo, K., Okamura, K., Yamashita, T., Kato, N., Shioji, K., Shimizu, K., Nakagohri, T., Kamata, K., Ishii, H., Furuse, J.
The clinical outcomes of combination chemotherapy in elderly patients with advanced biliary tract cancer: An exploratory analysis of JCOG1113.
Sci. Rep., 2022. 12 (1) : 987

30. Yano, T., Yoda, Y., Nonaka, S., Abe, S., Kawata, N., Yoshio, T., Sasaki, T., Tanaka, S., Sasaki, F., Maekita, T., Kitano, M., Matsumoto, K., Isayama, H., Ono, H.
Pivotal trial of a biodegradable stent for patients with refractory benign esophageal stricture.
Esophagus, 2022. 19 (3) : 516-524
31. Yonekura, C., Sasaki, T., Mie, T., Okamoto, T., Takeda, T., Furukawa, T., Yamada, Y., Kasuga, A., Matsuyama, M., Ozaka, M., Sasahira, N.
Endoscopic transluminal stent placement for malignant afferent loop obstruction.
J. Clin. Med., 2022. 11 (21) : 5357
32. Yoshida, Y., Kobayashi, S., Ueno, M., Morizane, C., Tsuji, K., Maruki, Y., Mori, K., Watanabe, K., Ohba, A., Furuta, M., Todaka, A., Tsujimoto, A., Ozaka, M., Okano, N., Yane, K., Umemoto, K., Kawamoto, Y., Terashima, T., Tsumura, H., Doi, K., Shioji, K., Asagi, A., Kojima, Y., Suzuki, E., Toshiyama, R., Furukawa, M., Naganuma, A., Suzuki, R., Miwa, H., Ikeda, M., Furuse, J.
Efficacy of chemotherapy for patients with metastatic or recurrent pancreatic adenocarcinoma: A multicenter retrospective analysis.
Pancreatology, 2022. 22 (8) : 1159-1166
33. 三重堯文, 尾阪将人
肝・胆・膵がんの薬物療法 2022 update : 膵がん : 切除不能膵がんに対する一次薬物療法 : Gem nab-PTX か mFOLFIRINOX か ?
腫瘍内科, 2022. 29 (3) : 327-333
34. 三重堯文, 佐々木隆, 岡本武士, 武田剛志, 笹平直樹
超音波内視鏡下胆嚢ドレナージを施行時にトラブルシューティングを要した 1 例 .
胆道, 2022. 36 (2) : 172-173
35. 佐々木隆
外来で行う消化器がん薬物療法のコツ : 専門医からのアドバイス : がん診療におけるがん薬物療法の位置づけ : 胆道がん .
臨床消化器内科, 2022. 37 (11) : 1431-1437
36. 佐々木隆
消化器内視鏡技術の進歩と展望 : 消化管悪性狭窄に対する内視鏡治療 .
医学のあゆみ, 2022. 281 (11) : 1081-1084
37. 佐々木隆
消化管内視鏡治療のリスク克服に向けて : 待機的内視鏡治療に潜むリスクとそのマネジメント : 消化管ステント .
臨床消化器内科, 2022. 38 (1) : 48-53
38. 佐々木隆, 尾阪将人, 平塚真生子, 高松学, 高橋祐, 笹平直樹
胆嚢神経内分泌癌 .
胆道, 2022. 36 (5) : 658-664
39. 佐々木隆, 石塚隆浩, 山田学, 中川皓貴, 三重堯文, 古川貴光, 岡本武士, 武田剛志, 春日章良, 松山真人, 尾阪将人, 笹平直樹
胆膵専門外来 : エキスパートによる至極の指南書 : 胆膵がん外来 ; 膵癌のがん性疼痛, がんによる諸症状のコントロール .
胆と膵, 2022. 43 (特別号) : 1415-1421
40. 吉岡靖生, 浅利崇生, 村山重行, 西村哲夫, 笹平直樹, 高橋祐
胆道専門医講座 : 胆道癌治療の最近の進歩 (第 3 回) 胆道癌の放射線治療の最近の進歩 .
胆道, 2022. 36 (4) : 565-576
41. 尾阪将人
膵癌治療における薬物療法 : 遺伝子異常に起因する膵癌に対する薬物治療の可能性 .
医学と薬学, 2022. 79 (6) : 785-790
42. 尾阪将人
「膵癌診療ガイドライン 2022」のエッセンス : 治療 : 「膵癌診療ガイドライン 2022」における支持・緩和療法 .

肝胆膵, 2022. 85 (6) : 855-862

43. 尾阪将人
遺伝性腫瘍学入門：遺伝性腫瘍の基礎知識：疾患各論：HBOC；膵癌。
遺伝子医学, 2022. 別冊（遺伝性腫瘍の基礎知識）：121-125
44. 岡本武士, 笹平直樹
解剖生理も、最新の治療も、患者ケアも：決定版！
ぜんぶ知りたい肝・胆・膵：ポイントがつかめるビジュアル解説！（4章）すいすい知りたい！
肝臓のすべて：治療・ケア編：膵がん化学療法：薬物療法。
消化器ナーシング, 2022（2022 秋季増刊）：233-237
45. 春日章良, 石塚隆浩, 山田学, 森千奈津, 中川皓貴, 山田悠人, 古川貴光, 三重堯文, 武田剛志, 岡本武士, 松山真人, 佐々木隆, 尾阪将人, 笹平直樹
膵癌に対する実臨床におけるがん遺伝子パネル検査でのゲノム診療の現状。
胆と膵, 2022. 43 (6) : 573-578
46. 笹平直樹, 三重堯文, 古川貴光, 岡本武士, 武田剛志, 春日章良, 松山真人, 尾阪将人, 佐々木隆, 高橋祐
肝門部領域胆管ドレナージを極める：悪性肝門部胆管狭窄に対する術前内視鏡的胆管ドレナージ。
消化器内視鏡, 2022. 34 (6) : 1099-1106
47. 笹平直樹, 三重堯文, 岡本武士, 武田剛志, 松山真人, 佐々木隆
胆道ドレナージのすべて：適応・方法：悪性近位胆管狭窄に対する経乳頭的ドレナージ。
臨床消化器内科, 2022. 37 (10) : 1306-1312
48. 笹平直樹, 武田剛志, 森千奈津, 三重堯文, 古川貴光, 山田悠人, 岡本武士, 春日章良, 松山真人, 佐々木隆, 尾阪将人, 高橋祐
胆道癌治療の最前線：内視鏡的逆行性胆管膵管造影を用いた胆管癌の進展度診断。
外科, 2022. 84 (2) : 114-118

【上部消化管内科】

1. Harada, H., Ohashi, M., Hiki, N., Fujisaki, J., Hirasawa, T., Yamamoto, Y., Makuuchi, R., Ida, S., Hayami, M., Kumagai, K., Sano, T., Nunobe, S.
Excellent oncological outcomes besides short-term safety of laparoscopic and endoscopic cooperative surgery for gastric gastrointestinal stromal tumor.
Endosc. Int. Open, 2022. 10 (9) : E1254-E1260
2. Hayashi, Y., Hatta, W., Tsuji, Y., Yoshio, T., Yabuuchi, Y., Hoteya, S., Tsuji, S., Nagami, Y., Hikichi, T., Kobayashi, M., Morita, Y., Sumiyoshi, T., Iguchi, M., Tomida, H., Inoue, T., Mikami, T., Hasatani, K., Nishikawa, J., Matsumura, T., Nebiki, H., Nakamatsu, D., Ohnita, K., Suzuki, H., Ueyama, H., Sugimoto, M., Yamaguchi, S., Michida, T., Yada, T., Asahina, Y., Narasaka, T., Kuribayashi, S., Kiyotoki, S., Mabe, K., Miyake, A., Fujishiro, M., Masamune, A., Takehara, T.
The degree of mucosal atrophy is associated with post-endoscopic submucosal dissection bleeding in early gastric cancer.
J. Gastroenterol. Hepatol., 2022. 37 (5) : 870-877
3. Hayashi, S., Takenaka, M., Hosono, M., Kogure, H., Hasatani, K., Suda, T., Maruyama, H., Matsunaga, K., Ihara, H., Yoshio, T., Nagaike, K., Yamada, T., Yakushijin, T., Takagi, T., Tsumura, H., Kurita, A., Asai, S., Ito, Y., Kuwai, T., Hori, Y., Maetani, I., Ikezawa, K., Iwashita, T., Matsumoto, K., Fujisawa, T., Nishida, T.
Diagnostic reference levels for fluoroscopy-guided gastrointestinal procedures in Japan from the REX-GI study: A nationwide multicentre prospective observational study.
Lancet Reg. Health West Pac., 2022. 20: 100376

4. Horie, Y., Horiuchi, Y., Ishiyama, A., Tsuchida, T., Yoshimizu, S., Hirasawa, T., Fujisaki, J., Maetani, I., Yoshio, T.
The effect of antithrombotic drug use on delayed bleeding with esophageal endoscopic resection.
J. Gastroenterol. Hepatol., 2022. 37 (9) : 1792-1800
5. Horiuchi, Y., Hirasawa, T., Ishizuka, N., Tokura, J., Ishioka, M., Tokai, Y., Namikawa, K., Yoshimizu, S., Ishiyama, A., Yoshio, T., Fujisaki, J.
Additive effect of evaluating microsurface and microvascular patterns using magnifying endoscopy with narrow-band imaging in gastric cancer: A post-hoc analysis of a single-center observational study.
BMC Gastroenterol., 2022. 22 (1) : 125
6. Horiuchi, Y., Hirasawa, T., Ishizuka, N., Tokura, J., Ishioka, M., Tokai, Y., Namikawa, K., Yoshimizu, S., Ishiyama, A., Yoshio, T., Fujisaki, J.
Evaluation of microvascular patterns alone using endocytoscopy with narrow-band imaging for diagnosing gastric cancer.
Digestion, 2022. 103 (2) : 159-168
7. Horiuchi, Y., Yamamoto, N., Yoshimizu, S., Yamamoto, Y., Tokai, Y., Namikawa, K., Ishiyama, A., Hirasawa, T., Yoshio, T., Tsuchida, T., Fujisaki, J.
A novel diagnostic system for superficial nonampullary duodenal epithelial tumors sized ≤ 5 mm.
Surg. Endosc., 2022. 36 (7) : 5207-5216
8. Horiuchi, Y., Takizawa, K., Yoshio, T., Mizusawa, J., Ono, H., Hasuike, N., Yano, T., Yoshida, N., Miwa, H., Boku, N., Terashima, M., Muto, M.
Pretreatment risk factors for endoscopic noncurative resection of gastric cancers with undifferentiated-type components.
J. Gastroenterol. Hepatol., 2022. 37 (4) : 758-765
9. Ikenoyama, Y., Iri, A., Imai, H., Nakagawa, H.
Endoscopic submucosal dissection of an early-stage gastric tumor with minimal bleeding using full-time red dichromatic imaging.
Endoscopy, 2022. 54 (S02) : E1001-E1002
10. Ikenoyama, Y., Yoshimizu, S., Namikawa, K., Tokai, Y., Horiuchi, Y., Ishiyama, A., Yoshio, T., Hirasawa, T., Fujisaki, J.
Sporadic non-ampullary duodenal adenoma with low-grade dysplasia: Natural history and clinical management.
Endosc. Int. Open, 2022. 10 (3) : E254-E261
11. Ishioka, M., Yoshio, T., Sasaki, T., Tamashiro, A., Yoshizawa, N., Suzuki, K., Tokura, J., Namikawa, K., Tokai, Y., Yoshimizu, S., Horiuchi, Y., Ishiyama, A., Hirasawa, T., Chin, K., Ogura, M., Sasahira, N., Fujisaki, J.
Safety and efficacy of self-expandable metallic stent placement using low radial force stent for malignant dysphagia after radiotherapy.
Digestion, 2022. 103 (4) : 261-268
12. Kato, M., Takeuchi, Y., Hoteya, S., Oyama, T., Nonaka, S., Yoshimizu, S., Kakushima, N., Ohata, K., Yamamoto, H., Hara, Y., Doyama, H., Dohi, O., Yamasaki, Y., Ueyama, H., Takimoto, K., Kurahara, K., Tashima, T., Abe, N., Nakayama, A., Oda, I., Yahagi, N.
Outcomes of endoscopic resection for superficial duodenal tumors: 10 years' experience in 18 Japanese high-volume centers.
Endoscopy, 2022. 54 (7) : 663-670
13. Kato, M., Takeuchi, Y., Hoteya, S., Oyama, T., Nonaka, S., Yoshimizu, S., Kakushima, N., Ohata, K., Yamamoto, H., Hara, Y., Doyama, H., Dohi, O., Yamasaki, Y., Ueyama, H., Takimoto, K., Kurahara, K., Tashima, T., Abe, N., Nakayama, A., Oda, I., Yahagi, N.

- Reply to Lv and Yang.
Endoscopy, 2022. 54 (5) : 523-524
14. Nagami, Y., Hatta, W., Tsuji, Y., Yoshio, T., Kakushima, N., Hoteya, S., Tsuji, S., Fukunaga, S., Hikichi, T., Kobayashi, M., Morita, Y., Sumiyoshi, T., Iguchi, M., Tomida, H., Inoue, T., Mikami, T., Hasatani, K., Nishikawa, J., Matsumura, T., Nebiki, H., Nakamatsu, D., Ohnita, K., Suzuki, H., Ueyama, H., Hayashi, Y., Yoshida, H., Fujishiro, M., Masamune, A., Fujiwara, Y.
Antithrombotics increase bleeding after endoscopic submucosal dissection for gastric cancer: A nationwide propensity score analysis.
Dig. Endosc., 2022. 34 (5) : 974-983
 15. Naito, S., Yoshio, T., Ishiyama, A., Tsuchida, T., Tokura, J., Namikawa, K., Tokai, Y., Yoshimizu, S., Horiuchi, Y., Hirasawa, T., Asari, T., Mine, S., Watanabe, M., Ogura, M., Chin, K., Fukuzawa, M., Itoi, T., Fujisaki, J.
Long-term outcomes of esophageal squamous cell carcinoma with invasion depth of pathological T1a-muscularis mucosae and T1b-submucosa by endoscopic resection followed by appropriate additional treatment.
Dig. Endosc., 2022. 34 (4) : 793-804
 16. Nakao, E., Namikawa, K., Hirasawa, T., Nakano, K., Tokai, Y., Yoshimizu, S., Horiuchi, Y., Ishiyama, A., Yoshio, T., Nunobe, S., Fujisaki, J.
Risk factors for lymph node metastasis and indication of local resection in duodenal neuroendocrine tumors.
JGH Open, 2022. 6 (3) : 189-195
 17. Namikawa, K., Tanaka, N., Ota, Y., Takamatsu, M., Kosugi, M., Tokai, Y., Yoshimizu, S., Horiuchi, Y., Ishiyama, A., Yoshio, T., Hirasawa, T., Amino, S., Furuya, R., Gotoh, O., Kaneyasu, T., Nakayama, I., Imamura, Y., Noda, T., Fujisaki, J., Mori, S.
Genomic features of *Helicobacter pylori*-naïve diffuse-type gastric cancer.
J. Pathol., 2022. 258 (3) : 300-311
 18. Niikura, R., Aoki, T., Shichijo, S., Yamada, A., Kawahara, T., Kato, Y., Hirata, Y., Hayakawa, Y., Suzuki, N., Ochi, M., Hirasawa, T., Tada, T., Kawai, T., Koike, K.
Artificial intelligence versus expert endoscopists for diagnosis of gastric cancer in patients who underwent upper gastrointestinal endoscopy.
Endoscopy, 2022. 54 (8) : 780-784
 19. Odagiri, H., Hatta, W., Tsuji, Y., Yoshio, T., Yabuuchi, Y., Kikuchi, D., Tsuji, S., Nagami, Y., Hikichi, T., Kobayashi, M., Morita, Y., Sumiyoshi, T., Iguchi, M., Tomida, H., Inoue, T., Mikami, T., Hasatani, K., Nishikawa, J., Matsumura, T., Nebiki, H., Nakamatsu, D., Ohnita, K., Suzuki, H., Ueyama, H., Hayashi, Y., Sugimoto, M., Yamaguchi, S., Michida, T., Yada, T., Asahina, Y., Narasaka, T., Kuribayashi, S., Kiyotoki, S., Mabe, K., Fujishiro, M., Masamune, A., Hoteya, S.
Bleeding following endoscopic submucosal dissection for early gastric cancer in surgically altered stomach.
Digestion, 2022. 103 (6) : 428-437
 20. Okamura, A., Yoshimizu, S., Kanamori, J., Imamura, Y., Asari, T., Nakayama, I., Ogura, M., Ishiyama, A., Yoshio, T., Chin, K., Fujisaki, J., Watanabe, M.
Treatment strategy for esophageal squamous cell carcinoma with endoscopic intramural metastasis.
Cureus, 2022. 14 (3) : e23028
 21. Sasaki, T., Okamoto, T., Yoshio, T.
Endoscopic removal of two intertwined esophageal stents from the stomach.
Dig. Endosc., 2022. 34 (6) : e128-e129
 22. Shiroma, S., Higuchi, K., Ota, H., Umeno, J., Ishioka, M., Hirasawa, T., Kuba, H., Ono, T., Uchima, R., Nagamura, R.

- A rare case of an enterochromaffin-like neuroendocrine tumor associated with parietal cell dysfunction treated using endoscopic submucosal dissection.
Clin. J. Gastroenterol., 2022. 15 (6) : 1041-1047
23. Shoji, Y., Nunobe, S., Nishie, N., Yagi, S., Makuuchi, R., Ida, S., Kumagai, K., Ohashi, M., Ishiyama, A., Yoshio, T., Hirasawa, T., Fujisaki, J., Sano, T.
Impact of preoperative endoscopy for predicting treatment response and prognosis in patients with gastric cancer after neoadjuvant chemotherapy.
Endosc. Int. Open, 2022. 10 (1) : E62-E73
 24. Tanaka, K., Kido, K., Sawai, S., Ikenoyama, Y., Yukimoto, H., Hamada, Y., Nakagawa, H.
Endoscopic submucosal dissection with a novel traction wire for esophageal cancer in the cervical esophagus.
Endoscopy, 2022. 54 (S02) : E1055-E1056
 25. Tokura, J., Namikawa, K., Nakano, K., Tokai, Y., Yoshimizu, S., Horiuchi, Y., Ishiyama, A., Yoshio, T., Hirasawa, T., Nunobe, S., Yamaguchi, K., Kawachi, H., Fujisaki, J.
Clinicopathological characteristics of advanced gastric cancer after Helicobacter pylori eradication.
JGH Open, 2022. 6 (12) : 833-838
 26. Watanabe, M., Toh, Y., Ishihara, R., Kono, K., Matsubara, H., Murakami, K., Muro, K., Numasaki, H., Oyama, T., Ozawa, S., Saeiki, H., Tanaka, K., Tsushima, T., Ueno, M., Uno, T., Yoshio, T., Usune, S., Takahashi, A., Miyata, H.
Comprehensive registry of esophageal cancer in Japan, 2014.
Esophagus, 2022. 19 (1) : 1-26
 27. Yabuuchi, Y., Hatta, W., Tsuji, Y., Yoshio, T., Kakushima, N., Hoteya, S., Doyama, H., Nagami, Y., Hikichi, T., Kobayashi, M., Morita, Y., Sumiyoshi, T., Iguchi, M., Tomida, H., Inoue, T., Mikami, T., Hasatani, K., Nishikawa, J., Matsumura, T., Nebiki, H., Nakamatsu, D., Ohnita, K., Suzuki, H., Ueyama, H., Hayashi, Y., Sugimoto, M., Yamaguchi, S., Michida, T., Yada, T., Asahina, Y., Narasaka, T., Kuribayashi, S., Kiyotoki, S., Mabe, K., Fujishiro, M., Masamune, A., Ono, H.
Influence of hospital volume on bleeding after endoscopic submucosal dissection for early gastric cancer in Japan: A multicenter propensity score-matched analysis.
Surg. Endosc., 2022. 36 (6) : 4004-4013
 28. Yano, T., Yoda, Y., Nonaka, S., Abe, S., Kawata, N., Yoshio, T., Sasaki, T., Tanaka, S., Sasaki, F., Maekita, T., Kitano, M., Matsumoto, K., Isayama, H., Ono, H.
Pivotal trial of a biodegradable stent for patients with refractory benign esophageal stricture.
Esophagus, 2022. 19 (3) : 516-524
 29. Yoshida, M., Takizawa, K., Hasuike, N., Ono, H., Boku, N., Kadota, T., Mizusawa, J., Oda, I., Yoshida, N., Horiuchi, Y., Hirasawa, K., Morita, Y., Yamamoto, Y., Muto, M.
Second gastric cancer after curative endoscopic resection of differentiated-type early gastric cancer: Post-hoc analysis of single-arm confirmatory trial.
Gastrointest. Endosc., 2022. 95 (4) : 650-659
 30. Yoshio, T., Minashi, K., Mizusawa, J., Morita, Y., Tajika, M., Fujiwara, J., Yamamoto, Y., Katada, C., Hori, S., Yano, T., Takizawa, K., Fukuda, H., Muto, M.
Effect of chemoradiation on the development of second primary cancers after endoscopic resection of T1 esophageal squamous cell carcinoma.
Esophagus, 2022. 19 (3) : 469-476
 31. Yoshio, T.
Treatment outcomes of endoscopic resection for esophageal squamous cell carcinoma based on clinical diagnosis.

- Dig. Endosc., 2022. 34 (4) : 791-792
32. 中野薫, 佐藤由紀子, 平澤俊明
図説「胃と腸」画像診断用語集 2022:画像所見:
食道:拡大観察に必要な喉頭・中下咽頭の解剖
用語.
胃と腸, 2022. 57 (5) : 516-517
33. 十倉淳紀, 由雄敏之
図説「胃と腸」画像診断用語集 2022:疾患:
食道表在型食道癌.
胃と腸, 2022. 57 (5) : 564-565
34. 平澤俊明, 多田智裕, 藤崎順子
上部消化管領域 AI の現状と今後の展望.
日本消化器病学会雑誌, 2022. 119 (7) :
600-609
35. 平澤俊明, 上杉宣江, 駒井好信, 岸洋平, 田近
忍, 大野真司
前方連携は顔の見える関係と返書から.
病院羅針盤, 2022. (2022年2月1日号) :
11-16
36. 平澤俊明, 池之山洋平, 石岡充彬, 並河健, 堀
内裕介, 中島寛隆, 多田智裕, 藤崎順子
胃癌の内視鏡 AI 診断.
日本レーザー医学会雑誌, 2022. 42 (4) :
255-260
37. 平澤俊明, 多田智裕, 藤崎順子
臨床胃癌学:基礎・臨床の最新動向:AIによる
画像診断.
日本臨床, 2022. 80 (増刊3 臨床胃癌学) :
401-406
38. 平澤俊明 (企画/編集)
早期胃癌診断 2022:明日から役立つ実践ガイ
ド (消化器内科 第26号).
東京, 医学出版: 96p., 2022
39. 平澤俊明 (著), 河内洋 (病理監修)
Dr. 平澤の上部消化管内視鏡診断セミナー:が
んを見逃さないための観察と病変拾い上げのコ
ツ (上巻).
東京, 羊土社: 196p., 2022
40. 平澤俊明 (著), 河内洋 (病理監修)
Dr. 平澤の上部消化管内視鏡診断セミナー:が
んを見逃さないための観察と病変拾い上げのコ
ツ (下巻).
東京, 羊土社: 252p., 2022
41. 東佑香, 平澤俊明
図説「胃と腸」画像診断用語集 2022:検査法・
手技:全消化管:画像強調内視鏡観察.
胃と腸, 2022. 57 (5) : 494-495
42. 森田祐規, 由雄敏之
図説「胃と腸」画像診断用語集 2022:分類・定義:
食道:食道胃接合部癌の分類:Siewert 分類・
西分類.
胃と腸, 2022. 57 (5) : 682-683
43. 池之山洋平, 並河健, 吉水祥一, 藤崎順子
食道癌診療トピックス 2022:食道腺癌をめぐ
るトピックス:ESD後のsurveillanceの有用
性と問題点:LSBE由来の腺癌の異時多発癌リ
スク因子に着目して.
胃と腸, 2022. 57 (11) : 1441-1448
44. 泉敦子, 堀内裕介, 藤崎順子
早期胃癌診断 2022:明日から役立つ実践ガイ
ド:ピロリ菌未感染胃癌:内視鏡所見のポイン
トを解説!
消化器内科, 2022. 4 (1) : 64-69
45. 渡邊昌人, 平澤俊明
図説「胃と腸」画像診断用語集 2022:疾患:胃:
早期胃癌.
胃と腸, 2022. 57 (5) : 603
46. 由雄敏之, 内藤咲貴子, 泉敦子, 石山晃世志,
池之山洋平, 並河健, 渡海義隆, 吉水祥一, 堀
内裕介, 平澤俊明, 高松学, 藤崎順子
表在型食道扁平上皮癌:内視鏡診断と治療 up-
date:表在型食道扁平上皮癌の内視鏡治療と治
療後サーベイランス:T1b-SM2 食道扁平上皮
癌に対する内視鏡的切除術の現状と問題点.
消化器内視鏡, 2022. 34 (11) : 1877-1884

47. 由雄敏之, 富田英臣
食道癌における AI による内視鏡診断の有用性について: 食道癌でも AI による内視鏡診断の有用性が次々と報告されている.
日本医事新報, 2022 (5146): 53-54
48. 石岡充彬, 平澤俊明, 河内洋
胃疾患アトラス: 改訂版: 隆起を呈する病変: 非上皮性隆起病変: 腫瘍性非上皮性病変: 壁細胞機能不全症に伴う胃神経内分泌腫瘍.
消化器内視鏡, 2022. 34 (増刊): 120-121
49. 福山知香, 平澤俊明, 河内洋
図説「胃と腸」画像診断用語集 2022: 疾患: 胃: 胃型形質の早期胃癌.
胃と腸, 2022. 57 (5): 606-607
50. 福山知香, 平澤俊明, 河内洋, 中野薫, 山本浩之, 熊澤佑介, 渡邊昌人, 小林輝, 並河健, 渡海義隆, 吉水祥一, 堀内裕介, 由雄敏之, 石山晃世志, 藤崎順子
胃型形質を示す胃・十二指腸上皮性腫瘍: 胃型形質を示す胃上皮性腫瘍の内視鏡的特徴: 腺窩上皮性腫瘍: 一般型腺窩上皮性腫瘍.
胃と腸, 2022. 57 (12): 1499-1507
51. 藤崎順子
こんなときどうする胃・十二指腸: 診断: 限局性の色調変化(発赤ないし褪色)を認めた.
消化器内視鏡, 2022. 34 (3): 368-369
52. 藤崎順子, 東佑香, 並河健, 西江尚貴, 布部創也, 河内洋
上部消化管疾患において *H.pylori* 陽性(現感染)と *H.pylori* 陰性(未感染・除菌後)はどこが違うのか?: 未分化型胃癌における *H.pylori* 感染と *H.pylori* 除菌後の違い.
Helicobacter Research, 2022. 26 (1): 18-24
53. 藤崎順子, 十倉淳紀, 並河健, 河内洋
胃癌内視鏡診断の最新ムーブメント: *H.pylori* 陰性胃癌のすべて: *H.pylori* 未感染胃癌: 進行胃癌.
消化器内視鏡, 2022. 34 (2): 259-265

【下部消化管内科】

- Ainechi, D., Misawa, M., Barua, I., Larsen, S. L. V., Paulsen, V., Garborg, K. K., Aabakken, L., Tønnesen, C. J., Løberg, M., Kalager, M., Kudo, S. E., Hotta, K., Ohtsuka, K., Saito, S., Ikematsu, H., Saito, Y., Matsuda, T., Itoh, H., Mori, K., Bretthauer, M., Mori, Y.
Impact of artificial intelligence on colorectal polyp detection for early-career endoscopists: An international comparative study.
Scand. J. Gastroenterol., 2022. 57 (10): 1272-1277
- Akiyoshi, T., Shinozaki, E., Taguchi, S., Chino, A., Hiratsuka, M., Tominaga, T., Nonaka, T., Toda, S., Matoba, S., Matsui, S., Okabayashi, K., Mukai, T., Hiyoshi, Y., Yamaguchi, T., Nagasaki, T., Yamaguchi, K., Ueno, M., Kuroyanagi, H., Fukunaga, Y., Ishizuka, N., Konishi, T.
Non-operative management after chemoradiotherapy plus consolidation or sandwich (induction with bevacizumab and consolidation) chemotherapy in patients with locally advanced rectal cancer: A multicentre, randomised phase II trial (NOMINATE trial).
BMJ Open, 2022. 12 (3): e055140
- Fujiyoshi, K., Sudo, T., Fujita, F., Chino, A., Akagi, K., Takao, A., Yamada, M., Tanakaya, K., Ishida, H., Komori, K., Ishihara, S., Miguuchi, M., Hirata, K., Miyakura, Y., Ishikawa, T., Yamaguchi, T., Tomita, N., Ajioka, Y., Sugihara, K.
Risk of first onset of colorectal cancer associated with alcohol consumption in Lynch syndrome: A multicenter cohort study.
Int. J. Clin. Oncol., 2022. 27 (6): 1051-1059
- Ide, D., Ohya, T. R., Ishioka, M., Enomoto, Y., Nakao, E., Mitsuyoshi, Y., Tokura, J., Suzuki, K., Yakabi, S., Yasue, C., Chino, A., Igarashi, M., Nakashima, A., Saruta, M., Saito, S., Fujisaki, J.

- Efficacy of the pocket-creation method with a traction device in endoscopic submucosal dissection for residual or recurrent colorectal lesions.
Clin. Endosc., 2022. 55 (5) : 655-664
5. Kobayashi, N., Takeuchi, Y., Ohata, K., Igarashi, M., Yamada, M., Kodashima, S., Hotta, K., Harada, K., Ikematsu, H., Uraoka, T., Sakamoto, N., Doyama, H., Abe, T., Katagiri, A., Hori, S., Michida, T., Yamaguchi, T., Fukuzawa, M., Kiriya, S., Fukase, K., Murakami, Y., Ishikawa, H., Saito, Y.
Outcomes of endoscopic submucosal dissection for colorectal neoplasms: A prospective, multicenter, cohort trial.
Dig. Endosc., 2022. 34 (5) : 1042-1051
 6. Mitsuyoshi, Y., Ide, D., Ohya, T. R., Ishihoka, M., Yasue, C., Chino, A., Igarashi, M., Nakashima, A., Saito, S., Fujisaki, J., Saruta, M.
Training program using a traction device improves trainees' learning curve of colorectal endoscopic submucosal dissection.
Surg. Endosc., 2022. 36 (6) : 4462-4469
 7. Miyakura, Y., Chino, A., Tanakaya, K., Lefor, A. K., Akagi, K., Takao, A., Yamada, M., Ishida, H., Komori, K., Sasaki, K., Miguchi, M., Hirata, K., Sudo, T., Ishikawa, T., Yamaguchi, T., Tomita, N., Ajioka, Y.
Current practice of colonoscopy surveillance in patients with Lynch syndrome: A multicenter retrospective cohort study in Japan.
DEN Open, 2022. 3 (1) : e179
 8. Nakajima, T., Sakamoto, T., Hori, S., Yamada, S., Ikematsu, H., Harada, K., Chiu, H. M., Kiriya, S., Michida, T., Hotta, K., Sakamoto, N., Abe, T., Chino, A., Fukuzawa, M., Kobayashi, N., Fukase, K., Matsuda, T., Murakami, Y., Ishikawa, H., Saito, Y.
Optimal surveillance interval after piecemeal endoscopic mucosal resection for large colorectal neoplasia: A multicenter randomized controlled trial.
Surg. Endosc., 2022. 36 (1) : 515-525
 9. Ohata, K., Kobayashi, N., Sakai, E., Takeuchi, Y., Chino, A., Takamaru, H., Kodashima, S., Hotta, K., Harada, K., Ikematsu, H., Uraoka, T., Murakami, T., Tsuji, S., Abe, T., Katagiri, A., Hori, S., Michida, T., Suzuki, T., Fukuzawa, M., Kiriya, S., Fukase, K., Murakami, Y., Ishikawa, H., Saito, Y.
Long-term outcomes after endoscopic submucosal dissection for large colorectal epithelial neoplasms: A prospective, multicenter, cohort trial from Japan.
Gastroenterology, 2022. 163 (5) : 1423-1434.e2
 10. Shimohara, Y., Urabe, Y., Oka, S., Hisabe, T., Yamada, A., Matsushita, H. O., Kato, B., Sakamoto, H., Horii, J., Watanabe, D., Eda, H., Nakamura, F., Chino, A., Yamamoto, H., Takayama, T., Matsumoto, T., Ishikawa, H., Tanaka, S.
Clinicopathological characteristics of colorectal serrated polyposis syndrome (SPS): Results of a multicenter study by the SPS Study Group in Japan.
J. Gastroenterol., 2022. 57 (4) : 300-308
 11. Takamatsu, M., Yamamoto, N., Kawachi, H., Nakano, K., Saito, S., Fukunaga, Y., Takeuchi, K.
Prediction of lymph node metastasis in early colorectal cancer based on histologic images by artificial intelligence.
Sci. Rep., 2022. 12 (1) : 2963
 12. Yasue, C., Chino, A., Ishioka, M., Suzuki, K., Ide, D., Saito, S., Igarashi, M., Fujisaki, J.
Risk factors for vertical incomplete resection in endoscopic submucosal dissection of deep invasive submucosal colorectal cancer.
Scand. J. Gastroenterol., 2022. 57 (8) : 1011-1017

13. Zwager, L. W., Bastiaansen, B. A. J., Montazeri, N. S. M., Hompes, R., Barresi, V., Ichimasa, K., Kawachi, H., Machado, I., Masaki, T., Sheng, W., Tanaka, S., Togashi, K., Yasue, C., Fockens, P., Moons, L. M. G., Dekker, E.
Deep submucosal invasion is not an independent risk factor for lymph node metastasis in T1 colorectal cancer: A meta-analysis.
Gastroenterology, 2022. 163 (1) : 174-189
14. 千野晶子, 十倉淳紀, 高松学, 河内洋, 斎藤彰一
大腸鋸歯状病変のすべて: Traditional serrated adenoma (TSA) は均一な病変群ではない.
消化器内視鏡, 2022. 34 (5) : 956-959
15. 大徳暢哉, 斎藤彰一, 福長洋介
大腸腫瘍診療の最前線: 大腸内視鏡治療の最前線: 内科と外科のコラボレーション.
胃と腸, 2022. 57 (10) : 1335-1340
16. 安江千尋, 千野晶子, 石岡充彬, 井出大資, 五十嵐正広, 高松学, 河内洋, 斎藤彰一
予後不良な早期消化管癌: 予後不良な早期大腸癌の画像診断・病理.
胃と腸, 2022. 57 (4) : 407-415
17. 小林輝, 斎藤彰一, 鈴木桂悟, 十倉淳紀, 安江千尋, 井出大資, 千野晶子, 五十嵐正広, 河内洋
IEE を使いこなす: NBI および BLI を使いこなす: 大腸.
胃と腸, 2022. 57 (13) : 1657-1664
18. 山本浩之, 井出大資, 安江千尋, 千野晶子, 五十嵐正広, 斎藤彰一
症例から学ぶ大腸 ESD: 失敗しないための Knacks & Tips: 症例から学ぶ ESD: 部位別攻略法: 回腸末端まで伸展する病変の大腸 ESD.
消化器内視鏡, 2022. 34 (10) : 1670-1674
19. 榎本有里, 斎藤彰一
図説「胃と腸」画像診断用語集 2022: 疾患: 下部消化管: 大腸憩室疾患 (憩室関連性腸炎) / 出血.
胃と腸, 2022. 57 (5) : 654
20. 榎本有里, 斎藤彰一, 石岡充彬, 安江千尋, 井出大資, 千野晶子, 五十嵐正広
大腸鋸歯状病変のすべて: 大腸鋸歯状病変の疫学.
消化器内視鏡, 2022. 34 (5) : 860-862
21. 泉敦子, 斎藤彰一
内視鏡検査で大腸癌の見落としゼロを目指して: 見落とし病変と考えられた症例: 症例から学んだこと: 観察不十分による見落とし症例: その要因と対策を考察する.
臨床消化器内科, 2022. 37 (6) : 689-696
22. 泉敦子, 安江千尋, 井出大資, 斎藤彰一
症例から学ぶ大腸 ESD: 失敗しないための Knacks & Tips: ESD 以外で対応可能であった症例: LST-G 3cm, あなたならどう治療する? Traction device を併用した ESD の Knacks & Tips.
消化器内視鏡, 2022. 34 (10) : 1735-1736

【食道外科】

1. Fujiwara, D., Watanabe, M., Kanie, Y., Maruyama, S., Sakamoto, K., Okamura, A., Kanamori, J., Imamura, Y., Mine, S.
Is prophylactic cervical drainage effective in patients undergoing McKeown esophagectomy reconstructed through the retrosternal route with two-field lymphadenectomy?
World J. Surg., 2022. 46 (8) : 1944-1951
2. Ishikawa, S., Ozato, S., Ebina, T., Yoshioka, S., Miichi, M., Watanabe, M., Yokota, M.
Early postoperative pulmonary complications after minimally invasive esophagectomy in the prone position: Incidence and perioperative risk factors from the perspective of anesthetic management.
Gen. Thorac. Cardiovasc. Surg., 2022. 70 (7) : 659-667

3. Ishioka, N., Suzuki, T., Yajima, S., Murakami, K., Ohkura, Y., Fukuda, T., Yagi, K., Okamura, A., Hoshino, I., Kunisaki, C., Nakajima, Y., Narumiya, K., Ogawa, R., Shimada, H.
Prognostic impact of pretreatment serum CYFRA status in 1047 patients with esophageal squamous cell carcinoma who underwent radical resection: A Japan Esophageal Society promotion research.
Ann. Thorac. Cardiovasc. Surg., 2022. 28 (3) : 163-170
4. Kamarajah, S. K., Siddaiah-Subramanya, M., Parente, A., Evans, R. P. T., Adeyeye, A., Ainsworth, A., Takahashi, A. M. L., Charalabopoulos, A., Chang, A., Eroglu, A., Wijnhoven, B., Donohoe, C., Molena, D., Talavera-Urquijo, E., Takeda, F. R., Darling, G., Rosero, G., Piessen, G., Mahendran, H., Kuei, H. P., Gockel, I., Negoi, I., Weindelmayer, J., Rasanen, J., Bekele, K., Kim, G., Depypere, L., Ferri, L., Nilsson, M., Klevebro, F., Smithers, B. M., van Berge Henegouwen, M. I., Grimminger, P., Schneider, P. M., Pramesh, C. S., Sayyed, R., Babor, R., Mine, S., Law, S., Gisbertz, S., Bright, T., Benoit D' Journo, X., Low, D., Singh, P., Griffiths, E. A.
Risk factors, diagnosis and management of chyle leak following esophagectomy for cancers: An international consensus statement.
Ann. Surg. Open, 2022. 3 (3) : e192
5. Kanamori, J., Watanabe, M., Maruyama, S., Kanie, Y., Fujiwara, D., Sakamoto, K., Okamura, A., Imamura, Y.
Current status of robot-assisted minimally invasive esophagectomy: What is the real benefit?
Surg. Today, 2022. 52 (9) : 1246-1253
6. Kanie, Y., Okamura, A., Fujihara, A., Matsuo, H., Maruyama, S., Sakamoto, K., Fujiwara, D., Kanamori, J., Imamura, Y., Kumagai, K., Watanabe, M.
Long-term insufficiency of oral intake after esophagectomy; Who needs intense nutritional support after esophagectomy?
Ann. Nutr. Metab., 2022. 78 (2) : 106-113
7. Kozuki, R., Watanabe, M., Toihata, T., Takahashi, K., Otake, R., Okamura, A., Imamura, Y., Mine, S.
Treatment strategies and outcomes for elderly patients with locally advanced squamous cell carcinoma of the esophagus.
Surg. Today, 2022. 52 (3) : 377-384
8. Kuroguchi, T., Honda, M., Takahashi, K., Okamura, A., Imamura, Y., Yamashita, K., Kamiya, S., Hayami, M., Mine, S., Watanabe, M.
Clinical features and risk factors for early recurrence after esophagectomy following neoadjuvant chemotherapy for esophageal cancer.
Surg. Today, 2022. 52 (4) : 660-667
9. Maruyama, S., Okamura, A., Takeda, K., Watanabe, M.
ASO author reflections: Are fecal microbes associated with outcomes after esophageal cancer surgery?
Ann. Surg. Oncol., 2022. 29 (12) : 7458-7459
10. Maruyama, S., Okamura, A., Kanie, Y., Sakamoto, K., Fujiwara, D., Kanamori, J., Imamura, Y., Takeda, K., Watanabe, M.
ASO visual abstract: Fecal microbes associated with the outcomes after esophagectomy in patients with esophageal cancer.
Ann. Surg. Oncol., 2022. 29 (12) : 7460-7461
11. Maruyama, S., Okamura, A., Kanie, Y., Sakamoto, K., Fujiwara, D., Kanamori, J., Imamura, Y., Kumagai, K., Watanabe, M.
C-reactive protein to prealbumin ratio: A useful inflammatory and nutritional index for predicting prognosis after curative resection in esophageal squamous cell carcinoma.

- noma patients.
Langenbecks Arch. Surg., 2022. 407 (5) : 1901-1909
12. Maruyama, S., Okamura, A., Kanie, Y., Sakamoto, K., Fujiwara, D., Kanamori, J., Imamura, Y., Takeda, K., Watanabe, M.
Fecal microbes associated with the outcomes after esophagectomy in patients with esophageal cancer.
Ann. Surg. Oncol., 2022. 29 (12) : 7448-7457
 13. Matsuda, S., Kawakubo, H., Okamura, A., Takahashi, K., Toihata, T., Takemura, R., Mayanagi, S., Hirata, K., Irino, T., Hamamoto, Y., Takeuchi, H., Watanabe, M., Kitagawa, Y.
Distribution of residual disease and recurrence patterns in pathological responders after neoadjuvant chemotherapy for esophageal squamous cell carcinoma.
Ann. Surg., 2022. 276 (2) : 298-304
 14. Matsuda, S., Kitagawa, Y., Okui, J., Okamura, A., Kawakubo, H., Takemura, R., Muto, M., Kakeji, Y., Takeuchi, H., Watanabe, M., Doki, Y.
Nationwide validation study of the prognostic significance of stratification using pathological stage and response to neoadjuvant chemotherapy for esophageal squamous cell carcinoma.
Ann. Surg., 2022: in press
 15. Mine, S., Kurokawa, Y., Takeuchi, H., Terashima, M., Yasuda, T., Yoshida, K., Yabasaki, H., Shirakawa, Y., Fujitani, K., Sano, T., Doki, Y., Kitagawa, Y.
Postoperative complications after a trans-thoracic esophagectomy or a transhiatal gastrectomy in patients with esophagogastric junctional cancers: A prospective nationwide multicenter study.
Gastric Cancer, 2022. 25 (2) : 430-437
 16. Motoyama, S., Hosaka, M., Kamei, T., Ueno, M., Watanabe, M., Ohkura, Y. U., Mine, S., Tanabe, S., Toyokawa, T., Wakita, A., Nishikawa, K., Ninomiya, I., Fujita, K., Kanda, M., Hirai, M., Hoshi, M., Chiu, S. W., Takata, M., Yamaguchi, T., Miura, M.
A multi-institutional study to diagnose the risk of lymph node metastasis using a CRP genetic polymorphism test kit in pT1, cN0 thoracic esophageal squamous cell carcinoma.
Anticancer Res., 2022. 42 (12) : 6105-6112
 17. Naito, S., Yoshio, T., Ishiyama, A., Tsuchida, T., Tokura, J., Namikawa, K., Tokai, Y., Yoshimizu, S., Horiuchi, Y., Hirasawa, T., Asari, T., Mine, S., Watanabe, M., Ogura, M., Chin, K., Fukuzawa, M., Itoi, T., Fujisaki, J.
Long-term outcomes of esophageal squamous cell carcinoma with invasion depth of pathological T1a-muscularis mucosae and T1b-submucosa by endoscopic resection followed by appropriate additional treatment.
Dig. Endosc., 2022. 34 (4) : 793-804
 18. Nakajima, Y., Tachimori, H., Miyawaki, Y., Fujiwara, N., Kawada, K., Sato, H., Miyata, H., Sakuramoto, S., Shimada, H., Watanabe, M., Kakeji, Y., Doki, Y., Kitagawa, Y.
A survey of the clinical outcomes of cervical esophageal carcinoma surgery focusing on the presence or absence of laryngectomy using the National Clinical Database in Japan.
Esophagus, 2022. 19 (4) : 569-575
 19. Namikawa, K., Tanaka, N., Ota, Y., Takamatsu, M., Kosugi, M., Tokai, Y., Yoshimizu, S., Horiuchi, Y., Ishiyama, A., Yoshio, T., Hirasawa, T., Amino, S., Furuya, R., Gotoh, O., Kaneyasu, T., Nakayama, I., Imamura, Y., Noda, T., Fujisaki, J., Mori, S.
Genomic features of *Helicobacter pylori*-naïve diffuse-type gastric cancer.
J. Pathol., 2022. 258 (3) : 300-311

20. Nomoto, D., Baba, Y., Liu, Y., Tsutsuki, H., Okadome, K., Harada, K., Ishimoto, T., Iwatsuki, M., Iwagami, S., Miyamoto, Y., Yoshida, N., Watanabe, M., Moroishi, T., Komohara, Y., Sawa, T., Baba, H.
Fusobacterium nucleatum promotes esophageal squamous cell carcinoma progression via the NOD1/RIPK2/NF- κ B pathway.
Cancer Lett., 2022. 530: 59-67
21. Nomoto, D., Baba, Y., Okadome, K., Yagi, T., Kalikawe, R., Kiyozumi, Y., Harada, K., Eto, K., Hiyoshi, Y., Nagai, Y., Ishimoto, T., Iwatsuki, M., Iwagami, S., Miyamoto, Y., Yoshida, N., Komohara, Y., Watanabe, M., Baba, H.
Prognostic impact of PD-1 on tumor infiltrating lymphocytes in 433 resected esophageal cancers.
Ann. Thorac. Surg., 2022. 113 (1) : 286-294
22. Okadome, K., Baba, Y., Yasuda-Yoshihara, N., Nomoto, D., Yagi, T., Toihata, T., Oga-
wa, K., Sawayama, H., Ishimoto, T., Iwatsuki, M., Iwagami, S., Miyamoto, Y., Yoshida, N., Watanabe, M., Komohara, Y., Baba, H.
PD-L1 and PD-L2 expression status in relation to chemotherapy in primary and metastatic esophageal squamous cell carcinoma.
Cancer Sci., 2022. 113 (2) : 399-410
23. Okamura, A., Yamamoto, H., Watanabe, M., Miyata, H., Kanaji, S., Kamiya, K., Kakeji, Y., Doki, Y., Kitagawa, Y.
Association between preoperative HbA1c levels and complications after esophagectomy: Analysis of 15,801 esophagectomies from the National Clinical Database in Japan.
Ann. Surg., 2022. 276 (5) : e393-e399
24. Okamura, A., Watanabe, M., Mukoyama, N., Ota, Y., Shiraishi, O., Shimbashi, W., Baba, Y., Matsui, H., Shinomiya, H., Sugimura, K., Morita, M., Sakai, M., Sato, H., Shibata, T., Nasu, M., Matsumoto, S., Toh, Y., Shiotani, A.
A nationwide survey on digestive reconstruction following pharyngolaryngectomy with total esophagectomy: A multicenter retrospective study in Japan.
Ann. Gastroenterol. Surg., 2022. 6 (1) : 54-62
25. Okamura, A., Yoshimizu, S., Kanamori, J., Imamura, Y., Asari, T., Nakayama, I., Ogura, M., Ishiyama, A., Yoshio, T., Chin, K., Fujisaki, J., Watanabe, M.
Treatment strategy for esophageal squamous cell carcinoma with endoscopic intramural metastasis.
Cureus, 2022. 14 (3) : e23028
26. Suzuki, T., Yajima, S., Okamura, A., Yoshida, N., Taniyama, Y., Murakami, K., Ohkura, Y., Nakajima, Y., Yagi, K., Fukuda, T., Oga-
wa, R., Hoshino, I., Kunisaki, C., Narumiya, K., Tsubosa, Y., Yamada, K., Shimada, H.
Prognostic impact of carcinoembryonic antigen in 1822 surgically treated esophageal squamous cell carcinoma: Multi-institutional study of the Japan Esophageal Society.
Dis. Esophagus, 2022. 35 (12) : doac029
27. Suzuki, T., Okamura, A., Watanabe, M., Asari, T., Nakayama, I., Ogura, M., Ooki, A., Takahari, D., Yamaguchi, K., Chin, K.
Serum squamous cell carcinoma antigen is a predictive factor of outcomes in patients with locally advanced unresectable esophageal squamous cell carcinoma treated by definitive chemoradiotherapy.
J. Cancer Metastasis Treat., 2022. 8: 5
28. Watanabe, M., Toh, Y., Ishihara, R., Kono, K., Matsubara, H., Murakami, K., Muro, K., Numasaki, H., Oyama, T., Ozawa, S., Sae-
ki, H., Tanaka, K., Tsushima, T., Ueno, M., Uno, T., Yoshio, T., Usune, S., Takahashi, A., Miyata, H.

- Comprehensive registry of esophageal cancer in Japan, 2014.
Esophagus, 2022. 19 (1) : 1-26
29. Watanabe, M., Okamura, A., Kanamori, J., Imamura, Y., Kuriyama, K., Sakamoto, K., Kanie, Y., Maruyama, S.
Three-dimensional model to simulate esophagectomy in patients with a mediastinal vascular anomaly: To see is to believe. Transl. Cancer Res., 2022. 11 (10) : 3443-3444
 30. Yoshida, N., Horinouchi, T., Eto, K., Harada, K., Sawayama, H., Imamura, Y., Iwatsuki, M., Ishimoto, T., Baba, Y., Miyamoto, Y., Watanabe, M., Baba, H.
Prognostic value of pretreatment red blood cell distribution width in patients with esophageal cancer who underwent esophagectomy: A retrospective study. Ann. Surg. Open, 2022. 3 (2) : e153
 31. Zhang, C. D., Takeshima, H., Sekine, S., Yamashita, S., Liu, Y. Y., Hattori, N., Abe, H., Yamashita, H., Fukuda, M., Imamura, Y., Ushiku, T., Katai, H., Makino, H., Watanabe, M., Seto, Y., Ushijima, T.
Prediction of tissue origin of adenocarcinomas in the esophagogastric junction by DNA methylation. Gastric Cancer, 2022. 25 (2) : 336-345
 32. 丸山傑, 岡村明彦, 蟹江恭和, 坂本啓, 藤原大介, 渡邊雅之
上部消化管領域再建手技: 最近のトピック: 三辺外翻三角吻合による食道胃管吻合手術, 2022. 76 (2) : 155-160
 33. 丸山傑, 岡村明彦, 蟹江恭和, 坂本啓, 栗山健吾, 金森淳, 今村裕, 渡邊雅之
術前画像の読み解きガイド: 的確な術式選択と解剖把握のために: 食道: 根治的化学放射線療法後サルベージ手術: 術式選択のポイント. 臨床外科, 2022. 77 (11) : 17-21
 34. 今村裕, 原口郁実, 渡邊雅之
低レベルマイクロサテライト不安定性の発がん機構の解明と免疫治療バイオマーカーの創出. 臨床薬理の進歩, 2022 (43) : 41-57
 35. 大友陽子, 青木洋一, 清水裕介, 小野麻紀子, 竹内抄與子, 横井麻珠美, 後藤志保, 片岡明美, 黒田直子, 佐山郁子, 山田玲子, 吾妻慧一, 市村崇, 高野利実, 渡邊雅之
妊孕性温存に関するがん研究会明病院医療従事者の意識調査と当院の現状. 日本がん・生殖医療学会誌, 2022. 5 (1) : 48-54
 36. 渡邊雅之, 栗山健吾, 蟹江恭和, 丸山傑, 坂本啓
チームで支える頭頸部癌診療: チームで行う頭頸部癌の手術治療: 頭頸部癌の再建手術: 消化器外科の立場から. JOHNS, 2022. 38 (12) : 1535-1537
 37. 渡邊雅之
革新的質量分析法による食道腺癌の免疫回避機序の解明. 上原記念生命科学財団研究報告集, 2022. 36: 1-4
 38. 渡邊雅之, 藤也寸志, 土岐祐一郎
食道疾患の診療: 食道癌の診療: 食道癌治療成績の全国集計. 臨床消化器内科, 2022. 37 (9) : 1065-1068
 39. 金森淳, 渡邊雅之, 丸山傑, 蟹江恭和, 藤原大介, 坂本啓, 岡村明彦, 今村裕
切除不能食道扁平上皮癌に対する食道バイパス術 20 例の治療成績. 日本気管食道科学会会報, 2022. 73 (3) : 203-209

【胃外科】

1. Aoyama, T., Yoshikawa, T., Ida, S., Cho, H., Sakamaki, K., Ito, Y., Fujitani, K., Takiguchi, N., Kawashima, Y., Nishikawa, K., Nunobe, S., Hiki, N.
Effects of perioperative eicosapentaenoic acid-enriched oral nutritional supplement

- on the long-term oncological outcomes after total gastrectomy for gastric cancer. *Oncol. Lett.*, 2022. 23 (5) : 151
2. Hagi, T., Kurokawa, Y., Mizusawa, J., Fukagawa, T., Katai, H., Sano, T., Misawa, K., Fukushima, N., Kawachi, Y., Sasako, M., Yoshikawa, T., Terashima, M.
Impact of tumor-related factors and inter-institutional heterogeneity on preoperative T staging for gastric cancer. *Future Oncol.*, 2022. 18 (20) : 2511-2519
 3. Harada, H., Ohashi, M., Hiki, N., Fujisaki, J., Hirasawa, T., Yamamoto, Y., Makuuchi, R., Ida, S., Hayami, M., Kumagai, K., Sano, T., Nunobe, S.
Excellent oncological outcomes besides short-term safety of laparoscopic and endoscopic cooperative surgery for gastric gastrointestinal stromal tumor. *Endosc. Int. Open*, 2022. 10 (9) : E1254-E1260
 4. Hayami, M., Ndegwa, N., Lindblad, M., Linder, G., Hedberg, J., Edholm, D., Johansson, J., Lagergren, J., Lundell, L., Nilsson, M., Rouvelas, I.
ASO author reflections: Better long-term survival in esophageal cancer after minimally invasive versus open transthoracic esophagectomy in Sweden: A population-based cohort study. *Ann. Surg. Oncol.*, 2022. 29 (9) : 5622-5623
 5. Hayami, M., Ndegwa, N., Lindblad, M., Linder, G., Hedberg, J., Edholm, D., Johansson, J., Lagergren, J., Lundell, L., Nilsson, M., Rouvelas, I.
Population-based cohort study from a prospective national registry: Better long-term survival in esophageal cancer after minimally invasive compared with open transthoracic esophagectomy. *Ann. Surg. Oncol.*, 2022. 29 (9) : 5609-5621
 6. Inoue, Y., Sato, T., Kato, T., Oba, A., Ono, Y., Ito, H., Makuuchi, R., Takahashi, Y.
How can we optimize surgical view during robotic-assisted pancreaticoduodenectomy? *J. Am. Coll. Surg.*, 2022. 235 (4) : e1-e7
 7. Izumi, D., Nunobe, S.
How to decide approaches and procedures for early and advanced gastric cancer? *Can. J. Gastroenterol .Hepatol.*, 2022. 2022: 8324242
 8. Izumi, D., Ida, S., Hayami, M., Makuuchi, R., Kumagai, K., Ohashi, M., Watanabe, M., Sano, T., Nunobe, S.
Increased rate of serum prealbumin level after preoperative enteral nutrition as an indicator of morbidity in gastrectomy for gastric cancer with outlet obstruction. *World J. Surg.*, 2022. 46 (3) : 624-630
 9. Kakeji, Y., Ishikawa, T., Suzuki, S., Akazawa, K., Irino, T., Miyashiro, I., Ono, H., Suzuki, H., Tanabe, S., Kadowaki, S., Muro, K., Fukagawa, T., Nunobe, S., Wada, T., Katai, H., Kodera, Y.
A retrospective 5-year survival analysis of surgically resected gastric cancer cases from the Japanese Gastric Cancer Association nationwide registry (2001-2013) . *Gastric Cancer*, 2022. 25 (6) : 1082-1093
 10. Kakeji, Y., Yoshida, K., Kodera, Y., Kochi, M., Sano, T., Ichikawa, W., Lee, S. W., Shibahara, K., Shikano, T., Kataoka, M., Ishiguro, A., Ojima, H., Sakai, Y., Musha, N., Takase, T., Kimura, T., Takeuchi, M., Fujii, M.
Three-year outcomes of a randomized phase III trial comparing adjuvant chemotherapy with S-1 plus docetaxel versus S-1 alone in stage III gastric cancer: JACCRO GC-07. *Gastric Cancer*, 2022. 25 (1) : 188-196

11. Kanie, Y., Okamura, A., Fujihara, A., Matsuo, H., Maruyama, S., Sakamoto, K., Fujiwara, D., Kanamori, J., Imamura, Y., Kumagai, K., Watanabe, M.
Long-term insufficiency of oral intake after esophagectomy; Who needs intense nutritional support after esophagectomy?
Ann. Nutr. Metab., 2022. 78 (2) : 106-113
12. Koterazawa, Y., Ohashi, M., Hayami, M., Makuuchi, R., Ida, S., Kumagai, K., Sano, T., Nunobe, S.
Minimum resection length to ensure a pathologically negative distal margin and the preservation of a larger remnant stomach in proximal gastrectomy for early upper gastric cancer.
Gastric Cancer, 2022. 25 (5) : 973-981
13. Kumagai, K., Lee, S. W., Ohira, M., Aizawa, M., Kamiya, S., Takahata, T., Toda, M., Cho, H., Takahashi, M., Kubota, T., Kinami, S., Kosaka, T.
Time interval after various types of gastrectomy until metachronous multiple gastric cancer: Analysis of data from a nationwide Japanese survey.
Mol. Clin. Oncol., 2022. 16 (2) : 54
14. Long, V. D., Hai, N. V., Thong, D. Q., Dat, T. Q., Quoc, H. L. M., Minh, T. A., Anh, N. V. T., Huong, T. N. G., Nunobe, S., Bac, N. H., Vuong, N. L.
Clinical outcomes of laparoscopic proximal gastrectomy with double-flap reconstruction for tumors in the upper third of the stomach.
Surg. Laparosc. Endosc. Percutan. Tech., 2022. 32 (3) : 409-414
15. Mine, S., Kurokawa, Y., Takeuchi, H., Terashima, M., Yasuda, T., Yoshida, K., Yabasaki, H., Shirakawa, Y., Fujitani, K., Sano, T., Doki, Y., Kitagawa, Y.
Postoperative complications after a trans-thoracic esophagectomy or a transhiatal gastrectomy in patients with esophagogastric junctional cancers: A prospective nationwide multicenter study.
Gastric Cancer, 2022. 25 (2) : 430-437
16. Misawa, K., Kurokawa, Y., Mizusawa, J., Takiguchi, S., Doki, Y., Makino, S., Choda, Y., Takeno, A., Tokunaga, M., Sano, T., Sasako, M., Yoshikawa, T., Terashima, M.
Negative impact of intraoperative blood loss on long-term outcome after curative gastrectomy for advanced gastric cancer: Exploratory analysis of the JCOG1001 phase III trial.
Gastric Cancer, 2022. 25 (2) : 459-467
17. Motoori, M., Kurokawa, Y., Takeuchi, H., Sano, T., Terashima, M., Ito, S., Komatsu, S., Hosoya, Y., Hirao, M., Yamashita, K., Kitagawa, Y., Doki, Y.
Risk factors for para-aortic lymph node metastasis in esophagogastric junction cancer: Results from a prospective nationwide multicenter study.
Ann. Surg. Oncol., 2022. 29 (9) : 5649-5654
18. Muneoka, Y., Ohashi, M., Ishizuka, N., Hayami, M., Makuuchi, R., Ida, S., Kumagai, K., Sano, T., Nunobe, S.
Risk factors and oncological impact of positive resection margins in gastrectomy for cancer: Are they salvaged by an additional resection?
Gastric Cancer, 2022. 25 (1) : 287-296
19. Nakagawa, K., Sho, M., Okada, K. I., Akahori, T., Aoyama, T., Eguchi, H., Fujii, T., Higuchi, R., Kanaji, S., Kanetaka, K., Kuroda, S., Nagakawa, Y., Nunobe, S., Yamada, S., Yamashita, H., Yamaue, H., Kodera, Y.
Surgical results of non-ampullary duodenal cancer: A nationwide survey in Japan.
J. Gastroenterol., 2022. 57 (2) : 70-81

20. Nakao, E., Namikawa, K., Hirasawa, T., Nakano, K., Tokai, Y., Yoshimizu, S., Horiuchi, Y., Ishiyama, A., Yoshio, T., Nunobe, S., Fujisaki, J.
Risk factors for lymph node metastasis and indication of local resection in duodenal neuroendocrine tumors.
JGH Open, 2022. 6 (3) : 189-195
21. Nishie, N., Ohashi, M., Makuuchi, R., Hayami, M., Ida, S., Kumagai, K., Nunobe, S., Sano, T.
Successful open radical gastrectomy for locally advanced or metastatic gastric cancer patients who suffered from coronavirus disease 2019 during preoperative chemotherapy: A report of three cases.
Surg. Case Rep., 2022. 8 (1) : 124
22. Nunobe, S., Takahashi, M., Kinami, S., Fujita, J., Suzuki, T., Suzuki, A., Tanahashi, T., Kawaguchi, Y., Oshio, A., Nakada, K.
Evaluation of postgastrectomy symptoms and daily lives of small remnant distal gastrectomy for upper-third gastric cancer using a large-scale questionnaire survey.
Ann. Gastroenterol. Surg., 2022. 6 (3) : 355-365
23. Shoji, Y., Nunobe, S., Nishie, N., Yagi, S., Makuuchi, R., Ida, S., Kumagai, K., Ohashi, M., Ishiyama, A., Yoshio, T., Hirasawa, T., Fujisaki, J., Sano, T.
Impact of preoperative endoscopy for predicting treatment response and prognosis in patients with gastric cancer after neoadjuvant chemotherapy.
Endosc. Int. Open, 2022. 10 (1) : E62-E73
24. Terashima, M., Sano, T., Mizusawa, J., Umemura, K., Tokunaga, M., Omori, T., Cho, H., Hasegawa, Y., Akiyama, Y., Tsujimoto, H., Kawashima, Y., Kawachi, Y., Lee, S. W., Kano, K., Hasegawa, H., Boku, N., Yoshikawa, T., Sasako, M.
Prediction of the peritoneal recurrence via the macroscopic diagnosis of the serosal invasion in patients with gastric cancer: Supplementary analysis of JCOG0110.
Eur. J. Surg. Oncol., 2022. 48 (8) : 1753-1759
25. Togo, K., Ono, S., Matsui, R., Watanabe, J.
Dexamethasone and ketorolac compare with ketorolac alone in acute renal colic: A randomized clinical trial.
Am. J. Emerg. Med., 2022. 62: 138-139
26. Tokura, J., Namikawa, K., Nakano, K., Tokai, Y., Yoshimizu, S., Horiuchi, Y., Ishiyama, A., Yoshio, T., Hirasawa, T., Nunobe, S., Yamaguchi, K., Kawachi, H., Fujisaki, J.
Clinicopathological characteristics of advanced gastric cancer after *Helicobacter pylori* eradication.
JGH Open, 2022. 6 (12) : 833-838
27. Tsekrekos, A., Lovece, A., Chrysikos, D., Ndegwa, N., Schizas, D., Kumagai, K., Rouvelas, I.
Impact of obesity on the outcomes after gastrectomy for gastric cancer: A meta-analysis.
Asian J. Surg., 2022. 45 (1) : 15-26
28. Yamaguchi, K., Boku, N., Muro, K., Yoshida, K., Baba, H., Tanaka, S., Akamatsu, A., Sano, T.
Real-world safety and effectiveness of nivolumab in Japanese patients with unresectable advanced or recurrent gastric/gastroesophageal junction cancer that has progressed after chemotherapy: A post-marketing surveillance study.
Gastric Cancer, 2022. 25 (1) : 245-253
29. Yasufuku, I., Ohashi, M., Makuuchi, R., Hayami, M., Ida, S., Kumagai, K., Sano, T., Nunobe, S.
High prevalence of peritoneal metastasis in gastric cancer presenting gastric outlet ob-

- struction: A new candidate for consecutive diagnostic staging laparoscopy and laparoscopic gastrojejunostomy.
Eur. J. Surg. Oncol., 2022. 48 (8) : 1746-1752
30. 佐野武
臨床胃癌学：基礎・臨床の最新動向：胃癌取扱い規約・胃癌治療ガイドライン：取扱い規約（第15版）とTNM分類（第8版）の比較。
日本臨床，2022. 80（増刊3 臨床胃癌学）：77-82
31. 原田宏輝，布部創也
Stage IV 胃癌の治療戦略 Update：POCY1 胃癌の治療戦略。
外科，2022. 84（4）：318-325
32. 寺山仁祥，布部創也，吉水祥一，幕内梨恵，井田智，速水克，熊谷厚志，大橋学
十二指腸疾患への外科アプローチ：総論 十二指腸腫瘍性病変に対する腹腔鏡・内視鏡合同手術の現状と展望。
外科，2022. 84（11）：1115-1119
33. 山口俊晴
先達に聞く：胃癌治療ガイドライン：日本初のがん治療ガイドライン。
日本外科学会雑誌，2022. 123（6）：511-512
34. 布部創也，速水克
手術の tips and pitfalls：上川法。
日本外科学会雑誌，2022. 123（5）：439-443
35. 幕内梨恵，佐野武
ゲノムからロボットまでこれ一冊でわかる！最新の胃癌診療：胃切除郭清範囲確立の変遷と現状。
消化器外科，2022. 45（6）：651-657
36. 幕内梨恵，布部創也
そろそろ真剣に考えよう：胃癌に対するロボット支援手術：デバイスの選択と手術の定型化；ロボット支援下噴門側胃切除術の定型化（観音開き法）。
臨床外科，2022. 77（4）：424-429
37. 幕内梨恵，布部創也
癌外科医必読：腹膜播種の治療戦略と手術：腸閉塞を伴う腹膜播種症例に対する緩和手術。手術，2022. 76（10）：1577-1581
38. 幕内梨恵，布部創也
見直される上部消化管癌の治療戦略：3. 胃：1）胃癌に対するロボット支援下胃切除術の今とこれから。
外科，2022. 84（1）：74-78
39. 泉大輔，布部創也
臨床胃癌学：基礎・臨床の最新動向：胃癌の治療：外科治療・内視鏡治療：早期胃癌・進行胃癌に対する手術アプローチ法をいかに選択するか？
日本臨床，2022. 80（増刊3 臨床胃癌学）：169-173
40. 熊谷厚志，布部創也
Ⅲ悪性疾患 腹腔鏡下幽門側胃切除術：術中・術後出血回避手技のABC。
合併症を科学する：消化器内視鏡外科手術：合併症回避のABC（白石憲男，上田貴威編集），東京，メジカルビュー社：pp.122-133, 2022
41. 熊谷厚志，井田智，速水克，幕内梨恵，大橋学，布部創也
がん治療と食事：胃がん周術期の栄養と運動介入。
機能性食品と薬理栄養，2022. 15（5）：256-260
42. 熊谷厚志
ささっと描いて説明できる：患者指導に使える消化器系イラストと栄養ケアのポイント：ダウンロードできる解剖図イラストつき：胃手術。
Nutrition Care, 2022. 15（10）：911-919
43. 熊谷厚志，速水克，井田智，幕内梨恵，大橋学，布部創也
内視鏡手術からみえる新しい解剖学：上部消化管：噴門側胃切除術における食道胃接合部・下縦隔の解剖。
外科，2022. 84（5）：435-439

44. 熊谷厚志, 入野誠之, 神谷諭, 速水克, 井田智, 幕内梨恵, 大橋学, 布部創也, 佐野武
待ったなしの働き方改革への対応・対策: スウェーデン外科医の生き方を見て描く、これからの日本の外科医の未来像.
日本外科学会雑誌, 2022. 123 (1) : 98-100
45. 熊谷厚志, 吉田昌, 石田洋樹, 速水克, 井田智, 幕内梨恵, 大橋学, 池之山洋平, 並河健, 渡海義隆, 吉水祥一, 堀内裕介, 石山晃世志, 由雄敏之, 平澤俊明, 藤崎順子, 布部創也
手術に役立つ蛍光法のすべて: 上部消化管 ロボット支援下胃切除術における蛍光イメージング活用の可能性.
外科, 2022. 84 (12) : 1243-1249
46. 熊谷厚志, 入野誠之, 神谷諭, 速水克, 井田智, 幕内梨恵, 大橋学, 布部創也, 佐野武
男女を問わず外科医が輝き続けるために: 男女共同参画社会の実現が進めるわが国の働き方改革: 福祉国家スウェーデンでの経験から.
日本外科学会雑誌, 2022. 123 (5) : 503-505
47. 藤崎順子, 東佑香, 並河健, 西江尚貴, 布部創也, 河内洋
上部消化管疾患において *H.pylori* 陽性(現感染)と *H.pylori* 陰性(未感染・除菌後)はどこが違うのか?: 未分化型胃癌における *H.pylori* 感染と *H.pylori* 除菌後の違い.
Helicobacter Research, 2022. 26 (1) : 18-24
48. 速水克, 布部創也
上部胃癌に対する噴門側胃切除、観音開き法再建.
手術, 2022. 76 (2) : 179-185
49. 速水克, 吉水祥一, 布部創也
術前画像の読み解きガイド: 的確な術式選択と解剖把握のために: 胃・十二指腸: 表在性非乳頭部十二指腸上皮性腫瘍 (SNADET): 術式選択のポイント.
臨床外科, 2022. 77 (11) : 65-69

【大腸外科】

1. Akiyoshi, T., Shinozaki, E., Taguchi, S., Chino, A., Hiratsuka, M., Tominaga, T., Nonaka, T., Toda, S., Matoba, S., Matsui, S., Okabayashi, K., Mukai, T., Hiyoshi, Y., Yamaguchi, T., Nagasaki, T., Yamaguchi, K., Ueno, M., Kuroyanagi, H., Fukunaga, Y., Ishizuka, N., Konishi, T.
Non-operative management after chemoradiotherapy plus consolidation or sandwich (induction with bevacizumab and consolidation) chemotherapy in patients with locally advanced rectal cancer: A multicentre, randomised phase II trial (NOMINATE trial) .
BMJ Open, 2022. 12 (3) : e055140
2. Emoto, S., Fukunaga, Y., Nakanishi, R., Hirayama, K., Nagaoka, T., Matsui, S., Mukai, T., Nagasaki, T., Yamaguchi, T., Akiyoshi, T., Konishi, T., Nagayama, S., Ueno, M.
Short- and long-term outcomes of laparoscopic surgery with extracorporeal anastomosis for transverse colon cancer: Comparison of triangulating anastomosis with functional end-to-end anastomosis.
Surg. Endosc., 2022. 36 (5) : 3261-3269
3. Fukata, K., Akiyoshi, T., Numao, N., Komai, Y., Mukai, T., Hiyoshi, Y., Yamaguchi, T., Nagasaki, T., Konishi, T., Fukunaga, Y.
Robotic-assisted laparoscopic surgery for synchronous primary rectal and prostate cancer: Initial case series.
Asian J. Endosc. Surg., 2022. 15 (3) : 678-682
4. Fukuoka, H., Fukunaga, Y., Nagasaki, T., Akiyoshi, T., Konishi, T., Nagayama, S., Ueno, M.
Lymph node mapping in transverse colon cancer treated using laparoscopic colectomy with D3 lymph node dissection.
Dis. Colon Rectum, 2022. 65 (3) : 340-352

5. Hamasaki, S., Fukunaga, Y., Nagayama, S., Fujimoto, Y., Akiyoshi, T., Nagasaki, T., Ueno, M.
Decision-making in postoperative chemotherapy for ovarian metastasis from colorectal cancer: A retrospective single-center study.
World J. Surg. Oncol., 2022. 20 (1) : 28
6. Honma, N., Arai, T., Matsuda, Y., Fukunaga, Y., Akishima-Fukasawa, Y., Yamamoto, N., Kawachi, H., Ishikawa, Y., Takeuchi, K., Mikami, T.
Estrogen concentration and estrogen receptor- β expression in postmenopausal colon cancer considering patient/tumor background.
J. Cancer Res. Clin. Oncol., 2022. 148 (5) : 1063-1071
7. Ichikawa, N., Homma, S., Hida, K., Akagi, T., Kamada, Y., Yamaguchi, T., Ito, M., Ishida, F., Watanabe, J., Yamamoto, D., Iijima, H., Yamaguchi, S., Inomata, M., Sakai, Y., Naitoh, T., Taketomi, A.
Impact of endoscopic surgical skill qualification on laparoscopic resections for rectal cancer in Japan: The EnSSURE study.
Ann. Surg. Oncol., 2022. 3 (2) : e160
8. Ichinose, J., Hashimoto, K., Matsuura, Y., Nakao, M., Akiyoshi, T., Fukunaga, Y., Okumura, S., Mun, M.
Optimal timing for lung metastasectomy in patients with colorectal cancer.
Interact. Cardiovasc. Thorac. Surg., 2022. 95 (4) : ivac224
9. Kitagawa, Y., Akiyoshi, T., Yamamoto, N., Mukai, T., Hiyoshi, Y., Yamaguchi, T., Nagasaki, T., Fukunaga, Y., Hirota, T., Noda, T., Kawachi, H.
Tumor-infiltrating PD-1+ immune cell density is associated with response to neoadjuvant chemoradiotherapy in rectal cancer.
Clin. Colorectal Cancer, 2022. 21 (1) : e1-e11
10. Kiyozumi, Y., Akiyoshi, T., Mukai, T., Hiyoshi, Y., Nagasaki, T., Yamaguchi, T., Konishi, T., Fukunaga, Y.
Lateral local recurrence after total mesorectal excision for mid/low rectal cancer: Study of clinical characteristics and impact of salvage surgery on survival.
Br. J. Surg., 2022. 109 (10) : 904-907
11. Konishi, T., Nagaoka, T.
The authors reply.
Dis. Colon Rectum, 2022. 65 (4) : e247
12. Konishi, Y., Okumura, S., Matsumoto, T., Itatani, Y., Nishiyama, T., Okazaki, Y., Shibutani, M., Ohtani, N., Nagahara, H., Obama, K., Ohira, M., Sakai, Y., Nagayama, S., Hara, E.
Development and evaluation of a colorectal cancer screening method using machine learning-based gut microbiota analysis.
Cancer Med., 2022. 11 (16) : 3194-3206
13. Matsubara, T., Beppu, N., Ikeda, M., Ishida, H., Takeuchi, Y., Nagasaki, T., Takao, A., Sasaki, K., Akagi, K., Sudo, T., Ueno, H., Yamaguchi, T., Tomita, N., Ajioka, Y.
Current clinical practice for familial adenomatous polyposis in Japan: A nationwide multicenter study.
Ann. Gastroenterol. Surg., 2022. 6 (6) : 778-787
14. Matsui, S., Fukunaga, Y., Sugiyama, Y., Iwagami, M., Nagasaki, T., Akiyoshi, T., Konishi, T., Kawachi, H.
Incidence and prognostic value of lavage cytology in colorectal cancer.
Dis. Colon Rectum, 2022. 65 (7) : 894-900
15. Minegishi, Y., Kiyotani, K., Nemoto, K., Inoue, Y., Haga, Y., Fujii, R., Saichi, N., Nagayama, S., Ueda, K.
Differential ion mobility mass spectrometry in immunopeptidomics identifies neoantigens carrying colorectal cancer driver mu-

- tations.
Commun. Biol., 2022. 5 (1) : 831
16. Muraoka, S., Hirano, M., Isoyama, J., Nagayama, S., Tomonaga, T., Adachi, J. Comprehensive proteomic profiling of plasma and serum phosphatidylserine-positive extracellular vesicles reveals tissue-specific proteins. *iScience*, 2022. 25 (4) : 104012
 17. Nishizaki, D., Hida, K., Sumii, A., Okamura, R., Sakai, Y., Konishi, T., Akiyoshi, T., Maruyama, S., Okajima, M., Miyakura, Y., Yamamoto, S., Morita, S., Watanabe, M. Laparoscopic versus open surgery for locally advanced rectal cancer: Five-year survival outcomes in a large, multicenter, propensity score matched cohort study. *Dis. Colon Rectum*, 2022. 65 (8) : 1005-1014
 18. Okamoto, T., Natsume, Y., Doi, M., Nosato, H., Iwaki, T., Yamanaka, H., Yamamoto, M., Kawachi, H., Noda, T., Nagayama, S., Sakanashi, H., Yao, R. Integration of human inspection and artificial intelligence-based morphological typing of patient-derived organoids reveals interpatient heterogeneity of colorectal cancer. *Cancer Sci.*, 2022. 113 (8) : 2693-2703
 19. Okamura, K., Nagayama, S., Tate, T., Chan, H. T., Kiyotani, K., Nakamura, Y. Lymphocytes in tumor-draining lymph nodes co-cultured with autologous tumor cells for adoptive cell therapy. *J. Transl. Med.*, 2022. 20 (1) : 241
 20. Ota, E., Yamaguchi, T., Nagasaki, T., Fukuoka, H., Mukai, T., Hiyoshi, Y., Konishi, T., Akiyoshi, T., Fukunaga, Y. Laparoscopic extraperitoneal colostomy has a lower risk of parastomal hernia and bowel obstruction than transperitoneal colostomy. *Int. J. Colorectal Dis.*, 2022. 37 (6) : 1429-1437
 21. Sakamoto, T., Goto, T., Fujiogi, M., Kawarai Lefor, A. Machine learning in gastrointestinal surgery. *Surg. Today*, 2022. 52 (7) : 995-1007
 22. Sakurai, T., Mukai, T., Kawachi, H., Hiyoshi, Y., Yamaguchi, T., Nagasaki, T., Akiyoshi, T., Fukunaga, Y. Laparoscopic resection for a relapsed presacral epidermoid cyst penetrating the ischioanal fossa. *Asian J. Endosc. Surg.*, 2022. 15 (3) : 656-659
 23. Sato, H., Maeda, K., Kinugasa, Y., Kagawa, H., Tsukamoto, S., Takahashi, K., Nozawa, H., Takii, Y., Konishi, T., Akagi, Y., Suto, T., Yamaguchi, S., Ozawa, H., Komori, K., Ohue, M., Hiro, J., Shinji, S., Minami, K., Shimizu, T., Sakamoto, K., Uehara, K., Takahashi, H., Sugihara, K. Management of inguinal lymph node metastases from rectal and anal canal adenocarcinoma. *Colorectal Dis.*, 2022. 24 (10) : 1150-1163
 24. Shimizu, Y., Maruyama, K., Suzuki, M., Kawachi, H., Low, S. K., Oh-Hara, T., Takeuchi, K., Fujita, N., Nagayama, S., Katayama, R. Acquired resistance to BRAF inhibitors is mediated by BRAF splicing variants in BRAF V600E mutation-positive colorectal neuroendocrine carcinoma. *Cancer Lett.*, 2022. 543: 215799
 25. Sugawara, S., Okada, R., Loo, T. M., Tanaka, H., Miyata, K., Chiba, M., Kawasaki, H., Katoh, K., Kaji, S., Maezawa, Y., Yokote, K., Nakayama, M., Oshima, M., Nagao, K., Obuse, C., Nagayama, S., Takubo, K.,

- Nakanishi, A., Kanemaki, M. T., Hara, E., Takahashi, A.
RNaseH2A downregulation drives inflammatory gene expression via genomic DNA fragmentation in senescent and cancer cells.
Commun. Biol., 2022. 5 (1) : 1420
26. Sumii, A., Hida, K., Sakai, Y., Hoshino, N., Nishizaki, D., Akagi, T., Fukuda, M., Yamaguchi, T., Takemasa, I., Tokunaga, T., Watanabe, J., Watanabe, M.
Establishment and validation of a nomogram for predicting potential lateral pelvic lymph node metastasis in low rectal cancer.
Int. J. Clin. Oncol., 2022. 27 (7) : 1173-1179
27. Suzuki, Y., Ishida, F., Ishida, H., Ueno, H., Kobayashi, H., Yamaguchi, T., Konishi, T., Kanemitsu, Y., Hinoi, T., Inoue, Y., Tomita, N., Sugihara, K.
Morphological analyses of colorectal adenocarcinomas in Japanese familial adenomatous polyposis patient.
J. Anus Rectum Colon., 2022. 6 (2) : 121-128
28. Takamatsu, M., Yamamoto, N., Kawachi, H., Nakano, K., Saito, S., Fukunaga, Y., Takeuchi, K.
Prediction of lymph node metastasis in early colorectal cancer based on histologic images by artificial intelligence.
Sci. Rep., 2022. 12 (1) : 2963
29. Takemasa, I., Okuya, K., Okita, K., Ishii, M., Ito, M., Uehara, K., Konishi, T., Yamaguchi, S., Inomata, M., Sugita, S., Hasegawa, T., Ochiai, A., Sakai, Y., Watanabe, M.
Feasibility of the semi-opened method of specimen resection for a circumferential resection margin in rectal cancer surgery: A multicenter study.
Surg. Today, 2022. 52 (9) : 1275-1283
30. Takemasa, I., Hamabe, A., Ito, M., Matoba, S., Watanabe, J., Hasegawa, S., Kotake, M., Inomata, M., Ueda, K., Uehara, K., Sakamoto, K., Ikeda, M., Hanai, T., Konishi, T., Yamaguchi, S., Nakano, D., Yamagishi, S., Okita, K., Ochiai, A., Sakai, Y., Watanabe, M.
Japanese multicenter prospective study investigating laparoscopic surgery for locally advanced rectal cancer with evaluation of CRM and TME quality (PRODUCT trial) .
Ann. Gastroenterol. Surg., 2022. 6 (6) : 767-777
31. Yamada, K., Saiki, Y., Komori, K., Shiomi, A., Ueno, M., Ito, M., Hida, K., Yamamoto, S., Shiozawa, M., Ishihara, S., Kanemitsu, Y., Ueno, H., Kinjo, T., Maeda, K., Kawamura, J., Fujita, F., Takahashi, K., Mizushima, T., Shimada, Y., Sasaki, S., Sunami, E., Ishida, F., Hirata, K., Ohnuma, S., Funahashi, K., Watanabe, J., Kinugasa, Y., Yamaguchi, S., Hashiguchi, Y., Ikeda, M., Sudo, T., Komatsu, Y., Koda, K., Sakamoto, K., Okajima, M., Ishida, H., Hisamatsu, Y., Masuda, T., Mori, S., Minami, K., Hasegawa, S., Endo, S., Iwashita, A., Hamada, M., Ajioka, Y., Usuku, K., Ikeda, T., Sugihara, K.
Characteristics of anal canal cancer in Japan.
Cancer Med., 2022. 11 (4) : 2735-2743
32. 向井俊貴, 日吉幸晴, 山口智弘, 長壽寿矢, 秋吉高志, 佐藤洋造, 福長洋介
大腸癌に対する最新の低侵襲手術: 左側結腸癌および直腸癌に対する腹腔鏡下大動脈周囲リンパ節郭清.
消化器外科, 2022. 45 (10) : 1113-1121
33. 坂本貴志, 福長洋介, 一瀬淳二, 佐野修平, 日吉幸晴, 向井俊貴, 山口智弘, 長壽寿矢, 文敏景, 秋吉高志
Borderline resectable とは?: 大腸癌における borderline resectable とは?
外科, 2022. 84 (6) : 643-654

34. 大徳暢哉, 斎藤彰一, 福長洋介
大腸腫瘍診療の最前線: 大腸内視鏡治療の最前線: 内科と外科のコラボレーション.
胃と腸, 2022. 57 (10) : 1335-1340
35. 天野隆皓
本邦の大腸癌治療の現状と展望: 海外における標準治療と比較して: 若手外科医の声: これまでの経験から考える私の理想の外科医像.
日本外科学会雑誌, 2022. 123 (3) : 218-219
36. 山口智弘
リンパ節郭清手技を極める「下部消化管編」:
ロボット支援下側方リンパ節郭清.
新 DS NOW; 13: リンパ節郭清手技を究める [下部消化管編] (山口茂樹編集), 東京, メジカルビュー社: pp.112-127, 2022
37. 櫻井翼, 秋吉高志, 佐野修平, 向井俊貴, 日吉幸晴, 山口智弘, 長崎寿矢, 福長洋介
内視鏡手術からみえる新しい解剖学: 下部消化管; 腹腔鏡下中央部横行結腸切除の際に必要な血管解剖.
外科, 2022. 84 (5) : 468-472
38. 福長洋介
大腸癌: 臨床家の知っておくべき診断・治療の最前線: さまざまなステージの大腸癌に対する治療法: 直腸癌に対する外科治療の進歩.
Medical Practice, 2022. 39 (5) : 731-736
39. 福長洋介
治療法の再整理とアップデートのために: 専門家による私の治療: 肛門直腸腫瘍.
日本医事新報, 2022 (5118) : 42-43
40. 秋吉高志, 向井俊貴, 日吉幸晴, 長崎寿矢, 山口智弘, 福長洋介
本邦の大腸癌治療の現状と展望: 海外における標準治療と比較して直腸癌に対する Watch and Wait アプローチ.
日本外科学会雑誌, 2022. 123 (3) : 247-254
41. 秋吉高志, 向井俊貴, 日吉幸晴, 長崎寿矢, 山口智弘, 福長洋介

治癒切除可能直腸癌に対する total neoadjuvant therapy (TNT) の推奨レジメンと臨床成績.
臨床外科, 2022. 77 (2) : 194-198

【肝胆膵外科】

1. Furukawa, T., Takamatsu, M., Inoue, Y., Okamoto, T., Mie, T., Yamada, Y., Takeda, T., Kasuga, A., Matsuyama, M., Sasaki, T., Ozaka, M., Oba, A., Ito, H., Ono, Y., Sato, T., Takahashi, Y., Saiura, A., Sasahira, N.
Impact of histological features on adjuvant chemotherapy for invasive intraductal papillary mucinous carcinoma.
Anticancer Res., 2022. 42 (5) : 2645-2655
2. Hayashi, K., Ono, Y., Ito, H., Takamatsu, M., Takahashi, Y.
ASO author reflections: Histology-based supervised machine learning model can predict recurrence pattern of pancreatic cancer.
Ann. Surg. Oncol., 2022. 29 (7) : 4635-4636
3. Hayashi, K., Ono, Y., Takamatsu, M., Oba, A., Ito, H., Sato, T., Inoue, Y., Saiura, A., Takahashi, Y.
ASO visual abstract: Prediction of recurrence pattern of pancreatic cancer post-pancreatic surgery using histology-based supervised machine learning algorithms: A single-center, retrospective study.
Ann. Surg. Oncol., 2022. 29 (7) : 4637-4638
4. Hayashi, K., Ono, Y., Takamatsu, M., Oba, A., Ito, H., Sato, T., Inoue, Y., Saiura, A., Takahashi, Y.
Prediction of recurrence pattern of pancreatic cancer post-pancreatic surgery using histology-based supervised machine learning algorithms: A single-center retrospective study.

- Ann. Surg. Oncol., 2022. 29 (7) : 4624-4634
5. Inoue, Y., Sato, T., Kato, T., Oba, A., Ono, Y., Ito, H., Makuuchi, R., Takahashi, Y.
How can we optimize surgical view during robotic-assisted pancreaticoduodenectomy?
J. Am. Coll. Surg., 2022. 235 (4) : e1-e7
 6. Inoue, Y., Ito, H., Takahashi, Y.
Neoadjuvant therapy for resectable pancreatic cancers.
Hepatobiliary Surg. Nutr., 2022. 11 (4) : 583-585
 7. Inoue, Y., Sato, T., Kato, T., Oba, A., Ono, Y., Mise, Y., Ito, H., Takahashi, Y.
Reproduction of modified Blumgart pancreaticojejunostomy in a robotic environment: A simple clipless technique.
Surg. Endosc., 2022. 36 (11) : 8684-8689
 8. Irie, S., Yoshioka, R., Imamura, H., Ono, Y., Sato, T., Inoue, Y., Ito, H., Mise, Y., Takahashi, Y., Saiura, A.
Parachute technique for portal vein reconstruction during pancreaticoduodenectomy with portal vein resection in patients with pancreatic head cancer.
Langenbecks Arch. Surg., 2022. 407 (1) : 383-389
 9. Ito, H., Watanabe, G., Inoue, Y., Takahashi, Y.
ASO author reflections: Size matters in distal pancreatic cancer: Predictor for failure of upfront resection for radiologically resectable disease.
Ann. Surg. Oncol., 2022. 29 (Suppl.3) : 568-569
 10. Ito, R., Mise, Y., Takahashi, Y., Inoue, Y., Kawano, F., Tanaka, H., Irie, S., Ichida, H., Yoshioka, R., Saiura, A.
Segmental resection with partial mesopancreatic and mesojejunal excision (pMME) for duodenal carcinoma of the third or fourth portion.
Langenbecks Arch. Surg., 2022. 407 (5) : 2143-2150
 11. Kato, T., Inoue, Y., Oba, A., Ono, Y., Sato, T., Ito, H., Takahashi, Y.
Laparoscopic radical antegrade modular pancreatosplenectomy with anterocranial splenic artery-first approach for left-sided resectable pancreatic cancer (with Videos) .
Ann. Surg. Oncol., 2022. 29 (6) : 3505-3514
 12. Khiem, T., Hoi, H., Hiep, T., Khue, K., Duy, V., Inoue, Y., Son, H., Dung, D.
Total laparoscopic pancreaticoduodenectomy with left posterior superior mesenteric artery first-approach and plexus-preserving circumferential lymphadenectomy: Step-by-step technique with a surgical case report (with video) .
World J. Surg. Oncol., 2022. 20 (1) : 269
 13. Kiritani, S., Ono, Y., Takamatsu, M., Oba, A., Sato, T., Ito, H., Inoue, Y., Takahashi, Y.
Diabetogenic liver metastasis from pancreatic cancer: A case report.
Surg. Case Rep., 2022. 8 (1) : 224
 14. Kuroki, N., Ono, Y., Sato, T., Inoue, Y., Oba, A., Ito, H., Mise, Y., Saiura, A., Takahashi, Y.
Long-term outcome of patients with post-operative refractory diarrhea after tailored nerve plexus dissection around the major visceral arteries during pancreatoduodenectomy for pancreatic cancer.
World J. Surg., 2022. 46 (5) : 1172-1182
 15. Mie, T., Ozaka, M., Okamoto, T., Takeda, T., Ushida, Y., Mori, C., Furukawa, T., Yamada, Y., Kasuga, A., Matsuyama, M., Sasaki, T., Inoue, Y., Takahashi, Y., Sasahira, N.

- CA19-9 reduction after 4 months of treatment is a prognostic factor for locally advanced pancreatic cancer.
In Vivo, 2022. 36 (6) : 2844-2851
16. Minagawa, M., Mise, Y., Omichi, K., Ichida, H., Mizuno, T., Yoshioka, R., Imamura, H., Yanagisawa, N., Inoue, Y., Takahashi, Y., Saiura, A.
Anatomic resection for hepatocellular carcinoma: Prognostic impact assessed from recurrence treatment.
Ann. Surg. Oncol., 2022. 29 (2) : 913-921
 17. Minagawa, M., Mise, Y., Saiura, A.
ASO author reflections: Does anatomic resection improve prognosis for hepatocellular carcinoma? Assessment from recurrence treatment.
Ann. Surg. Oncol., 2022. 29 (2) : 922-923
 18. Negrini, D., Wu, A., Oba, A., Harnke, B., Ciancio, N., Krause, M., Clavijo, C., Al-Musawi, M., Linhares, T., Fernandez-Bustamante, A., Schmidt, S.
Incidence of postoperative cognitive dysfunction following inhalational vs total intravenous general anesthesia: A systematic review and meta-analysis.
Neuropsychiatr. Dis. Treat., 2022. 18: 1455-1467
 19. Nishimura, N., Ono, Y., Shirouchi, Y., Maruyama, D.
Extramedullary plasmacytoma mimicking gallbladder cancer.
Intern. Med., 2022: in press
 20. Oase, K., Cheryl, M., Oba, A., Al-Musawi, M. H., Sheridan, A., Norris, E., Mehrotra, S., Lovell, M. A., Schulick, R. D., Ahrendt, S. A., Chiaro, M. D.
Solid pseudopapillary neoplasm: A single institutional case series of a rare pancreatic tumor.
J. Adv. Pract. Oncol., 2022. 13 (5) : 497-505
 21. Oba, A., Wu, Y. H. A., Schulick, R., Del Chiaro, M.
Author response to: Comment on: Comparing neoadjuvant chemotherapy with or without radiation therapy for pancreatic ductal adenocarcinoma: National Cancer Database cohort analysis.
Br. J. Surg., 2022. 110 (1) : 112
 22. Oba, A., Wu, Y. H. A., Colborn, K. L., Karam, S. D., Meguid, C., Al-Musawi, M. H., Bao, Q. R., Gleisner, A. L., Ahrendt, S., Schulick, R. D., Del Chiaro, M.
Comparing neoadjuvant chemotherapy with or without radiation therapy for pancreatic ductal adenocarcinoma: National Cancer Database cohort analysis.
Br. J. Surg., 2022. 109 (5) : 450-454
 23. Oba, A., Del Chiaro, M., Satoi, S., Kim, S. W., Takahashi, H., Yu, J., Hioki, M., Tanaka, M., Kato, Y., Ariake, K., Wu, Y. H. A., Inoue, Y., Takahashi, Y., Hackert, T., Wolfgang, C. L., Besselink, M. G., Schulick, R. D., Nagakawa, Y., Isaji, S., Tsuchida, A., Endo, I.
New criteria of resectability for pancreatic cancer: A position paper by the Japanese Society of Hepato-Biliary-Pancreatic Surgery (JSHBPS) .
J. Hepatobiliary Pancreat. Sci., 2022. 29 (7) : 725-731
 24. Oba, A., Croce, C., Hosokawa, P., Meguid, C., Torphy, R. J., Al-Musawi, M. H., Ahrendt, S., Gleisner, A., Schulick, R. D., Del Chiaro, M.
Prognosis based definition of resectability in pancreatic cancer: A road map to new guidelines.
Ann. Surg., 2022. 275 (1) : 175-181
 25. Omichi, K., Inoue, Y., Mise, Y., Oba, A., Ono, Y., Sato, T., Ito, H., Takahashi, Y., Saiura, A.
ASO visual abstract: Hepatectomy with perioperative chemotherapy for multiple colorectal liver metastases is the available

- option for prolonged survival.
Ann. Surg. Oncol., 2022. 29: 3577
26. Omichi, K., Inoue, Y., Mise, Y., Oba, A., Ono, Y., Sato, T., Ito, H., Takahashi, Y., Saiura, A.
Hepatectomy with perioperative chemotherapy for multiple colorectal liver metastases is the available option for prolonged survival.
Ann. Surg. Oncol., 2022. 29 (6) : 3567-3576
 27. Omiya, K., Oba, A., Inoue, Y., Kobayashi, K., Wu, Y. H. A., Ono, Y., Sato, T., Sasaki, T., Ozaka, M., Sasahira, N., Ito, H., Saiura, A., Takahashi, Y.
Serum DUPAN-2 could be an alternative biological marker for CA19-9 non-secretors with pancreatic cancer.
Ann. Surg., 2022: in press
 28. Sato, Y., Matsueda, K., Osawa, M., Inaba, Y., Takahashi, Y., Inoue, Y., Oba, A., Fukunaga, Y., Shimizu, Y.
Interventional management for postoperative arterial bleeding in gastrointestinal surgery.
Int. J. Gastrointest. Interv., 2022. 11 (4) : 179-185
 29. Shigematsu, Y., Amori, G., Kanda, H., Takahashi, Y., Takazawa, Y., Takeuchi, K., Inamura, K.
Decreased ARG1 expression as an adverse prognostic phenotype in non-alcoholic non-virus-related hepatocellular carcinoma.
Virchows Arch., 2022. 481 (2) : 253-263
 30. Shigematsu, Y., Kanda, H., Amori, G., Takahashi, Y., Takazawa, Y., Inamura, K.
Nonalcoholic non-virus-related hepatocellular carcinoma arising from nonsteatotic liver: Clinical and pathological features.
Medicine (Baltimore) , 2022. 101 (5) : e28746
 31. Suzuki, T., Masugi, Y., Inoue, Y., Hamada, T., Tanaka, M., Takamatsu, M., Arita, J., Kato, T., Kawaguchi, Y., Kunita, A., Nakai, Y., Nakano, Y., Ono, Y., Sasahira, N., Takeda, T., Tateishi, K., Uemura, S., Koike, K., Ushiku, T., Takeuchi, K., Sakamoto, M., Hasegawa, K., Kitago, M., Takahashi, Y., Fujishiro, M.
KRAS variant allele frequency, but not mutation positivity, associates with survival of patients with pancreatic cancer.
Cancer Sci., 2022. 113 (9) : 3097-3109
 32. Takahashi, Y., Sasaki, T., Sasahira, N., Ito, H., Ishizuka, N., Inoue, Y., Mise, Y., Sato, T., Ono, Y., Oba, A., Saiura, A.
Safety and efficacy of inside-stent as bridging therapy for malignant hilar biliary obstruction: Single-centre prospective study.
Br. J. Surg., 2022. 109 (5) : 468-469
 33. Takeda, Y., Mise, Y., Takahashi, Y., Ito, H., Inoue, Y., Yoshioka, R., Ono, Y., Saiura, A.
ASO visual abstract: Limited prognostic value of KRAS for patients undergoing hepatectomy for colorectal liver metastases.
Ann. Surg. Oncol., 2022. 29 (4) : 2392
 34. Takeda, T., Sasaki, T., Inoue, Y., Okamoto, T., Mori, C., Mie, T., Furukawa, T., Yamada, Y., Kasuga, A., Matsuyama, M., Ozaka, M., Takahashi, Y., Saiura, A., Sasahira, N.
Early-onset pancreatic cancer: Clinical characteristics and survival outcomes.
Pancreatology, 2022. 22 (4) : 507-515
 35. Takeda, Y., Mise, Y., Kishi, Y., Sugo, H., Kyoden, Y., Hasegawa, K., Takahashi, Y., Saiura, A.
Enteral versus parental nutrition after pancreaticoduodenectomy under enhanced recovery after surgery protocol: Study protocol for a multicenter, open-label randomized controlled trial (ENE-PAN trial) .
Trials, 2022. 23 (1) : 917

36. Takeda, Y., Mise, Y., Takahashi, Y., Ito, H., Inoue, Y., Yoshioka, R., Ono, Y., Saiura, A. Limited prognostic value of KRAS in patients undergoing hepatectomy for colorectal liver metastases. *Ann. Surg. Oncol.*, 2022. 29 (4) : 2383-2391
37. Takeda, Y., Mise, Y., Ito, H., Ono, Y., Sato, T., Inoue, Y., Takahashi, Y., Saiura, A. Repeat resection for advanced colorectal liver metastases-does it have the potential for cure? *World J. Surg.*, 2022. 46 (9) : 2253-2261
38. Takemura, N., Saiura, A., Ito, H., Ito, K., Inagaki, F., Mihara, F., Yagi, S., Enomoto, N., Nohara, K., Inoue, Y., Takahashi, Y., Yamada, K., Kokudo, N. Proposal of new treatment algorithm for gastric cancer liver metastases: Up-front surgery or conversion surgery? *Glob. Health Med.*, 2022. 4 (1) : 57-60
39. Ushida, Y., Inoue, Y., Oba, A., Mie, T., Ito, H., Ono, Y., Sato, T., Ozaka, M., Sasaki, T., Saiura, A., Sasahira, N., Takahashi, Y. ASO author reflections: What are the indications for conversion surgery for initially unresectable pancreatic cancer who received modified FOLFIRINOX or gemcitabine plus nab-paclitaxel? Is surgery really worthwhile after sufficient chemotherapy? *Ann. Surg. Oncol.*, 2022. 29 (8) : 5051-5052
40. Ushida, Y., Inoue, Y., Oba, A., Mie, T., Ito, H., Ono, Y., Sato, T., Ozaka, M., Sasaki, T., Saiura, A., Sasahira, N., Takahashi, Y. ASO visual abstract: Optimizing the indications for conversion surgery based on an analysis of 454 consecutive Japanese cases with unresectable pancreatic cancer who received modified FOLFIRINOX or gemcitabine plus nab-paclitaxel: A single-center retrospective study. *Ann. Surg. Oncol.*, 2022: in press
41. Ushida, Y., Sato, T., Kato, T., Shigematsu, Y., Ito, H., Suzuki, T., Inoue, Y., Ono, Y., Oba, A., Takahashi, Y. Conversion surgery for recurrent hepatic angiosarcoma after systemic chemotherapy with paclitaxel. *Clin. J. Gastroenterol.*, 2022. 15 (2) : 427-432
42. Ushida, Y., Inoue, Y., Oba, A., Mie, T., Ito, H., Ono, Y., Sato, T., Ozaka, M., Sasaki, T., Saiura, A., Sasahira, N., Takahashi, Y. Optimizing the indications for conversion surgery based on an analysis of 454 consecutive Japanese cases with unresectable pancreatic cancer who received modified FOLFIRINOX or gemcitabine plus nab-paclitaxel: A single-center retrospective study. *Ann. Surg. Oncol.*, 2022. 29 (8) : 5038-5050
43. Watanabe, G., Ushida, Y., Oba, A., Ono, Y., Sato, T., Inoue, Y., Takahashi, Y., Saiura, A., Ito, H. Impact of tumor size on the outcomes of patients with resectable distal pancreatic cancer: Lessons learned from a series of 158 radical resections. *Ann. Surg. Oncol.*, 2022. 29 (1) : 378-388
44. Watanabe, G., Mise, Y., Oba, M., Saiura, A., Inoue, Y., Takahashi, Y., Kishi, Y., Suyama, K., Takayama, T., Noie, T., Nishioka, Y., Akamatsu, N., Arita, J., Kokudo, N., Hasegawa, K. A multicenter phase II trial evaluating the efficacy of bevacizumab plus mFOLFOX6 for R0 surgical resection in advanced colorectal liver metastases harboring mutant-type KRAS: NEXTO-mt trial. *HPB (Oxford)* , 2022. 24 (8) : 1245-1251
45. Watanabe, G., Ito, H. Response: Impact of tumor size on outcomes for patients with resectable distal pancreatic cancer. *Ann. Surg. Oncol.*, 2022. 29: 4641-4642

46. Yoshino, K., Osumi, H., Ito, H., Yamaguchi, K., Shinozaki, E.
ASO author reflections: The role of CEA optimizing perioperative treatments for colorectal cancer with liver metastases.
Ann. Surg. Oncol., 2022. 29 (13) : 8394-8395
47. Yoshino, K., Osumi, H., Ito, H., Kamiimabeppu, D., Ooki, A., Wakatsuki, T., Shimozaki, K., Nakayama, I., Ogura, M., Takahari, D., Chin, K., Oba, A., Ono, Y., Sato, T., Inoue, Y., Takahashi, Y., Yamaguchi, K., Shinozaki, E.
ASO visual abstract: Clinical usefulness of postoperative serum carcinoembryonic antigen in patients with colorectal cancer with liver metastases.
Ann. Surg. Oncol., 2022. 29 (13) : 8396-8397
48. Yoshino, K., Osumi, H., Ito, H., Kamiimabeppu, D., Ooki, A., Wakatsuki, T., Shimozaki, K., Nakayama, I., Ogura, M., Takahari, D., Chin, K., Oba, A., Ono, Y., Sato, T., Inoue, Y., Takahashi, Y., Yamaguchi, K., Shinozaki, E.
Clinical usefulness of postoperative serum carcinoembryonic antigen in patients with colorectal cancer with liver metastases.
Ann. Surg. Oncol., 2022. 29 (13) : 8385-8393
49. 井上陽介, 大庭篤志, 高橋祐
誌上ディベート (第 33 回) : 化学療法に奏効した局所進行切除不能膵癌 : 化学療法継続 vs. conversion surgery : conversion surgery の立場から .
消化器外科, 2022. 45 (7) : 802-808
50. 佐々木隆, 尾阪将人, 平塚真生子, 高松学, 高橋祐, 笹平直樹
胆嚢神経内分泌癌 .
胆道, 2022. 36 (5) : 658-664
51. 佐藤崇文, 井上陽介, 高橋祐
高難度肝胆膵外科手術アトラス 2022 : 膵臓 : 腹腔動脈幹切離を伴う膵体尾部切除 (DP-CAR) .
手術, 2022. 76 (4) : 645-652
52. 加藤智敬, 井上陽介, 佐藤彰記, 小野嘉大, 佐藤崇文, 大庭篤志, 伊藤寛倫, 高橋祐
内視鏡手術からみえる新しい解剖学 : 肝胆膵 : 腹腔鏡下膵体尾部切除で後腹膜一括郭清を行う際に必要な局所解剖 .
外科, 2022. 84 (5) : 599-606
53. 吉岡靖生, 浅利崇生, 村山重行, 西村哲夫, 笹平直樹, 高橋祐
胆道専門医講座 : 胆道癌治療の最近の進歩 (第 3 回) 胆道癌の放射線治療の最近の進歩 .
胆道, 2022. 36 (4) : 565-576
54. 大庭篤志, 平塚真生子, 三瀬祥弘, 小林光助, 北野雄希, 小野嘉大, 佐藤崇文, 佐藤洋造, 松枝清, 伊藤寛倫, 井上陽介, 齋浦明夫, 高橋祐
大腸癌肝転移のための画像診断 : 薬物療法後の評価を中心に : 大腸癌肝転移の薬物療法後に画像上消失した病変のマネジメント .
日独医報, 2022. 66 (2) : 156-161
55. 大庭篤志, 加藤智敬, 小林光助, 井上陽介, 小野嘉大, 佐藤崇文, 伊藤寛倫, 高橋祐
肝胆膵術後合併症 : どう防ぐ? どう対処する? : 胆道・膵臓外科 : 膵切除術後の膵液瘻 .
臨床外科, 2022. 77 (3) : 294-299
56. 小林光助, 伊藤寛倫, 大庭篤志, 小野嘉大, 佐藤崇文, 井上陽介, 高橋祐
病態に応じた栄養療法の重要性 : 総論 : 海外における ERAS, 外科栄養療法の実際 .
外科, 2022. 84 (13) : 1319-1324
57. 小林光助, 大庭篤志, 加藤智敬, 井上陽介, 伊藤寛倫, 高橋祐
肝胆膵外科手術における術前・術後ドレナージ : 膵切除術後再ドレナージ .
手術, 2022. 76 (3) : 291-296
58. 小野嘉大, 井上陽介, 高橋祐
治療法の再整理とアップデートのために : 専門家による私の治療 : 転移性肝腫瘍 .

59. 小野嘉大, 川村敦子, 佐野美穂, 井上陽介, 高橋祐
解剖生理も、最新の治療も、患者ケアも：決定版！ぜんぶ知りたい肝・胆・膵：ポイントがつかめるビジュアル解説！：(2章) かんぺきに知りたい！肝臓のすべて：治療・ケア編：胆道再建を伴う肝切除術。
消化器ナーシング, 2022 (2022 秋季増刊) : 67-71
60. 笹平直樹, 三重堯文, 古川貴光, 岡本武士, 武田剛志, 春日章良, 松山真人, 尾阪将人, 佐々木隆, 高橋祐
肝門部領域胆管ドレナージを極める：悪性肝門部胆管狭窄に対する術前内視鏡的胆管ドレナージ。
消化器内視鏡, 2022. 34 (6) : 1099-1106
61. 笹平直樹, 武田剛志, 森千奈津, 三重堯文, 古川貴光, 山田悠人, 岡本武士, 春日章良, 松山真人, 佐々木隆, 尾阪将人, 高橋祐
胆道癌治療の最前線：内視鏡的逆行性胆管膵管造影を用いた胆管癌の進展度診断。
外科, 2022. 84 (2) : 114-118

【乳腺内科】

1. Abe, Y., Taira, N., Kashiwabara, K., Tsurutani, J., Kitada, M., Takahashi, M., Kato, H., Kikawa, Y., Sakata, E., Naito, Y., Hasegawa, Y., Saito, T., Iwasa, T., Takashima, T., Aihara, T., Mukai, H., Hara, F., Shien, T., Doihara, H., Toyooka, S.
Association of genetic polymorphism with taxane-induced peripheral neuropathy: Sub-analysis of a randomized phase II study to determine the optimal dose of 3-week cycle nab-paclitaxel in metastatic breast cancer patients.
Acta Med. Okayama, 2022. 76 (6) : 661-671
2. Chin, Y. M., Shibayama, T., Chan, H. T., Otaki, M., Hara, F., Kobayashi, T., Kobayashi, K., Hosonaga, M., Fukada, I., In-

agaki, L., Ono, M., Ito, Y., Takahashi, S., Ohno, S., Ueno, T., Nakamura, Y., Low, S. K.
Serial circulating tumor DNA monitoring of CDK4/6 inhibitors response in metastatic breast cancer.

Cancer Sci., 2022. 113 (5) : 1808-1820

3. Fukada, I., Mori, S., Hayashi, N., Hosonaga, M., Yamazaki, M., Wang, X., Kawai, S., Inagaki, L., Ozaki, Y., Kobayashi, K., Hara, F., Kobayashi, T., Ueki, A., Osako, T., Tonooka, A., Takeuchi, K., Ueno, T., Takano, T., Ohno, S., Takahashi, S.
Assessment of a cancer genomic profile test for patients with metastatic breast cancer.
Sci. Rep., 2022. 12 (1) : 4813
4. Hayashi, N., Fukada, I., Ohmoto, A., Yamazaki, M., Wang, X., Hosonaga, M., Takahashi, S.
Evaluation of an inflammation-based score for identification of appropriate patients for comprehensive genomic profiling.
Discov. Oncol., 2022. 13 (1) : 109
5. Inoue, Y., Fujishima, M., Ono, M., Masuda, J., Ozaki, Y., Maeda, T., Uehiro, N., Takahashi, Y., Kobayashi, T., Sakai, T., Osako, T., Ueno, T., Ohno, S.
Clinical significance of the neutrophil-to-lymphocyte ratio in oligometastatic breast cancer.
Breast Cancer Res. Treat., 2022. 196 (2) : 341-348
6. Ithimakin, S., Parinyanitikul, N., Kim, S. B., Yap, Y. S., Tsang, J., Soong, I. S., Ozaki, Y., Ohno, S., Ono, M., Chan, J. J., Cheng, H. C. S., Dejthevaporn, T.
Disparities in access to systemic treatment for breast cancer in Thailand and major Asian territories.
J. Breast Cancer, 2022. 25 (3) : 207-217

7. Jerusalem, G., Park, Y. H., Hurvitz, S. A., Modi, S., Andre, F., Krop, I. E., Gonzalez-Farre, X., You, B., Saura, C., Kim, S. B., Osborne, C. R., Murthy, R. K., Gianni, L., Takano, T., Liu, Y., Cathcart, J., Lee, C., Perrin, C.
Trastuzumab deruxtecan in HER2-positive metastatic breast cancer patients with brain metastases: A DESTINY-breast01 subgroup analysis.
Cancer Discov., 2022. 12 (12) : 2754-2762
8. Kawaguchi, H., Yamamoto, Y., Saji, S., Masuda, N., Nakayama, T., Aogi, K., Anan, K., Ito, Y., Ohtani, S., Sato, N., Takano, T., Tokunaga, E., Nakamura, S., Hasegawa, Y., Hattori, M., Fujisawa, T., Morita, S., Yamaguchi, M., Yamashita, H., Yamashita, T., Yotsumoto, D., Toi, M., Ohno, S.
Factors associated with overall survival after recurrence in patients with ER-positive/HER2-negative postmenopausal breast cancer: An ad hoc analysis of the JB-CRG-C06 Safari study.
Jpn. J. Clin. Oncol., 2022. 52 (6) : 545-553
9. Kosaka, Y., Saeki, T., Takano, T., Aruga, T., Yamashita, T., Masuda, N., Koibuchi, Y., Osaki, A., Watanabe, J., Suzuki, R.
Multicenter randomized open-label phase II clinical study comparing outcomes of NK105 and paclitaxel in advanced or recurrent breast cancer.
Int. J. Nanomedicine, 2022. 17: 4567-4578
10. Krop, I. E., Im, S. A., Barrios, C., Bonnefoi, H., Gralow, J., Toi, M., Ellis, P. A., Gianni, L., Swain, S. M., Im, Y. H., De Laurentiis, M., Nowecki, Z., Huang, C. S., Fehrenbacher, L., Ito, Y., Shah, J., Boulet, T., Liu, H., Macharia, H., Trask, P., Song, C., Winer, E. P., Harbeck, N.
Trastuzumab emtansine plus pertuzumab versus taxane plus trastuzumab plus pertuzumab after anthracycline for high-risk human epidermal growth factor receptor 2-positive early breast cancer: The phase III KAITLIN study.
J. Clin. Oncol., 2022. 40 (5) : 438-448
11. Masuda, N., Ono, M., Mukohara, T., Yasojima, H., Shimoi, T., Kobayashi, K., Harano, K., Mizutani, M., Tanioka, M., Takahashi, S., Kogawa, T., Suzuki, T., Okumura, S., Takase, T., Nagai, R., Semba, T., Zhao, Z. M., Ren, M., Yonemori, K.
Phase 1 study of the liposomal formulation of eribulin (E7389-LF) : Results from the breast cancer expansion cohort.
Eur. J. Cancer, 2022. 168: 108-118
12. Ohmoto, A., Hayashi, N., Fukada, I., Yamazaki, M., Yunokawa, M., Kasuga, A., Shinozaki, E., Ueki, A., Tonooka, A., Takeuchi, K., Mori, S., Kiyotani, K., Takahashi, S.
Druggable gene alterations in Japanese patients with rare malignancy.
Neoplasia, 2022. 33: 100834
13. Ozaki, Y., Tsurutani, J., Mukohara, T., Iwasa, T., Takahashi, M., Tanabe, Y., Kawabata, H., Masuda, N., Futamura, M., Minami, H., Matsumoto, K., Yoshimura, K., Kitano, S., Takano, T.
Data of programmed death-ligand 1 expression and VEGF: Nivolumab, bevacizumab and paclitaxel for HER2-negative.
Data Brief, 2022. 45: 108558
14. Ozaki, Y., Tsurutani, J., Mukohara, T., Iwasa, T., Takahashi, M., Tanabe, Y., Kawabata, H., Masuda, N., Futamura, M., Minami, H., Matsumoto, K., Yoshimura, K., Kitano, S., Takano, T.
Safety and efficacy of nivolumab plus bevacizumab, paclitaxel for HER2-negative metastatic breast cancer: Primary results and biomarker data from a phase 2 trial (WJOG9917B) .
Eur. J. Cancer, 2022. 171: 193-202

15. Ozaki, Y., Aoyama, Y., Masuda, J., Inagaki, L., Kawai, S., Shibayama, T., Maeda, T., Kurata, M., Yoshida, K., Saeki, S., Hosonaga, M., Fukada, I., Hara, F., Kobayashi, T., Kobayashi, K., Miyake, S., Takano, T., Ueno, T., Ohno, S.
Trastuzumab and fulvestrant combination therapy for women with advanced breast cancer positive for hormone receptor and human epidermal growth factor receptor 2: A retrospective single-center study.
BMC Cancer, 2022. 22 (1) : 36
16. Saji, S., Ohsumi, S., Ito, M., Hayashi, N., Kobayashi, K., Masuda, N., Niikura, N., Yamashita, T., Kiyama, K., Hasegawa, A., Nakagawa, S., Hattori, M.
Subgroup analysis of Japanese patients in a phase III randomized, controlled study of neoadjuvant atezolizumab or placebo, combined with nab-paclitaxel and anthracycline-based chemotherapy in early triple-negative breast cancer (IMPASSION031) .
Jpn. J. Clin. Oncol., 2022. 52 (10) : 1124-1133
17. Sawaki, M., Taira, N., Uemura, Y., Saito, T., Baba, S., Kobayashi, K., Kawashima, H., Tsuneizumi, M., Sagawa, N., Bando, H., Takahashi, M., Yamaguchi, M., Takashima, T., Nakayama, T., Kashiwaba, M., Mizuno, T., Yamamoto, Y., Iwata, H., Toyama, T., Tsugawa, K., Kawahara, T., Mukai, H.
Adjuvant trastuzumab without chemotherapy for treating early HER2-positive breast cancer in older patients: A propensity score-adjusted analysis of a prospective cohort study.
Breast, 2022. 66: 245-254
18. Taira, N., Kashiwabara, K., Tsurutani, J., Kitada, M., Takahashi, M., Kato, H., Kikawa, Y., Sakata, E., Naito, Y., Hasegawa, Y., Saito, T., Iwasa, T., Takashima, T., Aihara, T., Mukai, H., Hara, F.
Quality of life in a randomized phase II study to determine the optimal dose of 3-week cycle nab-paclitaxel in patients with metastatic breast cancer.
Breast Cancer, 2022. 29 (1) : 131-143
19. Takumoto, Y., Shiroya, T., Shimozuma, K., Iwata, H., Takahashi, M., Baba, S., Kobayashi, K., Hagiwara, Y., Kawahara, T., Uemura, Y., Mukai, H., Taira, N., Sawaki, M.
Cost-effectiveness of trastuzumab with or without chemotherapy as adjuvant therapy in HER2-positive elderly breast cancer patients: A randomized, open-label clinical trial, the RESPECT trial.
Clin. Drug Investig., 2022. 42 (3) : 253-262
20. Yamamoto, Y., Iwata, H., Taira, N., Masuda, N., Takahashi, M., Yoshinami, T., Ueno, T., Toyama, T., Yamanaka, T., Takano, T., Kashiwaba, M., Tsugawa, K., Hasegawa, Y., Tamura, K., Tada, H., Hara, F., Fujisawa, T., Niikura, N., Saji, S., Morita, S., Toi, M., Ohno, S.
Pertuzumab retreatment for HER2-positive advanced breast cancer: A randomized, open-label phase III study (PRECIOUS) .
Cancer Sci., 2022. 113 (9) : 3169-3179
21. 原文堅
がんゲノム医療時代の分子腫瘍学：(第2部)腫瘍発生にかかわる分子機構：PI3K/AKT/mTOR 経路。
病理と臨床，2022. 40 (臨増) : 096-100
22. 原文堅
第3章 治療:4. 薬物療法 (総論):⑥ジェネリック医薬品とバイオシミラー。
乳腺腫瘍学 第4版 (日本乳癌学会編集), 東京, 金原出版 : pp.286-287, 2022
23. 原文堅
第20章 周術期管理, 毒性予防: 1. 周術期薬物療法の毒性予防と管理。
乳癌診療 state of the art : 科学に基づく最

- 新診療 (戸井雅和編), 東京, 医歯薬出版: pp.488-491, 2022
24. 大友陽子, 青木洋一, 清水裕介, 小野麻紀子, 竹内抄與子, 横井麻珠美, 後藤志保, 片岡明美, 黒田直子, 佐山郁子, 山田玲子, 吾妻慧一, 市村崇, 高野利実, 渡邊雅之
妊孕性温存に関するがん研究会有明病院医療従事者の意識調査と当院の現状.
日本がん・生殖医療学会誌, 2022. 5 (1): 48-54
 25. 尾崎由記範, 井上有香, 大野真司
乳癌診療の最新の知識: これからの乳癌診療. 臨牀と研究, 2022. 99 (8): 1006-1010
 26. 尾崎由記範
治療経過で Biology が変化した場合の治療は? 治療戦略に役立つ臨床医・病理医のための乳癌病理の見かた・考え方 (増田慎三編集), 東京, メジカルビュー社: pp.181, 2022
 27. 尾崎由記範
第3章 治療: 4. 薬物療法: H. 転移・再発乳癌治療: HER2 陽性乳癌.
乳癌腫瘍学 第4版 (日本乳癌学会編), 東京, 金原出版: pp.326-333, 2022
 28. 尾崎由記範
第21章 免疫療法: 1. 転移再発乳癌に対する新規治療.
乳癌診療 state of the art: 科学に基づく最新診療 (戸井雅和編), 東京, 医歯薬出版: pp.506, 2022
 29. 春山優理恵, 金子景香, 稲荷均, 中村暁, 前田哲代, 中島絵里, 細永真理, 小林隆之, 高野利実, 上野貴之, 植木有紗, 大野真司
Gene awareness.
腫瘍内科, 2022. 30 (2): 199-203
 30. 細永真理, 高野利実
第22章 抗 HER2 療法: 3. 低分子薬剤.
乳癌診療 state of the art: 科学に基づく最新診療 (戸井雅和編), 医歯薬出版: pp.525-528, 2022
 31. 西村明子
乳がん診療の進歩と展望: CDK4/6 阻害薬耐性化機序とその克服.
腫瘍内科, 2022. 30 (2): 150-156
 32. 西村明子, 原文堅
多遺伝子発現解析の臨床応用: Oncotype DX. 乳癌の臨床, 2022. 37 (5): 369-376
 33. 高野利実
セルフケア支援・リハビリテーション・心理的サポート: 多職種だからできる乳がん看護トータルケア: はじめに: 看護師に伝えたい! 乳がん薬物療法のいまと最新トピックス.
YORi-SOU がんナーシング, 2022. 12 (4): 422-425
- 【乳腺外科】**
1. Chin, Y. M., Shibayama, T., Chan, H. T., Otaki, M., Hara, F., Kobayashi, T., Kobayashi, K., Hosonaga, M., Fukada, I., Inagaki, L., Ono, M., Ito, Y., Takahashi, S., Ohno, S., Ueno, T., Nakamura, Y., Low, S. K.
Serial circulating tumor DNA monitoring of CDK4/6 inhibitors response in metastatic breast cancer.
Cancer Sci., 2022. 113 (5): 1808-1820
 2. Fukada, I., Mori, S., Hayashi, N., Hosonaga, M., Yamazaki, M., Wang, X., Kawai, S., Inagaki, L., Ozaki, Y., Kobayashi, K., Hara, F., Kobayashi, T., Ueki, A., Osako, T., Tonooka, A., Takeuchi, K., Ueno, T., Takano, T., Ohno, S., Takahashi, S.
Assessment of a cancer genomic profile test for patients with metastatic breast cancer.
Sci. Rep., 2022. 12 (1): 4813
 3. Fukuoka, M., Ichikawa, Y., Osako, T., Fujita, T., Baba, S., Takeuchi, K., Tsunoda, N., Ebata, T., Ueno, T., Ohno, S., Saitoh, N.
The ELEANOR noncoding RNA expression contributes to cancer dormancy and predicts late recurrence of estrogen receptor-positive breast cancer.
Cancer Sci., 2022. 113 (7): 2336-2351

4. Inoue, Y., Fujishima, M., Ono, M., Masuda, J., Ozaki, Y., Maeda, T., Uehiro, N., Takahashi, Y., Kobayashi, T., Sakai, T., Osako, T., Ueno, T., Ohno, S.
Clinical significance of the neutrophil-to-lymphocyte ratio in oligometastatic breast cancer.
Breast Cancer Res. Treat., 2022. 196 (2) : 341-348
5. Ithimakin, S., Parinyanitikul, N., Kim, S. B., Yap, Y. S., Tsang, J., Soong, I. S., Ozaki, Y., Ohno, S., Ono, M., Chan, J. J., Cheng, H. C. S., Dejthevaporn, T.
Disparities in access to systemic treatment for breast cancer in Thailand and major Asian territories.
J. Breast Cancer, 2022. 25 (3) : 207-217
6. Kataoka, A., Ueno, T., Yamauchi, H., Uehiro, N., Takahata, C., Takahashi, Y., Nakashima, E., Ogiya, A., Sakai, T., Kitagawa, D., Morizono, H., Miyagi, Y., Iwase, T., Kitano, A., Fukatsu, Y., Tamura, N., Kawano, J., Bando, H., Tamaki, K., Shiota, K., Ozawa, M., Kobayashi, M., Ohno, S.
Characteristics, treatment trends, and long-term outcomes of Japanese patients with pregnancy-associated breast cancer (PABC) .
Breast Cancer, 2022. 29 (5) : 825-834
7. Kawaguchi, H., Yamamoto, Y., Saji, S., Masuda, N., Nakayama, T., Aogi, K., Anan, K., Ito, Y., Ohtani, S., Sato, N., Takano, T., Tokunaga, E., Nakamura, S., Hasegawa, Y., Hattori, M., Fujisawa, T., Morita, S., Yamaguchi, M., Yamashita, H., Yamashita, T., Yotsumoto, D., Toi, M., Ohno, S.
Factors associated with overall survival after recurrence in patients with ER-positive/HER2-negative postmenopausal breast cancer: An *ad hoc* analysis of the JB-CRG-C06 Safari study.
Jpn. J. Clin. Oncol., 2022. 52 (6) : 545-553
8. Kumegawa, K., Takahashi, Y., Saeki, S., Yang, L., Nakadai, T., Osako, T., Mori, S., Noda, T., Ohno, S., Ueno, T., Maruyama, R.
GRHL2 motif is associated with intratumor heterogeneity of cis-regulatory elements in luminal breast cancer.
NPJ Breast Cancer, 2022. 8 (1) : 70
9. Matsui, T., Iwasa, A., Mimura, M., Taniguchi, S., Sudo, T., Uchida, Y., Kikuta, J., Morizono, H., Horii, R., Motoyama, Y., Morii, E., Ohno, S., Kiyota, Y., Ishii, M.
Label-free multiphoton excitation imaging as a promising diagnostic tool for breast cancer.
Cancer Sci., 2022. 113 (8) : 2916-2925
10. Oshiro, R., Soejima, T., Tada, K., Suzuki, M., Ohno, S., Yubune, K., Nakamura, S., Fukuchimoto, H., Takei, J., Yamauchi, H., Kamibeppu, K.
Anxiety and related factors among parents of patients with breast cancer after surgery in Japan: A multi-informant and multilevel study.
Jpn. J. Nurs. Sci., 2022. 19 (1) : e12452
11. Ozaki, Y., Aoyama, Y., Masuda, J., Inagaki, L., Kawai, S., Shibayama, T., Maeda, T., Kurata, M., Yoshida, K., Saeki, S., Hosonaga, M., Fukada, I., Hara, F., Kobayashi, T., Kobayashi, K., Miyake, S., Takano, T., Ueno, T., Ohno, S.
Trastuzumab and fulvestrant combination therapy for women with advanced breast cancer positive for hormone receptor and human epidermal growth factor receptor 2: A retrospective single-center study.
BMC Cancer, 2022. 22 (1) : 36
12. Razis, E., Escudero, M. J., Palmieri, C., Mueller, V., Bartsch, R., Rossi, G., Gampenrieder, S. P., Kolberg, H. C., Zdenkowski, N., Pavic, M., Connolly, R. M., Rosset, L., Arcuri, J., Tesch, H., Vallejos, C., Retamales, J., Musolino, A., Del Mastro, L., Christodoulou,

- C., Aebi, S., Paluch-Shimon, S., Gupta, S., Ohno, S., Macpherson, I., Ekholm, M., Zaman, K., Vidal, M., Chakiba, C., Fumagalli, D., Thulin, A., Witzel, I., Kotecki, N., Gil-Gil, M., Linderholm, B.
Assessment of the management of carcinomatous meningitis from breast cancer globally: A study by the Breast International Group Brain Metastasis Task Force.
ESMO Open, 2022. 7 (3) : 100483
13. Saji, S., Taira, N., Kitada, M., Takano, T., Takada, M., Ohtake, T., Toyama, T., Kikawa, Y., Hasegawa, Y., Fujisawa, T., Kashiwaba, M., Ishida, T., Nakamura, R., Yamamoto, Y., Toh, U., Iwata, H., Masuda, N., Morita, S., Ohno, S., Toi, M.
Switch maintenance endocrine therapy plus bevacizumab after bevacizumab plus paclitaxel in advanced or metastatic oestrogen receptor-positive, HER2-negative breast cancer (BOOSTER) : A randomised, open-label, phase 2 trial.
Lancet Oncol., 2022. 23 (5) : 636-649
 14. Tokunaga, E., Masuda, T., Ijichi, H., Tajiri, W., Koga, C., Koi, Y., Nakamura, Y., Ohno, S., Taguchi, K., Okamoto, M.
Impact of serum vitamin D on the response and prognosis in breast cancer patients treated with neoadjuvant chemotherapy.
Breast Cancer, 2022. 29 (1) : 156-163
 15. Tsuda, H., Kurosumi, M., Akiyama, F., Ohno, S., Saji, S., Masuda, N., Shimomura, A., Sato, N., Takao, S., Ohsumi, S., Tokuda, Y., Inaji, H., Watanabe, T.
Validation of a nuclear grading system for resected stage I-III A, high-risk, node-negative invasive breast carcinoma in the N-SAS-BC 01 trial.
Breast Cancer, 2022. 29 (4) : 720-729
 16. Ueno, T., Kitano, S., Masuda, N., Ikarashi, D., Yamashita, M., Chiba, T., Kadoya, T., Bando, H., Yamanaka, T., Ohtani, S., Nagai, S., Nakayama, T., Takahashi, M., Saji, S., Aogi, K., Velaga, R., Kawaguchi, K., Morita, S., Haga, H., Ohno, S., Toi, M.
Immune microenvironment, homologous recombination deficiency, and therapeutic response to neoadjuvant chemotherapy in triple-negative breast cancer: Japan Breast Cancer Research Group (JBCRG) 22 TR.
BMC Med., 2022. 20 (1) : 136
 17. Ueno, T.
Surgical management of metastatic breast cancer: A mini review.
Front. Oncol., 2022. 12: 910544
 18. Wang, X., Kaneko, K., Arakawa, H., Habano, E., Omi, M., Nakashima, E., Kawachi, H., Tonooka, A., Omatsu, K., Nomura, H., Yunokawa, M., Kanao, H., Takahashi, S., Nakajima, T., Ueki, A.
Detection of BRCA1 pathogenic variant in a 24-year-old endometrial cancer patient: Risks of several hereditary tumor syndromes assessed by germline multigene panel testing.
Case. Rep. Oncol., 2022. 15 (2) : 792-797
 19. Yamada, A., Hayashi, N., Kumamaru, H., Nagahashi, M., Usune, S., Asaga, S., Iijima, K., Kadoya, T., Kojima, Y., Kubo, M., Miyashita, M., Miyata, H., Ogo, E., Tamura, K., Tanakura, K., Tada, K., Niikura, N., Yoshida, M., Ohno, S., Ishikawa, T., Narui, K., Endo, I., Imoto, S., Jinno, H.
Prognostic impact of postoperative radiotherapy in patients with breast cancer and with pT1-2 and 1-3 lymph node metastases: A retrospective cohort study based on the Japanese Breast Cancer Registry.
Eur. J. Cancer, 2022. 172: 31-40
 20. Yamamoto, Y., Iwata, H., Taira, N., Masuda, N., Takahashi, M., Yoshinami, T., Ueno, T., Toyama, T., Yamanaka, T., Takano, T., Kashiwaba, M., Tsugawa, K., Hasegawa, Y., Tamura, K., Tada, H., Hara, F., Fujisawa, T., Niikura, N., Saji, S., Morita, S., Toi, M., Ohno, S.

- Pertuzumab retreatment for HER2-positive advanced breast cancer: A randomized, open-label phase III study (PRECIOUS). *Cancer Sci.*, 2022. 113 (9) : 3169-3179
21. 上野貴之
最新・転移性肝腫瘍の外科治療と遺伝子検査の治療への考え方：乳腺・婦人科癌：卵巣癌・乳癌肝転移の治療と遺伝子検査．
肝臓クリニカルアップデート，2022. 8 (2) : 179-184
 22. 上野貴之
第 18 章 ホルモン療法：6. 術前ホルモン療法．
乳癌診療 state of the art：科学に基づく最新診療（戸井雅和編），東京，医歯薬出版：pp.452-459, 2022
 23. 五味直哉，笹野公伸，菊池真理，中島絵里
HBOC（遺伝性乳癌卵巣癌症候群）に対する MRI サーベイランスで発見された乳癌の 1 例．
Cancer Borad Breast, 2022. 7 (1) : 5-16
 24. 坂井威彦
第 3 章 治療：3. 外科的治療：A. 乳房全切除術．
乳腺腫瘍学（日本乳癌学会編），東京，金原出版：pp.214-218, 2022
 25. 坂井威彦
第 6 章 乳癌特性の分析・評価：7. 乳癌の微小転移と予後．
乳癌診療 state of the art：科学に基づく最新診療（戸井雅和編），東京，医歯薬出版：pp.124-127, 2022
 26. 尾崎由記範，井上有香，大野真司
乳癌診療の最新の知識：これからの乳癌診療．
臨床と研究，2022. 99 (8) : 1006-1010
 27. 平澤俊明，上杉宣江，駒井好信，岸洋平，田近忍，大野真司
前方連携は顔の見える関係と返書から．
病院羅針盤，2022（2022年2月1日号）：11-16
 28. 新川裕美，金子景香，幅野愛理，喜多瑞穂，藤井匠子，春山優理恵，前田哲代，中島絵里，稲荷均，上野貴之，植木有紗，大野真司
HBOC 未発症変異保持者の乳がん検診とサポート体制：当院でのがん未発症 BRCA1/2 病的バリエーション保持者への対応経験とこれからの課題．
日本乳癌検診学会誌，2022. 31 (2) : 163-170
 29. 春山優理恵，金子景香，稲荷均，中村暁，前田哲代，中島絵里，細永真理，小林隆之，高野利実，上野貴之，植木有紗，大野真司
Gene awareness.
腫瘍内科，2022. 30 (2) : 199-203
 30. 片岡明美，阿部朋未，大野真司
こんなときどうする？他科とのコミュニケーションガイド：（第 13 章）乳腺外科：ホルモン補充療法有害事象としての乳がん．
産科と婦人科，2022. 89 (Suppl.) : 463-467
 31. 片岡明美
第 4 章 医療の質：4. サバイバーシップ（乳癌患者のサポート）．
乳腺腫瘍学 第 4 版（日本乳癌学会編），東京，金原出版：pp.438-447, 2022
 32. 片岡明美，大野真司
第 28 章 アドバンスケアプランニング（ACP）：1. 乳癌の ACP.
乳癌診療 state of the art：科学に基づく最新診療（戸井雅和編），東京，医歯薬出版：pp.592-597, 2022
 33. 貴志美紀，堀井理絵，照屋なつき，上野貴之，大野真司
微小浸潤性乳癌の予後と臨床病理学的検討．
日本臨床外科学会雑誌，2022. 83 (1) : 12-18
 34. 阿部朋未，片岡明美，大野真司
乳がん診療の進歩と展望：妊孕性温存と乳がん治療医ができること．
腫瘍内科，2022. 30 (2) : 186-192

35. 阿部朋未, 片岡明美, 荻谷朗子, 植弘奈津恵, 春山優理恵, 岡野健介, 中平詩, 中村暁, 中島絵里, 高畑史子, 井上有香, 吉田和世, 前田哲代, 高橋洋子, 稲荷均, 坂井威彦, 宮城由美, 上野貴之, 大野真司
男女を問わず外科医が輝き続けるために: ハイボリュームセンターにおける持続可能な働き方改革.
日本外科学会雑誌, 2022. 123 (5) : 486

【婦人科】

1. Abe, A., Yuasa, M., Imai, Y., Kagawa, T., Mineda, A., Nishimura, M., Tonoiso, C., Kubo, A., Kawanaka, T., Ikushima, H., Iwasa, T.
Extreme leanness, lower skeletal muscle quality, and loss of muscle mass during treatment are predictors of poor prognosis in cervical cancer treated with concurrent chemoradiation therapy.
Int. J. Clin. Oncol., 2022. 27 (5) : 983-991
2. Abe, A., Imoto, I., Ueki, A., Nomura, H., Kanao, H.
Moderate-risk genes for hereditary ovarian cancers involved in the homologous recombination repair pathway.
Int. J. Mol. Sci., 2022. 23 (19) : 11790
3. Abe, A., Imoto, I., Tange, S., Nishimura, M., Iwasa, T.
Prevalence of pathogenic germline *BRCA1/2* variants and their association with clinical characteristics in patients with epithelial ovarian cancer in a rural area of Japan.
Genes, 2022. 13 (6) : 1085
4. Aoki, Y., Kanao, H., Fusegi, A., Omi, M., Okamoto, S., Tanigawa, T., Nomura, H., Omatsu, K., Tonooka, A.
Indocyanine green-guided sentinel lymph node mapping during laparoscopic surgery with vaginal cuff closure but no uterine manipulator for cervical cancer.
Int. J. Clin. Oncol., 2022. 27 (9) : 1499-1506
5. Chikazawa, K., Netsu, S., Imai, K., Kimura, A., Kuwata, T., Konno, R.
Volume index is a risk factor for recurrence even in patients with clinical stage IA endometrial cancer undergoing either laparotomy or laparoscopy: A retrospective study.
Gynecol. Minim. Invasive Ther., 2022. 11 (2) : 94-99
6. Kanao, H., Nishimura, M., Murakami, A.
Laparoscopic resection surgery for malignant transformation of extragonadal endometriosis by the "pincer" approach.
J. Gynecol. Oncol., 2022. 33 (3) : e34
7. Kanno, M., Yunokawa, M., Nakabayashi, M., Omi, M., Ikki, A., Mizusaki, M., Nishimura, M., Shimizu, Y., Okamoto, K., Tanaka, Y., Fusegi, A., Netsu, S., Kurita, T., Aoki, Y., Tanigawa, T., Matoda, M., Okamoto, S., Nomura, H., Omatsu, K., Sugiyama, Y., Ut-sugi, K., Takeshima, N., Kanao, H.
Prognosis and adjuvant chemotherapy for patients with positive peritoneal cytology in stage IA endometrial cancer.
Sci. Rep., 2022. 12 (1) : 166
8. Kobayashi, E., Nakatani, E., Tanaka, T., Yosuke, K., Kanao, H., Shiki, Y., Kotani, Y., Hoshiba, T., Minami, R., Yoshida, H., Kyo, S., Yorimitsu, M., Yamashita, T., Hasegawa, T., Matsuura, T., Kagami, S., Fujioka, T., Hirohiko, T., Nishio, S., Takekuma, M., Mikami, M., Enomoto, T.
Surgical skill and oncological outcome of laparoscopic radical hysterectomy: JGOG1081s-A1, an ancillary analysis of the Japanese Gynecologic Oncology Group Study JGOG1081.
Gynecol. Oncol., 2022. 165 (2) : 293-301
9. Kukimoto, I., Onuki, M., Yamamoto, K., Yahata, H., Aoki, Y., Yokota, H., Konnai, K., Nio, A., Takehara, K., Kamiura, S., Tsuda, N., Takei, Y., Shimada, M., Nakai, H., Yoshida, H., Motohara, T., Yamazaki, H., Nakamura, K., Okunomiya, A., Tasaka, N.,

- Ishikawa, M., Hirashima, Y., Shimoji, Y., Mori, M., Iwata, T., Takahashi, F., Yoshikawa, H., Yaegashi, N., Matsumoto, K.
Regional differences in human papillomavirus type 52 prevalence among Japanese women with cervical intraepithelial neoplasia.
Jpn. J. Clin. Oncol., 2022. 52 (10) : 1242-1247
10. Nakano, K., Fukuda, N., Sato, Y., Urasaki, T., Ohmoto, A., Wang, X., Hayashi, N., Suto, H., Udagawa, S., Oki, R., Yunokawa, M., Ono, M., Tomomatsu, J., Minami, Y., Hayakawa, K., Tanizawa, T., Ae, K., Matsumoto, S., Takahashi, S.
Post-systemic chemotherapy prognoses of recurrent/metastatic soft tissue sarcoma patients with retroperitoneal/intra-abdominal origin vs. those with extremities/trunk origin.
Oncology, 2022. 100 (4) : 238-246
 11. Nishimura, M., Nomura, H., Omi, M., Netsu, S., Sato, Y., Kanao, H.
A case of tongue cancer manifesting from oral leukoplakia after long-term administration of pegylated liposomal doxorubicin.
Oxf. Med. Case Rep., 2022. 2022 (4) : omac042
 12. Nishio, S., Yonemori, K., Usami, T., Minobe, S., Yunokawa, M., Iwata, T., Okamoto, A., Aoki, Y., Itamochi, H., Takekuma, M., Harano, K., Yamamoto, K., Maruko, T., Ugai, H., Tekin, C., Colombo, N., Fujiwara, K., Hasegawa, K., Ushijima, K.
Pembrolizumab plus chemotherapy in Japanese patients with persistent, recurrent or metastatic cervical cancer: Results from KEYNOTE-826.
Cancer Sci., 2022. 113 (11) : 3877-3887
 13. Nomura, H., Sugiyama, Y., Nishino, S., Ikki, A., Murakami, A., Matsumoto, T., Fusegi, A., Omi, M., Aoki, Y., Abe, A., Tanigawa, T., Netsu, S., Okamoto, S., Omatsu, K., Yunokawa, M., Kanao, H.
Clinical management of atypical endometrial cells of undetermined significance followed by negative cytology.
Acta Cytol., 2022. 66 (5) : 420-425
 14. Ohmoto, A., Hayashi, N., Fukada, I., Yamazaki, M., Yunokawa, M., Kasuga, A., Shinozaki, E., Ueki, A., Tonooka, A., Takeuchi, K., Mori, S., Kiyotani, K., Takahashi, S.
Druggable gene alterations in Japanese patients with rare malignancy.
Neoplasia, 2022. 33: 100834
 15. Onuki, M., Yamamoto, K., Yahata, H., Kanao, H., Horie, K., Konnai, K., Nio, A., Takehara, K., Kamiura, S., Tsuda, N., Takei, Y., Shigeta, S., Nakai, H., Yoshida, H., Motohara, T., Kato, T., Nakamura, K., Hamanishi, J., Tasaka, N., Ishikawa, M., Kado, N., Taira, Y., Mori, M., Iwata, T., Takahashi, F., Kukimoto, I., Yoshikawa, H., Yaegashi, N., Matsumoto, K., For The Mint Study, G.
Changes in HPV16/18 prevalence among unvaccinated women with cervical intraepithelial neoplasia in Japan: Assessment of herd effects following the HPV vaccination program.
Vaccines, 2022. 10 (2) : 188
 16. Onuki, M., Yamamoto, K., Yahata, H., Kanao, H., Yokota, H., Kato, H., Shimamoto, K., Takehara, K., Kamiura, S., Tsuda, N., Takei, Y., Shigeta, S., Matsumura, N., Yoshida, H., Motohara, T., Watari, H., Nakamura, K., Ueda, A., Tasaka, N., Ishikawa, M., Hirashima, Y., Kudaka, W., Taguchi, A., Iwata, T., Takahashi, F., Kukimoto, I., Yoshikawa, H., Yaegashi, N., Matsumoto, K.
HPV vaccine effectiveness by age at first vaccination among Japanese women.
Cancer Sci., 2022. 113 (4) : 1428-1434
 17. Shibata, N., Kawakami, K., Shimizu, H., Kobayashi, K., Yunokawa, M., Kanao, H., Taki, I., Murase, R., Kamei, D., Yamaguchi, M.
Investigation of hypersensitivity reactions

- in carboplatin desensitization therapy.
Anticancer Res., 2022. 42 (2) : 1091-1097
18. Shibuya, Y., Shimada, M., Tsuji, K., Shigeta, S., Tanase, Y., Matsuo, K., Yamaguchi, S., Kanao, H., Saito, T., Mikami, M.
Prognostic factors of 2018 FIGO stage IB-IIA cervical cancer with absence of high/intermediate surgical-pathological risk factors.
Jpn. J. Clin. Oncol., 2022. 52 (11) : 1289-1296
 19. Shoji, T., Enomoto, T., Abe, M., Okamoto, A., Nagasawa, T., Oishi, T., Nagase, S., Mori, M., Inokuchi, Y., Kamiura, S., Komiyama, S., Takeshima, N., Sugiyama, T.
Efficacy and safety of standard of care with/without bevacizumab for platinum-resistant ovarian/fallopian tube/peritoneal cancer previously treated with bevacizumab: The Japanese Gynecologic Oncology Group study JGOG3023.
Cancer Sci., 2022. 113 (1) : 240-250
 20. Tamate, M., Matsuura, M., Kanao, H., Saito, T.
A mixed-method evaluation of cadaver surgery training for gynecologic oncology.
J. Obstet. Gynecol. Res., 2022. 48 (12) : 3252-3261
 21. Tanaka, Y. O., Kanao, H.
Lobulated ovary as a rare congenital anomaly: MR findings.
Radiol. Case Rep., 2022. 17 (3) : 894-897
 22. Tanigawa, T., Omatsu, K., Aoki, Y., Fusegi, A., Omi, M., Netsu, S., Okamoto, S., Yunokawa, M., Nomura, H., Kanao, H.
Impact on prognosis of unexpected uterine sarcoma with scalpel morcellation or enucleation.
Gynecol. Oncol. Rep., 2022. 43: 101070
 23. Tanigawa, T., Takeshima, N., Ishikawa, H., Nishio, S., Usami, T., Yamawaki, T., Oishi, T., Ihira, K., Kato, H., Goto, M., Saito, M., Taira, Y., Yokoyama, M., Shoji, T., Kondo, E., Mori, A., Yokoi, T., Iwasa-Inoue, N., Hirashima, Y., Nagasawa, T., Takenaka, M., Mikami, M., Sugiyama, T., Enomoto, T.
Paclitaxel-carboplatin and bevacizumab combination with maintenance bevacizumab therapy for metastatic, recurrent, and persistent uterine cervical cancer: An open-label multicenter phase II trial (JGOG1079) .
Gynecol. Oncol., 2022. 165 (3) : 413-419
 24. Wang, X., Kaneko, K., Arakawa, H., Habano, E., Omi, M., Nakashima, E., Kawachi, H., Tonooka, A., Omatsu, K., Nomura, H., Yunokawa, M., Kanao, H., Takahashi, S., Nakajima, T., Ueki, A.
Detection of BRCA1 pathogenic variant in a 24-year-old endometrial cancer patient: Risks of several hereditary tumor syndromes assessed by germline multigene panel testing.
Case. Rep. Oncol., 2022. 15 (2) : 792-797
 25. Yonemori, K., Yunokawa, M., Ushijima, K., Sakata, J., Shikama, A., Minobe, S., Usami, T., Enomoto, T., Takehara, K., Hasegawa, K., Yamagami, W., Yamamoto, K., Han, S., Dutta, L., Orłowski, R., Miura, T., Makker, V., Fujiwara, K.
Lenvatinib plus pembrolizumab in Japanese patients with endometrial cancer: Results from study 309/KEYNOTE-77.
Cancer Sci., 2022. 113 (10) : 3489-3497
 26. Yunokawa, M., Onda, T., Ishikawa, M., Yae-gashi, N., Kanao, H.
Current treatment status of older patients with gynecological cancers.
Jpn. J. Clin. Oncol., 2022. 52 (8) : 817-824

27. 伊藤藍, 井上典仁, 大倉航平, 千葉知宏, 坂田征士, 外岡暁子, 谷川輝美
Mesonephric-like adenocarcinoma が鑑別になった一例.
日本婦人科病理学会誌, 2022. 12 (1) : 7-11
28. 大友陽子, 青木洋一, 清水裕介, 小野麻紀子, 竹内抄與子, 横井麻珠美, 後藤志保, 片岡明美, 黒田直子, 佐山郁子, 山田玲子, 吾妻慧一, 市村崇, 高野利実, 渡邊雅之
妊孕性温存に関するがん研究会有明病院医療従事者の意識調査と当院の現状.
日本がん・生殖医療学会誌, 2022. 5 (1) : 48-54
29. 宇津木久仁子
婦人科がんサバイバーのヘルスケアガイドブック解説: 婦人科がんサバイバーや HBOC 女性の現状.
日本女性医学学会雑誌, 2022. 29 (3) : 461-464
30. 宇津木久仁子
後腹膜リンパ節郭清術後の下肢リンパ浮腫予防.
産科と婦人科, 2022. 89 (8) : 817-822
31. 宇津木久仁子, 阿部彰子, 渡邊知映
閉経前子宮頸がん患者における広汎子宮全摘術前後のセクシュアリティおよび QOL の変化に関する前方視的検討.
日本性科学会雑誌, 2022. 40 (1) : 3-13
32. 小山慧, 尾身牧子, 外岡暁子
SMARCA4 の発現消失を伴う腺肉腫様子宮腫瘍の 1 例.
日本婦人科病理学会雑誌, 2022. 13 (2) : 83-87
33. 村頭温, 金尾祐之
Gynecologic Cancer : 婦人科腫瘍 : 子宮頸癌治療の過去、現在、未来; I. 子宮頸癌の手術療法. 癌と化学療法, 2022. 49 (2) : 145-150
34. 林直美, 深田一平, 王曉斐, 尾松公平
生殖細胞系列病的バリエーションとがんゲノム医療.
腫瘍内科, 2022. 30 (1) : 103-106
35. 津村志穂, 野村秀高, 松本剛史, 西野翔吾, 村頭温, 一木愛, 小池亮, 清水裕介, 水崎恵, 伏木淳, 尾松公平, 金尾祐之
リスク低減卵管卵巣摘出術 (RRSO) の術前 MRI 検査で早期卵巣癌との鑑別を要したクラミジア既感染の 1 例.
東京産科婦人科学会会誌, 2022. 71 (3) : 523-528
36. 温泉川真由
実地医家が知っておくべきがんの薬物療法 : がんの薬物療法の必要性・重要性 : 各がん種の最新情報と知っておくべき標準治療 : 婦人科系悪性腫瘍.
Medical Practice, 2022. 39 (10) : 1527-1532
37. 温泉川真由
泌尿器がん・婦人科がん薬物療法 2022 update: 婦人科がん: 子宮がんに対する免疫チェックポイント阻害薬治療の進展.
腫瘍内科, 2022. 30 (4) : 368-372
38. 温泉川真由
知っておきたい! 合併症を伴う婦人科がん診療 up to date : フレイルがん患者における薬物療法の留意点.
産婦人科の実際, 2022. 71 (8) : 813-819
39. 西野翔吾, 温泉川真由
卵巣がんの最新治療 : 薬物療法.
がん看護, 2022. 27 (6) : 571-573
40. 西野翔吾, 谷川輝美, 津村志穂, 伏木淳, 尾身牧子, 青木洋一, 根津幸穂, 岡本三四郎, 尾松公平, 温泉川真由, 野村秀高, 金尾祐之
卵巣癌における審査腹腔鏡で Palmer' s point からの穿刺が有用であった 1 例.
東京産科婦人科学会会誌, 2022. 71 (2) : 203-207

【頭頸科】

1. Fukuda, N., Toda, K., Udagawa, S., Ohmoto, A., Oki, R., Suto, H., Wang, X., Hayashi, N., Urasaki, T., Sato, Y., Nakano, K., Ono, M., Tomomatsu, J., Mitani, H., Takahashi, S.
A proposed clinical scoring system for initiation of lenvatinib treatment in radioiodine-refractory thyroid cancer patients.
Endocrine, 2022. 76 (1) : 70-77
2. Kiyota, N., Tahara, M., Mizusawa, J., Koidaira, T., Fujii, H., Yamazaki, T., Mitani, H., Iwae, S., Fujimoto, Y., Onozawa, Y., Hanai, N., Ogawa, T., Hara, H., Monden, N., Shimura, E., Minami, S., Fujii, T., Tanaka, K., Homma, A., Yoshimoto, S., Oridate, N., Omori, K., Ueda, T., Okami, K., Ota, I., Shiga, K., Sugawara, M., Asakage, T., Saito, Y., Muro, S., Nishimura, Y., Nakamura, K., Hayashi, R.
Weekly cisplatin plus radiation for postoperative head and neck cancer (JCOG1008): A multicenter, noninferiority, phase II/III randomized controlled trial.
J. Clin. Oncol., 2022. 40 (18) : 1980-1990
3. Kure, S., Chiba, T., Ebina, A., Toda, K., Jikuzono, T., Motoda, N., Mitani, H., Sugitani, I., Takeuchi, K., Ohashi, R.
Correlation between low expression of protein disulfide isomerase A3 and lymph node metastasis in papillary thyroid carcinoma and poor prognosis: A clinicopathological study of 1,139 cases with long-term follow-up.
Endocr. J., 2022. 69 (3) : 273-281
4. Matoba, T., Minohara, K., Kawakita, D., Takano, G., Oguri, K., Murashima, A., Nakai, K., Iwaki, S., Tsuge, H., Tanaka, N., Imaizumi, S., Hojo, W., Matsumura, A., Tsukamoto, K., Esaki, S., Iwasaki, S.
Impact of tumor burden on survival in patients with recurrent or metastatic head and neck cancer treated with immune checkpoint inhibitors.
Sci. Rep., 2022. 12 (1) : 14319
5. Okamura, A., Watanabe, M., Mukoyama, N., Ota, Y., Shiraishi, O., Shimbashi, W., Baba, Y., Matsui, H., Shinomiya, H., Sugimura, K., Morita, M., Sakai, M., Sato, H., Shibata, T., Nasu, M., Matsumoto, S., Toh, Y., Shiotani, A.
A nationwide survey on digestive reconstruction following pharyngolaryngectomy with total esophagectomy: A multicenter retrospective study in Japan.
Ann. Gastroenterol. Surg., 2022. 6 (1) : 54-62
6. 神山亮介
喉頭摘出患者のリハビリテーション .
今日の治療指針 2022 年版 (福井次矢ほか総編集) , 東京 , 医学書院 : pp.1637, 2022
7. 神山亮介
頭頸部癌手術の周術期管理 .
日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会会報 , 2022. 125 (10) : 1500-1504

【整形外科】

1. Hirai, T., Kobayashi, H., Kobayashi, E., Saito, M., Akiyama, T., Kikuta, K., Nakai, T., Endo, M., Tsukamoto, S., Hakozaki, M., Takenaka, S., Nishimura, S., Kawashima, H., Tanzawa, Y., Kawano, H., Tanaka, S.
Dedifferentiation in low-grade osteosarcoma: A Japanese Musculoskeletal Oncology Group (JMOG) study.
Int. J. Clin. Oncol., 2022. 22 (11) : 1758-1766
2. Kawai, A., Araki, N., Ae, K., Akiyama, T., Ozaki, T., Kawano, H., Kunisada, T., Sumi, M., Takahashi, S., Tanaka, K., Tsukushi, S., Naka, N., Nishida, Y., Miyachi, M., Yamamoto, N., Yoshida, A., Yonemoto, T., Yoshida, M., Iwata, S.
Japanese Orthopaedic Association (JOA) clinical practice guidelines on the management of soft tissue tumors 2020 : Secondary publication.
J. Orthop. Sci., 2022. 27 (3) : 533-550

3. Kozawa, E., Nishida, Y., Kawai, A., Hayakawa, K., Setsu, N., Kawashima, H., Iwata, S., Tsuchiya, H., Tsukushi, S., Takenaka, S., Imanishi, J., Baba, I., Nagano, A., Morii, T., Shirai, T., Shimizu, K., Kawano, H.
Clinical features and treatment outcomes of dedifferentiated and grade 3 chondrosarcoma: A multi-institutional study.
Cancer Sci., 2022. 113 (7) : 2397-2408
 4. Kunieda, J., Yamashita, K., Togashi, Y., Baba, S., Sakata, S., Inamura, K., Ae, K., Matsumoto, S., Machinami, R., Kitagawa, M., Takeuchi, K.
High prevalence of *TERT* aberrations in myxoid liposarcoma: *TERT* reactivation may play a crucial role in tumorigenesis.
Cancer Sci., 2022. 113 (3) : 1078-1089
 5. Nakano, K., Fukuda, N., Sato, Y., Urasaki, T., Ohmoto, A., Wang, X., Hayashi, N., Suto, H., Udagawa, S., Oki, R., Yunokawa, M., Ono, M., Tomomatsu, J., Minami, Y., Hayakawa, K., Tanizawa, T., Ae, K., Matsumoto, S., Takahashi, S.
Post-systemic chemotherapy prognoses of recurrent/metastatic soft tissue sarcoma patients with retroperitoneal/intra-abdominal origin vs. those with extremities/trunk origin.
Oncology, 2022. 100 (4) : 238-246
 6. Takemori, T., Kawamoto, T., Hara, H., Fukase, N., Fujiwara, S., Fujita, I., Fujimoto, T., Morishita, M., Kitayama, K., Yahiro, S., Miyamoto, T., Saito, M., Sugaya, J., Hayashi, K., Kawashima, H., Torigoe, T., Nakamura, T., Kondo, H., Wakamatsu, T., Watanuki, M., Kito, M., Tsukushi, S., Nagano, A., Outani, H., Toki, S., Nishimura, S., Kobayashi, H., Watanabe, I., Demizu, Y., Sasaki, R., Fukumoto, T., Niikura, T., Kuroda, R., Akisue, T.
Clinical outcome of patients with pelvic and retroperitoneal bone and soft tissue sarcoma: A retrospective multicenter study in Japan.
Cancers (Basel) , 2022. 14 (12) : 3023
 7. Takemoto, A., Takagi, S., Ukaji, T., Gyobu, N., Kakino, M., Takami, M., Kobayashi, A., Lebel, M., Kawaguchi, T., Sugawara, M., Tsuji-Takayama, K., Ichihara, K., Funouchi, Y., Ae, K., Matsumoto, S., Sugiura, Y., Takeuchi, K., Noda, T., Katayama, R., Fujita, N.
Targeting podoplanin for the treatment of osteosarcoma.
Clin. Cancer Res., 2022. 28 (12) : 2633-2645
 8. Yamashita, K., Funouchi, Y., Hayakawa, K., Ae, K., Matsumoto, S., Ikuta, K., Nishida, Y., Ueno, T., Shimoyama, Y., Hiruta, N., Machinami, R., Kawachi, H., Takeuchi, K.
S100-negative epithelioid malignant peripheral nerve sheath tumor with possible perineurial differentiation.
Virchows Arch., 2022. 480 (6) : 1269-1275
 9. 阿江啓介
病的骨折の手術治療：若手医師のための治療戦略第6回：大腿骨遠位部置換並びに脛骨近位部置換。
整形外科サージカルテクニック , 2022. 12 (1) : 98-105
- 【泌尿器科】**
1. Fujiwara, M., Fujiwara, R., Oguchi, T., Komai, Y., Numao, N., Yamamoto, S., Yonese, J., Yuasa, T.
Clinical outcome and prognostic variables of second-line therapy for patients with castration-resistant prostate cancer after failure of first-line androgen receptor axis-targeted therapy.
Anticancer Res., 2022. 42 (4) : 2123-2130
 2. Fujiwara, R., Kageyama, S., Yuasa, T.
Developments in personalized therapy for metastatic renal cell carcinoma.

- Expert Rev. Anticancer Ther., 2022. 22 (6) : 647-655
3. Fujiwara, M., Fujiwara, R., Urasaki, T., Oguchi, T., Komai, Y., Numao, N., Yamamoto, S., Yonese, J., Yuasa, T.
Early serum and hematological responses to pembrolizumab therapy as predictors of survival in metastatic urothelial cancer.
Anticancer Res., 2022. 42 (4) : 2045-2051
 4. Fujiwara, R., Komai, Y., Oguchi, T., Numao, N., Yamamoto, S., Yonese, J., Yuasa, T.
Improvement of medical treatment in Japanese patients with metastatic renal cell carcinoma.
Cancer Diagn. Progn., 2022. 2 (1) : 25-30
 5. Fujiwara, M., Numao, N., Yamamoto, S., Ishikawa, Y., Fujiwara, R., Oguchi, T., Komai, Y., Matsuoka, Y., Yuasa, T., Yonese, J.
Predictive ability of prebiopsy magnetic resonance imaging and biopsy for side-specific negative lymph node metastasis at radical prostatectomy.
Prostate, 2022. 82 (4) : 904-910
 6. Fukagawa, E., Yuasa, T., Inamura, K., Hamada, K., Fujiwara, M., Komai, Y., Yonese, J.
De novo large-cell neuroendocrine carcinoma of the prostate: A case report and literature review.
IJU Case Rep., 2022. 5 (6) : 505-510
 7. Fukata, K., Akiyoshi, T., Numao, N., Komai, Y., Mukai, T., Hiyoshi, Y., Yamaguchi, T., Nagasaki, T., Konishi, T., Fukunaga, Y.
Robotic-assisted laparoscopic surgery for synchronous primary rectal and prostate cancer: Initial case series.
Asian J. Endosc. Surg., 2022. 15 (3) : 678-682
 8. Hamada, K., Fujiwara, R., Takemura, K., Komai, Y., Oguchi, T., Numao, N., Yamamoto, S., Yonese, J., Yuasa, T.
Tumor shrinkage patterns of nivolumab monotherapy in metastatic renal cell carcinoma.
Int. J. Urol., 2022. 29 (10) : 1181-1187
 9. Komai, Y., Yamasaki, T., Kanno, T., Ohba, K., Miki, J.
Management of major venous bleeding during minimally invasive pelvic surgery: A proposed protocol for "What should we do next?" .
Int. J. Urol., 2022. 29 (2) : 177-179
 10. Miki, J., Yamasaki, T., Komai, Y., Kanno, T., Ohba, K., Misawa, T.
Intra- and post-operative management of pancreatic injury during laparoscopic nephrectomy.
Int. J. Urol., 2022. 29 (8) : 905-907
 11. Navani, V., Ernst, M., Wells, J. C., Yuasa, T., Takemura, K., Donskov, F., Basappa, N. S., Schmidt, A., Pal, S. K., Meza, L., Wood, L. A., Ernst, D. S., Szabados, B., Powles, T., McKay, R. R., Weickhardt, A., Suarez, C., Kapoor, A., Lee, J. L., Choueiri, T. K., Heng, D. Y. C.
Imaging response to contemporary immuno-oncology combination therapies in patients with metastatic renal cell carcinoma.
JAMA Netw. Open, 2022. 5 (6) : e2216379
 12. Sasamura, K., Soyano, T., Kozuka, T., Yuasa, T., Yamamoto, S., Yonese, J., Oguchi, M., Yoshimura, R., Yoshioka, Y.
Outcomes of intensity-modulated radiation therapy for intermediate- or high-risk prostate cancer: A single-institutional study.
Jpn. J. Clin. Oncol., 2022. 52 (2) : 170-178

13. Tsumura, H., Tanaka, N., Oguchi, T., Owari, T., Nakai, Y., Asakawa, I., Iijima, K., Kato, H., Hashida, I., Tabata, K. I., Satoh, T., Ishiyama, H.
Comparative effectiveness of low-dose-rate brachytherapy with or without external beam radiotherapy in favorable and unfavorable intermediate-risk prostate cancer
Sci. Rep., 2022. 12 (1) : 11023
14. Tsumura, H., Tanaka, N., Oguchi, T., Owari, T., Nakai, Y., Asakawa, I., Iijima, K., Kato, H., Hashida, I., Tabata, K. I., Satoh, T., Ishiyama, H.
Direct comparison of low-dose-rate brachytherapy versus radical prostatectomy using the surgical definition of biochemical recurrence for patients with intermediate-risk prostate cancer.
Radiat. Oncol., 2022. 17 (1) : 71
15. Yokomizo, A., Yonese, J., Egawa, S., Fukuhara, H., Uemura, H., Nishimura, K., Nagata, M., Saito, A., Lee, T., Yamaguchi, S., Nonomura, N.
Real-world use of enzalutamide in men with nonmetastatic castration-resistant prostate cancer in Japan.
Int. J. Clin. Oncol., 2022. 27 (2) : 418-426
16. Yoshitomi, K. K., Komai, Y., Yamamoto, T., Fukagawa, E., Hamada, K., Yoneoka, Y., Fujiwara, M., Fujiwara, R., Oguchi, T., Numao, N., Yuasa, T., Yamamoto, S., Fukui, I., Yonese, J.
Improving accuracy, reliability, and efficiency of the RENAL nephrometry score with 3D reconstructed virtual imaging.
Urology, 2022. 164: 286-292
17. Yuasa, T.
Editorial comment from Dr. Yuasa to Effect of active anticancer therapy on serologic response to SARS-CoV-2 BNT162b2 vaccine in patients with urothelial and renal cell carcinoma.
Int. J. Urol., 2022. 29 (7) : 740
18. Yuasa, T.
Editorial comment to A case of steroid-resistant cystitis as an immune-related adverse event during treatment with nivolumab for lung cancer, which was successfully treated with infliximab.
IJU Case Rep., 2022. 5 (6) : 524
19. Yuasa, T.
Editorial comment to Clinicopathological features of adrenal malignancies: Analysis of hospital-based cancer registry data in Japan.
Int. J. Urol., 2022. 29 (11) : 1338
20. Yuasa, T.
Editorial comment to Interstitial lung disease induced by apalutamide therapy for castration-resistant prostate cancer: A report of a rare case.
IJU Case Rep., 2022. 5 (3) : 156
21. Yuasa, T.
Editorial comment to Predictive factors of survival outcomes in first-line therapy for metastatic castration-resistant prostate cancer.
Int. J. Urol., 2022. 29 (1) : 33
22. Yuasa, T.
Editorial comment to Testicular metastasis from urothelial carcinoma of the bladder.
IJU Case Rep., 2022. 5 (2) : 83-84
23. Yuasa, T.
Editorial: Biomarkers in genitourinary cancers: Volume II.
Front. Oncol., 2022. 12: 1048736
24. Yuasa, T., Urasaki, T., Oki, R.
Recent advances in medical therapy for urological cancers.
Front. Oncol., 2022. 12: 746922

25. 山本真也
泌尿器系がんの診断と治療：腎臓がんの診断と治療：進行がんであっても完治、長期生存が期待できる時代に。
ライフライン 21 がんの先進医療, 2022. 45: 14-19
26. 山本真也, 米瀬淳二, 増田均, 浦上慎司, 田中一, 福井巖
片側海綿体神経温存前立腺全摘除術における術後陰莖リハビリテーションの勃起機能回復効果：タダラフィルを使用した前向き無作為化比較試験。
日本性機能学会雑誌, 2022. 37 (1) : 1-7
27. 平澤俊明, 上杉宣江, 駒井好信, 岸洋平, 田近忍, 大野真司
前方連携は顔の見える関係と返書から。
病院羅針盤, 2022 (2022年2月1日号) : 11-16
28. 植村天受, 三好康秀, 湯浅健, 木村高弘
座談会：Round table discussion：前立腺癌に対する化学療法。
ESPOIR: new voyage of prostate cancer, 2022. 5 (2) : 61-67
29. 湯浅健
Chapter 10：抗アンドロゲン療法。
がん治療の薬理学（照井康仁監訳），東京，メディカル・サイエンス・インターナショナル：2022
30. 湯浅健, 米瀬淳二
ここまでの分子標的薬・抗体製剤の最新情報：From A to Z：泌尿器科がんの分子標的薬。
日本医師会雑誌, 2022. 151 (2) : 262-263
31. 湯浅健
第2章 泌尿器科腫瘍：C 尿路上皮がん。
泌尿器科薬剤の考え方、使い方 改訂第2版（後藤百万, 西山博之, 山本新吾編集），東京，中外医学社：2022

【血液腫瘍科】

- Goto, H., Izutsu, K., Ennishi, D., Mishima, Y., Makita, S., Kato, K., Hanaya, M., Hirano, S., Narushima, K., Teshima, T., Nagai, H., Ishizawa, K.
Zandelisib (ME-401) in Japanese patients with relapsed or refractory indolent non-Hodgkin's lymphoma: An open-label, multicenter, dose-escalation phase 1 study.
Int. J. Hematol., 2022. 116 (6) : 911-921
- Hirano, M., Tamba, M., Inoue, N., Ikegami, M., Onda, N., Shirouchi, Y., Ishihara, Y., Abe, H., Nishimura, N., Mishima, Y., Takeuchi, K., Maruyama, D.
Durable response of therapy-related MDS/AML with concomitant Waldenström's macroglobulinemia treated with venetoclax and azacitidine.
Ann. Hematol., 2022. 101 (7) : 1587-1589
- Iida, S., Izumi, T., Komeno, T., Terui, Y., Chou, T., Ikeda, T., Berg, D., Fukunaga, S., Sugiura, K., Sasaki, M.
A phase 2, open-label, multicenter study of ixazomib plus lenalidomide and dexamethasone in adult Japanese patients with relapsed and/or refractory multiple myeloma.
Int. J. Clin. Oncol., 2022. 27 (1) : 224-233
- Ishizawa, K., Yokoyama, M., Kato, H., Yamamoto, K., Makita, M., Ando, K., Ueda, Y., Tachikawa, Y., Suehiro, Y., Kurosawa, M., Kameoka, Y., Nagai, H., Uoshima, N., Ishikawa, T., Hidaka, M., Ito, Y., Utsunomiya, A., Fukushima, K., Ogura, M.
A phase I/II study of 10-min dosing of bendamustine hydrochloride (rapid infusion formulation) in patients with previously untreated indolent B-cell non-Hodgkin lymphoma, mantle cell lymphoma, or relapsed/refractory diffuse large B-cell lymphoma in Japan.
Cancer Chemother. Pharmacol., 2022. 90 (1) : 83-95

5. Kobayashi, T., Yamamoto, K., Kagami, Y., Machida, R., Miyazaki, K., Nakamura, S., Kuroda, J., Maruyama, D., Nagai, H.
Prognostic value of the Kyoto Prognostic Index in higher-risk diffuse large B-cell lymphomas treated by upfront autologous stem cell transplantation in JCOG0908 trial. *Jpn. J. Clin. Oncol.*, 2022. 52 (6) : 583-588
6. Maruyama, D., Iida, S., Machida, R., Kusumoto, S., Fukuhara, N., Yamauchi, N., Miyazaki, K., Yoshimitsu, M., Kuroda, J., Tsukamoto, N., Tsujimura, H., Usuki, K., Yamauchi, T., Utsumi, T., Mizuno, I., Takamatsu, Y., Nagata, Y., Ota, S., Ohtsuka, E., Hanamura, I., Suzuki, Y., Yoshida, S., Yamasaki, S., Suehiro, Y., Kamiyama, Y., Fukuhara, S., Tsukasaki, K., Nagai, H.
Final analysis of randomized phase II study optimizing melphalan, prednisolone, bortezomib in multiple myeloma (JCOG1105) . *Cancer Sci.*, 2022. 113 (9) : 3267-3270
7. Miyazaki, K., Suzuki, R., Oguchi, M., Taguchi, S., Amaki, J., Takeshi, M., Kubota, N., Maruyama, D., Terui, Y., Sekiguchi, N., Takizawa, J., Tsukamoto, H., Murayama, T., Ando, T., Matsuoka, H., Hasegawa, M., Wada, H., Sakai, R., Kameoka, Y., Tsukamoto, N., Choi, I., Masaki, Y., Shimada, K., Fukuhara, N., Utsumi, T., Uoshima, N., Kagami, Y., Asano, N., Ejima, Y., Katayama, N., Yamaguchi, M.
Long-term outcomes and central nervous system relapse in extranodal natural killer/T-cell lymphoma. *Hematol. Oncol.*, 2022. 40 (4) : 667-677
8. Murayama, K., Kiguchi, T., Izutsu, K., Kameoka, Y., Hidaka, M., Kato, H., Rai, S., Kuroda, J., Ishizawa, K., Ichikawa, S., Ando, K., Ogura, M., Fukushima, K., Terui, Y.
Bendamustine plus rituximab in Japanese patients with relapsed or refractory diffuse large B-cell lymphoma. *Ann. Hematol.*, 2022. 101 (5) : 979-989
9. Nishimura, N., Ono, Y., Shirouchi, Y., Maruyama, D.
Extramedullary plasmacytoma mimicking gallbladder cancer. *Intern. Med.*, 2022: in press
10. Ozaki, S., Handa, H., Koiso, H., Saitoh, T., Sunami, K., Ishida, T., Suzuki, K., Narita, T., Iida, S., Nakamura, Y., Suzuki, K., Nishimura, N., Murakami, H., Shimizu, K.
Propensity-score matched analysis of the efficacy of maintenance/continuous therapy in newly diagnosed patients with multiple myeloma: A multicenter retrospective collaborative study of the Japanese Society of Myeloma. *J. Cancer Res. Clin. Oncol.*, 2022. 148 (1) : 191-203
11. Sekiguchi, N., Rai, S., Munakata, W., Suzuki, K., Handa, H., Shibayama, H., Endo, T., Terui, Y., Iwaki, N., Fukuhara, N., Tatetsu, H., Iida, S., Ishikawa, T., Iguchi, D., Izutsu, K.
Two-year outcomes of tirabrutinib monotherapy in Waldenström' s macroglobulinemia. *Cancer Sci.*, 2022. 113 (6) : 2085-2096
12. Shirouchi, Y., Mishima, Y., Takayama, T., Minowa, S., Ishihara, Y., Tamba, M., Hirano, M., Onda, N., Takeuchi, K., Maruyama, D.
Serum cell-free DNA concentration as a possible prognostic marker in newly diagnosed diffuse large B-cell lymphoma. *Biomed. Res.*, 2022. 43 (4) : 99-106
13. Suzuki, T., Maruyama, D., Machida, R., Kataoka, T., Fukushima, N., Takayama, N., Ohba, R., Omachi, K., Imaizumi, Y., Tokunaga, M., Katsuya, H., Yoshida, I., Sunami, K., Kurosawa, M., Kubota, N., Morimoto, H., Kobayashi, M., Yamamoto, K., Kameoka, Y., Kagami, Y., Tabayashi, T., Maruta, M., Kobayashi, T., Iida, S., Nagai, H.

- Prognostic impact of the UK Myeloma Research Alliance Risk Profile in transplant-ineligible patients with multiple myeloma who received a melphalan, prednisolone, and bortezomib regimen: A supplementary analysis of JCOG1105.
Hematol. Oncol., 2022: in press
14. Suzuki, T., Maruyama, D., Iida, S., Nagai, H. Recent advances in the management of older adults with newly diagnosed multiple myeloma in Japan.
Jpn. J. Clin. Oncol., 2022. 52 (9) : 966-974
 15. Wang, M. L., Jurczak, W., Jerkeman, M., Trotman, J., Zinzani, P. L., Belada, D., Boccomini, C., Flinn, I. W., Giri, P., Goy, A., Hamlin, P. A., Hermine, O., Hernández-Rivas, J., Hong, X., Kim, S. J., Lewis, D., Mishima, Y., Özcan, M., Perini, G. F., Pocock, C., Song, Y., Spurgeon, S. E., Storing, J. M., Walewski, J., Zhu, J., Qin, R., Henninger, T., Deshpande, S., Howes, A., Le Gouill, S., Dreyling, M.
Ibrutinib plus bendamustine and rituximab in untreated mantle-cell lymphoma.
N. Engl. J. Med., 2022. 386 (26) : 2482-2494
 16. 丸山大
IV 白血球系疾患 : 2. リンパ系 : 5) マントル細胞リンパ腫 .
専門医のための血液病学 (鈴木隆浩, 竹中克斗, 池添隆之編集), 東京, 医学書院 : pp.209-212, 2022
 17. 丸山大
血液疾患のすべて : 多発性骨髄腫と類縁疾患 : 多発性骨髄腫 .
日本医師会雑誌, 2022. 151 (特別1) : S291-S293
 18. 城内優子, 丸山大
救援化学療法で PMR にとどまる再発 DLBCL に対する自家移植の意義 .
血液内科, 2022. 84 (6) : 875-879
 19. 平野光人, 丸山大
1 ページでわかる内科疾患の診療ノート : “あたりまえ” のなかにある大事な視点 : (第3章) 血液 : リンパ腫 .
内科, 2022. 129 (4) : 678-680
 20. 平野光人, 東條有伸
IV 白血球系疾患 : 1. 骨髄系 : 10) 好酸球増多症 .
専門医のための血液病学 (鈴木隆浩, 竹中克斗, 池添隆之編集), 東京, 医学書院 : pp.179-181, 2022
 21. 西村倫子
多発性骨髄腫および類縁疾患の病態解析と治療の進歩 : Double hit myeloma : リスク評価に基づく骨髄腫治療 .
血液内科, 2022. 84 (4) : 502-507
- 【総合腫瘍科】**
1. Brose, M., Smit, J., Lin, C. C., Tori, M., Bowles, D., Worden, F., Shen, D. H., Huang, S. M., Tsai, H. J., Alevizaki, M., Peeters, R. P., Takahashi, S., Rumyantsev, P., Guan, R., Babajanyan, S., Ozgurdal, K., Sugitani, I., Pitoia, F., Lamartina, L.
Multi-kinase inhibitors for the treatment of asymptomatic radioactive iodine-refractory differentiated thyroid cancer: Global, non-interventional study (RIFTOS MKI) .
Thyroid, 2022. 32 (9) : 1059-1068
 2. Chin, Y. M., Shibayama, T., Chan, H. T., Otaki, M., Hara, F., Kobayashi, T., Kobayashi, K., Hosonaga, M., Fukada, I., Inagaki, L., Ono, M., Ito, Y., Takahashi, S., Ohno, S., Ueno, T., Nakamura, Y., Low, S. K.
Serial circulating tumor DNA monitoring of CDK4/6 inhibitors response in metastatic breast cancer.
Cancer Sci., 2022. 113 (5) : 1808-1820
 3. Even, C., Delord, J. P., Price, K. A., Nakagawa, K., Oh, D. Y., Burge, M., Chung, H. C., Doi, T., Fakih, M., Takahashi, S., Yao, L., Jin, F., Norwood, K., Hansen, A. R.

- Evaluation of pembrolizumab monotherapy in patients with previously treated advanced salivary gland carcinoma in the phase 2 KEYNOTE-158 study.
Eur. J. Cancer, 2022. 171: 259-268
4. Fuji, S., Ohmoto, A.
Novel antibodies which have an impact on immune status after allogeneic hematopoietic cell transplantation.
Expert Rev. Hematol., 2022. 15 (1) : 45-51
 5. Fujiwara, M., Fujiwara, R., Urasaki, T., Oguchi, T., Komai, Y., Numao, N., Yamamoto, S., Yonese, J., Yuasa, T.
Early serum and hematological responses to pembrolizumab therapy as predictors of survival in metastatic urothelial cancer.
Anticancer Res., 2022. 42 (4) : 2045-2051
 6. Fukada, I., Mori, S., Hayashi, N., Hosonaga, M., Yamazaki, M., Wang, X., Kawai, S., Inagaki, L., Ozaki, Y., Kobayashi, K., Hara, F., Kobayashi, T., Ueki, A., Osako, T., Tonooka, A., Takeuchi, K., Ueno, T., Takano, T., Ohno, S., Takahashi, S.
Assessment of a cancer genomic profile test for patients with metastatic breast cancer.
Sci. Rep., 2022. 12 (1) : 4813
 7. Fukuda, N., Toda, K., Udagawa, S., Ohmoto, A., Oki, R., Suto, H., Wang, X., Hayashi, N., Urasaki, T., Sato, Y., Nakano, K., Ono, M., Tomomatsu, J., Mitani, H., Takahashi, S.
A proposed clinical scoring system for initiation of lenvatinib treatment in radioiodine-refractory thyroid cancer patients.
Endocrine, 2022. 76 (1) : 70-77
 8. Fukumitsu, M., Ariyasu, R., Ishiyama, M., Mochizuki, T., Takeda, K., Ono, M., Oyakawa, T., Ebina, A., Nishizawa, A., Tomomatsu, J., Kogawa, T., Kitano, S., Shiga, T.
Myocarditis associated with immune checkpoint inhibitors diagnosed by cardiac magnetic resonance imaging.
Int. Cancer Conf. J., 2022. 12 (2) : 109-114
 9. Hayashi, N., Fukada, I., Ohmoto, A., Yamazaki, M., Wang, X., Hosonaga, M., Takahashi, S.
Evaluation of an inflammation-based score for identification of appropriate patients for comprehensive genomic profiling.
Discov. Oncol., 2022. 13 (1) : 109
 10. Higashiyama, T., Sugino, K., Hara, H., Ito, K. I., Nakashima, N., Onoda, N., Tori, M., Katoh, H., Kiyota, N., Ota, I., Suganuma, N., Hibi, Y., Nemoto, T., Takahashi, S., Yane, K., Ioji, T., Kojima, S., Kaneda, H., Sugitani, I., Tahara, M.
Phase II study of the efficacy and safety of lenvatinib for anaplastic thyroid cancer (HOPE) .
Eur. J. Cancer, 2022. 173: 210-218
 11. Imamura, Y., Kiyota, N., Tahara, M., Hanai, N., Asakage, T., Matsuura, K., Ota, I., Saito, Y., Sano, D., Kodaira, T., Motegi, A., Yasuda, K., Takahashi, S., Yokota, T., Okano, S., Tanaka, K., Onoe, T., Ariizumi, Y., Homma, A.
Systemic therapy for salivary gland malignancy: Current status and future perspectives.
Jpn. J. Clin. Oncol., 2022. 52 (4) : 293-302
 12. Inoue, Y., Fujishima, M., Ono, M., Masuda, J., Ozaki, Y., Maeda, T., Uehiro, N., Takahashi, Y., Kobayashi, T., Sakai, T., Osako, T., Ueno, T., Ohno, S.
Clinical significance of the neutrophil-to-lymphocyte ratio in oligometastatic breast cancer.
Breast Cancer Res. Treat., 2022. 196 (2) : 341-348

13. Kanno, M., Yunokawa, M., Nakabayashi, M., Omi, M., Ikki, A., Mizusaki, M., Nishimura, M., Shimizu, Y., Okamoto, K., Tanaka, Y., Fusegi, A., Netsu, S., Kurita, T., Aoki, Y., Tanigawa, T., Matoda, M., Okamoto, S., Nomura, H., Omatsu, K., Sugiyama, Y., Utsumi, K., Takeshima, N., Kanao, H.
Prognosis and adjuvant chemotherapy for patients with positive peritoneal cytology in stage IA endometrial cancer.
Sci. Rep., 2022. 12 (1) : 166
14. Kasuga, A., Nojima, M., Okamoto, T., Ishitsuka, T., Yamada, M., Nakagawa, H., Udagawa, S., Mori, C., Mie, T., Furukawa, T., Yamada, Y., Takeda, T., Matsuyama, M., Sasaki, T., Ozaka, M., Sasahira, N.
Impact of the COVID-19 pandemic on the management and end-of-life care of unresectable pancreatic cancer.
Intern. Med., 2022. 61 (24) : 3641-3649
15. Kasuga, A., Okamoto, T., Udagawa, S., Mori, C., Mie, T., Furukawa, T., Yamada, Y., Takeda, T., Matsuyama, M., Sasaki, T., Ozaka, M., Ueki, A., Sasahira, N.
Molecular features and clinical management of hereditary pancreatic cancer syndromes and familial pancreatic cancer.
Int. J. Mol. Sci., 2022. 23 (3) : 1205
16. Kawai, A., Araki, N., Ae, K., Akiyama, T., Ozaki, T., Kawano, H., Kunisada, T., Sumi, M., Takahashi, S., Tanaka, K., Tsukushi, S., Naka, N., Nishida, Y., Miyachi, M., Yamamoto, N., Yoshida, A., Yonemoto, T., Yoshida, M., Iwata, S.
Japanese Orthopaedic Association (JOA) clinical practice guidelines on the management of soft tissue tumors 2020 : Secondary publication.
J. Orthop. Sci., 2022. 27 (3) : 533-550
17. Kawai, A., Narahara, H., Takahashi, S., Nakamura, T., Kobayashi, H., Megumi, Y., Matsuoka, T., Kobayashi, E.
Safety and effectiveness of eribulin in Japanese patients with soft tissue sarcoma including rare subtypes: A post-marketing observational study.
BMC Cancer, 2022. 22 (1) : 528
18. Kojima, T., Kato, K., Hara, H., Takahashi, S., Muro, K., Nishina, T., Wakabayashi, M., Nomura, S., Sato, A., Ohtsu, A., Doi, T.
Phase II study of BKM120 in patients with advanced esophageal squamous cell carcinoma (EPOC1303) .
Esophagus, 2022. 19 (4) : 702-710
19. Marabelle, A., Cassier, P. A., Fakih, M., Kao, S., Nielsen, D., Italiano, A., Guren, T. K., van Dongen, M. G. J., Spencer, K., Bariani, G. M., Ascierto, P. A., Santoro, A., Shah, M., Asselah, J., Iqbal, S., Takahashi, S., Piha-Paul, S. A., Ott, P. A., Chatterjee, A., Jin, F., Norwood, K., Delord, J. P.
Pembrolizumab for previously treated advanced anal squamous cell carcinoma: Results from the non-randomised, multicohort, multicentre, phase 2 KEYNOTE-158 study.
Lancet Gastroenterol. Hepatol., 2022. 7 (5) : 446-454
20. Masuda, N., Ono, M., Mukohara, T., Yasojima, H., Shimoi, T., Kobayashi, K., Harano, K., Mizutani, M., Tanioka, M., Takahashi, S., Kogawa, T., Suzuki, T., Okumura, S., Takase, T., Nagai, R., Semba, T., Zhao, Z. M., Ren, M., Yonemori, K.
Phase 1 study of the liposomal formulation of eribulin (E7389-LF) : Results from the breast cancer expansion cohort.
Eur. J. Cancer, 2022. 168: 108-118
21. Nakano, K.
Challenges of systemic therapy investigations for bone sarcomas.
Int. J. Mol. Sci., 2022. 23 (7) : 3540

22. Nakano, K., Fukuda, N., Sato, Y., Urasaki, T., Ohmoto, A., Wang, X., Hayashi, N., Suto, H., Udagawa, S., Oki, R., Yunokawa, M., Ono, M., Tomomatsu, J., Minami, Y., Hayakawa, K., Tanizawa, T., Ae, K., Matsumoto, S., Takahashi, S.
Post-systemic chemotherapy prognoses of recurrent/metastatic soft tissue sarcoma patients with retroperitoneal/intra-abdominal origin vs. those with extremities/trunk origin.
Oncology, 2022. 100 (4) : 238-246
23. Nishio, S., Yonemori, K., Usami, T., Minobe, S., Yunokawa, M., Iwata, T., Okamoto, A., Aoki, Y., Itamochi, H., Takekuma, M., Hara-no, K., Yamamoto, K., Maruko, T., Ugai, H., Tekin, C., Colombo, N., Fujiwara, K., Hasegawa, K., Ushijima, K.
Pembrolizumab plus chemotherapy in Japanese patients with persistent, recurrent or metastatic cervical cancer: Results from KEYNOTE-826.
Cancer Sci., 2022. 113 (11) : 3877-3887
24. Oaknin, A., Monk, B. J., Vergote, I., Cristina de Melo, A., Kim, Y. M., Lisyanskaya, A. S., Samouëlian, V., Kim, H. S., Gotovkin, E. A., Damian, F., Chang, C. L., Takahashi, S., Li, J., Mathias, M., Fury, M. G., Ivanescu, C., Reaney, M., LaFontaine, P. R., Lowy, I., Harnett, J., Chen, C. I., Tewari, K. S.
EMPOWER CERVICAL-1: Effects of cemiplimab versus chemotherapy on patient-reported quality of life, functioning and symptoms among women with recurrent cervical cancer.
Eur. J. Cancer, 2022. 174: 299-309
25. Ohmoto, A., Fujii, S., Shultes, K. C., Savani, B. N., Einsele, H.
Controversies about immunoglobulin replacement therapy in HSCT recipients with hypogammaglobulinemia.
Bone Marrow Transplant., 2022. 57 (6) : 874-880
26. Ohmoto, A., Hayashi, N., Fukada, I., Yamazaki, M., Yunokawa, M., Kasuga, A., Shinozaki, E., Ueki, A., Tonooka, A., Takeuchi, K., Mori, S., Kiyotani, K., Takahashi, S.
Druggable gene alterations in Japanese patients with rare malignancy.
Neoplasia, 2022. 33: 100834
27. Ohmoto, A., Fujiwara, Y., Horita, N., Nakano, K., Takahashi, S.
Platinum-doublet chemotherapy for advanced gastroenteropancreatic neuroendocrine carcinoma: A systematic review and meta-analysis.
Discov. Oncol., 2022. 13 (1) : 40
28. Powell, C. A., Modi, S., Iwata, H., Takahashi, S., Smit, E. F., Siena, S., Chang, D. Y., Macpherson, E., Qin, A., Singh, J., Taitt, C., Shire, N., Camidge, D. R.
Pooled analysis of drug-related interstitial lung disease and/or pneumonitis in nine trastuzumab deruxtecan monotherapy studies.
ESMO Open, 2022. 7 (4) : 100554
29. Saito, Y., Homma, A., Kiyota, N., Tahara, M., Hanai, N., Asakage, T., Matsuura, K., Ota, I., Yokota, T., Sano, D., Kodaira, T., Motegi, A., Yasuda, K., Takahashi, S., Tanaka, K., Onoe, T., Okano, S., Imamura, Y., Ariizumi, Y., Hayashi, R.
Human papillomavirus-related oropharyngeal carcinoma.
Jpn. J. Clin. Oncol., 2022. 52 (7) : 700-706
30. Saito, N., Sato, Y., Abe, H., Wada, I., Kobayashi, Y., Nagaoka, K., Kushihara, Y., Ushiku, T., Seto, Y., Kakimi, K.
Selection of RNA-based evaluation methods for tumor microenvironment by comparing with histochemical and flow cytometric analyses in gastric cancer.
Sci. Rep., 2022. 12 (1) : 8576

31. Sato, Y., Hayashi, N., Takahashi, S.
Black ascites.
Nagoya J. Med. Sci., 2022. 84 (3) : 686-688
32. Suto, H., Inui, Y., Okamura, A.
Case report: Paratesticular dedifferentiated liposarcoma with poor prognosis.
Front. Oncol., 2022. 12: 1085794
33. Suto, H., Inui, Y., Nishikawa, S., Okamura, A.
Delayed diagnosis of bladder cancer in a patient with autosomal dominant polycystic kidney disease.
J. Cancer Res. Ther., 2022: in press
34. Suto, H., Suto, M., Inui, Y., Okamura, A.
Difficulty in distinguishing pulmonary arterial intimal sarcoma from pulmonary thromboembolism using FDG PET/CT.
In Vivo, 2022. 36 (3) : 1519-1522
35. Suto, H., Inui, Y., Okamura, A.
Predicting chemotherapy-related adverse events in elderly cancer patients with prior anticancer therapy.
Curr. Oncol., 2022. 29 (4) : 2185-2192
36. Suto, H., Inui, Y., Okamura, A.
Validity of the cancer and aging research group predictive tool in older Japanese patients.
Cancers (Basel) , 2022. 14 (9) : 2075
37. Takahashi, S.
Fatigue and its management in cancer patients undergoing VEGFR-TKI therapy.
Expert Opin. Drug Saf., 2022. 21 (3) : 397-406
38. Takahashi, S., Oridate, N., Tanaka, K., Shimizu, Y., Fujimoto, Y., Matsumoto, K., Yokota, T., Yamazaki, T., Takahashi, M., Ueda, T., Hanai, N., Yamaguchi, H., Hara, H., Yoshizaki, T., Yasumatsu, R., Nakayama, M., Shiga, K., Fujii, T., Mitsugi, K., Takahashi, K., Nohata, N., Gumuscu, B., Swaby, R. F., Tahara, M.
First-line pembrolizumab ±chemotherapy for recurrent/metastatic head and neck cancer: Japanese subgroup of KEYNOTE-048.
Int. J. Clin. Oncol., 2022. 27 (12) : 1805-1817
39. Tan, R., Ong, W. S., Lee, K. H., Lim, A. H., Park, S., Park, Y. H., Lin, C. H., Lu, Y. S., Ono, M., Ueno, T., Naito, Y., Onishi, T., Lim, G. H., Tan, S. M., Lee, H. B., Ryu, H. S., Han, W., Tan, V. K. M., Wong, F. Y., Im, S. A., Tan, P. H., Chan, J. Y., Yap, Y. S.
HER2 expression, copy number variation and survival outcomes in HER2-low non-metastatic breast cancer: An international multicentre cohort study and TCGA-METABRIC analysis.
BMC Med., 2022. 20 (1) : 105
40. Tewari, K. S., Monk, B. J., Vergote, I., Miller, A., de Melo, A. C., Kim, H. S., Kim, Y. M., Lisyanskaya, A., Samouëlian, V., Lorusso, D., Damian, F., Chang, C. L., Gotovkin, E. A., Takahashi, S., Ramone, D., Pikiel, J., Maćkowiak-Matejczyk, B., Guerra Alía, E. M., Colombo, N., Makarova, Y., Rischin, D., Lheureux, S., Hasegawa, K., Fujiwara, K., Li, J., Jamil, S., Jankovic, V., Chen, C. I., Seebach, F., Weinreich, D. M., Yancopoulos, G. D., Lowy, I., Mathias, M., Fury, M. G., Oaknin, A.
Survival with cemiplimab in recurrent cervical cancer.
N. Engl. J. Med., 2022. 386 (6) : 544-555
41. Wang, X., Nakano, K., Shiga, T., Ohmoto, A., Oyakawa, T., Ebihara, A., Sato, Y., Fukuda, N., Nishizawa, M., Urasaki, T., Ono, M., Yunosawa, M., Tomomatsu, J., Takahashi, S.
Assessment of pazopanib-related heart failure in patients with advanced soft tissue sarcoma: A single institute analysis.
Circ. J., 2022: in press

42. Wang, X., Kaneko, K., Arakawa, H., Habano, E., Omi, M., Nakashima, E., Kawachi, H., Tonooka, A., Omatsu, K., Nomura, H., Yunokawa, M., Kanao, H., Takahashi, S., Nakajima, T., Ueki, A.
Detection of BRCA1 pathogenic variant in a 24-year-old endometrial cancer patient: Risks of several hereditary tumor syndromes assessed by germline multigene panel testing.
Case. Rep. Oncol., 2022. 15 (2) : 792-797
43. Yasumatsu, R., Shimizu, Y., Hanai, N., Kariya, S., Yokota, T., Fujii, T., Tsukahara, K., Ando, M., Hanyu, K., Ueda, T., Hirakawa, H., Takahashi, S., Ono, T., Sano, D., Yamauchi, M., Watanabe, A., Omori, K., Yamazaki, T., Monden, N., Kudo, N., Arai, M., Yonekura, S., Asakage, T., Nekado, T., Yamada, T., Homma, A.
Outcomes of long-term nivolumab and subsequent chemotherapy in Japanese patients with head and neck cancer: 2-year follow-up from a multicenter real-world study.
Int. J. Clin. Oncol., 2022. 27 (1) : 95-104
44. Yonemori, K., Yunokawa, M., Ushijima, K., Sakata, J., Shikama, A., Minobe, S., Usami, T., Enomoto, T., Takehara, K., Hasegawa, K., Yamagami, W., Yamamoto, K., Han, S., Dutta, L., Orłowski, R., Miura, T., Makker, V., Fujiwara, K.
Lenvatinib plus pembrolizumab in Japanese patients with endometrial cancer: Results from study 309/KEYNOTE-77.
Cancer Sci., 2022. 113 (10) : 3489-3497
45. Yuasa, T., Urasaki, T., Oki, R.
Recent advances in medical therapy for urological cancers.
Front. Oncol., 2022. 12: 746922
46. Yunokawa, M., Onda, T., Ishikawa, M., Yae-gashi, N., Kanao, H.
Current treatment status of older patients with gynecological cancers.
Jpn. J. Clin. Oncol., 2022. 52 (8) : 817-824
47. 大友陽子, 青木洋一, 清水裕介, 小野麻紀子, 竹内抄與子, 横井麻珠美, 後藤志保, 片岡明美, 黒田直子, 佐山郁子, 山田玲子, 吾妻慧一, 市村崇, 高野利実, 渡邊雅之
妊孕性温存に関するがん研究会有明病院医療従事者の意識調査と当院の現状.
日本がん・生殖医療学会誌, 2022. 5 (1) : 48-54
48. 林直美, 深田一平, 王曉斐, 尾松公平
生殖細胞系列病的バリエーションとがんゲノム医療.
腫瘍内科, 2022. 30 (1) : 103-106
49. 浦崎哲也
チーム医療に役立つ最新知識: 泌尿器がんに対する免疫療法: (chapter 1) 総論: 免疫チェックポイント阻害薬の作用機序.
Uro-Lo: 泌尿器 Care & Cure, 2022. 27 (3) : 304-311
50. 浦崎哲也
泌尿器がん・婦人科がん薬物療法 2022 update: 泌尿器がん: 進行腎細胞がんに対する 1st/2nd line 治療の選択: best combination/sequence.
腫瘍内科, 2022. 30 (4) : 334-344

【皮膚腫瘍科】

1. Fukumitsu, M., Ariyasu, R., Ishiyama, M., Mochizuki, T., Takeda, K., Ono, M., Oyakawa, T., Ebina, A., Nishizawa, A., Tomomatsu, J., Kogawa, T., Kitano, S., Shiga, T.
Myocarditis associated with immune checkpoint inhibitors diagnosed by cardiac magnetic resonance imaging.
Int. Cancer Conf. J., 2022. 12 (2) : 109-114
2. Omata, W., Nakamura, S., Urasaki, C., Morita, H., Funaishi, H., Kobayashi, K., Koide, H., Tsutsumida, A., Matsue, H.
Secondary adrenal insufficiency in a patient with metastatic melanoma treated with

- nivolumab.
Case Rep. Dermatol., 2022. 14 (1) : 55-60
3. 吉野公二
Paget 病 .
皮膚科診療 : 秘伝の書 (神人正寿, 常深祐一郎編集), 東京, 南江堂 : pp.211, 2022
 4. 吉野公二
メラノーマ患者に対する BRAF MEK 阻害薬併用療法に伴う発熱マネジメント .
日本皮膚科学会雑誌, 2022. 132 (6) : 1479-1487
 5. 吉野公二, 清原隆宏, 逆瀬川純子, 八田尚人, 藤澤康弘, 村田洋三, 古賀弘志, 菅谷誠
乳房外パジェット病診療ガイドライン
皮膚悪性腫瘍ガイドライン 第3版 (日本皮膚科学会, 日本皮膚悪性腫瘍学会編集), 東京, 金原出版 : pp.200-204, 2022
 6. 吉野公二
悪性黒色腫のセンチネルリンパ節転移が陽性的場合、リンパ節郭清は必要か ?
皮膚科診療 Controversy (宮地良樹, 常深祐一郎編著), 東京, 中外医学社 : pp.262, 2022
 7. 吉野公二
(新規) 抗腫瘍薬～光と影～治療 : 免疫チェックポイント阻害薬 : 副作用のマネジメント .
皮膚病診療, 2022. 44 (5) : 373-379
 8. 吉野公二
治療法の再整理とアップデートのために : 専門家による私の治療 : 乳房外パジェット病 .
日本医事新報, 2022 (5115) : 50-51
 9. 小俣渡
PD-L1 検査と免疫チェックポイント治療のバイオマーカー : 悪性黒色腫における PD-L1 検査 .
病理と臨床, 2022. 40 (6) : 0565-0568
 10. 日浦梓, 吉野公二
(新規) 抗腫瘍薬～光と影～治療 : 進行期乳房外 Paget 病に対する 2nd line therapy の薬剤検討 .
皮膚病診療, 2022. 44 (5) : 380-384
 11. 西澤綾
お薬立ち BOOK2022 : 解剖生理・病態生理から薬学管理へ : 病態生理を踏まえた薬物治療・薬学管理へ : がん・支持療法 : 皮膚・粘膜障害 .
薬局, 2022. 73 (4) : 1531-1536
 12. 西澤綾
扁平苔癬 .
今日の治療指針 2022 年版 (福井次矢ほか総編集), 東京, 医学書院 : pp.1297, 2022
 13. 西澤綾
手湿疹・汗疱 .
今日の治療指針 2022 年版 (福井次矢ほか総編集), 東京, 医学書院 : pp.1278, 2022
- 【総合診療部】**
1. Fukumitsu, M., Ariyasu, R., Ishiyama, M., Mochizuki, T., Takeda, K., Ono, M., Oyakawa, T., Ebina, A., Nishizawa, A., Tomomatsu, J., Kogawa, T., Kitano, S., Shiga, T.
Myocarditis associated with immune checkpoint inhibitors diagnosed by cardiac magnetic resonance imaging.
Int. Cancer Conf. J., 2022. 12 (2) : 109-114
 2. Hua, Z., Oyakawa, T., Ebihara, A., Terui, Y., Shiga, T.
Effective collaboration between hematologists and cardiologists facilitated successful control of reversible dasatinib-related pulmonary arterial hypertension and treatment-free remission of chronic myeloid leukemia: A case report.
Int. Cancer Conf. J., 2022. 11 (2) : 142-146
 3. Imura, M., Katada, J., Shiga, T.
Epidemiological study regarding the incidence of venous thromboembolism in patients after cancer remission.
Cardiol. Ther., 2022. 11 (4) : 611-623

4. Oyakawa, T., Fukumitsu, M., Ebihara, A., Shiga, T.
Relevance of non-bridging therapy with heparin during temporary interruption of direct oral anticoagulants in patients with cancer-associated venous thromboembolism.
Ann. Vasc. Dis.. 2022. 15 (2) : 121-125
5. Takeda, K., Yanagitani, N.
Guselkumab for treating immune checkpoint inhibitor-induced psoriatic arthritis.
Ann. Rheum. Dis., 2022: in press
6. Wang, X., Nakano, K., Shiga, T., Ohmoto, A., Oyakawa, T., Ebihara, A., Sato, Y., Fukuda, N., Nishizawa, M., Urasaki, T., Ono, M., Yunokawa, M., Tomomatsu, J., Takahashi, S.
Assessment of pazopanib-related heart failure in patients with advanced soft tissue sarcoma: A single institute analysis.
Circ. J., 2022: in press
7. 志賀太郎
Onco-Cardiology Update: 診る: ハイポリウムセンターでの腫瘍循環器診療の実際: がん治療に関連した心機能障害.
Heart View, 2022. 26 (10) : 944-951
8. 志賀太郎
“ひと昔前” で止まっていないかチェック! がん治療・ケアの “最新” Topics 5: 新しいがん治療薬: がん治療合併症: リハビリ: AYA 世代支援: ACP 支援: (Part 2) がん治療合併症: 病態と観察、マネジメントのポイント: 心血管合併症 (急性期) .
Expert Nurse, 2022. 39 (1) : 59-62
9. 福満雅史, 志賀太郎
日常診療でみる二次性心筋症・全身疾患関連の心障害: 抗腫瘍薬による薬剤性心筋症 .
診断と治療, 2022. 110 (12) : 1557-1564

【麻酔科】

1. Ishikawa, S., Ozato, S., Ebina, T., Yoshioka, S., Miichi, M., Watanabe, M., Yokota, M.
Early postoperative pulmonary complications after minimally invasive esophagectomy in the prone position: Incidence and perioperative risk factors from the perspective of anesthetic management.
Gen. Thorac. Cardiovasc. Surg., 2022. 70 (7) : 659-667
2. 柏井朗宏, 寺嶋克幸
免疫チェックポイント阻害薬使用患者の周術期管理について: 致死的有害事象にいかに対処するか .
LiSA, 2022. 29 (1) : 56-59

【腫瘍精神科】

1. Kurisu, K., Hashimoto, M., Ishizawa, T., Shibayama, O., Inada, S., Fujisawa, D., Inoguchi, H., Shimoda, H., Inoue, S., Ogawa, A., Akechi, T., Shimizu, K., Uchitomi, Y., Matsuyama, Y., Yoshiuchi, K.
Development of computer adaptive testing for measuring depression in patients with cancer.
Sci. Rep., 2022. 12 (1) : 8247
2. Miyamoto, S., Yamazaki, T., Shimizu, K., Matsubara, T., Kage, H., Watanabe, K., Kobo, H., Matsuyama, Y., Rodin, G., Yoshiuchi, K.
Brief, manualised and semistructured individual psychotherapy programme for patients with advanced cancer in Japan: Study protocol for Managing Cancer and Living Meaningfully (CALM) phase 2 trial.
BMJ Open, 2022. 12 (3) : e056136
3. Sadahiro, R., Wada, S., Matsuoka, Y. J., Uchitomi, Y., Yamaguchi, T., Sato, T., Esaki, M., Yoshimoto, S., Daiko, H., Kanemitsu, Y., Kawai, A., Kato, T., Fujimoto, H., Uezono, Y., Shimizu, K., Matsuoka, H.
Prevention of delirium with agitation by yokukansan in older adults after cancer surgery.

- Jpn. J. Clin. Oncol., 2022. 52 (11) : 1276-1281
4. Yoshida, S., Shimizu, K., Matsui, M., Fujimori, M., Uchitomi, Y., Horibe, K.
Preferred communication with adolescent and young adult patients receiving bad news about cancer.
J. Adolesc. Young Adult Oncol., 2022: in press
 5. 厚坊浩史
サイコオンコロジーの考えから導く：患者さん & 家族のタイプ別に指南！質問力アップ講座：笑顔で「大丈夫」と言うも、ときおりつらそうな表情を浮かべ弱音を吐くこともある40歳代男性。
YORi-SOU がんナーシング, 2022. 12 (1) : 78-79
 6. 厚坊浩史
サイコオンコロジーの考えから導く：患者さん & 家族のタイプ別に指南！質問力アップ講座(第3回)：看護師に対し、診察場面や待合室でときおり怒りをぶつけてくる63歳男性Aさん。
YORi-SOU がんナーシング, 2022. 12 (3) : 324-325
 7. 厚坊浩史
サイコオンコロジーの考えから導く：患者さん & 家族のタイプ別に指南！質問力アップ講座(第5回)：外来通院中、看護師に声をかけて長い時間（あまり治療とは関係のない）話をする59歳女性Aさん。
YORi-SOU がんナーシング, 2022. 12 (5) : 570-571
 8. 厚坊浩史
サイコオンコロジーの考えから導く：患者さん & 家族のタイプ別に指南！質問力アップ講座(第6回)：外来で不安を表出し、ややつらそうにしている48歳女性Aさん。
YORi-SOU がんナーシング, 2022. 12 (6) : 686-687
 9. 厚坊浩史
サイコオンコロジーの考えから導く：患者さん & 家族のタイプ別に指南！質問力アップ講座(第2回)：「もう死にたい」と話す、子宮頸がんの55歳女性Aさん。
YORi-SOU がんナーシング, 2022. 12 (2) : 204-205
 10. 厚坊浩史
サイコオンコロジーの考えから導く：患者さん & 家族のタイプ別に指南！質問力アップ講座(第4回)：看護師に対し、診察場面や待合室で攻撃に近い怒りをぶつけてくる76歳男性Aさん。
YORi-SOU がんナーシング, 2022. 12 (4) : 452-453
 11. 厚坊浩史
セルフケア支援・リハビリテーション・心理的サポート：多職種だからできる乳がん看護トータルケア：社会や家庭で大きな役割を持つ患者さんへの心の支援。
YORi-SOU がんナーシング, 2022. 12 (4) : 432-433
 12. 大岡友子, 清水研
死別にまつわる心理的苦痛：背景理論からケアおよびマネジメントまで：大切な人との死別を経験した遺族の「成長」に関する一考察：死別を経験することにより人は成長し得るのか。
精神医学, 2022. 64 (12) : 1597-1604
 13. 清水研
今あらためて「対話」を問う：オープンダイアログ時代の深化と進化：コンサルテーション場面での対話。
精神科治療学, 2022. 37 (10) : 1087-1093
 14. 清水研
患者さんに「寄り添って」話を聴くってどういうこと？(第2回)：「寄り添ってどういう意味があるんですか？」：医療者の心構えについて。
公衆衛生, 2022. 86 (5) : 460-465

15. 清水研
患者さんに「寄り添って」話を聴くってどういうこと？(第3回)：不安と向き合うための3ステップ：患者さんの不安とどう向き合うか．
公衆衛生，2022. 86 (6)：555-560
16. 清水研
患者さんに「寄り添って」話を聴くってどういうこと？(第5回) がん告知後に患者さんの反応がない：患者心理・解離について．
公衆衛生，2022. 86 (10)：892-897
17. 清水研
患者さんに「寄り添って」話を聴くってどういうこと？(第6回)：怒りへの対応：若くて何も悪いことをしていない自分が、なんでこんな目にあうんだ．
公衆衛生，2022. 86 (12)：1048-1053
18. 清水研
患者さんに「寄り添って」話を聴くってどういうこと？(第1回)「寄り添うってどういう意味があるんですか？」病気に罹患した後の心の道筋について．
公衆衛生，2022. 86 (4)：380-385
19. 清水研
誰かをケアする人のケア：支援者支援を考える：さまざまな現場から：死を意識したがん患者と向き合うこと：こころの危機から成長まで．
こころの科学，2022 (222)：73-78
3. Fuse, Y., Karakawa, R., Yano, T., Yoshimatsu, H.
Lymph-venous anastomosis for breast cancer-related lymphoedema after docetaxel-based chemotherapy.
J. Clin. Med., 2022. 11 (5)：1409
4. Fuse, Y., Yoshimatsu, H., Karakawa, R., Yano, T.
Novel classification of the branching patterns of the superficial branch and the deep branch of the superficial circumflex Iliac artery and the superficial inferior epigastric artery on computed tomographic angiography.
J. Reconstr. Microsurg., 2022. 38 (4)：335-342
5. Hayashi, A., Visconti, G., Giacalone, G., Hayashi, N., Yoshimatsu, H.
Recent advances in ultrasound technology: Ultra-high frequency ultrasound for reconstructive supermicrosurgery.
J. Reconstr. Microsurg., 2022. 38 (3)：193-199
6. Karakawa, R., Yoshimatsu, H., Kamiya, K., Fuse, Y., Yano, T., Muro, S., Akita, K.
An anatomical study of posterior trunk recipient vessels, and comparisons of outcome following pedicled- and free-flap transfers for treatment of sarcoma in the posterior trunk.
J. Reconstr. Microsurg., 2022. 38 (9)：683-693

【形成外科】

1. Fuse, Y., Yoshimatsu, H., Karakawa, R., Yano, T.
Deep fat saving elevation of the superficial circumflex iliac artery perforator flap.
Medicina (Kaunas), 2022. 58 (5)：670
2. Fuse, Y., Yamamoto, T., Kageyama, T., Sakai, H., Tsukuura, R., Yoshimatsu, H., Yamamoto, N.
Domino free flap transfer using a superficial circumflex iliac artery perforator flap for the toe flap donor site.
Ann. Plast. Surg., 2022. 88 (3)：293-297
7. Karakawa, R., Konishi, T., Yoshimatsu, H., Fuse, Y., Hashimoto, Y., Matsui, H., Fushimi, K., Yano, T., Yasunaga, H.
Comparison of short-term outcomes between pedicled- and free-flap autologous breast reconstruction: A nationwide inpatient database study in Japan.
Breast Cancer, 2022. 29 (11)：1067-1075

8. Karakawa, R., Yoshimatsu, H., Yano, T.
Coronoideotomy, condylectomy, and free vascularized fibula osteomusculocutaneous flap transfer for severe trismus due to contracture of the oral mucosa and temporomandibular joint ankylosis after maxillectomy: A case report.
Microsurgery, 2022. 42 (2) : 187-191
 9. Kimura, T.
Letter to the editor regarding "Clinical features of ruptured very small intracranial aneurysms (<3 mm) in patients with subarachnoid hemorrhage" .
World Neurosurg., 2022. 165: 206
 10. Maeda, E., Tanakura, K., Tsuyama, N., Takeuchi, K., Yano, T.
Unilateral late breast seroma after breast augmentation surgery associated with the use of an electrical muscle stimulation device.
Int. J. Surg. Wound Care, 2022. 3 (2) : 46-49
 11. Tsuruta, Y., Yano, T., Kuramoto, Y., Suesada, N., Fuse, Y., Karakawa, R., Yoshimatsu, H., Tanakura, K., Miyashita, H.
Breast shape evaluation after free flap breast reconstruction after more than 10 years follow-up using 3-dimensional imaging device.
Ann. Plast. Surg., 2022. 88 (5) : 555-559
 12. Yoshimatsu, H., Miyashita, H., Karakawa, R., Fuse, Y., Yano, T.
Filling the upper pole with the pectoralis major muscle flap in profunda femoris artery perforator flap breast reconstruction.
Medicina (Kaunas, Lithuania) , 2022. 58 (4) : 458
 13. Yoshimatsu, H., Karakawa, R., Fuse, Y., Yano, T.
Simultaneous lymphatic superficial circumflex iliac artery perforator flap transfer from the zone 4 region in autologous breast reconstruction using the deep inferior epigastric artery perforator flap: A proof-of-concept study.
J. Clin. Med., 2022. 11 (3) : 534
 14. Yoshimatsu, H., Karakawa, R., Fuse, Y., Hayashi, A., Yano, T.
Superficial circumflex iliac artery perforator flap elevation using preoperative high-resolution ultrasonography for vessel mapping and flap design.
J. Reconstr. Microsurg., 2022. 38 (3) : 217-220
 15. 矢野智之
乳房再建マニュアル：根治性、整容性、安全性に必要な治療戦略：実践編：知覚神経付き遊離皮弁による乳房再建 .
PEPARS, 2022 (183) : 128-136
 16. 矢野智之, 布施佑馬
今日からの診療に役立つ：ビジュアルでダイレクトに解説する体表・軟部疾患の検査 & 臨床画像：画像検査総論：形成外科医の"聴診器"として日常診療で使うエコー .
形成外科 , 2022. 65 (増刊) : S14-S22
 17. 矢野智之
整形外科医が知っておくべき皮膚・皮弁手術：手術のバリエーション：遊離皮弁の基本 .
整形外科 Surgical Technique, 2022. 12 (2) : 169-174
- 【眼科】**
1. Nakajima, I., Tsuji, H., Mizobuchi, T., Fukuda, K.
Bilateral multiple primary cysts of the iris pigment epithelium occluding pupil.
Asia Pac. J. Ophthalmol. (Phila), 2022(11): 5
 2. Nakajima, I., Taniguchi, Y., Tsuji, H., Mizobuchi, T., Fukuda, K.
Therapeutic potential of the interleukin-4/interleukin -13 inhibitor dupilumab for treating IgG4-related disease.

- Rheumatology (Oxford) , 2022. 61 (6) : e151-e153
3. Tanaka, R., Kaburaki, T., Taoka, K., Karakawa, A., Tsuji, H., Nishikawa, M., Yatomi, Y., Shinozaki-Ushiku, A., Ushiku, T., Araki, F. More accurate diagnosis of vitreoretinal lymphoma using a combination of diagnostic test results: A prospective observational study. Ocul. Immunol. Inflamm., 2022. 30 (6) : 1354-1360
 4. 辻英貴
涙道にみられる腫瘍の診断と治療 .
眼科手術 , 2022. 35 (2) : 247-251
 5. 辻英貴
画像と特徴で診断する眼瞼腫瘍 .
形成外科 , 2022. 65 (増刊) : S135-S142
 6. 辻英貴
眼瞼に生じる良性腫瘍と悪性腫瘍の見分け方は? : 眼瞼悪性腫瘍は、睫毛欠損、色素沈着、黄色部の存在などが大切な所見となる .
日本医事新報 , 2022 (5124) : 57-58
 7. 辻英貴
眼窩腫瘍 .
眼科疾患最新の治療 : 2022-2024 (村上晶ほか編集) , 東京 , 南江堂 : pp.283-284, 2022
 8. 辻英貴
色調と形状で診断する眼瞼腫瘍 .
形成外科 , 2022. 65 (増刊) : S126-S134
- 【感染症科】**
1. Fukumitsu, M., Ariyasu, R., Ishiyama, M., Mochizuki, T., Takeda, K., Ono, M., Oyakawa, T., Ebina, A., Nishizawa, A., Tomomatsu, J., Kogawa, T., Kitano, S., Shiga, T. Myocarditis associated with immune checkpoint inhibitors diagnosed by cardiac magnetic resonance imaging. Int. Cancer Conf. J., 2022. 12 (2) : 109-114
 2. Hoashi, K., Hayama, B., Suzuki, M., Sakurai, A., Takehana, K., Enokida, T., Takeda, K., Ohkushi, D., Doi, Y., Harada, S. Comparison of the treatment outcome of piperacillin-tazobactam versus carbapenems for patients with bacteremia caused by extended-spectrum β -lactamase-producing *escherichia coli* in areas with low frequency of coproduction of OXA-1: A preliminary analysis. Microbiol. Spectr., 2022. 10 (4) : e0220622
 3. Maruyama, S., Okamura, A., Takeda, K., Watanabe, M. ASO author reflections: Are fecal microbes associated with outcomes after esophageal cancer surgery? Ann. Surg. Oncol., 2022. 29 (12) : 7458-7459
 4. Maruyama, S., Okamura, A., Kanie, Y., Sakamoto, K., Fujiwara, D., Kanamori, J., Imamura, Y., Takeda, K., Watanabe, M. ASO visual abstract: Fecal microbes associated with the outcomes after esophagectomy in patients with esophageal cancer. Ann. Surg. Oncol., 2022. 29 (12) : 7460-7461
 5. Maruyama, S., Okamura, A., Kanie, Y., Sakamoto, K., Fujiwara, D., Kanamori, J., Imamura, Y., Takeda, K., Watanabe, M. Fecal microbes associated with the outcomes after esophagectomy in patients with esophageal cancer. Ann. Surg. Oncol., 2022. 29 (12) : 7448-7457
 6. Takeda, K., Yanagitani, N. Guselkumab for treating immune checkpoint inhibitor-induced psoriatic arthritis. Ann. Rheum. Dis., 2022: in press

7. 大串大輔
 抗菌薬の使い方：敵はコロナだけにあらず！今こそ基本に立ち返る：微生物サイドから考える抗菌薬の使い方：グラム陽性球菌：腸球菌：Enterococcus faecalis, Enterococcus faecium.
 Medicina, 2022. 59 (7) : 1068-1071
8. 羽山ブライアン
 JOIS presents:知っておきたいがん 感染症(第7回)：免疫チェックポイント阻害剤と感染症診療.
 J-IDEO, 2022. 6 (4) : 672-674
- 【放射線治療部】**
1. Akiyoshi, T., Shinozaki, E., Taguchi, S., Chino, A., Hiratsuka, M., Tominaga, T., Nonaka, T., Toda, S., Matoba, S., Matsui, S., Okabayashi, K., Mukai, T., Hiyoshi, Y., Yamaguchi, T., Nagasaki, T., Yamaguchi, K., Ueno, M., Kuroyanagi, H., Fukunaga, Y., Ishizuka, N., Konishi, T.
 Non-operative management after chemoradiotherapy plus consolidation or sandwich (induction with bevacizumab and consolidation) chemotherapy in patients with locally advanced rectal cancer: A multicentre, randomised phase II trial (NOMINATE trial) .
 BMJ Open, 2022. 12 (3) : e055140
2. Inada, M., Nishimura, Y., Ishikura, S., Ishikawa, K., Murakami, N., Kodaira, T., Ito, Y., Tsuchiya, K., Murakami, Y., Saito, J., Akimoto, T., Nakata, K., Yoshimura, M., Teshima, T., Toshiyasu, T., Ota, Y., Minemura, T., Shimizu, H., Hiraoka, M.
 Organs-at-risk dose constraints in head and neck intensity-modulated radiation therapy using a dataset from a multi-institutional clinical trial (JCOG1015A1) .
 Radiat. Oncol., 2022. 17 (1) : 133
3. Miyazaki, K., Suzuki, R., Oguchi, M., Taguchi, S., Amaki, J., Takeshi, M., Kubota, N., Maruyama, D., Terui, Y., Sekiguchi, N., Takizawa, J., Tsukamoto, H., Murayama, T., Ando, T., Matsuoka, H., Hasegawa, M., Wada, H., Sakai, R., Kameoka, Y., Tsukamoto, N., Choi, I., Masaki, Y., Shimada, K., Fukuhara, N., Utsumi, T., Uoshima, N., Kagami, Y., Asano, N., Ejima, Y., Katayama, N., Yamaguchi, M.
 Long-term outcomes and central nervous system relapse in extranodal natural killer/T-cell lymphoma.
 Hematol. Oncol., 2022. 40 (4) : 667-677
4. Murakami, N., Ando, K., Murata, M., Murata, K., Ohno, T., Aoshika, T., Kato, S., Okonogi, N., Saito, A. I., Kim, J. Y., Yoshioka, Y., Sekii, S., Tsujino, K., Lowanichkiattikul, C., Pattaranutaporn, P., Kaneyasu, Y., Nakagawa, T., Watanabe, M., Uno, T., Umezawa, R., Jingu, K., Kanemoto, A., Wakatsuki, M., Shirai, K., Igaki, H., Itami, J.
 An Asian multi-national multi-institutional retrospective study comparing intracavitary versus the hybrid of intracavitary and interstitial brachytherapy for locally advanced uterine cervical carcinoma.
 J. Radiat. Res., 2022. 63 (3) : 412-427
5. Murakami, Y., Soyano, T., Kozuka, T., Ushijima, M., Koizumi, Y., Miyauchi, H., Kaneko, M., Nakano, M., Kamima, T., Hashimoto, T., Yoshioka, Y., Oguchi, M.
 Dose-based radiomic analysis (dosimomics) for intensity-modulated radiotherapy in patients with prostate cancer: Correlation between planned dose distribution and biochemical failure.
 Int. J. Radiat. Oncol. Biol. Phys., 2022. 112 (1) : 247-259

6. Murakami, Y., Murakami, Y., Kamima, T., Oguchi, M., Abo, N., Takahashi, T., Kaneko, M., Nakano, M., Matsubayashi, F., Harada, A., Taguchi, S., Hashimoto, T., Yoshioka, Y. Dosimetric comparison between three-dimensional conformal radiotherapy followed by electron beam boost and volumetric modulated arc therapy using concomitant boost for the heart and cardiac segments in patients with left-sided breast cancer at risk for radiation-induced cardiac toxicity. *Phys. Med.*, 2022. 95: 126-132
7. Murakami, N., Watanabe, M., Uno, T., Sekii, S., Tsujino, K., Kasamatsu, T., Machitori, Y., Aoshika, T., Kato, S., Hirowatari, H., Kaneyasu, Y., Nakagawa, T., Ikushima, H., Ando, K., Murata, M., Yoshida, K., Yoshioka, H., Murata, K., Ohno, T., Okonogi, N., Saito, A., Ichikawa, M., Okuda, T., Tsuchida, K., Sakurai, H., Yoshimura, R., Yoshioka, Y., Yorozu, A., Okamoto, H., Inaba, K., Kato, T., Igaki, H., Itami, J. Large volume was associated with increased risk of acute non-hematologic adverse events in the hybrid of intracavitary and interstitial brachytherapy for locally advanced uterine cervical cancer: Preliminary results of prospective phase I/II clinical trial. *Jpn. J. Clin. Oncol.*, 2022. 52 (8) : 851-860
8. Naito, S., Yoshio, T., Ishiyama, A., Tsuchida, T., Tokura, J., Namikawa, K., Tokai, Y., Yoshimizu, S., Horiuchi, Y., Hirasawa, T., Asari, T., Mine, S., Watanabe, M., Ogura, M., Chin, K., Fukuzawa, M., Itoi, T., Fujisaki, J. Long-term outcomes of esophageal squamous cell carcinoma with invasion depth of pathological T1a-muscularis mucosae and T1b-submucosa by endoscopic resection followed by appropriate additional treatment. *Dig. Endosc.*, 2022. 34 (4) : 793-804
9. Okamura, A., Yoshimizu, S., Kanamori, J., Imamura, Y., Asari, T., Nakayama, I., Ogura, M., Ishiyama, A., Yoshio, T., Chin, K., Fujisaki, J., Watanabe, M. Treatment strategy for esophageal squamous cell carcinoma with endoscopic intramural metastasis. *Cureus*, 2022. 14 (3) : e23028
10. Okonogi, N., Murakami, N., Ando, K., Murata, M., Murata, K., Aoshika, T., Kato, S., Saito, A. I., Kim, J. Y., Yoshioka, Y., Sekii, S., Tsujino, K., Lowanichkiattikul, C., Pattaranutaporn, P., Kaneyasu, Y., Nakagawa, T., Watanabe, M., Uno, T., Umezawa, R., Jingu, K., Kanemoto, A., Wakatsuki, M., Shirai, K., Igaki, H., Ohno, T., Itami, J. An Asian multi-national, multi-institutional, retrospective study on image-guided brachytherapy in cervical adenocarcinoma and adenosquamous carcinoma. *J. Contemp. Brachytherapy*, 2022. 14 (4) : 311-320
11. Sakurai, T., Takamatsu, S., Shimoyachi, N., Shibata, S., Makino, M., Ohashi, S., Taima, Y., Minamikawa, R., Kumano, T., Gabata, T. Prediction of post-radiotherapy survival for bone metastases: A comparison of the 3-variable number of risk factors model with the new Katagiri scoring system. *J. Radiat. Res.*, 2022. 63 (2) : 303-311
12. Sasamura, K., Soyano, T., Kozuka, T., Yuasa, T., Yamamoto, S., Yonese, J., Oguchi, M., Yoshimura, R., Yoshioka, Y. Outcomes of intensity-modulated radiation therapy for intermediate- or high-risk prostate cancer: A single-institutional study. *Jpn. J. Clin. Oncol.*, 2022. 52 (2) : 170-178
13. Suzuki, T., Okamura, A., Watanabe, M., Asari, T., Nakayama, I., Ogura, M., Ooki, A., Takahari, D., Yamaguchi, K., Chin, K.

- Serum squamous cell carcinoma antigen is a predictive factor of outcomes in patients with locally advanced unresectable esophageal squamous cell carcinoma treated by definitive chemoradiotherapy.
J. Cancer Metastasis Treat., 2022. 8: 5
14. Yoshida, K., Nose, T., Otani, Y., Asahi, S., Tsukiyama, I., Dokiya, T., Saeki, T., Fukuda, I., Sekine, H., Kumazaki, Y., Takahashi, T., Kotsuma, T., Masuda, N., Yoden, E., Nakashima, K., Matsumura, T., Nakagawa, S., Tachiiri, S., Moriguchi, Y., Itami, J., Oguchi, M.
A Japanese prospective multi-institutional feasibility study on accelerated partial breast irradiation using multicatheter interstitial brachytherapy: Clinical results with a median follow-up of 60 months.
Breast Cancer, 2022. 29 (4) : 636-644
 15. Yoshioka, Y.
The application and utility of radiotherapy planning MRI at the Cancer Institute Hospital of JFCR.
MReadings: MR in RT 8th ed. (Low, D. ed.) , ESTRO: pp.24-28, 2022
 16. 原田亜里咲
BRCA 病的バリエーションを有する乳癌患者に対し、乳房手術後の放射線療法は勧められるか？
乳癌診療ガイドライン 1 ; 治療編 第 5 版 (日本乳癌学会編) , 東京, 金原出版: pp.460-462, 2022
 17. 吉岡靖生
前立腺癌に対する高線量率組織内照射 (HDR) の長期成績と最新状況 .
臨床泌尿器科 , 2022. 76 (8) : 534-541
 18. 吉岡靖生
効果的にパワーを集中 : 放射線治療 : 肺がん最新治療 (アンコール放送) .
NHK テキストきょうの健康 , 2022. 2022 年(5月号) : 54-55
 19. 吉岡靖生, 浅利崇生, 村山重行, 西村哲夫, 笹平直樹, 高橋祐
胆道専門医講座 : 胆道癌治療の最近の進歩 (第 3 回) 胆道癌の放射線治療の最近の進歩 .
胆道 , 2022. 36 (4) : 565-576
 20. 吉岡靖生
頭頸部 : 高線量率 (HDR) 照射 .
小線源治療部会ガイドラインに基づく密封小線源治療診療・物理 QA マニュアル 第 2 版 (日本放射線腫瘍学会小線源治療部会編) , 東京, 金原出版 : pp.80-87, 2022
 21. 小口正彦, 鈴木一洋, 佐野武
がん研有明病院における AI ホスピタルの取り組み : 人工知能を有する統合がん診療支援システムの開発 .
医学のあゆみ , 2022. 282 (10) : 932-937
 22. 田口千藏
血液疾患のすべて : 治療 : 放射線治療 .
日本医師会雑誌 , 2022. 151 (特別 1) : S151-S152
 23. 田口千藏
造血器腫瘍の治療開発における unanswered questions : エビデンスと今後の展望 : 未治療限局期濾胞性リンパ腫に対して放射線治療を選択すべきか .
血液内科 , 2022. 85 (4) : 457-461

【画像診断部】

1. Akamatsu, G., Shimada, N., Matsumoto, K., Daisaki, H., Suzuki, K., Watabe, H., Oda, K., Senda, M., Terauchi, T., Tateishi, U.
New standards for phantom image quality and SUV harmonization range for multi-center oncology PET studies.
Ann. Nucl. Med., 2022. 36 (2) : 144-161
2. Akiyoshi, T., Shinozaki, E., Taguchi, S., Chino, A., Hiratsuka, M., Tominaga, T., Nonaka, T., Toda, S., Matoba, S., Matsui, S., Okabayashi, K., Mukai, T., Hiyoshi, Y., Yamaguchi, T., Nagasaki, T., Yamaguchi, K., Ueno, M., Kuroyanagi, H., Fukunaga, Y., Ishizuka, N., Konishi, T.

- Non-operative management after chemoradiotherapy plus consolidation or sandwich (induction with bevacizumab and consolidation) chemotherapy in patients with locally advanced rectal cancer: A multicentre, randomised phase II trial (NOMINATE trial) .
BMJ Open, 2022. 12 (3) : e055140
3. Chuma, M., Yokoo, H., Hiraoka, A., Ueda, K., Yokoyama, T., Tsuji, K., Shimada, N., Uojima, H., Kobayashi, S., Hattori, N., Okubo, T., Atsukawa, M., Ishikawa, T., Takaguchi, K., Tsutsui, A., Toyoda, H., Tada, T., Saito, Y., Hirose, S., Tanaka, T., Takeda, K., Otani, M., Sekikawa, Z., Watanabe, T., Hidaka, H., Morimoto, M., Numata, K., Kagawa, T., Sakamoto, M., Kumada, T., Maeda, S.
Identification of CT values that could be predictive of necrosis (N-CTav) in hepatocellular carcinoma after lenvatinib treatment.
Curr. Oncol., 2022. 29 (5) : 3259-3271
 4. Fukai, S., Daisaki, H., Shimada, N., Ishiyama, M., Umeda, T., Yamashita, K., Miyaji, N., Takiguchi, T., Kawakami, H., Terauchi, T.
Evaluation of data-driven respiratory gating for subcentimeter lesions using digital PET/CT system and three-axis motion phantom.
Biomed. Phys. Eng. Express, 2022. 9 (1) : 015006
 5. Fukai, S., Daisaki, H., Umeda, T., Shimada, N., Miyaji, N., Ito, R., Takiguchi, T., Terauchi, T.
Impact of patient body habitus on image quality and quantitative value in bone SPECT/CT.
Ann. Nucl. Med., 2022. 36 (6) : 586-595
 6. Ichikawa, H., Miyaji, N., Onoguchi, M., Shibutani, T., Nagaki, A., Kato, T., Shimada, H.
Feasibility of ultra-high-speed acquisition in xSPECT bone algorithm: A phantom study with advanced bone SPECT-specific phantom.
Ann. Nucl. Med., 2022. 36 (2) : 183-190
 7. Miwa, K., Nemoto, R., Masuko, H., Yamao, T., Kobayashi, R., Miyaji, N., Inoue, K., Onodera, H.
Evaluation of quantitative accuracy among different scatter corrections for quantitative bone SPECT/CT imaging.
PLoS One, 2022. 17 (6) : e0269542
 8. Miyaji, N., Miwa, K., Iimori, T., Wagatsuma, K., Tsushima, H., Yokotsuka, N., Murata, T., Kasahara, T., Terauchi, T.
Determination of a reliable assessment for occupational eye lens dose in nuclear medicine.
J. Appl. Clin. Med. Phys., 2022. 23 (8) : e13713
 9. Motegi, K., Miyaji, N., Yamashita, K., Koizumi, M., Terauchi, T.
Comparison of skeletal segmentation by deep learning-based and atlas-based segmentation in prostate cancer patients.
Ann. Nucl. Med., 2022. 39 (6) : 834-841
 10. Nakao, M., Oikado, K., Sato, Y., Hashimoto, K., Ichinose, J., Matsuura, Y., Okumura, S., Ninomiya, H., Mun, M.
Prognostic stratification according to size and dominance of radiologic solid component in clinical stage IA lung adenocarcinoma.
JTO Clin. Res. Rep., 2022. 3 (2) : 100279
 11. Tanaka, Y. O.
Editorial for "Magnetic resonance imaging-based nomogram to antenatal predict cesarean delivery for cephalopelvic disproportion in primiparous women" .
J. Magn. Reson. Imaging, 2022. 56 (4) : 1155-1156

12. Tanaka, Y. O., Kanao, H.
Lobulated ovary as a rare congenital anomaly: MR findings.
Radiol. Case Rep., 2022. 17 (3) : 894-897
13. Wagatsuma, K., Miwa, K., Kamitaka, Y., Koike, E., Yamao, T., Yoshii, T., Kobayashi, R., Nezu, S., Sugamata, Y., Miyaji, N., Imabayashi, E., Ishibashi, K., Toyohara, J., Ishii, K.
Determination of optimal regularization factor in Bayesian penalized likelihood reconstruction of brain PET images using [¹⁸F] FDG and [¹¹C]PiB.
Med. Phys., 2022. 49 (5) : 2995-3005
14. Yamada, D., Matsusako, M., Yoneoka, D., Oikado, K., Ninomiya, H., Nozaki, T., Ishiyama, M., Makidono, A., Otsuji, M., Itoh, H., Ojiri, H.
Ex-vivo 1.5T MR imaging versus CT in estimating the size of the pathologically invasive component of lung adenocarcinoma spectrum lesions.
Magn. Reson. Med. Sci., 2022: in press
15. Yamashita, K., Miyaji, N., Motegi, K., Terauchi, T., Ito, S.
Development of a new quantification method using partial volume effect correction for individual energy peaks in ¹¹¹In-pentetreotide SPECT/CT.
Asia Ocean. J. Nucl. Med. Biol., 2022. 10 (2) : 126-137
16. Yamashita, K., Funauchi, Y., Hayakawa, K., Ae, K., Matsumoto, S., Ikuta, K., Nishida, Y., Ueno, T., Shimoyama, Y., Hiruta, N., Machinami, R., Kawachi, H., Takeuchi, K.
S100-negative epithelioid malignant peripheral nerve sheath tumor with possible perineurial differentiation.
Virchows Arch., 2022. 480 (6) : 1269-1275
17. Yoshitomi, K. K., Komai, Y., Yamamoto, T., Fukagawa, E., Hamada, K., Yoneoka, Y., Fujiwara, M., Fujiwara, R., Oguchi, T., Numao, N., Yuasa, T., Yamamoto, S., Fukui, I., Yonese, J.
Improving accuracy, reliability, and efficiency of the RENAL nephrometry score with 3D reconstructed virtual imaging.
Urology, 2022. 164: 286-292
18. 上田和彦
やさしく RADS を学ぶ : RADS を理解し , 診療に生かす : 肝臓領域の RADS.
臨床画像 , 2022. 38 (1) : 18-26
19. 上田和彦
混合型肝癌 .
肝胆膵の画像診断 : CT・MRI を中心に 改訂第 2 版 (山下康行 , 伊東克能 , 藤永康成編著) , 東京 , 学研メディカル秀潤社 : pp.152-153, 2022
20. 上田和彦
硬化型肝細胞癌 .
肝胆膵の画像診断 : CT・MRI を中心に 改訂第 2 版 (山下康行 , 伊東克能 , 藤永康成編著) , 東京 , 学研メディカル秀潤社 pp.142-143, 2022
21. 上田和彦
細胆管細胞癌 .
肝胆膵の画像診断 : CT・MRI を中心に 改訂第 2 版 (山下康行 , 伊東克能 , 藤永康成編著) , 東京 , 学研メディカル秀潤社 : pp.150-151, 2022
22. 上田和彦
診断に苦慮した巨大肝嚢胞の一例 : 放射線コメンテーターより .
Liver Cancer, 2022. 27: 18
23. 丹内啓允 , 上田和彦
Fibrolamellar hepatocellular carcinoma.
肝胆膵の画像診断 : CT・MRI を中心に 改訂第 2 版 (山下康行 , 伊東克能 , 藤永康成編著) , 東京 , 学研メディカル秀潤社 : pp.146-147, 2022

24. 五味直哉, 笹野公伸, 菊池真理, 中島絵里
HBOC (遺伝性乳癌卵巣癌症候群) に対する MRI サーベイランスで発見された乳癌の 1 例 .
Cancer Borad Breast, 2022. 7 (1) : 5-16
25. 五味直哉, 富樫保行
リンパ節腫大の診療: 明日からの診療に役立つ
リンパ節腫大の知識: リンパ節腫大の診察法
と代表的な疾患群: リンパ節腫大の画像診断:
1st-choice モダリティとしての超音波の有
用性 .
Medical Practice, 2022. 39 (4) : 554-560
26. 佐々木隆, 尾阪将人, 平塚真生子, 高松学, 高
橋祐, 笹平直樹
胆嚢神経内分泌癌 .
胆道, 2022. 36 (5) : 658-664
27. 佐藤嘉尚
癌治療後の画像変化と合併症: 肺癌の治療後画
像変化と合併症 .
臨床放射線, 2022. 67 (2) : 115-127
28. 佐藤嘉尚, 負門克典
肺結節・腫瘍の画像診断に強くなる: 転移性肺
腫瘍 .
画像診断, 2022. 42 (6) : 517-526
29. 児玉芳尚, 上田和彦
肉腫様変性を来した肝細胞癌 .
肝胆膵の画像診断: CT・MRI を中心に 改訂
第 2 版 (山下康行, 伊東克能, 藤永康成編著),
東京, 学研メディカル秀潤社: pp.144-145,
2022
30. 大澤敦
放射線診療のデジタルトレンド 2022: 最前線
の報告から展望する画像診断・検査の未来: 放
射線診療の最前線からの報告: 核医学部門に
おける業務の効率化を実現した「XTREK」と
“FUSION Plus” .
INNERVISION, 2022. 37 (3 付録) : 18-19
31. 宮司典明, 三輪建太, 飯森隆志
被ばく: 核医学領域における水晶体被ばくのモ
ニタリング .
日本放射線技術学会雑誌, 2022. 78 (11) :
1367-1375
32. 植野映子
整形外科で使える画像診断の知識と知恵: 骨軟
部腫瘍の画像診断: 悪性骨腫瘍 .
Orthopaedics, 2022. 35 (5) : 135-146
33. 渡辺洋志, 上田和彦
肝内胆管癌 (腫瘤形成型) .
肝胆膵の画像診断: CT・MRI を中心に 改訂
第 2 版 (山下康行, 伊東克能, 藤永康成編著),
東京, 学研メディカル秀潤社: pp.148-149,
2022
34. 渡辺洋志, 田中優美子, 中林誠, 岡本三四郎,
竹島信宏, 外岡暁子, 松枝清
腹部の最新画像情報 2022: 平滑筋肉腫との鑑
別に苦慮した, 著明な扁平上皮化生を伴う子宮
腺筋症の 1 例 .
臨床放射線, 2022. 67 (5) : 531-536
35. 田中優美子
RSNA2021 Education Exhibit Certificate of
Merit 受賞報告: Recent progress in endo-
metriosis: What radiologists should know.
子宮内膜症における最近の進歩: 放射線診断医
が知っておくべきこと .
INNERVISION, 2022. 37 (2) : 51
36. 田中宏子
悪性か? 良性か? 開業医のためのがんの見つ
け方: 外来診療および検査所見: 悪性か? 良性か?
迷う CT・MRI 所見 .
JOHNS, 2022. 38 (8) : 842-844
37. 菊池真理, 五味直哉
これだけは読めるように: 乳癌画像診断のミニ
マルエッセンス: 診断マンモグラフィのミニマ
ルエッセンス: トモシンセシスをどう用いるか?
画像診断, 2022. 42 (13) : 1222-1223
38. 菊池真理, 五味直哉
これだけは読めるように: 乳癌画像診断のミニ
マルエッセンス: 診断マンモグラフィのミニマ
ルエッセンス: モニタ診断のコツ .
画像診断, 2022. 42 (13) : 1218-1219

39. 菊池真理, 五味直哉
これだけは読めるように: 乳癌画像診断のミニマルエッセンス: 診断マンモグラフィのミニマルエッセンス: 乳房構成と見えない乳癌. 画像診断, 2022. 42 (13) : 1220-1221
40. 菊池真理, 五味直哉
これだけは読めるように: 乳癌画像診断のミニマルエッセンス: 診断マンモグラフィのミニマルエッセンス: 絶対に知っておくべき良性石灰化. 画像診断, 2022. 42 (13) : 1224-1225
41. 負門克典, 佐藤嘉尚, 富永循哉
最新臨床肺癌学: 診断・治療の最新動向: 診断: 画像診断: 肺癌画像診断: CT. 日本臨床, 2022. 80 (増刊 8 最新臨床肺癌学) : 193-197
42. 負門克典, 松迫正樹
胸部画像診断トレーニング (第 49 回): この病変から考えられる疾患は? 日本医事新報, 2022 (5106) : 9-10
43. 負門克典, 松迫正樹
胸部画像診断トレーニング(第 50 回)[最終回]: この病変から考えられる疾患は? 日本医事新報, 2022 (5107) : 7-8
44. 負門克典
読影力がグッと上がる! 胸部 X 線写真・CT の読み方、考え方: 疾患別に読影の基本と各科での経過観察のポイント、撮影のタイミングがイチからわかる!: (第 2 章) 肺病変での読影の基本とコツ: 肺癌の組織型と胸部 CT 所見. レジデントノート, 2022. 24 (5) : 754-764
2. Ichikawa, H., Miyaji, N., Onoguchi, M., Shibutani, T., Nagaki, A., Kato, T., Shimada, H.
Feasibility of ultra-high-speed acquisition in xSPECT bone algorithm: A phantom study with advanced bone SPECT-specific phantom. Ann. Nucl. Med., 2022. 36 (2) : 183-190
3. Miwa, K., Nemoto, R., Masuko, H., Yamao, T., Kobayashi, R., Miyaji, N., Inoue, K., Onodera, H.
Evaluation of quantitative accuracy among different scatter corrections for quantitative bone SPECT/CT imaging. PLoS One, 2022. 17 (6) : e0269542
4. Miyaji, N., Miwa, K., Iimori, T., Wagatsuma, K., Tsushima, H., Yokotsuka, N., Murata, T., Kasahara, T., Terauchi, T.
Determination of a reliable assessment for occupational eye lens dose in nuclear medicine. J. Appl. Clin. Med. Phys., 2022. 23 (8) : e13713
5. Motegi, K., Miyaji, N., Yamashita, K., Koizumi, M., Terauchi, T.
Comparison of skeletal segmentation by deep learning-based and atlas-based segmentation in prostate cancer patients. Ann. Nucl. Med., 2022. 39 (6) : 834-841
6. Wagatsuma, K., Miwa, K., Kamitaka, Y., Koike, E., Yamao, T., Yoshii, T., Kobayashi, R., Nezu, S., Sugamata, Y., Miyaji, N., Imabayashi, E., Ishibashi, K., Toyohara, J., Ishii, K.
Determination of optimal regularization factor in Bayesian penalized likelihood reconstruction of brain PET images using [¹⁸F] FDG and [¹¹C] PiB. Med. Phys., 2022. 49 (5) : 2995-3005
7. Yamashita, K., Miyaji, N., Motegi, K., Terauchi, T., Ito, S.

【核医学部】

1. Fukai, S., Daisaki, H., Shimada, N., Ishiyama, M., Umeda, T., Yamashita, K., Miyaji, N., Takiguchi, T., Kawakami, H., Terauchi, T.
Evaluation of data-driven respiratory gating for subcentimeter lesions using digital PET/CT system and three-axis motion phantom. Biomed. Phys. Eng. Express, 2022. 9 (1) : 015006

Development of a new quantification method using partial volume effect correction for individual energy peaks in ¹¹¹In-pentetreotide SPECT/CT.

Asia Ocean. J. Nucl. Med. Biol., 2022. 10 (2) : 126-137

8. 寺内隆司
血液疾患のすべて：検査：画像検査。
日本医師会雑誌，2022. 151（特別1）：
S112-S113

【超音波診断・IVR部】

1. Sato, Y., Matsueda, K., Osawa, M., Inaba, Y., Takahashi, Y., Inoue, Y., Oba, A., Fukunaga, Y., Shimizu, Y.
Interventional management for postoperative arterial bleeding in gastrointestinal surgery.
Int. J. Gastrointest. Interv., 2022. 11 (4) : 179-185
2. Ueshima, K., Komemushi, A., Aramaki, T., Iwamoto, H., Obi, S., Sato, Y., Tanaka, T., Matsueda, K., Moriguchi, M., Saito, H., Sone, M., Yamagami, T., Inaba, Y., Kudo, M., Arai, Y.
Clinical practice guidelines for hepatic arterial infusion chemotherapy with a port system proposed by the Japanese Society of Interventional Radiology and Japanese Society of Implantable Port Assisted Treatment.
Liver Cancer, 2022. 11 (5) : 407-425
3. 五味直哉，富樫保行
リンパ節腫大の診療：明日からの診療に役立つ
リンパ節腫大の知識：リンパ節腫大の診察法
と代表的な疾患群：リンパ節腫大の画像診断：
1st-choice モダリティとしての超音波の有
用性。
Medical Practice, 2022. 39 (4) : 554-560
4. 佐藤洋造，松枝清
CTガイド下肺生検。
これからはじめるIVR（山上卓士編集），東京，
メジカルビュー社：pp.261-269, 2022

5. 佐藤洋造，松枝清，稲葉吉隆
Interventional Radiologyの最前線，4) 経皮的
膿瘍ドレナージの基本と応用。
外科，2022. 84 (8) : 845-850

6. 佐藤洋造
こんな難治例、エキスパートはどう対処する？：
指への転移による接触時の痛みにてTAE実施。
一歩進んだ緩和医療のアプローチ、その難しい
症状、どう対処する？（大坂巖ほか編著），東京，
南江堂：pp.212-214, 2022

7. 佐藤洋造，松枝清
医師が語る薬物以外の疼痛緩和（IVR）。
がん疼痛治療のおくすり選手名鑑（山下理史
編著），大阪，メディカ出版：pp.156-161,
2022

8. 松枝清，佐藤洋造
判例からみる医療訴訟：PTCD後，ドレナージ
不良による腹膜炎（大阪地裁 平成14年9月
26日）。
臨床画像，2022. 38 (12) : 1502-1504

【臨床遺伝医療部】

1. Abe, A., Imoto, I., Ueki, A., Nomura, H., Kanao, H.
Moderate-risk genes for hereditary ovarian cancers involved in the homologous recombination repair pathway.
Int. J. Mol. Sci., 2022. 23 (19) : 11790
2. Fukuda, I., Mori, S., Hayashi, N., Hosonaga, M., Yamazaki, M., Wang, X., Kawai, S., Inagaki, L., Ozaki, Y., Kobayashi, K., Hara, F., Kobayashi, T., Ueki, A., Osako, T., Tonooka, A., Takeuchi, K., Ueno, T., Takano, T., Ohno, S., Takahashi, S.
Assessment of a cancer genomic profile test for patients with metastatic breast cancer.
Sci. Rep., 2022. 12 (1) : 4813
3. Kasuga, A., Okamoto, T., Udagawa, S., Mori, C., Mie, T., Furukawa, T., Yamada, Y., Takeda, T., Matsuyama, M., Sasaki, T., Ozaka, M., Ueki, A., Sasahira, N.

- Molecular features and clinical management of hereditary pancreatic cancer syndromes and familial pancreatic cancer. *Int. J. Mol. Sci.*, 2022. 23 (3) : 1205
4. Minamoto, A., Yamada, T., Shimada, S., Kinoshita, I., Aoki, Y., Oda, K., Ueki, A., Higashigawa, S., Morikawa, M., Sato, Y., Hirasawa, A., Ogawa, M., Kondo, T., Yoshioka, M., Kanai, M., Muto, M., Kosugi, S.
Current status and issues related to secondary findings in the first public insurance covered tumor genomic profiling in Japan: Multi-site questionnaire survey. *J. Hum. Genet.*, 2022. 67 (10) : 557-563
 5. Ohmoto, A., Hayashi, N., Fukada, I., Yamazaki, M., Yunokawa, M., Kasuga, A., Shinozaki, E., Ueki, A., Tonooka, A., Takeuchi, K., Mori, S., Kiyotani, K., Takahashi, S.
Druggable gene alterations in Japanese patients with rare malignancy. *Neoplasia*, 2022. 33: 100834
 6. Tanaka, T., Takehara, K., Yamashita, N., Okazawa-Sakai, M., Kuraoka, K., Teramoto, N., Taguchi, K., Yamashiro, K., Kato, H., Mizunoe, T., Suzuki, R., Yamamoto, D., Ueki, A., Saito, T.
Frequency and clinical features of deficient mismatch repair in ovarian clear cell and endometrioid carcinoma. *J. Gynecol. Oncol.*, 2022. 33 (5) : e67
 7. Wang, X., Kaneko, K., Arakawa, H., Habano, E., Omi, M., Nakashima, E., Kawachi, H., Tonooka, A., Omatsu, K., Nomura, H., Yunokawa, M., Kanao, H., Takahashi, S., Nakajima, T., Ueki, A.
Detection of BRCA1 pathogenic variant in a 24-year-old endometrial cancer patient: Risks of several hereditary tumor syndromes assessed by germline multigene panel testing. *Case. Rep. Oncol.*, 2022. 15 (2) : 792-797
 8. 川野純子, 金子景香, 深江亜衣, 西光代, 城田京子, 戸上真一, 川崎聡子, 金光秀一, 大井恭代, 北園育美, 満枝怜子, 玄安理, 藤木義敬, 権藤なおみ, 佐藤睦, 國仲弘一, 馬場信一, 相良安昭
BRCA1 遺伝子バリエーションの解釈が異なった異時性両側乳癌既発症者に対しリスク低減卵管卵巣摘出術を行い前癌病変が存在した 1 例. *乳癌の臨床*, 2022. 37 (6) : 521-529
 9. 新川裕美
7. 遺伝性乳癌 : e. 遺伝カウンセリング. *乳腺腫瘍学 第 4 版* (日本乳癌学会編集), 東京, 金原出版 : pp.98-99, 2022
 10. 新川裕美, 金子景香, 幅野愛理, 喜多瑞穂, 藤井匠子, 春山優理恵, 前田哲代, 中島絵里, 稲荷均, 上野貴之, 植木有紗, 大野真司
HBOC 未発症変異保持者の乳がん検診とサポート体制 : 当院でのがん未発症 BRCA1/2 病的バリエーション保持者への対応経験とこれからの課題. *日本乳癌検診学会誌*, 2022. 31 (2) : 163-170
 11. 新川裕美, 金子景香, 幅野愛理, 箕浦祐子, 高津美月, 植木有紗
乳癌検診の現状とミライへの展望 : 認定遺伝カウンセラーから見た、癌未発症 BRCA1/2 病的バリエーション保持者へのサーベイランスの現状と今後の課題. *Rad Fan*, 2022. 20 (12) : 39-42
 12. 春山優理恵, 金子景香, 稲荷均, 中村暁, 前田哲代, 中島絵里, 細永真理, 小林隆之, 高野利実, 上野貴之, 植木有紗, 大野真司
Gene awareness. *腫瘍内科*, 2022. 30 (2) : 199-203
 13. 植木有紗
HBOC 診療の現状と今後の展開 : HBOC における卵巣癌の特徴とマネジメント. *乳癌の臨床*, 2022. 37 (1) : 25-32
 14. 植木有紗, ほか作成メンバー, 幅野愛理, 尾阪将人, ほか執筆協力

遺伝性乳がん卵巣がんを知ろう！みんなのためのガイドブック 2022 年版（ゲノム情報を活用した遺伝性腫瘍の先制的医療提供体制の整備に関する研究班 / JOHBOC 編集），東京，金原出版：219p., 2022

15. 植木有紗
産婦人科医が知っておきたい臨床遺伝学のすべて；婦人科関連遺伝性腫瘍に関する国内外ガイドラインの最新事情．
臨床婦人科産科，2022. 76（1）：125-130
16. 植木有紗
産婦人科診療に必要な遺伝カウンセリングの基本知識と実際：がんゲノム医療：結果説明カウンセリング．
産婦人科の実際，2022. 71（2）：161-166
17. 植木有紗
膀胱診療のパラダイムシフト：膀胱におけるゲノム診療の現状と課題：遺伝カウンセリング．
肝胆膵，2022. 84（2）：225-230
18. 植木有紗
遺伝性腫瘍に関する国内外ガイドライン．
遺伝子医学別冊：遺伝性腫瘍学入門「遺伝性腫瘍の基礎知識」（平沢晃編集），大阪，メディカルドゥ：pp.345-350, 2022
19. 植木有紗ほか執筆
新川裕美、金子景香、幅野愛理ほか作成協力
遺伝性腫瘍ケーススタディ 100（日本遺伝性腫瘍学会監修），東京，へるす出版：200p., 2022
20. 植木有紗ほか執筆
遺伝性腫瘍専門医テキストブック．（日本遺伝性腫瘍学会監修）
東京，へるす出版：156p., 2022
21. 西光代，金子景香，川野純子
2. 疫学・予防：C 遺伝性腫瘍としての乳癌 / 遺伝カウンセリング．
乳癌診療エッセンシャルガイド（相良吉昭監修），東京，中外医学社：pp.18-26, 2022

22. 金子景香
7. 遺伝性乳癌：d. 家族歴の聴取・記載の仕方．
乳腺腫瘍学 第4版（日本乳癌学会編集），東京，金原出版：pp.97-98, 2022

【病理部】

1. Aoki, Y., Kanao, H., Fusegi, A., Omi, M., Okamoto, S., Tanigawa, T., Nomura, H., Omatsu, K., Tonooka, A.
Indocyanine green-guided sentinel lymph node mapping during laparoscopic surgery with vaginal cuff closure but no uterine manipulator for cervical cancer.
Int. J. Clin. Oncol., 2022. 27（9）：1499-1506
2. Bando, H., Tsukada, Y., Inamori, K., Togashi, Y., Koyama, S., Kotani, D., Fukuoka, S., Yuki, S., Komatsu, Y., Homma, S., Takeuchi, A., Uemura, M., Kato, T., Fukui, M., Wakabayashi, M., Nakamura, N., Kojima, M., Kawachi, H., Kirsch, R., Yoshida, T., Suzuki, Y., Sato, A., Nishikawa, H., Ito, M., Yoshino, T.
Preoperative chemoradiotherapy plus nivolumab before surgery in microsatellite stable and microsatellite instability-high locally advanced rectal cancer patients.
Clin. Cancer Res., 2022. 28（6）：1136-1146
3. Chen, S. W., Chang, S. T., Ho, C. H., Wang, J. S., Wang, R. C., Takeuchi, K., Chuang, S. S.
Merkel cell carcinoma in Taiwan: A rare tumour with a better prognosis in those harbouring Merkel cell polyomavirus.
Malays. J. Pathol., 2022. 44（1）：61-66
4. Fukada, I., Mori, S., Hayashi, N., Hosonaga, M., Yamazaki, M., Wang, X., Kawai, S., Inagaki, L., Ozaki, Y., Kobayashi, K., Hara, F., Kobayashi, T., Ueki, A., Osako, T., Tonooka, A., Takeuchi, K., Ueno, T., Takano, T., Ohno, S., Takahashi, S.

- Assessment of a cancer genomic profile test for patients with metastatic breast cancer.
Sci. Rep., 2022. 12 (1) : 4813
5. Fukagawa, E., Yuasa, T., Inamura, K., Hamada, K., Fujiwara, M., Komai, Y., Yonese, J.
De novo large-cell neuroendocrine carcinoma of the prostate: A case report and literature review.
IJU Case Rep., 2022. 5 (6) : 505-510
 6. Fukuoka, M., Ichikawa, Y., Osako, T., Fujita, T., Baba, S., Takeuchi, K., Tsunoda, N., Ebata, T., Ueno, T., Ohno, S., Saitoh, N.
The ELEANOR noncoding RNA expression contributes to cancer dormancy and predicts late recurrence of estrogen receptor-positive breast cancer.
Cancer Sci., 2022. 113 (7) : 2336-2351
 7. Furukawa, T., Takamatsu, M., Inoue, Y., Okamoto, T., Mie, T., Yamada, Y., Takeda, T., Kasuga, A., Matsuyama, M., Sasaki, T., Ozaka, M., Oba, A., Ito, H., Ono, Y., Sato, T., Takahashi, Y., Saiura, A., Sasahira, N.
Impact of histological features on adjuvant chemotherapy for invasive intraductal papillary mucinous carcinoma.
Anticancer Res., 2022. 42 (5) : 2645-2655
 8. Hayashi, K., Ono, Y., Ito, H., Takamatsu, M., Takahashi, Y.
ASO author reflections: Histology-based supervised machine learning model can predict recurrence pattern of pancreatic cancer.
Ann. Surg. Oncol., 2022. 29 (7) : 4635-4636
 9. Hayashi, K., Ono, Y., Takamatsu, M., Oba, A., Ito, H., Sato, T., Inoue, Y., Saiura, A., Takahashi, Y.
ASO visual abstract: Prediction of recurrence pattern of pancreatic cancer post-pancreatic surgery using histology-based supervised machine learning algorithms: A single-center, retrospective study.
Ann. Surg. Oncol., 2022. 29 (7) : 4637-4638
 10. Hayashi, K., Ono, Y., Takamatsu, M., Oba, A., Ito, H., Sato, T., Inoue, Y., Saiura, A., Takahashi, Y.
Prediction of recurrence pattern of pancreatic cancer post-pancreatic surgery using histology-based supervised machine learning algorithms: A single-center retrospective study.
Ann. Surg. Oncol., 2022. 29 (7) : 4624-4634
 11. Hirano, M., Tamba, M., Inoue, N., Ikegami, M., Onda, N., Shirouchi, Y., Ishihara, Y., Abe, H., Nishimura, N., Mishima, Y., Takeuchi, K., Maruyama, D.
Durable response of therapy-related MDS/AML with concomitant Waldenström's macroglobulinemia treated with venetoclax and azacitidine.
Ann. Hematol., 2022. 101 (7) : 1587-1589
 12. Honma, N., Arai, T., Matsuda, Y., Fukunaga, Y., Akishima-Fukasawa, Y., Yamamoto, N., Kawachi, H., Ishikawa, Y., Takeuchi, K., Mikami, T.
Estrogen concentration and estrogen receptor- β expression in postmenopausal colon cancer considering patient/tumor background.
J. Cancer Res. Clin. Oncol., 2022. 148 (5) : 1063-1071
 13. Horiuchi, Y., Yamamoto, N., Yoshimizu, S., Yamamoto, Y., Tokai, Y., Namikawa, K., Ishiyama, A., Hirasawa, T., Yoshio, T., Tsuchida, T., Fujisaki, J.
A novel diagnostic system for superficial nonampullary duodenal epithelial tumors sized ≤ 5 mm.

- Surg. Endosc., 2022. 36 (7) : 5207-5216
14. Inamura, K., Hamada, T., Bullman, S., Ugai, T., Yachida, S., Ogino, S.
Cancer as microenvironmental, systemic and environmental diseases: Opportunity for transdisciplinary microbiomics science. *Gut*, 2022. 71 (10) : 2107-2122
 15. Inamura, K., Shigematsu, Y.
The need to optimize chemotherapy regimens for chemo-immunotherapy. *J. Thorac. Dis.*, 2022. 14 (9) : 3648-3649
 16. Inoue, T., Ishihara, R., Shibata, T., Suzuki, K., Kitagawa, Y., Miyazaki, T., Yamaji, T., Nemoto, K., Oyama, T., Muto, M., Takeuchi, H., Toh, Y., Matsubara, H., Mano, M., Kono, K., Kato, K., Yoshida, M., Kawakubo, H., Booka, E., Yamatsuji, T., Kato, H., Ito, Y., Ishikawa, H., Tsushima, T., Kawachi, H., Oyama, T., Kojima, T., Kuribayashi, S., Makino, T., Matsuda, S., Doki, Y.
Endoscopic imaging modalities for diagnosing the invasion depth of superficial esophageal squamous cell carcinoma: A systematic review. *Esophagus*, 2022. 19 (3) : 375-383
 17. Inoue, F., Hirata, D., Iwatate, M., Hattori, S., Fujita, M., Sano, W., Sugai, T., Kawachi, H., Ichikawa, K., Sano, Y.
New application of endocytoscope for histopathological diagnosis of colorectal lesions. *World J. Gastrointest. Endosc.*, 2022. 14 (8) : 495-501
 18. Ishii, S., Takamatsu, M., Ninomiya, H., Inamura, K., Horai, T., Iyoda, A., Honma, N., Hoshi, R., Sugiyama, Y., Yanagitani, N., Mun, M., Abe, H., Mikami, T., Takeuchi, K.
Machine learning-based gene alteration prediction model for primary lung cancer using cytologic images. *Cancer Cytopathol.*, 2022. 130 (10) : 812-823
 19. Iwamoto, N., Ichinose, J., Hoshi, R., Ninomiya, H., Hashimoto, K., Matsuura, Y., Nakao, M., Okumura, S., Mun, M.
Positive bag lavage cytology during thoracoscopic surgery for lung cancer is a significant predictor of locoregional recurrence. *Gen. Thorac. Cardiovasc. Surg.*, 2022. 70 (4) : 366-371
 20. Kai, K., Tobu, S., Kido, S., Mikami, S., Takeuchi, K., Dobashi, A., Togashi, Y., Noguchi, M., Aishima, S.
ALK rearrangement-associated renal cell carcinoma morphologically mimicking mucinous tubular and spindle cell carcinoma: A case report. *Diagn. Pathol.*, 2022. 17 (1) : 52
 21. Karube, K., Nakada, N., Sakamoto, K., Takeuchi, K.
Blastic plasmacytoid dendritic cell neoplasm with prominent intracytoplasmic vacuoles: A challenging diagnosis. *Pathol. Int.*, 2022. 72 (3) : 211-213
 22. Kawakita, D., Nagao, T., Takahashi, H., Kano, S., Honma, Y., Hirai, H., Saigusa, N., Akazawa, K., Tani, K., Ojiri, H., Tsukahara, K., Ozawa, H., Okami, K., Kondo, T., Togashi, T., Fushimi, C., Shimura, T., Shimizu, A., Okamoto, I., Okada, T., Imanishi, Y., Watanabe, Y., Otsuka, K., Sakai, A., Ebisumoto, K., Sato, Y., Yamazaki, K., Ueki, Y., Hanazawa, T., Saito, Y., Ando, M., Matsuki, T., Nakaguro, M., Sato, Y., Urano, M., Utsumi, Y., Kohsaka, S., Saotome, T., Tada, Y.
Survival benefit of HER2-targeted or androgen deprivation therapy in salivary duct carcinoma. *Ther. Adv. Med. Oncol.*, 2022. 14: 17588359221119538
 23. Kiritani, S., Ono, Y., Takamatsu, M., Oba, A., Sato, T., Ito, H., Inoue, Y., Takahashi, Y.
Diabetogenic liver metastasis from pancreatic cancer: A case report. *Surg. Case Rep.*, 2022. 8 (1) : 224

24. Kitagawa, Y., Akiyoshi, T., Yamamoto, N., Mukai, T., Hiyoshi, Y., Yamaguchi, T., Nagasaki, T., Fukunaga, Y., Hirota, T., Noda, T., Kawachi, H.
Tumor-infiltrating PD-1+ immune cell density is associated with response to neoadjuvant chemoradiotherapy in rectal cancer. *Clin. Colorectal Cancer*, 2022. 21 (1) : e1-e11
25. Kitajima, Y., Yamashina, M., Hanamoto, M., Shijimaya, T., Terai, S., Nakamaru, S., Makimura, K., Inoue, N., Takeuchi, K., Kiyohara, T.
Primary cutaneous anaplastic large cell lymphoma with DUSP22-IRF4 rearrangement demonstrating a biphasic histopathologic pattern and a complete natural regression. *J. Dermatol.*, 2022. 49 (9) : e309-e310
26. Kohsaka, S., Tada, Y., Ando, M., Nakaguro, M., Shirai, Y., Ueno, T., Kojima, S., Hirai, H., Saigusa, N., Kano, S., Tsukahara, K., Togashi, T., Ozawa, H., Kondo, T., Okami, K., Takahashi, H., Kawakita, D., Fushimi, C., Suzuki, T., Shimizu, A., Okamoto, I., Okada, T., Sato, Y., Imanishi, Y., Watanabe, Y., Sakai, A., Ebisumoto, K., Sato, Y., Urano, M., Honma, Y., Yamazaki, K., Ueki, Y., Hanazawa, T., Saito, Y., Shimura, T., Nagao, T., Mano, H.
Identification of novel prognostic and predictive biomarkers in salivary duct carcinoma via comprehensive molecular profiling. *NPJ Precis. Oncol.*, 2022. 6 (1) : 82
27. Kondo, Y., Ichinose, J., Ninomiya, H., Hashimoto, K., Matsuura, Y., Nakao, M., Ishikawa, Y., Okumura, S., Satoh, Y., Mun, M.
Combination of epidermal growth factor receptor mutation and the presence of high-grade patterns is associated with recurrence in resected stage I lung adenocarcinoma. *Interact. Cardiovasc. Thorac. Surg.*, 2022. 35 (2) : ivac062
28. Kubo, Y., Kitagawa, Y., Miyazaki, T., Sohda, M., Yamaji, T., Sakai, M., Saeki, H., Nemoto, K., Oyama, T., Muto, M., Takeuchi, H., Toh, Y., Matsubara, H., Mano, M., Kono, K., Kato, K., Yoshida, M., Kawakubo, H., Booka, E., Yamatsuji, T., Kato, H., Ito, Y., Ishikawa, H., Ishihara, R., Tsushima, T., Kawachi, H., Oyama, T., Kojima, T., Kuribayashi, S., Makino, T., Matsuda, S., Doki, Y.
The potential for reducing alcohol consumption to prevent esophageal cancer morbidity in Asian heavy drinkers: A systematic review and meta-analysis. *Esophagus*, 2022. 19 (1) : 39-46
29. Kunieda, J., Yamashita, K., Togashi, Y., Baba, S., Sakata, S., Inamura, K., Ae, K., Matsumoto, S., Machinami, R., Kitagawa, M., Takeuchi, K.
High prevalence of *TERT* aberrations in myxoid liposarcoma: *TERT* reactivation may play a crucial role in tumorigenesis. *Cancer Sci.*, 2022. 113 (3) : 1078-1089
30. Kure, S., Chiba, T., Ebina, A., Toda, K., Jikuzono, T., Motoda, N., Mitani, H., Sugitani, I., Takeuchi, K., Ohashi, R.
Correlation between low expression of protein disulfide isomerase A3 and lymph node metastasis in papillary thyroid carcinoma and poor prognosis: A clinicopathological study of 1,139 cases with long-term follow-up. *Endocr. J.*, 2022. 69 (3) : 273-281
31. Matsui, S., Fukunaga, Y., Sugiyama, Y., Iwagami, M., Nagasaki, T., Akiyoshi, T., Konishi, T., Kawachi, H.
Incidence and prognostic value of lavage cytology in colorectal cancer. *Dis. Colon Rectum*, 2022. 65 (7) : 894-900

32. Nakajima, M., Shimoda, M., Takeuchi, K., Dobashi, A., Kanai, T., Kanai, Y., Iwao, Y. Lymphomatoid gastropathy/NK-cell enteropathy involving the stomach and intestine. *J. Clin. Exp. Hematop.*, 2022. 62 (2) : 114-118
33. Nakao, M., Oikado, K., Sato, Y., Hashimoto, K., Ichinose, J., Matsuura, Y., Okumura, S., Ninomiya, H., Mun, M. Prognostic stratification according to size and dominance of radiologic solid component in clinical stage IA lung adenocarcinoma. *JTO Clin. Res. Rep.*, 2022. 3 (2) : 100279
34. Nakao, E., Namikawa, K., Hirasawa, T., Nakano, K., Tokai, Y., Yoshimizu, S., Horiuchi, Y., Ishiyama, A., Yoshio, T., Nunobe, S., Fujisaki, J. Risk factors for lymph node metastasis and indication of local resection in duodenal neuroendocrine tumors. *JGH Open*, 2022. 6 (3) : 189-195
35. Negoto, T., Jo, M., Nakayama, I., Morioka, M., Takeuchi, K., Kawachi, H., Hirota, T. Profiling chromosomal-level variations in gastric malignancies. *Cancer Sci.*, 2022. 113 (11) : 3864-3876
36. Ninomiya, H., Inamura, K., Mun, M., Nishio, M., Ishikawa, Y. Relationship between pathologic T1 categories and pathologic factors affecting prognosis in pulmonary adenocarcinoma. *JTO Clin. Res. Rep.*, 2022. 3 (4) : 100293
37. Ohmoto, A., Hayashi, N., Fukada, I., Yamazaki, M., Yunokawa, M., Kasuga, A., Shinozaki, E., Ueki, A., Tonooka, A., Takeuchi, K., Mori, S., Kiyotani, K., Takahashi, S. Druggable gene alterations in Japanese patients with rare malignancy. *Neoplasia*, 2022. 33: 100834
38. Okamoto, T., Natsume, Y., Doi, M., Nosato, H., Iwaki, T., Yamanaka, H., Yamamoto, M., Kawachi, H., Noda, T., Nagayama, S., Sakanashi, H., Yao, R. Integration of human inspection and artificial intelligence-based morphological typing of patient-derived organoids reveals interpatient heterogeneity of colorectal cancer. *Cancer Sci.*, 2022. 113 (8) : 2693-2703
39. Osako, T., Kurisaki-Arakawa, A., Dobashi, A., Togashi, Y., Baba, S., Shiozawa, S., Ishigame, H., Ishige, H., Ohno, S., Ishikawa, Y., Takeuchi, K. Distinct clinicopathologic features and possible pathogenesis of localized ALK-positive histiocytosis of the breast. *Am. J. Surg. Pathol.*, 2022. 46 (3) : 344-352
40. Saigusa, N., Hirai, H., Tada, Y., Kawakita, D., Nakaguro, M., Tsukahara, K., Kano, S., Ozawa, H., Kondo, T., Okami, K., Togashi, T., Sato, Y., Urano, M., Kajiwara, M., Shimura, T., Fushimi, C., Shimizu, A., Okamoto, I., Okada, T., Suzuki, T., Imanishi, Y., Watanabe, Y., Sakai, A., Ebisumoto, K., Sato, Y., Honma, Y., Yamazaki, K., Ueki, Y., Hanazawa, T., Saito, Y., Takahashi, H., Ando, M., Kohsaka, S., Matsuki, T., Nagao, T. The role of the EZH2 and H3K27me3 expression as a predictor of clinical outcomes in salivary duct carcinoma patients: A large-series study with emphasis on the relevance to the combined androgen blockade and HER2-targeted therapy. *Front. Oncol.*, 2022. 11: 779882
41. Sakai, M., Kitagawa, Y., Saeki, H., Miyazaki, T., Yamaji, T., Nemoto, K., Oyama, T., Muto, M., Takeuchi, H., Toh, Y., Matsubara, H., Mano, M., Kono, K., Kato, K., Yoshida, M., Kawakubo, H., Booka, E., Yamatsuji, T., Kato, H., Ito, Y., Ishikawa, H., Ishihara, R., Tsushima, T., Kawachi, H., Oyama, T., Kojima, T., Kuribayashi, S., Makino, T., Matsuda, S., Sohda, M., Kubo, Y., Doki, Y.

- Fruit and vegetable consumption and risk of esophageal cancer in the Asian region: A systematic review and meta-analysis. *Esophagus*, 2022. 19 (1) : 27-38
42. Sakashita, T., Yanagitani, N., Koike, S., Low, S. K., Takagi, S., Baba, S., Takeuchi, K., Nishio, M., Fujita, N., Katayama, R. Fibroblast growth factor receptor 3 overexpression mediates ALK inhibitor resistance in ALK-rearranged non-small cell lung cancer. *Cancer Sci.*, 2022. 113 (11) : 3888-3900
 43. Sakurai, T., Mukai, T., Kawachi, H., Hiyoshi, Y., Yamaguchi, T., Nagasaki, T., Akiyoshi, T., Fukunaga, Y. Laparoscopic resection for a relapsed presacral epidermoid cyst penetrating the ischio-rectal fossa. *Asian J. Endosc. Surg.*, 2022. 15 (3) : 656-659
 44. Shigematsu, Y., Amori, G., Kanda, H., Takahashi, Y., Takazawa, Y., Takeuchi, K., Inamura, K. Decreased ARG1 expression as an adverse prognostic phenotype in non-alcoholic non-virus-related hepatocellular carcinoma. *Virchows Arch.*, 2022. 481 (2) : 253-263
 45. Shigematsu, Y., Nakano, K., Uchibori, K., Inamura, K. EGFR-mutated pulmonary choriocarcinoma combined with adenocarcinoma. *J. Thorac. Oncol.*, 2022. 17 (11) : 1318-1322
 46. Shigematsu, Y., Kanda, H., Amori, G., Takahashi, Y., Takazawa, Y., Inamura, K. Nonalcoholic non-virus-related hepatocellular carcinoma arising from nonsteatotic liver: Clinical and pathological features. *Medicine (Baltimore)* , 2022. 101 (5) : e28746
 47. Shimizu, Y., Maruyama, K., Suzuki, M., Kawachi, H., Low, S. K., Oh-Hara, T., Takeuchi, K., Fujita, N., Nagayama, S., Katayama, R. Acquired resistance to BRAF inhibitors is mediated by BRAF splicing variants in BRAF V600E mutation-positive colorectal neuroendocrine carcinoma. *Cancer Lett.*, 2022. 543: 215799
 48. Shirouchi, Y., Mishima, Y., Takayama, T., Minowa, S., Ishihara, Y., Tamba, M., Hirano, M., Onda, N., Takeuchi, K., Maruyama, D. Serum cell-free DNA concentration as a possible prognostic marker in newly diagnosed diffuse large B-cell lymphoma. *Biomed. Res.*, 2022. 43 (4) : 99-106
 49. Sonoda, D., Matsuura, Y., Kondo, Y., Ichinose, J., Nakao, M., Ninomiya, H., Nishio, M., Okumura, S., Satoh, Y., Mun, M. A reasonable definition of oligo-recurrence in non-small-cell lung cancer. *Clin. Lung Cancer*, 2022. 23 (1) : 82-90
 50. Sugawara, E., Koyama, K., Inamura, K. Molecular characterization of upper tract urothelial carcinoma for precision therapeutics and non-invasive diagnostics. *Curr. Genomics*, 2022. 23 (1) : 2-4
 51. Suzuki, T., Masugi, Y., Inoue, Y., Hamada, T., Tanaka, M., Takamatsu, M., Arita, J., Kato, T., Kawaguchi, Y., Kunita, A., Nakai, Y., Nakano, Y., Ono, Y., Sasahira, N., Takeda, T., Tateishi, K., Uemura, S., Koike, K., Ushiku, T., Takeuchi, K., Sakamoto, M., Hasegawa, K., Kitago, M., Takahashi, Y., Fujishiro, M. *KRAS* variant allele frequency, but not mutation positivity, associates with survival of patients with pancreatic cancer. *Cancer Sci.*, 2022. 113 (9) : 3097-3109
 52. Takamatsu, M., Yamamoto, N., Kawachi, H., Nakano, K., Saito, S., Fukunaga, Y., Takeuchi, K.

- Prediction of lymph node metastasis in early colorectal cancer based on histologic images by artificial intelligence.
Sci. Rep., 2022. 12 (1) : 2963
53. Takemoto, A., Takagi, S., Ukaji, T., Gyobu, N., Kakino, M., Takami, M., Kobayashi, A., Lebel, M., Kawaguchi, T., Sugawara, M., Tsuji-Takayama, K., Ichihara, K., Funauchi, Y., Ae, K., Matsumoto, S., Sugiura, Y., Takeuchi, K., Noda, T., Katayama, R., Fujita, N.
Targeting podoplanin for the treatment of osteosarcoma.
Clin. Cancer Res., 2022. 28 (12) : 2633-2645
 54. Takeuchi, K.
Idiopathic plasmacytic lymphadenopathy: A conceptual history along with a translation of the original Japanese article published in 1980.
J. Clin. Exp. Hematop., 2022. 62 (2) : 79-84
 55. Takeyama, H., Murata, K., Takeda, T., Fujii, M., Kagawa, Y., Kawachi, H., Yamaguchi, T., Noura, S., Masuishi, T., Inoue, A., Takii, Y., Suto, T., Sakamoto, K., Tei, M., Kishimoto, M., Yao, T., Sugihara, K.
Clinical significance of lymph node dissection and lymph node metastasis in primary appendiceal tumor patients after curative resection: A retrospective multicenter cohort study.
J. Gastrointest. Surg., 2022. 26 (1) : 128-140
 56. Tokura, J., Namikawa, K., Nakano, K., Tokai, Y., Yoshimizu, S., Horiuchi, Y., Ishiyama, A., Yoshio, T., Hirasawa, T., Nunobe, S., Yamaguchi, K., Kawachi, H., Fujisaki, J.
Clinicopathological characteristics of advanced gastric cancer after *Helicobacter pylori* eradication.
JGH Open, 2022. 6 (12) : 833-838
 57. Tsushima, T., Tabata, R., Narita, K., Honma, K., Takeuchi, K., Matsue, K.
Brain toxoplasmosis after HLA haploidentical transplantation for acute myeloid leukemia.
eJHaem, 2022. 3 (3) : 1076-1077
 58. Tsuyama, N., Noguchi, M., Asaka, R., Sakata, S., Baba, S., Izumi, H., Takeuchi, K.
Hodgkinoid histiocytosis: An atypical nodal CD30 and S100-positive histiocytosis with eosinophilia.
Histopathology, 2022. 81 (3) : 371-379
 59. Ueno, T., Kitano, S., Masuda, N., Ikarashi, D., Yamashita, M., Chiba, T., Kadoya, T., Bando, H., Yamanaka, T., Ohtani, S., Nagai, S., Nakayama, T., Takahashi, M., Saji, S., Aogi, K., Velaga, R., Kawaguchi, K., Morita, S., Haga, H., Ohno, S., Toi, M.
Immune microenvironment, homologous recombination deficiency, and therapeutic response to neoadjuvant chemotherapy in triple-negative breast cancer: Japan Breast Cancer Research Group (JBCRG) 22 TR.
BMC Med., 2022. 20 (1) : 136
 60. Ushida, Y., Sato, T., Kato, T., Shigematsu, Y., Ito, H., Suzuki, T., Inoue, Y., Ono, Y., Oba, A., Takahashi, Y.
Conversion surgery for recurrent hepatic angiosarcoma after systemic chemotherapy with paclitaxel.
Clin. J. Gastroenterol., 2022. 15 (2) : 427-432
 61. Yamada, Y., Sasaki, T., Takeda, T., Okamoto, T., Takamatsu, M., Mori, C., Mie, T., Furukawa, T., Kasuga, A., Matsuyama, M., Ozaka, M., Igarashi, Y., Sasahira, N.
A case of multiple gastric metastases after distal pancreatectomy for pancreatic cancer.
Intern. Med., 2022. 61 (18) : 2741-2746

62. Yamada, D., Matsusako, M., Yoneoka, D., Oikado, K., Ninomiya, H., Nozaki, T., Ishiyama, M., Makidono, A., Otsuji, M., Itoh, H., Ojiri, H.
Ex-vivo 1.5T MR imaging versus CT in estimating the size of the pathologically invasive component of lung adenocarcinoma spectrum lesions.
Magn. Reson. Med. Sci., 2022: in press
63. Yamashita, K., Funauchi, Y., Hayakawa, K., Ae, K., Matsumoto, S., Ikuta, K., Nishida, Y., Ueno, T., Shimoyama, Y., Hiruta, N., Machinami, R., Kawachi, H., Takeuchi, K.
S100-negative epithelioid malignant peripheral nerve sheath tumor with possible perineurial differentiation.
Virchows Arch., 2022. 480 (6) : 1269-1275
64. Yu, Y. T., Takeuchi, K., Baba, S., Chang, K. C.
Morphologically suspected Burkitt-like lymphoma with 11q aberrations confirmed by fluorescence in situ hybridization.
Am. J. Surg. Pathol., 2022. 46 (4) : 576-577
65. Zhu, C., Kawachi, H., Lu, X.
A rare gastric lesion: diminutive, well-differentiated, grade 3, type 3 gastric neuroendocrine tumor with extremely high ki-67 index removed *en bloc* under endoscopy.
Gastric Cancer, 2022. 25 (3) : 659-664
66. Zwager, L. W., Bastiaansen, B. A. J., Montazeri, N. S. M., Hompes, R., Barresi, V., Ichimasa, K., Kawachi, H., Machado, I., Masaki, T., Sheng, W., Tanaka, S., Togashi, K., Yasue, C., Fockens, P., Moons, L. M. G., Dekker, E.
Deep submucosal invasion is not an independent risk factor for lymph node metastasis in T1 colorectal cancer: A meta-analysis.
Gastroenterology, 2022. 163 (1) : 174-189
67. 中野薫, 河内洋
早期胃癌診断 2022 : 明日から役立つ実践ガイド : 早期胃癌の病理診断 : 臨床医に知ってほしい病理のこと .
消化器内科, 2022. 4 (1) : 86-95
68. 中野薫, 河内洋
消化器医にちょっと役立つ豆知識 : 1) 消化器内科医が知っておくべき病理学的基礎知識 (全4回) 消化管領域 : 第4回 .
消化器クリニカルアップデート, 2022. 4 (1) : 99-104
69. 伊藤藍, 井上典仁, 大倉航平, 千葉知宏, 坂田征士, 外岡暁子, 谷川輝美
Mesonephric-like adenocarcinoma が鑑別になった一例 .
日本婦人科病理学会誌, 2022. 12 (1) : 7-11
70. 佐々木隆, 尾阪将人, 平塚真生子, 高松学, 高橋祐, 笹平直樹
胆嚢神経内分泌癌 .
胆道, 2022. 36 (5) : 658-664
71. 千野晶子, 十倉淳紀, 高松学, 河内洋, 斎藤彰一
大腸鋸歯状病変のすべて : Traditional serrated adenoma (TSA) は均一な病変群ではない .
消化器内視鏡, 2022. 34 (5) : 956-959
72. 安江千尋, 千野晶子, 石岡充彬, 井出大資, 五十嵐正広, 高松学, 河内洋, 斎藤彰一
予後不良な早期消化管癌 : 予後不良な早期大腸癌の画像診断・病理 .
胃と腸, 2022. 57 (4) : 407-415
73. 小山慧, 尾身牧子, 外岡暁子
SMARCA4 の発現消失を伴う腺肉腫様子宮腫瘍の1例 .
日本婦人科病理学会雑誌, 2022. 13 (2) : 83-87
74. 河内洋, 中野薫
H. pylori 除菌後発見胃癌の診断 UPDATE : 除菌後発見胃癌の病理診断 : 病理組織学的特徴を中心に .
胃と腸, 2022. 57 (1) : 9-16

75. 河内洋
 図説「胃と腸」画像診断用語集 2022：病理：
de novo 癌。
 胃と腸, 2022. 57 (5) : 735
76. 河内洋
 図説「胃と腸」画像診断用語集 2022：病理：
 横這型胃癌, 手つなぎ型腺管癌。
 胃と腸, 2022. 57 (5) : 743
77. 河内洋
 大腸鋸歯状病変のすべて：大腸鋸歯状病変の病
 理。
 消化器内視鏡, 2022. 34 (5) : 874-892
78. 河内洋
 大腸鋸歯状病変のすべて：診断：Sessile ser-
 rated lesion with dysplasia (SSLD) の病理
 学的意味合い。
 消化器内視鏡, 2022. 34 (5) : 923-928
79. 河内洋
 胃疾患アトラス：改訂版：胃の正常組織像と胃
 病変の病理診断の基本。
 消化器内視鏡, 2022. 34 (増刊) : 27-38
80. 河内洋
 胃癌の浸潤・転移：概論（各臓器移転の臨床的
 特徴を含む）。
 日本臨床, 2022. 80 (増刊号 3) : 69-73
81. 河内洋
 表在型食道扁平上皮癌：内視鏡診断と治療 up-
 date：表在型食道扁平上皮癌の内視鏡治療と治
 療後サーベイランス：表在型食道癌 ESD 検体
 の病理診断, 基礎と問題点。
 消化器内視鏡, 2022. 34 (11) : 1864-1870
82. 由雄敏之, 内藤咲貴子, 泉敦子, 石山晃世志,
 池之山洋平, 並河健, 渡海義隆, 吉水祥一, 堀
 内裕介, 平澤俊明, 高松学, 藤崎順子
 表在型食道扁平上皮癌：内視鏡診断と治療 up-
 date：表在型食道扁平上皮癌の内視鏡治療と治
 療後サーベイランス：T1b-SM2 食道扁平上皮
 癌に対する内視鏡的切除術の現状と問題点。
 消化器内視鏡, 2022. 34 (11) : 1877-1884
83. 石井脩平, 阿部仁, 河内洋
 今日から役立つ：形態学的検査, がんゲノム検
 査の検体取り扱い: (1章)病理:ホルマリン固定・
 パラフィン切片：固定：消化管。
 Med. Technol., 2022. 50 (13) : 1386-1390
84. 石井脩平, 古田則行, 伊藤崇彦, 山田麻里沙,
 山崎奈緒子, 池畑浩一, 藤山淳三, 阿部仁, 杉
 山裕子, 竹内賢吾
 右上腕に発生したランゲルハンス細胞肉腫の 1
 例。
 日本臨床細胞学会雑誌, 2022. 61 (1) : 42-
 47
85. 福山知香, 平澤俊明, 河内洋
 図説「胃と腸」画像診断用語集 2022:疾患:胃:
 胃型形質の早期胃癌。
 胃と腸, 2022. 57 (5) : 606-607
86. 福山知香, 平澤俊明, 河内洋, 中野薫, 山本浩
 之, 熊澤佑介, 渡邊昌人, 小林輝, 並河健, 渡
 海義隆, 吉水祥一, 堀内裕介, 由雄敏之, 石山
 晃世志, 藤崎順子
 胃型形質を示す胃・十二指腸上皮性腫瘍：胃型
 形質を示す胃上皮性腫瘍の内視鏡的特徴：腺窩
 上皮型腫瘍：一般型腺窩上皮型腫瘍。
 胃と腸, 2022. 57 (12) : 1499-1507
87. 竹内賢吾
 見逃さない！潜んでいる血液疾患：気づきのた
 めのポイント集：Key words：生検したらリン
 パ腫と間違ふ？伝染性単核症。
 カレントセラピー, 2022. 40 (6) : 604
88. 藤崎順子, 東佑香, 並河健, 西江尚貴, 布部創
 也, 河内洋
 上部消化管疾患において *H.pylori* 陽性(現感染)
 と *H.pylori* 陰性(未感染・除菌後) はどこが違
 うのか?：未分化型胃癌における *H.pylori* 感染
 と *H.pylori* 除菌後の違い。
 Helicobacter Research, 2022. 26 (1) : 18-
 24

【ゲノム診療部】

1. Chin, Y. M., Shibayama, T., Chan, H. T., Otaki, M., Hara, F., Kobayashi, T., Kobayashi, K., Hosonaga, M., Fukada, I., Inagaki, L., Ono, M., Ito, Y., Takahashi, S., Ohno, S., Ueno, T., Nakamura, Y., Low, S. K. Serial circulating tumor DNA monitoring of CDK4/6 inhibitors response in metastatic breast cancer. *Cancer Sci.*, 2022. 113 (5) : 1808-1820
2. Fukada, I., Mori, S., Hayashi, N., Hosonaga, M., Yamazaki, M., Wang, X., Kawai, S., Inagaki, L., Ozaki, Y., Kobayashi, K., Hara, F., Kobayashi, T., Ueki, A., Osako, T., Tonooka, A., Takeuchi, K., Ueno, T., Takano, T., Ohno, S., Takahashi, S. Assessment of a cancer genomic profile test for patients with metastatic breast cancer. *Sci. Rep.*, 2022. 12 (1) : 4813
3. Hayashi, N., Fukada, I., Ohmoto, A., Yamazaki, M., Wang, X., Hosonaga, M., Takahashi, S. Evaluation of an inflammation-based score for identification of appropriate patients for comprehensive genomic profiling. *Discov. Oncol.*, 2022. 13 (1) : 109
4. Ohmoto, A., Hayashi, N., Fukada, I., Yamazaki, M., Yunokawa, M., Kasuga, A., Shinozaki, E., Ueki, A., Tonooka, A., Takeuchi, K., Mori, S., Kiyotani, K., Takahashi, S. Druggable gene alterations in Japanese patients with rare malignancy. *Neoplasia*, 2022. 33: 100834
5. Wang, X., Kaneko, K., Arakawa, H., Habano, E., Omi, M., Nakashima, E., Kawachi, H., Tonooka, A., Omatsu, K., Nomura, H., Yunokawa, M., Kanao, H., Takahashi, S., Nakajima, T., Ueki, A. Detection of BRCA1 pathogenic variant in a 24-year-old endometrial cancer patient: Risks of several hereditary tumor syn-

dromes assessed by germline multigene panel testing.

Case. Rep. Oncol., 2022. 15 (2) : 792-797

6. 林直美, 深田一平, 王曉斐, 尾松公平
生殖細胞系列病的バリエーションとがんゲノム医療.
腫瘍内科, 2022. 30 (1) : 103-106
7. 深田一平
がん「遺伝子検査」.
Web 版家庭の医学 (佐田尚宏, 岡崎仁昭編集),
東京, 時事メディカル: <https://medical.jiji.com/medical/022-2077-99>, 2022

【集中治療部】

1. Fukumitsu, M., Ariyasu, R., Ishiyama, M., Mochizuki, T., Takeda, K., Ono, M., Oyakawa, T., Ebina, A., Nishizawa, A., Tomomatsu, J., Kogawa, T., Kitano, S., Shiga, T. Myocarditis associated with immune checkpoint inhibitors diagnosed by cardiac magnetic resonance imaging. *Int. Cancer Conf. J.*, 2022. 12 (2) : 109-114

【救急部】

1. Fukumitsu, M., Ariyasu, R., Ishiyama, M., Mochizuki, T., Takeda, K., Ono, M., Oyakawa, T., Ebina, A., Nishizawa, A., Tomomatsu, J., Kogawa, T., Kitano, S., Shiga, T. Myocarditis associated with immune checkpoint inhibitors diagnosed by cardiac magnetic resonance imaging. *Int. Cancer Conf. J.*, 2022. 12 (2) : 109-114

【臨床検査センター】

1. Hirano, M., Tamba, M., Inoue, N., Ikegami, M., Onda, N., Shirouchi, Y., Ishihara, Y., Abe, H., Nishimura, N., Mishima, Y., Takeuchi, K., Maruyama, D. Durable response of therapy-related MDS/AML with concomitant Waldenström' s macroglobulinemia treated with venetoclax and azacitidine.

- Ann. Hematol., 2022. 101 (7) : 1587-1589
2. Hoashi, K., Hayama, B., Suzuki, M., Sakurai, A., Takehana, K., Enokida, T., Takeda, K., Ohkushi, D., Doi, Y., Harada, S.
Comparison of the treatment outcome of piperacillin-tazobactam versus carbapenems for patients with bacteremia caused by extended-spectrum β -lactamase-producing *escherichia coli* in areas with low frequency of coproduction of OXA-1: A preliminary analysis.
Microbiol. Spectr., 2022. 10 (4) : e0220622
 3. Hua, Z., Oyakawa, T., Ebihara, A., Terui, Y., Shiga, T.
Effective collaboration between hematologists and cardiologists facilitated successful control of reversible dasatinib-related pulmonary arterial hypertension and treatment-free remission of chronic myeloid leukemia: A case report.
Int. Cancer Conf. J., 2022. 11 (2) : 142-146
 4. Oyakawa, T., Fukumitsu, M., Ebihara, A., Shiga, T.
Relevance of non-bridging therapy with heparin during temporary interruption of direct oral anticoagulants in patients with cancer-associated venous thromboembolism.
Ann. Vasc. Dis., 2022. 15 (2) : 121-125
 5. 友田美穂子
技術講座：一般：汎用遠心機で行う髄液検体の集細胞塗抹標本の作製法（G法）.
検査と技術, 2022. 50 (10) : 1152-1157
 6. 海老原文
糖尿病患者に対する検査の温故知新：検体から生理まで；糖尿病と循環機能検査.
日本臨床検査医学会誌, 2022. 70 (6) : 502-508
 7. 関田綱基
がん専門病院における非特異反応の検出状況について.
東京都医学検査, 2022. 50 (1) : 50-52
 8. 関田綱基
検体検査の役割と今後：スムーズな診療を支えるために必要なこと.
生物試料分析, 2022. 45 (3) : 147-150
- 【細胞診断部】**
1. Ishii, S., Takamatsu, M., Ninomiya, H., Inamura, K., Horai, T., Iyoda, A., Honma, N., Hoshi, R., Sugiyama, Y., Yanagitani, N., Mun, M., Abe, H., Mikami, T., Takeuchi, K.
Machine learning-based gene alteration prediction model for primary lung cancer using cytologic images.
Cancer Cytopathol., 2022. 130 (10) : 812-823
 2. Nomura, H., Sugiyama, Y., Nishino, S., Ikki, A., Murakami, A., Matsumoto, T., Fusegi, A., Omi, M., Aoki, Y., Abe, A., Tanigawa, T., Netsu, S., Okamoto, S., Omatsu, K., Yunokawa, M., Kanao, H.
Clinical management of atypical endometrial cells of undetermined significance followed by negative cytology.
Acta Cytol., 2022. 66 (5) : 420-425
 3. 山崎奈緒子, 千葉知宏
転移性甲状腺腫瘍（甲状腺の続発性腫瘍）.
日本内分泌外科学会雑誌, 2022. 39 (3) : 170-176
 4. 杉山裕子
計画的セレンディピティが医学・創薬を革新する！：細胞診の計画的セレンディピティ.
医学のあゆみ, 2022. 282 (9) : 813-816
 5. 石井脩平, 阿部仁, 河内洋
今日から役立つ：形態学的検査, がんゲノム検査の検体取り扱い:(1章)病理:ホルマリン固定・パラフィン切片：固定：消化管.
Med. Technol., 2022. 50 (13) : 1386-1390

6. 石井脩平, 古田則行, 伊藤崇彦, 山田麻里沙, 山崎奈緒子, 池畑浩一, 藤山淳三, 阿部仁, 杉山裕子, 竹内賢吾
右上腕に発生したランゲルハンス細胞肉腫の1例.
日本臨床細胞学会雑誌, 2022. 61 (1) : 42-47
7. 阿部仁
今日から役立つ: 形態学的検査, がんゲノム検査の検体取り扱い: (1章)病理:ホルマリン固定・パラフィン切片: 薄切: 腎組織.
Med. Technol., 2022. 50 (13) : 1432-1436

【医療情報部】

1. Miyazaki, K., Suzuki, R., Oguchi, M., Taguchi, S., Amaki, J., Takeshi, M., Kubota, N., Maruyama, D., Terui, Y., Sekiguchi, N., Takizawa, J., Tsukamoto, H., Murayama, T., Ando, T., Matsuoka, H., Hasegawa, M., Wada, H., Sakai, R., Kameoka, Y., Tsukamoto, N., Choi, I., Masaki, Y., Shimada, K., Fukuhara, N., Utsumi, T., Uoshima, N., Kagami, Y., Asano, N., Ejima, Y., Katayama, N., Yamaguchi, M.
Long-term outcomes and central nervous system relapse in extranodal natural killer/T-cell lymphoma.
Hematol. Oncol., 2022. 40 (4) : 667-677
2. Murakami, Y., Soyano, T., Kozuka, T., Ushijima, M., Koizumi, Y., Miyauchi, H., Kaneko, M., Nakano, M., Kamima, T., Hashimoto, T., Yoshioka, Y., Oguchi, M.
Dose-based radiomic analysis (dosimomics) for intensity-modulated radiotherapy in patients with prostate cancer: Correlation between planned dose distribution and biochemical failure.
Int. J. Radiat. Oncol. Biol. Phys., 2022. 112 (1) : 247-259
3. Murakami, Y., Murakami, Y., Kamima, T., Oguchi, M., Abo, N., Takahashi, T., Kaneko, M., Nakano, M., Matsubayashi, F., Harada, A., Taguchi, S., Hashimoto, T., Yoshioka, Y.

Dosimetric comparison between three-dimensional conformal radiotherapy followed by electron beam boost and volumetric modulated arc therapy using concomitant boost for the heart and cardiac segments in patients with left-sided breast cancer at risk for radiation-induced cardiac toxicity.
Phys. Med., 2022. 95: 126-132

4. Sasamura, K., Soyano, T., Kozuka, T., Yuasa, T., Yamamoto, S., Yonese, J., Oguchi, M., Yoshimura, R., Yoshioka, Y.
Outcomes of intensity-modulated radiation therapy for intermediate- or high-risk prostate cancer: A single-institutional study.
Jpn. J. Clin. Oncol., 2022. 52 (2) : 170-178
5. Yoshida, K., Nose, T., Otani, Y., Asahi, S., Tsukiyama, I., Dokiya, T., Saeki, T., Fukuda, I., Sekine, H., Kumazaki, Y., Takahashi, T., Kotsuma, T., Masuda, N., Yoden, E., Nakashima, K., Matsumura, T., Nakagawa, S., Tachiiri, S., Moriguchi, Y., Itami, J., Oguchi, M.
A Japanese prospective multi-institutional feasibility study on accelerated partial breast irradiation using multicatheter interstitial brachytherapy: Clinical results with a median follow-up of 60 months.
Breast Cancer, 2022. 29 (4) : 636-644
6. 小口正彦, 鈴木一洋, 佐野武
がん研有明病院における AI ホスピタルの取り組み: 人工知能を有する統合がん診療支援システムの開発.
医学のあゆみ, 2022. 282 (10) : 932-937

【栄養管理部】

1. Inoue, T., Ueshima, J., Kawase, F., Kobayashi, H., Nagano, A., Murotani, K., Saino, Y., Maeda, K.
Trajectories of the prevalence of sarcopenia in the pre- and post-stroke periods: A systematic review.
Nutrients, 2022. 15 (1) : 113

2. Kanie, Y., Okamura, A., Fujihara, A., Matsuo, H., Maruyama, S., Sakamoto, K., Fujiwara, D., Kanamori, J., Imamura, Y., Kumagai, K., Watanabe, M.
Long-term insufficiency of oral intake after esophagectomy; Who needs intense nutritional support after esophagectomy?
Ann. Nutr. Metab., 2022. 78 (2) : 106-113
3. Maruyama, S., Okamura, A., Kanie, Y., Sakamoto, K., Fujiwara, D., Kanamori, J., Imamura, Y., Kumagai, K., Watanabe, M.
C-reactive protein to prealbumin ratio: A useful inflammatory and nutritional index for predicting prognosis after curative resection in esophageal squamous cell carcinoma patients.
Langenbecks Arch. Surg., 2022. 407 (5) : 1901-1909
4. 三松謙司, 吹野信忠, 齋野容子
サルコペニア併存消化器外科手術患者に対する術前・術後栄養管理: サルコペニア併存大腸がん手術患者に対する周術期対策.
外科と代謝・栄養, 2022. 56 (6) : 218-224
5. 齋野容子
健康長寿を支える薬剤師になる: 老年症候群のケアと健康維持マネジメントの極意 (第4章)
高齢者ケアに必要な機器の知識と便利グッズの使い方: 嚥下調整食の分類と介護用食品・とろみ調整食品の選び方.
調剤と情報, 2022. 28 (7) : 1198-1202

【トータルケアセンター】

1. Kitamura, K., Iwase, S., Komoike, Y., Ogawa, Y., Utsugi, K., Yamamoto, D., Odagiri, H.
Evidence-based practice guideline for the management of lymphedema proposed by the Japanese Lymphedema Society.
Lymphat. Res. Biol., 2022. 20 (5) : 539-547
2. 大友陽子, 青木洋一, 清水裕介, 小野麻紀子, 竹内抄與子, 横井麻珠美, 後藤志保, 片岡明美, 黒田直子, 佐山郁子, 山田玲子, 吾妻慧一, 市

村崇, 高野利実, 渡邊雅之
妊孕性温存に関するがん研究会明病院医療従事者の意識調査と当院の現状.
日本がん・生殖医療学会誌, 2022. 5 (1) : 48-54

3. 宇津木久仁子
後腹膜リンパ節郭清術後の下肢リンパ浮腫予防.
産科と婦人科, 2022. 89 (8) : 817-822
4. 平澤俊明, 上杉宣江, 駒井好信, 岸洋平, 田近忍, 大野真司
前方連携は顔の見える関係と返書から.
病院羅針盤, 2022 (2022年2月1日号) : 11-16
5. 松浦信子
がん患者の皮膚障害: 予防ケアと発生後ケア: がん放射線治療を受ける患者のスキンケア: ストーマ周囲の皮膚障害の予防とケア.
ナーシング, 2022. 42 (5) : 108-115

【緩和治療科】

1. Ikeda, M., Futami, M., Chanda, B., Kobayashi, M., Izawa, K., Tojo, A.
The mouse homolog of the mutant WASp responsible for human X-linked neutropenia renders granulopoiesis ineffective.
Biochem. Biophys. Res. Commun., 2022. 622: 177-183
2. Matsuda, Y., Yamaguchi, T., Matsumoto, Y., Ishiki, H., Usui, Y., Kako, J., Suzuki, K., Matsunuma, R., Mori, M., Watanabe, H., Zenda, S.
Research policy in supportive care and palliative care for cancer dyspnea.
Jpn. J. Clin. Oncol., 2022. 52 (3) : 260-265
3. Okiyama, S., Fukuda, M., Sode, M., Takahashi, W., Ikeda, M., Kato, H., Tsugawa, Y., Iwagami, M.
Examining the use of an artificial intelligence model to diagnose influenza: Development and validation study.

- J. Med. Internet Res., 2022. 24 (12) : 38751
4. Uehara, Y., Matsumoto, Y., Kosugi, T., Sone, M., Nakamura, N., Mizushima, A., Miyashita, M., Morita, T., Yamaguchi, T., Satomi, E. Availability of and factors related to interventional procedures for refractory pain in patients with cancer: A nationwide survey. BMC Palliat. Care, 2022. 21 (1) : 166
 5. Usui, Y., Miura, T., Kawaguchi, T., Kosugi, K., Uehara, Y., Kato, M., Kosugi, T., Sone, M., Nakamura, N., Mizushima, A., Miyashita, M., Morita, T., Yamaguchi, T., Matsumoto, Y., Satomi, E. Palliative care physicians' recognition of patients after immune checkpoint inhibitors and immune-related adverse events. Support. Care Cancer, 2022. 30 (1) : 775-784
 6. Usui, Y., Kosugi, K., Nishiguchi, Y., Miura, T., Fujisawa, D., Uehara, Y., Kawaguchi, T., Izumi, K., Takehana, J., Matsumoto, Y. Parenting experiences of cancer patients with minor children and their conversations about the possibility of death: A cross-sectional web-based survey for an online cancer community. Support. Care Cancer, 2022. 30 (9) : 7715-7720
 7. 上原優子, 小杉和博, 松本禎久
第2章 症状の緩和: 身体症状の緩和: 11. 悪液質 /12. 輸液 /26. 神経・筋の異常.
緩和ケアレジデントマニュアル 第2版 (森田達也, 木澤義之監修, 西智弘, 松本禎久, 森雅紀, 山口崇編集), 東京, 医学書院: pp.155-159, 160-164, 266-277, 2022
 8. 佐伯吉規
いわゆる「無床総合病院精神科」にスポットを当てる.
総合病院精神医学, 2022. 34 (4) : 352-357
 9. 佐伯吉規
すっきりしない症状、まれな症状の緩和ケア: どこまでやったら合格か?: (第IV章) すっきりしない全身症状・精神症状: まさか悪性症候群?: ドパミン受容体遮断薬の投与後、急なCPKの上昇と発熱に遭遇したら.
緩和ケア, 2022. 32 (6月増刊) : 196-202
 10. 佐伯吉規
「ベンゾジアゼピン系薬剤は長期内服・せん妄の時にはやめた方がよい」は本当か?
緩和ケア, 2022. 32 (1) : 47-51
 11. 佐伯吉規
早期発見・早期介入がキモ! がん患者さんのせん妄: アセスメント・ケア・家族支援: 知る! 学ぶ! せん妄の基礎知識: せん妄の症状を早期に気付く「見分ける」ことが重要.
YORi-SOU がんナーシング, 2022. 12 (5) : 528-530
 12. 佐伯吉規
職員の安全を守る: 暴力やハードクレームへの対応と院内教育: 職場暴力に組織で対応する: 職員の心理的安全を守るために.
病院安全教育, 2022. 10 (3) : 27-33
 13. 川原玲子
がん専門病院の漢方サポート外来の役割.
痛みと漢方, 2022. 31: 115-119
 14. 川原玲子
ここがポイント! がん患者の難治性疼痛の管理.
東京, 医学と看護社: 74p., 2022
 15. 川原玲子
これだけは知っておきたい消化器疾患の漢方治療: 緩和医療: がん性疼痛を中心に.
消化器クリニカルアップデート, 2022. 3 (2) : 150-155
 16. 松本禎久
ちょっと待って, その痛み大丈夫?: “見逃してはいけない痛み” への安全なアプローチ: 痛みの評価と鎮痛薬の使い方: 麻薬性鎮痛薬.
Medicina, 2022. 59 (10) : 1742-1746

17. 松本禎久, 田上恵太
緩和医療特論.
がん治療認定医教育セミナーテキスト 第16版
(がん治療認定医機構教育委員会編集), 東京,
日本がん治療認定医機構教育委員会: pp.91-
97, 2022
18. 松本禎久
膀胱癌治療における薬物療法: 膀胱癌の支持・緩和
療法における薬物療法.
医学と薬学, 2022. 79 (6) : 791-794

【看護部】

1. Oshiro, R., Soejima, T., Tada, K., Suzuki, M., Ohno, S., Yubune, K., Nakamura, S., Fukuchimoto, H., Takei, J., Yamauchi, H., Kamibeppu, K.
Anxiety and related factors among parents of patients with breast cancer after surgery in Japan: A multi-informant and multilevel study.
Jpn. J. Nurs. Sci., 2022. 19 (1) : e12452
2. 中山章子, 横田淳子, 恩地純子, 高橋まみ, 下大川恵, 長井優子
コロナ禍3年目の新人を迎える準備!: 新人看護師教育・研修の“再構築”で制限がある中でも高い教育効果を!: 手技のみでなく看護師としての基本姿勢を身につける!: 新卒看護師が「看護業務の意味」を知るための技術研修の実際.
看護人材育成, 2022. 18 (6) : 2-12
3. 中山章子, 下大川恵, 高橋まみ, 長井優子, 山花令子, 鈴木美穂
よりよい看護を探究する様々な視点: (Part 2) アセスメント: 病棟看護師の「検温時における呼吸数測定」の実施に影響を及ぼす因子の検討.
看護技術, 2022. 68 (13) : 1321-1330
4. 佐伯やよい
セルフケア支援・リハビリテーション・心理的サポート: 多職種だからできる乳がん看護トータルケア: 患者さんのための説明シート: 日常生活で意識してほしい清潔・保湿・保護: 退院後の注意点.
YORi-SOU がんナーシング, 2022. 12 (4) : 434
5. 大友陽子
がん患者の妊孕性温存療法.
看護技術, 2022. 68 (7) : 686-691
6. 大友陽子, 青木洋一, 清水裕介, 小野麻紀子, 竹内抄與子, 横井麻珠美, 後藤志保, 片岡明美, 黒田直子, 佐山郁子, 山田玲子, 吾妻慧一, 市村崇, 高野利実, 渡邊雅之
妊孕性温存に関するがん研究会有明病院医療従事者の意識調査と当院の現状.
日本がん・生殖医療学会誌, 2022. 5 (1) : 48-54
7. 宇津木智子
死者への追悼とスピリチュアリティ: 死にゆく人とどう向き合うか: 緩和ケア病棟での看取りをとおして.
臨床死生学, 2022. 27 (1) : 14-17
8. 小野嘉大, 川村敦子, 佐野美穂, 井上陽介, 高橋祐
解剖生理も、最新の治療も、患者ケアも: 決定版! ぜんぶ知りたい肝・胆・膵: ポイントがつかめるビジュアル解説!: (2章) かんぺきに知りたい! 肝臓のすべて: 治療・ケア編: 胆道再建を伴う肝切除術.
消化器ナーシング, 2022 (2022 秋季増刊) : 67-71
9. 後藤志保
もっと知りたい! 放射線療法 (第3回) (最終回): 看護師が放射線療法を知るための院内教育の取り組み.
がん看護, 2022. 27 (1) : 79-84
10. 後藤志保
女性のがん: 治療とケアの最前線: 女性のがん特有のケア: 婦人科がん放射線療法後合併症のマネジメント: 排尿障害・排便障害.
がん看護, 2022. 27 (6) : 581-584

11. 後藤志保
婦人科：有害事象と緩和ケア。
人体のメカニズムから学ぶ放射線治療学（小塚拓洋，橋本光康編），東京，メジカルビュー社：pp.388-390, 2022
 12. 後藤志保
緩和：有害事象と緩和ケア。
人体のメカニズムから学ぶ放射線治療学（小塚拓洋，橋本光康編），東京，メジカルビュー社：pp.492-494, 2022
 13. 東千絵
セルフケア支援・リハビリテーション・心理的サポート：多職種だからできる乳がん看護トータルケア：乳がん看護認定看護師の視点：患者さんに伴走し、困りごととは各職種につなげる。YORi-SOU がんナーシング，2022. 12（4）：426-428
 14. 松浦信子
がん患者の皮膚障害：予防ケアと発生後ケア：がん放射線治療を受ける患者のスキンケア：ストーマ周囲の皮膚障害の予防とケア。ナーシング，2022. 42（5）：108-115
 15. 長崎礼子
がん患者の皮膚障害：予防ケアと発生後ケア：がん化学療法を受ける患者のスキンケア：手足症候群・皮膚乾燥のアセスメントとケア。ナーシング，2022. 42（5）：54-61
- 【薬剤部】**
1. Abe, K., Maeda-Minami, A., Ishizu, T., Iwata, S., Kobayashi, E., Shimoi, T., Kawano, Y., Hashimoto, H., Yamaguchi, M., Furukawa, T., Miyazaki, S., Mano, Y.
Risk factors for hepatic toxicity of high-dose methotrexate in patients with osteosarcoma.
Anticancer Res., 2022. 42（2）：1043-1050
 2. Chiba, T., Kambe, T., Yamamoto, K., Kawakami, K., Taguchi, K., Abe, K.
Vincristine increased spinal cord substance P levels in a peripheral neuropathy rat model.
Drug Chem. Toxicol., 2022. 45（1）：393-397
 3. Haga, Y., Yamada, M., Fujii, R., Saichi, N., Yokokawa, T., Hama, T., Hayakawa, Y., Ueda, K.
Fast and ultrasensitive glycoform analysis by supercritical fluid chromatography-tandem mass spectrometry.
Anal. Chem., 2022. 94（46）：15948-15955
 4. Ichimura, T., Ogawa, C., Murata, H., Miyahara, K., Yuge, S., Tsukioka, R., Kado, K., Yoshimura, T., Suzuki, K., Nomura, H., Shimizu, H.
Community pharmacists' measurement of health-related quality of life in outpatients taking high-risk drugs.
Pharmazie, 2022. 77（6）：202-206
 5. Iikura, Y., Aoyama, T., Hiraide, M., Wakatsuki, T., Nakayama, I., Ogura, M., Ooki, A., Takahari, D., Chin, K., Yamaguchi, K., Hama, T.
Safety evaluation of fixed-dose nivolumab in patients with gastric cancer.
Health Sci. Rep., 2022. 5（4）：e673
 6. Kitazume, Y., Kawazoe, H., Uozumi, R., Yoshizawa, T., Iihara, H., Fujii, H., Takahashi, M., Arai, T., Murachi, Y., Sato, Y., Mikami, T., Hashiguchi, K., Yamazaki, T., Takahashi, K., Fujita, Y., Hosokawa, Y., Morozumi, I., Tsuchiya, M., Yokoyama, A., Hashimoto, H., Yamaguchi, M.
Proton pump inhibitors affect capecitabine efficacy in patients with stage II-III colorectal cancer: A multicenter retrospective study.
Sci. Rep., 2022. 12（1）：6561

7. Nishioka, S., Watanabe, T., Asano, M., Yamamoto, T., Kawakami, K., Yada, S., Aramaki, E., Yajima, H., Kizaki, H., Hori, S. Identification of hand-foot syndrome from cancer patients' blog posts: BERT-based deep-learning approach to detect potential adverse drug reaction symptoms. *PLoS One*, 2022. 17 (5) : e0267901
8. Shibata, N., Kawakami, K., Shimizu, H., Kobayashi, K., Yunokawa, M., Kanao, H., Taki, I., Murase, R., Kamei, D., Yamaguchi, M. Investigation of hypersensitivity reactions in carboplatin desensitization therapy. *Anticancer Res.*, 2022. 42 (2) : 1091-1097
9. Sugisaki, T., Aoyama, T., Kawakami, K., Yokokawa, T., Kobayashi, K., Suzuki, W., Ogora, M., Ichimura, T., Chin, K., Yamaguchi, K., Hanaoka, S., Hayashi, H., Yamaguchi, M. Correlation between magnesium pre-loading and cisplatin-induced nephrotoxicity in 5-fluorouracil/cisplatin combination therapy for esophageal cancer. *Pharmazie*, 2022. 77 (2) : 85-88
10. 友松拓哉
がん薬物療法の患者安全管理：知っておくべき
医師と薬剤師の共通言語・共通認識：11 発熱
性好中球減少症。
東京都薬剤師会ホームページ「薬薬連携推進事
業」の部屋, 2022
11. 友松拓哉, 横川貴志
抗がん剤全般によるインフュージョンリアク
ション・アナフィラキシーの対処法。
抗がん剤 NAVI, WEB, 2022
12. 大友陽子, 青木洋一, 清水裕介, 小野麻紀子,
竹内抄與子, 横井麻珠美, 後藤志保, 片岡明美,
黒田直子, 佐山郁子, 山田玲子, 吾妻慧一, 市
村崇, 高野利実, 渡邊雅之
妊孕性温存に関するがん研究会有明病院医療従
事者の意識調査と当院の現状。
日本がん・生殖医療学会誌, 2022. 5 (1) :
48-54
13. 小林一男
チーム医療に役立つ最新知識：泌尿器がんに対
する免疫療法：(chapter 3) 尿路上皮がんに対
する免疫療法：尿路上皮がんに対する免疫
チェックポイント阻害薬の副作用マネジメント
(薬剤師より)。
Uro-Lo: 泌尿器 Care & Cure, 2022. 27 (3) :
363-371
14. 小林一男
フィジカルアセスメントを端緒とするプレアポ
イド報告事例。
日本病院薬剤師会雑誌, 2022. 58 (2) : 232-
235
15. 小林一男
下部消化管外科で術前中止薬の再会や持参薬の
継続における PBPM。
東京都病院薬剤師会雑誌, 2022. 71 (4) :
199-208
16. 小林一男
大腸炎・下痢。
がん看護, 2022. 27 (2) : 166-170
17. 川上和宜
お薬立ち BOOK2022：解剖生理・病態生理か
ら薬学管理へ：病態生理を踏まえた薬物治療・
薬学管理へ：がん・支持療法：総論：がん薬物
療法管理。
薬局, 2022. 73 (4) : 1421-1427
18. 川口萌実, 川上和宜, 友松拓哉, 濱敏弘, 高張
大亮, 陳勁松, 山口研成, 山口正和
Ramucirumab+Paclitaxel 療法における降圧
薬使用実態および好中球減少症の発現に関する
検討。
癌と化学療法, 2022. 49 (8) : 873-878
19. 森祐佳
がん薬物療法の患者安全管理に向けた知ってお
きたい共通認識 (19)。
東京都薬剤師会雑誌, 2022. 44 (3) : 48-52

20. 森祐佳
(第4章) 疾患: 17 精巣腫瘍.
臨床腫瘍薬学 第2版 (日本臨床腫瘍薬学会編集), 東京, じほう: pp.462-468, 2022
21. 横川貴志, 小林一男
Clinical Question: SSp6: FOLFIRINOX 療法、ゲムシタビン塩酸塩+ナブパクリタキセル併用療法の末梢神経障害に対して、プレガバリン、デュロキセチン、ミロガバリンは推奨されるか?
膵癌診療ガイドライン 第6版 (日本膵臓学会膵癌診療ガイドライン改定委員会編集), 東京, 金原出版: pp.325-328, 2022
22. 橋本幸輝
日経 DI クイズ: オピオイドが経口薬から貼付薬へ変更されたら.
日経ドラッグインフォメーションプレミアム版, 2022: PE007-PE008
23. 濱敏弘
早期に見極め: すばやく対応! 重篤副作用の予防と治療: ここに注目! 重篤副作用の対応: 腫瘍崩壊症候群.
薬事, 2022. 64 (8): 1591-1595
24. 瀧口友美
薬学的管理に活かす! 臨床薬理 UPDATE 2022: TRK 阻害薬 (ラクトレクチニブ).
調剤と情報, 2022. 28 (1): 44-49
25. 舘合慶一
がん薬物療法の患者安全管理に向けた知っておきたい共通認識 (20).
東京都薬剤師会雑誌, 2022. 44 (5): 44-48
26. 青山剛
検査値×薬物療法のマネジメントスキルを強化するハイリスク薬フォローアップ: (第2章) 疾患別にみるハイリスク薬のフォローアップ: 抗がん薬: S-1: 胃がんへの腎機能を考慮した薬物投与.
薬事, 2022. 64 (10): 2125-2133

【先進がん治療開発センター】

- Akiyoshi, T., Shinozaki, E., Taguchi, S., Chino, A., Hiratsuka, M., Tominaga, T., Nonaka, T., Toda, S., Matoba, S., Matsui, S., Okabayashi, K., Mukai, T., Hiyoshi, Y., Yamaguchi, T., Nagasaki, T., Yamaguchi, K., Ueno, M., Kuroyanagi, H., Fukunaga, Y., Ishizuka, N., Konishi, T.
Non-operative management after chemoradiotherapy plus consolidation or sandwich (induction with bevacizumab and consolidation) chemotherapy in patients with locally advanced rectal cancer: A multicentre, randomised phase II trial (NOMINATE trial).
BMJ Open, 2022. 12 (3): e055140
- Chin, K., Takahari, D., Kawabata, R., Hosaka, H., Saitou, S. O., Shiraishi, T., Yabusaki, H., Goto, M., Nakamura, M., Imamura, H., Shindo, Y., Nagashima, F., Ichikawa, W., Saotome, T., Yamamoto, W., Ishizuka, N., Yamaguchi, K.
Initial safety analysis of CapeOx for elderly patients with advanced gastric cancer patients: A phase II trial.
Anticancer Res., 2022. 42 (5): 2683-2687
- Horiuchi, Y., Hirasawa, T., Ishizuka, N., Tokura, J., Ishioka, M., Tokai, Y., Namikawa, K., Yoshimizu, S., Ishiyama, A., Yoshio, T., Fujisaki, J.
Additive effect of evaluating microsurface and microvascular patterns using magnifying endoscopy with narrow-band imaging in gastric cancer: A post-hoc analysis of a single-center observational study.
BMC Gastroenterol., 2022. 22 (1): 125
- Horiuchi, Y., Hirasawa, T., Ishizuka, N., Tokura, J., Ishioka, M., Tokai, Y., Namikawa, K., Yoshimizu, S., Ishiyama, A., Yoshio, T., Fujisaki, J.
Evaluation of microvascular patterns alone using endocytoscopy with narrow-band imaging for diagnosing gastric cancer.

- Digestion, 2022. 103 (2) : 159-168
5. Marshall, S., Wakatsuki, T., Takahari, D., Matsushima, T., Ishizuka, N., Nakayama, I., Osumi, H., Ogura, M., Ichimura, T., Shinozaki, E., Chin, K., Yamaguchi, K.
Prognostic factors in patients with advanced HER2-positive gastric cancer treated with trastuzumab-based chemotherapy: A cohort study.
J. Gastrointest. Cancer, 2022: in press
 6. Mizushima, D., Takano, M., Ando, N., Uemura, H., Yanagawa, Y., Aoki, T., Watanabe, K., Ishizuka, N., Oka, S.
A four-year observation of HIV and sexually transmitted infections among men who have sex with men before and during pre-exposure prophylaxis in Tokyo.
J. Infect. Chemother., 2022. 28 (6) : 762-766
 7. Muneoka, Y., Ohashi, M., Ishizuka, N., Hayami, M., Makuuchi, R., Ida, S., Kumagai, K., Sano, T., Nunobe, S.
Risk factors and oncological impact of positive resection margins in gastrectomy for cancer: Are they salvaged by an additional resection?
Gastric Cancer, 2022. 25 (1) : 287-296
 8. Murakami, Y., Soyano, T., Kozuka, T., Ushijima, M., Koizumi, Y., Miyauchi, H., Kaneko, M., Nakano, M., Kamima, T., Hashimoto, T., Yoshioka, Y., Oguchi, M.
Dose-based radiomic analysis (dosimomics) for intensity-modulated radiotherapy in patients with prostate cancer: Correlation between planned dose distribution and biochemical failure.
Int. J. Radiat. Oncol. Biol. Phys., 2022. 112 (1) : 247-259
 9. Ohmoto, A., Hayashi, N., Fukada, I., Yamazaki, M., Yunokawa, M., Kasuga, A., Shinozaki, E., Ueki, A., Tonooka, A., Takeuchi, K., Mori, S., Kiyotani, K., Takahashi, S.
Druggable gene alterations in Japanese patients with rare malignancy.
Neoplasia, 2022. 33: 100834
 10. Osumi, H., Ishizuka, N., Takashima, A., Kumekawa, Y., Nakano, D., Shiozawa, M., Denda, T., Sawada, R., Ouchi, K., Wakatsuki, T., Narikazu, B., Kato, K., Yamaguchi, K., Shinozaki, E.
Multicentre single-arm phase II trial evaluating the safety and efficacy of panitumumab and irinotecan in NeoRAS wild-type metastatic colorectal cancer patients (C-PROWESS trial) : study protocol.
BMJ Open, 2022. 12 (9) : e063071
 11. Shibata, M., Ishikawa, A., Ishii, J., Anzai, E., Yagishita, H., Izumo, T., Sumino, J., Katsurano, M., Kim, Y., Kanda, H., Ushijima, M., Yagihara, K., Yoda, T.
Stiffness of tongue squamous cell carcinoma measured using strain elastography correlates with the amount of collagen fibers in the tumor.
Oral Radiol., 2022. 38 (2) : 278-287
 12. Takahashi, Y., Sasaki, T., Sasahira, N., Ito, H., Ishizuka, N., Inoue, Y., Mise, Y., Sato, T., Ono, Y., Oba, A., Saiura, A.
Safety and efficacy of inside-stent as bridging therapy for malignant hilar biliary obstruction: Single-centre prospective study.
Br. J. Surg., 2022. 109 (5) : 468-469
 13. Taruno, H., Oba, M. S., Takizawa, O., Kikuchi, K., Matsui, K., Shikano, M.
Impact of the Clinical Trials Act 2018 on clinical trial activity in Japan from 2018 to 2020: A retrospective database study using new and conventional Japanese registries.
BMJ Open, 2022. 12 (7) : e059092
 14. 栗原千絵子, 三村まり子, 小居秀紀, 樽野弘之, 佐藤弥生, 小池竜司, 渡邊裕司
臨床研究法の現状における課題と運用改善に向けた提言 ; GCP、生命・医学系指針及び海外制度との比較から (第2報) : データ駆動型研究

の推進と対象者プライバシー保護の課題 .
臨床評価, 2022. 50 (1) : 21-48

【がん早期臨床開発部】

1. Fukumitsu, M., Ariyasu, R., Ishiyama, M., Mochizuki, T., Takeda, K., Ono, M., Oyakawa, T., Ebina, A., Nishizawa, A., Tomomatsu, J., Kogawa, T., Kitano, S., Shiga, T.
Myocarditis associated with immune checkpoint inhibitors diagnosed by cardiac magnetic resonance imaging.
Int. Cancer Conf. J., 2022. 12 (2) : 109-114
2. Masuda, N., Ono, M., Mukohara, T., Yasojima, H., Shimoi, T., Kobayashi, K., Harano, K., Mizutani, M., Tanioka, M., Takahashi, S., Kogawa, T., Suzuki, T., Okumura, S., Takase, T., Nagai, R., Semba, T., Zhao, Z. M., Ren, M., Yonemori, K.
Phase 1 study of the liposomal formulation of eribulin (E7389-LF) : Results from the breast cancer expansion cohort.
Eur. J. Cancer, 2022. 168: 108-118
3. 古川孝広
感覚器 .
がん支持医療テキストブック : サポートイブケアとサバイバーシップ (日本がんサポートイブケア学会編集) , 東京 , 金原出版 : pp.155-156, 2022
4. 古川孝広
明日から使える免疫関連有害事象マネジメント : 免疫チェックポイント阻害薬の看護ケア : 免疫チェックポイント阻害薬治療の実際 : 看護師が押さえておくべきエッセンス : 免疫チェックポイント阻害薬の併用療法 / 複合がん免疫療法 .
がん看護 , 2022. 27 (2) : 121-125

【がん免疫治療開発部】

1. Fukumitsu, M., Ariyasu, R., Ishiyama, M., Mochizuki, T., Takeda, K., Ono, M., Oyakawa, T., Ebina, A., Nishizawa, A., Tomomatsu, J., Kogawa, T., Kitano, S., Shiga, T.

Myocarditis associated with immune checkpoint inhibitors diagnosed by cardiac magnetic resonance imaging.

Int. Cancer Conf. J., 2022. 12 (2) : 109-114

2. Hanamura, T., Kitano, S., Kagamu, H., Yamashita, M., Terao, M., Tsuda, B., Okamura, T., Kumaki, N., Hozumi, K., Harada, N., Iwamoto, T., Honda, C., Kurozumi, S., Nii-kura, N.
Immunological profiles of the breast cancer microenvironment represented by tumor-infiltrating lymphocytes and PD-L1 expression.
Sci. Rep., 2022. 12 (1) : 8098
3. Ikarashi, D., Kitano, S., Tsuyukubo, T., Takenouchi, K., Nakayama, T., Onagi, H., Sakaguchi, A., Yamashita, M., Mizugaki, H., Maekawa, S., Kato, R., Kato, Y., Sugai, T., Nakatsura, T., Obara, W.
Pretreatment tumour immune microenvironment predicts clinical response and prognosis of muscle-invasive bladder cancer in the neoadjuvant chemotherapy setting.
Br. J. Cancer., 2022. 126 (4) : 606-614
4. Ikezawa, Y., Mizugaki, H., Morita, R., Tateishi, K., Yokoo, K., Sumi, T., Kikuchi, H., Kitamura, Y., Nakamura, A., Kobayashi, M., Aso, M., Kimura, N., Yoshiike, F., Furuta, M., Tanaka, H., Sekikawa, M., Hachiya, T., Nakamura, K., Shimokawa, M., Oizumi, S.
Current status of first-line treatment with pembrolizumab for non-small-cell lung cancer with high PD-L1 expression.
Cancer Sci., 2022. 113 (6) : 2109-2117
5. Ishihara, M., Kitano, S., Kageyama, S., Miyahara, Y., Yamamoto, N., Kato, H., Mishima, H., Hattori, H., Funakoshi, T., Kojima, T., Sasada, T., Sato, E., Okamoto, S., Tomura, D., Nukaya, I., Chono, H., Mineno, J., Kairi, M. F., Diem Hoang Nguyen, P., Simo-

- ni, Y., Nardin, A., Newell, E., Fehlings, M., Ikeda, H., Watanabe, T., Shiku, H.
NY-ESO-1-specific redirected T cells with endogenous TCR knockdown mediate tumor response and cytokine release syndrome.
J. Immunother. Cancer, 2022. 10 (6) : e003811
6. Kagamu, H., Yamasaki, S., Kitano, S., Yamaguchi, O., Mouri, A., Shiono, A., Nishihara, F., Miura, Y., Hashimoto, K., Imai, H., Kaira, K., Kobayashi, K., Kanai, Y., Shibata, T., Horimoto, K.
Single-cell analysis reveals a CD4⁺ T cell cluster that correlates with PD-1 blockade efficacy.
Cancer Res., 2022. 82 (24) : 4641-4653
 7. Karayama, M., Mizoguchi, Y., Inoue, Y., Hozumi, H., Suzuki, Y., Furuhashi, K., Fujisawa, T., Enomoto, N., Nakamura, Y., Inui, N., Suda, T., Kitano, S., Aoki, K., Yamada, Y.
Association between increased peripheral blood CD86-positive plasmacytoid dendritic cells and immune-related adverse events in patients with non-small cell lung cancer.
Glob. Health Med., 2022. 4 (6) : 301-308
 8. Katsuya, Y., Kitano, S., Yamashita, M., Ouchi, M., Yagishita, S., Hamada, A., Nakamura, H., Hosoda, F., Shibata, T., Motoi, N., Nakayama, T., Seto, T., Umemura, S., Hosomi, Y., Satouchi, M., Nishio, M., Kozuki, T., Hida, T., Ohe, Y., Horinouchi, H.
Comprehensive biomarker analysis from phase II study of nivolumab in patients with thymic carcinoma.
Front. Oncol., 2022. 12: 966527
 9. Kitano, S., Fujiwara, Y., Shimizu, T., Iwasa, S., Yonemori, K., Kondo, S., Shimomura, A., Koyama, T., Ebata, T., Ikezawa, H., Hayata, N., Minoshima, Y., Miura, T., Kubota, T., Yamamoto, N.
A feasibility study of lenvatinib plus pembrolizumab in Japanese patients with advanced solid tumors.
Cancer Chemother. Pharmacol., 2022. 90 (6) : 523-529
 10. Ohe, Y., Yamazaki, N., Yamamoto, N., Murakami, H., Yoh, K., Kitano, S., Hashimoto, H., Murayama, A., Nakane, S., Gemma, A.
The real-world safety of atezolizumab as second-line or later treatment in Japanese patients with non-small-cell lung cancer: A post-marketing surveillance study.
Jpn. J. Clin. Oncol., 2022. 52 (6) : 623-632
 11. Ohno, M., Kitano, S., Satomi, K., Yoshida, A., Miyakita, Y., Takahashi, M., Yanagisawa, S., Tamura, Y., Ichimura, K., Narita, Y.
Assessment of radiographic and prognostic characteristics of programmed death-ligand 1 expression in high-grade gliomas.
J. Neurooncol., 2022. 160 (2) : 463-472
 12. Okumura, S., Ishihara, M., Kiyota, N., Yakushijin, K., Takada, K., Kobayashi, S., Ikeda, H., Endo, M., Kato, K., Kitano, S., Matsumine, A., Nagata, Y., Kageyama, S., Shiraishi, T., Yamada, T., Horibe, K., Takesako, K., Miwa, H., Watanabe, T., Miyahara, Y., Shiku, H.
Chimeric antigen receptor T-cell therapy targeting a MAGE A4 peptide and HLA-A*02:01 complex for unresectable advanced or recurrent solid cancer: Protocol for a multi-institutional phase 1 clinical trial.
BMJ Open, 2022. 12 (11) : e065109
 13. Onagi, H., Horimoto, Y., Sakaguchi, A., Ikarashi, D., Yanagisawa, N., Nakayama, T., Nakatsura, T., Ishizuka, Y., Sasaki, R., Watanabe, J., Saito, M., Saeki, H., Hayashi, T., Arakawa, A., Yao, T., Kitano, S.
High platelet-to-lymphocyte ratios in triple-negative breast cancer associates with immunosuppressive status of TILs.
Breast Cancer Res., 2022. 24 (1) : 67

14. Ozaki, Y., Tsurutani, J., Mukohara, T., Iwasa, T., Takahashi, M., Tanabe, Y., Kawabata, H., Masuda, N., Futamura, M., Minami, H., Matsumoto, K., Yoshimura, K., Kitano, S., Takano, T.
Data of programmed death-ligand 1 expression and VEGF: Nivolumab, bevacizumab and paclitaxel for HER2-negative. Data Brief, 2022. 45: 108558
15. Ozaki, Y., Tsurutani, J., Mukohara, T., Iwasa, T., Takahashi, M., Tanabe, Y., Kawabata, H., Masuda, N., Futamura, M., Minami, H., Matsumoto, K., Yoshimura, K., Kitano, S., Takano, T.
Safety and efficacy of nivolumab plus bevacizumab, paclitaxel for HER2-negative metastatic breast cancer: Primary results and biomarker data from a phase 2 trial (WJOG9917B) . Eur. J. Cancer, 2022. 171: 193-202
16. Sato, J., Shimizu, T., Koyama, T., Iwasa, S., Shimomura, A., Kondo, S., Kitano, S., Yonemori, K., Fujiwara, Y., Tamura, K., Suzuki, T., Takase, T., Nagai, R., Yamaguchi, K., Semba, T., Zhao, Z. M., Ren, M., Yamamoto, N.
Phase 1 dose escalation study of the liposomal formulation of eribulin (E7389-LF) in Japanese patients with advanced solid tumors. Clin. Cancer Res., 2022. 28 (9): 1783-1791
17. Seki, M., Kitano, S., Suzuki, S.
Neurological disorders associated with immune checkpoint inhibitors: An association with autoantibodies. Cancer Immunol. Immunother., 2022. 71 (4) : 769-775
18. Ueno, T., Kitano, S., Masuda, N., Ikarashi, D., Yamashita, M., Chiba, T., Kadoya, T., Bando, H., Yamanaka, T., Ohtani, S., Nagai, S., Nakayama, T., Takahashi, M., Saji, S., Aogi, K., Velaga, R., Kawaguchi, K., Morita, S., Haga, H., Ohno, S., Toi, M.
Immune microenvironment, homologous recombination deficiency, and therapeutic response to neoadjuvant chemotherapy in triple-negative breast cancer: Japan Breast Cancer Research Group (JBCRG) 22 TR. BMC Med., 2022. 20 (1) : 136
19. 北野滋久
がん免疫療法研究の進歩：免疫チェックポイント阻害薬によるがん免疫応答の制御：抗 PD-1/L1 抗体療法の現状と課題 . 腫瘍内科, 2022. 29 (2) : 137-143
20. 北野滋久
固形がんに対する CAR-T 細胞療法の開発状況と展望 . 血液内科, 2022. 84 (6) : 937-944
21. 北野滋久
新しいがん治療の State of the Art : 免疫療法 PD-1/CTLA-4 以外の免疫チェックポイント分子を標的とした免疫療法 , およびそれらの併用療法 . がん分子標的治療, 2022. 20 (1) : 58-63
22. 北野滋久
治療の可能性が広がる：抗体医薬：バイスペシフィック抗体、ADC、シングルドメイン抗体、機械学習…新技術と情報科学が実現した新時代のモダリティ:(第2章)疾患別のバイオロジー：がん：免疫チェックポイント阻害剤による免疫関連有害事象の機序 . 実験医学, 2022. 40 (20) : 3346-3349
23. 北野滋久
腫瘍免疫：免疫ネットワークから考える基礎と臨床：免疫チェックポイント阻害薬の成功から続く展望：新規がん免疫治療薬の開発：がん免疫療法に起こる、そして起こりうる副作用と対策 . 医学のあゆみ, 2022. 281 (5) : 554-560
24. 山下万貴子, 北野滋久
Microbiome と免疫チェックポイント阻害薬 . がん分子標的治療, 2022. 19 (2) : 217-221

【がんゲノム医療開発部】

1. Ueno, T., Kitano, S., Masuda, N., Ikarashi, D., Yamashita, M., Chiba, T., Kadoya, T., Bando, H., Yamanaka, T., Ohtani, S., Nagai, S., Nakayama, T., Takahashi, M., Saji, S., Aogi, K., Velaga, R., Kawaguchi, K., Morita, S., Haga, H., Ohno, S., Toi, M.
Immune microenvironment, homologous recombination deficiency, and therapeutic response to neoadjuvant chemotherapy in triple-negative breast cancer: Japan Breast Cancer Research Group (JBCRG) 22 TR.
BMC Med., 2022. 20 (1) : 136

【健診センター】

1. Kitamura, K., Iwase, S., Komoike, Y., Oga-
wa, Y., Utsugi, K., Yamamoto, D., Odagiri,
H.
Evidence-based practice guideline for the
management of lymphedema proposed by
the Japanese Lymphedema Society.
Lymphat. Res. Biol., 2022. 20 (5) : 539-
547
2. 上田和彦
混合型肝癌 .
肝胆膵の画像診断 : CT・MRI を中心に 改訂
第 2 版 (山下康行, 伊東克能, 藤永康成編著) ,
東京, 学研メディカル秀潤社 : pp.152-153,
2022
3. 上田和彦
硬化型肝細胞癌 .
肝胆膵の画像診断 : CT・MRI を中心に 改訂第
2 版 (山下康行, 伊東克能, 藤永康成編著) , 東
京, 学研メディカル秀潤社 pp.142-143, 2022
4. 上田和彦
細胆管細胞癌 .
肝胆膵の画像診断 : CT・MRI を中心に 改訂
第 2 版 (山下康行, 伊東克能, 藤永康成編著) ,
東京, 学研メディカル秀潤社 : pp.150-151,
2022

5. 上田和彦
診断に苦慮した巨大肝嚢胞の一例 : 放射線コメ
ンテーターより .
Liver Cancer, 2022. 27: 18
6. 丹内啓允, 上田和彦
Fibrolamellar hepatocellular carcinoma.
肝胆膵の画像診断 : CT・MRI を中心に 改訂
第 2 版 (山下康行, 伊東克能, 藤永康成編著) ,
東京, 学研メディカル秀潤社 : pp.146-147,
2022
7. 児玉芳尚, 上田和彦
肉腫様変性を来した肝細胞癌 .
肝胆膵の画像診断 : CT・MRI を中心に 改訂
第 2 版 (山下康行, 伊東克能, 藤永康成編著) ,
東京, 学研メディカル秀潤社 : pp.144-145,
2022
8. 宇津木久仁子
婦人科がんサバイバーのヘルスケアガイドブ
ック解説 : 婦人科がんサバイバーや HBOC 女性
の現状 .
日本女性医学学会雑誌, 2022. 29 (3) : 461-
464
9. 宇津木久仁子
後腹膜リンパ節郭清術後の下肢リンパ浮腫予
防 .
産科と婦人科, 2022. 89 (8) : 817-822
10. 宇津木久仁子, 阿部彰子, 渡邊知映
閉経前子宮頸がん患者における広汎子宮全摘術
前後のセクシュアリティおよび QOL の変化に
関する前方視的検討 .
日本性科学会雑誌, 2022. 40 (1) : 3-13
11. 渡辺洋志, 上田和彦
肝内胆管癌 (腫瘤形成型) .
肝胆膵の画像診断 : CT・MRI を中心に 改訂
第 2 版 (山下康行, 伊東克能, 藤永康成編著) ,
東京, 学研メディカル秀潤社 : pp.148-149,
2022

12. 都宮美華, 有馬美和子, 剛崎有加
胃疾患アトラス: 改訂版: 陥凹を呈する病変:
上皮性・非腫瘍性陥凹病変: Mallory-Weiss 症
候群.
消化器内視鏡, 2022. 34 (増刊): 210-211

11. 獲得研究費一覧

受託元	種目/項目	研究テーマ	金額	研究者
内閣府（医薬基盤・健康・栄養研究所）	人工知能を有する統合がん診療支援システム	人工知能を有する統合がん診療支援システム	143,741,894	小口正彦
厚生労働省	がん対策推進総合研究事業	小児・AYA世代がん患者に対する生殖機能温存に関わる心理支援体制の均てん化と安全な長期検体保管体制の確立を志向した研究-患者本位のがん医療の実現を目指して	0	乳腺センター 大野真司
厚生労働省	がん対策推進総合研究事業	現場や地域の実情に即したがん治療と並行する緩和ケアの実装の推進に関する研究	500,000	緩和治療科 松本禎久
厚生労働省	がん対策推進総合研究事業	がん関連苦痛症状の体系的治療の開発と実践および専門的がん疼痛治療の地域連携体制モデル構築に関する研究	500,000	緩和治療科 松本禎久
厚生労働省	エイズ対策政策研究事業	非加熱血液凝固因子製剤によるHIV感染友病等患者に合併する腫瘍への包括的対策に関する研究	300,000	総合腫瘍科 高橋俊二
厚生労働省	がん政策研究事業	科学的根拠に基づくがん情報の迅速な作成と提供のための体制整備のあり方に関する研究	200,000	がん相談支援センター 花出正美
文部科学省	基盤研究（B）	分子疫学研究による胆のうがんリスク要因の解明	150,000	肝胆臓内科 笹平直樹
文部科学省	基盤研究（B）	抗横紋筋抗体の病因論的自己抗体としての意義とPD-1ミオパチーの疾患概念の確立	100,000	がん免疫治療開発部 北野滋久
文部科学省	基盤研究（B）	次世代トランスクリプトーム解析を用いた肺癌個別化医療開発	430,000	がん免疫治療開発部 北野滋久
文部科学省	基盤研究（C）	経口抗がん薬のアドヒアランスをリアルタイムに評価しアドヒアランス向上を目指す研究	1,100,000	薬剤部 川上和宜
文部科学省	基盤研究（C）	照射技術に応じた適切な放射線治療法の開発とその普及	80,000	放射線治療部 吉岡晴生
文部科学省	基盤研究（C）	子宮頸癌に対する本邦での低侵襲手術の再発リスク因子の検証	50,000	婦人科 金尾祐之
文部科学省	基盤研究（C）	遺伝性胃癌における初期病変に着目した病理組織学的特徴とゲノム異常の解明	800,000	病理部 中野薫
文部科学省	基盤研究（C）	CDK4/6阻害剤による抗腫瘍免疫応答活性化の解析と新規多剤併用免疫療法への応用	1,000,000	乳腺内科 小林隆之
文部科学省	基盤研究（C）	AIを用いたCTテクスチャ解析による大腸癌肝転移に対する化学療法の治療効果予測	50,000	大腸外科 日吉幸晴
文部科学省	基盤研究（C）	進行下部直腸癌に対する待機療法の前向きコホートを用いた縦断的循環腫瘍DNA解析	900,000	大腸外科 秋吉高志
文部科学省	基盤研究（C）	Radiogenomicsによる直腸がん放射線化学療法の効果予測マーカーの確立	1,000,000	大腸外科 福長洋介
文部科学省	基盤研究（C）	食道癌手術後の呼吸器合併症減少を目指した革新的リスク評価法の確立	300,000	食道外科 渡邊雅之
文部科学省	基盤研究（C）	新規免疫治療創出を目指したMSI-low上部消化管癌の網羅的免疫・ゲノム解析	900,000	食道外科 今村裕
文部科学省	基盤研究（C）	AIを用いたCTテクスチャ解析による大腸癌肝転移に対する化学療法の治療効果予測	100,000	食道外科 今村裕
文部科学省	基盤研究（C）	革新的治療法開発を目指した食道胃接合部癌の網羅的ゲノム解析	100,000	食道外科 今村裕
文部科学省	基盤研究（C）	食道癌手術後の呼吸器合併症減少を目指した革新的リスク評価法の確立	100,000	食道外科 今村裕
文部科学省	基盤研究（C）	胃切除後の血糖変動を考慮した個別化栄養介入によるダンピング症候群の克服	900,000	胃外科 井田智
文部科学省	基盤研究（C）	子宮頸部腺系病変早期発見のための新しいAI細胞診の確立	400,000	細胞診断部 杉山裕子
文部科学省	基盤研究（C）	肺由来間葉系幹細胞と一酸化炭素による急性肺傷害に対する新規治療法創出	100,000	呼吸器外科 橋本浩平
文部科学省	基盤研究（C）	術者のコツと経験則を拡張現実を用いて共有するシステムの開発	200,000	形成外科 矢野智之
文部科学省	基盤研究（C）	組織血流動態と組織硬さを定量指標化する形成外科手術支援システム	300,000	形成外科 矢野智之
文部科学省	基盤研究（C）	中小規模病院看護師へのフィジカルイグザミネーション学習機会の提供方法の開発と評価	300,000	看護部 中山章子
文部科学省	基盤研究（C）	蛍光多重免疫組織化学染色を用いた非小細胞肺がんの腫瘍微小免疫環境の解析	1,300,000	がん免疫治療開発部 水柿秀紀
文部科学省	基盤研究（C）	転移性乳癌患者における全身免疫病態の網羅的集団動態解析	2,100,000	がん免疫治療開発部 山下万貴子
文部科学省	基盤研究（C）	乳がん脳転移症例におけるHER3等治療標的の探索	700,000	がん早期臨床開発部 古川孝広
文部科学省	挑戦的研究(萌芽)	オンライン遺伝診療：家系単位での遺伝医療を実現する遠隔診療ネットワークの構築	100,000	臨床遺伝医療部 植木有紗
文部科学省	挑戦的研究(萌芽)	神経内分泌前立腺がんのシングルセル解析による病態解明と新規治療戦略の確立	300,000	がん免疫治療開発部 北野滋久
文部科学省	若手研究	切除不能肝細胞癌におけるテクスチャー解析による分子標的薬への治療変更指標の確立	600,000	超音波診断・IVR部 佐藤洋造

受託元	種目/項目	研究テーマ	金額	研究者
文部科学省	若手研究	抗原特異的CD8+T細胞を活性化させる免疫重粒子線治療の開発	1,700,000	大腸外科 栗山健吾
文部科学省	若手研究	肉腫における腫瘍内免疫応答の解析に基づく最適な複合的免疫療法法の検討	300,000	総合腫瘍科 佐藤靖祥
文部科学省	若手研究	狭帯域光併用エンドサイトスコピーによる胃癌の診断法と診断性能の検討	1,000,000	上部消化管内科 堀内裕介
文部科学省	若手研究	タイトジャンクションの構造破綻を起点とした腫瘍とその微小環境特性の解明	1,200,000	消化器化学療法科 中山敬馬
文部科学省	若手研究	EGFR陽性肺癌における小細胞癌転化の分子プロファイル解析と転化機構の解明	900,000	呼吸器内科 内堀健
文部科学省	若手研究	nCounterを用いた遺伝子発現解析による肺扁平上皮癌と頭頸部癌肺転移の鑑別	300,000	呼吸器外科 一瀬淳二
文部科学省	若手研究	オルガノイド技術と新規シジェニックマウスモデルを用いた胆道癌・膵癌の治療開発	1,100,000	肝胆膵内科 春日章良
文部科学省	若手研究	言語化困難な切除適応と治療結果のAI解析に基づく進行大腸癌肝転移の切除適応標準化	1,100,000	肝胆膵外科 小林光助
文部科学省	若手研究	深層学習を用いて多様な呼吸波形を最適化する呼吸同期PET撮像法の開発・評価	1,400,000	核医学部 宮司典明
文部科学省	研究活動スタート支援(基金)	乳癌オルガノイドとペリサイトの相互作用解析による、新規治療標的の探索	1,100,000	乳癌外科 家里明日美
文部科学省	藤田記念医学研究振興基金研究助成事業	乳がん患者における標準治療前後における患者免疫病態のモニタリング研究	1,000,000	乳癌内科 尾崎由記範
日本医療研究開発機構(AMED)	革新的がん医療実用化研究事業	早期非小細胞肺癌に対する体幹部定位放射線治療線量増加ランダム化比較試験	240,000	放射線治療部 徳増健二
日本医療研究開発機構(AMED)	革新的がん医療実用化研究事業	オールジャパン体制による食道がん等消化器難治がんの全ゲノム配列データ及び臨床情報の収集・解析と創薬開発・全ゲノム医療基盤構築	200,000	乳癌センター 大野真司
日本医療研究開発機構(AMED)	革新的がん医療実用化研究事業	非浸潤性乳管癌(DCIS)に対する有効かつ安全な患者QOLの向上をめざした手術省略による新たな標準治療開発のための多施設共同臨床試験	300,000	乳癌内科 原文堅
日本医療研究開発機構(AMED)	革新的がん医療実用化研究事業	高齢者HER2陽性進行乳癌に対するT-DM1療法とベルツズマブ+トラスツマブ+ドセタキセル療法のランダム化比較第III相試験	500,000	乳癌内科 原文堅
日本医療研究開発機構(AMED)	革新的がん医療実用化研究事業	研究開発課題名: Stage I/II舌癌に対する予防的頸部郭清省略の意義を検証するための多施設共同臨床試験	700,000	頭頸科 福島啓文
日本医療研究開発機構(AMED)	革新的がん医療実用化研究事業	臨床病期I/II/III食道癌(T4を除く)に対する胸腔鏡下手術と開胸手術のランダム化比較第III相試験	100,000	食道外科 渡邊雅之
日本医療研究開発機構(AMED)	革新的がん医療実用化研究事業	日本人BRCA未発症変異保持者に対する乳癌リスク低減手法の開発研究	1,200,000	乳癌センター 大野真司
日本医療研究開発機構(AMED)	革新的がん医療実用化研究事業	進行直腸癌に対する導入/強化化学療法を併用した化学放射線療法後の待機療法に関する多施設ランダム化第II相試験	7,100,000	大腸外科 秋吉高志
日本医療研究開発機構(AMED)	革新的がん医療実用化研究事業	進行軟部肉腫に対する二次治療における標準治療の開発のための研究	500,000	総合腫瘍科 高橋俊二
日本医療研究開発機構(AMED)	革新的がん医療実用化研究事業	遺伝子組み換え麻疹ウイルスを用いた抗がんウイルス療法の臨床研究	13,000,000	総合腫瘍科 高橋俊二
日本医療研究開発機構(AMED)	革新的がん医療実用化研究事業	全ゲノム情報等の高精度かつ迅速な患者還元を通じた高度化がんプレジジョン医療の実践	211,500,800	がんゲノム医療開発部 上野貴之
日本医療研究開発機構(AMED)	革新的がん医療実用化研究事業	高悪性度骨軟部腫瘍に対する標準治療確立のための研究	300,000	整形外科 阿江啓介
日本医療研究開発機構(AMED)	革新的がん医療実用化研究事業	切除不能膵癌に対する標準治療の確立に関する研究	1,500,000	肝胆膵内科 尾阪将人
日本医療研究開発機構(AMED)	革新的がん医療実用化研究事業	オールジャパン体制による食道がん等消化器難治がんの全ゲノム配列データ及び臨床情報の収集・解析と創薬開発・全ゲノム医療基盤構築	30,108,000	食道外科 渡邊雅之
日本医療研究開発機構(AMED)	革新的がん医療実用化研究事業	進行胃癌を対象とした大網切除に対する大網温存の非劣性を検証するランダム化比較第III相試験	100,000	胃外科 大橋学
日本医療研究開発機構(AMED)	革新的がん医療実用化研究事業	EGFR 遺伝子変異陽性の進行非小細胞肺癌におけるEGFR阻害薬耐性機序(C797S 耐性変異)を克服する新規治療法の確立を目指した研究	0	呼吸器内科/がん化学療法センター 基礎研究部 内堀健/片山量平
日本医療研究開発機構(AMED)	革新的がん医療実用化研究事業	高齢者多発性骨髄腫に対する標準治療の確立と治療効果・耐性獲得に関わる分子基盤の探索	9,000,000	血液腫瘍科 丸山大
日本医療研究開発機構(AMED)	革新的がん医療実用化研究事業	未治療低腫瘍量濾胞性リンパ腫に対するリツキシマブ早期介入に関するランダム化比較第III相試験	1,000,000	血液腫瘍科 丸山大
日本医療研究開発機構(AMED)	革新的がん医療実用化研究事業	オピオイド不応の神経障害性疼痛に対するプレガバリンとデュロキセチンの国際共同ランダム化比較試験	0	緩和治療科 松本禎久
日本医療研究開発機構(AMED)	革新的がん医療実用化研究事業	未治療高腫瘍量濾胞性リンパ腫に対するオビヌツズマブ+ペンダムスチン療法後のオビヌツズマブ維持療法の省略に関するランダム化第III相試験	1,000,000	画像診断センター 寺内隆司

受託元	種目/項目	研究テーマ	金額	研究者
日本医療研究開発機構 (AMED)	革新的がん医療実用化研究事業	MAGE-A4抗原を発現する切除不能進行・再発腫瘍に対するCAR-T細胞療法の医師主導第I相試験	800,000	がん免疫治療開発部 北野滋久
日本医療研究開発機構 (AMED)	革新的がん医療実用化研究事業	全ゲノム情報を患者に還元するためのゲノム・臨床情報基盤の研究	1,500,000	がん免疫治療開発部 北野滋久
日本医療研究開発機構 (AMED)	革新的がん医療実用化研究事業	高齢者非小細胞肺がん患者に対する抗がん薬のPK/PDに基づく個別化医療研究 (フォローアップ)	300,000	がん免疫治療開発部 水柿秀紀
日本医療研究開発機構 (AMED)	革新的がん医療実用化研究事業	局所進行胃癌に対する術前化学療法の有効性を検証する臨床第III相試験	200,000	胃外科 布部創也
日本医療研究開発機構 (AMED)	臨床研究・治験推進研究事業	子宮内膜異型増殖症・子宮体癌妊孕性温存療法に対するメトホルミンの適応拡大にむけた多施設共同医師主導試験	200,000	婦人科 温泉川真由
日本医療研究開発機構 (AMED)	臨床研究・治験推進研究事業	切除可能な高頻度マイクロサテライト不安定性結腸直腸癌に対して免疫チェックポイント阻害薬を用いた根治治療の有効性・安全性を検討する研究	3,000,000	大腸外科 秋吉高志
日本医療研究開発機構 (AMED)	臨床研究・治験推進研究事業	BRAF V600E変異型切除可能大腸癌遠隔転移に対する個別化周術期治療の医師主導試験の実施	1,000,000	消化器化学療法科 篠崎英司
日本医療研究開発機構 (AMED)	橋渡し研究プログラム	進行性悪性黒色腫治療における抗PD-1抗体とのTM5614の安全性・有効性を検討する第II相試験	3,990,800	皮膚腫瘍科 吉野公二
日本医療研究開発機構 (AMED)	次世代治療・診断実現のための創薬基盤技術開発研究事業	患者層別化マーカー探索技術の開発/がん免疫モニタリングによる患者層別化を行う基盤技術の開発	11,000,000	がん免疫治療開発部 北野滋久
日本医療研究開発機構 (AMED)	新興・再興感染症に対する革新的医薬品等開発推進研究事業	思春期女性へのHPVワクチン公費助成開始後における子宮頸癌のHPV16/18陽性割合の推移に関する疫学研究	500,000	婦人科 金尾祐之
日本医療研究開発機構 (AMED)	予防・健康づくりの社会実装に向けた研究開発基盤整備事業 (健康・医療情報活用技術開発課題)	アプリを活用した在宅の高強度インターバルトレーニングが乳がんサバイバーの倦怠感に与える影響・多施設共同ランダム化比較試験	0	乳腺内科 高野利実
日本医療研究開発機構 (AMED)	医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業 戦略的国際共同研究プログラム (SICORP) 日・リトアニア共同研究	日・リトアニアにおける遺伝性乳癌の遺伝学的特徴の比較検討及び乳房MRIによる早期乳癌の検出能に関する研究	250,000	乳腺センター 大野真司
国立がん研究センター	国立がん研究センター研究開発費	成人固形がんに対する標準治療確立のための基盤研究	0	乳腺内科 原文堅
国立がん研究センター	国立がん研究センター研究開発費	成人固形がんに対する標準治療確立のための基盤研究	700,000	胃外科 布部創也
国立がん研究センター	国立がん研究センター研究開発費	成人固形がんに対する標準治療確立のための基盤研究	0	胃外科 大橋学
国立がん研究センター	国立がん研究センター研究開発費	成人固形がんに対する標準治療確立のための基盤研究	0	血液腫瘍科 丸山大
国立がん研究センター	国立がん研究センター研究開発費	成人固形がんに対する標準治療確立のための基盤研究	0	肝胆臓内科 尾阪将人
国立がん研究センター	国立がん研究センター研究開発費	成人固形がんに対する標準治療確立のための基盤研究	2,500,000	核医学部 寺内隆司
国立がん研究センター	国立がん研究センター研究開発費	成人固形がんに対する標準治療確立のための基盤研究	0	超音波診断・IVR部 松枝清
国立がん研究センター	国立がん研究センター研究開発費	がん情報提供の自動化に向けた研究	0	がん相談支援センター 花出正美
ファイザー株式会社	がんゲノム医療に関する環境整備を推進する為の取り組み日本癌治療学会 / ファイザー 公募型 医学教育プロジェクト助成	"GENE AWARENESS": Initiative to reform awareness of hereditary tumors in medical professionals and Japanese society, in order to utilize genetic information from Cancer Genomic Medicine for treatment and family health.	4,999,875	臨床遺伝医療部 植木有紗
藤田記念医学研究振興基金	研究助成	乳がん患者における標準治療前後における患者免疫病態のモニタリング研究	1,000,000	乳腺内科・先端医療開発科 尾崎 由記範
公益財団法人 金原一郎 医学医療振興財団	第37回基礎医学医療研究助成金	ペリサイトと癌オルガノイドの相互作用を応用した、微小環境を標的とする新規治療戦略の開発	300,000	乳腺外科 家里明日美
日本対がん協会	2022年度リレー・フォー・ライフ・ジャパン『プロジェクト未来』研究助成	オンライン遺伝性乳癌情報の現状調査と患者家族・医療者の需要解析に基づいた、医師ピアレビューと医師市民協働を取り入れたオンライン医療情報の発信	300,000	乳腺外科 家里明日美
一般財団法人 日本健康増進財団	研究助成	任意型内視鏡検診におけるダブルチェック機構としてのArtificial intelligence (AI) の構築	1,000,000	上部消化管内科・健診センター 渡海義隆
日本気管食道科学会	プロジェクト研究	頭頸部癌に対する咽喉頭(頸部食道)摘出術・遊離空腸再建後の胸部食道癌の手術成績に関する全国調査	100,000	食道外科 渡邊 雅之
公益財団法人 内視鏡医学研究振興財団	多施設共同研究助成	未分化型早期胃癌に対する内視鏡的粘膜下層剥離術の更なる適応拡大に関する多機関共同適応的観察研究	1,000,000	上部消化管内科 堀内裕介
手術手技研究会	2022年度症例研究賞	ロボット支援下膵頭十二指腸切除におけるTailored Dissectionの具現化	300,000	肝胆臓外科 井上 陽介

12. 学術研究講演

回	日付	開催時間	演題	発表者
第302回	2022年7月19日		がん患者における妊孕性温存の state of the art	埼玉医科大学総合医療センター産婦人科 教授 高井泰 先生
第303回	2022年7月26日		早期臨床試験実施におけるPhysician scientistの役割	コールドスプリングハーバー研究所 藤井健夫 先生
第304回	2022年9月14日		医学英語論文執筆	東京大学医学部・医学系研究科 康永秀生 先生
第305回	2022年11月16日		「つなぐ、つながる遺伝医療」 - 看護職の立場から -	NTT東日本関東病院 看護主任 遺伝看護専門看護師 御手洗幸子 看護師
第306回	2022年11月25日		「AYA世代のペイシエント・ジャーニーを支える」	昭和大学保健医療学部看護学科 教授 渡邊知映 先生
第307回	2023年1月18日		「なぜ外科医はロボット手術を勧めるか？ ダビンチ以外の最新式ロボットも紹介します！」	がん研有明病院 消化器センター 大腸外科 山口智弘 医師
第308回	2023年1月24日		『高齢頭頸部がん治療中のシングルファザーと小学生 女兒のケース』	関東学院大学看護学部/大学院看護学研究科 看護学研究科長 教授 青木由美恵 先生
第309回	2023年2月15日		2030年の臨床試験を考える (DCT、pragmatic trial、RWD、プラットフォーム試験)	国立がん研究センター中央病院 国際開発部門 中村健一 先生
第310回	2023年1月18日		「なぜ外科医はロボット手術を勧めるか？ ダビンチ以外の最新式ロボットも紹介します！」	がん研有明病院 消化器センター 大腸外科 山口智弘 医師
第311回	2023年3月7日	18:00～19:00	2022年度 Best English Paper 受賞記念講演会	
			【ゴールド賞】	
			Genomic features of Helicobacter pylori-naïve diffuse-type gastric cancer	上部消化管内科 並河健 医師
			【シルバー賞】	
			Serum DUPAN-2 could be an alternative biological marker for CA19-9 non-secretors with pancreatic cancer.	肝胆膵外科 大宮康次郎 医師
			Safety and efficacy of nivolumab plus bevacizumab, paclitaxel for HER2-negative metastatic breast cancer: Primary results and biomarker data from a phase 2 trial (WJOG9917B).	乳腺内科 尾崎由記範 医師
			【ブロンズ賞】	
			Pre-treatment neutrophil-to-lymphocyte ratio (NLR) as a predictive marker of pazopanib treatment for soft-tissue sarcoma.	総合腫瘍科 佐藤靖祥 医師
			Dose-based radiomic analysis (dosimomics) for intensity-modulated radiotherapy in patients with prostate cancer: Correlation between planned dose distribution and biochemical failure.	放射線治療部 村上悠 技師
			Paclitaxel-carboplatin and bevacizumab combination with maintenance bevacizumab therapy for metastatic, recurrent, and persistent uterine cervical cancer: An open-label multicenter phase II trial (JGOG1079).	婦人科 谷川輝美 医師
			Prognostic impact of mediastinal lymph node dissection in octogenarians with lung cancer: JACS1303.	呼吸器外科 中尾将之 医師

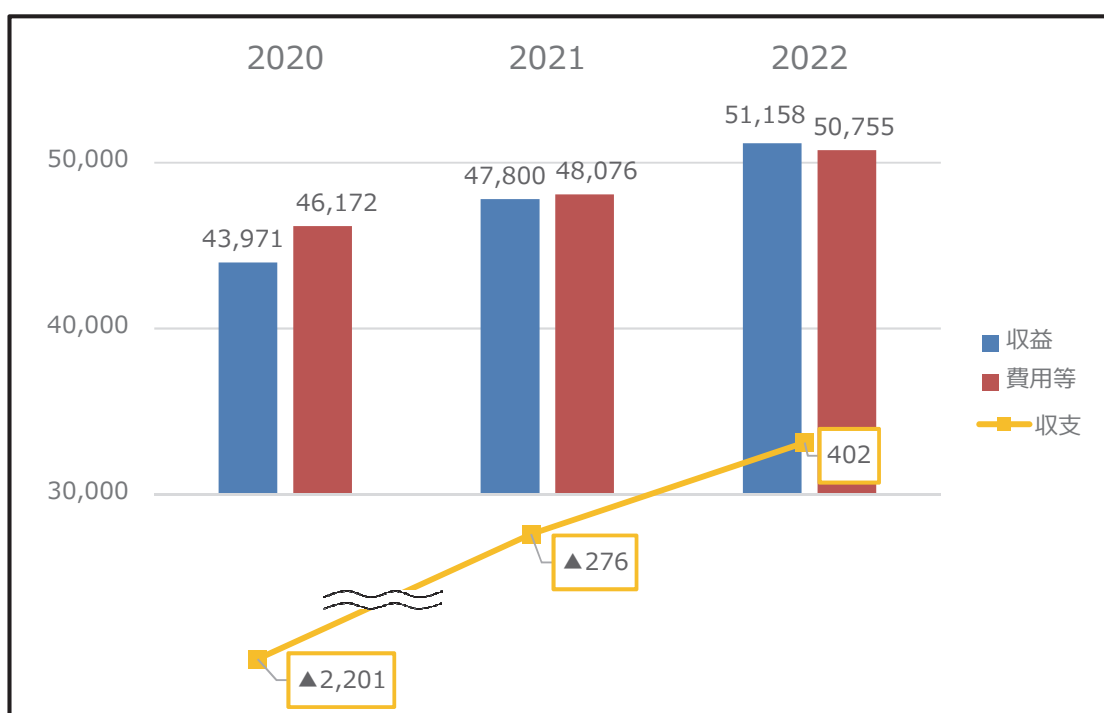
13. 財政状況

正味財産増減計算書 (2020年度-2022年度)

(単位：百万円)

科 目	2020年度	2021年度	2022年度
経常収支の部			
経常収益			
基本財産運用益	3	3	3
事業収益	42,000	45,333	48,841
受取補助金等	933	1,497	762
受取負担金	9	16	21
受取寄付金	617	517	1,103
雑収益	408	434	428
合計	43,971	47,800	51,158
経常費用			
事業費	45,214	47,133	49,857
管理費	872	846	897
合計	46,087	47,979	50,754
評価損益等	▲ 1	▲ 15	13
当期経常収支 ①	▲ 2,116	▲ 193	417
経常外収支の部			
当期経常外収支 ②	▲ 85	▲ 83	▲ 15
当期 正味財産増減 ③=①+②	▲ 2,201	▲ 276	402

※ 端数処理のため、合計が合わないことがあります。





公益財団法人 **がん**研究会